令和元年度

市　政　年　報

栃　木　市

ご　あ　い　さ　つ



令和元年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し、市政運営の成果を後世に伝えるとともに、市民の皆様との情報の共有を図るために作成しております。

令和元年度を振り返りますと、本市は、令和元年東日本台風に伴う記録的な大雨により、これまでに経験したことのない甚大な被害に見舞われました。被災された皆様が、一日も早く今までの生活を取り戻せますよう、国・県とも連携を図りながら、全庁を挙げて復旧・復興に取り組みますとともに、今回の災害から得られた教訓を踏まえ、「栃木市国土強靭化地域計画」を策定いたしまして、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

さて、令和２年度は、新生栃木市が誕生して１０年の節目を迎える年であります。この記念すべき年に、市民が主体の住みよいまちづくりを一層推進するため、「栃木市民憲章」を制定することといたしました。

また、栃木駅周辺地区の魅力とにぎわいの創出を目指し策定いたしました、「シビックコア地区整備計画」におきましては、栃木税務署などが入居する、国の合同庁舎が完成し、観光案内所などの公的な機能を持つ、「（仮称）シビックセンター」につきましても、早期の完成に向け、整備が進められております。

今後におきましては、新市の一体感のさらなる醸成を図るとともに、市民の皆様が安心して暮らせる心の通った「強く優しいまちづくり」を目指して取り組んでまいりますので、市議会をはじめ、皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和２年８月

栃木市長　大 川 秀 子

新元号「令和」記念

特設窓口設置





令和元年東日本台風

被害からの復旧・復興

栃木市北部健康福祉センター

「ゆったり～な」竣工



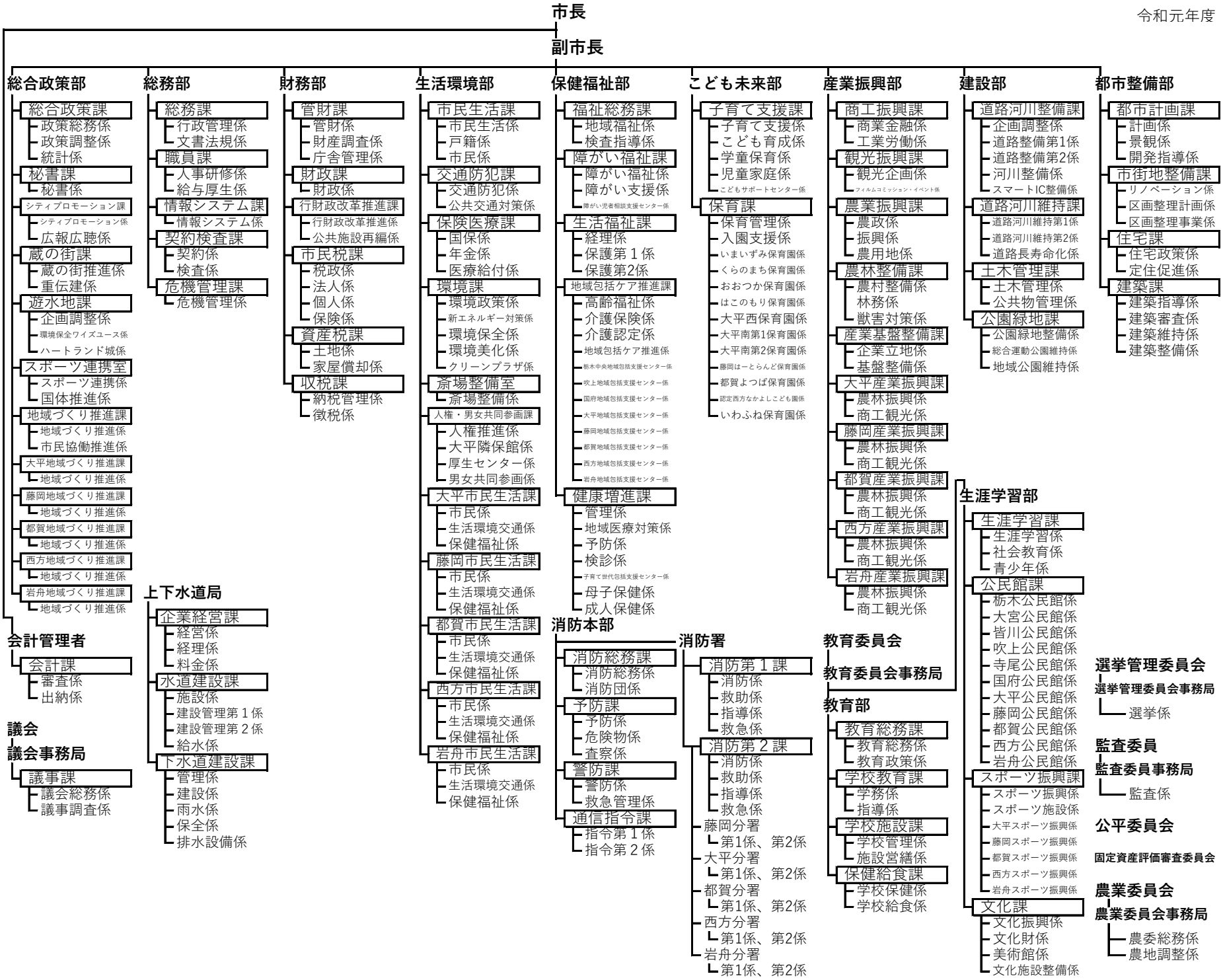
目　　次

組 織 図

第１章　　総合政策部
　第１節　　総　合　政　策　課…… 　１
　第２節　　秘　　書　　課…… １０
　第３節　　シティプロモーション課…… １２
　第４節　　蔵　の　街　課…… １９
　第５節　　遊　水　地　課…… ２６
　第６節　　スポーツ連携室…… ３３
　第７節　　地域づくり推進課…… ３７
　第８節　　大平地域づくり推進課…… ５０
　第９節　　藤岡地域づくり推進課…… ５６
　第10節　　都賀地域づくり推進課…… ６２
　第11節　　西方地域づくり推進課…… ６９
　第12節　　岩舟地域づくり推進課…… ７４
第２章　　総務部
　第１節　　総　　務　　課…… ８０
　第２節　　職　　員　　課…… ９３
　第３節　　情報システム課……１０３
　第４節　　契　約　検　査　課……１０７
　第５節　　危　機　管　理　課……１１１
第３章　　財務部
　第１節　　管　　財　　課……１１７
　第２節　　財　　政　　課……１２３
　第３節　　行財政改革推進課……１３１
　第４節　　市　民　税　課……１３４
　第５節　　資　産　税　課……１４４
　第６節　　収　　税　　課……１４８
第４章　　生活環境部
　第１節　　市　民　生　活　課……１５３
　第２節　　交　通　防　犯　課……１７０
　第３節　　保　険　医　療　課……１７９
　第４節　　環　　境　　課……１８９
　第５節　　斎　場　整　備　室……２０９
　第６節　　人権・男女共同参画課……２１２
　第７節　　大平市民生活課……２３２
　第８節　　藤岡市民生活課……２４７
　第９節　　都賀市民生活課……２６３
　第10節　　西方市民生活課……２７８
　第11節　　岩舟市民生活課……２９３
第５章　　保健福祉部
　第１節　　福　祉　総　務　課……３０９
　第２節　　障がい福祉課……３１６
　第３節　　生　活　福　祉　課……３２７
　第４節　　地域包括ケア推進課……３３３
　第５節　　健　康　増　進　課……３６４
第６章　　こども未来部
　第１節　　子　育　て　支　援　課……３９２

第２節　保　育　課……４１７
第７章　産業振興部
第１節　商工振興課……４３２
第２節　観光振興課……４５６
第３節　農業振興課……４７２
第４節　農林整備課……４８４
第５節　産業基盤整備課……４９２
第６節　大平産業振興課……４９８
第７節　藤岡産業振興課……５０６
第８節　都賀産業振興課……５１３
第９節　西方産業振興課……５１９
第10節　岩舟産業振興課……５２４
第８章　建設部
第１節　道路河川整備課……５３１
第２節　道路河川維持課……５４１
第３節　土木管理課……５４７
第４節　公園緑地課……５４９
第９章　都市整備部
第１節　都市計画課……５５９
第２節　市街地整備課……５６８
第３節　住　宅　課……５７５
第４節　建　築　課……５８０
第10章　会計課……５８９
第11章　議会事務局
第１節　議　事　課……５９９
第12章　上下水道局
第１節　企業経営課……６１８
第２節　水道建設課……６２３
第３節　下水道建設課……６３３
第13章　消防本部
第１節　消防総務課……６４８
第２節　予　防　課……６５７
第３節　警　防　課……６６２
第４節　通信指令課……６６８
第５節　消　防　署……６７１
第14章　教育部
第１節　教育総務課……６８１
第２節　学校教育課……６８６
第３節　学校施設課……７０１
第４節　保健給食課……７１０
第15章　生涯学習部
第１節　生涯学習課……７１９
第２節　公民館　課……７５６
第３節　スポーツ振興課……７９４
第４節　文　化　課……８１８
第16章　選挙管理委員会事務局……８３７
第17章　監査委員事務局……８４６
第18章　公平委員会……８５０
第19章　固定資産評価審査委員会……８５１
第20章　農業委員会事務局……８５２

令和元年度


市長
副市長
総合政策部
総合政策課
政策総務係
政策調整係
統計係
秘書課
秘書係
シティプロモーション課
シティプロモーション係
広報広聴係
蔵の街課
蔵の街推進係
重伝建係
遊水地課
企画調整係
環境保全ワイズユース係
ハートランド城係
スポーツ連携室
スポーツ連携係
国体推進係
地域づくり推進課
地域づくり推進係
市民協働推進係
大平地域づくり推進課
地域づくり推進係
藤岡地域づくり推進課
地域づくり推進係
都賀地域づくり推進課
地域づくり推進係
西方地域づくり推進課
地域づくり推進係
岩舟地域づくり推進課
地域づくり推進係
会計管理者
会計課
審査係
出納係
議会
議会事務局
議事課
議会総務係
議事調査係
総務部
総務課
行政管理係
文書法規係
職員課
人事研修係
給与厚生係
情報システム課
情報システム係
契約検査課
契約係
検査係
危機管理課
危機管理係
上下水道局
企業経営課
経営係
経理係
料金係
水道建設課
施設係
建設管理第１係
建設管理第２係
給水係
下水道建設課
管理係
建設係
雨水係
保全係
排水設備係
財務部
管財課
管財係
財産調査係
庁舎管理係
財政課
財政係
行財政改革推進課
行財政改革推進係
公共施設再編係
市民税課
税政係
法人係
個人係
保険係
資産税課
土地係
家屋償却係
収税課
納税管理係
徴税係
生活環境部
市民生活課
市民生活係
戸籍係
市民係
交通防犯課
交通防犯係
公共交通対策係
保険医療課
国保係
年金係
医療給付係
環境課
環境政策係
新エネルギー対策係
環境保全係
環境美化係
クリーンプラザ係
斎場整備室
斎場整備係
人権・男女共同参画課
人権推進係
大平隣保館係
厚生センター係
男女共同参画係
大平市民生活課
市民係
生活環境交通係
保健福祉係
藤岡市民生活課
市民係
生活環境交通係
保健福祉係
都賀市民生活課
市民係
生活環境交通係
保健福祉係
西方市民生活課
市民係
生活環境交通係
保健福祉係
岩舟市民生活課
市民係
生活環境交通係
保健福祉係
保健福祉部
福祉総務課
地域福祉係
検査指導係
障がい福祉課
障がい福祉係
障がい支援係
障がい児者相談支援センター係
生活福祉課
経理係
保護第１係
保護第2係
地域包括ケア推進課
高齢福祉係
介護保険係
介護認定係
地域包括ケア推進係
栃木中央地域包括支援センター係
吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係
大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係
都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係
岩舟地域包括支援センター係
健康増進課
管理係
地域医療対策係
予防係
検診係
子育て世代包括支援センター係
母子保健係
成人保健係
消防本部
消防総務課
消防総務係
消防団係
予防課
予防係
危険物係
査察係
警防課
警防係
救急管理係
通信指令課
指令第１係
指令第２係
消防署
消防第１課
消防係
救助係
指導係
救急係
消防第２課
消防係
救助係
指導係
救急係
藤岡分署
第1係、第2係
大平分署
第1係、第2係
都賀分署
第1係、第2係
西方分署
第1係、第2係
岩舟分署
第1係、第2係
こども未来部
子育て支援課
子育て支援係
こども育成係
学童保育係
児童家庭係
こどもサポートセンター係
保育課
保育管理係
入園支援係
いまいずみ保育園係
くらのまち保育園係
おおつか保育園係
はこのもり保育園係
大平西保育園係
大平南第1保育園係
大平南第2保育園係
藤岡はーとらんど保育園係
都賀よつば保育園係
認定西方なかよしこども園係
いわふね保育園係
産業振興部
商工振興課
商業金融係
工業労働係
観光振興課
観光企画係
フィルムコミッション・イベント係
農業振興課
農政係
振興係
農用地係
農林整備課
農村整備係
林務係
獣害対策係
産業基盤整備課
企業立地係
基盤整備係
大平産業振興課
農林振興係
商工観光係
藤岡産業振興課
農林振興係
商工観光係
都賀産業振興課
農林振興係
商工観光係
西方産業振興課
農林振興係
商工観光係
岩舟産業振興課
農林振興係
商工観光係
教育委員会
教育委員会事務局
教育部
教育総務課
教育総務係
教育政策係
学校教育課
学務係
指導係
学校施設課
学校管理係
施設営繕係
保健給食課
学校保健係
学校給食係
建設部
道路河川整備課
企画調整係
道路整備第1係
道路整備第2係
河川整備係
スマートIC整備係
道路河川維持課
道路河川維持第1係
道路河川維持第2係
道路長寿命化係
土木管理課
土木管理係
公共物管理係
公園緑地課
公園緑地整備係
総合運動公園維持係
地域公園維持係
生涯学習部
生涯学習課
生涯学習係
社会教育係
青少年係
公民館課
栃木公民館係
大宮公民館係
皆川公民館係
吹上公民館係
寺尾公民館係
国府公民館係
大平公民館係
藤岡公民館係
都賀公民館係
西方公民館係
岩舟公民館係
スポーツ振興課
スポーツ振興係
スポーツ施設係
大平スポーツ振興係
藤岡スポーツ振興係
都賀スポーツ振興係
西方スポーツ振興係
岩舟スポーツ振興係
文化課
文化振興係
文化財係
美術館係
文化施設整備係
都市整備部
都市計画課
計画係
景観係
開発指導係
市街地整備課
リノベーション係
区画整理計画係
区画整理事業係
住宅課
住宅政策係
定住促進係
建築課
建築指導係
建築審査係
建築維持係
建築整備係
選挙管理委員会
選挙管理委員会事務局
選挙係
監査委員
監査委員事務局
監査係
公平委員会
固定資産評価審査委員会
農業委員会
農業委員会事務局
農委総務係
農地調整係

第１章　総合政策部

第１節　総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画調整、総合計画の進行管理、特命事業の企画調整、国際及び国内交流事業、及び各種統計調査の実施等である。

市政運営の根幹である総合計画については、全ての事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、ＰＤＣＡサイクルによる進捗管理を行った。また、計画的な市政運営を推進するため、令和2年度、令和3年度の実施計画を策定した。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、市長が中国浙江省金華市の訪問団の表敬訪問を受けるなどの交流を実施したが、予定していた市長の金華市訪問は、10月の令和元年東日本台風による大雨被害のため中止とした。このほか、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業については、友好親善都市である北海道滝川市や、東京都中央区との交流を引き続き推進したが、市内で開催を予定していた連携する自治体が参加する会議・視察等は、前述の台風被害により中止となった。

統計関係では、学校基本調査、工業統計調査、経済センサス―基礎調査、全国家計構造調査、農林業センサスの基幹統計調査のほか、令和2年国勢調査の調査区設定事務、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

政策総務係

1　国際交流関係

(1)　友好・姉妹都市との交流

ア　中国浙江省金華市

(ｱ)　金華市からの訪問団受入

・実施日　　8月30日（金）

・受入団体　　金華市政治協商会議訪問団

(ｲ)　金華市への訪問事業（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　10月28日（月）～30日（水）

・訪問予定者　栃木市長　外3名

イ　米国インディアナ州エバンズビル市

令和元年度姉妹都市留学プログラムにより、1名を派遣した。

(2)　外国人住民支援事業

ア　栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

また、多くの言語に対応するため、栃木市国際交流協会に翻訳機を設置した。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	199
税金・年金・保険	203
学校教育	69
ビザ・在留資格・帰化	105
福祉・医療費・生活費	80
その他	399
合　　計	1,055

イ　多言語情報コーナー

広報とちぎの一部を抜粋し、翻訳したものを発行した。また、ＦＭくららにおいて、多言語による情報の提供を行った。（毎月1回）

・対応言語：5箇国語（英語、中国語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語）

2　国内交流関係

(1)　北海道滝川市

友好親善都市である滝川市と交流を行った。

ア　2019たきかわ菜の花まつり

・実 施 日　5月18日（土）、19日（日）

・会　　場　丸加高原伝習館

・内　　容　職員1名参加（物産販売、観光ＰＲ）

イ　第40回栃木市の産業と物産展（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

ウ　令和元年東日本台風被害に対する本市への支援

・職員延べ20名の派遣

・土嚢袋5,000枚の寄附

・滝川市長の栃木市訪問及び寄附金の贈与

(2)　東京都中央区

東京都中央区と交流を行った。中央区との交流は、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことを契機としている。

ア　第30回中央区大江戸まつり盆おどり大会

・実 施 日　8月23日（金）、24日（土）

・会　　場　中央区立浜町公園

・内　　容　職員6名、民間団体6名参加（物産販売、観光ＰＲ）

3　両毛線整備促進期成同盟会（高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内　　容	場　　所
6月 4日（火）	担当者会議	桐生市役所
7月23日（火）	総会	桐生商工会議所
10月11日（金）	担当者会議	桐生市役所
1月28日（火）	要望活動	ＪＲ東日本株式会社　高崎支社
3月	ポスター配布	各市町

4　東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の地域振興を図った。

5　東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内　　容	場　　所	備考
7月 1日（月）	幹事会	小山市役所	
9月27日（金）	総会（文書総会）	―	
3月12日（木）	要望活動	ＪＲ東日本株式会社　大宮支社	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

6　北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

(1)　活動内容

実施日	内　　容	場　　所	備考
5月17日（金）	総会	高崎市役所	
11月 7日（木） ～ 8日（金）	視察研修	栃木市	中止※
2月14日（金）	担当課長会議	高崎市役所	

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2)　令和元年東日本台風被害に対する本市への支援

・構成市町より土嚢袋計 5,500 枚の寄附

7　関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）

茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

(1)　活動内容

実施日	内　　容	場　　所	備考
5月23日（木）	幹事会	古河市役所	
7月10日（水）	幹事会	古河市役所	
10月10日（水）	幹事会	栃木市役所	
10月15日（火）	サミット会議 （テーマ：空き家対策・定住促進）	栃木市役所	中止※
2月17日（月）	幹事会	古河市役所	

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2)　令和元年東日本台風被害に対する本市への支援

・構成市町から職員延べ126名の派遣

政策調整係

1　栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた、後期基本計画からなる、令和4年度までの計画であり、市の将来都市像として「“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市」を定めている。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、令和2年度・令和3年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

2　庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

・開催回数　24回

・内　　容　審議事項　　85件
　　報告事項　　27件
　　連絡事項　　4件

3　部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

・開催回数　11回
・内　　容　審議事項　　54件
　　報告事項　　5件
　　連絡事項　　1件

4　幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

・開催回数　11回
・内　　容　審議事項　　31件
　　報告事項　　13件
　　連絡事項　　0件

5　土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

(1)　廃棄物処理施設設置等について
・文書照会：7件

(2)　大規模開発事業（太陽光発電所）について
・会議開催：1回

6　土地開発基金に関すること

(1)　基金の額　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元年度中増減高	令和元年度末現在高
110,585,166	22,083	110,607,249

(2)　運用の状況　（単位：円）

区　分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	－	－	－
現　金	110,585,166	22,083	110,607,249
計	110,585,166	22,083	110,607,249

7　栃木市土地開発公社に関すること

オリン晃電社工場跡地購入問題に関し、損害賠償金回収のため、宇都宮地方裁判所に当該土地建物の競売を申し入れた結果、令和元年10月、薗部町4丁目のオリン晃電社工場跡地は31,000千円で売却決定となった。今後も引き続き、損害賠償金の回収に努めていく。

8　栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載や新聞広告などを通して、ＰＲに努めた。

また、令和元年東日本台風による災害寄附を、10月15日から2月末まで各ポータルサイトを通じて受入れした。

内　容	数　量
寄附件数 （内、令和元年東日本台風災害寄附件数）	12,067件 （696件）
寄附金額 （内、令和元年東日本台風災害寄附金額）	336,582,709円 （15,114,548円）
返礼品数	548品

9　栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金を活用して、栃木市観光基本計画に記されている具体的事業の企画・実施、江戸料理・江戸文化を活かした観光促進及び県内連携によりツール・ド・とちぎを実施した。

また、栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業に対する意見や評価を聴取した。

更に、国長期ビジョン及び国総合戦略の改定を踏まえ、今後5か年の目標や施策の基本的方針と具体的な施策をまとめた「第2期栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年3月に策定した。

10　定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

また、ＰＤＣＡサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（ＫＰＩ）を設定するため、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定している。

令和元年度においては、前年度に設定した成果指標（ＫＰＩ）の進捗管理を行った。

11　小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者、小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈された。また、同氏の功績を顕彰するための事業の財源に充てることを目的として、栃木商工会議所より1,000万円の寄附があり、これを原資として小平浪平顕彰基金を設置した。

(1)　基金の額　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元年度中増減高	令和元年度末現在高
10,000,000	8,906,419	18,906,419

(2)　運用の状況　（単位：円）

種　別	金　額

ふるさと応援寄付	8,906,000
積立金利子	419
合　計	8,906,419

12　あわせて100歳ヒアリング事業に関すること

持続可能なまちづくりにつなげていくため、戦前の環境に対する負荷の少ない暮らしを体験している、現在90歳前後の方を対象としてヒアリングを実施した。

・件　　数　16件

13　とちぎ結婚支援センター登録補助金交付に関すること

「とちぎ結婚支援センター」に登録を行った市民に対して入会金の一部を補助した。

・受付件数　37件

・補助金額　111,000円

14　栃木市古民家等活用事業懇談会に関すること

市内中心部に点在する古民家（見世蔵等）を活用した古民家ホテルの事業化について、市役所外部の関係者に意見を求める場として懇談会を実施した。

・開催回数　3回

・延参加者数　31人

統計係

1　基幹統計調査

(1)　学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

・調査期日　5月1日

・調査校

区　分	対象数
小学校	30校
中学校	15校
幼稚園	5園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	3校
各種学校	3校

(2)　工業統計調査（経済産業省）

工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・出荷額等の調査を実施した。

・調査期日　6月1日

・調査対象　市内の製造業を主とする事業所
・調査区数　238調査区
・調査員　　46人
・指導員　　3人

(3)　経済センサス―基礎調査（総務省）

すべての産業分野における事業所及び企業の基本的構造を全国及び地域別に明らかにし、各種統計調査の母集団情報を整備するため調査を実施した。

・調査期間　6月～3月
・調査対象　すべての事業所及び企業
・調査区数　238調査区
・調査員　　20人

(4)　全国家計構造調査(総務省)

家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにするため、家計の実態を調査した。

・調査期間　10月及び11月
・調査対象　基本調査　9調査単位区　108世帯
　　簡易調査　9調査単位区　108世帯
（1調査単位区：2人以上世帯　10世帯、単身世帯　2世帯）
・調査区数　18調査区
・調査員　　18人（基本調査　9人、簡易調査　9人）
・指導員　　6人

(5)　農林業センサス(農林水産省)

我が国の農林業の生産構造や就業構造の実態を明らかにするため調査を実施した。

・調査期日　2月1日
・調査対象　農業や林業を行っている農家、林家や法人
・調査区数　416調査区
・調査員　　343人
・指導員　　20人

(6)　国勢調査(総務省)

令和2年国勢調査の調査区を設定した。

・調査区設定日　10月1日
・調査区数　1075調査区

2　県単統計調査

栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

3　その他の事業

(1)　統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

・統計調査員数　414人

(2)　市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「令和元年版統計データ」として掲載した。

(3)　令和2年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、市内一部のコンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び書店にて販売される旨の記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

第２節　秘書課

〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰、及び市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会を、関係団体等の協力の下実施した。

秘書係

1　市長のホームページの管理

・市長のメッセージの更新　　随時
・市長の主な動きの更新　　月１回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
・市長の交際費支出状況の更新　月１回（各月ごとにその翌月１日頃）

2　下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。

3　表彰

市政功労者等の表彰式を開催した。

・実施日　11 月 12 日（火）
・場　所　市役所　正庁
・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第３条第１項による表彰（各種委員等における永年在職者）

寺尾財産区議会議員	在職 12 年	田　中　芳　男
民生委員児童委員	在職 20 年　3 か月	柏　倉　　誠
民生委員児童委員	在職 20 年　7 か月	柏　崎　桂　二
民生委員児童委員	在職 20 年　11 か月	筑比地　幸　子
民生委員児童委員	在職 20 年　11 か月	藤　沼　ト　ヨ
民生委員児童委員	在職 20 年　11 か月	山　田　加代子
学校医	在職 20 年　7 か月	横　山　孝　典
スポーツ推進委員	在職 20 年　7 か月	渡　邊　隆　夫
消防団員	在職 31 年　8 か月	石　巻　聖　樹
消防団員	在職 20 年　8 か月	大阿久　光　広
消防団員	在職 25 年　7 か月	大　竹　竜　至
消防団員	在職 36 年　8 か月	齋　藤　政　男
消防団員	在職 20 年　8 か月	田　中　信　明
消防団員	在職 40 年　8 か月	牧　田　久　雄
消防団員	在職 27 年　8 か月	室　井　文　康

（本人の希望により、1名掲載なし）

・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第4条第1項による表彰

徳　行　　大　杉　清　一

徳　行　　大　杉　安　子

徳　行　　五月女　博　勇

（本人の希望により、2名掲載なし）

・市民栄誉賞表彰（敬称略）

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞（探査機「はやぶさ２」プロジェクトミッションマネージャ）

吉　川　　真

市民栄誉賞（タッチラグビーワールドカップ銅メダル）

石　川　智　也

市民栄誉賞（ウエイトリフティング全日本選手権優勝）

大　塚　優　子

市民栄誉賞（国民体育大会弓道競技近的成年男子の部優勝）

寺　﨑　隼　登

市民栄誉賞（国民体育大会弓道競技遠的少年男子の部優勝）

熊　倉　拓　磨

市民栄誉賞（全日本ターゲット・バードゴルフ全国大会一般男子の部優勝）

溝　井　代　次

市民栄誉賞（大太鼓一本打ち全国大会一般の部最優秀賞）

上　　光

市民栄誉賞（日仏アートハーモニーHIBIKI展大賞）

千金楽　恒　水

4　新春賀詞交歓会

・実 施 日　1月7日（火）

・場　　所　サンプラザ

・主催団体　市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会

・参加者数　355人

（市188人、市議会28人、商工会議所84人、商工会30人（大平9人、藤岡7人、都賀3人、西方3人、岩舟8人）、ＪＡしもつけ9人、ＪＡかみつが2人、自治会連合会14人）

第３節　シティプロモーション課

〔総括概要〕

シティプロモーション課の主な分掌事務は、シティプロモーション業務、マスコットキャラクター活用業務及び広報広聴業務である。

シティプロモーション業務については、「“ある”が嬉しいゆるやか栃木市」のキャッチコピーのもと、本市に“ある”様々な魅力を市内外に知ってもらうため、冊子の制作を行ったほか、市民目線でのシティプロモーションを推進するため、高校生を対象とした「ゆる栃くらすた」を募集し、ＳＮＳ（ソーシャルネットワーキングサービス）等を活用した本市の魅力発信を行った。また、本市の知名度向上のため、国内外のイベントに出展した。更に、写真や動画を通じて、本市の魅力を再発見するために、「栃木市！大好き！フォト＆ムービーコンテスト」を開催した。

マスコットキャラクター活用業務については、平成 26 年 4 月 5 日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くＰＲすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、県外にて開催された大規模なキャラクターイベントに参加し、本市への誘客や復興情報などの発信に努めた。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月１回発行した。また、昨年度リニューアルを行ったホームページの内容の充実をはかるとともに、ＳＮＳを活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。更に、栃木市コミュニティＦＭ「ＦＭくらら 857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、それぞれの地域ごとのニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

また、老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換し、市政に反映するとともに、地域の活性化に向けたまちづくりに参画していく意欲の向上に寄与することを目的とした、多世代まちづくり意見交換会を実施予定であったが、令和元年東日本台風による被災の影響で開催中止となった。

シティプロモーション係

1　シティプロモーション業務

(1)　シティプロモーション事業

ア　東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、本市の知名度向上のため、

海外で開催された日本文化のイベントへ出展した。

・「Japan Expo」　7月4日（木）～7日（日）
　フランス　パリ市　ノール・ヴィルパント展示場

イ　本市をＰＲするため、シティプロモーション冊子を制作した。

・シティプロモーション冊子　Tochigi City Real Visual Magazine 「aru vol.03」（Ｂ5判、40ページ、1,000部）

ウ　本市をＰＲするため、栃木市シティプロモーション動画を新宿で放映した。

・栃木市シティプロモーション動画放映（45秒版）10月1日（火）～10月31日（木）
　新宿アルタビジョン

エ　高校生を対象に「ゆる栃くらすた」を募集し、ワークショップ開催を通じて、SNS等を活用した本市の魅力発信を行った。

・開催日　12月15日（日）
・参加者　13名

オ　本市の魅力を再発見するため、市内で撮影した写真や動画を募集する「栃木市！大好き！フォト＆ムービーコンテスト」を開催した。

・募集期間　令和元年12月2日（月）～令和2年1月24日（金）
・応募作品数　写真53名174点　動画8名8点

(2)　栃木市ふるさと大使

ア　本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、市にゆかりのある方に委嘱している。

・栃木市ふるさと大使　24人（赤荻一也氏、石川恋氏、上原チョー氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井択也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、富山貴光氏、蜂須賀孝治氏、半屋弘蔵氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏）
　2団体（栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE）

イ　ふるさと大使による情報発信を強化するため、FMくらら857への出演、イベントへの出演、シティプロモーション冊子へのインタビュー記事掲載を行った。

・ふるさと大使ラジオ出演（FMくらら857）（八津弘幸氏）
・栃木市高校生合同文化祭出演（菊池優氏）
・Tochigi City Real Visual Magazine 「aru.vol.03」インタビュー記事掲載（八津弘幸氏、石川恋氏）

2　マスコットキャラクター活用業務

(1)　とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のＰＲと共に市民の一体感の醸成に努めた。

・派遣回数　185回　（市内148回　市外37回）　月平均　約15回

(2)　デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

・承認件数　196件　（販売品111件　非売品85件）

・商品　文房具、バッグ、Tシャツ、ぬいぐるみ、フォトスタンド　等

(3)　とち介関連のイベント開催

とち介に関連する各種イベントを開催した。

・きゃわふぇすｉｎ栃木市 にかいめっ☆

4月20日（土） 栃木市総合運動公園総合体育館　来場者数　約3,400人

・とち介夢のポストデザインコンテスト

応募作品　49点

・とち介のクリスマス会　12月18日（水）、21日（土）

栃木市役所本庁舎1階市民スペース　来場者数　延べ約250人

(4)　とち介公式ＳＮＳによる情報発信

とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

・ツイッター　フォロワー数　10,386人

・フェイスブック　フォロワー数　2,193人

・インスタグラム　フォロワー数　3,530人

(5)　マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

・受入件数　265件

・受入額　6,435,000円

広報広聴係

1　広報業務

(1)　広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のＰＲに努めた。

ア　広報とちぎ

・発行回数　定期12回（毎月1回）

・発行部数　53,500部

・仕　　様　Ａ3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
109(5月号)	8	8	115(11月号)	8	8
110(6月号)	8	8	116(12月号)	8	8
111(7月号)	8	8	117(1月号)	8	8

112(8月号)	8	8	118(2月号)	8	8
113(9月号)	8	8	119(3月号)	8	8
114(10月号)	8	8	120(4月号)	8	8

イ　広報とちぎ点字版

・発行回数　定期6回（2か月に1回）

・発行部数　25部

・仕　　様　Ｂ5判点字用紙（約30ページ）

ウ　声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び音訳グループ「いずみ」の協力を得て発行

・発行回数　定期12回（毎月1回）

・仕　　様　ＣＤ・ＳＤカード・カセットに音声収録

エ　令和元年東日本台風災害支援情報紙の発行

令和元年東日本台風災害支援情報紙を作成し、市民に広く周知を行った。

・発 行 日　第1号　10月27日
　　第2号　11月 3日
　　第3号　11月10日
　　第4号　11月17日
　　第5号　11月24日
　　第6号　12月 1日

・発行部数　57,000部

・配布方法　新聞折込・市内各施設の設置・市ホームページ

(2)　ホームページによる広報

前年度にリニューアルを行ったホームページの機能を活かしながら、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイドや災害情報等の内容の充実化と積極的な市内外への発信を行った。

・アクセス件数（ページビュー数）7,379,530件

(3)　ＳＮＳを活用した広報

ＳＮＳによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

・投稿内容　行政情報、観光情報、災害情報等

・投稿数　フェイスブック　656件　ツイッター　1,695件

(4)　テレビ・ラジオ等による広報

ア　ＣＡＴＶコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として､イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日5回程度放送）

・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日9回、毎日放送した。

・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月～木曜日に約1分間放送した。

・新春特別番組「新年のご挨拶　栃木市」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

10分番組で、1月1日（水）～5日（日）に放送した。

イ　とちぎテレビ

市政のＰＲを行うため、（株）とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「2020年　わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（水）、3日（金）に放送した。

ウ　栃木放送（ＣＲＴ）

市政のＰＲを行うため、（株）栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（水）、3日（金）に放送した。

エ　エフエム栃木

市政のＰＲを行うため、（株）エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新春市長インタビュー」

90分番組のうち10分間で、1月1日（水）に放送した。

(5)　コミュニティＦＭ

栃木市コミュニティＦＭ「ＦＭくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア　市の広報番組

・「とち介ＰのＨＡＰＰＹ　ＴＯＷＮ」　平日の11時～11時55分

・インフォマーシャル　市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。

・ＣＭ　市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ　災害放送

・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6)　報道機関等への情報提供

ア　記者会見

・定例記者会見　毎月1回

・予算記者会見　年1回

・臨時記者会見　随時(令和元年度1回)

イ　市政情報の提供（ＦＡＸにより随時）

・情報提供件数　428件

(7)　広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員（庶務担当係長）を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を毎年実施しており、今年度も3月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

2　広聴業務

(1)　まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

・栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
8月 5日（月）	71	第5地区コミュニティセンター
8月 6日（火）	82	皆川公民館
8月 7日（水）	82	第4地区コミュニティセンター
8月 9日（金）	89	国府公民館
8月19日（月）	122	吹上公民館
8月20日（火）	67	第6地区コミュニティセンター

・大平地域

実施日	出席者（人）	会場
6月21日（金）	84	大平公民館
6月24日（月）	52	大平隣保館

・藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
6月25日(火)	102	藤岡遊水地会館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月16日（火）	108	つがの里ふるさとセンター

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月 9日(火)	84	西方総合文化体育館

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月12日(金)	96	岩舟健康福祉センター

(2)　市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数　187件

(3)　投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数　68件

(4)　郵送及びＦＡＸによる市政に関する意見の受付

・件数 15件

(5)　来庁や電話による市政に関する意見の受付

・件数　4件

(6)　パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・件数　10件

第４節　蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト」を開催した。また庁内での情報共有、連携を図るため「蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議」を1回、関係課会議部会を2回開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、「歌麿まつり」の開催や各種事業を実施した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法)」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

伝統的建造物群保存地区業務では、蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、取得した味噌工場跡地内の伝統的建造物の修理を実施し、令和２年度のオープンを目指すとともに、地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

蔵の街推進係

1　蔵の街を活かしたまちづくり

(1)　蔵の街を活かしたまちづくり研究会

昨年度発足した「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的としており、研究会と市の連携により、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見し、同時に世界に幅広く発信するため、インスタグラムを活用した写真コンテストを開催した。また、コンテストの周知、応募作品の増加のため「小江戸とちぎきものの日」のイベントに参加した。

実施日等	場　　所	内　　容
7月 4日(木)	市役所 501会議室	第1回会議
7月11日(木)	市役所 301会議室	第1回役員会
7月31日(水)	市役所 501会議室	第2回会議
8月20日(火)	市役所 501会議室	第3回会議
9月26日(木)	市役所 501会議室	第4回会議
11月23日(土)	市内	「小江戸とちぎきものの日」イベント参加
1月22日(水)	市役所 401会議室	第5回会議

(2)　蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業を実施している関係課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議を開催した。

・庁内関係課会議　　1回開催（ 7月 2日）

・庁内関係課会議部会　　2回開催（ 6月25日、 2月 3日）

2　喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1)　歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	5月 9日、11月26日
理事会	5月16日
総会	6月 4日
歌麿まつり部会	6月21日、 7月17日、 8月 1日、 9月17日、 10月17日
研修部会	4月21日、 6月23日、 8月 9日、12月15日
まちづくり部会	7月17日、 8月 1日、 9月17日

(2)　歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、歌麿に関連するイベントを開催した。例年開催していた「歌麿道中」等の複数のイベントが、令和元年東日本台風による災害で開催中止となった。

・実施期間　10月26日（土）～11月 4日（月）
・場　　所　蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
・参加人数　約1,000人
・主　　催　歌麿を活かしたまちづくり協議会
・共　　催　栃木市、栃木市教育委員会

(3)　栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミュゼ」への「歌麿ゆかりの地」情報配信ページ追加

日本語・英語・中国語に対応しており、音声ガイドを聞きながら散策を楽しめる栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミュゼ」に、「歌麿ゆかりの地」の散策マップを基にした情報配信ページを追加し、平成30年度に設置した「歌麿ゆかりの地」解説看板の多言語化を行った。

「歌麿ゆかりの地」情報配信ページ追加箇所（歌麿ゆかりの地）
・釜喜・善野喜兵衛（通用亭徳成）旧宅跡（NTTの一部）
・渡邊源左衛門（田畑持麿）旧宅跡（とちぎ蔵の街観光館付近）
・近龍寺　寺院前
・善野喜兵衛の墓所（近龍寺境内墓地内）
・森小兵衛（住吉浦近）の墓所（近龍寺境内墓地内）
・森小兵衛旧宅跡（栃木市役所の一部）
・岡田記念館
・釜伊・善野伊兵衛旧宅跡（中原証券）
・巴波川・栃木河岸
・片岡写真館

3　歴史まちづくり

(1)　歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する、庁内推進組織「栃木市歴史まちづくり推進会議」を設置し、関係課による会議を開催した。また、学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」を開催した。

2月に「栃木市歴史的風致維持向上計画」の変更を行い、3月には「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、市所有の歴史的建造物14棟を歴史的風致形成建造物に指定した。

・栃木市歴史的風致維持向上協議会　1回開催（ 8月29日）
・栃木市歴史まちづくり推進会議　　2回開催（ 8月 5日、 3月25日）
・栃木市歴史的風致維持向上計画の国への変更申請　　3月 6日
・栃木市歴史的風致維持向上計画の国の変更認定　　3月24日
・歴史的風致形成建造物の指定（14棟）　　3月11日

重伝建係

1　伝統的建造物群保存事業に関すること

(1)　嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理、建築物の修景に対して補助金を支出し、所有者への支援をした。

ア　伝統的建造物修理補助の実施

3件　　27,484,000円

(2)　伝統的技術継承事業補助金

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

・事業主体　　特定非営利活動法人とちぎ蔵の街職人塾

・補助金額　　100,000円

(3)　嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

・現状変更行為許可申請数　　3　件

・許可件数　　3　件

・不許可件数　　－　件

(4)　栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場　　所	内　　容
7月30日(火)	市役所 議会会議室	審議事項 ・伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について ・令和2年度伝統的建造物修理事業について ・令和2年度修景事業について ・伝建地区拠点施設内の新築修景建物について 報告事項 ・令和元年度伝統的建造物修理事業について
2月 5日(水)	市役所 議会会議室	審議事項 ・伝建地区拠点施設内の例幣使通り沿い新築修景建物について 報告事項 ・令和2年度伝統的建造物修理修景事業について ・嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備事業について

(5)　嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

平成29年度に策定した「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画」に基づき、

伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を実施した。

実施日	場　　所	内　　容
1月26日(日)	泉町地内	・通報訓練 ・消火訓練（D級可搬ポンプを使用） ・大町・嘉右衛門町・泉町各自主防災会、栃木市消防団第1・5分団、栃木市、栃木消防本部

2　伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画」に基づき、文化財及び周辺に残る伝統的建造物と一体となった町並みの保存並びに人と文化の交流を目的とした活用により、文化的向上に質する観光並びにまちづくり及び防災の拠点施設として整備を図るため、下記事業を実施した。

(1)　例幣使通り沿い建築物修理工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の修理工事を実施した。

・請負者　　㈲大兵工務店

・請負額　　119,482,000円

(2)　例幣使通り沿い建築物内装修理工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の内装修理工事を実施した。

・請負者　　㈲大兵工務店

・請負額　　63,525,000円

(3)　例幣使通り沿い建築物電気設備設置工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿い建造物4棟の電気設備設置工事を実施した。

・請負者　　小松電気㈱

・請負額　　25,828,000円

(4)　例幣使通り沿い建築物機械設備設置工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿い建造物4棟の機械設備設置工事を実施した。

・請負者　　㈲田村金物商店

・請負額　　9,977,000円

(5)　コンフォートステーション新築工事

拠点施設用地内においてコンフォートステーション新築工事を実施した。

・請負者　　㈱丸和住宅

・請負額　　54,780,000円

(6)　拠点施設作業員通路安全対策工事

拠点施設用地内において作業員通路安全対策工事を実施した。

・請負者　　㈲大兵工務店

・請負額　　2,959,506円

(7)　例幣使通り沿い建築物修理工事監理業務

拠点施設敷地内の例幣使街道沿い建築物修理工事に係る監理業務を実施した。

・委託先　　ＡＩＳ総合設計㈱

・委託料　　4,961,000 円

(8)　例幣使通り沿い建築物内装修理工事監理業務

拠点施設敷地内の例幣使街道沿い建築物内装修理工事に係る監理業務を実施した。

・委託先　　ＡＩＳ総合設計㈱

・委託料　　3,069,000 円

(9)　コンフォートステーション新築工事監理業務

拠点施設敷地内のコンフォートステーション新築工事に係る監理業務を実施した。

・請負者　　㈱大木組

・請負額　　1,717,200円

(10)　ガイダンスセンターコンテンツ製作業務

拠点施設内のガイダンスセンターのコンテンツに係る製作業務を実施した。

・請負者　　㈱乃村工藝社

・請負額　　9,999,000円

(11)　例幣使通り沿い新築修景設計業務

拠点施設敷地内に新築する修景建築物の設計業務を実施した。

・請負者　　青木建築設計事務所

・請負額　　5,995,000円

(12)　拠点施設敷地内建造物解体設計業務

拠点施設敷地内の劣化したに建造物の解体設計業務を実施した。

・請負者　　大森建築設計事務所

・請負額　　2,374,200円

(13)　コンテンツ設計業務

拠点施設内のガイダンスセンターのコンテンツに係る設計業務を実施した。

・請負者　　㈱乃村工藝社

・請負額　　3,685,000円

3　嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

(1)　嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	5月16日
役員会	4月18日、7月31日、9月25日、12月4日

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

・花いっぱい運動（通年開催）
・クリーン作戦の実施　12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
・歴史勉強会「嘉右衛門町とその周辺の神社と祭り」の開催　1回（2月15日）
・まちづくり通信の発行　4回（ 6月14日、10月1日、12月26日、1月17日）
・先進地視察研修（栃木県市貝町「縁側めぐり」）　22名参加
・イベント「箒づくりワークショップ」開催　神明神社　11名参加

4　地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1)　嘉右衛門町伝建地区広報物製作事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致や生活の様子を纏め、地区の魅力として外部に発信し、関係人口の増加を目指すため冊子を製作した。また、当地区を訪れる来訪者のために伝建地区ガイドを製作した。

・委託先　　アイディー
・委託料　　660,000円

(2)　栃木を歩くローカルガイド作成業務

嘉右衛門町伝建地区と蔵の街大通り周辺地区の回遊性が課題とされておりその課題の解決の一助となるべく、嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通り周辺地区の魅力的な店舗を紹介する散策用地図を作成した。

・委託先　　清水将司
・委託料　　198,000円

(3)　伝統的建造物公開活用事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、当地区で最も古い見世蔵（天保年間）、土蔵群の活用を図った。

・オープンハウス（ 8月12日）
・珈琲の淹れ方講座（ 8月28日、12月26日）
・カエモン朝ヨガ会（ 7月10日、 7月31日）
・音楽イベント「うたの在りか」（11月24日）　等

(4)　ブラックマルシェ

令和元年東日本台風による大雨被害からの災害復興を目的として、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区及び蔵の街大通り、佐野市、上三川町の民間事業者と連携し、各市町の名物である、コーヒー、黒から揚げ、黒チャーハン等を提供、中心市街地に賑わいをもたらすイベントを開催した。

・場所：嘉右衛門町伝建地区、とちぎ山車会館前広場
・日程：2月9日（日）10時30分～16時

第５節　遊水地課

〔総括概要〕

遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、環境保全・利活用、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城に関することである。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会など庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたＰＲ活動の実施、講演会の開催、各種イベントへのＰＲブースの設置等、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。また、ハートランド城の活用を図り、渡良瀬遊水地の役割や、広大な自然環境についてわかりやすく楽しく学んでもらうため、展示物・看板等の整備を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動を行った。そのほか、ヨシ原内の害虫駆除、樹林化防止等のため、ヨシ焼きを行った。

利活用については、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ボランティアガイドやヨシ細工指導スタッフ、カヌースタッフの養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用したイベントを実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

企画調整係

1　渡良瀬遊水地に係る企画・調整

(1)　ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

国内のラムサール条約湿地関係市町村で組織する「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において、市町村長会議及び学習・交流会に参加した。

・実 施 日　　11月19日（火）～11月20日（水）
・会　　場　　アインパルラ浦島（宮城県大崎市）
・参加市町村　　会員70市区町村のうち29市区町村
（ラムサール条約登録湿地52か所のうち25か所）

(2)　渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会代表、治水団体、利用する団体、環境保全等を行う団体など46団体で構成する「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、各団体との情報共有・意見交換を行ったほか、各団体が遊水地内で実施するイベントへの参加を通じて渡良瀬遊水地の魅力等をPRするため、イベントシールラリーの

実施に向けた検討を行った。

また、協議会の下部組織である部会では、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」において、ヨシ焼きの継続実施とヨシの新たな利用をテーマとして、具体的な取組の検討を行った。

第7回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

・実 施 日　　7月24日（水）

・会　　場　　小山市　道の駅思川　小山評定館　研修室

・参加団体数　　40団体

(3)　三県境事務担当者会議

栃木、群馬、埼玉の3県に跨る三県境について地域の観光資源として、板倉町及び加須市と連携して利活用を図るため、定期的に担当者による情報交換を行った。

(4)　地域おこし協力隊活動事業

渡良瀬遊水地及び周辺地域において、ラムサール条約湿地である豊かな自然環境を活かした地域おこしに資する活動を行うため、協力隊員1名を委嘱した。

2　渡良瀬遊水地の普及・啓発

(1)　渡良瀬遊水地講演会

2月2日の「世界湿地の日」を記念して、ラムサール条約湿地である渡良瀬遊水地の湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用について広く啓発に努めるため、講演会を開催した。また、講演後には、ヨシ細工づくり指導スタッフの協力によりミニよしずづくり体験を行った。

・実 施 日　2月1日（土）

・会　　場　渡良瀬遊水地ハートランド城

・来場者数　70人

・講　　師　ラムサールセンターフェロー　中村玲子氏

・演　　題　アジアの湿地はおもしろい～湿地の恵みが人々の暮らしをゆたかにする～

3　藤岡遊水池会館管理

(1)　施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

(2)　施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に事務室として貸し付けている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
279	5,680	123,275

環境保全ワイズユース係

1　渡良瀬遊水地の環境保全

(1)　渡良瀬遊水地クリーン作戦

渡良瀬遊水地の美化促進及び自然環境の意識高揚を図るため、地域住民及び一般利用者が参加し、清掃活動を実施した。

実施日	場所	参加者	収集量
4月13日（土）	渡良瀬遊水地　第1調節池	630人	一般ゴミ 1.2ｔ 粗大ゴミ 0.8ｔ 産廃ゴミ 0.4ｔ

(2)　希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
4月24日（水）	渡良瀬遊水地　第1調節池内	7人	ノジトラノオ
5月18日（土）	渡良瀬遊水地　第2調節池内	200人	タコノアシ他
6月26日（水）	渡良瀬遊水地　第1調節池内	16人	ノジトラノオ
10月14日（月・祝）	渡良瀬遊水地　第2調節池内	中止※	タコノアシ他

※令和元年東日本台風による出水のため

(3)　渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。そこで、ラムサール条約湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する委託業務を実施した。

(4)　環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占用している環境学習池（ハート池）があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草を定期的に刈り取り、良好な生育環境の保全を行った。

(5)　ヨシ焼き

害虫の駆除、樹林化の防止及び治水容量の確保のため、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。ヨシ焼きは、野火や放火などの火災防止となるほか、多くの貴重植物などの発芽・生育を促進し、遊水地固有の豊かな自然環境の保全にも寄与している。

・実　施　日　3月21日（土）
・関係者数　約830人
・見学者数　約2,600人
・焼却面積　1,000ha（7割）

(6) 出前講座

・実 施 日　5月27日（月）
・会　　場　栃木文化会館
・対象団体　地域クリーン推進員連合会　約100人
・テ ー マ　渡良瀬遊水地の絶滅危惧種の保全について

2　渡良瀬遊水地の利活用

(1) 環境学習

ア　夏のわくわく大作戦

実施日	場所	参加人数	内容
6月22日（土）	史跡保全ゾーン及び谷中湖	47人	・希少種探しゲーム・観察 ・Eボート体験 ・サイクリング ・ミニよしずづくり

イ　親子水辺教室（ラムサール条約登録記念日事業）

実施日	会場	参加者数	内容
7月20日（土）	谷中湖及び体験活動センターわたらせ	20人 （6組）	カヌー体験、ヨシ細工づくり体験、水質調査

ウ　チュウヒのねぐら入り観察会

実施日	会場	参加者数	内容
1月25日（土）	ハートランド城～第1調節池内ヨシ原	20人	チュウヒの生態についての説明及びねぐら入りの観察

(2) 渡良瀬遊水地フェスティバル2019

谷中湖の水位上昇及び台風接近のため中止した。

・実施予定日　7月28日（日）
・会　　場　谷中湖北ブロック子供広場ゾーン
・主　　催　渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
・内　　容　自転車競技のタイムトライアル、スカイスポーツやウォータースポーツの体験や展示等（予定）

(3) 秋の三県越えポタリング（令和元年東日本台風による出水のため中止）

渡良瀬遊水地ガイドクラブの案内により、谷中湖周辺をサイクリングで巡るイベントを企画した。

実施予定日	コース	申込人数	主な見学場所
10月19日（土）	谷中湖周辺	30人	三県境、中の島、谷中村役場跡等

(4) 第20回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

・主　　催　渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
・後　　援　下野新聞社ほか
・賛　　助　（一社）関東地域づくり協会
・応 募 者　140人（338点）

・入賞作品　最優秀賞1点、優秀賞1点、準優秀賞2点、入選8点、特別賞8点
　　佳作12点
・巡回展示　渡良瀬遊水地湿地資料館、渡良瀬遊水地ハートランド城他

(5)　「渡良瀬ナイツクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。

・会員数　一 般 会 員　142 人
　　特 別 会 員　　6 人
　　サポート店　　2 店
・ナイツクラブ通信発送回数　4 回

ハートランド城係

1　渡良瀬遊水地の普及・啓発

(1)　ラムサール条約登録記念日、ＰＲ強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7・8月をＰＲ強化月間として、各種ＰＲ活動を行った。

ア　栃木市役所　本庁舎への懸垂幕の掲示
・掲示期間　6月21日～7月4日、7月13日～31日

イ　栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示
・掲示期間　6月21日～7月31日

ウ　渡良瀬遊水地ぐるり旅開催
・実 施 日　7月3日（水）、8月7日（水）
・会　　場　渡良瀬遊水地ハートランド城～遊水地内
・参 加 者　31人

エ　ヨシ灯りワークショップ開催
・実 施 日　8月10日（土）
・会　　場　渡良瀬遊水地ハートランド城
・参 加 者　12人

オ　つばめのねぐら入り観察会開催
・実 施 日　8月20日（火）、8月23日（金）
・会　　場　渡良瀬遊水地ハートランド城～遊水地内
・参 加 者　24人

(2)　湿地の恵み展への出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議及び関係団体と連携して、9月12日（木）・13日（金）に東京都が主催した『湿地の恵み展―美しい・おいしい・楽しいに出会う―』に職員4人を派遣し、ミニよしず作り体験、チラシ配布によるＰＲ活動を行った。

・実 施 日　9月13日（金）

・会　　場　新宿駅西口広場
・来場者数　2日間で延べ12,000人

(3)　渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

藤岡地域会議提案事業として、駐車場側フェンスに渡良瀬遊水地のキャラクターのイラストを追加した。また、渡良瀬遊水地を代表する植物「ワタラセツリフネソウ」などをモチーフにした新キャラクターを制作し、ＰＲに活用した。キャラクターの作画は、栃木女子高等学校美術部の生徒に依頼した。

(4)　渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるＰＲ活動

平成26年度に制作したHearts(ハーツ)姫、Watarase712(わたらせナイツ)の２つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのＰＲ活動を行った。

また、着ぐるみの貸出に関する内規を定め、より多くのイベント等で活用できる体制を整えた。

2　渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業

藤岡地域が一丸となって渡良瀬遊水地ハートランドの魅力を内外へ発信するため、藤岡地域会議提案事業として、公共施設等に掲げる横断幕を作成、配布した。利用者が多い施設には顔出しパネルを設置して楽しんでもらうと同時に、遊水地で楽しめるレジャー・スポーツをＰＲしている。シンボル施設であるハートランド城には、渡良瀬遊水地キャラクターを用いたフラッグやフェンスイラストを設置することで、来訪者の目印とした。

(1)　横断幕

・設置場所　市有施設　16か所、民間幼稚園　2か所

(2)　顔出しパネル

・設置場所　藤岡総合支所、道の駅みかも、渡良瀬の里、藤岡保健福祉センター

(3)　フラッグ形看板

・設置場所　ハートランド城壁面　6か所、ハートランド城北側駐車場　9か所

(4)　目隠しフェンスパネル

・設置場所　北側駐車場からハートランド城へ向かう通路脇のフェンス

3　人材育成

(1)　人材育成

ア　渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

・実 施 日　5月～2月の第3木曜日（10月は令和元年東日本台風による出水のため中止）
・内　　容　渡良瀬遊水地の役割、歴史、自然について
・会　　場　ハートランド城、体験活動センターわたらせ、他
・参 加 者　9人
・回　　数　9回

イ　ヨシ細工指導スタッフ養成講座

・実 施 日　10月～12月の第1水曜日、及びイベント時
・内　　容　ヨシ細工の製作方法とヨシの生育および水質浄化作用について
・会　　場　ハートランド城 他
・参 加 者　5人
・回　　数　6回

(2)　渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動におけるスケジュール調整や組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付業務も行った。

・ガイド案内実績

	谷中湖周辺	ハートランド城	合　　計
日数（日）	211	103	314
利用者数（人）	2,938	1,540	4,478

(3)　ヨシ細工指導スタッフの活動支援

養成講座修了者の活用を図り、ミニよしず作りやヨシ紙すきを取り込んだイベントを企画した。また、個人や団体の体験希望に対応する体制を構築し、さらなる活用を図った。

・ヨシ細工指導スタッフ活動実績

	参加イベント数	体験申込数	合　　計
件数（件）	10	4	14
参加者数（人）	178	44	222

4　ハートランド城管理

(1)　施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

(2)　施設の貸館状況

研修室の貸館を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
23	1,183	10,200

第６節　スポーツ連携室

〔総括概要〕

スポーツ連携室の主な分掌事務は、市内で活動を行う各プロスポーツ団体との連携の推進、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた気運醸成、及び第77回国民体育大会・第22回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備等である。

プロスポーツ連携事業については、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携し、スポーツを通じた地域の活性化・健康づくりの推進を図るための連携協定を締結したほか、各スポーツ団体の市内活動拠点整備に向けて、関係機関や地元等の調整に努めた。

また、プロスポーツチームの試合や練習等を見たり、選手等と触れ合うことで、市民がスポーツの楽しさを知り、スポーツを行う動機づけとなることを目指し、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を設立、市内で活動する栃木シティフットボールクラブや栃木ゴールデンブレーブスと市民との架け橋となるべく努めた。

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業については、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、スポーツ立国、共生社会の実現、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資するため、ハンガリー近代五種ナショナルチームの本市でのキャンプ実施に向け、ホストタウン登録を行った他、事前キャンプ実施に関する覚書を締結した。また、大会開催に向けた市民の気運醸成のため、市出身メダリストの紹介等を行った。

国体関連事業については、令和4年に本県で、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されることが正式決定となり、本市では「いちご一会とちぎ国体」の正式競技としてハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント）の4競技、デモンストレーションスポーツとしてタグラグビー、フットベースボールの2競技、「いちご一会とちぎ大会」の正式競技としてフライングディスク、オープン競技として車椅子ダンスが開催される。国体等の開催に向けた準備として、市実行委員会を設立したほか、県や各競技団体等と連携し、各種調査を行った。また、「いきいき茨城ゆめ国体」の視察などを行い、先催県の情報収集を行った。

スポーツ連携係

1　プロスポーツ連携関係

(1)　各スポーツ団体との連携

市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携を進めるため、連携協定等の締結を行った。

ア　栃木シティフットボールクラブ関係

スポーツを通じた地域の活性化等を目的とし、連携協定書を締結した。

・相 手 方　株式会社　THE TOCHIGI CITY UNITED
・締 結 日　5月30日
・内　　容　スポーツを通じた地域の活性化に関すること
　　スポーツによる健康づくりに関すること
　　スポーツによる青少年育成に関すること

イ　栃木ゴールデンブレーブス関係

スポーツを通じた地域の活性化等を目的とし、連携協定書を締結した。
・相 手 方　エイジェックグループ
・締 結 日　2月18日
・内　　容　スポーツを通じた地域の活性化に関すること
　　スポーツによる健康づくりに関すること
　　スポーツによる青少年育成に関すること

(2)　栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”関係

プロスポーツチームのスポンサーやファンクラブ等の既存の応援形態とは別に、市民が気軽に負担なくチームの応援の一歩を踏み出すための受け皿として栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を設立した。

ア　Strawberry Hearts blue関係

栃木シティＦＣの市民応援団として令和元年8月8日より募集を開始した。
・年 会 費　無料
・特　　典　メンバーステッカーの交付（令和元年度）
　　メンバー缶バッジの交付（令和2年度）
・会 員 数　76名（令和2年2月末）

イ　Strawberry Hearts gold関係

栃木ゴールデンブレーブスの市民応援団として令和2年3月12日より募集を開始した。
・年 会 費　無料
・特　　典　メンバー缶バッジの交付

2　東京2020オリンピック・パラリンピック関係

(1)　ホストタウン関係

ア　東京2020オリンピック・パラリンピックを通じ、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、スポーツ立国、共生社会の実現、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資するため、ホストタウン登録を行った。
・相 手 国　ハンガリー
・対象競技　近代五種
・登 録 日　6月28日

イ　栃木市でのキャンプ実施に向け、各国大使館を訪問し、誘致を行った。
・5月17日　駐日エジプト大使館訪問
・6月6日　駐日ハンガリー大使館訪問

ウ　栃木市でのキャンプ実施に向け、ハンガリーオリンピック委員会（ＨＯＣ）と直前キャンプ実施に関する覚書を締結した。

・締 結 日　2月9日

・会　　場　宇都宮東武ホテルグランデ

・内　　容　市長、クルチャールＨＯＣ会長により覚書を締結した。

(2)　聖火リレー関係

令和2年3月29日（日）に、本市で聖火リレー実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の全国的な流行の影響を受け、延期となった。

国体推進係

1　いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うことを目的とし、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会」を設立した。

(1)　設立総会・第1回総会

・期日　9月27日(金)

・会場　栃木文化会館小ホール

(2)　第1回常任委員会

・期日　1月29日(水)

・会場　栃木市役所3F正庁

2　栃木市いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会庁内推進本部

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、栃木市が開催する競技会の準備及び両大会の開催に関する事務事業を円滑かつ総合的に推進するため、「栃木市いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会庁内推進本部」を設置した。

第1回会議

・期日　1月29日(水)

・会場　栃木市役所3F正庁

3　視察等

茨城県で開催された第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」、第19回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会について、視察を行った。（第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」は令和元年東日本台風による大雨被害のため中止。）

また、国体終了後に茨城県各市町において開催された事業概要説明会に参加した。

・第19回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会の視察

期　日	競技名	会　場
5月26日（日）	フライングディスク	ケーズデンキスタジアム水戸（水戸市）

・いきいき茨城ゆめ国体の視察

期　日	競技名	会　場
9月27日（金）、 9月29日（日）～ 10月1日（火）	なぎなた	西部総合公園体育館（常陸大宮市）
10月2日（水）、 10月5日（土）	ハンドボール	守谷市常総運動公園（守谷市） 常総市水海道総合体育館（常総市） 坂東市総合体育館（坂東市）　ほか
10月3日（木）～ 10月4日（金）	ボート	潮来ボートコース（潮来市）
10月6日（日）～ 10月7日（月）	カヌー（ｽﾌﾟﾘﾝﾄ）	神之池特設カヌー競技場（神栖市）

・事業概要説明会

期　日	開催市	会　場	備　考
12月17日（火）～ 12月18日（水）	神栖市	神栖市役所分庁舎	カヌー （ｽﾌﾟﾘﾝﾄ）
12月19日（木）～ 12月20日（金）	守谷市、常総市 坂東市	常総市生涯学習センター	ハンドボール
1月16日（木）～ 1月17日（金）	潮来市	潮来市中央公民館	ボート
1月23日（木）～ 1月24日（金）	常陸大宮市	常陸大宮市役所	なぎなた

第７節　地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、自治会との連絡調整、市民活動の推進、ＮＰＯ法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まつりの開催支援である。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の３つの地域会議から、今年度は合計４つの事業を市長へ提案した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに､庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、ＮＰＯ団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

更に、ＮＰＯ団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」について、令和元年東日本台風による大雨被害の影響もあり、やむを得ず中止した。

地域づくり推進係

1　地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）

区 分	No.	氏　名	備　考
1号	1	杉戸　洋	栃木第５地区自治会連合会
	2	高橋　正行	栃木第６地区自治会連合会
	3	坂本　智哉	栃木商工会議所　青年経営者会
	4	大栗　利夫	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部　万町３丁目シニアほほえみ会

	5	村田　弘子	栃木地区女性会
	6	玉田　　浩	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	7	大塚　昌峰	栃木市文化団体連絡協議会
	8	藤沼　トヨ	栃木市第６区民生委員児童委員協議会
	9	野口　邦子	栃木市第７区民生委員児童委員協議会
	10	木村　隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	岡田　真由美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山　正樹	学識経験を有する者
	13	石河　不砂	
	14	松本　真由美	
3号	15	片柳　よし子	公募に応じた者
	16	関口　利枝	
	17	林　美佐子	
	18	古澤　利夫	

(2)　地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内　　容
第1回	4月18日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	報告事項等 ・栃木市景観計画における形成重点地区の指定について ・栃木市立小中学校適正配置基本構想について ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域会議・予算提案事業の概要について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・各種委員の推薦について
第2回	5月16日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・地域予算提案事業検討スケジュールについて ・提案事業検討に向けて
第3回	6月8日（土） 午後3時30分～ とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール	報告事項等 ・（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場基本設計概要版に係るパブリックコメントの実施について 協議事項等 ・視察を終えての意見交換

第4回	7月25日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・複合施設（仮称）シビックセンターの着工について ・使用料見直しの実施について 協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・令和２年度地域予算提案制度事業計画について ・視察を終えての意見交換
第5回	8月22日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・地域予算提案事業の検討
第6回	9月19日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・地域予算提案事業の検討
第7回	11月21日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業の検討
第8回	1月16日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業（防災関係）の検討について ・まちづくり実働組織について
第9回	3月19日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・栃木中央地域認定まちづくり実働組織について 協議事項等 ・地域予算提案事業の検討

(3)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
7月	第9号	A3判両面カラー刷り
1月	第10号	A4判両面カラー刷り

※各号14,200部発行

(4)　地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
栃木中央地域交通事故防止対策事業	413

2　地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区 分	No.	氏　名	備　　考
1号	1	内藤　　實	大宮地区自治会連合会
	2	大橋　哲夫	国府地区自治会連合会
	3	千葉　将人	栃木商工会議所　青年経営者会
	4	薗田　弘子	大宮地区女性会
	5	藤本　紀子	栃木市 PTA 連合会栃木東部ブロック
	6	出井　康夫	栃木市体育協会第 12 支部
	7	荒川　直巳 （令和元年 11 月 30 日退任） 中村　康子 （令和 2 年 1 月 8 日委嘱）	栃木市第 12 区民生委員児童委員協議会
	8	大山　惠久	栃木市認定農業者連絡協議会
	9	穂坂　孝司	大宮地区子ども会育成会
	10	中澤　健次	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	荻島　　哲 （平成 31 年 4 月 25 日退任） 大武　眞一 （令和元年 6 月 7 日委嘱）	学識経験を有する者
	12	柏﨑　章吉	
	13	竹澤　克元	
3号	14	柏崎　桂二	公募に応じた者
	15	島田　　研	
	16	渡辺　　裕	

(2)　地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内　　容
第1回	4月24日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域会議・予算提案事業の概要について ・各種委員の推薦について
第2回	5月29日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・手数料の見直しによる歳入への影響について ・「栃木市立小中学校適正配置基本構想」について ・まちづくり実働組織認定申込について 協議事項等 ・地域予算提案事業について
第3回	6月26日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・いまいずみ保育園について ・子育て支援施設子どもの遊び場整備事業について

		協議事項等 ・地域予算提案事業について
第4回	7月24日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・使用料・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域予算提案事業について
第5回	8月28日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて 協議事項等 ・地域予算提案事業について ・栃木市地域自治交流会の開催について ・各種委員の推薦について
第6回	10月30日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・丸沼・長瀞公園整備事業の進捗状況について ・地域予算提案事業について
第7回	11月27日（水） 午後6時30分～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・令和2年度市県民税申告相談会会場の変更について 協議事項等 ・地域予算提案事業について ・タウンミーティングについて
第8回	1月29日（水） 午後6時30分～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について

(3)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
3月	第6号	A4判両面カラー刷り

※6,800部発行

(4)　地域予算提案事業の概要

・該当事業なし

3　地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区　分	No.	氏　　名	備　　考
1号	1	厚木　秀夫 （令和元年5月16日委嘱）	吹上地区自治会連合会

	2	関口　茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	峰岸　晃一	寺尾地区自治会連合会
	4	吉羽　克仁	栃木商工会議所　青年経営者会
	5	野尻　好恵	吹上地区女性会
	6	小平　佳央	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	棚橋　利行	吹上地区体育協会
	8	縫村　庫子 （令和元年 11 月 30 日退任） 門沢　イミ子 （令和 2 年 1 月 8 日委嘱）	栃木市第 11 区民生委員児童委員協議会
	9	野原　保	栃木市認定農業者協議会
	10	中島　元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
2号	11	大橋　利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻　幸夫	
	13	寺内　茂	
3号	14	鯉沼　政江	公募に応じた者
	15	臼倉　由美子	
	16	大阿久　安弘	

(2)　地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内　　容
第1回	4月16日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・「栃木市立小中学校適正配置基本構想」ついて ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域予算事業について ・栃木西部地域会議からの各種委員の推薦について ・年間スケジュールについて
第2回	5月21日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について ・地域会議だより第 8 号について
第3回	6月18日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	報告事項等 ・（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場基本設計（案）概要版に係るパブリックコメントの実施について 協議事項等 ・令和 2・3 年度地域予算提案制度取扱事業につい

		て ・令和元年度実施の地域予算提案制度取扱事業について
第4回	7月16日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・使用料・手数料の見直しについて 協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・地域予算提案制度取扱事業について
第5回	9月17日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和２年実施分栃木市地域予算事業計画書について ・熱くり塾の事業について ・栃木市子ども・子育て会議委員推薦について ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について
第6回	11月19日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・市県民税申告相談会場の変更について ・栃木市斎場再整備検討会について ・栃木市旧寺尾南小学校利用事業プロポーザルの実施について 協議事項等 ・観光リーフレット作製について ・熱くり塾の事業について
第7回	2月18日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館大交流室	協議事項等 ・令和元年度地域予算事業の進捗状況について ・栃木西部熱くり塾（第３回）について ・地域会議だより第９号の発行について ・令和２年度栃木西部地域会議の開催日程について

(3)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
７月	第８号	A4判両面カラー刷り
３月	第９号	A3判二つ折両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4)　地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
皆川城址由来看板修理事業	209
まちづくり塾開催事業	1,041
星野遺跡整備事業	311

4　地域会議連絡調整会議

(1)　地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会　長	大塚　紀通	（都賀地域会議会長）
副会長	佐山　正樹	（栃木中央地域会議会長）
構成員	大橋　哲夫	（栃木東部地域会議会長）
	関口　茂一郎	（栃木西部地域会議会長）
	伊藤　宏幸	（大平地域会議会長）
	神原　邦夫	（藤岡地域会議会長）
	大塚　孝司朗	（西方地域会議会長）
	安藤　芳雄	（岩舟地域会議会長）

(2)　栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

・実施日　9月28日（土）
・会　場　栃木市国府公民館 大交流室
・参加者　地域会議委員　各地域認定まちづくり実働組織メンバー　47人
・内　容　研修会　「地域をひらくネットワークをつくろう」
　講　師　宇都宮大学・地域デザイン科学部准教授
　若園　雄志郎　氏

5　まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の組織を実働組織として認定した。

・名　　称　「大宮地区まちづくり協議会」
・代 表 者　荻島　哲
・構成団体　自治会連合会、まちづくり協議会体育部、子ども会育成会、各種女性会、百寿会、交通安全協会、地区社協、民児協、クリーン推進連等

6　自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

(1)　自治会活動の推進

ア　単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

・期　間　平成 31 年 2 月～令和元年 5 月

・対　象　171 自治会（栃木地域）

イ　自治会報償金の支出

・各単位自治会の世帯数調査（基準日　4 月 1 日現在）

・報償金の支出

2 月 19 日　支払い　471 件

(2)　栃木市自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

・組　織　　市内全地域の 17 地区、471 単位自治会が加入

・役　員　　会長 1 人、副会長 6 人、会計 2 人、監事 2 人、理事 20 人

（総会にて決定、任期 2 年）

イ　会議等

(ｱ)　設立総会・自治会功労者表彰式

・実施日　5 月 24 日（金）

・会　場　栃木文化会館

・出席者　329 人

・内　容　栃木市自治会連合会通常総会　議事

功労者表彰式　特別功労者表彰 3 人

功労者表彰 19 人

会長特別表彰 103 人

(ｲ)　役員会

第 1 回	5 月 13 日（月）	・令和元年度通常総会について ・令和元年度通常総会における役割分担について ・新役員の選出について ・栃木市自治会連合会の概要及び行事予定について ・各種委員会委員等の推薦について
第 2 回	6 月 18 日（火）	・総会で出た質疑に対する対応について ・会費の納入について ・地区連合会運営推進費について ・役員視察研修について
第 3 回	7 月 23 日（火）	・役員視察研修について ・自治会長研修大会について ・各種委員会委員等推薦の取扱いの変更について
第 4 回	12 日 17 日（火）	・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の選考について ・会長研修大会における役割分担について ・令和 2 年度スケジュールについて

第5回	2月13日（木）	・役員視察研修に関するアンケートについて ・自治会長研修大会について ・功労者表彰受賞者の決定について ・令和2年度通常総会資料（案）の確認について ・自治会連合会だより発行スケジュール（案）について

(ｳ) まちづくり懇談会ふれあいトーク（栃木地域）

開催日	会場
8月 5日（月）	第5地区コミュニティセンター（栃木第1・5地区）
8月 6日（火）	皆川公民館（皆川地区）
8月 7日（水）	第4地区コミュニティセンター（栃木第2・3・4地区）
8月 9日（金）	国府公民館（大宮・国府地区）
8月19日（月）	吹上公民館（吹上・寺尾地区）
8月20日（火）	第6地区コミュニティセンター（栃木第6・7地区）

(ｴ) 自治会長研修大会

・実施日　1月21日（火）

・場　所　栃木市文化会館　小ホール

・内　容　演題　「選手から監督へ～これまでの野球人生～」

講師　栃木ゴールデンブレーブス監督　寺内 崇幸 氏

(ｵ) 役員視察研修会

・実施日　10月2日（水）～10月3日（木）

・場　所　埼玉県上尾市・千葉県松戸市

・内　容　上尾市区長会連合会の活動について等

松戸市町会・自治会連合会の活動について等

・出席者　自治会連合会役員10人

(ｶ) 栃木県自治会連合会事業への参加

・参加事業

a　常任理事会・定期総会（那須町　ジュビア）

b　会長研修大会（芳賀町　芳賀町公民館）

・内　容　表彰式　栃木県自治会活動功労者知事表彰

栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰

研修会　演題　「地区防災計画の策定を通じたまちづくり」

講師　香川大学　四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靭化研究センター

磯打　千雅子 氏

・参加者　市内自治会長、県内各市町自治会役員

c　県南ブロック会議（足利市　あしかがフラワーパーク）

(ｷ) 新春賀詞交歓会

・実 施 日　1月7日（火）

・会　　場　サンプラザ
・主催団体　当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
　　ほか5団体

市民協働推進係

1　市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1)　市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア　登録数

・団体　315団体

イ　運営委員会の開催

実施日	方法	回答者（人）
3月30日（月）	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として文書照会	14

ウ　利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用(人)	相談件数(件)	印刷回数(回)
	団体数	人数			
14,415	525	4,992	1,650	207	666

エ　ホームページ閲覧　7,477件

オ　情報紙発行　毎月　2,000部発行

カ　広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み　全戸配布

(2)　特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成19年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

・取扱件数　（単位：件）

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	1	1	6	24	43

(3)　市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

・協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	6月25日（火）	国府公民館	46

市民・職員	1月30日（木）	国府公民館	53

(4)　市民活動支援事業

ＮＰＯ団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

・助成団体数　32団体

・助 成 総 額　3,480,000円

・寄 附 件 数　5件（このほかにふるさと応援寄附あり）

・ファンド（基金）への積立て

種　別	金　額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	2,595,512	内1,888,000円はふるさと応援寄附より
積立金利子	324	
合　計	2,595,836	

(5)　とちぎ協働まつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。令和元年度は、とちぎ山車会館前広場を会場として『「とちぎに暮らす人」大切にしたい“ヒト・モノ・コト”』をテーマとした「とちぎ協働まつり2019」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により企画・準備した。

・実施予定日　10月27日（日）

2　市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	7	550,000

3　市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参

加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	2	47,000
補償金	8	1,120,000

4　地域版プラットフォーム事業

ＮＰＯ等（ＮＰＯ法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

(1)　新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

ア　栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数（人）
第1回【岩舟・栃木地域】	5月29日（水）	各地域の資源を再発見	25
第2回【西方・都賀地域】	11月20日（水）	各地域の資源を再発見	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【都賀地域】	6月15日(土)	都賀大柿の里山でホタルを見よう	小学生36
第2回【岩舟地域】	7月 6日(土)	座禅体験と慈覚大師・円仁を学ぼう	小学生27
第3回【大平地域】	8月24日(土)	庄屋屋敷で昔くらし体験をしよう	小学生30
第4回【西方地域】	9月 7日(土)	西方の民話とそばうち体験をしよう	小学生36
第5回【栃木地域】	10月 5日(土)	郷土の偉人・山本有三を学ぼう	小学生29
第6回【藤岡地域】	11月23日(土)	渡良瀬遊水地で熱気球を学ぼう	中止※
第7回【認定式】	12月 7日(日)	栃木の名称発祥の地を学ぼう・とちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式	小学生47 (認定者:58)

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

第８節　大平地域づくり推進課

〔総括概要〕

大平地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・ＯＡ機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。今年度は委員の改選が行われ、次年度の「地域予算提案制度」においては、引き続き交通事故防止対策事業を提案した。まちづくり実働組織については、栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行った。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として自治会長研修会や視察研修会等の各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・ＯＡ機器の管理では、大平総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

地域づくり推進係

1　地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区　分	No.	氏　名	備　考
1号委員	1	伊藤　宏幸	大平地区体育協会
	2	和久井　紀明	大平地区社会福祉協議会
	3	柳田　和子	大平地域自治会連合会
	4	土屋　裕子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	藤倉　竜広	栃木市ＰＴＡ連合会大平ブロック
	6	松本　春美	大平わいわいテラス
	7	小林　秀行	栃木市幼稚園ＰＴＡ連合会
	8	松本　和宏	栃木市認定農業者協議会
	9	藤﨑　英治	大平町商工会
	10	櫻井　博子	大平地区民生委員児童委員協議会
2号委員	11	柏渕　敏雄	学識経験を有する者
	12	黒田　愛美子	
	13	藤野　晴彦	

3号委員	14	荒山　菜穂子	公募に応じた者
	15	石塚　宏幸	
	16	櫻岡　英之	
	17	船山　敦子	

(2)　地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内容
第1回	4月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【報告事項】 ・栃木市立小中学校適正配置基本構想について 【情報提供】 ・手数料の見直しについて 【協議事項】 ・大平地域会議スケジュールについて ・地域予算提案制度について ・各種委員の推薦について
第2回	5月23日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【協議事項】 ・地域予算提案制度について ・グループワーク
第3回	6月27日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	【情報提供】 ・（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場基本設計（案）概要版に関するパブリックコメントについて 【協議事項】 ・地域予算提案制度について ・グループワーク
第4回	7月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【情報提供】 ・使用料・手数料の見直しについて 【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第5回	8月29日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【情報提供】 ・大平運動公園さくら球場の整備等について ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて 【協議事項】 ・地域予算提案制度について 【その他】 ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員

		の推薦について ・栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について
第6回	9月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第7回	11月28日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	令和元年東日本台風による大雨被害のため中止
第8回	1月23日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【協議事項】 ・地域予算提案制度について ・平成30年度提案（令和元年度）地域予算提案事業の進捗について
第9回	3月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【協議事項】 ・地域予算提案制度について ・次年度の大平地域会議開催予定日について

(3)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
9月	第12号	A3判両面カラー刷り
3月	第13号	A4判両面カラー刷り

※各号9,400部発行

(4)　地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363

2　まちづくり実働組織の活動支援

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3　広聴関係

(1)　まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	6月21日(金)	大平公民館	富田 1～4、6～8、西山田 1～3、下皆川 1～2、中央町第 1、横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓(西、南、東、中)、下高島、上高島、中央町二丁目、北武井	15	9	27	60
2	6月24日(月)	大平隣保館	新 1～4、西野田 1～2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上 1～3、下、瓜畑)、伯仲(北、南、西)、富田 5、日立	7	7	19	29
合 計				22	16	46	89
				38			

4　自治会関係

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1)　自治会との連絡調整

ア　自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

・受付期間　2月～3月

・対象自治会　46自治会

(2)　大平地域自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

(ｱ)　組織

・単位自治会　46自治会

(ｲ)　役員

・会長1人、副会長2人、幹事3人、顧問2人

イ　会議

(ｱ)　定期総会

・実施日　4月26日(金)

・場　所　大平公民館　第1・第2会議室

・出席者　46 人

・内　容　平成 31 年度事業計画・収支予算について

役員の選出について等

(ｲ)　役員会

回　数	開　催　日	内　　容
第１回	6月12日(水)	・主な行事予定について ・自治会長研修会について ・視察研修会について
第２回	9月20日(金)	・視察研修について
第３回	2月21日(金)	・令和２年度総会について ・顧問について

ウ　主な事業

(ｱ)　自治会長研修会

・実施日　8月6日(火)

・場　所　日立栃木クラブ晃南

・内　容　栃木市の空き家対策～栃木市の空き家対策への取組について～

・出席者　44名

(ｲ)　視察研修会

・実施日　11月7日(木)～8日(金)

・視察地　宮城県仙台市　仙台多文化共生センター

・内　容　外国人住民の増加に伴う課題について

・出席者　13人

(ｳ)　自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

(ｴ)　栃木市自治会連合会関係

自治会長及び役員が総会、役員会等に出席し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5　文書発送関係

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数　106,874件

6　情報系プリンターの管理状況

機　器　名	台　数（台）
レーザプリンタ（モノクロ）	5
レーザプリンタ（カラー）	6
カラープリンタ（Ａ０）	1
合　　計	12

7　庁舎内の業務委託

業　　務　　名	委託金額（円）
大平総合支所清掃業務（常駐・定期）	1,273,203
大平総合支所機械警備業務	1,043,784
大平総合支所庁舎内空調設備（冷暖房）定期保守点検業務	572,000
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	501,600
その他業務委託件数　8件	692,911
合　　計	4,083,498

8　庁舎内の修繕工事等

工　　事　　名　　等	工事金額（円）
（仮）職員駐車場路面修繕工事	129,600
大平総合支所庁舎本館火災報知設備改修工事	615,600
大平総合支所本館消火栓ホース修繕工事	48,600
変電設備（キュービクル）内高圧コンデンサ交換工事等	499,400
職員通用口ドアノブ改修工事	134,420
受水槽（高架水槽）マンホールパッキン交換代	6,480
合　　計	1,434,100

9　共用車管理状況

区　　分	数　　量（台）
普通乗合（大型バス　42人）	1
普通乗用	3
軽乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1
合　　計	10

10　市有バスの運行　　（単位：回）

区　分	日帰り運用	宿泊運用	合　　計
市　内	51	－	51
市　外	23	－	23
県　外	24	5	29
合　計	98	5	103

第９節　藤岡地域づくり推進課

〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・ＯＡ機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、地域の課題を効率的に解決するために一定の枠内で予算の使い道を市に提案する「地域予算提案制度」により、3つの事業の提案を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行い自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・ＯＡ機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

地域づくり推進係

1　地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区　　分	No.	氏　　名	備　　考
1号委員	1	青木　雅之	民生委員児童委員協議会
	2	岡　弘樹	ハートランドまちづくり隊
	3	上岡　裕美子	藤岡地区社会福祉協議会
	4	神原　邦夫	藤岡地区体育協会
	5	福地　克人	藤岡町商工会
	6	星野　清	藤岡文化団体連絡協議会
	7	前田　智史	栃木市ＰＴＡ連合会藤岡ブロック
	8	横田　久雄	栃木市認定農業者協議会
	9	進上　一巳(5月16日委嘱)	藤岡地域自治会連合会
2号委員	10	片柳　理光	学識経験を有する者
	11	野澤　和子	
	12	町田　佳子	

	13	松島　宏惠	
3号委員	14	大澤　孝子	公募に応じた者
	15	早乙女　順子	
	16	山士家　裕子	

(2)　地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内　　容
第1回	4月23日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・「栃木市立小中学校適正配置基本構想」について（教育総務課報告） ・平成31年度藤岡地域会議開催日程について ・手数料の見直しについて（財政課情報提供） ・栃木市市民会議委員の継続確認について ・栃木市子ども・子育て会議委員変更について ・栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について ・平成31年度藤岡地域会議だより発行予定表について ・地域予算提案事業予算について
第2回	5月28日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和元年度提案事業について（地域予算提案制度） ・栃木市文化振興計画推進懇談会委員（参加者）の推薦について
第3回	7月23日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和元年度提案事業について（地域予算提案制度） ・使用料・手数料の見直しについて（財政課情報提供）
第4回	8月27日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・事業計画書案について（地域予算提案制度） ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて（斎場整備室情報提供） ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について ・栃木市子ども・子育て会議委員推薦について
第5回	9月24日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・平成30年度提案事業の進捗状況について（遊水地課）
第6回	11月26日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和2年度市県民税申告相談会会場の変更について（市民税課報告） ・平成30年度提案事業の進捗状況について
第7回	1月28日（火） 午後6時30分～	・令和元年度提案事業（渡良瀬遊水地案内看板設置事業）について（遊水地課）

	藤岡総合支所旧議会棟	・令和元年度実施分地域予算事業の実施状況について ・地域予算提案制度に関する「地域の課題」について ・栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例について
第8回	3月24日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和2年度藤岡地域会議開催日程について ・令和2年度提案事業について（予算提案制度） ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について

(3)　部会の開催状況

地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会が設置され、下記のとおり開催した。

回数	部会	開催日時、場所	内容
1	合同部会	6月11日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	令和元年度提案分地域予算提案制度事業計画について
2	合同部会	6月24日（月） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	令和元年度提案分地域予算提案制度事業計画について （仮称）子育て支援施設子どもの遊び場基本設計（案）概要版に係るパブリックコメントの実施について（情報提供）
3	合同部会	7月9日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	令和元年度提案分地域予算提案制度事業計画について

(4)　藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
7月	第14号	A3版二つ折両面カラー刷り
11月	第15号	A4版両面白黒刷り
3月	第16号	A4版両面カラー刷り

※各号4,900部発行

(5)　地域予算提案事業の概要　　（単位：千円）

事業名	事業費
渡良瀬の里憩いの場設置事業	1,460
渡良瀬遊水地案内看板設置事業	1,252
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	154

2　まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

3　広聴関係

(1)　まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数（件）	フリートーク数（人）	自治会数	参加者数（人）
1	6月25日(火)	藤岡遊水池会館2階大会議室	部屋、新波、石川、帯刀、緑川、西前原、蛭沼、富吉、中根、藤岡、内野、下宮、赤麻、大前、甲、都賀、大田和、太田の各自治会	24	12	103	79

(2)　投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

4　自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1)　自治会活動の推進

ア　単位自治会の把握

(ｱ)　自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、農政協力員、クリーン推進員）の取りまとめ

・受付期間　2月～3月

・対象自治会　103自治会

(ｲ)　班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

・受付期間　2月～3月

・対象自治会　103自治会

(2)　藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

(ｱ)　組織

・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)

・単位自治会　103自治会

(ｲ)　役員

・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ　会議

開催日	名　称	内　容
4月16日(火)	第1回役員会	・平成31年度藤岡地域自治会連合会総会について ・平成31年度役員選出について ・各種委員等の推薦について
5月12日(日)	総会	・平成30年度事業報告について ・平成30年度収支決算について(会計監査報告) ・令和元年度事業計画（案）について ・令和元年度収支予算（案）について ・令和元年度役員選出について
7月 2日(火)	第2回役員会	・各地区連合会運営推進費の交付について ・令和元年度活動スケジュール及び事業計画について ・第33回藤岡ふくしまつり実行委員の選出及び事業種目の確認・提案について
9月13日(金)	第3回役員会	・講演会の実施計画について ・第33回藤岡ふくしまつりへの協力及び当日の出欠確認について
12月12日(木)	第4回役員会	・講演会の実施に関する確認事項について ・地区連合会運営推進費の執行状況について
3月17日(火)	第5回役員会	・令和2年度総会について ・令和元年度各地区自治会連合会運営推進費の実績報告について

ウ　主な事業

実施日	内　容	場　所
1月26日(日)	講演会 講　師：中部大学特任教授　武田　邦彦氏 テーマ：「幸せな地域暮らしのためにできること　どう生きるかはあなた次第」	栃木市藤岡文化会館

5　文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業日　2月21日（金）

6　文書発送関係

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数　56,518件

7　支所庁舎内の業務委託

業　　務　　名	委託金額（円）
支所庁舎警備業務委託	778,260
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	300,840
自家用電気工作物保安管理業務委託	211,200
その他業務委託件数 6件	402,700
合　　計	1,693,000

8　支所庁舎内の修繕工事等

工　　事　　名	工事金額（円）
女子更衣室天井張替工事	96,800
旧議会棟3階トイレ等修繕工事	65,450
別館1階玄関及び通路非常灯交換修繕工事	96,360
別館1階事務室非常灯交換修繕工事	72,160
別館2階非常灯器具取替修繕工事	165,000
その他修繕工事件数 6件	163,680
合　　計	659,450

9　共用車管理状況

区　　分	数　　量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	5
軽貨物	3
合　　計	11

10　市有バスの運行状況　　（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合　　計
市　内	70	－	70
市　外	14	－	14
県　外	10	－	10
合　計	94	－	94

11　ＯＡ機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用ＯＡ機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

・コピー機　3台

・印刷機　　1台

第１０節　都賀地域づくり推進課

〔総括概要〕

都賀地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理、都賀総合支所複合化整備事業である。

地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により4つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

都賀総合支所複合化整備事業については、栃木市公共施設適正配置計画に基づき、都賀地域の公共施設の統廃合を行い、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため、基本計画を策定し、設計に着手した。

地域づくり推進係

1　地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1 号委員	1	若林　正二	都賀地域自治会連合会
	2	川津　美知子	都賀町商工会
	3	篠﨑　正美	民生委員児童委員協議会
	4	柏﨑　洋子	都賀地域女性会
	5	早乙女英利	ＰＴＡ連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原　正信	都賀地区体育協会
	7	川上　由佳	都賀文化協会
	8	落合　正	認定農業者協議会
	9	飯嶋　かおる	農村生活研究グループ協議会
2 号委員	10	大塚　紀通	学識経験者
	11	山田　加代子	

	12	鈴木　君子	
3号委員	13	山本　文彦	公募に応じた者
	14	田島　富美子	
	15	中島　美和	

(2)　開催内容

ア　会議

回数	開催日時、場所	内　　容
第1回	4月24日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域会議の運営について (2) 各種委員等選出依頼について (3) 手数料の見直しについて (4) その他
第2回	5月22日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1)「栃木市立小中学校適正配置基本構想」について (2) 北部健康福祉センター（仮称）の使用料について (3) 北部健康福祉センター愛称選定会議委員の推薦について (4) その他
第3回	6月26日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和元年度提案（令和2年度実施分）地域予算について (2) その他
第4回	7月24日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和元年度提案（令和2年度実施分）地域予算について (2) その他
第5回	11月27日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和2年度市県民税申告相談会場の変更について (2) 令和元年度地域会議予算提案事業「歌声コンサート」について (3) その他

イ　部会

都賀地域会議には3つの部会があり、下記のとおり開催した。

(ｱ)　総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内　　容
第1回	5月22日（月） 午後7時30分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和元年度提案（令和2年度実施分）地域予算提案事業について (2) その他

(ｲ)　民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内　　容
第1回	5月22日（月）	(1)　令和元年度提案（令和2年度実施分）地域予算

	午後 7 時 30 分から 都賀総合支所 大会議室	提案事業について (2) その他
第2回	6 月 5 日（水） 午後 6 時 30 分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和元年度提案（令和 2 年度実施分）地域予算提案事業について (2) その他

(ｳ) 都賀総合支所複合化検討部会

回数	開催日時、場所	内　　容
第8回	4 月 24 日（水） 午後 6 時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 基本計画書について (2) その他
第9回	8 月 28 日（水） 午後 7 時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 基本計画の決定及び今後のスケジュールについて (2) その他
第10回	1 月 22 日（水） 午後 7 時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 設計の進捗状況について
第11回	3 月 25 日（水） 午後 7 時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 基本設計について

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
8 月	第 15 号	A4 判両面カラー刷り
9 月	第 16 号	A3 判両面カラー刷り
3 月	第 17 号	A3 判両面カラー刷り

※各号4,050発行

(4) 地域予算提案事業の概要　　（単位：千円）

事業名	事業費
つがの里活性化事業【継続】	1,296
ふるさとセンタートイレ改修事業	398
運動場ベンチ購入事業	799
児童安全対策事業	215

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

3　広聴関係

(1)　まちづくり懇談会ふれあいトーク

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月16日(火)	都賀公民館講堂	都賀地域の自治会全て	3	8	30	81

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

4　自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1)　自治会活動の推進

ア　単位自治会の把握

(ｱ)　自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

・受 付 期 間　3月～4月

・対象自治会　30自治会

(ｲ)　班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

・受 付 期 間　3月～4月

・対象自治会　30自治会

イ　事務用品の配付

・配付日　2月17日(月)

・配付数　9種類

(2)　都賀地域自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

(ｱ)　組織

・単位自治会　30自治会

(ｲ)　役員

・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ　会議

(ｱ)　総会

・実施日　4月19日(金)

・内　容　役員の選出、事業計画及び予算について

(ｲ)　第1回役員会

・実施日　4月19日(金)

・内　容　各種委員の推薦について

(ｳ)　第2回役員会

・実施日　6月21日(金)

・内　容　令和元年度事業計画について

(ｴ)　第3回役員会

・実施日　3月10日(火)

・内　容　令和2年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ　主な事業

(ｱ)　出前講座

・実施日　10月11日(金)

・講座名　交通安全教室

・講師　　家中駐在所　伊藤剛史警部補

・会場　　都賀公民館　講堂

・出席者　都賀地域の自治会長及び自治会役員60人

(ｲ)　自治会長研修会（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

(ｳ)　栃木市自治会連合会役員会関係

役員3人が役員会（5回）及び役員視察研修会等に出席

5　文書発送

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数　66,612件

6　支所庁舎内の業務委託

業　　務　　名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	196,790
その他業務委託件数　8件	1,566,203
合　計	1,762,993

7　支所庁舎内の修繕等

工　　事　　名	工事金額（円）
都賀総合支所庁舎消防設備点検不良個所改修工事	275,000
合　計	275,000

8　共用車管理状況

区　　分	数　量（台）
普通乗合（大型バス　50人）	1
普通乗用	1
小型乗用	1
軽乗用	2
普通貨物	1

小型貨物	1
軽貨物	1
合　計	8

9　パソコンの整備状況

区　　分	課　名	パソコン（台）
都賀総合支所	都賀地域づくり推進課	6
	都賀市民生活課	12
	都賀地域包括支援センター係	4
	都賀産業振興課	7
合　　計		29

10　行政財産使用料

区　　分	件数（件）	数　　量	収入金額（円）
庁舎1階廊下（販売）	23	延べ52㎡	2,300
東京電力㈱（電柱）	2	5本	7,500
東日本電信電話㈱（電柱）	1	1本	1,500
郵便差出箱敷地	1	1か所	320
合　　計	27		11,620

11　行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区　　分	件　数	面積（㎡）	収入金額（円）
職員駐車場利用料	25人	1,042.2	145,500
自動販売機設置（建物）	1台	－	118,721
合　　計			264,221

12　都賀総合支所複合化整備事業

令和元年8月に「都賀総合支所複合化整備基本計画」を策定し、同年11月から「（仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計」の作成に着手し、令和2年3月に完成した。

(1)　都賀総合支所複合化整備基本計画策定業務委託

ア　委託業者

・株式会社フケタ設計　宇都宮市大曽1-5-8

イ　委託期間

・平成30年10月25日から令和元年8月30日まで

ウ　基本計画の内容

・都賀地域の公共施設の現状と課題を踏まえ、施設の建設場所、規模、導入機能等の整備方針を定め、概算工事費及びスケジュールを検討・整理するもの。

(2)　（仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計・実施設計業務委託

ア　委託業者

・株式会社本澤建築設計事務所　宇都宮市川田町1233－27

イ　委託期間

・令和元年11月11日から令和3年3月9日まで

ウ　基本設計・実施設計の内容

・令和元年度に作成した基本設計は、施設の規模、配置、構造、設備及び概算工事費等など複合施設全体を明確にする概略設計を行うものであり、令和2年度に作成する実施設計は、工事実施のための設計を行うもの。

(3)　（仮称）都賀総合支所複合施設整備測量設計業務委託

ア　委託業者

・ティーエスピー工業株式会社　栃木市都賀町富張903

イ　委託期間

・令和元年10月31日から令和2年2月7日まで

ウ　測量の内容

・複合施設の建設計画地の現況測量を行うもの。

(4)　住民への説明・情報提供等

・都賀地域会議都賀総合支所複合化検討部会（令和元年度末時点　11回開催）

・基本計画パブリックコメント：令和元年6月12日～7月12日（意見提出なし）

・自治会役員への説明会：10月11日（金）（参加者 60名）

・地域会議だより第16号紙面掲載：9月　（都賀地域内全世帯配布）

第１１節　西方地域づくり推進課

〔総括概要〕

西方地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車等の維持管理及び市営金崎有料駐車場の維持管理に関することである。

西方地域まちづくりセンターの取組として、西方地域会議の庶務を行い地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行うとともに、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である「にしかたわくわく隊」に対する支援を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車等の管理については、適正な維持管理に努め利便性の向上を図った。

また、金崎有料駐車場のブロック塀等安全対策事業を進めるにあたり、金崎駐車場のブロック塀修繕工事を実施した。

地域づくり推進係

1　地域会議関係

西方地域会議は、14名の委員により下記の内容で開催した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日まで）

区　　分	No.	氏　　名	備　　考
1号委員	1	小川　和佳子	栃木市西方地区体育協会
	2	荻原　幸一	西方商工会
	3	川島　基巳	西方地区民生委員児童委員協議会
	4	中田　正晃	西方地域自治会連合会
	5	山ノ井　一男	西方地区社会福祉協議会
	6	和賀井　公子	西方文化協会
	7	渡邊　隆夫	栃木市PTA連合会 都賀・西方ブロック
	8	渡邉　秀男	栃木市認定農業者協議会西方支部
2号委員	9	飯沼　邦章	学識経験を有する者
	10	大塚　孝司朗	
	11	駒場　威	
	12	柳澤　恵子	
3号委員	13	小林　悦子	公募に応じた者
	14	鈴木　幸恵	

(2)　開催内容

ア　全体会議

回数	開催日時・場所	主　な　内　容
第1回	4月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・手数料の見直しについて 協議事項 ・西方地域会議開催予定について ・西方地域会議『部会』について ・地域予算提案制度について ・各種委員の推薦について
第2回	5月23日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	報告事項 ・栃木市立小中学校適正配置基本構想について ・栃木市北部健康福祉センター(仮称)の使用料について ・栃木市北部健康福祉センター(仮称)の名称、休館日及び開館時間並びに供用開始日についての意見について(回答) 協議事項 ・各種委員の推薦について ・令和2年度実施分地域予算提案事業について
第3回	6月19日(水) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場 基本設計(案)概要版に係るパブリックコメントの実施について 協議事項 ・令和2年度実施分地域予算提案事業について
第4回	7月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・手数料、使用料の見直しについて 協議事項 ・令和2年度実施分地域予算提案事業について
第5回	8月26日(月) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	報告事項 ・ふれあいバス金崎線の運行内容の見直し(案)について 【非公開】 情報提供 ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて 協議事項 ・令和2年度実施分地域予算提案事業について ・各種委員の推薦について
第6回	1月23日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和3年度実施分地域予算提案事業について

イ　部会

(ｱ)　部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
6 月	第 17 号	A3 版二つ折両面カラー刷り
9 月	第 18 号	A4 版両面白黒刷り
12 月	第 19 号	A4 版両面白黒刷り
3 月	第 20 号	A3 版二つ折両面カラー刷り

※各号2,000部発行

(4)　地域予算提案事業の概要　（単位：千円）

提案事業	概算事業費
西方総合文化体育館　プロジェクター等購入事業	891
西方ふれあいパーク　テニスコート整備事業	1,210
西方ふれあいパーク　花の滝整備事業【継続】	483

2　まちづくり実働組織関係

地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の活動支援を行った。

3　広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月9日(火)	西方総合文化体育館	西方地域の自治会全て	1	6	39	60

4　自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1)　自治会活動の推進

ア　単位自治会の把握

(ｱ)　自治会長名簿の作成

次年度の自治会長を照会し名簿を作成した。

・受 付 期 間　1月～3月

・対象自治会　39自治会

(ｲ)　班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

・受 付 期 間　3月～4月

・対象自治会　39自治会

イ　自治会長等報償金の支出

(ｱ)　各自治会の報償金振込先調査

・調 査 時 期　11月

・対象自治会　39自治会

・支 払 時 期　2月

(2)　西方地域自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

(ｱ)　組織

・単位自治会　39自治会

(ｲ)　役員（総会で選出、任期1年）

・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人

イ　会議

(ｱ)　自治会長会議並びに定期総会

・開催日　4月13日（土）

・参加者　各自治会長

(ｲ)　西方地域自治会連合会役員会

・開催日　4月13日（土）、3月18日（水）

・参加者　役員

ウ　主な事業

(ｱ)　西方地域自治会連合会研修会（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

5　文書発送

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数　21,631件

6　支所庁舎の業務委託

業　　務　　名	委託金額（円）
庁舎夜間警備保守業務委託	535,080
その他の業務委託件数　8件	2,081,199
合　　計	2,616,279

7　支所庁舎の修繕工事

工　　事　　名	工事金額（円）
電話交換機バッテリー取替工事	124,200
その他の修繕件数　6件	369,660
合　　計	493,860

8　共用車管理状況

区　　分	数　　量（台）
普通乗合（マイクロバス　23人）	1
小型乗用	3
軽乗用	1
小型貨物	4
軽貨物	2
合　　計	11

9　行政財産使用料

区　　分	件数（件）	数　　量	収入金額（円）
（株）足利銀行（ＡＴＭ）	1	22.20 ㎡	14,763
東京電力パワーグリッド（株）（電柱、支線）	1	8 本	12,000
東日本電信電話（株）（電話柱等）	1	7 本	10,500
日本郵便（株）鹿沼郵便局(郵便ポスト)	1	1 基	320
庁舎内自動販売機（1 社）	1	1 台	93,676
駐車場(職員用)	1	26 台	156,000
（株）オリエンタルトラスト（温泉給水管埋設）	1	10.12 ㎡	6,729
その他（庁舎 1 階廊下等）	7	－	6,432
合　　計	14	－	300,420

10　市営金崎有料駐車場

(1)　利用状況

区　　分	件数（件）	収入金額（円）
年額利用	11	396,000
月額利用	7	24,500
合　　計	18	420,500

(2)　ブロック塀修繕工事

業　務　名	委託金額（円）
市営金崎駐車場ブロック塀修繕工事	4,587,000

第１２節　岩舟地域づくり推進課

〔総括概要〕

岩舟地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・ＯＡ機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、「地域予算提案制度」により１つの事業を市長に提案するとともに、地域会議だよりを３回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。また、まちづくり実働組織については、小学校区ごとに組織された４つの実働組織に対して活動支援を行った。

広報広聴事業については、市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・ＯＡ機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

地域づくり推進係

1　地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1)　委員（任期　平成31年4月1日～令和3年3月31日まで）　定数16人

区　　分	No.	氏　　名	備　　考
1号委員	1	海老沼　圭子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	川原井　正敏	岩舟町商工会
	3	小林　香代子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	佐山　美幸 （5月16日委嘱）	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	時田　宣久	岩舟地区体育協会
	6	永島　勇	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	永島　仁一 （5月16日委嘱）	岩舟地域自治会連合会
	8	永田　昌弘	栃木市観光協会岩舟支部
	9	広瀬　昌子	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	安藤　芳雄	学識経験を有する者

	11	斉藤　栄吉	
	12	髙久　厚子	
	13	田中　正太郎	
3号委員	14	相良　香津子	公募に応じた者
	15	瀬下　敏明	
	16	森田　鉄夫	

(2)　開催内容

回数	開催日時、場所	内容
第1回	4月24日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・栃木市立小中学校適正配置基本構想について ・（仮称）小野寺小学校開校準備計画について 協議事項 ・地域予算提案書案事業について 情報提供 ・手数料の見直しについて
第2回	5月22日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について
第3回	6月19日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について 情報提供 ・（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場　基本設計（案）概要版に係るパブリックコメントの実施について
第4回	7月24日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について 情報提供 ・使用料・手数料の見直しについて
第5回	8月21日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について 情報提供 ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて
第6回	9月18日（水） 午後6時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・サッカー専用スタジアム整備等の現状について ・地域予算提案事業について

第7回	12月18日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について
第8回	2月19日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・サッカー専用スタジアム等について 協議事項 ・地域予算提案事業について ・令和２年度地域会議開催日程について
第9回	3月18日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について

(3)　部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として2つの検討部会を設置し、第2回、第3回、第4回、第7回の地域会議の中で開催した。

(4)　地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体　裁
7月	第13号	A3判両面カラー刷り
11月	第14号	A4判両面カラー刷り
3月	第15号	A4判両面白黒刷り

※各号5,400部発行

(5)　地域予算提案事業の概要

提　案　事　業　名	事業費（千円）
岩船山公衆用トイレ改修事業	979

2　まちづくり実働組織関係

各小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会、小野寺南まちづくり協議会の活動支援を行った。

3　広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

開催日	開催場所	対象地区	事前質問数（人）	フリートーク数（件）	自治会数	参加者数(人)
7月12日（金）	岩舟健康福祉センター	岩舟全地域	14	12	82	84

4　市民活動支援事業

岩舟地域のＮＰＯ法人1団体に対し、補助金交付等の事務処理を行った。

5　自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらう自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

(1)　自治会長との連絡調整

ア　自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

・受 付 期 間　2月～3月

・対象自治会　82自治会

イ　自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2)　岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア　組織構成

(ｱ)　組織

・単位自治会　82自治会

(ｲ)　役員

・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ　会議

開催日	名　称	内　　容
4月18日（木）	第1回役員会	定期総会について
4月28日（日）	定期総会	事業計画・収支予算について 役員の選出について
7月31日（水）	第2回役員会	実施事業について
9月26日（木）	第3回役員会	視察研修について まちづくり講演会について
1月23日（木）	第4回役員会	まちづくり講演会について
3月24日（火）	第5回役員会	令和2年度定期総会について

ウ　主な事業

実施日	内　　容	場　　所
10 月 26 日（土）	視察研修 おぢや震災ミュージアムそなえ館	新潟県小千谷市 （小千谷市民学習センタ

	参加者：28 人	一「楽習館」)
2 月 1 日（土）	まちづくり講演会 講　師：気象予報士 斉田 季実治氏 演　題：「災害から身を守るために ～気象情報の活用術～」 参加者：約 300 人	栃木市岩舟文化会館

6　文書発送関係

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数　61,280件

7　市有施設及び庁舎内の修繕工事等

工　事　名　等	工事金額（円）
岩舟総合支所全館トイレ手洗い排水詰り修繕工事	16,500
岩舟総合支所トイレ詰り（小口径桝詰り）修繕工事	8,800
合　計	25,300

8　庁舎及び附属施設等の管理業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節電対策（設定温度制限）実施

7月～ 9月　クールシェア実施

12月～ 3月　ウォームシェア実施

9　総合支所庁舎内及び市有施設の業務委託

委　託　名　等	委託金額（円）
庁舎警備業務	1,308,000
庁舎自家用電気工作物保安管理業務	147,804
庁舎昇降機保守管理業務	392,400
庁舎電話交換設備等保守管理業務	196,200
庁舎消防設備点検管理業務	76,300
庁舎清掃等業務	498,262
管理市有地草刈業務	103,400
合　計	2,722,366

10　共用車管理状況

区　分	数　量（台）
普通乗用	4

小型貨物	1
軽貨物	4
合　　計	9

11　行政財産使用料及び市有建物貸付収入

区　　分	件数（件）	数量	収入金額（円）
東京電力パワーグリッド（株）（電柱）	1	4本	15,000
東日本電信電話（株）（電柱）	1	10本	6,000
庁舎敷地内販売等	4	－	9,693
敷地内自動販売機（2社）	1	3台	549,088
合　　計	7	－	579,781

12　ＯＡ機器等の管理

事務用ＯＡ機器等の委託契約及び維持管理を行った。

・複合機　　3 台

・印刷機　　1 台

13　宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区　　分	歳入金額(円)
簡易郵便局手数料	3,812,084
切手販売取扱手数料	59,410
合　　計	3,871,494

第２章　総務部

第１節　総務課

〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、非核平和の推進、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃、市議会との連絡調整である。

組織の見直しについては、市民目線で効率的な、行政課題に的確に対応できる組織を目指し、部課長のヒアリングを行い、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和の推進については、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、同宣言の周知活動を行い、とちぎ平和展及び戦争体験を聞く会を開催したほか、広島平和記念式典に中学生を派遣した。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。

文書管理については、文書の収受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回、臨時会を3回招集し、174件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、105件の制定及び改廃を行った。

行政管理係

1　自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページ、ツイッター、フェイスブックでの情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布、市内で開催されたイベントにおける周知活動を行った。

2　市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第 44 条に基づく市民会議を開催した。

(1)　委員の構成（10 月 1 日に委員改選）

・公募による者　　22 人（改選後 20 人）
・関係団体を代表する者　29 人（改選後 29 人）
・学識経験を有する者　　5 人（改選後 4 人）
・市職員　　2 人　　合計 58 人（改選後 55 人）

(2)　会議の開催

ア　全体会

開催日時 会場	参加者数 （人）	主な議案等
5月29日（水） 午後7時～ 市役所正庁	39	・令和元年度のスケジュールについて ・自治基本条例部会の中間報告について
9月19日（木） 午後7時～ 市役所正庁	39	・総合計画部会の総合計画外部評価実施結果について
2月20日（木） 午後7時～ 市役所正庁	45	・会長、副会長、部会長及び職務代理者の選出について ・部会員の決定について

イ　自治基本条例部会

11月及び2月に開催予定であったが、令和元年東日本台風による大雨被害のため未開催となった。

ウ　総合計画部会

総合政策課が事務局として運営した。

3　組織の見直し

(1)　令和2年4月の組織見直しに関する基本方針

ア　現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。

イ　現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。

ウ　いちご一会とちぎ国体の開催など、新たな行政課題には、人的な配置を含め、的確に対応できる体制を整える。

(2)　令和2年4月の組織見直しの概要

ア　総合政策部

・遊水地課の名称を誰からも分かりやすい名称とするため、渡良瀬遊水地課へ変更した。

・令和4年開催予定の「いちご一会とちぎ国体」及び「いちご一会とちぎ大会」の準備態勢を強化するため、スポーツ連携室の国体推進係を国体総務係と国体競技係に再編した。

イ　財務部

・長期の滞納者等に対する専門性の高い滞納整理事務を行うため、収税課に滞納処分係を設置した。

ウ　教育部

・外国語教育及び外国人児童・生徒への対応の充実を図り、グローバル社会に対応できる子どもたちを育成するため、学校教育課にグローバル教育推進係を設置した。

4　市政年報

平成30年度の栃木市政の大要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子（冊）	データ（件）	配付先	冊子（冊）	データ（件）
市長､副市長､教育長	3	-	市議会議員	－	1
総務課	2	1	監査委員（議員を除く）	1	-
情報システム課	-	1	議事課	1	-
図書館	6	-	シティプロモーション課	1	-
			合　　計	14	3

5　市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

(1)　市の木・花・鳥

・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

(2)　市の歌

・カラオケによる配信
・本庁舎の電話保留音
・本庁舎での定時放送
・FMくらら857での定時放送
・防災行政無線での定時放送
・庁内でのCDの貸出
・JR栃木駅の発車メロディ

6　非核平和事業

栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の貴さや平和について考える機会を提供するため、各種事業を行った。

(1)　とちぎ平和展

ア　開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
7月 5日(金)～7月 10日(水)	都賀公民館　ロビー	3
7月 12日(金)～7月 17日(水)	大平公民館　ロビー	30
7月 19日(金)～7月 24日(水)	道の駅にしかた　きらら館	5
7月 28日(日)～8月 1日(木)	市役所本庁舎 4階	104
8月 2日(金)～8月 7日(水)	藤岡公民館　ロビー	12
8月 9日(金)～8月 14日(水)	岩舟健康福祉センター　ロビー	62

合　　計	216

イ　内容

(ｱ)　全会場で実施

・原爆投下後の惨状を収めた写真パネルの展示

・広島平和記念式典への中学生派遣活動記録の展示

・折鶴作製スペースの設置

（次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定）

(ｲ)　市役所本庁舎4階のみ実施

・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」（作：丸木位里・俊）複製画の展示

原寸大…「少年少女」

大パネル…「とうろう流し」

小パネル…「火」「救出」

・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊氏が絵付けしたみかも焼の展示

・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料の展示

・文化課所有の飛行服の展示

・閲覧コーナーの設置（体験文集のほか、書籍や冊子など）

・映像コーナーの設置（DVD「戦争の記憶を語り継ぐ」ほか）

(2)　戦争体験を聞く会

ア　日　時　7月28日（日）午前10時～

場　所　市役所本庁舎3階　正庁

講　師　町田榮子氏　「宇都宮空襲体験談」

上野和子氏　「対馬丸の悲劇」

来場者　77人

イ　日　時　8月11日（日）午前10時～

場　所　岩舟健康福祉センター　第１、第２会議室

講　師　関谷啓三氏　「栃木市の空襲・爆弾」

湯澤トヨ氏　「宇都宮空襲と家族の絆」

来場者　60人

(3)　広島平和記念式典中学生派遣

・派遣団員　市立中学校2年生28人

・随　　行　中学校長（派遣団長）1人、学校教育課職員1人、健康増進課職員1人及び総務課職員2人　計5人

	開催日時	会場	内　　容
説明会	7月 4日（木） 午後6時30分～	市役所 正庁	団長挨拶、団員自己紹介、事業内容・行程等説明
事前学習会	7月 4日（木） 説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する事前学習
壮行会	7月23日（火） 午後6時25分～	市役所 正庁	市長、教育長、団長挨拶、団員代表挨拶及び記念撮影

広島派遣	8月5日（月） ～7日（水）	広島市 ほか	広島平和記念式典参列 広島平和記念資料館及び平和記念公園見学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講　ほか
報告会準備	8月17日（土） 午前9時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8月29日（木） 午後6時30分～	市役所 正庁	市長挨拶、研修内容の発表、講評（教育長）

7　後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体等の主催する事業の後援等申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

・後援等申請件数　9件（内承認件数9件）

8　市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、栃木市章の使用に関する事務取扱要綱に基づき、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認の決定を行った。

・使用承認申請件数　3件（内承認件数2件）

9　市民憲章の制定

市民主体の住みよいまちづくりを推進するため、まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として、市民憲章を制定するに当たり、栃木市市民憲章審議会を設置し、市民憲章の原案を作成した。

10　行政手続制度

(1)　行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

文書法規係

1　情報公開・個人情報保護関係

(1)　市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

(2)　情報公開請求・個人情報開示請求の状況

・請求件数及び公開等の決定状況

（単位：件）

情報公開請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
118	38	73	7

（単位：件）

個人情報開示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
38	7	26	5

(3) 情報公開・個人情報保護審査会開催状況

実施日	議　　題
12月12日（木）	・個人情報取扱事務における要配慮個人情報の収集禁止の適用除外について

2　告示

・件数　434件

3　栃木市公報の発行

・年12回発行　第109号（4月15日）～第120号（3月15日）

4　文書管理関係

・文書取扱件数

（単位：件）

区　分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
収受文書	183,417	5,784	199,201
発送文書	974,574	2,946	977,520

5　文書印刷

(1) 印刷機年間利用枚数　3,530,461枚

(2) コピー機年間利用枚数　5,471,376枚

(3) カラーコピー機年間利用枚数　89,399枚

6　市議会関係

招　集　日	会議別	提　出　議　案　等
5月15日(水)	臨時会	議案第 47号～議案第 49号 報告第　2号
6月 7日（金）	定例会	議案第 50号～議案第 94号 報告第　3号～報告第 10号
8月30日(金)	定例会	議案第 95号～議案第129号 報告第 11号～報告第 14号 認定第　1号～認定第　8号
11月15日(金)	臨時会	議案第130号～議案第138号

		報告第 15 号
11月 29 日(金)	定例会	議案第 139 号～議案第 165 号
1 月 22 日(水)	臨時会	議案第　1 号 報告第　1 号
2 月 21 日(金)	定例会	議案第　2 号～議案第　32 号

7　条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1)　例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

・委員会の開催　31 回

・審議件数　　237 件

(2)　法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。（番号は暦年）

ア　条例

番号	題　　名	公布年月日	施行年月日
1	栃木市市民交流センター条例	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
2	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年10月 1日
3	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
4	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
5	栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
6	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
7	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
8	栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
9	栃木市公民館条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
10	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
11	栃木市働く婦人の家条例を廃止する条例	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
12	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	令和元年10月 1日	令和元年10月 1日
13	栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日

14	栃木市新斎場ＰＦＩ事業者選定委員会条例	令和元年 9月30日	令和元年 9月30日
15	栃木市森林環境譲与税基金条例	令和元年 9月30日	令和元年 9月30日
16	栃木市藤岡遊水池会館条例及び栃木市渡良瀬遊水地ハートランド城条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
17	栃木市行政財産使用条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日
18	栃木市天幕使用条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
19	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日 令和 2年 1月 1日
20	栃木市消費生活センター条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 1月 1日
21	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年11月 5日
22	栃木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 1月 1日
23	栃木市隣保館条例及び真名子夢ホール条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
24	栃木市地域福祉センター条例等の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日 令和元年 9月30日
25	栃木市保健福祉センター条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
26	栃木市勤労者体育センター条例等の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
27	栃木市営有料観光駐車場条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 1月 1日
28	道の駅にしかた条例及び道の駅みかも条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 1月 1日
29	栃木市道路占用料徴収条例及び栃木市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日
30	栃木市公園条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日
31	栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
32	栃木市市民交流センター条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年 9月30日
33	栃木市下水道条例及び栃木市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日
34	栃木市水道事業給水条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年10月 1日

35	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年12月14日
36	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日 令和元年9月30日
37	栃木市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
38	栃木市公民館条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和元年 9月30日
39	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例	令和元年 9月30日	令和 2年 4月 1日
40	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例	令和元年11月15日	令和元年11月15日
41	栃木市公民館条例等の一部を改正する条例	令和元年11月15日	令和 2年 7月 1日 令和元年11月15日
1	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
2	栃木市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
3	栃木市予防接種委員会条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
4	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
5	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
6	栃木市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
7	栃木市立大宮南小学校教育振興基金条例を廃止する条例	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
8	栃木市税条例等の一部を改正する条例	令和 2年 3月31日	令和 2年 4月 1日
9	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和 2年 3月31日	令和 2年 4月 1日

イ　規則

番号	題　　名	公布年月日	施行年月日
1	栃木市指定障がい福祉サービス事業者等の指定等に関する規則の一部を改正する規則	令和元年 5月10日	令和元年 5月10日
2	栃木市税に関する文書の様式を定める規則及び栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	令和元年 5月27日	令和元年 5月27日
3	栃木市働く婦人の家条例施行規則を廃止する規則	令和元年 6月26日	令和 2年 4月 1日
4	栃木市健康福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年 6月26日	令和元年 7月 1日

5	栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年 6月26日	令和元年 6月26日
6	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	令和元年 7月 2日	令和元年 7月 2日
7	栃木市市民交流センター条例施行規則	令和元年 7月12日	令和元年 7月12日
8	栃木市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則の一部を改正する規則	令和元年 8月21日	令和元年 8月21日
9	栃木市地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律施行細則	令和元年 8月27日	令和元年 8月27日
10	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則及び栃木市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則	令和元年 9月27日	令和元年10月 1日
11	栃木市保育所処務規則等の一部を改正する規則	令和元年 9月27日	令和元年10月 1日
12	栃木市保育所処務規則等の一部を改正する規則	令和元年 9月27日	令和元年10月 1日
13	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年10月 1日	令和元年10月 1日
14	栃木市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年10月 1日	令和 2年 4月 1日
15	栃木市営有料観光駐車場条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年10月 1日	令和 2年 1月 1日
16	道の駅にしかた条例施行規則及び道の駅みかも条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年10月 1日	令和 2年 1月 1日
17	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例施行規則	令和元年11月15日	令和元年11月15日
18	栃木市被災者住宅復旧支援条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年11月22日	令和元年11月22日
19	栃木市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年11月26日	令和元年11月26日
20	栃木市保健福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則	令和元年11月29日	令和 2年 4月 1日
21	栃木市会計年度任用職員の任用等に関する規則	令和元年11月29日	令和 2年 4月 1日
22	栃木市自動車の臨時運行の許可に関する規則の一部を改正する規則	令和元年12月 2日	令和元年12月 2日
23	栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例施	令和元年12月18日	令和元年12月18日

	行規則の一部を改正する規則		
24	栃木市職員の給料等の支給に関する規則及び栃木市職員の住居手当の支給に関する規則	令和元年12月18日	令和元年12月18日
25	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	令和元年12月18日	令和元年12月18日
26	栃木市建築基準法施行細則の一部を改正する規則	令和元年12月20日	令和元年12月20日
27	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則	令和元年12月20日	令和 2年 4月 1日
28	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則	令和元年12月20日	令和 2年 4月 1日
29	栃木市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則	令和元年12月20日	令和 2年 4月 1日
1	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年 1月22日	令和 2年 4月 1日
2	栃木市市民会館管理規則の一部を改正する規則	令和 2年 1月23日	令和 2年 4月 1日
3	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 1月29日	令和 2年 4月 1日
4	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和 2年 2月 4日	令和 2年 2月10日
5	栃木市母子保健法施行細則の一部を改正する規則	令和 2年 2月13日	令和 2年 2月13日
6	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和 2年 2月 4日	令和 2年 2月 4日
7	栃木市社会福祉法人等の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月 3日	令和 2年 3月 3日
8	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月 3日	令和 2年 4月 1日
9	栃木市保育所処務規則及び栃木市認定西方なかよしこども園に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月 4日	令和 2年 4月 1日
10	栃木市税条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月 9日	令和 2年 3月 9日
11	令和元年改正条例附則第3条の規定による住居手当の支給に関する規則	令和 2年 3月16日	令和 2年 4月 1日
12	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月16日	令和 2年 4月 1日
13	栃木市営住宅条例施行規則等の一部を改正	令和 2年 3月23日	令和 2年 4月 1日

	する規則		
14	栃木市敬老祝金支給条例施行規則を廃止する規則	令和 2年 3月24日	令和 2年 4月 1日
15	栃木市行政組織規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月26日	令和 2年 4月 1日
16	栃木市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 3月26日	令和 2年 4月 1日
17	栃木市税等収納員設置規則等の一部を改正する規則	令和 2年 3月30日	令和 2年 4月 1日

ウ　訓令

番号	題　　名	公布年月日	施行年月日
4	栃木市庁議等規程の一部を改正する規程	平成31年 4月 1日	平成31年 4月 1日
5	栃木市公共施設適正配置計画推進会議設置要綱の一部を改正する要綱	平成31年 4月16日	平成31年 4月16日
1	栃木市庁内情報化推進委員会設置要綱の一部を改正する要綱	令和元年 5月23日	令和元年 5月23日
2	栃木市新型インフルエンザ等対策本部に関する規程の一部を改正する規程	令和元年 6月10日	令和元年 6月10日
3	栃木市新型インフルエンザ等健康危機管理対策委員会規程の一部を改正する規程	令和元年 6月10日	令和元年 6月19日
4	栃木市特定事業主行動計画策定等委員会設置要綱を廃止する要綱	令和元年 7月12日	令和元年 7月12日
5	栃木市人権施策推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和元年 8月22日	令和元年 8月22日
6	栃木市男女共同参画推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和元年 9月10日	令和元年 9月10日
7	栃木市保育所広域入所実施要綱の一部を改正する要綱	令和元年 9月27日	令和元年10月 1日
8	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	令和元年11月25日	令和元年12月14日
1	栃木市陸砂利採石監視員設置要綱を廃止する要綱	令和 2年 2月13日	令和 2年 4月 1日
2	栃木市職員の駐車場の使用に関する規程の一部を改正する規程	令和 2年 3月23日	令和 2年 4月 1日
3	栃木市事務決裁規程の一部を改正する規程	令和 2年 3月26日	令和 2年 4月 1日
4	栃木市人権施策推進本部設置要綱等の一部を改正する要綱	令和 2年 3月16日	令和 2年 4月 1日
5	栃木市人事発令書式規程等の一部を改正する規程	令和 2年 3月26日	令和 2年 4月 1日
6	栃木市嘱託員の任用等に関する要綱等を廃止する要綱	令和 2年 3月30日	令和 2年 4月 1日

7	栃木市会計管理者事務決裁規程の一部を改正する規程	令和 2年 3月31日	令和 2年 4月 1日

8　顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

・相談件数　　3件

9　特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ､行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、助言等を行った。

・相談件数　96 件

第２節　職員課

〔総括概要〕

職員課の主な分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁と総合支所間の人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断、災害時のメンタルヘルス等を実施した。

人事研修係

1　職員数

(1)　部局別職員数　　（4月1日現在　単位：人）

区　　分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	885	486	399
議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	0	0	0
教育委員会の事務部局の職員	179	117	62
農業委員会の事務部局の職員	10	8	2
上下水道局の職員	56	46	10
消防職員（※）	187	184	3
合計	1,335	851	484

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2)　級別職員数（教育長、消防吏員を除く）

ア　行政職給料表　　（単位：人）

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	18	84	69	94	173	38	112	28	616
女	2	17	21	61	138	49	125	50	463
合計	20	101	90	154	311	87	237	78	1,079

イ　技能労務職給料表　　（単位：人）

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計
男	29	18	6	－	－	53
女	11	1	2	－	－	14
合計	40	19	8	－	－	67

ウ　市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	3
女	3
合計	6

(3)　職種別職員数(教育長を除く)　　（単位：人）

区　分	事　務	技　術	技　労	消　防	合計
男	532	87	53	179	851
女	412	55	14	3	484
合計	944	142	67	182	1,335

2　人事

(1)　行政委員等の就任

職　　名	氏　　名	就任年月日
教育委員会委員	大　橋　孝　子	令和元年 5月19日
	舘　野　知　美	令和元年11月25日
固定資産評価審査委員会委員	諏　訪　　晃	令和元年 5月18日
	高　際　悦　子	令和元年 5月18日
	髙　際　一　夫	令和元年 5月18日
	柏　倉　喜三久	令和元年 5月18日

(2)　職員の採用　　（単位：人）

職　　種	人　員	男	女
一　般　事　務	22	13	9
保育士（幼稚園教諭）	4	－	4
土　　木	2	1	1
小　　計	28	14	14
県等からの採用職員	5	4	1
任　期　付	1	1	－
合　　計	34	19	15

(3)　職員の退職　　（単位：人）

職　　種	人　員
行政職	37（ 2）

技能労務職	9（ 0）
合計	46（ 2）

※（ ）内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 （単位：人）

区　分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人　数	7	27	34

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

(ｱ) 前期試験

・試験実施状況

実施日	内　容
6月1日(土)、2日(日)	第一次試験（筆記試験、適性検査、作文試験及び集団面接試験）実施
7月2日(火)、3日(水)	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区　分	応募者数（人）	受験者数（人）	最終合格者数（人）			倍率（倍）
			男	女	計	
保育士(幼稚園教諭)	28	26	－	5	5	5.2
土　木	10	9	2	1	3	3.0

(ｲ) 後期試験

・試験実施状況

実施日	内　容
9月22日(日)	第一次試験（教養試験）実施
10月18日(金)	第二次試験（適性検査、作文試験）実施
10月19日(土)	第二次試験（集団面接試験）実施
11月19日(火)	第三次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区　分	応募者数（人）	受験者数（人）	最終合格者数（人）			倍率（倍）
			男	女	計	
一般事務	102	74	6	3	9	8.2
土　木	3	2	2	－	2	1.0
建　築	3	2	－	2	2	1.0

イ 障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内　容
9月22日(日)	第一次試験（教養試験）実施

・受験状況

区　分	応募者数（人）	受験者数（人）	最終合格者数（人）			倍率（倍）
			男	女	計	
一般事務	8	7	1	－	1	7.0

3　職員研修

(1)　一般研修

ア　栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 1日（月）、 4月10日(水)～12日（金）	新採用職員研修	新採用職員	28
4月22日（月）	課長級研修	課長級	21
4月26日（金）	女性管理職員ランチミーティング	部課長級女性職員	18
6月21日（金）	実務研修 （財務会計事務）	主事又はこれらに相当する職員のうち指名した職員及び受講を希望する一般職員	34
12月16日（月） 12月17日（火） （全4回）	人事評価制度評価者研修	第１次評価者	95
12月23日（月）	人権研修会並びに人権啓発職場推進員研修会	人権啓発職場推進員及び希望する職員	50
1月15日（水） 1月23日（木） （全2回）	コンプライアンス研修	主事級以上の職にある職員で未受講者	105
1月15日（水） 1月23日（木） （全2回）	ハラスメント研修	係長以上の職にある職員で未受講者	101
2月27日（木）	やさしい日本語研修	各課代表者及び受講を希望する者	67
3月 3日（火）	実務研修 （改正民法講座）	受講を希望する一般職員	23

イ　栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月16日（火）～19日（金） 5月22日（水）～23日（木）	新採用職員前期研修	新採用職員	28
5月 9日（木）～10日（金） 5月14日（火）～15日（水） （全2回）	接遇研修	主事（採用２年目）	31
5月17日（金）	メンタルヘルスケア（ラインケア）研修	副主幹級	12

6月 5日（水）～ 6日（木） 6月12日（水）～13日（木） （全2回）	問題解決研修	主事（採用6年目）	59
6月19日（水）	後輩指導・育成研修	新採用職員指導者 OJT指導者	25
6月25日（火）～28日（金） 10月 1日（火）～ 4日（金）	初級職員研修	主事（採用2年目）	32
7月 3日（水）～ 4日（木）	マネジメント研修	課長補佐・副主幹級	28
7月11日（木）～12日（金）	政策形成研修	主査（1年目）	30
8月 6日（火）～ 7日（水）	プロジェクトマネジメント研修	係長級	15
9月 5日（木）	段取り力研修	主事（採用4年目）	31
9月12日（木）	メンタルヘルス（セルフケア）研修	主事（採用3年目）	23
9月26日（木）	クレーム対応研修	主任（1年目）	27
1月17日（金） 1月21日（火） （全2回）	民法講座	主事（採用5年目）	58
1月27日（月）～31日（金）	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修修了者	27
2月 7日（金）	キャリアデザイン研修	主事（採用4年目）	24

ウ　栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月15日（水）	管理監督者研修 （女性職員活躍の職場づくり）	課長～係長級	1
5月21日（火）～22日（水）	一般職員研修 （情報活用力向上研修）	若手職員	1
5月30日（木）～31日（金）	一般職員研修 （接遇レベルアップ研修）	若手職員	26
6月 4日（火）	全職員研修 （広聴広報力向上講座①）	全職員	1
6月11日（火）	一般職員研修 （折衝・交渉研修）	一般職員	1
6月28日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルス講座）	係長級	1
7月 2日（火）	全職員研修 （広聴広報力講座②）	全職員	1

7月10日（水）～11日（木）	管理監督者研修 （職場リーダー研修）	係長級	1
7月17日 （水）	管理監督者研修 （タイムマネジメント講座）	係長級	1
7月23日 （火）	管理監督者研修 （パワーハラスメント防止研修）	課長～係長級	1
8月21日（水）～22日（木）	全職員研修 （民法講座Ⅱ（家族法））	全職員	1
8月23日 （金）	管理監督者研修 （課長級マネジメント研修）	課長級	1
9月 3日（火）～ 4日（水）	全職員研修 （行政法講座）	全職員	1
9月12日（木）～13日（金）	全職員研修 （プレゼンテーション講座）	全職員	1
9月18日（水）～19日（木）	一般職員研修 （法務基礎養成講座）	中堅職員	25
9月25日 （水）	研修担当者研修 （研修担当者研修）	研修担当者	1
9月30日 （月） ～10月 2日 （水）	指導者養成研修 （地方公務員制度指導者養成研修）	地方公務員制度講師	1
10月 8日 （火）	管理者研修 （管理者研修（講演））	部課長等	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月23日 （火）	下水道経営セミナー 下水道経営入門	日本下水道 事業団	4
4月24日 （水）	下水道経営セミナー 受益者負担金	日本下水道 事業団	1
4月24日 （水）	基礎から学ぶ土木工事設計積算 ～土木工事設計積算（入門編）～	とちぎ建設 技術センター	5
5月 7日（火）～ 8日（水）	新任担当者のための固定資産税 の評価と課税の基本	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1
5月14日 （火）	土木工事積算ステップアップ研修 ～土木工事設計積算（中級編）～	とちぎ建設 技術センター	1
5月21日 （火）	基礎から学ぶCAD操作① ～CAD操作（基礎編）～	とちぎ建設 技術センター	3
5月23日 （木）	基礎から学ぶCAD操作② ～CAD操作（基礎編）～	とちぎ建設 技術センター	1
5月27日 （月）	CADで発注画面をつくる	とちぎ建設	1

	～CAD操作（実践編）～	技術センター	
6月 6日（木）～ 7日（金）	地方自治監査業務の効率的な処理実務	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
6月11日（火）～12日（水）	新規採用市町等職員研修	とちぎ建設技術センター	1
6月20日（木）～21日（金）	新任担当者のための公共用地取得実務の基礎	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
6月25日（火）～28日（金）	開発許可Ｉ	全国建設研修センター	1
7月 1日（月）～ 2日（火）	固定資産税における不服申立ての実務	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
7月 8日（月）～ 9日（火）	議会事務局職員のための基本実務講座	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
7月 9日（火）～10日（水）	河川砂防全般	とちぎ建設技術センター	1
7月17日（水）～19日（金）	用地交渉のポイント・演習	全国建設研修センター	1
7月22日（月）～23日（火）	地方公共団体における契約事務（リース・レンタル・業務委託コース）	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
7月23日（火）～26日（金）	専門課程空き家対策推進研修	国土交通大学校研修	1
8月 8日（木）	電気機械整備工事施工管理のポイント	とちぎ建設技術センター	1
8月26日（月）～27日（火）	社会福祉法人の財務諸表の読み方・基本と実践	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
8月26日（月）～27日（火）	学校事故の法的責任と対策	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1
8月27日（火）～28日（水）	道路の主要な構造物～道路擁壁とカルバートの設計～	とちぎ建設技術センター	1
8月30日（金）	災害模擬査定	とちぎ建設技術センター	1
9月 3日（火）	測量の基礎及び新技術	とちぎ建設技術センター	1
9月 5日（木）	暴力追放セミナー	とちぎ建設技術センター	2
9月 5日（木）～ 6日（金）	地方税における相続をめぐる諸問題とトラブル対応のポイント	日本経営協会（ＮＯＭＡ）	1

9月10日（火）～13日（金）	建築確認実務Ⅱ	全国建設 研修センター	1
9月18日（水）～19日（木）	やさしい非木材家屋の評価基礎 実務演習・不明確計算（初級）	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1
9月30日（月）	用地取得実務	とちぎ建設 技術センター	3
10月 3日（木）～ 4日（金）	公共施設マネジメント（個別施 設計画策定）の実践と施設再編 による新たなまちづくり	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1
10月15日（火）～18日（金）	開発許可Ⅱ	全国建設 研修センター	1
11月15日（金）	下水道経営セミナー 企業会計 初めての決算書作成	日本下水道事業団	3
11月20日（水）～22日（金）	開発許可専門	全国建設 研修センター	1
11月28日（木）～29日（金）	公共用地取得事務（補償コー ス）	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1
1月23日（木）～24日（金）	条例・規則担当者のための法令 実務と条文作成の進め方	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1
1月30日（木）～31日（金）	地域コミュニティ形成と活性化 の進め方	日本経営協会 （ＮＯＭＡ）	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
8月 1日(木)～ 2日(金)	2019全国コミュニティ・スクー ル研究大会inびんご府中	広島県府中市	1
10月 7日（月）	令和元年度資金調達入門研修	東京都千代田区	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月 1日（月）～ 3月31日（火）	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県経営管理部栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

・対　象　者　全職員（希望者）
・期　　間　3か月、4か月
・修　了　者　2人（3か月1人、4か月1人）

(6) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

・対　象　者　全職員（希望者）

・件　　数　3件

給与厚生係

1　職員厚生

(1)　安全衛生管理関係

ア　健康診断の実施状況（消防・短時間再任用職員除く）

検　診　名	対　象　者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	565
歯科健康診断（来院型）	〃	14
胃がん検診	〃	199
肺がん検診（胸部Ｘ線撮影）	〃	526
大腸がん検診	〃	346
前立腺がん検診	50歳以上	63
乳がん検診	女性職員	270
子宮頸がん検診	女性職員	214
人間(脳)ドック	30歳以上	444
ＰＥＴ検査	〃	4

イ　ストレスチェックの実施状況

受検者数　1,295人

ウ　災害時こころの健康調査の実施状況

受検者数　1,189人

(2)　市職員厚生会関係

ア　掛金事業

(ｱ)　厚生給付事業

区　　分	件数(件)	金額(円)
病気見舞金	8	70,000
休業者掛金免除	39	－
弔慰金	43	1,185,615
災害見舞金	49	1,060,000
褒章祝金	2	20,000
合　　計	141	2,335,615

(ｲ)　各種厚生事業

区　　分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	4	124,987
スポーツ・文化活動助成	106	203,016

親睦交流会助成	1	25,441
合計	111	353,444

イ　負担金事業

(ｱ)　健康増進事業

・メンタルヘルスＤＶＤ貸出　　1回

(ｲ)　福利厚生事業

・ライフプランセミナー（30代、50代）　各1回

(3)　栃木県市町村職員共済組合関係

ア　組合員数　1,316人

イ　貸付事業利用者数　85人

ウ　物資事業利用者数　23人

エ　遺族付加年金加入者数　707人

(4)　その他

ア　全国市長会任意共済加入状況

・加入者数　78人

イ　全国市長会個人年金共済加入状況

・加入者数　312人

ウ　全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

・加入者数　94人

エ　全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種類	契約台数（台）
普通及び小型乗用車	103
軽四輪自動車	58
自動二輪車	28

オ　財形貯蓄

・加入実人員　517人

・積立額

区分	金額（円）
毎月	7,537,000
6月賞与	19,227,000
12月賞与	20,027,000

2　公務災害

(1)　公務災害認定　6件

(2)　通勤災害認定　2件

3　退隠料及び扶助料

該当なし

第３節　情報システム課

〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和元年度は、重点事業として、統合型地理情報システムの整備を行うとともに、働き方改革の動きの中、限られた労力で生産性を高める手段として注目されているＲＰＡ（ロボティック・プロセス・オートメーション）の実証実験を行い、行政情報化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、5月1日の改元に伴う各種システム等の対応を行った。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開を行った。

情報セキュリティ対策では、平成29年度に実施した新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策（情報システムにおける情報持ち出し不可設定、情報系ネットワークとインターネットの分離等）の徹底を図った。

情報システム係

1　パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。

（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	100	12	22
総務部	181	29	15
財務部	105	111	13
生活環境部	181	83	25
保健福祉部	197	38	22
こども未来部	158	15	19
産業振興部	90	5	12
建設部	60	0	11
都市整備部	59	1	9
会計課	13	1	1
議会事務局	11	0	2

上下水道局	60	3	9
消防本部及び消防署	105	2	14
教育部	118	1	9
生涯学習部	113	5	23
選挙管理委員会事務局	5	2	1
監査委員事務局	5	0	2
農業委員会事務局	11	2	1
合計	1,572	310	210

2　電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)ＴＫＣと締結した。

課　　名	業　務　名
市民税課	住民税、軽自動車税、国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療、医療費助成、国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
地域包括ケア推進課	介護保険、福祉相談支援
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援
企業経営課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

3　公共施設予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1)　対象施設

ア　文化施設　35施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、
大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、
藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、
三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、
静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、
第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、
第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、

都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、
北部健康福祉センター（ゆったり～な）
藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

イ　スポーツ施設　23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、
大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、
都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、
木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、
西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、
真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、
岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2)　利用状況　（単位：件）

	平成30年度	令和元年度
アクセス件数	28,749	28,209
予約件数	1,109	1,198

4　電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1)　対象手続　（単位：件）

	平成30年度	令和元年度
申請・届出	47	47
ダウンロード可能様式	155	142

(2)　利用状況　（単位：件）

	平成30年度	令和元年度
電子申請受付件数	75	263
様式ダウンロード件数	11,911	9,775

5　職員研修

情報セキュリティ意識の醸成を図るため、新採用職員を対象に研修を実施した。

新採用職員研修（情報セキュリティ）	開催回数	1　回
	受講者数	28　人

6　ＲＰＡ

パソコン上の単純作業や繰り返しを伴う作業において、ＲＰＡ（ロボティック・プロセス・オートメイション）ツールを活用し、事務の効率化及び作業時間の短縮の効果を検証するため、実証実験を行った。

課名	実証実験対象業務
市民生活課	窓口での手数料収入における歳入調定
情報システム課	リース料など例月支払伝票

7　統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

・都市計画図、航空写真、地番図、道路台帳図、自治会区、小中学校区
　消防水利、防災マップ

第４節　契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課の主な分掌事務は、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などに係る入札の執行（一般競争入札、指名競争入札）、選考委員会の開催並びに建設工事の検査業務である。

入札、契約事務の適正な執行により競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地元業者の健全な発展と公共工事等の品質確保のため、継続的に制度の改善に取り組むことにより、公共工事等に従事する者の賃金その他労働条件の改善、安全対策の徹底、手抜き工事や下請け業者へのしわ寄せの防止に努めた。

主なものとして、建設工事の社会保険等の加入について、元請業者に加え一次下請け業者まで対象を拡大し加入を原則とした。

また、低入札価格調査制度の調査基準価格及び最低制限価格制度の最低制限価格の算出方法を国の示す最新のものに改めるよう、栃木市低入札価格調査制度事務処理要綱及び栃木市最低制限価格制度事務処理要綱の改正を行った。

工事検査では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に施工されたか、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

また、省スペース化、省資源化、業務の効率化及び品質の向上を図るため、工事関係書類の電子化に取り組み、工事完成書類の内、工事写真について、電子データでの納品を定めた栃木市電子納品（デジタル写真管理）試行ガイドラインの運用を開始した。

契約係

1　入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況　（単位：件）

入札内容	電子入札		持参入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建設工事	75	210	－	－	285
工事関連業務委託	5	137	－	－	142
物品購入(建設資材含む)	－	－	6	43	49
印刷物	－	－	－	3	3

合　計	80	347	6	46	479

2　見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

・件数　151件

3　建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

・開催回数　15回

・審議件数　186件

4　物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

・開催回数　12回

・審議件数　117件

5　入札参加資格者登録

令和2年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

・令和2年度入札参加資格者登録数　（単位：者）

建　設　工　事	716
工事関連業務委託	445
物　品・役　務	1,183
合　計	2,344

6　小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

・登録業者数　75者

7　小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

・登録業者数　275者

8　入札・契約制度の改善

(1)　入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

・第1回目　8月23日、審議対象：　2月～7月入札執行分

・第2回目　2月　7日、審議対象：　7月～12月入札執行分

検査係

1　工事検査

令和元年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

・主管課別検査件数　（単位：件）

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
蔵の街課	1			
管財課	1			建築課 1
交通防犯課	1			建築課 1
環境課	2	1		建築課 2
福祉総務課	3		1	建築課 3
地域包括ケア推進課	1			建築課 1
子育て支援課	1			建築課 1
保育課	1	1		建築課 1
観光振興課	1			建築課 1
農林整備課	4			
大平産業振興課	1			建築課 1
道路河川整備課	15			
道路河川維持課	23			下水道建設課 1
公園緑地課	5	2		建築課 3
下水道建設課	30	1		
水道建設課	48	2		
市街地整備課	11		1	建築課 4
住宅課	3	3		建築課 3
学校施設課	10	7		建築課 7
スポーツ振興課	1			公園緑地課 1
文化課	2			建築課 2

合　計	165	17	2	33 （内訳　建築課　31 下水道建設課　1 公園緑地課　1）

・工種別検査件数　（単位：件）

工　種	土　木	建　築	舗　装	管	電　気	水　道	その他	合計
件　数	42	15	37	11	7	45	8	165

2　優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成30年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

・開　催　日　8月1日（木）
・会　　場　市役所3階正庁
・対象業者数　15業者、1特定建設工事共同企業体
・対象工事数　17件
・対象工種数　土木8件、建築2件、舗装3件、管1件、水道3件

第５節　危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の整備、災害対策本部の運営、防災無線の整備、自主防災組織の育成である。

危機管理体制については、危機管理計画に基づき、各課が想定される各種の危機への具体的な対応策を定めた危機管理個別マニュアルの整備を支援した。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティＦＭ放送の三鴨中継局の送信設備の改修工事を実施した。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災事業としては､防災ハザードマップを全戸に配布し､説明会を全9回実施した。

防災訓練については、岩舟総合運動場において実施を予定していたが、令和元年東日本台風からの復旧を優先したことから中止とした。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、現在、国による盛土工事を実施しているところであり、進捗確認など打合せを行った。

移動系防災行政無線については、本庁舎の自家発電装置の点検、藤岡総合支所の無停電電源装置の交換工事、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。同報系防災行政無線については、バッテリー交換を行った。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに5つの自主防災組織が設立され、全部で64団体となった。

令和元年東日本台風については､河川の決壊等により､住家及び事業所等の床上、床下浸水被害が発生するとともに、山間部における土砂崩れ等が発生した。災害対策本部を設置し、市として全庁的に災害対応を行った。

危機管理係

1　コミュニティＦＭ

コミュニティＦＭについては、三鴨中継局の送信設備の改修工事を実施した。

また、防災ラジオを希望する市民へ有償配付して、市民への防災ラジオ普及促進を図った。

2　自衛官募集事務

(1)　自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊者数　13 人

(2)　自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

・総会

開催日	会　場	議　題
6 月 6 日（木）	市役所 5 階会議室	(1)平成 30 年度事業報告及び収支決算報告について 平成 30 年度監査報告について (2)令和元年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について (3)栃木市自衛隊家族会会則の改正（案）について

3　放射線測定事業

(1)　モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ（m）
本庁舎	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1
岩舟公民館	岩舟町静 2292-1	1

(2)　市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所　6 か所	月 1 回
保健施設	各保健福祉センター　6 か所	月 1 回
保育園	保育園（認定こども園含む）　11 か所	月 1 回
小中学校	小学校　30 か所　中学校　15 か所	月 1 回
公園	公園　53 か所	月 1 回

(3)　放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場　18 か所	3 か月に 1 回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

4　東日本大震災に伴う避難状況管理

原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

・対象者　100 人

・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

・特例事務

分　野	根拠法令	事　務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者､障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

5　防災対策

(1)　防災備蓄倉庫

地域	設　置	位　置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	総合体育館（倉庫）	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第 11 分団第 5 部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
大平地域	伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1
	旧消防団大平方面隊車庫（第 3 分団第 2 部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1

藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀文化会館西	都賀町原宿 573
西方地域	西方保健センター	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項　　目	備　蓄　数
非　常　食	61,500食
非常用飲料水	20,495ℓ
毛　　布	5,070枚

(3) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図った。

・孤立可能性等地区……4地区（出流、下宮、男丸、真上）

(4) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え､民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時等における施設利用等の協力に関する協定	株式会社サンプラザコーポレーション	4月9日
災害時における無人航空機による情報収集活動に関する協定	株式会社壬生自動車学校	4月9日
災害時等における車両提供に関する協定	株式会社栃木自動車教習所	4月9日
災害時における無人航空機による情報収集活動に関する協定	農地所有適格法人　株式会社アドバンス	5月13日
災害時における物資等の緊急輸送に関する協定	栃木県トラック協会栃木支部	7月12日
災害発生時における相互協力に関する協定	栃木刑務所	10月4日
災害時等における施設利用等の協力に関する協定	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	11月25日
防災力向上のための協力に関する協定書	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1月28日

(5) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

平成30年9月30日から10月1日にかけての台風24号で被害を受けた者に、その復旧費用の一部を補助することにより早期再建を支援した。

・一部損壊世帯　　5件

(6)　防災ハザードマップの配布

平成26年に発行した防災ハザードマップについて、浸水想定区域及び土砂災害警戒区域を見直し、災害等の種類ごとの指定緊急避難場所及び指定避難所の指定替えを反映した防災ハザードマップを全戸に配布した。また、防災ハザードマップの周知を図るため説明会を全9回実施した。

6　防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、11 月 24 日に岩舟総合運動場にて総合防災訓練の実施を予定していたが、令和元年東日本台風からの復旧を優先したことにより中止とした。

7　指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、国による盛土工事が行われた。また、進捗確認や管理に関することなど国と打合せを行った。

8　防災無線等

(1)　移動系防災行政無線

本庁舎の自家発電装置の点検、藤岡総合支所の無停電電源装置の交換工事、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。

(2)　同報系防災行政無線

第 1 期に整備した 15 箇所のバッテリー交換を行った。

(3)　防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所 6 か所及び観光施設 4 か所に防災用Ｗｉ－Ｆｉ（公衆無線ＬＡＮ）のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で 71,889 回であった。

9　自主防災組織

自主防災組織として、新たに、北柏倉自主防災会、馬宿東自治会防災委員会、箱森町西部自治会自主防災会、志鳥町自治会自主防災会、真弓中自主防災会の 5 組織が設立され、全部で 64 組織となった。

10　土砂災害防止関係

6 月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

11　令和元年東日本台風関係

(1)　被害概要

ア　人的被害　死亡１人、重症２人

イ　住家被害　7,984 世帯　（単位：世帯）

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊（準半壊）	一部損壊（10％未満）
14	95	2736	328	4811

参考　床上浸水 3,940 世帯、床下浸水 4,018 世帯、土砂災害等 26 世帯

ウ　非住家被害　1,828 件　（単位：件）

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊（準半壊）	一部損壊（10％未満）	床上浸水
1	13	286	111	623	794

参考　床上浸水 1,439 件、床下浸水 389 件

(2)　被災者住宅復旧支援事業費補助金

住宅に被害を受けた者に、その被災住宅の復旧費用の一部を補助することにより、被災者の住宅の早期復旧を促進し、被災者の生活再建を支援した。

・半壊世帯　　308 件

・一部損壊世帯　　170 件

第３章　財務部

第１節　管財課

〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 57 件、33,255.06 ㎡の土地を 29,063,487 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 31 件、3,976.40 ㎡の土地を 43,794,363 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 26 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 30 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。5 月 15 日より計 6 回開催した全員協議会では、貸付地の賃料について審議した。3 月 18 日の定例会では、令和 2 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。

旧真名子財産区内（西方町真名子字真上地内）での分収林については、栃木県が旧真名子村所有地に昭和 16 年より造林してきた県行造林である。栃木県は 4 工区 5 年間計画で平成 28 年度より伐採及び売却を開始した。令和元年度は栃木市分の分収益として 10,751,122 円を収入した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎高圧受電設備改修工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した車両 8 台（消防車両 3 台等）及びオートバイ 9 台を、インターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

管財係　財産調査係

1　普通財産の貸付

区　　分	件数(件)	面　積(㎡)	収入金額(円)
市内市有地（旭町　ほか）	40	30,535.24	20,823,732
都内市有地（渋谷区、大田区）	17	2,719.82	8,239,755
合　　計	57	33,255.06	29,063,487

2　普通財産の処分

区　　分	件数(件)	面　　積(㎡)	売却価格(円)
普通財産（一般競争入札）	1	302.65	4,600,000
普通財産（市内・随意契約）	11	1,915.13	33,210,942
旧道水路敷（用途廃止）	19	1,758.62	5,983,421
合　　計	31	3,976.40	43,794.363

3　都内市有地(大澤財産)処分状況　（単位：㎡）

寄附受入面積	地積更正等	平成30年度末までの処分	令和元年度中の処分	令和元年度末の保有面積
7,928.44	7,888.29	5,168.47	－	2,719.82

4　大澤基金に関すること　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元度中増減高	令和元度末現在高
989,114,924	△39,766,000	949,348,924

5　土地総合調整基金に関すること　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元度中増減高	令和元度末現在高
451,000,222	38,659,000	489,659,222

6　皆川地区振興基金に関すること　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元度中増減高	令和元度末現在高
26,906,815	6,432,368	33,339,183

7　小野寺地区市有林管理基金に関すること　（単位：円）

平成30年度末現在高	令和元度中増減高	令和元度末現在高
2,006,873	△752,700	1,254,173

8　財産区関係

(1)　財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会　議　別	提　案　議　案　等
5月15日(水)	全員協議会	貸付賃料の協議
7月 4日(木)	全員協議会	貸付賃料の協議
8月 8日(木)	全員協議会	貸付賃料の協議
10月 3日(木)	全員協議会	貸付地の取扱い協議
11月26日(火)	定例会及び全員協議会	議案第1号、貸付賃料の協議
1月23日(木)	全員協議会	令和元年東日本台風災害対応等
3月18日(木)	定例会	議案第1号及び第2号

(2)　令和元年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計　　(単位：円)

歳　　入	予　算　現　額	収　入　済　額
	31,400,000	28,884,002
歳　　出	予　算　現　額	支　出　済　額
	31,400,000	25,532,228
差　　引　　残　　額		3,351,774

(3)　寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数（件）	面　積（㎡）	収　入　金　額（円）
5	371,609	22,211,274

(4)　寺尾財産区運営基金状況　　(単位：円)

平成30年度末現在高	令和元度中増減高	令和元度末現在高
225,024,696	15,000,000	240,024,696

9　分収林売払収入

所在	収入金額（円）
西方町真名子字真上地内	10,751,122

庁舎管理係

1　本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業　務　名	委託金額（円）
本庁舎宿直警備等業務委託	33,728,233
本庁舎清掃業務委託	12,106,640
本庁舎設備環境管理業務委託	33,737,800
本庁舎受付等業務委託	6,473,680
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,468,754
立体駐車場管理業務委託	1,962,480

入舟庁舎清掃業務委託	372,720
その他業務委託　8件	1,548,740
合　　計	91,399,047

2　本庁舎等の工事

本庁舎の老朽化した設備のリニューアル工事を施工した。

工　　事　　名	工事金額（円）
本庁舎高圧受電設備改修工事	47,113,000
栃木市役所本庁舎防災監視盤関連機器更新工事	3,754,300
合　　計	50,867,300

3　本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事

栃木市内線通話切替（光回線）構築工事など、必要な修繕工事を施工した。

工　　事　　名	工事金額（円）
栃木市役所本庁舎2階受付リモートマイク交換工事	199,800
栃木市内線通話切替（光回線）構築工事	192,456
本庁舎1階北辰冷蔵ケース下フロンガス配管修理工事	496,800
本庁舎屋上階冷却塔電動ボールバルブ交換工事	344,520
本庁舎・各総合支所間の内線電話切替工事	912,600
本庁舎・保健福祉センター他2地点の内線電話切替工事	340,200
栃木市役所本庁舎2階市民生活課コンセント増設工事	110,000
本庁舎1階冷凍ケース下フロンガス配管修理工事	155,100
本庁舎自動ドア修繕工事	451,000
本庁舎2階空調機室雨水浸入対策工事	360,800
栃木市役所立体駐車場安全標識修繕工事	154,000
栃木市役所本庁舎レイアウト変更に伴う電話移設工事	297,000
栃木市役所本庁舎正庁放送設備更新工事	246,400
栃木市役所本庁舎5階空調機械室加湿器修繕工事	190,080
その他維持補修等　17件	684,386
合　　計	5,135,142

4　職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課からの依頼を受け市有施設の修繕等を行った。

学童保育トイレタイル補修、遊具塗装、折り扉溶接修理ほか　　209件

5　庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

(1)　庁舎貸付状況

貸　付　物　件	貸付収入（円）
自動販売機（7台）	4,701,177
証明写真機	449,406
広告付本庁舎案内看板	594,000
本庁舎パネル広告事業	510,120
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	554,400
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,735,468
合　　計	22,544,571

(2)　自動販売機入札実施状況

入　札　実　施　台　数	最高貸付料率（%）
99台	55.0

6　市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

・件　　数　475件

・共済責任額　7,542,990万円

・共済分担金　　7,422,264円

7　共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

なお、小型貨物（トラック）1台を新規購入した。

区　　分	数　　量（台）
普通乗合（大型バス　席数53(補助席8含む)・ガイド席1)	1
普通乗合（中型バス　席数35(補助席6含む)・ガイド席1)	1
普通乗用	11
小型乗用	16
軽乗用	10
小型貨物	13
軽貨物	23
合　　計	75

8　市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

・件　　数　自動車及びバイク　472台

・共済分担金　5,916,100円

・契約内容(自動車等)　　対物　1事故につき　500万円

対人　1人につき　　無制限

9　消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月21日(水)	総合訓練	202人（内、市職員 198人）

10　一般市民への市民スペース及び501会議室の貸出状況

場所	内容	件数（件）
1階市民スペース	会議、研修等	10
501会議室	展示、発表等	3
合　　計		13

11　特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

郵便入札執行：7月30日(火)

電力供給期間：10月1日午前0時～翌年9月30日午後12時

(1)　9月30日まで

グループ1（入舟庁舎等34施設）…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ2（小・中学校40校）　…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ3（本庁舎）　…東京電力エナジーパートナー（株）

(2)　10月1日から

グループ1（入舟庁舎等35施設）…ミツウロコグリーンエネルギー（株）

グループ2（小・中学校40校）　…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ3（本庁舎）　…東京電力エナジーパートナー（株）

第２節　財政課

〔総括概要〕

令和元年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

一方、市民生活へ甚大な被害を与えた10月発生の令和元年東日本台風では、早期の復旧を図るため、災害復旧事業債等の市債発行による財源確保や補正予算対応による災害復旧工事等の実施に努めた。併せて、被災者の生活支援を最優先と捉え、県内外より寄せられた災害義援金の速やかな配布に努めた。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、当初予算の概要について広報とちぎに記事を掲載するとともに、ホームページに「予算のあらまし」及び当初予算の編成過程、決算等の情報を掲載した。

令和2年度の当初予算についても、引き続き積極的に行財政改革を着実に進めることで、総合計画に掲げる本市の将来像「“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市」の実現に向けた予算編成を行った。

財政係

1　令和元年度歳入歳出予算

(1)　一般会計　　（単 位：千 円）

区　　分	議決等年月日	補　正　額	累　　計
当 初 予 算	平成31年　3月26日	－	64,670,000
補正第　1号	令和元年　5月15日	815,481	65,485,481
〃　2号	6月11日	20,155	65,505,636
〃　3号	6月26日	377,176	65,882,812
〃　4号	9月30日	679,193	66,562,005
専決処分補正第5号	10月15日	413,490	66,975,495
補正第　6号	11月15日	13,956,503	80,931,998
〃　7号	12月18日	667,437	81,599,435
〃　8号	令和 2年　1月22日	3,048,540	84,647,975
〃　9号	3月24日	△1,845,386	82,802,589
〃　10号	3月24日	1,200	82,803,789
〃　11号	3月24日	45,068	82,848,857

(2)　特別会計

ア　国民健康保険　　（単 位：千 円）

区　　分	議決等年月日	補　正　額	累　　計

当 初 予 算	平成31年 3月26日	－	18,145,355
補正第 1号	令和元年 6月26日	△20,559	18,124,796
〃 2号	11月15日	234,084	18,358,880
〃 3号	12月18日	829,975	19,188,855
〃 4号	令和2年 3月24日	△36,640	19,152,215

イ 後期高齢者医療 （単 位：千 円）

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成31年 3月26日	－	1,932,216
補正第 1号	令和元年 11月15日	2,225	1,934,441
〃 2号	令和 2年 3月24日	24,998	1,959,439

ウ 介護保険（保険事業勘定） （単 位：千 円）

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成31年 3月26日	－	14,925,931
補正第 1号	令和元年 6月26日	755	14,926,686
〃 2号	9月30日	13,108	14,939,794
〃 3号	11月15日	3,326	14,943,120
〃 4号	12月18日	130,287	15,073,407
〃 5号	令和 2年 3月24日	64,243	15,137,650

エ 介護保険（介護サービス事業勘定） （単 位：千 円）

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成31年 3月26日	－	67,356
補正第 1号	令和元年 11月15日	150	67,506
〃 2号	12月18日	580	68,086

(3) 水道事業会計 （単 位：千 円）

区 分	議決等年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成31年3月26日	2,701,136	2,508,092	542,889	2,304,049
補正第 1号	令和 2年3月24日	1,981	－	－	－
合 計		2,703,117	2,508,092	542,889	2,304,049

(4) 下水道事業会計 （単 位：千 円）

区 分	議決等年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成31年3月26日	3,773,392	3,773,392	2,032,545	3,280,175
補正第 1号	令和元年11月15日	－	－	－	15,000
〃 2号	12月18日	－	－	－	1,100
合 計		3,773,392	3,773,392	2,032,545	3,296,275

2 令和元年度決算状況

(1)　一般会計及び特別会計　　（単 位：千 円）

区　　分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		歳　　入	歳　　出	差引額		
一 般 会 計	85,766,040	75,141,772	67,294,036	7,847,736	2,843,770	5,003,966
国民健康保険特別会計	19,152,215	19,108,896	18,676,081	432,815	－	432,815
後期高齢者医療特別会計	1,959,439	1,930,541	1,915,401	15,140	－	15,140
介護保険特別会計（保険事業勘定）	15,137,650	14,691,594	14,561,628	129,966	－	129,966
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	68,086	70,349	65,002	5,347	－	5,347
計	122,083,430	110,943,152	102,512,148	8,431,004	2,843,770	5,587,234

(2)　水道事業会計　　（単 位：千 円）

区　分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収　　入	支　　出	収　　入	支　　出
予算現額	2,703,117	2,508,092	542,889	2,314,741
決算額	2,659,498	2,236,919	519,072	2,179,730
決算額－予算額	△ 43,619		△ 23,817	
繰越額		902		41,591
不用額		270,271		93,420

(3)　下水道事業会計　　（単 位：千 円）

区　分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収　　入	支　　出	収　　入	支　　出
予算現額	3,773,392	3,773,392	2,209,245	3,482,275
決算額	3,993,644	3,648,995	1,584,403	3,047,563
決算額－予算額	220,252		△ 624,842	
繰越額		0		357,950
不用額		124,397		76,762

3　地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入　　（単 位：千 円）

区　　分		交付月	期　　間	交　付　額
地方譲与税	地方揮発油譲与税	6月	平成31年　3月～令和元年　5月	43,057
		11月	令和元年　6月～　10月	64,911
		3月	〃　11月～令和2年　2月	46,477
		計		154,445
	自動車重量	6月	平成31年　2月～平成31年　4月	123,456

	譲与税	11月	令和元年　5月～	9月	185,666
		3月	〃　10月～令和2年	1月	135,656
		計			444,778
	地方道路譲与税	6月	平成31年　3月～令和元年	5月	－
		11月	令和元年　6月～	10月	60
		3月	〃　11月～令和2年	2月	1
		計（千円未満部分を足し合せた額を切り上げ）			61
	森林環境譲与税	9月	平成31年　3月～令和元年	8月	5,539
		3月	令和元年　9月～令和2年	2月	5,539
		計			11,078
	小計				610,362
利子割交付金		8月	平成31年　3月～令和元年	7月	5,604
		12月	令和元年　8月～	11月	5,049
		3月	〃　12月～令和2年	2月	2,198
		計			12,851
配当割交付金		8月	平成31年　3月～令和元年	7月	20,741
		12月	令和元年　8月～	11月	4,114
		3月	〃　12月～令和2年	2月	55,755
		計			80,610
株式等譲渡所得割交付金		3月	平成31年　3月～令和2年	2月	55,868
地方消費税交付金	地方消費税交付金	6月	平成31年　2月～平成31年	4月	432,324
		8月	令和元年　5月～	7月	538,516
		12月	〃　8月～	10月	229,559
		3月	〃　11月～令和2年	1月	461,498
		計			1,661,897
	社会保障財源交付金	6月	平成31年　2月～平成31年	4月	316,081
		8月	令和元年　5月～	7月	393,138
		12月	〃　8月～	10月	169,030
		3月	〃　11月～令和2年	1月	336,411
		計			1,214,660
	小計				2,876,557
ゴルフ場利用税交付金		8月	平成31年　3月～令和元年	7月	143,298
		12月	令和元年　8月～	11月	112,168
		3月	〃　12月～令和2年	2月	83,378
		計			338,844
自動車取得税交付金		8月	平成31年　4月～令和元年	7月	59,792
		12月	令和元年　8月～	11月	36,071
		3月	〃　12月～令和2年	3月	－

	計		95,863
自動車税 環境性能割 交付金	12月	令和元年　10月～　11月	8,715
	3月	〃　12月～令和2年　3月	21,447
	計		30,162
地方特例交付金	4月		74,561
	9月		95,410
	3月		140,722
	計		310,693
交通安全対策 特別交付金	9月	平成31年　3月～令和元年　8月	8,281
	3月	令和元年　9月～令和2年　2月	7,775
	計		16,056
合　計			4,427,866

4　地方交付税

(1)　令和元年度算定額　（単 位：千 円）

区 分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	27,130,598	28,106,450
基準財政収入額 ②	20,206,822	20,229,783
交付基準額 ③（①－②）	6,923,776	7,876,667
調整額 ④		24,753
普通交付税 ⑤（③－④）		7,851,914
特別交付税 ⑥		2,054,213
合　計（⑤＋⑥）		9,906,127

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2)　収入額　（単 位：千 円）

区　分	交付月	交付額	区　分	交付月	交付額
普通交付税	4月	2,099,625	特別交付税	9月（震災復興特別交付税）	1,441
	6月	2,099,625		12月	657,295
	9月	1,826,332		3月	1,395,443
	10月	547,000		3月（震災復興特別交付税）	34
	11月	1,279,332			
	2月	－			
小　計		7,851,914	小　計		2,054,213
合　計					9,906,127

5　市債の状況（一般会計）

名称（予算書の起債の目的）	借入額（千円）	年利率(%)	借　入　先
伝建地区拠点施設整備事業	130,900	0.235	足利銀行

公共施設等再編事業	1,700	0.18	下野農業協同組合
健康福祉施設整備事業	1,320,600	0.009	地方公共団体金融機構
児童福祉施設整備事業	65,100	0.009	地方公共団体金融機構
	42,700	0.18	下野農業協同組合
斎場再整備事業	22,700	0.008	地方公共団体金融機構
	3,800	0.235	足利銀行
し尿処理施設改修事業	15,300	0.1	栃木県市町村振興協会
農業生産基盤整備事業	24,200	0.18	下野農業協同組合
	36,000	0.07	財務省
農道整備事業	30,100	0.18	下野農業協同組合
急傾斜地崩壊対策事業	1,300	0.18	下野農業協同組合
道路維持事業	16,000	0.18	下野農業協同組合
	187,600	0.1	栃木県
道路新設改良事業	409,800	0.18	下野農業協同組合
	50,900	0.1	栃木県
橋りょう維持事業	42,400	0.18	下野農業協同組合
	3,600	0.1	栃木県
橋りょう新設改良事業	2,300	0.18	下野農業協同組合
河川等整備事業	42,300	0.18	下野農業協同組合
土地区画整理事業	133,700	0.18	下野農業協同組合
公園整備事業	47,300	0.18	下野農業協同組合
	5,100	0.16	群馬銀行
	5,200	0.1	栃木県市町村振興協会
まちづくり事業（施設整備）	201,700	0.009	地方公共団体金融機構
	121,600	0.235	足利銀行
シビックコア地区整備事業	8,500	0.235	足利銀行
公営住宅改修事業	40,400	0.1	栃木県市町村振興協会
消防施設整備事業	128,300	0.009	地方公共団体金融機構
	43,000	0.16	群馬銀行
	26,000	0.002	全国市有物件災害共済会
小学校施設整備事業	70,100	0.1	栃木県
中学校施設整備事業	9,100	0.1	栃木県市町村振興協会
	115,500	0.03	財務省
まちづくり事業（文化財保護施設）	40,000	0.2	財務省
文化会館施設整備事業	8,800	0.1	栃木県市町村振興協会
体育施設整備事業	16,400	0.1	栃木県
学校給食調理施設整備事業	900	0.18	下野農業協同組合

	14,200	0.235	足利銀行
	5,100	0.2	財務省
民生施設災害復旧事業	4,900	0.2	財務省
災害援護資金貸付事業	29,300	0	政府関係機関等
災害廃棄物処理事業	441,000	0.2	財務省
農業施設災害復旧事業	8,600	0.07	財務省
	151,700	0.2	財務省
林業施設災害復旧事業	2,000	0.2	財務省
農地災害復旧事業	1,600	0.07	財務省
	100	0.2	財務省
道路橋りょう災害復旧事業	597,500	0.2	財務省
河川災害復旧事業	66,200	0.2	財務省
公園災害復旧事業	134,400	0.2	財務省
都市計画施設災害復旧事業	18,700	0.2	財務省
	4,600	0.1	栃木県市町村振興協会
観光施設災害復旧事業	7,200	0.2	財務省
消防施設災害復旧事業	23,000	0.2	財務省
小学校災害復旧事業	5,500	0.2	財務省
中学校災害復旧事業	7,900	0.2	財務省
保健体育施設災害復旧事業	10,500	0.2	財務省
臨時財政対策債	1,734,900	0.01	財務省
歳入欠かん債	12,000	0.07	財務省
合　　計	6,751,800		

6　財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内　　容
第39号	令和元年 6月 10日	平成30年度予算執行状況等
第215号	令和元年 12月 9日	令和元年度予算執行状況及び平成30年度決算状況等

7　水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内　　容
第40号	令和元年 6月 10日	平成30年度下半期分
第216号	令和元年 12月 9日	令和元年度上半期分

8　令和元年東日本台風災害に係る義援金

被災者への支援として、令和元年10月16日から令和2年3月31日まで義援金を募集した。市に寄せられた義援金については、栃木市災害対策本部において、県の基準を参考として被害に応じた配付額を決定した。

区　分	配付対象者数（件）	総　額（円）
市募集分	4,128	64,315,875
県募集分（本市への配分）	3,433	1,011,841,357

9　令和元年東日本台風災害に係る寄附金

市実施の被災対応事業への支援として、市内外より多額の寄附金を受領した。

区　分	寄附件数（件）	総　額（円）
個　人	16	9,474,000
団　体	73	34,744,316
合　計	89	44,218,316

第３節　行財政改革推進課

〔総括概要〕

行財政改革推進課の主な分掌事務は、行財政改革、地方分権への対応、指定管理者制度、公共施設の集約化及び再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

行財政改革については、平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努め、行財政の健全化に向けた取組を行った。また、栃木市総合運動公園総合体育館をはじめ5施設について、新たにネーミングライツ事業を導入し、歳入の確保を図った。

指定管理者制度については、全ての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。また、栃木市北部健康福祉センターの指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。

公共施設等の集約化及び再配置等については、施設所管課との協議・調整等を行うとともに、令和元年東日本台風による大雨被害を受け、更に厳しい財政状況となることが予想されることから、今後予定されている大型事業の見直しを行い、財政負担の軽減や平準化を図った。

行財政改革推係

1　指定管理者制度

(1)　指定管理者選定委員会の開催

開催日	内　　容
9月19日（木）	指定管理者選定ヒアリング、候補者（案）の選定

(2)　公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市北部健康福祉センター	株式会社フクシ・エンタープライズ

(3)　公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市西方ふれあいプラザ	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
2	栃木地区急患センター	一般社団法人下都賀郡市医師会

2　行財政改革

第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成30年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画実施計画の進捗管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、全体会において行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

・7月26日（金）、7月30日（火）、8月2日（金）　総合計画部会

・9月19日（木）　全体会

3　ネーミングライツ事業

市の歳入確保及び官民連携による相互の活性化を図るため、市の施設に愛称を付ける権利を付与するネーミングライツ事業を実施した。　（単位：万円）

No.	施設愛称 （正式名称）	事業者	ネーミングライツ料 （税込年額）
1	マルワ・アリーナとちぎ （栃木市総合運動公園総合体育館）	株式会社丸和住宅	80
2	とちぎ木の花スタジアム （栃木市総合運動公園硬式野球場）	株式会社木の花ホーム	105
3	エイジェックさくら球場 （大平運動公園野球場）	株式会社エイジェック	50
4	関東ホーチキにしかた体育館 （栃木市西方総合文化体育館）	関東ホーチキ株式会社	50
5	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （栃木市市民交流センター）	株式会社極東体育施設	50

契約期間　No.1～4　令和2年4月1日～令和7年3月31日

No.5　令和2年7月1日～令和7年6月30日

公共施設再編係

1　栃木市公共施設適正配置計画関係

(1)　栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組の実施等について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	主な内容
7月8日（月）	・前年度の取組状況報告について ・既存計画の再検討について ・個別施設計画の策定について

(2)　個別施設計画の策定

令和2年度中の策定を義務付けられている個別施設計画を策定するため、施設所管課の職員を対象に説明会を開催した。

・10月2日（水）　本庁舎4階 議会会議室

(3)　施設カルテの作成

市内の全ての公共施設について、利用状況等をとりまとめた施設カルテを作成し、

ホームページで公表した。

2　大型事業の見直し

今後の財政状況等を踏まえ、予定されている大型事業について、事業の緊急性や市民生活への影響などを考慮し、事業内容やスケジュール等の見直しを行った。

(1)　事業費、スケジュールを見直すこととした事業

事業の必要性、緊急性及び既存施設の長寿命化等を考慮し、実施期間、事業内容等を変更した。令和2年度から具体的な検討を行う。

・伝建地区拠点施設整備事業
・栃木東地域学校給食センター整備事業
・消防庁舎整備（指令センター・分署含む）事業
・都賀総合支所複合化事業
・藤岡・大平・西方総合支所複合化事業
・文化会館統合事業
・子どもの遊び場整備事業
・岩舟・藤岡学校給食センター整備事業

(2)　計画のとおり実施することとした事業

市民生活への影響や事業の継続性等を考慮し、計画のとおり実施することとした。

・斎場再整備事業
・文化芸術館等整備事業
・とちぎクリーンプラザ施設保守整備事業
・吹上小学校共同調理場整備事業
・中学校洋式トイレ改修事業
・スマートIC(インターチェンジ)整備事業

第４節　市民税課

〔総括概要〕

自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と共同で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

税政係

1　調定額　（単位：千円）

区分／税目	本年度	前年度
市民税	10,452,178	10,611,901
軽自動車税	487,838	467,906
市たばこ税	1,088,883	1,067,644
鉱産税	2,956	3,221
入湯税	19,669	16,002
国民健康保険税	6,119,773	6,467,708
後期高齢者医療保険料	1,431,650	1,373,736
介護保険料	3,254,244	3,321,427

2　賦課状況

(1)　軽自動車税（4月1日現在）　（課税状況調より）

区分／車種		総台数（台）	課税外台数(台)		課税台数（台）	税額（千円）
			非課税	減免		
原動機付自転車	50cc以下	5,381	54	－	5,327	10,654
	51cc～90cc	486	1	－	485	970
	91cc～125cc	833	13	－	820	1,968
	ミニカー	120	－	－	120	444
	小　計	6,820	68	－	6,752	14,036

軽自動車及び小型特殊自動車	軽自動車	二輪車			2,028	2	1	2,025	7,290
		三輪車			1	－	－	1	5
		四輪車	乗用	営業用	7	－	2	5	28
				自家用	20,226	45	371	19,810	142,632
			貨物	営業用	82	－	2	80	240
				自家用	5,077	37	78	4,962	19,848
		新税率適用分	乗用	営業用	1	－	－	1	7
				自家用	6,937	6	126	6,805	73,494
			貨物	営業用	79	－	－	79	300
				自家用	1,865	18	20	1,827	9,135
		重課適用分	乗用	営業用	2	－	－	2	16
				自家用	7,781	18	201	7,562	97,550
			貨物	営業用	34	－	－	34	153
				自家用	5,582	29	72	5,481	32,886
		75%軽課適用分	乗用	営業用	－	－	－	－	－
				自家用	－	－	－	－	－
			貨物	営業用	－	－	－	－	－
				自家用	2	－	－	2	3
		50%軽課適用分	乗用	営業用	－	－	－	－	－
				自家用	401	2	7	392	2,117
			貨物	営業用	－	－	－	－	－
				自家用	－	－	－	－	－
		25%軽課適用分	乗用	営業用	－	－	－	－	－
				自家用	1,278	1	23	1,254	10,157
			貨物	営業用	11	－	－	11	32
				自家用	85	－	1	84	319
	小型特殊	農耕作業用			6,761	17	4	6,740	16,176
		フォークリフト等			483	2	－	481	2,838
	小　計				58,723	177	908	57,638	415,226
二輪の小型自動車					2,843	18	1	2,824	16,944
合　計					68,386	263	909	67,214	446,206

(2)　市たばこ税

区　分	課税標準数量（本）	返還控除数量（本）	差引数量（本）	申告納付額（円）
一般品	190,249,470	1,211,887	189,037,583	1,075,783,295
旧三級品	3,264,120	60,260	3,243,880	12,975,520
手持ち品	69,328	－	69,328	117,303
合　計	193,582,918	1,272,147	192,350,791	1,088,876,118

※平成28年4月税率改正により旧三級品の税率が段階的に引き上げられた事から手持ち品課税が行われた。

(3) 鉱産税

区　分	数量(ｔ)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	27,234	8,170,200	－	－
ドロマイト	193,333	77,333,200		
石灰石 第2類	684,489	171,122,250		
珪　石	88,817	44,408,745		
合　　計	993,873	301,034,395	301,012	2,944,000

(4) 入湯税

区　分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	385,785	19,289,250
宿　泊	150	2,531	379,650
合　計		388,316	19,668,900

3　諸証明等の交付（栃木地域分）

区　分	件・冊・枚数		摘　　要
	有　料	無料(公用等)	
諸 証 明	23,470	262	・納税、所得及びその他の証明　1件につき300円 ・土地及び建物の評価証明　1件につき300円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明　１件につき1,300円
公簿閲覧	2,991	1,509	・資産台帳の閲覧　１冊につき300円 ・公簿等の写し　　１枚につき300円
合　計	26,461	1,771	

※令和元年 12 月 31 日まで 200 円のものは、令和 2 年 1 月 1 日より 300 円。

法人係　個人係

（令和元年度課税状況調より）

1　個人市民税賦課状況（7月1日現在）

(1) 所得区分別市民税額調　　（単位：千円）

区　分		金　額	所得区分別金額				
			給　与	営　業	農　業	その他	分離譲渡
所得金額		213,735,266	182,481,225	8,318,052	1,974,340	16,858,714	4,102,925
所	雑　損	427	74	－	－	353	－

所得控除額	医療費	1,475,663	847,683	102,857	48,504	410,141	66,478
	社会保険料	38,905,233	34,312,840	1,302,458	361,847	2,497,207	430,881
	小規模企業共済等掛金	726,940	438,166	185,868	8,460	57,519	36,927
	生命保険料	2,672,878	2,312,631	105,691	23,874	200,810	29,872
	地震保険料	102,564	68,037	5,711	5,816	19,863	3,137
	障害者	655,980	434,120	36,820	10,440	158,020	16,580
	寡婦	378,300	300,460	12,840	260	60,020	4,720
	寡夫	42,900	38,220	1,300	－	3,380	－
	勤労学生	520	520	－	－	－	－
	配偶者	4,975,970	3,395,860	147,540	32,560	1,346,210	53,800
	配偶者特別	1,041,890	858,320	34,740	5,060	134,350	9,420
	扶養	5,838,200	5,124,490	292,720	92,340	248,390	80,260
	同居特別障害者	132,480	102,120	9,200	1,380	16,100	3,680
	基礎	24,347,730	19,916,820	829,620	190,080	3,158,760	252,450
	計	81,297,675	68,150,361	3,067,365	780,621	8,311,123	988,205
課税標準額		135,928,488	114,330,864	5,250,687	1,193,719	8,547,591	6,605,627
税額	算出税額	8,049,852	6,857,409	314,939	71,600	512,466	293,438
	調整控除額	154,728	121,781	5,927	1,460	24,195	1,365
	配当控除額	6,660	2,625	7	9	2,919	1,100
	住宅借入金等特別税額控除	149,075	144,184	3,916	329	389	257
	寄附金税額控除	100,539	77,496	6,403	238	4,040	12,362
	外国税額控除	76	64	－	－	5	7
	税額調整額	882	646	95	－	141	－
	配当割額等控除額	13,617	1,145	108	3	1,960	10,401
	減免税額	92	92	－	－	－	－
	所得割額	7,624,183	6,509,376	298,483	69,561	478,817	267,946
	均等割額	289,216	227,881	11,214	2,503	47,618	－
	市民税額合計	7,913,399	6,737,257	309,697	72,064	526,435	267,946
市民税負担割合(%)		100	85.1	3.9	0.9	6.7	3.4
納税義務者数(人)		82,633	64,870	3,172	706	13,120	765
所得割人数(人)		73,781	60,354	2,514	576	9,572	765

(2)　課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,431	2,187,636	1,466,088	48,744	44,293

10万円を超え 100万円以下	26,495	36,208,067	15,051,893	887,847	812,523
100 〃 200 〃	21,855	54,593,908	32,160,698	1,916,898	1,784,288
200 〃 300 〃	11,028	41,827,170	27,379,798	1,627,547	1,533,106
300 400	5,505	28,228,893	19,197,246	1,146,458	1,114,128
400 〃 550 〃	3,240	20,836,955	14,942,521	891,803	872,876
550 〃 700 〃	910	7,334,894	5,629,715	335,556	326,391
700 〃 1,000 〃	639	6,516,004	5,403,041	318,730	308,399
1,000万円を超える金額	678	16,001,729	14,696,888	876,269	828,119
合 計	73,781	213,735,256	135,927,888	8,049,852	7,624,183

※「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調（単位：人）

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
		うち老人配偶者	人員	老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	41	18	48	4	24	20	20	1
1万円を超え 2万円以下	37	17	37	3	17	17	2	1
2 〃 3 〃	29	11	34	2	8	24	7	2
3 〃 4 〃	19	7	30	2	12	16	8	5
4 〃 5 〃	37	24	45	2	17	26	2	2
5 〃 6 〃	34	14	30	－	13	17	－	－
6 〃 7 〃	28	10	46	4	14	28	－	－
7 〃 8 〃	43	21	25	1	10	14	32	5
8 〃 9 〃	36	16	48	3	18	27	－	－
9 〃 10 〃	42	19	18	1	5	12	－	－
10 〃 15 〃	243	108	184	17	61	106	23	4
15 〃 20 〃	289	168	232	18	83	131	7	8
20 〃 25 〃	302	156	233	14	88	131	－	－
25 〃 30 〃	316	167	203	11	72	120	116	24
30 〃 40 〃	601	308	484	26	173	285	－	－
40 〃 60 〃	1,142	499	974	56	301	617	84	19
60 〃 80 〃	1,003	356	918	51	287	580	63	19
80 〃 120 〃	1,787	402	1,569	82	513	974	149	30
120 〃 160 〃	1,555	188	1,516	93	505	918	125	21
160 〃 200 〃	1,501	110	1,397	82	380	935	90	14
200万円を超える金額	5,634	167	6,839	414	1,663	4,762	698	79
合 計	14,719	2,786	14,910	886	4,264	9,760	1,436	234

2 法人市民税賦課状況（7月1日現在）

均等割別納税義務者数

区分		均等割額(千円)	法人数(人)
資本金の額等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,123
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	31
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	573
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	58
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	117
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	34
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	137
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	10
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	24
合計			4,107

保険係

1　国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1)　医療保険分の状況

ア　税率及び課税内訳

・賦課限度額　580,000円

・所得割　8.2/100

・均等割　32,300円

・平等割　23,800円

・課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	16,970	37,517	22,863
退職世帯	8	19	4
合　計	16,978	37,536	22,867

イ　軽減世帯及び限度額世帯　（単位:世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,727	3,606	2,618	11,951	566
退職世帯	2	2	－	4	－
合　計	5,729	3,608	2,618	11,955	566

ウ　調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	22,863	37,517	3,001,327,762	131,274	79,999
退職世帯	4	19	1,074,338	268,584	56,544

合　計	22,867	37,536	3,002,402,100	131,298	79,987

(2)　後期高齢者支援金分の状況

ア　税率及び課税内訳

・賦課限度額　190,000円

・所得割　2.6/100

・均等割　10,200円

・平等割　7,500円

・課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	16,970	37,517	22,863
退職世帯	8	19	4
合　計	16,978	37,536	22,867

イ　軽減世帯及び限度額世帯　（単位:世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,727	3,606	2,618	11,951	519
退職世帯	2	2	－	4	－
合　計	5,729	3,608	2,618	11,955	519

ウ　調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	22,863	37,517	952,356,456	41,654	25,384
退職世帯	4	19	343,044	85,761	18,054
合　計	22,867	37,536	952,699,500	41,662	25,380

(3)　介護保険分の状況

ア　税率及び課税内訳

・賦課限度額　160,000円

・所得割　2.4/100

・均等割　12,900円

・平等割　6,000円

・課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	5,367	11,092	9,208
退職世帯	－	－	－
合　計	5,367	11,092	9,208

イ　軽減世帯及び限度額世帯　（単位:世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,007	1,213	873	4,093	270
退職世帯	－	－	－	－	－
合　計	2,007	1,213	873	4,093	270

ウ　調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	9,208	11,092	358,188,064	38,899	32,292
退職世帯	－	－	267,536	－	－
合　計	9,208	11,092	358,455,600	38,928	32,316

(4)　国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	18,258	3,968,668,000
特別徴収対象世帯	5,760	344,889,200
合　計	24,018	4,313,557,200

2　後期高齢者医療保険料賦課状況（7月1日現在）

(1)　後期高齢者医療保険料の算定料率

・賦課限度額　620,000円

・所得割　8.54/100

・均等割　43,200円

均等割低所得者軽減額（円）			
8割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
34,560	36,720	21,600	8,640

(2)　保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数（人）	
		普通徴収	特別徴収
一般	（所得-33万円）×8.54%+43,200円	1,487	7,455
8割軽減	世帯の合計所得が33万円以下で、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない）の場合、均等割額を8割軽減。	483	4,273
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下の場合、均等割額を8.5割軽減。	297	4,288
5割軽減	世帯の合計所得が33万円+(28万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を5割軽減。	229	2,752

2割軽減	世帯の合計所得が33万円+(51万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を2割軽減。	195	2,358
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割（加入した月から２年間）軽減。	（内377）	
合　計		2,691	21,126

(3)　後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	2,691	419,806,200
特別徴収	21,126	1,007,880,000
合　計	23,817	1,427,686,200

3　介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1)　介護保険料段階別保険料等

段　階	対象者	被保険者数(人)		年間保険料(円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	・老齢福祉年金受給者 ・生活保護の受給者 ・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円以下の方	682	6,274	25,200
第2段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が120万円以下の方	33	3,086	35,280
第3段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が120万円を超える方	33	2,787	48,720
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円以下の方	563	7,981	57,120
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円を超える方	60	7,589	67,200
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	327	8,769	80,640
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方	222	5,265	87,360
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	260	3,597	100,800
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	51	683	117,600
第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	28	237	134,400

第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方	20	150	151,200
第12段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上の方	47	255	168,000
合　計		2,326	46,673	

(2)　介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,326	169,283,120
特別徴収対象者	46,673	3,053,717,100
合　計	48,999	3,223,000,220

第５節　資産税課

〔総括概要〕

自主財源である市税の重要性がますます高まる中、厳正・公平な税務行政の執行が求められている。そのため、最新情報を職員間で共有するとともに常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。

土地については、令和3年評価替えに向けて取り組んだ業務として、評価替えに向けて活用する標準宅地の鑑定評価894地点の不動産鑑定評価を栃木県不動産鑑定士協会に委託して実施するとともに、平成30年度から3年継続事業として、固定資産土地評価替業務を委託し令和3年評価替えに向けた業務を進めた。

家屋については、新増築・滅失家屋などの現況把握に努めるとともに、家屋評価システムを有効活用して家屋調査、家屋評価を迅速かつ適正に行った。

また、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

り災調査業務として、令和元年東日本台風の発生により被害認定調査約20,810件を実施し、り災証明、ひ災証明の受付、交付業務を行った。

土地係

1　調定額　（単位：千円）

区分 / 税目	本年度	前年度
固定資産税	11,016,069	10,811,903
特別土地保有税	14,970	15,090
都市計画税	824,461	817,103

2　固定資産税評価状況（平成31年1月1日現在）

(1)　土地

地目		筆数（筆）	地積（㎡）	決定価格（千円）
田	一般田	55,071	77,619,663	8,831,439
	宅地介在田等	3,581	2,341,281	13,938,878
畑	一般畑	29,947	20,070,751	1,232,794
	宅地介在畑等	3,394	1,853,336	9,992,929
宅地		143,279	39,952,340	452,273,469
鉱泉地		2	4	400

池沼	271	139,690	5,324
山林	21,644	52,856,403	2,500,514
牧場	13	6,751	317
原野	3,014	817,569	17,731
雑種地	27,843	24,281,004	52,969,281
合計	288,059	219,938,792	541,763,076

家屋償却係

1　固定資産税評価状況（平成31年1月1日現在）

(1)　木造家屋

種類	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
専用住宅	59,286	5,742,491	152,006,269
共同住宅・寄宿舎	953	226,007	8,982,619
併用住宅	3,838	412,745	6,129,978
旅館・料亭・ホテル	151	7,696	87,299
事務所・銀行・店舗	1,744	130,862	3,375,399
劇場・病院	93	15,451	549,236
工場・倉庫	1,299	111,204	542,769
土蔵	1,904	92,463	118,667
附属家	24,335	980,075	3,438,094
合計	93,603	7,718,994	175,230,330

(2)　非木造家屋

種類	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
事務所・店舗 百貨店・銀行	1,924	720,585	39,105,524
住宅・アパート	7,806	1,320,698	47,981,487
病院・ホテル	138	131,143	11,390,940
工場・倉庫・市場	6,044	2,691,559	64,764,876

その他	10,370	649,005	5,467,908
合計	26,282	5,512,990	168,710,735

(3) 償却資産 （単位：千円）

区分		決定価格	課税標準額
市長が価格等を決定したもの	構築物	25,162,217	24,886,730
	機械及び装置	99,438,256	97,254,456
	船舶	2,150	2,150
	航空機	－	－
	車両及び運搬具	1,014,832	1,014,832
	工具・器具及び備品	15,932,184	15,929,173
	小計	141,549,639	139,087,341
総務大臣が価格等を決定し配分したもの		33,909,788	33,590,362
県知事が価格等を決定し配分したもの		－	－
小計		33,909,788	33,590,362
合計		175,459,427	172,677,703

2 令和元年東日本台風関連状況（令和2年3月31日現在）

(1) 被害概要

ア 住家被害 7,984世帯

[参考]

床上浸水 3,940世帯

床下浸水 4,018世帯

土砂災害等 26世帯

（単位:世帯）

	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊（準半壊）	一部損壊（10%未満）
栃木地域	7	50	2,235	239	3,662
大平地域	2	44	490	78	1,044
藤岡地域	3	1	3	10	18
都賀地域	1	－	3	1	41
西方地域	－	－	1	－	15
岩舟地域	1	－	4	－	31

合計	14	95	2,736	328	4,811

イ　非住家被害　　1,828 件

［参考］

床上浸水 1,439 件

床下浸水　 389 件

（単位:件）

	全壊	大規模 半壊	半壊	一部損壊 （準半壊）	一部損壊 （10%未満）	床上浸水
栃木地域	1	10	228	75	494	668
大平地域	－	3	54	30	112	117
藤岡地域	－	－	2	2	2	4
都賀地域	－	－	－	－	5	4
西方地域	－	－	－	2	3	1
岩舟地域	－	－	2	2	7	－
合計	1	13	286	111	623	794

(2)　り災証明　　受付件数　6,985 件

交付件数　6,985 件

(3)　ひ災証明　　受付件数　7,860 件

交付件数　7,860 件

(4)　調査件数　　20,810 件

第６節　収税課

〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告も実施した。更に、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

更に、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

納税管理係

1　口座振替状況

税　　目	件　　数（件）	金　　額（円）
市・県民税	13,438	733,879,601
固定資産税・都市計画税	76,194	4,430,455,400
軽自動車税	14,957	98,153,900
国民健康保険税	44,736	1,610,121,800
介護保険料	2,480	23,697,330
後期高齢者医療保険料	10,257	231,568,500
計	162,062	7,127,876,531

2　コンビニ納付

税　　目	件　　数（件）	金　　額（円）
市・県民税	15,709	457,253,634
固定資産税・都市計画税	33,636	1,017,615,275
軽自動車税	24,227	181,249,600
国民健康保険税	23,101	613,152,698
介護保険料	6,361	71,112,870
後期高齢者医療保険料	3,472	43,934,000
計	106,506	2,384,318,077

3　市税等収納員による徴収事業

市税等の収納率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	納付指導(件)
1,157	42,695,497	867

4　債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

・講　　師　弁護士　牟田武史氏、澤村暁氏

・実施状況

実施日	会　場	内　　容	参加人数(人)
8月8日(木)	市役所 501会議室	(1) 債権の意義と発生 (2) 担保の設定 (3) 日常の債権管理 (4) 任意の履行を求める措置 (5) 所在調査と財産調査 (6) 法的手続による回収 (7) 徴収困難であるときの措置 (8) 栃木市債権管理条例に基づく債権放棄の要件	16
8月21日(水)	市役所 501会議室	(1) 時効 (2) 相続 (3) 破産 (4) 不納欠損処理 (5) 事例演習	14

5　弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

・相談件数　25件

6　栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内　　容	会　場
7月23日（火）	(1) 債権について (2) 令和元年度債権管理事業計画について	市役所 庁議室

	(3) 債権管理プランの策定について	
3月27日（金）	(1) 令和元年度分債権放棄案件の審議について (2) 令和元年度分不納欠損報告について (3) 令和2年度債権管理事業計画について (4) 令和2年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

徴税係

1　市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2　不納欠損

税　　目	件　数（人）	金　　額（円）
市　　税	1,989	117,972,446
国民健康保険税	1,384	138,666,449
介護保険料	311	12,481,451
後期高齢者医療保険料	45	1,180,200
計	3,729	270,300,546

3　執行停止

税　　目	件　数（人）	金　　額（円）
市　　税	1,158	114,409,257
国民健康保険税	919	157,577,373
介護保険料	277	12,805,874
後期高齢者医療保険料	39	1,391,800
計	2,393	286,184,304

4　差押及び参加差押　　（単位:件）

差押物件	差押件数	参加差押件数
不動産	5	1
自動車	13	0
債権その他	777	0
計	795	1

5　交付要求

・交付要求件数　74件

6　督促状発送状況　　（単位:件）

税　　目	件　　数
市　　税	42,359
国民健康保険税	31,599
介護保険料	5,656
後期高齢者医療保険料	2,669
計	82,283

7　催告書発送及び納付状況

月　　日	発送件数（人）	納付件数（件）	納付額（円）
4月15日（月）	1,761	1,018	17,200,700
6月17日（月）	3,899	504	7,509,190
8月19日（月）	556	245	5,492,960
12月9日（月）	1,290	167	2,148,500
計	7,506	1,934	32,351,350

8　休日納税相談窓口

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導により納付を促した。

実　施　日	納付件数（人）	納付額（円）
4月21日（日）	21	907,400

9　国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

・徴収指導員　　県派遣　佐藤知章氏
・実　施　日　　6月27日（木）、7月25日（木）、8月29日（木）、9月10日（火）、12月24日（火）、1月23日（木）
・内　　容　　個別案件の相談、不動産公売、滞納処分のための税務申告書の見方（研修）

【別表】市税等徴収状況

税目				A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %
普通税	市民税	個人	普通徴収	1,752,247,000	1,774,695,044	1,652,465,261	122,229,783	0	93.1
			特別徴収	5,848,474,000	6,187,200,600	6,177,068,645	10,131,955	0	99.8
			過年度随時	26,426,000	39,842,412	29,634,986	10,207,426	0	74.4
			小 計	7,627,147,000	8,001,738,056	7,859,168,892	142,569,164	0	98.2
			滞納繰越分	101,084,000	497,773,768	105,656,466	345,038,015	47,079,287	21.2
			計	7,728,231,000	8,499,511,824	7,964,825,358	487,607,179	47,079,287	93.7
		法人	現年課税分	1,700,000,000	1,922,099,411	1,914,370,900	7,694,500	34,011	99.6
			滞納繰越分	3,584,000	30,567,165	4,718,275	22,878,690	2,970,200	15.4
			計	1,703,584,000	1,952,666,576	1,919,089,175	30,573,190	3,004,211	98.3
		合 計		9,431,815,000	10,452,178,400	9,883,914,533	518,180,369	50,083,498	94.6
	固定資産税	現年課税分		9,600,160,000	10,095,966,201	9,953,197,005	141,661,896	1,107,300	98.6
		過年度随時					0		—
		小 計		9,600,160,000	10,095,966,201	9,953,197,005	141,661,896	1,107,300	98.6
		滞納繰越分		102,891,000	674,768,388	144,226,034	470,170,742	60,371,612	21.4
		計		9,703,051,000	10,770,734,589	10,097,423,039	611,832,638	61,478,912	93.7
		交付金		244,053,000	245,335,400	245,335,400	0	0	100.0
		計		244,053,000	245,335,400	245,335,400	0	0	100.0
		合 計		9,947,104,000	11,016,069,989	10,342,758,439	611,832,638	61,478,912	93.9
	軽自動車	現年課税分		424,114,000	446,166,600	432,259,059	13,905,541	2,000	96.9
		過年度随時					0		—
		小計		424,114,000	446,166,600	432,259,059	13,905,541	2,000	96.9
		滞納繰越分		8,829,000	35,473,666	5,594,218	27,195,869	2,683,579	15.8
		環境性能割		6,000,000	6,197,400	6,197,400	0	0	100.0
		合 計		438,943,000	487,837,666	444,050,677	41,101,410	2,685,579	91.0
	たばこ税	現年課税分		1,070,080,000	1,088,882,701	1,088,882,701	0	0	100.0
		滞納繰越分		0	0	0	0		—
		合 計		1,070,080,000	1,088,882,701	1,088,882,701	0	0	100.0
	鉱産税	現年課税分		3,284,000	2,955,600	2,944,000	11,600	0	99.6
		滞納繰越分		1,000	0	0	0	0	—
		合 計		3,285,000	2,955,600	2,944,000	11,600	0	99.6
	保有税	現年課税分					0		—
		滞納繰越分		1,000	14,970,070	120,000	14,850,070	0	0.8
		合 計		1,000	14,970,070	120,000	14,850,070	0	0.8
	計	現年課税分		20,674,838,000	21,809,341,369	21,502,355,357	305,842,701	1,143,311	98.6
		滞納繰越分		216,390,000	1,253,553,057	260,314,993	880,133,386	113,104,678	20.8
		合 計		20,891,228,000	23,062,894,426	21,762,670,350	1,185,976,087	114,247,989	94.4
目的税	入湯税			17,598,000	19,668,900	19,668,900	0	0	100.0
	都市計画税	現年課税分		741,643,000	774,326,697	762,167,978	12,153,019	5,700	98.4
		過年度随時					0		—
		計		741,643,000	774,326,697	762,167,978	12,153,019	5,700	98.4
		滞納繰越分		9,190,000	50,134,766	11,077,009	34,189,989	4,867,768	22.1
		合 計		750,833,000	824,461,463	773,244,987	46,343,008	4,873,468	93.8
	計	現年課税分		759,241,000	793,995,597	781,836,878	12,153,019	5,700	98.5
		滞納繰越分		9,190,000	50,134,766	11,077,009	34,189,989	4,867,768	22.1
		計		768,431,000	844,130,363	792,913,887	46,343,008	4,873,468	93.9
総計		現年課税分		21,434,079,000	22,603,336,966	22,284,192,235	317,995,720	1,149,011	98.6
		滞納繰越分		225,580,000	1,303,687,823	271,392,002	914,323,375	117,972,446	20.8
		合 計		21,659,659,000	23,907,024,789	22,555,584,237	1,232,319,095	119,121,457	94.3
目的税	国民健康保険税	一般	現年分(医)特徴	2,436,853,000	338,576,100	338,795,889	−219,789		100.1
			現年分(医)普徴		2,569,646,103	2,259,976,921	309,669,182		87.9
			過年度(医)		31,210,260	18,385,008	12,825,252		58.9
			計	2,436,853,000	2,939,432,463	2,617,157,818	322,274,645	0	89.0
			現年分(後支)特徴	724,994,000	107,372,500	107,382,111	−9,611		100.0
			現年分(後支)普徴		815,269,265	716,190,300	99,078,965		87.8
			過年度(後支)		11,304,973	6,623,773	4,681,200		58.6
			計	724,994,000	933,946,738	830,196,184	103,750,554	0	88.9
			現年分(介)特徴	267,883,000	4,300	4,300	0		100.0
			現年分(介)普徴		346,228,764	301,101,847	45,126,917		87.0
			過年度(介)		5,864,900	3,177,433	2,687,467		54.2
			計	267,883,000	352,097,964	304,283,580	47,814,384	0	86.4
			小 計	3,429,730,000	4,225,477,165	3,751,637,582	473,839,583	0	88.8
			滞納繰越(医)	215,605,000	1,268,205,158	218,373,179	950,819,055	99,012,924	17.2
			滞納繰越(後支)	76,264,000	432,480,742	76,011,941	331,200,060	25,268,741	17.6
			滞納繰越(介)	31,119,000	175,628,368	32,028,584	131,245,277	12,354,507	18.2
			小 計	322,988,000	1,876,314,268	326,413,704	1,413,264,392	136,636,172	17.4
			合 計	3,752,718,000	6,101,791,433	4,078,051,286	1,887,103,975	136,636,172	66.8
		退職	現年分(医)特徴	7,538,000	0	0	0		—
			現年分(医)普徴		740,897	740,897	0		100.0
			過年度(医)		234,940	0	234,940		0.0
			計	7,538,000	975,837	740,897	234,940	0	75.9
			現年分(後支)特徴	2,219,000	0	0	0		—
			現年分(後支)普徴		235,235	235,235	0		100.0
			過年度(後支)		86,827	0	86,827		0.0
			計	2,219,000	322,062	235,235	86,827	0	73.0
			現年分(介)特徴	1,990,000	0	0	0		—
			現年分(介)普徴		264,636	264,636	0		100.0
			過年度(介)		83,000	0	83,000		0.0
			計	1,990,000	347,636	264,636	83,000	0	76.1
			小 計	11,747,000	1,645,535	1,240,768	404,767	0	75.4
			滞納繰越(医)	1,781,000	10,285,422	1,773,997	7,162,462	1,348,963	17.2
			滞納繰越(後支)	562,000	3,355,324	598,718	2,395,640	360,966	17.8
			滞納繰越(介)	444,000	2,695,721	498,531	1,876,842	320,348	18.5
			小 計	2,787,000	16,336,467	2,871,246	11,434,944	2,030,277	17.6
		合 計		14,534,000	17,982,002	4,112,014	11,839,711	2,030,277	22.9
		総計	現年分(医)特徴	2,444,391,000	338,576,100	338,795,889	−219,789	0	100.1
			現年分(医)普徴		2,570,387,000	2,260,717,818	309,669,182	0	88.0
			計	2,444,391,000	2,908,963,100	2,599,513,707	309,449,393	0	89.4
			現年分(後支)特徴	727,213,000	107,372,500	107,382,111	−9,611	0	100.0
			現年分(後支)普徴		815,504,500	716,425,535	99,078,965	0	87.9
			計	727,213,000	922,877,000	823,807,646	99,069,354	0	89.3
			現年分(介)特徴	269,873,000	4,300	4,300	0	0	100.0
			現年分(介)普徴		346,493,400	301,366,483	45,126,917	0	87.0
			計	269,873,000	346,497,700	301,370,783	45,126,917	0	87.0
			過年度(医)	0	31,445,200	18,385,008	13,060,192	0	58.5
			過年度(後支)	0	11,391,800	6,623,773	4,768,027	0	58.1
			過年度(介)	0	5,947,900	3,177,433	2,770,467	0	53.4
			小 計	3,441,477,000	4,227,122,700	3,752,878,350	474,244,350	0	88.8
			滞納繰越(医)	217,386,000	1,278,490,580	220,147,176	957,981,517	100,361,887	17.2
			滞納繰越(後支)	76,826,000	435,836,066	76,610,659	333,595,700	25,629,707	17.6
			滞納繰越(介)	31,563,000	178,324,089	32,527,115	133,122,119	12,674,855	18.2
			小 計	325,775,000	1,892,650,735	329,284,950	1,424,699,336	138,666,449	17.4
		合 計		3,767,252,000	6,119,773,435	4,082,163,300	1,898,943,686	138,666,449	66.7
後期高齢者医療保険料		現年(特徴)		1,010,453,000	968,202,200	970,341,100	−2,138,900	0	100.2
		現年(普徴)		422,461,000	448,636,100	441,552,440	7,083,660		98.4
		過年度			3,210,900	3,183,200	27,700		99.1
		小 計		1,432,914,000	1,420,049,200	1,415,076,740	4,972,460	0	99.6
		滞納繰越		4,425,000	11,601,060	6,182,125	4,238,735	1,180,200	53.3
		合 計		1,437,339,000	1,431,650,260	1,421,258,865	9,211,195	1,180,200	99.3
介護保険料		現年(特徴)		2,982,193,000	2,974,982,750	2,978,282,470	−3,299,720	0	100.1
		現年(普徴)		200,059,000	230,673,600	207,596,663	23,076,937		90.0
		過年度			2,772,920	2,610,140	162,780		94.1
		小 計			3,208,429,270	3,188,489,273	19,939,997	0	99.4
		滞納繰越		12,189,000	45,814,625	10,823,790	22,509,384	12,481,451	23.6
		合 計		3,194,441,000	3,254,243,895	3,199,313,063	42,449,381	12,481,451	98.3

第４章　生活環境部

第１節　市民生活課

〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全で安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口、解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

更に、平成30年度から5年間で実施する「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、出入国管理及び難民認定法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

マイナンバー制度については、マイナンバーカードの交付体制の整備や普及促進に計画的に取り組むため、令和元年11月「栃木市マイナンバーカード普及促進本部設置要領」を制定し、部局横断型の促進体制を構築して取り組んだ。また、窓口で顔写真を撮影してマイナンバーカードの申請ができるタブレットを導入し、マイナンバーカードの普及促進を図るとともに、マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付についても周知を行った。

市民生活係

1　市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況　（単位：件）

相　談	場　所	開設状況	件　数
市民相談	市役所本庁舎2階	常時開設	902

合同相談(行政・人権相談)	市民相談室	毎月第2、4火曜日	1
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	141
宅地建物相談		毎月第3金曜日	59

2　消費者行政の推進

社会経済全体の情報化、グローバル化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務及び啓発事業を実施した。更に、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施すると共に、平成30年度に設置した「消費者教育推進地域協議会」により、消費者教育推進の検討を行った。

(1)　消費生活センター事業

消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

また、令和2年1月に市民相談、消費生活相談の一元的な対応による市民の利便性の向上及び福祉部門等との連携強化が図れるよう、入舟庁舎から本庁舎2階市民生活課内への移転を行った。

※令和元年10月から11月末までは令和元年東日本台風による大雨被害のため閉所。
12月は本庁舎2階市民生活課内で仮開所し、令和2年1月から本開所。

ア　消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員4人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ｱ)　相談件数の推移

相談内容	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	1,208	91.9	1,370	94.2	857	95.0
問合せ	106	8.1	85	5.8	45	5.0
合　計	1,314	100.0	1,455	100.0	902	100.0

(ｲ)　商品・サービス別相談件数

相談の種別		平成30年度(件)	令和元年度(件)	前年比(%)
苦情相談	商品一般	544	159	29.2
	食料品	62	51	82.3
	住居品	29	24	82.8
	光熱水費	40	19	47.5
	被服品	36	23	63.9
	保健衛生品	36	41	113.9
	教養娯楽品	54	66	122.2

	車両、乗り物	37	24	64.9
	土地、建物、設備	72	76	105.6
	他の商品	0	5	500.0
	役務（サービス）一般	6	5	83.3
	金融、保険サービス	126	87	69.0
	運輸、通信サービス	196	175	89.3
	教育サービス	2	3	150.0
	教養、娯楽サービス	22	17	77.3
	保健、福祉サービス	38	29	76.3
	他の役務（サービス）	42	25	59.5
	内職、副業、相場	9	5	55.6
	他の行政サービス	7	11	157.1
	他の相談	12	12	100.0
計		1,370	857	62.6
問合せ		85	45	52.9
合　計		1,455	902	62.0

(ｳ)　販売購入形態別件数

	平成30年度（件）		令和元年度（件）		前年比（%）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	243	228	188	180	77.4	78.9
訪問販売	112	112	101	99	90.2	88.4
通信販売	290	288	236	234	81.4	81.3
訪問購入	10	9	6	6	60.0	66.7
マルチ・マルチまがい	8	8	5	5	62.5	62.5
電話勧誘販売	109	104	80	80	73.4	76.9
ネガティブ・オプション	9	9	7	7	77.8	77.8
その他無店舗	7	7	2	2	28.6	28.6
不明・無関係	667	605	277	244	41.5	40.3
合　　計	1,455	1,370	902	857	62.0	62.6

イ　消費生活講座講師派遣

各自治会や高齢者教室等において、出前講座「悪質商法から身を守るために、最新の手口を知ろう」を実施した。

一般・高齢者向け

・延べ実施回数　16回（他2回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・延べ参加者数　300人

ウ　「消費者月間」関連事業の実施

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布する街頭啓発を実施した。

また、市内スーパー等へ「消費者月間」啓発ポスター、チラシを送付し掲示を依

頼した。

・実施状況（啓発物資配布人数　延べ1,300人）

実施日	実施店舗等
5月10日（金）	イオン栃木店、ヤオハンアイム店、ヨークベニマル栃木祝町店、コープ栃木店
5月16日（木）	東武百貨店栃木市役所店
5月19日（日）	とりせん藤岡店
5月20日（月）	カインズホーム大平店、ベイシア大平モール店
5月25日（土）	かましん栃木平柳店、スーパーオータニ西方店、フジマート岩舟店

(2)　消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため2団体合同で研修会を実施した。また、団体間の交流を深めることができた。

・実施日　10月9日（水）

・場　所　森永製菓株式会社小山工場、社会福祉法人パステル

・参加団体　栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部

・参加者　17人

(3)　消費者教育講演会（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演会を企画した。

(4)　消費生活展（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

「ともに築こう　豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない 2019～」のテーマで「第10回栃木市消費生活展」を企画した。

(5)　家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 7店

・家庭用品品質表示法に係る検査点数 275点

・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 8店

内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店

・消費生活用製品安全法に係る検査点数 62点

戸籍係

1　戸籍事務

(1)　本籍数及び戸籍人口

・本籍数　　71,855件

・本籍人口　173,074人

(2)　戸籍届出事件数（市全体）　（単位：件）

事件の種類		総数	届出			他市町村から送付
			計	本籍人届出	非本籍人届出	
出生		1,306	921	637	284	385
国籍留保		6	－	－	－	6
認知		31	13	13	－	18
養子縁組		163	120	110	10	43
養子離縁		51	37	37	－	14
法73条の2、法69条の2		3	3	3	－	－
婚姻		1,667	601	527	74	1,066
離婚		422	268	256	12	154
法77条の2、法75条の2		152	103	101	2	49
親権、未成年後見、後見監督		11	11	11	－	－
死亡		2,368	2,071	1,874	197	297
失踪		2	2	2	－	－
復氏		4	1	1	－	3
姻族関係終了		5	3	3	－	2
相続人廃除		－	－	－	－	－
入籍		319	217	213	4	102
分籍		20	11	11	－	9
国籍取得		3	－	－	－	3
帰化		4	4	4	－	－
国籍喪失		1	－	－	－	1
国籍選択		9	3	3	－	6
外国国籍喪失		－	－	－	－	－
氏の変更		15	13	12	1	2
名の変更		5	5	4	1	－
転籍		615	352	352	－	263
就籍		－	－	－	－	－
訂正・更正	市町村長職権	102	97	97	－	5
	法24条2項	5	5	5	－	－
	法113条等	－	－	－	－	－
	法116条	3	1	－	1	2
	続柄の記載更正	7	6	6	－	1
	計	117	109	108	1	8

追　　完	2	1	－	1	1
そ の 他	4	－	－	－	4
不受理申出	27	24	21	3	3
合　　計	7,332	4,893	4,303	590	2,439

(3)　戸籍処理件数　　（単位：件）

処　理　内　容	件　数	処　理　内　容	件　数
新戸籍編製	1,017	戸籍の再製・補完	1
戸籍全部消除	1,369	その他	13
違反通知	－	合　計	2,400

(4)　相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数　2,068 件

2　身分関係事務

(1)　犯罪関係処理件数　　（単位：件）

既決犯罪通知	189	仮釈放期間満了通知	12
他市町村からの民刑事項通知	10	刑執行猶予言渡取消通知	6
自由刑執行終了通知	16	その他	126
財産刑執行終了通知	18	合　計	377

(2)　身上調査照会件数　　（単位：件）

警　察　署	2,063	そ　の　他	782
検　察　庁	319	合　計	3,164

3　人口動態事務

人口動態調査票作成件数　　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
婚　姻	606	出　生	928(男477、女451)
離　婚	270	死　亡	2,068(男1,034、女1,034、不詳0)
死　産	20	合　計	3,892

市民係

1　中長期在留者住居地届出等事務

入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1)　在留資格別人口　（市全体）　　（単位：人）

人員 ＼ 在留資格	人　員		
	16歳未満	16歳以上	合　計

報道	－	1	1
教育	－	15	15
企業内転勤	－	31	31
技能	－	48	48
技能実習1号イ	－	13	13
技能実習1号ロ	－	340	340
技能実習2号ロ	－	750	750
技能実習3号ロ	－	57	57
経営・管理	－	37	37
技術・人文知識・国際業務	－	274	274
留学	－	451	451
家族滞在	116	152	268
特定活動	2	462	464
日本人の配偶者等	2	163	165
永住者の配偶者等	35	59	94
定住者	83	198	281
特定技能1号	－	5	5
永住者	115	874	989
特別永住者	－	48	48
出生による経過滞在者	5		5
合　　計	358	3,978	4,336

(2)　国籍別外国人登録人員（市全体）　　（単位：人）

人員 / 国籍	人		員
	16歳未満	16歳以上	合　　計
アフガニスタン	6	24	30
アルゼンチン	－	7	7
オーストラリア	－	4	4
バルバドス	－	1	1
ボリビア	2	6	8
ブラジル	12	83	95
ミャンマー連邦	2	97	99
カンボジア	－	119	119
カメルーン	－	3	3
カナダ	－	6	6
スリランカ	25	157	182
チリ	－	3	3
コロンビア	2	7	9
中国	33	344	377
フランス	－	2	2

ガーナ	－	3	3
ギニア	－	3	3
ホンジュラス	1	2	3
インド	3	56	59
インドネシア	3	133	136
イラン	－	5	5
アイルランド	－	1	1
ケニア	－	1	1
朝鮮	－	6	6
韓国	－	69	69
ラオス	－	1	1
マラウイ	－	1	1
マレーシア	1	9	10
メキシコ	1	2	3
モンゴル	3	16	19
ネパール	36	492	528
オランダ	－	2	2
ナイジェリア	－	7	7
パキスタン	39	121	160
パラグアイ	－	3	3
ペルー	83	316	399
フィリピン	78	725	803
ルーマニア	－	1	1
南アフリカ共和国	－	2	2
タンザニア	－	1	1
タイ	1	135	136
チュニジア	－	2	2
トルコ	－	2	2
ウガンダ	－	1	1
英国	4	9	13
アメリカ合衆国	－	24	24
ベネズエラ	－	1	1
サモア	－	1	1
イエメン	－	5	5
バングラデシュ	12	93	105
ベトナム	5	825	830
パプアニューギニア	－	1	1
ドイツ	－	1	1
ロシア連邦	1	7	8

ベラルーシ	－	1	1
カザフスタン	－	1	1
トルクメニスタン	－	2	2
ウクライナ	－	1	1
ウズベキスタン	－	2	2
コンゴ民主共和国	－	1	1
台湾	－	22	22
無国籍	1	－	1
合　　計	354	3,978	4,332

(3)　各種申請書受理件数（市全体）

ア　中長期在留者　　（単位：件）

件　　名	件　　数	件　　名	件　　数
新規上陸後の住居地届出	460	住居地の変更届出（転入）	1,137
資格変更等に伴う住居地の届出	78	住居地の変更届出（転居）	642
		合　　計	2,317

イ　特別永住者　　（単位：件）

件　　名	件　　数	件　　名	件　　数
住居地の届出	－	住居地の変更届出（転居）	2
住居地の変更届出（転入）	－	合　　計	2

ウ　その他の事務取扱件数　　（単位：件）

件　　名	件　　数	件　　名	件　　数
特別永住者証明書の交付	5	市町村通知	3,793
法務省通知	4,157	合　　計	7,955

2　登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1)　各種申請書受理件数（市全体）　　（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
35	10	46

(2)　登録者総数　　381人

3　窓口事務（本庁市民生活課）

(1)　窓口届出処理件数　　（単位：件）

処　理　事　項	件　数	処　理　事　項	件　数
戸籍届	3,654	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	7
住民異動届	12,261		
計	15,915	死胎埋火葬許可	－

印　鑑	登　録	3,619	（栃木市斎場利用なし）	
	廃　止	1,528	死産届	14
計		5,147	計	21
			合　計	21,083

(2)　謄抄本証明書等交付件数

種　別		件数(件)	金額(円)	種　別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	14,552	3,277,800	戸籍	全部事項証明	12,417	5,587,650
	個　人	23,568	5,308,800		個人事項証明	2,359	1,061,550
	証　明	710	162,400		除籍謄本	13,904	10,428,000
	閲　覧	14	2,900		除籍抄本	103	77,250
	年金現況証明	－	－		戸籍証明	66	23,100
	戸籍の附票	2,174	488,100		受理証明	392	155,050
	公　用	5,962	－		廃棄証明	2	－
	広　域	44	9,900		出産証明	－	－
	個人番号カード(有料)	52	41,600		不受理証明	－	－
	個人番号カード(無料)	1,561	－		公　用	8,725	－
	通知カード(有料)	242	121,000		小　計	37,968	17,332,600
	小　計	48,879	9,412,500	その他	印鑑登録	3,619	792,800
証明書	印鑑証明	19,203	4,319,600		印鑑登録廃止	1,528	－
	諸 証 明	554	123,600		臨時運行許可証	540	405,100
	身分証明	738	169,000		労基証明	31	－
	住居表示証明	64	－		人口統計	150	－
	公　用	33	－		公的個人認証	－	－
	選挙証明	29	－		小　計	5,868	1,197,900
	小　計	20,621	4,612,200	合　計		113,336	32,555,200

(3)　斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種　類	区　分		件　数（件）		金　額（円）
斎　場	市　内	大　人	1,604	1,619	－
		小　人	1		
		死産児	14		
	市　外	大　人	89	89	1,602,000
		小　人	－		
		死産児	－		
計				1,708	1,602,000
霊きゅう車	往　路			922	4,149,000
	帰　路			772	1,158,000
計				1,694	5,307,000
待　合　室	市　内			1,346	4,038,000

	市　　外	49	294,000
計		1,395	4,332,000
合　　計		4,797	11,241,000

(4)　(1)～(3)のうち延長窓口処理件数　　（単位：件）

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本交付	1,270
住民票写し交付	2,665
印鑑登録証明書交付	1,776
印鑑登録	456
戸籍届	71
住民異動届	417
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	6
臨時運行許可証交付	36
個人番号カード交付	326
窓口及び電話による相談、問合わせ等	402
合　　計	7,425

(5)　慶事記念品贈呈（市全体）　　（単位：件）

種　　別	件　　数
出生記念品	803
婚姻記念品	628
合　　計	1,431

＊木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

4　支所・出張所発行件数　　（単位：件）

区　　別 / 種　　別	件　　数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	562	369	582	216	621
住民票写し等交付	1,142	470	1,532	467	1,464
印鑑登録証明書交付	983	472	1,212	526	1,086
印鑑登録	74	28	82	30	80
印鑑登録廃止	39	1	36	0	14
諸証明交付	18	7	28	7	21
合　　計	2,818	1,347	3,472	1,246	3,286

5　自動交付機発行件数

種　　別	件　　数（件）	金　　額（円）
住民票写し交付	2,760	630,600
印鑑登録証明書交付	3,401	1,075,000

合　　計	6,161	1,705,600

6　コンビニ交付発行件数

種　　別	件　　数（件）	金　　額（円）
住民票写し交付	2,221	413,700
印鑑登録証明書交付	2,400	444,940
合　　計	4,621	858,640

7　郵便申請月別件数（戸籍謄抄本、住民票等）　（単位：件）

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,364	7月	1,504	10月	1,479	1月	1,306
5月	1,481	8月	1,409	11月	1,262	2月	1,158
6月	1,567	9月	1,332	12月	1,201	3月	1,277
合　　計				16,340			

8　住民基本台帳事務（市全体）

(1)　世帯数及び人口

区　　分	人　　口（人）			世帯数
	男	女	計	
平成31年3月末日現在	80,346	80,429	160,775	65,620
令和2年3月末日現在	79,783	79,512	159,295	65,764
比　　較	△563	△917	△1,480	144

ア　栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	365	425	790	374	今泉町2丁目	501	501	1,002	460
倭町	108	125	233	112	仲仕上町	117	106	223	91
旭町	506	519	1,025	477	藤田町	67	64	131	49
室町	129	152	281	128	久保田町	41	42	83	33
城内町1丁目	282	311	593	273	宮田町	37	33	70	27
城内町2丁目	2,004	2,016	4,020	1,835	高谷町	52	60	112	38
神田町	517	577	1,094	465	樋ノ口町	444	415	859	395
本町	580	581	1,161	547	皆川城内町	591	625	1,216	490
日ノ出町	590	552	1,142	563	柏倉町	192	188	380	128
沼和田町	1,583	1,525	3,108	1,435	小野口町	138	113	251	100
河合町	105	110	215	103	志鳥町	83	75	158	51
片柳町1丁目	885	916	1,801	787	岩出町	56	68	124	43
片柳町2丁目	868	823	1,691	745	大皆川町	144	155	299	115

片柳町3丁目	48	52	100	44	泉川町	259	259	518	248
片柳町4丁目	296	273	569	256	新井町	570	554	1,124	502
片柳町5丁目	292	278	570	247	吹上町	698	677	1,375	521
湊町	171	197	368	182	細堀町	72	78	150	49
富士見町	248	280	528	264	木野地町	194	177	371	139
境町	455	515	970	435	川原田町	1,822	1,888	3,710	1,662
平井町	1,196	1,228	2,424	1,087	野中町	859	842	1,701	682
薗部町1丁目	557	585	1,142	547	宮町	209	180	389	131
薗部町2丁目	634	684	1,318	570	千塚町	228	233	461	162
薗部町3丁目	223	222	445	189	大森町	502	478	980	409
薗部町4丁目	434	424	858	335	仲方町	95	92	187	75
入舟町	184	195	379	180	梓町	107	109	216	134
祝町	316	372	688	313	尻内町	287	297	584	224
柳橋町	727	788	1,515	651	梅沢町	313	363	676	267
箱森町	2,744	2,793	5,537	2,311	大久保町	97	101	198	84
小平町	385	387	772	314	鍋山町	448	479	927	367
錦町	263	273	536	233	星野町	108	106	214	93
嘉右衛門町	291	289	580	259	出流町	40	37	77	40
泉町	359	380	739	327	惣社町	876	930	1,806	732
大町	824	821	1,645	721	柳原町	37	45	82	38
昭和町	103	104	207	85	大光寺町	170	174	344	124
大宮町	3,391	3,493	6,884	2,815	田村町	199	223	422	244
平柳町1丁目	878	910	1,788	781	寄居町	171	171	342	128
平柳町2丁目	768	742	1,510	776	国府町	528	515	1,043	363
平柳町3丁目	932	933	1,865	787	大塚町	1,037	1,044	2,081	757
今泉町1丁目	1,048	1,094	2,142	912	合計	38,678	39,441	78,119	33,660

イ　大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,156	3,779	7,935	3,467	下高島	137	139	276	96
西山田	512	488	1,000	361	上高島	206	251	457	196
下皆川	861	825	1,686	677	北武井	240	225	465	174
横堀	261	275	536	180	新	2,049	2,059	4,108	1,620
牛久	344	365	709	303	西野田	1,696	1,629	3,325	1,342
川連	264	244	508	214	榎本	325	341	666	256
土与	162	161	323	117	西水代	2,271	2,083	4,354	1,842
蔵井	561	586	1,147	454	伯仲	483	394	877	360
真弓	800	773	1,573	610	合計	15,328	14,617	29,945	12,269

ウ　藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	313	325	638	211	藤岡	2,334	2,830	5,164	2,339
新波	160	145	305	119	下宮	12	10	22	11
石川	74	69	143	51	内野	1	1	2	1
帯刀	41	42	83	34	赤麻	836	817	1,653	604
緑川	51	51	102	31	大前	927	895	1,822	719
西前原	36	26	62	25	甲	684	717	1,401	505
蛭沼	260	253	513	184	都賀	547	535	1,082	390
富吉	240	230	470	187	大田和	136	150	286	100
中根	243	283	526	214	太田	322	317	639	217
					合計	7,217	7,696	14,913	5,942

エ　都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,381	1,391	2,772	1,093	臼久保	88	75	163	72
平川	883	917	1,800	731	大橋	167	164	331	131
升塚	445	436	881	317	富張	295	294	589	199
家中	1,976	1,899	3,875	1,446	深沢	169	158	327	111
原宿	311	316	627	237	大柿	327	362	689	250
木	409	427	836	294	合計	6,451	6,439	12,890	4,881

オ　西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	796	825	1,621	653	金井	614	578	1,192	428
本城	329	315	644	213	本郷	371	351	722	248
元	407	409	816	303	真名子	539	535	1,074	394
					合計	3,056	3,013	6,069	2,239

カ　岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷲巣	89	97	186	68	曲ヶ島	351	393	744	322
静	2,791	2,744	5,535	2,179	古江	185	189	374	137
下津原	880	762	1,642	671	新里	364	362	726	258
畳岡	514	483	997	413	三谷	188	1177	1,365	130
五十畑	58	54	112	40	下岡	90	84	174	57
和泉	825	851	1,676	678	上岡	33	34	67	25

静和	1,161	1,161	2,322	926	小野寺	566	559	1,125	443
静戸	499	361	860	423	合計	8,594	9,311	17,905	6,770

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種類		件数（件）	人口増（人）			人口減（人）		
			男	女	計	男	女	計
届出	転入届	2,791	3,172	2,077	5,249	－	－	－
	転居届	2,506	－	－	－	－	－	－
	転出届	3,184	－	－	－	2,768	2,278	5,046
	転出取消	9	7	3	10	－	－	－
	帰化届	3	1	3	4	－	－	－
	国籍取得	－	－	－	－	－	－	－
	変更届	19	－	－	－	－	－	－
	主変更	1,087	－	－	－	－	－	－
	世帯分離	274	－	－	－	－	－	－
	世帯合併	131	－	－	－	－	－	－
職権	出生	858	467	426	893	－	－	－
	死亡	2,077	－	－	－	1,053	1,029	2,082
	職権記載	2	2	0	2	－	－	－
	職権消除	22	－	－	－	464	153	617
	回復	21	19	15	34	－	－	－
	職権訂正	2,149	118	90	208	118	90	208
	抹消	－	－	－	－	－	－	－
	追加	1	53	24	77	－	－	－
通知書	転入通知	3,081	－	－	－	－	－	－
	記載事項の変更通知	309	－	－	－	－	－	－

イ 戸籍の附票記載等件数 （単位：件）

種類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記載	－	2,326	－	2,326
消除	－	3,623	－	3,623
修正	6,680	－	4,757	11,437
合計	6,680	5,949	4,757	17,386

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成 （単位：件）

種類	作成	除票
住民票	3,652	5,283
附票	1,001	1,355
合計	4,653	6,638

(3)　住居表示事務　　（単位：件）

家屋新築届による付番	227
付番申出による付番	4
その他変更申出	3
建物廃棄による付番廃止	21
合　計	255

9　年齢階層別人口統計（市全体）

年齢（歳）	男(人)	女(人)	人口（人）	比率（%）
0～4	2,752	2,452	5,204	3.3
5～9	3,109	2,939	6,048	3.8
10～14	3,454	3,210	6,664	4.2
15～19	3,742	3,574	7,316	4.6
20～24	4,015	3,398	7,413	4.7
25～29	4,174	3,241	7,415	4.7
30～34	4,103	3,700	7,803	4.9
35～39	4,835	4,273	9,108	5.7
40～44	5,639	4,955	10,594	6.7
45～49	6,293	5,614	11,907	7.5
50～54	5,217	4,894	10,111	6.3
55～59	4,808	4,598	9,406	5.9
60～64	5,363	5,384	10,747	6.7
65～69	6,370	6,507	12,877	8.1
70～74	6,241	6,493	12,734	8.0
75～79	4,430	5,026	9,456	5.9
80～84	2,885	3,855	6,740	4.2
85～89	1,557	2,957	4,514	2.8
90～94	648	1,815	2,463	1.5
95～99	135	565	700	0.4
100～	13	62	75	0.1
合　計	79,783	79,512	159,295	100.0

10　一般旅券申請・交付件数（市全体）　　（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	236	239	10月	210	215
5月	260	260	11月	199	197
6月	297	297	12月	276	235

7 月	357	302	1 月	326	339
8 月	306	357	2 月	178	218
9 月	223	236	3 月	97	122
			合計	2,965	3,017

11　個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）　（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	190	10月	176
5月	191	11月	341
6月	175	12月	412
7月	188	1月	398
8月	171	2月	453
9月	150	3月	708
		合計	3,553

第２節　交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催した。特に「止まってくれない！栃木県からの脱却」に向けた取組を行い、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のＬＥＤ防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策電話機等購入や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全・安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、ふれあいバス及び蔵タクの運行を実施した。

また、交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をした方に対して支援を行った。更に、誰もが安全・安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため､ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者に対して補助を行った。

交通防犯係

1　交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、348件、死者数は3人、負傷者数は410人であった。

(1)　交通安全運動等

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ｱ)　街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間　5月11日（土）～20日（月）

(ｲ)　交通安全ゲートボール大会

・実 施 日　5月2日（木）

・場　　所　スパーク栃木

・参 加 者　62人

イ　暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間　6月1日（土）～30日（日）

ウ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間　9月21日（土）～30日（月）

エ　交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

・実 施 日　9月28日（土）

・場　　所　栃木文化会館

・参 加 者　683人

オ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

・実施期間　12月11日（水）～31日（火）

(2)　交通安全教室の開催

対　　象　　者	回数（回）	参加者数（人）
幼児(保護者含む)	6	445
小中学校児童･生徒(保護者含む)	12	1,413
高　　齢　　者	16	442
複 合 ・ そ の 他	1	243
合　　計	35	2,543

(3)　交通安全こども自転車大会

第48回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日　6月7日（金）

・会　場　西方総合文化体育館

・出場校　皆川城東小学校（6校6チーム参加中5位）

(4)　その他の交通安全対策

ア　交通指導員の設置（栃木地域）

・委嘱人数　33人

イ　栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績　（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	2	10月	3
5月	52	11月	2
6月	6	12月	12
7月	5	1月	27
8月	4	2月	13
9月	20	3月	10
		合計	156

2　防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、ＬＥＤ防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。

(1)　防犯灯の設置等　　（単位：灯）

区	分	設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	174
改修工事	修繕、移設、撤去	149
合計		323

(2)　防犯カメラの設置状況　　（単位：台）

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	1
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	1
岩舟駅	1	東武金崎駅	1
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	合計	20

(3)　防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4)　防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5)　特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(6)　防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に、設置費の一部を補助した。

補助件数　1自治会（2台）　　補助金額　209,000円

(7)　特殊詐欺対策電話機等購入費補助金

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策電話機等を購入した方に、購入費の一部を補助した。

補助件数　408件　　補助金額　1,956,500円

公共交通対策係

1　ふれあいバス（コミュニティバス）運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を目指して、地域間を結ぶ定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。また、3月21日から栃木市地域公共交通網形成計画に基づいた大幅な路線の見直しを実施した。

ふれあいバス利用状況

(1)　寺尾線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	3,923	30	130.8	918,870
5	3,740	31	120.6	577,600
6	3,474	30	115.8	530,350
7	3,800	31	122.6	600,400
8	3,352	31	108.1	674,300
9	3,680	30	122.7	560,200
10	3,098	31	99.9	645,450
11	3,457	30	115.2	454,600
12	3,585	31	115.6	557,000
1	3,140	31	101.3	525,800
2	3,057	29	105.4	399,700
3	2,301	31	74.2	638,900
合計	40,607	366	110.9	7,083,170
月平均	3,384			590,264

(2)　市街地循環線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	1,269	30	42.3	109,800
5	1,339	31	43.2	117,300
6	1,392	30	46.4	112,000
7	1,281	31	41.3	117,900
8	1,334	31	43.0	122,950
9	1,404	30	46.8	122,850
10	1,112	31	35.9	100,500
11	1,163	30	38.8	96,450
12	1,120	31	36.1	93,500

1	1,033	31	33.3	86,050
2	893	29	30.8	68,800
3	804	31	25.9	76,500
合計	14,144	366	38.6	1,224,600
月平均	1,179			102,050

(3)　市街地北部循環線

月	利　用　状　況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	3,173	30	105.8	274,100
5	3,227	31	104.1	267,850
6	2,964	30	98.8	225,450
7	3,203	31	103.3	274,200
8	3,664	31	118.2	281,400
9	3,055	30	101.8	258,550
10	2,645	31	85.3	216,300
11	2,728	30	90.9	213,700
12	2,979	31	96.1	252,850
1	2,943	31	94.9	242,150
2	2,418	29	83.4	187,850
3	1,804	31	58.2	169,300
合計	34,803	366	95.1	2,863,700
月平均	2,900			238,642

(4)　部屋線

月	利　用　状　況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	3,217	30	107.2	350,150
5	3,227	31	104.1	324,900
6	3,458	30	115.3	319,400
7	3,234	31	104.3	311,000
8	2,815	31	90.8	314,500
9	3,118	30	103.9	279,400
10	2,953	31	95.3	306,900
11	3,091	30	103.0	321,150
12	3,064	31	98.8	288,050
1	3,017	31	97.3	295,950
2	2,902	29	100.1	263,100
3	2,015	31	65.0	212,100
合計	36,111	366	98.7	3,586,600

月平均	3,009			298,883

(5)　真名子線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	2,497	30	83.2	523,700
5	2,403	31	77.5	266,500
6	2,563	30	85.4	316,600
7	2,480	31	80.0	359,200
8	2,465	31	79.5	384,600
9	2,500	30	83.3	307,600
10	2,258	31	72.8	377,700
11	2,367	30	78.9	285,400
12	2,432	31	78.5	293,500
1	2,349	31	75.8	283,200
2	1,987	29	68.5	224,600
3	1,640	31	52.9	413,200
合計	27,941	366	76.3	4,035,800
月平均	2,328			336,317

(6)　金崎線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	671	30	22.4	76,350
5	653	31	21.1	71,850
6	688	30	22.9	76,700
7	727	31	23.5	83,100
8	706	31	22.8	82,350
9	769	30	25.6	94,000
10	798	31	25.7	89,300
11	679	30	22.6	74,500
12	625	31	20.2	59,800
1	654	31	21.1	68,800
2	541	29	18.7	68,800
3	465	31	15.0	56,650
合計	7,976	366	21.8	902,200
月平均	665			75,183

(7)　大宮国府線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)

4	977	30	32.6	91,950
5	985	31	31.8	115,050
6	1090	30	36.3	115,800
7	1,054	31	34.0	111,550
8	1062	31	34.3	111,620
9	1016	30	33.9	105,450
10	1117	31	36.0	128,800
11	1059	30	35.3	124,350
12	1010	31	32.6	107,450
1	941	31	30.4	90,100
2	869	29	30.0	95,150
3	558	31	18.0	56,150
合計	11,738	366	32.1	1,253,420
月平均	978			104,452

(8)　皆川樋ノ口線

月	利　用　状　況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	1,501	30	50.0	207,400
5	1,654	31	53.4	212,000
6	1,552	30	51.7	180,620
7	1,511	31	48.7	139,300
8	1,327	31	42.8	199,600
9	1,695	30	56.5	205,600
10	1,443	31	46.5	218,400
11	1,449	30	48.3	152,900
12	1,669	31	53.8	209,300
1	1,388	31	44.8	130,200
2	1,507	29	52.0	193,400
3	962	31	31.0	223,700
合計	17,658	366	48.2	2,272,420
月平均	1,472			189,368

※3月は皆川樋ノ口線と小野寺線の運行実績を含む

(9)　藤岡線

月	利　用　状　況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	1,649	30	55	261,400
5	1,592	31	51.4	282,400
6	1,795	30	59.8	276,200

7	1,654	31	53.4	244,300
8	1,630	31	52.6	279,750
9	1,694	30	56.5	257,650
10	1,584	31	51.1	263,400
11	1,534	30	51.1	266,100
12	1,581	31	51.0	221,700
1	1,590	31	51.3	250,100
2	1,562	29	53.9	243,150
3	1,292	31	41.7	204,850
合計	19,157	366	52.3	3,051,000
月平均	1,596			254,250

※3月は藤岡線と大平線の運行実績を含む

(10) 岩舟線

月	利用状況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円)
4	2,201	30	73.4	336,500
5	1,950	31	62.9	275,600
6	1,839	30	61.3	223,050
7	1,681	31	54.2	247,400
8	1,707	31	55.1	276,500
9	1,653	30	55.1	248,650
10	1,755	31	56.6	344,050
11	1,887	30	62.9	305,650
12	1,675	31	54.0	275,050
1	1,574	31	50.8	258,000
2	1,611	29	55.6	256,600
3	1,717	31	55.4	309,750
合計	21,250	366	58.1	3,356,800
月平均	1,771			279,733

2 蔵タク（デマンド交通）運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移動手段の確保をし、併せてバス（路線運行）では補いきれない公共交通空白地域を解消するために、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

21,433 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利　用　状　況			収入総額（円）
	延利用者数（人）	日数（日）	日平均（人／日）	
4	5,182	20	259.1	1,121,150
5	4,735	19	249.2	976,700
6	5,070	20	253.5	1,075,950
7	5,445	22	247.5	1,155,200
8	4,657	21	221.8	1,030,800
9	4,876	19	256.6	955,200
10	4,697	21	223.7	997,700
11	4,922	20	246.1	999,550
12	4,994	20	249.7	1,054,350
1	4,346	19	228.7	986,150
2	4,269	18	237.2	887,250
3	3,816	21	181.7	735,750
合計	57,009	240	237.5	11,975,750
月平均	4,751			997,979

3　運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した方（年齢不問）を対象に、ふれあいバスと蔵タクの共通乗車券を交付した。

・支援（乗車券交付）人数　703 人（平均年齢 78.9 歳）

4　ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の制定

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが安全かつ安心して快適に利用できる公共交通環境の整備を推進することを目的として、ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者に対し、補助金の支給を行った。

・支給件数　2 件

第３節　保険医療課

〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては､法定受託事務として各種届出の受理･進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

国保係

1　国民健康保険被保険者等の状況

(1)　世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	23,389世帯	△543世帯	22,846世帯	23,147世帯	34.7%
被保険者数	38,713人	△1,371人	37,342人	38,041人	23.4%

※年間平均　国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの

※年間平均世帯数内訳　一般被保険者：23,133世帯

退職被保険者：14世帯（内、一般・退職の混合世帯：11世帯）

※年間平均被保険者数内訳　一般被保険者：38,026人　退職被保険者：15人

※年度末加入率　栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

(2)　異動届件数（転入・転出を含む）　（単位：件）

取得届	喪失届	その他	合計
5,400	6,897	1,030	13,327

2　国民健康保険運営協議会

(1)　国保運営協議会協議事項

実施日	協　　議　　事　　項	協議事項の処理
7月31日	1 令和元年度事業計画(案)について	承認
	2 市長の専決処分について(栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	
	3 平成30年度国民健康保険特別会計決算について	
	4 平成30年度データヘルス事業の実績について	
2月4日	1 令和2年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について	

(2)　国保運営協議会委員定数　18人　　(単位:人)

区　　分	被保険者代表	保険医･薬剤師代表	公益代表
人　　数	6	6	6

3　保険給付状況

(1)　療養給付費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	651,425	14,616,879,350	10,714,872,726	3,515,466,091	－	386,540,533
退職者分	360	6,051,738	4,218,037	1,684,741	－	148,960
合計	651,785	14,622,931,088	10,719,090,763	3,517,150,832	－	386,689,493

(注1) 平成31年3月～令和2年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

(2)　療養費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	11,353	114,812,126	84,969,642	29,829,640	－	12,844
退職者分	4	30,440	21,308	9,132	－	0
合計	11,357	114,842,566	84,990,950	29,838,772	－	12,844

(3)　高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	23,857	1,587,598,267
退職者分	5	660,400
合計	23,862	1,588,258,667

(4)　高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)

一般分	40	10,246,635
退職者分	0	0
合計	40	10,246,635

(5)　その他の給付

区　　分	件数(件)	支給額(円)	備　　考
出産育児一時金	96	38,609,170	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬　　祭　　費	300	15,000,000	1件当たり5万円
合　　計	396	53,609,170	

4　医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり費用額(円)	1人当たり費用額(円)
一般	662,778	14,731,691,476	22,227	371,290
退職	364	6,082,178	16,709	43,136
合計	663,142	14,737,773,654	22,224	370,128

※1件当たり費用額　総費用額を総件数で除したもの

※1人当たり費用額　総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの

5　月別の療養給付費保険者負担分　　（単位：円）

年度／月	平成30年度	令和元年度
3	932,590,463	883,375,810
4	846,394,326	930,573,929
5	896,000,293	862,394,558
6	892,164,024	877,883,569
7	911,520,315	932,620,190
8	861,338,795	882,665,029
9	820,368,789	856,168,773
10	912,364,550	882,880,849
11	891,655,825	904,449,475
12	918,524,885	909,537,511
1	902,053,121	921,235,788
2	874,191,177	875,305,282
合計	10,659,166,563	10,719,090,763

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6　国民健康保険事業費納付金の状況　　（単位：円）

区分		納付金額
医療分	一般被保険者	3,728,411,896
	退職被保険者	571,682
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,149,820,407
	退職被保険者	182,274
介護納付金分		425,452,119
合計		5,304,438,378

7　特定健康診査実施状況　（単位：人）

集団健診	個別健診	合計
7,150	1,576	8,726

8　人間ドック検診状況　（単位：人）

実施人数		備考
一般	828	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	134	
宿泊	58	
合計	1,020	

9　医療費通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成30年12月～平成31年3月診療分	19,757	8月
2	平成31年4月～令和元年10月診療分	21,168	2月
合計		40,925	

10　後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	令和元年　5月診療分	960	8月
2	令和元年11月診療分	764	2月
合計		1,724	

11　受診勧奨通知事業

種別	件数（件）
特定健康診査受診勧奨事業	18,196
健診異常値放置者受診勧奨事業	494
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	99
合計	18,789

年金係

1　国民年金適用関係

(1)　国民年金被保険者数　（単位：人）

区分	人数
第1号被保険者	16,916
第3号被保険者	9,564
合計	26,480

(2)　国民年金関係諸届の受理件数　（単位：件）

種別	全体	本庁分	種別	全体	本庁分
新規取得届	810	551	転居届	721	531
新規取得申出	1	1	氏名変更届	223	197
再取得届	2,050	1,189	訂正･取消･不在	123	116
再取得申出	19	17	転出届	1,087	734
付加年金取得届	66	43	法定免除該当届	133	119
付加年金喪失届	5	3	法定免除消滅届	38	38
資格喪失届	1,371	872	手帳再交付届	31	23
資格喪失申出	16	9	種別変更届	430	270
死亡届	79	60	その他	76	55
転入届	902	699	合計	8,181	5,527

2　国民年金保険料免除関係

(1)　免除者数　（単位：人）

種別	免除者数
法定免除	1,621
申請免除（全額免除）	2,144
〃（3/4免除）	190
〃（半額免除）	120
〃（1/4免除）	50
納付猶予	588
学生納付特例	1,974
合計	6,687

(2)　免除申請受付件数　（単位：件）

種類	全体	本庁分
免除・納付猶予申請	2,866	2,512
学生納付特例申請	1,100	835

合計	3,966	3,347

3　国民年金請求受理件数　（単位：件）

給付種類	全体	本庁分
老齢基礎年金	10	7
障害基礎年金	77	64
遺族基礎年金	0	0
寡婦年金	1	1
死亡一時金	8	4
未支給年金	22	20
老齢福祉年金	0	0
合計	118	96

4　年金相談窓口相談件数　（単位：件）

相談の内訳	全体	本庁分
来訪相談	4,613	3,141
電話相談	1,367	1,007
文書相談	4	4
合計	5,984	4,152

医療給付係

1　重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でＩＱ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたＡ1又はＡ2又はＩＱ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況　【別表1】重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員　（単位：人）

障がいの程度	登録人員	
	30年度末現在	元年度末現在
身体の障がいが1級の者	1,597（　816）	1,571（　817）
身体の障がいが2級の者	804（　426）	783（　404）
ＩＱが35以下の知的障がい者	387（　36）	384（　33）
身体の障がいが3～4級でIQが50以下の重複障がい者	8（　1）	16（　1）
合計	2,796（1,279）	2,754（1,255）

※（　）内の数は、後期高齢医療該当者である。

2　こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況　【別表2】こども医療費助成支給状況参照

3　妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況　【別表3】妊産婦医療費助成支給状況参照

4　ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況　【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5　各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数)　(単位:人)

種別	30年度末現在	新規(交付)	資格喪失	元年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,040	257	275	3,022
こども医療費助成	20,033	1,257	1,736	19,554
妊産婦医療費助成	1,679	841	964	1,556
ひとり親家庭医療費助成	1,563	262	327	1,498
合計	26,315	2,617	3,302	25,630

※支所交付分を含む

6　不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回)を補助した。

補助件数　(件)	137
治療費総額(円)	61,643,372
補助金総額(円)	14,564,400

7　不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数　（件）	1
治療費総額（円）	119,631
補助金総額（円）	59,800

8　後期高齢者医療制度

平成 20 年 4 月 1 日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

(1)　被保険者数　（単位：人）

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
9,770	14,194	23,964	255	155	410

※障がい認定者　一定の障害のある 65 歳以上 75 歳未満の方

(2)　各種申請書等受付件数　（単位：件）

申請書種類	件　数
資格関係届出	2,765
高額療養費申請	1,383
その他の療養費申請	3,827
葬祭費申請	1,533
被保険者証等再交付申請	777
合計	10,285

※支所受付分を含む

(3) 健康診査実施状況　（単位：人）

集団健診	個別健診	合計
2,729	2,037	4,766

(4)　人間ドック検診状況　（単位：人）

実施人数		備　　考
一般	157	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	41	
宿泊	20	
合計	218	

【別表1】重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 / 保険の種別	登録人員（人）	助成件数（件）	医療費総額（円）	一部負担金額（円）	控除額（円）				支給額（円）
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	962	23,170	2,007,981,111	137,983,803	774,673	－	－	774,673	137,209,130
社会保険	619	13,546	1,145,300,699	89,058,426	584,887	243,828	－	828,715	88,229,711
後期高齢者医療	1,441	36,776	2,623,351,376	121,736,042	612,866	－	－	612,866	121,123,176
合　　計	3,022	73,492	5,776,633,186	348,778,271	1,972,426	243,828	－	2,216,274	346,562,017

※登録人員は、令和元年度延べ数。

【別表2】こども医療費助成支給状況

区分 / 保険の種類		登録人員（人）	助成件数（件）	医療費総額（円）	一部負担金額（円）	控除額（円）				支給額（円）
						高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
未就学児	国民健康保険	7,826	16,481	142,332,530	25,713,483	－	－	－	－	25,713,483
	社会保険		131,637	1,050,598,180	196,115,471	12,882	133,893	－	146,775	195,968,696
	計		148,118	1,192,930,710	221,828,954	12,882	133,893	－	146,775	221,682,179
就学児童	国民健康保険	11,728	19,934	149,169,615	42,115,852	22,701	－	－	22,701	42,093,151
	社会保険		136,737	981,672,943	270,492,558	－	18,000	－	18,000	270,474,558
	計		156,671	1,130,842,558	312,608,410	22,701	18,000	－	40,701	312,567,709
合　　計		19,554	304,789	2,323,773,268	535,391,209	35,583	151,893	－	187,476	534,249,888

※登録人員は、令和元年度延べ数。

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 / 保険の種類	登録人員（人）	助成件数（件）	医療費総額（円）	一部負担金額（円）	控除額（円）				支給額（円）
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	176	694	23,894,600	3,981,973	323,706	－	－	323,706	3,658,267
社会保険	1,380	6,078	149,867,810	30,273,585	3,092,716	2,398,733	－	5,491,449	24,782,136
合　　計	1,556	6,772	173,762,410	34,255,558	3,416,422	2,398,733	－	5,815,155	28,440,403

※登録人員は、令和元年度延べ数。

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 / 保険の種類	登録人員	助成件数（件）	医療費総額（円）	一部負担金額（円）	控除額（円）				支給額（円）
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	378世帯 503人	3,996	55,680,425	12,385,094	609,488	－	－	609,488	11,775,606
その他	711世帯 995人	8,808	118,981,346	24,766,801	740,746	57,500	－	798,246	23,968,555
合　　計	1,089世帯 1,498人	12,804	174,661,771	37,151,895	1,350,234	57,500	－	1,407,734	35,744,161

※登録人員は、令和元年度延べ数。

第４節　環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、5係の体制により事務を推進している。

また、令和元年東日本台風で発生した災害廃棄物の収集、運搬及び処分について全庁体制で取り組んだ。

環境政策係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、主にクビアカツヤカミキリの被害の拡大防止のための防除対策や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大の推進に取り組んだ。

具体的には、市民に対する住宅用太陽光発電システムや、その太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池について、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ､県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか､不法投棄監視カメラ 24 台を運用し､不法投棄監視に取り組んだ。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設

の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

環境政策係

1　環境審議会

環境基本法(平成5年法律第91号)第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

(1)　開催状況

	開催日	場　所	議　事
第1回	8月20日（火）	本庁舎4階 議会会議室	・平成30年度栃木市環境基本計画年次報告書について
第2回	12月23日（月）	本庁舎3階 正庁AB	

2　環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

(1)　開催状況

	開催日	場　所	議　事
第1回	6月28日（金）	本庁舎3階 正庁B	・環境基本計画 基本目標「みんなが参加し、行動するまち」について
第2回	9月18日（水）	本庁舎3階 401会議室	・平成29年度栃木市環境基本計画年次報告書について
第3回	2月26日（水）	本庁舎3階 401会議室	・平成30年度栃木市環境基本計画年次報告書について

3　栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知及びエコ推進員の知識向上のため、研修会を実施した。

・計画期間　平成28年度～令和2年度

・計画目標　平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を5%以上削減するから11.3%以上削減する。

・研修実施状況

実施日	場　所	内　容	参加人数
9月20日（金）	本庁3階　正庁	・エコオフィス推進実行計画につ	87人

		いて ・地球温暖化対策の施策の動向について	

4　クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。

(1)　クールシェア：涼しさ（ＣＯＯＬ）を分け合う（ＳＨＡＲＥ）

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

・実施期間　7月1日(月)～9月30日(月)

・クールシェアスポット　市有施設45か所、民間事業者17か所

(2)　ウォームシェア：暖かさ（ＷＡＲＭ）を分け合う（ＳＨＡＲＥ）

少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

・実施期間　12月1日(日)～3月31日(火)

・ウォームシェアスポット　市有施設43か所、民間事業者17か所

5　環境学習・啓発活動事業

(1)　親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

・実施日及び会場　第1回　7月20日（土）　午前9時～　渡良瀬遊水地
　第2回　7月26日（金）　午前9時～　永野川緑地公園パークセンター
　第3回　8月 9日（金）　午前9時～　永野川緑地公園パークセンター

・対　　象　市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者

・講　　師　環境省登録環境カウンセラー、理科教諭及び環境課職員

・参加人数　57人（7月20日　23人、7月26日　26人、8月9日　8人）

(2)　環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、水生生物について講義等を行った。

・実施回数　　1回

・参加者数　　8人

栃木県地球温暖化防止活動推進センターと連携し､公民館利用者､学童保育利用者、市民団体に対し、地球温暖化等について講義等を行った。

・実施回数　　5回

・参加者数　143人

(3)　イベント

エコライフinとちぎ（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・開催予定日　2月1日（土）

6　ごみ減量化対策事業

(1)　コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

・申込基数　　17基

・補助額　　61,600円

(2)　電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

・申込基数　　16基

・補助額　　241,600円

(3)　バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布を行った。

(4)　資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

・146団体　　1,256,286kg　報償金額　2,404,200円

7　レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減の推進を取組む事業を行った。

(1)　マイバッグキャンペーン

・10月1日(火)～10月11日(金) 市内8店舗

オータニ西方店、アバンセ都賀店、かましん栃木平柳店、ヨークベニマル大平店、ヤオハンＮＥＷ大平店、ベイシア大平モール店、ヤオハン岩舟店、とりせん藤岡店

8　バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

平成30年度に「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO2改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO2 改修支援事業(バルクリース)」を活用し、市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1)　対象施設及び改修設備

ア　改修設備　　照明　5,107台　空調　27基

イ　改修対象施設　　35施設

(2)　契約相手方

日立キャピタル株式会社　執行役　安栄　香純

（東京都港区西新橋1丁目3番1号）

(3)　リース期間

平成31年3月1日～令和11年2月28日までの10年間

(4)　契約金額　　190,654,560円（税込）

9　路上喫煙防止対策事業

(1)　路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

実　施　日	場　　所	活動内容
4月26日（金）	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動
3月10日（火）	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動

10　狂犬病予防業務（栃木地域）

(1)　犬の登録

（単位:頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
208	316	4,442

(2)　狂犬病予防注射

ア　第1次集合注射

・実施期間　4月12日（金）、13日（土）、21日（日）、22日（月）

・実施会場　地域内16会場

・実施数　　768頭

イ　第2次集合注射

・実施期間　10月11日（金）、12日（土）

・実施会場　地域内8会場

・実施数　　86頭

ウ　個別注射

・実施方法　各動物病院等において個別に実施

・実施数　　1,666頭

11　犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

補助金交付状況

区　　分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	82	410,000
猫(一頭当たり4,000円)	349	1,396,000
合　　計	431	1,806,000

12　生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が確認した市内被害木件数　（単位：本）

地域	樹木種					地域合計
	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	
栃木	－	－	－	1	－	1
大平	3	1	－	－	1	5
藤岡	1	－	－	1	－	2
都賀	－	－	－	－	－	－
西方	－	－	－	－	－	－
岩舟	46	2	－	1	3	52
樹木種合計	50	3	－	3	4	60

(1)　市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知を図るとともに、市民からの被害木の情報収集を行った。

・クビアカツヤカミキリ情報収集キャンペーンの実施

実施期間　　7月31日～9月30日

情報提供件数　7件（クビアカ該当：1件）

(2)　防除対策の実地研修会の実施

栃木県と合同で、県内市町職員及び本市職員を対象とした、特定外来生物クビアカツヤカミキリ防除対策の実施研修を開催した。

・クビアカツヤカミキリ防除実地等研修会

開催日　　6月14日（金）

会　場　　大平公民館

研修内容　　クビアカツヤカミキリの生態について（座学）、大平桜並木での飛散防除ネット及び薬品の樹幹注入の実地研修

(3)　栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所有する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行う制度を設けた。

・補　助　額　　被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に3分の2を乗じて得た額（千円未満の端数があるときは、これを切り捨て）

・補助限度額　　200,000円

・補 助 申 請　　実績なし

新エネルギー対策係

1　住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム及び定置型蓄電池の設

置費に対し一部補助を行った。

(1) 太陽光発電システム

・補　助　額　　発電容量1kW当たり　10,000円
・補助限度額　　40,000円
・補 助 件 数　　172件
・補 助 総 額　　6,638,000円
・総発電容量　　1,026.54kW

(2) 定置型蓄電池

・補　助　額　　補助対象費用の10%
・補助限度額　　50,000円
・補 助 件 数　　127件
・補 助 総 額　　6,350,000円

2　市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者に有償で貸出すことで財源確保に努めた。

・使用料　年間2,794,934円+25,866円＝2,820,800円
（令和元年10月に消費税が増税となったため消費税差額相当額を追徴）

3　再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関して、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行うなどにより、事業者の利便性を図り、導入支援を行った。（令和元年10月廃止）

・太陽光発電所設置事前協議件数　97件
・計画発電容量　6,618.00kW

環境保全係

1　斎場・霊きゅう車使用状況　　（単位：件）

区　分	斎場				霊きゅう車
	大　人	小　人	死産児	計	
市　内	1,595	3	12	1,610	981
市　外	113	－	－	113	－
合　計	1,708	3	12	1,723	981

2　改葬許可件数

・192件

3　動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生の源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・動力噴霧機　　貸出台数　延べ　　11台
・草　刈　機　　貸出台数　延べ　　43台
　　刈払面積　延べ　19,098㎡

4　聖地公園墓所使用許可状況

(1)　栃木市聖地公園　　（単位：区画）

種別及び面積	造　成　数	許　可　数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	175
第2種（芝生墓所）6㎡	168	163
第3種（芝生墓所）5㎡	344	338
第4種（一般墓所）5㎡	152	150
第5種（芝生墓所）5㎡	555	550
第6種（芝生墓所）5㎡	198	195
第7種（芝生墓所）5㎡	600	598
第8種（一般墓所）5㎡	88	82
合　計	2,282	2,251

(2)　栃木市都賀聖地公園墓地　　（単位：区画）

種別及び面積	造　成　数	許　可　数
第1種（芝生墓所）　6㎡	441	437
第2種（芝生墓所）10㎡	22	21
第3種（芝生墓所）　6㎡	145	143
第4種（芝生墓所）　6㎡	185	183
合　計	793	784

5　公害関係

(1)　大気関係

ア　光化学スモッグ注意報発令状況　　（単位：回）

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	－	2	－	－	－	－	2

イ　大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	6	－	4	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	1	1

(2)　水質関係

ア　水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	11	－	6	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	1

(3)　騒音関係

ア　自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は10か所の業務を実施した。

イ　騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	3	1	2	1	9
栃木県環境保全条例に基づく届出	5	1	－	4	12

(4)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	1	1	－	6
栃木県環境保全条例に基づく届出	4	1	－	2	8

(5)　その他

ア　公害苦情受付件数　（単位：件）

大　気	水　質	騒　音	振　動	悪　臭	土　壌	その他	合　計
62	6	13	3	18	－	2	104

イ　栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画の説明を行った。

区　分	開催日	開催場所
総　　会	8月1日（木）	栃木ノースヒルズゴルフコース

ウ　鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月12日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、3月25日（水）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ　土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に

防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数　　11件

6　水質調査関係

(1)　河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

・調査河川　瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杢冷川、猿渕川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川

・調査期間　通年

・調査項目　ｐＨ、ＢＯＤ、ＳＳ、ＤＯ、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、ＣＯＤ、電気伝導率

(2)　地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

・調査地点　市内 14 地点

・調査月日　2 月 21 日（金）

・調査項目　全 28 項目

（カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、ＰＣＢ、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン）

環境美化係

1　地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況　地域クリーン推進員　472人

（栃木：171人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：82人）

2　一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で拠点回収を行った。

小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各

総合支所庁舎、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

市が平成30年12月に策定した「使用料・手数料の見直し方針」に基づき、一般廃棄物処理手数料の改正を行った。

(1)　ごみ収集搬入量　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物				粗大ごみ	合計
		紙類	空カン空ビン	ペットボトルトレイ	小型家電		
26,443.41	2,120.07	1,291.83	769.83	309.47	162.57	1,241.12	32,338.30

(2)　もやすごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
2,095.54	15,148.64	9,052.81	146.42	26,443.41

(3)　もやさないごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
515.85	1,218.57	354.42	31.23	2,120.07

(4)　資源物の収集搬入状況　（単位：ｔ）

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	―	1,291.83	―	1,291.83
空カン・空ビン	0.09	764.32	5.42	769.83
ペットボトル・トレイ	0.01	307.99	1.47	309.47
小型家電	44.10	118.47	―	162.57
合計	44.20	2,482.61	6.89	2,533.70

(5)　粗大ごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
711.14	22.49	418.00	89.49	1,241.12

(6)　廃食用油の回収状況　（単位：kg）

本庁舎	大平総合支所	藤岡総合支所	都賀総合支所	西方総合支所	岩舟総合支所	道の駅みかも	道の駅にしかた	とちぎクリーンプラザ	合計
1,145.0	833.0	73.5	261.0	23.8	221.0	593.0	660.8	100.0	3,911.1

(7)　休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況　（単位：頭）

犬	猫	その他	合計
－	37	44	81

(8)　し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量　（単位：kl）

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,559.69	14,102.90	15,662.59

3　不法投棄監視事業

(1)　不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア　地区別不法投棄物回収件数　（単位:件）

区分／地区	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	合計
栃木	12	2	1	2	1	26	44
大宮	4	－	1	4	－	13	22
皆川	2	2	－	1	－	3	8
吹上	3	1	－	1	－	6	11
寺尾	3	1	－	－	－	1	6
国府	12	5	－	6	－	11	34
計	36	12	2	14	1	60	125

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

イ　不法投棄調査件数

・1件（うち不法投棄者等指導なし）

(2)　不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。

ア　不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町２丁目①	2
	城内町２丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
合計		24

4　災害等廃棄物処理事業

(1)　災害廃棄物処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物の収集、運搬及び処分を実施した。

ア　災害廃棄物処理量　（単位：ｔ）

種　　類		発生量
災害廃棄物	可燃物	2,727.43
	不燃物	1,413.95
	廃畳	1,210.30
	木くず	1,527.44
	粗大ごみ	979.68
	がれき類	347.00
	金属くず	319.86
	特定家電	174.90
	小型家電	191.25
	ベッドマットレス	15.66
	廃タイヤ	73.45
	廃消火器	6.28
	廃 LP ガス容器	0.77
	混合廃棄物	2,530.48
	土砂混合廃棄物	7,323.04
	稲わら	3,958.09
	家屋解体ごみ（公費解体）	23,842.00
	家屋解体ごみ（自費解体）	16,458.00
	その他(廃塗料等)	7.00
合　　計		63,106.58

※家屋解体ごみは発生推計量

(2)　公費解体制度及び自費解体費用償還制度

多くの家屋が全壊または半壊するなどの甚大な被害が認められたことに伴い、生活環境保全上の支障の除去及び二次被害の防止並びに被災者の生活再建を図るための特例措置として、被災家屋等の解体等の申請受付を実施した。

ア　申請受付棟数　（単位：棟）

公費解体	自費解体費用償還	合　　計
179	240	419

クリーンプラザ係

1　とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に

委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成30年度から令和4年度まで

委託業者：東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号（株）協和エクシオ

(1)　一般廃棄物の総搬入量　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ		
47,537.66	4,545.67	272.92	1,503.51	583.33	1,986.22	56,429.31

(2)　もやすごみの搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
3,415.26	29,816.69	14,119.50	186.21	47,537.66

(3)　もやさないごみの搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1,489.75	2,419.63	599.48	36.81	4,545.67

(4)　資源物の搬入状況　（単位：ｔ）

種類	直営	委託	直接搬入	合計
小型家電	56.07	216.85	－	272.92
空カン・空ビン	0.15	1,496.17	7.19	1,503.51
ペットボトル・食品用トレイ	0.04	581.18	2.11	583.33
合計	56.26	2,294.20	9.30	2,359.76

(5)　粗大ごみの搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1,056.92	54.82	774.21	100.27	1,986.22

(6)　特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

種類	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	3	8	1	12
テレビ	18	179	45	242
冷蔵庫等	28	97	12	137
洗濯機	19	89	14	122

2　最終処分業務委託

(1)　焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

・委託業者　　埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
　　(株)ウィズウェイストジャパン

・処分施設　　①　群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
　　(株)ウィズウェイストジャパン　新草津ウェイストパーク
　　②　青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花7-1

(株)ウィズウェイストジャパン　三戸ウェイストパーク

・搬出量　　焼　却　灰　1,367.45ｔ

飛灰固化物　1,134.48ｔ

(2)　焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

・委託業者　　山形県米沢市大字板谷315番地

ジークライト（株）

・処分施設　　山形県米沢市大字板谷字四郎右ヱ門沢773番地1外

ジークライト（株）　エコポート最終処分場

・搬出量　　飛灰固化物　496.87ｔ

(3)　不燃残渣運搬処分業務（もやさないごみ破砕後の不燃物）

もやさないごみを破砕処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

・委託業者　　栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

・処分施設　　長野県中野市大字豊津5024番地外

飯山陸送(株)　ハサマ処分場

・搬出量　　1,485.01ｔ

3　処理困難物処理業務委託

(1)　破砕困難物運搬処理処分業務（ベッド・ソファー等）

とちぎクリーンプラザで破砕処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファー、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

・委託業者　　埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1

(株)ウィズウェイストジャパン

・中間処理施設　茨城県かすみがうら市加茂5356番地1

(株)ウィズウェイストジャパン　東関東リサイクルパーク

・最終処分施設　群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外

(株)ウィズウェイストジャパン　新草津ウェイストパーク

・搬出量　　421㎥（37.73ｔ）

(2)　処理困難物運搬処理処分業務（廃乾電池）

有害ごみとして収集された廃乾電池を、公益社団法人全国都市清掃会議の広域回収処理事業を活用し、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

・委託業者　　東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号

野村興産(株)

・処理処分施設　北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1

野村興産(株)　イトムカ鉱業所

・搬出量　　廃乾電池　　14.06ｔ

(3)　その他の処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物のうち、とちぎクリーンプラザでの処理困難物を適正処理できる事業者に委託して処理した。

・排出量　　357.56ｔ
（木屑・瓦礫・タイヤ・消火器・農薬・オイル類等）

4　資源化処理業務委託

(1)　資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者　　東京都港区虎ノ門1丁目14番1号　郵政福祉琴平ビル
公益財団法人　日本容器包装リサイクル協会
・処理施設　　茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3　つくばの里工業団地
硝和ガラス（株）
・搬出量　　無　色　318.99ｔ
茶　色　446.19ｔ
その他　132.45ｔ

(2)　容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者　　東京都港区虎ノ門1丁目14番1号　郵政福祉琴平ビル
公益財団法人　日本容器包装リサイクル協会
・処理施設　ペットボトル　鹿沼市深程990番地30
ジャパンテック(株)　宇都宮工場
発泡トレイ　　千葉県君津市人見1465-1
日鉄物流君津（株）
・搬出量　　ペットボトル　493.26ｔ
発泡トレイ　　13.19ｔ

(3)　カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者　　千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング(株)
・処理施設　　千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング(株)　本社工場
・搬出量　　151.74ｔ

5　周辺環境分析業務委託

(1)　環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大気・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

・調査地点　栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
①大気　5か所　　②土壌　8か所　　③水質　7か所
・調査回数　年1回（10月）
・調査項目　①大気（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、
窒素酸化物、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオ

キシン類）

②土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）

③水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、溶存酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

・検査地点　　栃木市梓町・尻内町地点（2か所）

・検査回数　　年1回（11月）

・測定項目　　水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

・委託業者　　栃木市柏倉町536番地1
栃木カレット(有)

・指定引取場所　栃木市岩舟町静和474番地4
(株)共同陸運

・運搬回数　　21回

・搬出量　　（単位：台）

種　類	収集・直接搬入	不法投棄	合　計
エアコン	10	－	10
テレビ	181	18	199
冷蔵庫等	128	4	132
洗濯機	114	9	123
合　計	433	31	464

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

・測定箇所　　とちぎクリーンプラザ

・測定実施月　毎月

・測定項目　　セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

・測定箇所　　とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）

・測定実施月　10月、3月

・測定項目　　セシウム134、セシウム137

8　一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

・許可件数　ごみ収集運搬　40件（新規4件、継続36件）

し尿・浄化槽汚泥収集運搬　7件（継続7件）

浄化槽清掃　7件（継続7件）

9　資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品　目	アルミ缶プレス	鉄缶プレス	シュレッダーアルミ	シュレッダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	210.72	214.19	93.77	413.55	212.62	401.47
売却金額(円)	25,102,040	4,697,602	844,370	392,094	1,070,437	105,636
品　目	新聞紙	ダンボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量(t)	14.05	69.06	49.58	3.29	15.85	1,655.98
売却金額(円)	28,232	67,275	54,133	3,580	96,953	90,099
品　目	小型家電（一般家電）	小型家電（携帯電話）	小型家電（ＰＣ）	小型家電（ｺｰﾄﾞ類）	廃バッテリー	
売却量(t)	238.66	0.20	4.58	10.26	3.89	
売却金額(円)	130,040	87,120	74,871	671,880	29,953	

10　余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

・売却量　2,551,763kwh

・売却金額　34,619,731円

11　再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

・申込み件数　2,456件

・提供台数　514件

・提供価格　915,100円

12　とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域・都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

・開催状況

	開　催　日	場　　所	出席者数(人)

第1回会議	5月24日(金)	とちぎクリーンプラザ大会議室	11

13　搬入ごみ抜打ち検査

環境美化係や総合支所各市民生活課生活環境交通係と連携し、奇数月に許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

14　行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員等が施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

・件　　数　　36件

・参加人数　1,453人

15　佐野地区衛生施設組合　斎場・霊きゅう車使用状況　　（単位：件）

区　分	佐野斎場	葛生火葬場	合　計	霊きゅう車
藤　岡	237	－	237	43
岩　舟	176	3	179	104
合　計	413	3	416	147

16　佐野地区衛生施設組合　し尿処理状況　　（単位:kl）

区　分	し　尿	浄化槽汚泥	合　計
藤　岡	647.38	2,457.99	3,105.37
岩　舟	1,386.08	2,924.90	4,310.98
合　計	2,033.46	5,382.89	7,416.35

17　衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

・委託期間　平成28年度から令和2年度まで

・委託業者　千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1

三井Ｅ＆Ｓ環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量　　（単位:kl）

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合　　計
栃　木	1,559.69	14,102.90	15,662.59
大　平	963.86	5,695.73	6,659.59
都　賀	156.33	1,548.12	1,704.45
西　方	97.69	967.45	1,065.14
合　計	2,777.57	22,314.20	25,091.77

18　脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

・運搬業者　　栃木市泉川町455番地1
　　(有)栃木クリーン

・資源化施設　　埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他
　　(株)エコ計画　寄居エコスペース
　　茨城県結城市大字上山川4102番地1
　　ときわ化研(株)
　　栃木県日光市猪倉2151-1
　　鹿沼化成工業（株）　日光工場

・搬出量	(株)エコ計画	457.94ｔ
	ときわ化研(株)	558.23ｔ
	鹿沼化成工業(株)	434.42ｔ
	搬出量合計	1,450.59ｔ

19　し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

・運搬業者　　栃木市泉川町455番地1
　　(有)栃木クリーン

・資源化施設　　埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地
　　オリックス資源循環(株)

・搬出量　　67.67ｔ

第５節　斎場整備室

〔総括概要〕

現栃木市斎場は、昭和 54 年に旧耐震基準に基づき改築された建物であり、改築後 41 年が経過していることから、施設の老朽化等が懸念されている。

また、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、現在の施設規模では対応ができなくなる恐れがあることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、今後、栃木市斎場を利用していただくことから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備については、広く市民の意見を求める必要があることから、平成 24 年 11 月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成 25 年 3 月に斎場再整備基本構想、平成 26 年 6 月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成 28 年 1 月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成 29 年 1 月から 8 月に、新斎場建設の事業方式を決定するための PFI 導入可能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、PFI 等の手法により事業を実施することを決定した。

平成 30 年 6 月に寺尾地区自治会連合会、8 月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに 2 箇所の土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年 9 月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11 月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることとし、平成 31 年 2 月に南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

令和元年 7 月には、事業手法を PFI 法に基づく BTO 方式に決定し、同年 10 月に実施方針を公表、令和 2 年 2 月に特定事業の選定を行い、同月総合評価一般競争入札の公告を行った。

今後は、総合評価一般競争入札により PFI 事業者を決定し、事業に着手し、新斎場の整備を行い令和 5 年 10 月の供用開始に向け事業を進める。

斎場整備係

1　栃木市斎場再整備検討委員会

斎場再整備について、下記のとおり栃木市斎場再整備検討委員会を開催した。

(1)　開催状況

区　分	開催日	主な内容

第22回	10月18日（金）	・栃木市新斎場整備運営事業実施方針について

(2)　委員構成（計20人）

学識経験者1人、各地域会議8人、公共的団体5人（自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ、PTA連合会)、公募3人、市職員1人（生活環境部長)、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

2　栃木市新斎場PFI事業者選定委員会

令和元年9月に制定した「栃木市新斎場PFI事業者選定委員会条例」に基づき、同委員会を設置し、下記のとおり開催した。

(1)　開催状況

区　分	開催日	主な内容
第1回	10月20日（日）	・事業概要について ・実施方針について ・要求水準書について
第2回	12月18日（水）	・落札者決定基準について
第3回	1月20日（月）	・特定事業の選定について ・入札説明書について

(2)　委員構成（計5人）

学識経験者5人（大学教授4人、公認会計士1人）

3　三谷地区新斎場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新斎場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新斎場建設に伴う要望事項」の対応について、同委員会や関係各課と引き続き協議した。

4　工事及び業務委託

新斎場建設に向けた取組として、下記工事及び業務を実施した。

工事及び業務委託名	金額（円）	備考
新斎場建設に伴う市道61095(I53)号線外用地測量業務委託	6,307,200	H30～R元年度事業
新斎場建設に伴う市道61095号線外箱型函渠詳細設計業務委託	4,536,000	
新斎場建設地西側急傾斜地土砂災害対策調査業務委託	4,222,800	
栃木市新斎場建設に伴うPFI等アドバイザリー及び設計モニタリング業務委託	30,470,000	R元～R3年度事業
土地不動産鑑定	312,120	
土地評価業務委託	324,000	
新斎場建設地西側進入路・排水路等設計業務委託	4,224,000	

新斎場建設地内谷田川橋梁建設工事	63,250,000	R元～R2年度事業
新斎場建設に伴う市道61095号線道路改良工事	40,480,000	R元～R2年度事業
新斎場建設地除草業務委託	1,155,400	

第６節　人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）2019年度～2023年度」を指針とし、市民一人一人が人権に関心をもち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、講演会や研修会、出前講座等の事業を実施した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）2018年度～2022年度」に沿って取組を進め、その取組状況について公表した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

人権推進係

1　啓発事業

(1)　研修会等の実施

ア　人権教育啓発推進事業委託実施状況

研　修　会　等　の　名　称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
特定職業従事者(教職員等)人権研修会	3	144	学校教育課等
職員人権講座（市職員対象）	4	286	全課
人権問題研修会及び人権問題職場啓発推進員研修会	1	50	職員課
介護講演会	1	60	社会福祉協議会
民生委員研修会	1	93	福祉総務課
議員研修会	1	34	議事課

栃木市男女共同参画地域推進員	1	27	人権・男女共同参画課

イ　人権研修会各課開催状況

研　修　会　等　の　名　称	開催回数(回)	参加者(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	91	学校教育課
女性学級・高齢者教室	7	256	公民館課

(2)　企業・事業所等の啓発

ア　藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

・実　施　日　7月24日（水）
・参　加　者　人権擁護委員7人、市職員2人
・訪問事業所　15事業所
・配　布　物　啓発用クリアファイル、うちわ、ライトペン、リーフレット他15セット

イ　栃木地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

・実　施　日　10月24日（木）
・参　加　者　人権擁護委員3人、市職員1人
・訪問事業所　3事業所
・配　布　物　啓発用クリアファイル、ライトペン、ボールペン、リーフレット他3セット

(3)　「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア　街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ｱ)　11月26日(火)　イオン栃木店、とりせん大平店

・参　加　者　人権擁護委員7人､市職員2人
・配　布　物　啓発用軍手　300双

(ｲ)　12月8日(日)　とりせん藤岡店

・参　加　者　人権擁護委員4人、市職員1人
・配　布　物　ライトペン　200本

イ　懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

・実施期間　11月27日（木）～12月10日（火）

ウ　盲導犬体験学習の実施

実施日	会　場	生徒数（人）
11月27日（水）	藤岡第一中学校	281
12月10日（火）	岩舟中学校	342
1月23日（木）	栃木東中学校	249

(4)　「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施した。

ア　とちぎ蔵の街サマーフェスタ2019

・実 施 日　8月4日（日）

・啓発場所　蔵の街大通り

・参 加 者　人権擁護委員4人、市職員2人

・配 布 物　啓発用うちわ 480枚

イ　藤岡ふくしまつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　10月20日（日）

ウ　岩舟健康福祉環境まつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　10月20日（日）

エ　まるまるまるごとつがまつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　11月17日（日）

オ　ど田舎にしかた祭り

・実 施 日　12月8日（日）

・啓発場所　道の駅にしかた

・参 加 者　人権擁護委員3人、市職員1人

・配 布 物　ペンケース100個、折紙40袋、人権を考える市民の集いチラシ

カ　りんぽかんまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施予定日　3月8日（日）

(5)　「人権出前講座」の実施

学校や団体等へ職員が出向き、人権をテーマとした講座を行った。

実施日	学校・団体等	対　象	参加者（人）
7月26日（金）	吹上地区高齢者教室 女性学級講座	講座	70
9月17日（火）	大宮地区高齢者教室	講座	100

(6)　「ブルーリボン運動」の実施

11月30日（土）栃木文化会館で開催した人権を考える市民の集いの際、「すべての拉致被害者帰国を目指して」という冊子を配布した。また「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリーを会場に設置した。その後12月16日（月）まで厚生センターにおいて引き続き啓発を行った。

2　人権を考える市民の集い

・実施日　11月30日(土)

・場　所　栃木文化会館（大ホール及びホワイエ）

・参加者　315人

・人権問題講演会　オープニング　合奏（大宮北小学校吹奏楽部）

講演　魅力的なコミュニケーションで誰もが輝く社会に

講師　木場弘子氏（フリーキャスター／千葉大学客員教授）

・人 権 作 品 展　小学生人権書道コンテスト作品
　　子どもの人権絵画コンテスト作品
・配布物　啓発用アクリルたわし、クリアファイル、トートバック、リーフレット
　　人権啓発カレンダー、ライトペン、栃木市人権施策推進プラン概要
　　315セット
・備　考　教育委員会と共催

3　人権擁護委員関係

(1)　人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に臨時相談を実施した。

ア　定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	偶数月第4火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方公民館
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ　臨時相談

名　称	実施日	会　場
人権擁護委員の日	6月 3日(月)	厚生センター
	6月 4日(火)	大平隣保館
人権週間	12月 5日(木)	大平隣保館
	12月 6日(金)	厚生センター

(2)　人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会　場	内　　容	参加者(人)
11月28日(木)	栃木南中学校	講話「差別について」	225
12月 2日(月)	寺尾中学校	講話「共に生きるということ」	57
12月 2日(月)	藤岡第二中学校	ＤＶＤ［みんなでとんだ］・講話「緒方貞子に学ぶ」	56
12月 3日(火)	西方中学校	講話「人権とは」	150
12月 5日(水)	小野寺北小学校	低学年 紙芝居「ずっとともだちでいたいから」	16
		高学年 ＤＶＤ「いじめとたたかおう」	18

12月 6日(金)	岩舟小学校	低学年 ＤＶＤ「ねずみくんのきもち」・ 講話「権利について」	182
		高学年 ＤＶＤ「差別がくれたもの」・講 話「パラリンピックとは	224

(3) 人権啓発人形劇（演目：0ちゃんとおともだち）

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会　　場	対象者	参加者（人）
12月 12日(木)	藤岡はーとらんど保育園	園児・職員	66
12月 12日(木)	けやき保育園	園児・職員	96
12月 19日(木)	岩舟幼稚園	園児・職員	121
12月 19日(木)	おおひらふじ幼稚園	園児・職員	40
12月 24日(火)	吹上幼稚園	園児・職員	220

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式

実施日	会　場	参加者（人）
5月 28日(火)	赤津小学校	121
5月 29日(水)	大宮北小学校	3
5月 31日(金)	藤岡小学校	244
5月 31日(金)	栃木第五小学校	13
6月 05日(水)	皆川城東小学校	153
6月 05日(水)	南小学校	17
6月 07日(金)	岩舟小学校	156
6月 12日(水)	大平西小学校	390
6月 13日(木)	大宮南小学校	8
6月 18日(火)	西方小学校	18

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

・推　薦　2人（再任2人）

(6) 栃木・真岡人権啓発活動地域ネットワーク事業（人権ミニフェスタ）

栃木市、小山市、下野市、真岡市、芳賀郡、下都賀郡に所在する人権啓発活動にかかわる機関等が、連携・協力し、総合的かつ効果的に人権啓発活動を推進する栃木・真岡人権啓発活動地域ネットワーク協議会の事業として、地域に密着した多様な人権

啓発活動を実施することにより、人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及高揚に努めることを目的に実施した。

ア　第1部　・実施日　10月5日(土) 10：00～12：00
　　・場　所　大平公民館
　　・参加者　約100人
　　・内　容　中学生の人権問題意見発表会（市内中学校15校の代表生徒）

イ　第2部　・実施日　10月5日(土)13:20～15：30
　　・場　所　大平文化会館（大ホール及びホワイエ）
　　・参加者　約800人
　　・内　容　オープニング　大平中学校吹奏楽部
　　人権擁護委員の活動紹介スライド
　　講演　夢と希望～北朝鮮の24年間、そして今～
　　講師　蓮池薫氏（新潟産業大学経済学部准教授）
　　・人権作品展　小学生人権書道・子どもの人権絵画コンテスト作品展示・人権擁護委員の活動紹介パネル展示
　　・配布物　啓発用ボールペン、トートバック、冊子「すべての拉致被害者の帰国を目指して、まんがで考える人権」リーフレット「今、悩みを抱えるあなたへ」　約800セット

4　部落（同和）対策関係事業の実施状況

人権施策推進本部幹事会
・開催日　1月27日（月）
・会　場　市役所正庁
・出席者　生活環境部長、生涯学習部長及び全課長
・内　容　2019年・2020年部落解放のための要請事項の趣旨説明、内容に関する質問について

5　栃木市人権施策推進プランの推進

第1回栃木市人権施策推進審議会
・開催日　2月7日（金）
・会　場　市役所議会会議室
・出席者　生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
・内　容　栃木市人権施策推進プラン進捗状況年次報告書について

6　研修会等開催状況

研　修　会　等　名	実施日	会　場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月19日（金）	大平公民館	3
部落解放同盟栃木市協議会第10回総会	4月29日（月）	大平隣保館	14

栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月 8日（水）	国府公民館	1
部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月22日（水）	東京都千代田区	1
令和元年度下都賀地区人権フォーラム	5月30日（木）	岩舟文化会館	9
第16回栃木県人権研究集会	6月 1日（土）	とちぎ健康の森	15
部落解放同盟栃木県連合会第47回定期大会	6月 8日（土）	ゆうゆうプラザ	18
部落解放愛する会栃木県連合会第44回定期大会	6月15日（土）	小山市文化センター	16
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員と担当行政職員との合同視察研究会	7月 2日（火） ～ 3日（水）	宮城県気仙沼市	1
部落解放第 51 回東日本研究集会	7月 4日（木） ～ 5日（金）	群馬県みなかみ町	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月 9日（火）	市役所 501 会議室	2
2019年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
人権講演会	8月 1日（木）	とちぎ男女共同参画センター	3
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月18日（日）	大平文化会館	16
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会	8月22日（木）	市役所501会議室	2
部落解放第64回関東女性集会	8月24日（土） ～ 25日（日）	群馬県みなかみ町	1
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員研修会	9月18日（水） ～ 19日（木）	宮城県南三陸町他	1
部落解放愛する会二市一町合同視察研修会	10月 1日（火） ～ 3日（木）	福岡県春日市他	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回視察研修会	10月 9日（水）	東京地方裁判所他	2
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	10月15日（火）	小山市立文化センター	7
部落解放同盟栃木市協議会 2019 年会員研修	11月 5日（火） ～ 6日（水）	東京都中央卸売市場他	2
第21回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月14日（木）	とちぎ男女共同参画センター	8
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月21日（木） ～ 22日（金）	日光市	3
世界人権宣言 71 周年記念東京集会	12月10日（火）	東京都千代田区	1
部落解放同盟栃木県連合会 2020 年荊冠旗びらき	1月10日（金）	サンプラザ	6
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会	1月16日（木）	市役所正庁	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第6回研修会	3月24日（火）	市役所正庁	2

大平隣保館係

1　大平隣保館事業

(1)　相談事業

ア　弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

・実施日時　奇数月第3木曜日　午前10時から12時

・実施回数　6回

・相談件数　33件

イ　生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

・相談件数　8件

ウ　内容別相談件数

項　　目	件　数(件)	項　　目	件　数(件)
生活相談	36	福祉相談	－
健康相談	－	医療年金相談	1
教育児童相談	－	職業相談	1
住宅相談	2	人権相談	－
市税等相談	－	環境衛生相談	1
合　計			41

(2)　啓発事業

ア　情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

・情報誌発行状況　7月・11月・3月号

・発行部数　各6,600部（Ａ4版 12頁）

イ　小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・書道を児童生徒から募り、作品集「こころのまど」を発行した。

・大平地域小中学生人権作品集発行時期　2月

・発行部数　600部（Ａ4版 95頁）

ウ　大平隣保館利用者への講話

大平隣保館利用者を対象とした人権講話を開催し、人権に対する理解と人権意識の高揚を図った。

・実施期間　12月～2月

・団体数、人数　24団体、269人

(3)　地域交流事業

ア　主催講座・教室

事　　業　　名	開催回数(回)	参加者(人)
ＨＡＰＰＹ生き生き塾	7	161
日本語講座	23	122
草花をアレンジしよう！	3	44

イ　健全育成事業

事　　業　　名	開催回数(回)	参加者(人)

サマー学習室	8	117
とちぎ子どもの未来創造大学　しもつけ新聞塾 十二単と鎧を着てみよう	2	55
新春書初め会	1	25

ウ　野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
香取神宮 水郷佐原散策	10月 1日(火)	23
	10月 9日(水)	22
	10月17日(木)	34

エ　りんぽかんまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて企画した。

・開催予定日　3月8日（日）

オ　自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
24団体	550	4,976

(4)　地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	11	298	
子育て支援研修会	1	77	子育て支援課地域子育て支援センター共催

(5)　栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

ア　栃木県隣保館連絡協議会

各種会議や研修会に参加した。

区　分	実施日	会場等
定期総会	4月18日（木）	足利市
理事会	6月19日（水）	栃木市
	10月 3日（木）	長野県山ノ内町
	2月17日（月）	栃木市
研修会	7月31日（水）	佐野市
	11月20日（水）	鹿沼市
県外研修会	10月 3日（木）～4日（金）	群馬県吾妻郡草津町他

イ　全国隣保館連絡協議会東日本ブロック会
研修会へ参加した。

区　分	実施日	開催地
第56回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	11月7日(木)～8日(金)	新潟県新発田市

2　集会所事業

(1)　市主催講座

ア　大平榎本集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　師
女性教室	10	20	59	ﾚｸﾚｰｼｮﾝ協会他
料理教室	9	18	51	大木節子氏
高齢者教室	19	38	96	人権啓発指導員他
カラオケ教室	17	34	156	金沢ゆき江氏
親子仲良し料理教室	2	4	31	青木恵美子氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
合　計	58	116	407	

イ　大平伯仲集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　師
女性教室	9	18	47	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	56	大垣延子氏
ダンス教室	17	34	120	吉野静氏
カラオケ教室	17	34	125	田中玲子氏
人権講話	1	2	12	人権啓発指導員
合　計	54	108	360	

ウ　大平真弓集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　師
女性教室	10	20	85	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	35	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	121	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	125	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	17	34	166	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	15	人権啓発指導員
合　計	75	150	547	

エ　大平西水代集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　師
女性教室	10	20	88	ﾚｸﾚｰｼｮﾝ協会他
料理教室	10	20	73	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	223	人権啓発指導員他

ダンス教室	17	34	125	藤倉和子氏
カラオケ教室	17	34	219	渡部昌信氏他
民謡教室	17	34	49	伊藤昭男氏他
親子仲良し料理教室	2	4	25	青木恵美子氏
人権講話	1	2	15	人権啓発指導員
合　計	94	188	817	

オ　大平富田集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
女性教室	10	20	84	黒﨑清美氏他
料理教室	10	20	67	大木節子氏
高齢者教室	20	40	308	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	153	稲部照代氏
カラオケ教室	17	34	322	川田善文氏
民謡教室	17	34	113	金沢ゆき江氏他
民舞教室	9	18	62	中島初枝氏
親子仲良し料理教室	1	2	20	青木恵美子氏
人権講話	1	2	24	人権啓発指導員
合　計	102	204	1,153	

カ　藤岡都賀集会所主催講座

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
子どもの広場	4	10	68	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい（成人）	5	10	17	とちぎ花ｾﾝﾀｰ職員他
高齢者のつどい	5	10	25	五家英子氏他
合　計	14	30	110	

キ　藤岡富吉集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
子どもの広場	4	8	59	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい（成人）	5	10	24	とちぎ花ｾﾝﾀｰ職員他
高齢者のつどい	5	10	35	五家英子氏他
合　計	14	28	118	

ク　岩舟西根南集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
料理教室	8	16	65	杉山敦子氏
カラオケ教室	7	14	38	講師無し
卓球教室	17	34	113	講師無し
人権講座	1	2	9	担当職員
合　計	33	66	225	

ケ　岩舟下津原集会所主催教室

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
料理教室	8	16	71	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	9	88	間中浩子氏
ふれあい教室	1	2	52	小暮集会所運営委員
美術教室	7	14	48	籾山礼子氏
笑いヨガ教室	4	8	43	髙岩初枝氏
卓球教室	40	80	318	講師無し
カラオケ教室	50	100	363	講師無し
人権講座				新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
合　計	116	229	983	

コ　集会所運営委員会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため第2回目中止）

会　議　名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会　　場
栃木市集会所運営委員会	1	2	25	大平隣保館

サ　野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
榎本・西水代集会所高齢者教室	6月 7日(金)	18	茨城県境町　演劇鑑賞
富田・真弓集会所高齢者教室	6月10日(月)	28	茨城県境町　演劇鑑賞
藤岡・下津原集会所主催教室	7月11日(木)	17	宇都宮市　施設見学・体験
岩舟地域集会所主催教室	10月 2日(水)	30	宇都宮市　工場見学
榎本・伯仲・西水代集会所女性教室	10月16日(水)	26	茨城県小美玉市　工場見学
大平地域集会所料理教室	10月31日(木)	26	宇都宮市　施設見学・体験

厚生センター

1　厚生センター事業

(1)　相談事業　　（単位：件）

項　　目	件　数	項　　目	件　数
生活相談	－	福祉相談	－
健康相談	－	医療年金相談	－
教育児童相談	－	職業相談	－
住宅相談	－	人権相談	5
市税等相談	－	環境衛生相談	－
合　計			5

(2)　啓発事業

ア　啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオの

貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

・貸出状況　72件（延べ視聴者2,251人）

・購入DVD「いじめ　一歩ふみ出す勇気」

イ　図書及び啓発資料の貸出し

人権問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3)　地域交流事業

ア　夏の交流事業

・実施日　8月3日（土）

・参加者　104人

・内　容　スライム作り、やさしい人権のお話、昼食、輪投げ大会、本の読み聞かせ、ビンゴ、ヨーヨーつり、啓発物品等配布

・協　力　部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会、第四地区民生委員児童委員協議会、蔵の街ボランティアスクール

イ　冬の交流事業

・実施日　12月21日（土）

・参加者　66人

・内　容　プラバン作り、読み聞かせ、昼食、輪投げ大会、やさしい人権のお話ビンゴ、啓発物品等配布

・協　力　部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会、第四地区民生委員児童委員

ウ　読み聞かせ学習・発表会

(ｱ)　読み聞かせ体験講座【3回連続】

・実施日　2月4日（火）、18日（火）、25日（火）

・場　所　厚生センター　和室

・参加者　延べ37人

・内　容　「スーホの白い馬」

・協　力　読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(ｲ)　読み聞かせ会「ほんとあそぼう」

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施予定日　2月29日（土）

エ　厚生センター自主講座

(ｱ)　第１回 布ぞうり作り

・実施日　７月 17 日（水）午後１時 20 分から４時

・場　所　厚生センター　和室

・参加者　18 人

(ｲ)　第２回 布ぞうり作り

・実施日　11 月 19 日（火）午後１時 20 分から４時

・場　所　厚生センター　和室

・参加者　17 人

(ｳ)　初めての炭酸まんじゅう作り

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施予定日　3月2日（月）午前の部　午前9時30分から12時

午後の部　午後1時30分から　4時

・場　所　厚生センター　調理室・和室

オ　厚生センター地域交流研修会

・実施日　9月26日（木）

・参加者　40人

・視察先　千葉県西部防災センター（千葉県松戸市）ほか

(4)　ボランティア団体等の活動支援

ア　登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
9団体	84件	1,253人

イ　読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	フォレストキッズ保育園

(5)　栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

大平隣保館係に記載。

(6)　集会所指導事業

ア　皆川城内集会所指導事業

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
子ども教室	23	46	220	伊藤恵子氏他
成人教室	94	188	507	山田次男氏他
人権講話	1	2	9	人権啓発指導員
合　計	118	236	736	

イ　新栃木コミュニティ会館指導事業

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
子ども教室	22	44	169	新田陽子氏他
成人教室	77	154	319	臼井圭子氏他
高齢者教室	35	70	167	人権啓発指導員他
人権講話	1	2	12	人権啓発指導員
合　計	135	270	667	

ウ　栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講　座　名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講　　師
子ども教室	22	44	485	杉山真理氏他
成人教室	129	258	1,100	大関雅香氏他

人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
合　計	152	304	1,595	

集会所運営委員会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1　各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取組んだ。

・委員会等の組織数　67組織
・構成人数　976人
・うち女性数　314人
・女性登用率　32.2%（4月1日現在）

2　男女共同参画プランの推進

(1)　男女共同参画プランの適正な進行管理

平成30(2018)年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2)　男女共同参画審議会の開催

開催日	審議案件
1月30日（木）	2018年度「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）」男女共同参画に関する年次報告について

3　男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

・実 施 日　　6月28日（金）（男女共生大学第2回講座と兼ねる）
・内　　容　　講演　「Change,or Die！」
　　～働き方を変えれば生き方が変わる～
・講　　師　　元カルビー代表取締役会長兼CEO　松本　晃　さん
・出席者数　　58人（出席率77.3%）

4　男女共同参画啓発事業

(1)　男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

・実 施 日　　6月23日（日）～29日（土）
・会　　場　　市役所市民スペース、栃木文化会館小ホールロビー

・内　　容　　男女共同参画週間パネル展示

(2)　男女共同参画地域推進員の活動

ア　男女共同参画週間の街頭啓発

・啓発物資の配布

実施日	会　　場	参加人数(人)
6月16日（日）	とりせん藤岡店	3
6月25日（火）	ヨークベニマル栃木祝町店	4
6月25日（火）	ベイシア大平モール店	2
6月25日（火）	フジマート岩舟店	3
6月27日（木）	かましん栃木平柳店	4

イ　視察研修の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とちぎ県民のつどい」に参加した。

・実 施 日　6月22日（土）
・会　　場　パルティとちぎ男女共同参画センター
・内　　容　地域活動発表
講演　「アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）～それって本当に正しいの？見方を変えたら世界が変わる～」
講師　　アパショナータ代表　パク・スックチャ　氏
参加人員　18人

ウ　交流会の開催

男女共同参画社会を目指し普及啓発を図るために、地域において活動する「栃木市男女共同参画推進員」の交流会を開催した。

・実 施 日　1月30日（木）
・会　　場　栃木市役所３階　正庁
・内　　容　人権研修会「よき日のために」
講師　戸田　眞　氏（部落解放同盟栃木県連合会）
参加人員　28人

(3)　「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

・実 施 日　6月28日（金）
・会　　場　栃木文化会館　小ホール
・内　　容　第1部　男女共同参画標語コンテスト表彰
第2部　講演「Change,or Die！」
～働き方を変えれば生き方が変わる～
講師　　松本　晃　氏（元カルビー代表取締役会長兼CEO）
・参加人員　244人

(4)　男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語の募集を行い、表彰した。

区　分	応募数（点）	入　賞
標語（小学5年生・中学2年生）	224	最優秀賞小中学生各1点、優秀賞小学生5点・中学生3点、優良賞小学生10点・中学生5点

(5)　男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(6)　出前講座の実施

実　施　日	会　場	内　　容	実施団体	参加人数(人)
11月 7日（木）	吹上中学校	講話「中学生のためのキャリアデザイン」 講師：（有）フェードイン 工藤敬子氏	吹上中学校生徒	88
11月 7日（木）	西方中学校	講話「中学生のためのキャリアデザイン」 講師：（有）フェードイン 工藤敬子氏	西方中学校生徒	129
1月14日（火）	大平下皆川公民館	講話と話合い「みんなでおしゃべり　いきいき未来」 講師：栃木市男女共同参画推進指導員　中野康子氏	大平下皆川自治会	14
2月21日（金）	栃木グランドホテル	講話「親子で考える将来設計」 キャリアデザインとワークライフバランス 講師：（有）フェードイン 工藤敬子氏	栃木中央ブロックPTA	50

5　男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第10号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として2月に発行し、市内全世帯に配布した。

6　男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

(1)　実施状況

受講者数　　38人

講座	実施日	講　座　内　容	参加人数（人）
第1回	6月18日（火）	＊開講式 ＊講話「SDGsから考えるこれからの男女共生 ～暮らしやすい社会をつくるには～」 フェードイン代表　工藤敬子氏	25
第2回	6月28日（金）	＊公開講座 とちぎ市男女共同参画のつどい ・第1部 男女共同参画標語表彰 ・第2部 講話「Change,or Die!」 元カルビー代表取締役会長兼CEO　松本晃氏	19
第3回	7月30日（火）	＊講話「自分を活かして、地域が活きる」 宇都宮大学准教授　石井大一朗氏	22
第4回	9月　6日（金）	＊現地研修会 ・栃木県防災館 ・パン・アキモト	22
第5回	10月　2日（水）	＊講話「介護と仕事の両立のために」 栃木市地域包括ケア推進課長　首長正博氏	14
第6回	10月25日（金） 26日（土）	＊日本女性会議　さの	中止※
第7回	11月15日（金）	＊講話「女性と貧困」 弁護士　横山幸子氏 ＊閉講式	16

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2)　運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

・運営ボランティア　8人
・活動の内容　　講座の運営司会・記録等、講座に関する役割を分担して行った。
・運営委員会の開催　年2回　学習プログラムや活動内容の検討ほか

7　ＤＶ啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、啓発活動を行った。

啓発活動

・実 施 日　　11月12日（火）～25日（月）

・会　　場　　市役所　市民スペース
・内　　容　　「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、
　　啓発物資（トイレットペーパー、ウェットティッシュ）配布

8　男女共同参画自主グループ活動支援

(1)　栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会　　場	事　　業　　名	参加人数(人)
4月19日（金）	市役所正庁	定期総会 研修会 「人生のセカンドステージ～終活～」 講師　栃木県金融広報委員会 金融広報アドバイザー　宇賀神律子氏	62
4月19日（金）	市役所正庁	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	21
6月13日（木）	那須塩原方面 カゴメほか	視察研修会	23
6月26日（水）	市役所301会議室	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	9
6月28日（金）	栃木文化会館 小ホール	とちぎ市男女共同参画のつどい	56
8月　5日（月）	市役所501会議室	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	16
8月30日（金）	栃木文化会館 小ホール	映画『ドリーム』上映会	280
9月　9日（月）	市役所501会議室	第4回栃木市女性団体連絡協議会役員会	16
10月（12日間）	市内店舗	マイバッグキャンペーン （内4日間中止※1）	27
11月14日（木）	栃木駅前（北・南口）	「女性に対する暴力をなくす運動」に係る啓発活動	13
12月12日（木）	埼玉方面 造幣局さいたま支局ほか	視察研修会	42
1月29日（水）	市役所全員協議会室	第5回栃木市女性団体連絡協議会役員会	13
2月　1日（土）	藤岡文化会館	エコライフinとちぎ	中止※1
2月26日（水）	ゆうゆうプラザ	交流会 ・『今日は家庭の日』腹話術 ・「栃木版　男女共同参画HUG（避難所運営ゲーム）を体験」	中止※2
3月26日（木）	市役所501会議室	第6回栃木市女性団体連絡協議会役員会	17

※1　令和元年東日本台風による大雨被害のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　おおひら男女共同参画をすすめる会（自主学習グループ）との協働啓発活動

ア　男女共同参画週間事業の啓発活動

(ｱ)　「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

・実施日　6月15日（土）
・会　場　大平公民館
・内　容　「一人ひとりが認められ支えあう社会」
講話　「ふつうのおんなの子文化」～未来をつくる～
講師　元ＮＨＫ宇都宮放送局長　田野辺　隆男　氏
おしゃべりティータイム
・参加人数 60人

(ｲ)　パネル展示

男女共同参画週間啓発資料の展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

・実施期間　6月13日（木）～30日（日）
・会　　場　大平図書館

イ　その他の活動

実施日	会　場	事業名	参加人数（人）
4月17日（水）	大平公民館	2019年度総会	18
6月28日（金）	栃木文化会館	とちぎ市男女共同参画のつどい	10
9月17日（火）	行方さつまいもミュージアム	視察研修会	20
11月30日（土）	栃木文化会館	人権を考える市民の集い2019	6
1月30日（木）	市役所正庁	男女共同参画地域推進員交流会	7

(3)　自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ
ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部

第７節　大平市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続きを行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1　戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数　（単位：件）

処理事項		件数	処理事項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		359	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	1
住民異動届		2,384		
小計		2,743	死胎埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	－
印鑑	登録	887		
	廃止	341	死産届	3
小計		1,228	小計	4
			合計	3,975

2　謄抄本証明書等交付件数

種別		件数(件)	金額(円)	種別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	4,059	911,400	戸籍	全部事項証明	2,527	1,137,150
	個人	6,233	1,412,100		個人事項証明	592	266,400
	証明	248	58,400		除籍謄本	1,393	1,044,750
	年金現況証明	－	－		除籍抄本	13	9,750
	戸籍の附票	320	72,100		戸籍証明	32	11,200
	広域	7	1,500		受理証明	51	17,850
	個人番号カード(有料)	22	17,600		廃棄証明	1	－
	個人番号カード(無料)	669	－		出産証明	2	－
	通知カード(有料)	102	51,000		不受理証明	－	－
	小計	11,660	2,524,100		小計	4,611	2,487,100
証明書	印鑑証明	7,388	1,662,500	その他	印鑑登録	887	200,200
	諸証明	58	13,500		印鑑登録廃止	341	－
	身分証明	115	25,600		臨時運行許可証	299	224,250
	市町村合併証明	33	－		労基証明	10	－
	選挙証明	1	－		人口統計	11	－
	小計	7,595	1,701,600		公的個人認証	21	4,200
					小計	1,569	428,650
				合計		25,435	7,141,450

3　斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	45	48	－
		小人	－		

		死産児	3		
	市　外	大　人	－	－	－
		小　人	－		
		死産児	－		
小　　計				48	－
霊きゅう車	往　路	市　　内		36	162,000
		市　　外		－	－
	帰　路	市　　内		33	49,500
		市　　外		－	－
小　　計				69	211,500
待　合　室		市　　内		41	123,000
		市　　外		－	－
小　　計				41	123,000
合　　計				158	334,500

4　中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数　　（単位：件）

件　　名	件数	件　　名	件数
新規上陸後の居住地届出	76	居住地の変更届出(転入)	205
資格変更等に伴う居住地届出	47	居住地の変更届出(転居)	242
特別永住者の居住地届出	－	特別永住者居住地の変更届出(転入)	－
特別永住者証明書の交付	－	特別永住者居住地の変更届出(転居)	－
特別永住者証明書の有効期間の更新	1	法務省通知	－
市町村通知	－	合　　計	571

5　国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1)　高額療養費の受付状況

・高額療養費の受付件数　　1,597 件

・限度額適用認定証　　300 件

（標準負担額減額認定証を含む）

(2)　療養費の受付状況

・療養費受付件数　　93 件

(3)　出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数　　-件

(4)　葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数　　38 件

(5)　移送費の受付状況

・移送費の受付件数　　-件

6　後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数　（単位：件）

申請書種類	件　数
資格関係届出	342
高額療養費申請	212
その他の療養費申請	225
葬祭費申請	175
被保険者証等再交付申請	133
合　計	1,087

7　医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数　（単位：件）

種　別	件　数
重度心身障がい者医療費助成	57
こども医療費助成	727
妊産婦医療費助成	203
ひとり親家庭医療費助成	63

8　国民年金に係る申請等受付事務

(1)　諸届の受理件数　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
新規取得届	125	転居届	107
新規取得申出	－	氏名変更届	12
再取得届	341	訂正・取消・不在	2
再取得申出	1	転出届	160
付加年金取得届	5	法定免除該当届	6
付加年金喪失届	－	法定免除消滅届	－
資格喪失届	200	手帳再交付届	5
資格喪失申出	4	種別変更届	66
死亡届	1	その他	10
転入届	106	合計	1,151

(2)　免除申請受理件数　（単位：件）

種　類	件　数
免除・納付猶予申請	144
学生納付特例申請	107

(3)　国民年金請求受理件数　（単位：件）

給付種類	件　数
老齢基礎年金	2

障害基礎年金	4
遺族基礎年金	－
寡 婦 年 金	－
死 亡 一 時 金	2
未 支 給 年 金	1
老齢福祉年金	－
合　　計	9

(4)　相談件数　　(単位：件)

相 談 の 内 訳	件数
来訪相談	492
電話相談	120
文書相談	－
合　　計	612

9　税務関係証明書等交付件数　　(単位：件)

区　　分	有料件数	無料件数
諸 証 明	5,483	1,094
公簿閲覧	45	124
合　　計	5,528	1,218

10　原動機付自転車等の標識交付事務　　(単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	107	137	13

11　市税等の収納事務

区　　分	件　数(件)	金　額（円）
市 税 等	6,048	118,603,271
水　　道	513	4,286,849
合　　計	6,561	122,890,120

12　延長窓口処理件数　　(単位：件)

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本等交付	61
住民票写し等交付	249
印鑑登録証明書交付	100
印鑑登録	53
戸籍届	5
住民異動届	69

斎場、霊きゅう車使用許可証交付	－
臨時運行許可証交付	5
個人番号カードの交付	33
国民健康保険関係	65
後期高齢者医療費関係	4
医療費助成関係	35
国民年金関係	7
税務関係証明書交付	140
市税等の収納	232
その他	114
窓口及び電話による相談、問合せ等	47
合　　計	1,219

13　なんでも相談窓口相談件数　　（単位：件）

区　　分	件　　数
税	38
保険・年金	4
交通・防犯	7
ごみ・環境	20
人権	0
福祉	13
健康・医療	5
子ども・子育て	8
観光	3
農業・商業	14
道路	48
土地	9
住宅	19
上下水道	15
消防・防災	12
教育・文化	12
その他	73
合　　計	300

14　自動交付機発行件数

種　　別	件　　数（件）	金　　額（円）
住民票写し交付	686	155,700
印鑑登録証明書交付	1,172	266,200

生活環境交通係

1　レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1)　店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を図った。

・実施店舗　3店舗

・実施日時　10月4日(金)、8日(火)及び9日(水)午前11時から

・対 象 者　約470人

2　公害関係

(1)　水質関係

ア　地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内16か所で12月16日(月)に地下水の水質調査を実施した。

イ　水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	13	6	5	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2)　騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	2	－	1	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	7	－	－	1

(3)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	－	－	1	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	6	－	－	－

(4)　その他

公害苦情受付件数　(単位：件)

大　気	水　質	騒　音	振　動	悪　臭	土　壌	その他	合　計
12	4	9	1	1	－	－	27

3　地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況　地域クリーン推進員46人

4　一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち新聞、雑誌等、ダンボール、紙パックは月2回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電は月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1)　ごみ収集搬入量　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
8498.72	798.78	317.49	284.56	107.24	363.38	10370.17

(2)　もやすごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
581.37	5538.65	2378.70	8498.72

(3)　もやさないごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
251.94	457.09	89.75	798.78

(4)　資源物の収集搬入状況　（単位：ｔ）

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	－	317.49	－	317.49
空カン・空ビン	－	284.06	0.50	284.56
ペットボトル・トレイ	－	107.12	0.12	107.24
合計	－	708.67	0.62	709.29

(5)　粗大ごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
205.66	12.02	137.00	8.70	363.38

(6)　犬猫等の収集搬入状況　（単位：頭）

犬	猫	その他	合計
1	75	51	127

(7)　し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量　　（単位：kl）

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合　　計
963.86	5695.73	6659.59

5　環境美化対策事業

(1)　美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

・実 施 日　5月26日（日）
・場　　所　大平地域内各地
・内　　容　ごみ拾い、草むしり
・参加人数　約3,700人

6　不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

・地区別不法投棄物回収件数　　（単位：件）

区分／地域	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	計
大平	45	9	7	20	－	13	94

7　狂犬病予防業務

(1)　犬の登録　　（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
101	128	1,527

(2)　狂犬病予防注射

ア　第1次集合注射

・実施期間　4月16日(火)～18日(水)
・実施会場　地域内20会場
・実 施 数　281頭

イ　第2次集合注射

・実施期間　10月24日(木)
・実施会場　地域内6会場
・実 施 数　0頭　（令和元年東日本台風の影響により中止）

ウ　個別注射

・実施方法　各動物病院等において個別に実施
・実 施 数　712頭

8　市民相談関係

(1)　行政相談

・実 施 日　奇数月の第3木曜日

・場　　所　大平総合支所1階相談室

・相談件数　1件

9　交通関係

(1)　交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

・実施期間　5月11日(土)～20日(月)

イ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

・実施期間　9月21日(土)～30日(月)

ウ　交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

・実施日　9月28日(土)

・場　所　栃木文化会館

エ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定期間　12月11日(水)～31日(火)

(2)　交通安全教室の開催

ア　交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対　象　者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	8	580

イ　高齢者を対象に危険な自転車走行に伴う交通事故の再現スタントによって、交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレイト方式による交通安全教室を開催した。

・実施日　1月21日(火)

・場　所　栃木市大平南体育館

・参加者　約60人

(3)　交通安全子供自転車大会

第48回交通安全子供自転車大会栃木地区大会

・実施日　　6月7日(金)

・会　場　　西方総合文化体育館

・出場校　　大平中央小学校チーム（6校参加中第2位）

(4)　その他の交通安全対策

・交通指導員の設置　大平地域内5人委嘱

10　防犯関係

(1)　防犯活動

・地域安全防犯防火診断の実施

日時　　12 月 6 日（金）

診断者　栃木警察署、栃木市大平少年補導員会、栃木市消防団大平方面隊

保健福祉係

1　民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　　（単位:件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
13	14	3	2	1	9
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
－	204	2	163	411	6.0

(2)　調査等状況　　（単位:件）

調　　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
2,204	48	497	6,372	13,566	22,687	333.6

(3)　ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員・児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、ＰＲ活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、児童健全育成事業を行った。

実施日　5月26日(日)

場　所　大平健康福祉センター

2　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金（社資）募集実績額

目　標　額	実　績　額	達　成　率
3,128,300円	2,837,038円	90.7%

(2)　災害による救援品配付状況

区　分	世帯数	家族数	毛布	布団	緊急セット
火　災	1世帯	2人	1枚	1組	1個

(3)　災害見舞金給付状況　　（単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	－	－	－	1

3　身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	1
聴覚・平衡障がい	10
音声・言語・そしゃく障がい	2
肢体不自由障がい	11
内　部　障　が　い	33
複　合　障　が　い	5
合　　計	62

4　知的障がい者(児）の現況(療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、5人に手帳を交付した。

5　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
1　級	10
2　級	37
3　級	13
合　計	60

(2)　自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、291件の申請があった。

6　身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1)　補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	50
身体障がい児	5
合　計	55

(2)　日常生活用具の申請件数　　（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	9
身体障がい児	2
合　計	11

7　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種　別	申請受付件数
視覚障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	－
免疫機能障がい	－
肢体不自由	－
心臓機能障がい	2
腎臓機能障がい	62
合　計	64

8　自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9　各種手当の状況　　（単位：件）

種　別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		16
重度心身障がい児扶養手当		0
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	0
	障がい児福祉手当	0
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		3

10　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。　（単位：人）

区　　分	交付者数
高齢者（80歳以上）	330
高齢者（65～79歳）	172
障がい者	93
合　　計	595

11　学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

・学童保育受付件数　291件

12　児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数　　458件

13　赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子　　10,000円	67
	第三子以降　20,000円	20

14　児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種別	受付件数
児童扶養手当	100
遺児手当	－

15　高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	6
敬老会事業補助金申請	41
緊急通報装置貸与申請	－
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	39
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	18
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	43
在宅寝たきり老人等介護手当申請	57
紙おむつ給付申請	61
軽度生活援助員派遣申請	3
高齢者配食サービス申請	1
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	－
合　計	269

16　介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
介護保険負担限度額認定申請	168
高額介護サービス費支給申請	54
介護保険居宅介護サービス費支給申請書	1
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	67
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	18
短期入所連続利用等申請の受付	－
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2
福祉用具購入費支給申請	4
住宅改修費支給申請	10
被保険証等再交付申請	47
住所地特例適用・変更・終了届	6
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	6
おむつ使用証明書	－
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	2
転送希望届・転送解除届	13
合　計	400

17　予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第８節　藤岡市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

部屋出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、公民館使用申請、市税等の収納のほか、各種医療費助成の申請受付を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1　戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数　（単位：件）

処理事項		件数	処理事項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		342	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	224
住民異動届		923		
小計		1,265	死胎埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	3
印鑑	登録	386		
	廃止	537	死産届	3
小計		923	小計	230
			合計	2,418

2　謄抄本証明書等交付件数

種別		件数(件)	金額(円)	種別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	1,321	298,000	戸籍	全部事項証明	1,640	738,000
	個人	3,132	722,100		個人事項証明	314	141,300
	証明	93	22,100		除籍謄本	1,467	1,100,250
	年金現況証明	－	－		除籍抄本	6	4,500
	戸籍の附票	177	39,600		戸籍証明	2	700
	広域	2	500		受理証明	15	5,250
	個人番号カード(有料)	4	3,200		廃棄証明	－	－
	個人番号カード(無料)	255	－		出産証明	－	－
	通知カード(有料)	19	9,500		不受理証明	－	－
	小計	5,003	1,095,000		小計	3,444	1,990,000
証明書	印鑑証明	3,831	876,000	その他	印鑑登録	386	88,600
	諸証明	40	8,900		印鑑登録廃止	537	－
	身分証明	115	27,700		臨時運行許可証	150	112,500
	市町村合併証明	－	－		労基証明	1	－
	選挙証明	－	－		人口統計	3	－
	小計	3,986	912,600		公的個人認証	7	－
					小計	1,084	201,100
				合計		13,517	4,198,700

3　斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1)　佐野斎場

種　　類	区　　分		件　数(件)		金　額(円)
斎　　場	組織市町住民	12歳以上	221	224	－
		12歳未満	－		
		死 産 児	3		
		身体の一部	－		
		改葬遺体	－		
		包衣汚物	－		
	組織市町住民以外	12歳以上	3	3	120,000
		12歳未満	－		
		死 産 児	－		
		身体の一部	－		
		改葬遺体	－		
		包衣汚物	－		
小　　計				227	120,000
霊きゅう車	往　路	組織市町住民		36	90,000
		組織市町住民以外		－	－
	復　路	組織市町住民		32	80,000
		組織市町住民以外		－	－
小　　計				68	170,000
待　合　室		組織市町住民		211	633,000
		組織市町住民以外		3	18,000
小　　計				214	651,000
特別ホール（控室含む）		組織市町住民		－	－
		組織市町住民以外		－	－
小　　計				－	－
霊　安　室		組織市町住民		5	33,000
		組織市町住民以外		－	－
小　　計				5	33,000
合　　計				514	974,000

(2)　栃木市斎場

種　　類	区　　分		件　数(件)		金　額(円)
斎　　場	市　内	大　人	8	8	－
		小　人	－		
		死産児	－		
	市　外	大　人	－		－

		小　人	－	－	
		死産児	－		
小　　計				8	－
霊きゅう車	往　路	市　　内		－	－
		市　　外		－	－
	帰　路	市　　内		－	－
		市　　外		－	－
小　　計				－	－
待　合　室		市　　内		6	18,000
		市　　外		－	－
小　　計				6	18,000
合　　計				14	18,000

4　中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数　　（単位：件）

件　　名	件数	件　　名	件数
新規上陸後の居住地届出	24	居住地の変更届出(転入)	23
資格変更等に伴う居住地届出	4	居住地の変更届出(転居)	9
特別永住者の居住地届出	－	特別永住者居住地の変更届出(転入)	－
特別永住者証明書の交付	－	特別永住者居住地の変更届出(転居)	－
法務省通知	－	市町村通知	－
		合　　計	60

5　部屋出張所処理件数　　（単位：件）

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本等交付	509
住民票写し等交付	602
印鑑登録証明書交付	526
印鑑登録	45
印鑑登録廃止	89
諸証明交付	22
市税収納	1,173
合　　計	2,966

6　国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1)　高額療養費の受付状況

・高額療養費受付件数　　1,168 件

・限度額適用認定証　　223 件
（標準負担額減額認定証を含む）

(2)　療養費の受付状況

・療養費受付件数　　52 件

(3)　出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数　　－件

(4)　葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数　　37 件

(5)　移送費の受付状況

・移送費受付件数　　－件

7　後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数　　（単位：件）

申請書種類	件　数
資格関係届出	244
高額療養費申請	182
その他の療養費申請	257
葬祭費申請	160
被保険者証等再交付申請	85
合　計	928

8　医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数　　（単位：件）

種　別	件　数
重度心身障がい者医療費助成	290
こども医療費助成	499
妊産婦医療費助成	163
ひとり親家庭医療費助成	258

9　国民年金に係る申請等受付事務

(1)　諸届の受理件数　　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
新規取得届	47	転居届	21
新規取得申出	－	氏名変更届	7
再取得届	175	訂正・取消・不在	2
再取得申出	－	転出届	65
付加年金取得届	8	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	－
資格喪失届	92	手帳再交付届	1

資格喪失申出	1	種別変更届	31
死亡届	9	その他	1
転入届	35	合計	498

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	68
学生納付特例申請	51

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	－
障害基礎年金	6
遺族基礎年金	－
寡婦年金	－
死亡一時金	1
未支給年金	－
老齢福祉年金	－
合計	7

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	147
電話相談	45
文書相談	－
合計	192

10 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,929	39
公簿閲覧	155	17
合計	2,084	56

11 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	78	121	－

12 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	2,772	48,391,432

水　道	152	1,141,867
合　計	2,924	49,533,299

13　延長窓口処理件数(1～11の内数)　　(単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	31
住民票写し等交付	85
印鑑登録証明書交付	44
印鑑登録	13
戸籍届	－
住民異動届	8
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	－
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	10
国民健康保険関係	13
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	18
国民年金関係	2
税務関係証明書交付	42
市税等の収納	69
その他	41
窓口及び電話による相談、問合せ等	19
合　計	397

14　なんでも相談窓口相談件数　　(単位：件)

区分	件数
税	15
保険・年金	－
交通・防犯	4
ごみ・環境	19
人権	1
福祉	4
健康・医療	2
子ども・子育て	－
観光	1
農業・商業	8
道路	60
土地	13

住宅	11
上下水道	13
消防・防災	2
教育・文化	4
その他	55
合　　計	212

生活環境交通係

1　市営墓園使用承認状況

（単位：区画）

名　　称	造　成　数	承　認　数
藤岡中根墓地	270	270
藤岡太田墓地	78	77
合　計	348	347

2　公害関係

(1)　大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2)　水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	2	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(3)　騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	6	－	－	－

(4)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

（単位：件）

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届	2	6	－	－	－

(5)　その他

公害苦情受付件数

（単位：件）

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
7	－	1	1	－	－	－	9

3　一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1)　ごみ収集搬入量

（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,872.13	344.19	221.80	136.31	53.33	81.47	4,709.23

(2)　もやすごみの収集搬入状況

（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
103.15	2,879.76	889.22	3,872.13

(3)　もやさないごみの収集搬入状況

（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
43.59	271.87	28.73	344.19

(4)　資源物の収集搬入状況

（単位：ｔ）

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	－	221.80	－	221.80
空カン・空ビン	－	136.09	0.22	136.31
ペットボトル・トレイ	－	53.32	0.01	53.33
合計	－	411.21	0.23	411.44

(5)　粗大ごみの収集搬入状況

（単位：ｔ）

直　　営	委　　託	直接搬入	減　　免	合　　計
26.29	7.21	46.93	1.04	81.47

(6)　犬猫等の収集搬入状況　　（単位：頭）

犬	猫	その他	合　　計
7	79	170	256

(7)　し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター)　(単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合　　計
647.38	2,457.99	3,105.37

(8)　環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

・実 施 日　5月26日(日)
・場　　所　地域内各地
・内　　容　ごみ拾い
・参加人数　約4,600人

4　不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

地区別不法投棄物回収件数　　（単位：件）

区分／地域	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	合計
藤　岡	2	12	4	24	－	－	42

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

5　狂犬病予防業務

(1)　犬の登録　　（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
46	58	818

(2)　狂犬病予防注射

ア　集合注射

・実施期間　4月
・実施会場　地域内　12会場
・実施数　　270頭

イ　個別注射

・実施方法　各動物病院等において個別に実施
・実施数　　268頭

6　市民相談事業

(1)　無料法律相談

・実 施 日　偶数月第3月曜日

・会　　場　藤岡公民館

・相談件数　28件

(2)　行政相談

・実 施 日　偶数月第2水曜日

・会　　場　藤岡公民館

・相談件数　 1件

7　交通関係

(1)　交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

・実施期間　5月11日(土)～20日(月)

イ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

・実施期間　9月21日(土)～30日(月)

ウ　交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日　9月28日(土)

・場　所　栃木文化会館

エ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

・実施期間　12月11日(水)～31日(火)

(2)　その他の交通安全対策

ア　交通指導員の設置　藤岡地域内10人委嘱

イ　第48回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加

・実施日　　6月7日（金）

・会　場　　西方総合文化体育館

・出場校　　藤岡小学校チーム

8　防犯関係

(1)　防犯灯の移設・撤去・修理　　13灯

(2)　防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

・防犯防火診断、広報啓発活動等

保健福祉係

1　民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　（単位：件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
77	8	5	9	－	23
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	13	5	430	571	13.6

(2)　調査等状況　（単位：件）

調　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
679	5	1,518	3,209	5,893	11,304	269.1

2　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金（社資）募集実績額（藤岡地域分）

目標額	実績額	達成率
1,598,800円	1,532,024円	95.8%

(2)　災害による救援品配布状況（藤岡地域分）

区　分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火　災	5	14	9	9	6

(3)　災害見舞金給付状況（藤岡地域分）　（単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
3	－	－	－	1

3　身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	3
聴覚・平衡障がい	10
音声･言語･そしゃく障がい	0
肢体不自由障がい	44
内　部　障　が　い	51

複合障がい	7
合計	115

4　知的障がい者(児）の現況(療育手帳の申請受付状況)

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、9人に手帳を交付した。

5　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

（単位：件）

区分	申請受付件数
1級	20
2級	47
3級	15
合計	82

(2)　自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、178人が受給した。

6　身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1)　補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区分	申請受付件数
身体障がい者	18
身体障がい児	3
合計	21

(2)　日常生活用具の申請件数　　（単位：件）

区分	申請受付件数
身体障がい者	50
身体障がい児	2
合計	52

7　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の新規申請受付件数

（単位：件）

区分	新規申請受付件数
視覚障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	－
免疫機能障がい	－

肢体不自由	－
心臓機能障がい	2
腎臓機能障がい	50
合計	52

8　自立支援医療（育成医療）の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、3人が申請した。

9　各種手当の状況　（単位：件）

種別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		14
重度障がい児支援手当		2
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	－
	障がい児福祉手当	－
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		1

10　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

（単位：人）

区分	交付者数
高齢者（80歳以上）	195
高齢者（65～79歳）	26
障がい者	30
合計	251

11　学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数　103件

12　児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数　121件

13　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件　数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子　　10,000円	17
	第三子以降　20,000円	14

14　児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種　別	受付件数
児童扶養手当	20
遺児手当	－

15　高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	－
敬老会事業補助金申請	49
緊急通報装置貸与申請	4
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	22
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	23
在宅寝たきり老人等介護手当申請	233
紙おむつ給付申請	47
軽度生活援助員派遣申請	6
高齢者配食サービス申請	15
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	－
合　計	400

16　介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	138
高額介護サービス費支給申請	69

居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	73
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	40
短期入所連続利用等申請の受付	3
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	1
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	6
被保険証等再交付申請	56
住所地特例適用・変更・終了届	40
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	4
おむつ使用証明書	－
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	10
合　計	444

17　予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

18　地域保健対策推進事業

(1)　健康まつり事業

ふくしまつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施日予定日　10月20日(日)

第９節　都賀市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については､各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

令和元年東日本台風の災害ごみの対応として、都賀地域内の3箇所に仮置き場を設置した。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1　戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数　（単位：件）

処理事項		件数	処理事項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		115	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	－
住民異動届		508		
小計		623	死胎埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	－
印鑑	登録	239		
	廃止	126	死産届	－
小計		365	小計	－
			合計	988

2　謄抄本証明書等交付件数

種別		件数(件)	金額(円)	種別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	1,111	249,200	戸籍	全部事項証明	1,097	493,650
	個人	2,303	532,600		個人事項証明	218	98,100
	証明	110	25,800		除籍謄本	831	623,250
	年金現況証明	－	－		除籍抄本	10	7,500
	戸籍の附票	107	25,200		戸籍証明	－	－
	広域	1	200		受理証明	10	3,500
	個人番号カード(有料)	3	2,400		廃棄証明	－	－
	個人番号カード(無料)	254	－		出産証明	1	－
	通知カード(有料)	23	11,500		不受理証明	－	－
	小計	3,912	846,900		小計	2,167	1,226,000
証明書	印鑑証明	2,622	595,100	その他	印鑑登録	239	53,800
	諸証明	14	3,300		印鑑登録廃止	126	－
	身分証明	44	10,900		臨時運行許可証	176	132,000
	市町村合併証明	5	－		労基証明	4	－
	選挙証明	－	－		人口統計	－	－
	小計	2,685	609,300		公的個人認証	－	－
					小計	545	185,800
				合計		9,309	2,868,000

3　斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種　　類	区　　分		件　数(件)		金　額(円)
斎　　場	市　内	大　人	32	32	－
		小　人	－		
		死産児	－		
	市　外	大　人	－	－	－
		小　人	－		
		死産児	－		
小　　計				32	－
霊きゅう車	往　路	市　　内		21	94,500
		市　　外		－	－
	帰　路	市　　内		15	22,500
		市　　外		－	－
小　　計				36	117,000
待　合　室		市　　内		32	96,000
		市　　外		－	－
小　　計				32	96,000
合　　計				100	213,000

4　中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数　　（単位：件）

件　　名	件数	件　　名	件数
新規上陸後の居住地届出	11	居住地の変更届出(転入)	28
資格変更等に伴う居住地届出	－	居住地の変更届出(転居)	14
特別永住者の居住地届出	－	特別永住者居住地の変更届出(転入)	－
特別永住者証明書の交付	－	特別永住者居住地の変更届出(転居)	－
法務省通知	－	市町村通知	－
		合　　計	53

5　国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1)　高額療養費の受付状況

・高額療養費受付件数　　760 件

・限度額適用認定証　　127 件

(標準負担額減額認定証を含む)

(2)　療養費の受付状況

・療養費受付件数　　31 件

(3)　出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数　　1 件

(4)　葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数　　14 件

(5)　移送費の受付状況

・移送費受付件数　　-件

6　後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数　　（単位：件）

申請書種類	件　数
資格関係届出	136
高額療養費申請	180
その他の療養費申請	36
葬祭費申請	87
被保険者証等再交付申請	38
合　計	477

7　医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数　　（単位：件）

種　別	件　数
重度心身障がい者医療費助成	15
こども医療費助成	139
妊産婦医療費助成	35
ひとり親家庭医療費助成	14

8　国民年金に係る申請等受付事務

(1)　諸届の受理件数　　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
新規取得届	20	転居届	17
新規取得申出	-	氏名変更届	1
再取得届	101	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	38
付加年金取得届	3	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	-
資格喪失届	62	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	23
死亡届	1	その他	5
転入届	19	合計	293

(2)　免除申請受理件数　　（単位：件）

種　類	件　数
免除・納付猶予申請	20
学生納付特例申請	31

(3)　国民年金請求受理件数　　（単位：件）

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	－
遺族基礎年金	－
寡婦年金	－
死亡一時金	1
未支給年金	－
老齢福祉年金	－
合計	2

(4)　相談件数　　（単位：件）

相談の内訳	件数
来訪相談	113
電話相談	5
文書相談	－
合計	118

9　税務関係証明書等交付件数　　（単位：件）

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,411	592
公簿閲覧	45	23
合計	1,456	615

10　原動機付自転車等の標識交付事務　　（単位：件）

区分	取得	廃車	変更
件数	63	91	29

11　市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額（円）
市税等	1,327	45,679,694
水道	143	1,490,650
合計	1,470	47,170,344

12　延長窓口処理件数（1～11の内数）　　（単位：件）

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	8
住民票写し等交付	18
印鑑登録証明書交付	15

印鑑登録	2
戸籍届	－
住民異動届	5
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	－
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	8
国民健康保険関係	4
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	3
国民年金関係	－
税務関係証明書交付	8
市税等の収納	20
その他	8
窓口及び電話による相談、問合せ等	6
合　　計	107

13　赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本等交付	17
住民票写し等交付	47
印鑑登録証明書交付	57
税務関係証明書交付	39
合　　計	160

14　なんでも相談窓口業務　（単位：件）

相 談 の 内 訳	件数
税	10
保険・年金	2
交通・防犯	3
ごみ・環境	14
人権	－
福祉	12
健康・医療	－
子ども・子育て	－
観光	－
農業・商業	19
道路	18
土地	17

住宅	1
上下水道	3
消防・防災	－
教育・文化	2
その他	13
合　　計	114

生活環境交通係

1　公害関係

(1)　大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2)　水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	－	－	2	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(3)　騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－	－

(4)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－	－

(5)　その他

公害苦情受付件数　　（単位：件）

大　気	水　質	騒　音	振　動	悪　臭	土　壌	その他	合　計
14	1	2	-	6	-	17	40

2　栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理

・地域クリーン推進員の委嘱状況　　32人

3　一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

令和元年東日本台風の災害ごみとして、都賀地域内の3個所の仮置き場に他地域の大量の災害ごみが搬入されたため、各項目の直営の収集搬入が大幅に増加した。

(1)　ごみ収集搬入量　　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合　計
		紙　類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,291.51	870.87	161.73	111.86	42.94	173.10	4,652.01

(2)　もやすごみの収集搬入状況　　（単位：ｔ）

直　営	委　託	直接搬入	合　計
521.61	2,346.24	423.66	3,291.51

(3)　もやさないごみの収集搬入状況　　（単位：ｔ）

直　営	委　託	直接搬入	合　計
638.27	180.35	52.25	870.87

(4)　資源物の収集搬入状況　　（単位：ｔ）

種　類	直　営	委　託	直接搬入	合　計
紙　類	－	161.73	－	161.73
空カン・空ビン	－	111.37	0.49	111.86
ペットボトル・トレイ	0.03	42.67	0.24	42.94
合　計	0.03	315.77	0.73	316.53

(5)　粗大ごみの収集搬入状況　　（単位：ｔ）

直　営	委　託	直接搬入	減　免	合　計
99.4	3.83	69.79	0.08	173.1

(6)　犬猫等の収集搬入状況　　（単位：頭）

犬	猫	狸	その他	合　　計
1	37	34	103(内鯉50)	175

(7)　し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量　　（単位：kl）

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合　　計
156.33	1,548.12	1,704.45

4　環境美化対策事業

環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

・実 施 日　5月26日(日)
・場　　所　都賀地域内各地
・内　　容　ごみ拾い
・参加人数　1,787人
・回収数量　1,108袋

5　不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数　　（単位：件）

区分／地域	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	計
都賀	2	3	3	－	2	－	10

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6　狂犬病予防業務

(1)　犬の登録　　（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
31	66	786

(2)　狂犬病予防注射

ア　第1次集合注射
・実施期間　4月25日(木)、26日(金)
・実施会場　地域内　6会場
・実施数　　158頭

イ　第2次集合注射
・実施期間　10月10日(木)
・実施会場　地域内 3会場

・実施数　　41頭

ウ　個別注射

・実施方法　各動物病院等において個別に実施

・実施数　　324頭

7　市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

8　消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

9　交通関係

(1)　交通安全運動等

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間　5月11日(土)～20日(月)

イ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間　9月21日(土)～30日(月)

ウ　交通安全市民大会

・実施日　　9月28日(土)

栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。

エ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間　12月11日(水)～20日(金)

(2)　交通安全こども自転車大会

第48回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日　　6月7日(金)

・会　場　　西方総合文化体育館

・出場校　　都賀・西方地区として真名子小学校が出場

(3)　その他の交通安全対策

ア　交通指導員の設置　5名委嘱(都賀地域)

イ　合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

10　防犯関係

防犯関係については、青色回転灯を搭載した専用車両を使用し、随時都賀地域内小・中学校周辺を重点的に巡回するとともに、都賀地域内全域も定期的なパトロールを実施した。

年末には、防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

保健福祉係

1　民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　（単位：件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
11	6	5	25	－	5
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
3	4	10	172	241	8.6

(2)　調査等状況　（単位：件）

調　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
962	65	471	1,941	3,451	6,890	246.1

2　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,202,600円	1,169,902円	97.3%

(2)　災害による救援品配布状況

区　分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火　災	－	－	－	－	－

(3)　災害見舞金給付状況　（単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
－	－	－	－	－

3　身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	1
聴覚・平衡障がい	6
音声･言語･そしゃく障がい	－

肢体不自由障がい	12
内　部　障　が　い	17
複　合　障　が　い	－
合　計	36

4　知的障がい者(児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
1　級	8
2　級	15
3　級	6
合　計	29

(2)　自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、127件の申請があった。

6　身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1)　補装具交付及び修理の申請件数　（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	19
身体障がい児	3
合　計	22

(2)　日常生活用具の申請件数　（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	33
身体障がい児	1
合　計	34

7　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	－
聴覚・平衡機能障がい	－

音声・言語・そしゃく機能障がい	－
免疫機能障がい	－
肢体不自由	－
心臓機能障がい	－
腎臓機能障がい	35
合計	35

8　自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、3人が申請した。

9　各種手当の状況　（単位：件）

種別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		14
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	－
	障がい児福祉手当	－
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		1

10　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。　（単位：人）

区分	交付者数
高齢者（80歳以上）	288
高齢者（65～79歳）	122
障がい者	52
合計	462

11　学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数　59件

12　児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数　80件

13　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件　数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子　　10,000円	16
	第三子以降　20,000円	6

14　児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種　別	申請受付件数
児童扶養手当	17
遺児手当	1

15　高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	1
敬老会事業補助金申請	69
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	21
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	2
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	37
在宅寝たきり老人等介護手当申請	32
紙おむつ給付申請	34
軽度生活援助員派遣申請	1
高齢者配食サービス申請	2
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	－
合　計	201

16　介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
介護保険負担限度額認定申請	61

高額介護サービス費支給申請	15
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	15
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	30
短期入所連続利用等申請の受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	－
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	－
被保険証等再交付申請	13
住所地特例適用・変更・終了届	－
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	9
おむつ使用証明書	1
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	－
転送希望届	6
合　計	154

17　予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第１０節　西方市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については､各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障

がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1　戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数　（単位：件）

処理事項		件数	処理事項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		51	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	12
住民異動届		223		
小計		274	死胎埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	－
印鑑	登録	141		
	廃止	73	死産届	－
小計		214	小計	12
			合計	500

2　謄抄本証明書等交付件数

種別		件数(件)	金額(円)	種別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	478	108,600	戸籍	全部事項証明	602	270,900
	個人	1,204	276,500		個人事項証明	128	57,600
	証明	38	8,600		除籍謄本	580	435,000
	年金現況証明	－	－		除籍抄本	1	750
	戸籍の附票	53	11,800		戸籍証明	－	－
	広域	2	400		受理証明	－	－
	個人番号カード(有料)	－	－		廃棄証明	－	－
	個人番号カード(無料)	92	－		出産証明	－	－
	通知カード(有料)	4	2,000		不受理証明	－	－
	小計	1,871	407,900		小計	1,311	764,250
証明書	印鑑証明	1,447	331,600	その他	印鑑登録	141	32,900
	諸証明	11	2,400		印鑑登録廃止	73	－
	身分証明	46	10,500		臨時運行許可証	79	59,250
	市町村合併証明	9	－		労基証明	－	－
	選挙証明	－	－		人口統計	－	－
	小計	1,513	344,500		公的個人認証	－	－
					小計	293	92,150
				合計		4,988	1,608,800

3　斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

種　　類	区　　分		件　数(件)		金　額(円)
斎　　場	市　内	大　人	12	12	－
		小　人	－		
		死産児	－		
	市　外	大　人	1	1	－
		小　人	－		
		死産児	－		
小　　計				13	－
霊きゅう車	往　路	市　　内		7	31,500
		市　　外		－	－
	帰　路	市　　内		7	10,500
		市　　外		－	－
小　　計				14	42,000
待　合　室		市　　内		11	33,000
		市　　外		－	－
小　　計				11	33,000
合　　計				38	75,000

4　中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数　　（単位：件）

件　　名	件数	件　　名	件数
新規上陸後の居住地届出	3	居住地の変更届出(転入)	13
資格変更等に伴う居住地届出	－	居住地の変更届出(転居)	－
特別永住者の居住地届出	－	特別永住者居住地の変更届出(転入)	－
特別永住者証明書の交付	－	特別永住者居住地の変更届出(転居)	－
法務省通知	－	市町村通知	－
		合　　計	16

5　国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1)　高額療養費の受付状況

・高額療養費受付件数　　448 件

・限度額適用認定証　　114 件

(標準負担額減額認定証を含む)

(2)　療養費の受付状況

・療養費受付件数　　23 件

(3)　出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数　　－件

(4)　葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数　　10 件

(5)　移送費の受付状況

・移送費受付件数　　－件

6　後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数　　（単位：件）

申請書種類	件　数
資格関係届出	103
高額療養費申請	65
その他の療養費申請	32
葬祭費申請	65
被保険者証等再交付申請	33
合　計	298

7　医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数　　（単位：件）

種　別	件　数
重度心身障がい者医療費助成	9
こども医療費助成	67
妊産婦医療費助成	13
ひとり親家庭医療費助成	12

8　国民年金に係る申請等受付事務

(1)　諸届の受理件数　　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
新規取得届	20	転居届	5
新規取得申出	－	氏名変更届	1
再取得届	59	訂正・取消・不在	－
再取得申出	1	転出届	22
付加年金取得届	2	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	－	法定免除消滅届	－
資格喪失届	40	手帳再交付届	－
資格喪失申出	1	種別変更届	5
死亡届	－	その他	－
転入届	15	合計	173

(2)　免除申請受理件数　　（単位：件）

種　類	件　数
免除・納付猶予申請	27

学生納付特例申請	21

(3)　国民年金請求受理件数　　(単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	1
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	1
老齢福祉年金	-
合計	2

(4)　相談件数　　(単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	35
電話相談	-
文書相談	-
合計	35

9　税務関係証明書等交付件数　　(単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	730	508
公簿閲覧	31	18
合計	761	526

10　原動機付自転車等の標識交付事務　　(単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	30	32	3

11　市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	2,593	52,325,685
水道	320	2,799,288
その他	1,426	6,998,689
合計	4,339	62,123,662

12　延長窓口処理件数(1～11の内数)　　(単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	-

住民票写し等交付	3
印鑑登録証明書交付	－
印鑑登録	－
戸籍届	1
住民異動届	1
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	－
臨時運行許可証交付	－
個人番号カードの交付	3
国民健康保険関係	－
後期高齢者医療費関係	－
医療費助成関係	－
国民年金関係	－
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	1
その他	1
窓口及び電話による相談、問合せ等	－
合　　計	11

13　なんでも相談窓口相談件数　　（単位：件）

区　　分	件　　数
税	8
保険・年金	2
交通・防犯	2
ごみ・環境	19
人権	1
福祉	2
健康・医療	－
子ども・子育て	－
観光	－
農業・商業	1
道路	18
土地	1
住宅	7
上下水道	2
消防・防災	2
教育・文化	1
その他	22

合　　計	88

14　真名子出張所発行等件数(1～11の内数)　　(単位：件)

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本等交付	162
住民票写し等交付	210
印鑑登録証明書交付	240
印鑑登録	22
印鑑登録廃止	14
諸証明交付	9
市税等収納	574
税諸証明交付	197
合　　計	1,428

15　真名子夢ホール使用状況

施　設　名	使用件数(件)	使用人数(人)	使　用　料(円)
真名子夢ホール	470	5,339	1,800

生活環境交通係

1　市営墓地使用承認状況

(単位：区画)

名称及び面積	造　成　数	承　認　数
菅ノ沢墓地　19.8㎡	10	8
東上林墓地　6.6㎡	25	24
合　　計	35	32

2　公害関係

(1)　大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	－	2	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2)　水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	2	6	1	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(3)　騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	－	2	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	2	－	－	－

(4)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　（単位：件）

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	－	2	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	2	－	－	－

(5)　その他

公害苦情受付件数　（単位：件）

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
3	2	－	－	7	－	－	12

3　一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル･食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1)　ごみ収集搬入量　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,586.71	107.42	84.47	59.11	23.11	32.87	1,893.69

(2)　もやすごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計

23.78	1,042.29	520.64	1,586.71

(3) もやさないごみの収集搬入状況 （単位：ｔ）

直　営	委　託	直接搬入	合　計
4.38	83.80	19.24	107.42

(4) 資源物の収集搬入状況 （単位：ｔ）

種　類	直　営	委　託	直接搬入	合　計
紙　類	－	84.47	－	84.47
空カン・空ビン	0.06	58.55	0.50	59.11
ペットボトル・トレイ	－	23.02	0.09	23.11
合　計	0.06	166.04	0.59	166.69

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 （単位：ｔ）

直　営	委　託	直接搬入	減　免	合　計
1.53	1.46	38.84	0.04	41.87

(6) 犬猫等の収集搬入状況 （単位：頭）

犬	猫	狸	その他	合　計
－	26	28	13	67

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 （単位：kl）

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合　計
97.69	967.45	1,065.14

4　環境美化対策事業

(1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。

・実 施 日　6月16日（日）、11月17日（日）
・場　　所　西方地域内各地
・内　　容　ごみ拾い、草むしり
・参加人数　約3,000人

5　不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 （単位：件）

区分／地域	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	計
西　方	－	1	－	－	1	1	3

（生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計）

6　狂犬病予防業務

(1)　犬の登録　　（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
13	31	462

(2)　狂犬病予防注射

ア　集合注射

・実施期間　4月23日(火)、 24日(水)

・実施会場　地域内6会場

・実施数　　142頭

イ　個別注射

・実施方法　各動物病院等において個別に実施

・実施数　　192頭

7　市民相談関係

市政に対する意見、要望及び苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

・実 施 日　奇数月第4火曜日

・場　　所　西方総合支所1階会議室

・相談件数　実績なし

8　消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

9　交通関係

(1)　交通安全運動等

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間　5月11日（土）～20日（月）

イ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間　9月21日（土）～30日（月）

ウ　交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等

・実施日　9月28日（土）

・場　所　栃木文化会館

エ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車等による広報

・実施期間　12月11日(水)～31日(火)

(2)　交通安全こども自転車大会

第48回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日　　6月7日（金）

・場　所　　西方総合文化体育館

・出場校　　都賀・西方地区として真名子小学校が出場

(3)　その他の交通安全対策

・交通指導員の設置　3人委嘱（西方）

10　防犯関係

(1)　防犯活動

防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布した。

・日　時　12月6日（金）

・診断者　栃木警察署、栃木市消防団西方方面隊、西方地域自治会連合会、
栃木市消防本部消防総務課、西方市民生活課

保健福祉係

1　民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　（単位：件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
2	5	1	4	－	1
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
－	－	1	28	42	3.0

(2)　調査等状況　（単位：件）

調　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
490	3	366	286	347	1,492	82.9

2　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
641,200円	641,201円	100%

(2)　災害による救援品配布状況

区　分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火　災	－	－	－	－	－

(3)　災害見舞金給付状況　（単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
－	－	－	－	－

3　身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	2
聴覚・平衡障がい	－
音声・言語・そしゃく障がい	－
肢体不自由障がい	7
内　部　障　が　い	18
複　合　障　が　い	1
合　計	28

4　知的障がい者(児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児）の支援を目的に3人に対し療育手帳の申請受付を行った。

5　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

（単位：件）

区　分	申請受付件数
1　級	3
2　級	10
3　級	3
合　計	16

(2)　自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、50人の申請があった。

6　身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1)　補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	3
身体障がい児	1
合　計	4

(2)　日常生活用具の申請受付状況　（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	21
身体障がい児	－

合　計	21

7　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区　分	受付件数
視覚障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	－
免疫機能障がい	－
肢体不自由	－
心臓機能障がい	－
腎臓機能障がい	30
合　計	30

8　自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人の申請があった。

9　各種手当の状況　（単位：件）

種　別		新規申請件数
特定疾患者介護手当		4
重度障がい児支援手当		－
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	－
	障がい児福祉手当	－
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		1

10　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。　（単位：人）

区　分	交付者数
高齢者（80歳以上）	117
高齢者（65～79歳）	16
障がい者	21
合　計	154

11　学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児

童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

12　児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 25件

13　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件　数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子　　10,000円	6
	第三子以降　20,000円	1

14　児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内･相談･受付を行った。　　（単位：件）

種　別	件　数
児童扶養手当	7
遺児手当	－

15　高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。　　（単位：件）

種　別	件　数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	－
敬老会事業補助金申請	50
緊急通報装置貸与申請	－
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	8
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	－
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	21
在宅寝たきり老人等介護手当申請	18
紙おむつ給付申請	21
軽度生活援助員派遣申請	3
高齢者配食サービス申請	7

戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	－
合　計	128

16　介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	件　数
介護保険負担限度額認定申請	60
高額介護サービス費支給申請	35
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	21
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	10
短期入所連続利用等申請の受付	－
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	－
福祉用具購入費支給申請	－
住宅改修費支給申請	－
被保険証等再交付申請	15
住所地特例適用・変更・終了届	4
受給資格証明書	－
障がい者控除対象者認定申請書	2
おむつ使用証明書	－
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	－
転送希望届	－
その他	－
合　計	147

17　予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第１１節　岩舟市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1　戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数　（単位：件）

処理事項		件数	処理事項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		347	死体埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	160
住民異動届		1,120		
小計		1,467	死胎埋火葬許可（栃木市斎場利用なし）	－
印鑑	登録	468		
	廃止	219	死産届	－
小計		687	小計	160
			合計	2,314

2　謄抄本証明書等交付件数

種別		件数(件)	金額(円)	種別		件数(件)	金額(円)
住民票	世帯全員	1,534	342,800	戸籍	全部事項証明	1,708	768,600
	個人	3,791	865,800		個人事項証明	338	152,100
	証明	115	26,900		除籍謄本	1,200	900,000
	年金現況証明	－	－		除籍抄本	10	7,500
	戸籍の附票	176	40,400		戸籍証明	1	350
	広域	7	1,500		受理証明	24	8,400
	個人番号カード(有料)	9	7,200		廃棄証明	－	－
	個人番号カード(無料)	311	－		出産証明	－	－
	通知カード(有料)	56	28,000		不受理証明	－	－
	小計	5,999	1,312,600		小計	3,281	1,836,950
証明書	印鑑証明	4,503	1,018,600	その他	印鑑登録	468	105,900
	諸証明	26	5,400		印鑑登録廃止	219	－
	身分証明	87	21,100		臨時運行許可証	258	193,500
	市町村合併証明	30	－		労基証明	10	－
	選挙証明	1	－		人口統計	2	－
	小計	4,647	1,045,100		公的個人認証	9	1,800
					小計	966	301,200
				合計		14,893	4,495,850

3　斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	組織市町住民	12歳以上	158	158	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町住民以外	12歳以上	2	2	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小計				160	80,000
霊きゅう車	往路	組織市町住民		92	230,000
		組織市町住民以外		1	5,000
	復路	組織市町住民		88	220,000
		組織市町住民以外		1	5,000
小計				182	460,000
待合室		組織市町住民		148	444,000
		組織市町住民以外		1	6,000
小計				149	450,000
特別ホール(控室含む)		組織市町住民		7	140,000
		組織市町住民以外		-	-
小計				7	140,000
霊安室		組織市町住民		1	6,000
		組織市町住民以外		-	-
小計				1	6,000
合計				499	1,136,000

(2) 栃木市斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	20	21	-
		小人	1		
		死産児	-		
	市外	大人	-	-	-
		小人	-		
		死産児	-		
小計				21	-

霊きゅう車	往　路	市　　内	10	45,000
		市　　外	－	－
	帰　路	市　　内	9	13,500
		市　　外	－	－
小　　計			19	58,500
待　合　室		市　　内	19	57,000
		市　　外	－	－
小　　計			19	57,000
合　　計			59	115,500

4　中長期在留者住居地届出等事務

・各種申請書受理件数　　（単位：件）

件　　名	件数	件　　名	件数
新規上陸後の居住地届出	11	居住地の変更届出(転入)	63
資格変更等に伴う居住地届出	4	居住地の変更届出(転居)	14
特別永住者の居住地届出	－	特別永住者居住地の変更届出(転入)	－
特別永住者証明書の交付	－	特別永住者居住地の変更届出(転居)	－
法務省通知	－	市町村通知	－
		合　　計	92

5　国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1)　高額療養費の受付状況

・高額療養費受付件数　　1,530 件

・限度額適用認定証　　270 件

（標準負担額減額認定証を含む）

(2)　療養費の受付状況

・療養費受付件数　　94 件

(3)　出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数　　－件

(4)　葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数　　31 件

(5)　移送費の受付状況

・移送費受付件数　　－件

6　後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

・各種申請書等受付件数　　（単位：件）

申請書種類	件　　数
資格関係届出	378
高額療養費申請	245

その他の療養費申請	42
葬祭費申請	157
被保険者証等再交付申請	95
合　　計	917

7　医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

・資格関係等受付件数　（単位：件）

種　　別	件　　数
重度心身障がい者医療費助成	44
こども医療費助成	359
妊産婦医療費助成	87
ひとり親家庭医療費助成	25

8　国民年金に係る申請等受付事務

(1)　諸届の受理件数　（単位：件）

種　別	件　数	種　別	件　数
新規取得届	47	転居届	40
新規取得申出	－	氏名変更届	5
再取得届	185	訂正・取消・不在	2
再取得申出	－	転出届	68
付加年金取得届	5	法定免除該当届	4
付加年金喪失届	－	法定免除消滅届	－
資格喪失届	105	手帳再交付届	1
資格喪失申出	1	種別変更届	35
死亡届	8	その他	5
転入届	28	合計	539

(2)　免除申請受理件数　（単位：件）

種　類	件　　数
免除・納付猶予申請	95
学生納付特例申請	55

(3)　国民年金請求受理件数　（単位：件）

給付種類	件　　数
老齢基礎年金	－
障害基礎年金	2
遺族基礎年金	－
寡婦年金	－
死亡一時金	－
未支給年金	－

老齢福祉年金	－
合　　計	2

(4)　相談件数　　（単位：件）

相談の内訳	件　　数
来訪相談	685
電話相談	190
文書相談	－
合　　計	875

9　税務関係証明書等交付件数　　（単位：件）

区　　分	有料件数	無料件数
諸証明	2,402	1,339
公簿閲覧	134	17
合　　計	2,536	1,356

10　原動機付自転車等の標識交付事務　　（単位：件）

区　分	取　得	廃　車	変　更
件　数	159	156	15

11　市税等の収納事務

区　　分	件　数(件)	金　額（円）
市税等	4,107	68,288,156
水　　道	350	2,890,990
合　　計	4,457	71,179,146

12　延長窓口処理件数(1～11の内数)　　（単位：件）

種　　別	件　　数
戸籍謄抄本等交付	69
住民票写し等交付	124
印鑑登録証明書交付	105
印鑑登録	23
戸籍届	5
住民異動届	19
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	－
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	20
国民健康保険関係	22
後期高齢者医療費関係	2

医療費助成関係	32
国民年金関係	4
税務関係証明書交付	52
市税等の収納	66
その他	63
窓口及び電話による相談、問合せ等	19
合　　計	626

13　なんでも相談窓口相談件数　　（単位：件）

区　　分	件　　数
税	6
保険・年金	2
交通・防犯	2
ごみ・環境	4
人権	1
福祉	2
健康・医療	2
子ども・子育て	1
観光	－
農業・商業	7
道路	79
土地	7
住宅	33
上下水道	20
消防・防災	4
教育・文化	7
その他	56
合　　計	233

生活環境交通係

1　レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1)　マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓発を図った。

・実施店舗　ヤオハン岩舟店

・実施日時　10月10日(木)午前11時～

・対 象 者　約80人

2　公害関係

(1)　大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2)　水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(3)　騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	1	－	－	－

(4)　振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況　　(単位：件)

届　出　の　種　類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	－	－	－	－	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	1	－	－	－

(5)　その他

公害苦情受付件数　　(単位：件)

大　気	水　質	騒　音	振　動	悪　臭	土　壌	その他	合　計
15	－	－	－	－	－	－	15

3　地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況　地域クリーン推進員82人

4　一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル･食品用トレイ、空カン･空ビンは月2回、有害ごみは月3回、小型家電は月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜日午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

(1)　ごみ収集搬入量　（単位：ｔ）

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,838.70	310.58	79.68	141.84	47.24	85.05	4,503.09

(2)　もやすごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
99.82	2,861.11	877.77	3,838.70

(3)　もやさないごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	合計
28.76	226.18	55.64	310.58

(4)　資源物の収集搬入状況　（単位：ｔ）

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	－	79.68	－	79.68
空カン・空ビン	－	141.78	0.06	141.84
ペットボトル・トレイ	－	47.06	0.18	47.24
合計	－	268.52	0.24	268.76

(5)　粗大ごみの収集搬入状況　（単位：ｔ）

直営	委託	直接搬入	減免	合計
12.67	7.81	63.65	0.92	85.05

(6)　犬猫等の収集搬入状況　（単位：頭）

犬	猫	その他	合計
－	65	86	151

(7)　し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター)　（単位：kl）

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,386.08	2,924.90	4,310.98

5　環境美化対策事業

(1)　環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

・実 施 日　5月26日(日)

・場　　所　岩舟地域内各地
・内　　容　ごみ拾い
・参加人数　約3,800人

6　不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1)　地区別不法投棄物回収件数　（単位：件）

区分／地域	生活系廃棄物	家電4品目	電化製品	粗大ごみ	産業廃棄物	その他	計
岩舟	4	11	4	88	－	－	107

（生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計）

7　狂犬病予防業務

(1)　犬の登録　（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
53	52	844

(2)　狂犬病予防注射

ア　第1次集合注射
・実施期間　4月22日(月)～24日(水)
・実施会場　地域内　16会場
・実施数　　208頭

イ　第2次集合注射
・実施期間　10月6日(日)
・実施会場　地域内　7会場
・実施数　　55頭

ウ　個別注射
・実施方法　各動物病院等において個別に実施
・実施数　　297頭

8　市民相談事業

(1)　無料法律相談
・実施日　偶数月第3木曜日
・会　場　岩舟総合支所　相談室
・相談件数　29件

(2)　合同相談
・実施日　偶数月第3木曜日
・会　場　岩舟総合支所　相談室
・相談件数　1件

9　交通関係

(1)　交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア　春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間　5月11日(土)～20日(月)

イ　秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭ＰＲ、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間　9月21日(土)～30日(月)

ウ　交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日　9月28日(土)

・場　所　栃木文化会館

エ　年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

・実施期間　12月11日(水)～31日(火)

(2)　交通安全子供自転車大会

第48回交通安全子供自転車栃木地区大会

・実施日　6月7日(金)

・会　場　西方総合文化体育館

・出場校　小野寺南小学校チーム（6校参加中優勝）

第53回交通安全子供自転車栃木県大会

・実施日　7月5日(金)

・会　場　ＴＫＣいちごアリーナ（鹿沼総合体育館）

・出場校　小野寺南小学校チーム（27チーム参加中第5位入賞）

(3)　交通安全教室の開催

中学生を対象に危険な自転車走行に伴う交通事故の再現スタントによって、交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレイト方式による交通安全教室を開催した。

・実施日　5月21日(火)

・場　所　栃木市立岩舟中学校体育館

・参加者　約390人

(4)　その他の交通安全対策

・交通指導員の設置　岩舟地域内6人委嘱

10　防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を

図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕　　(単位：灯)

区　　分		灯数
修繕工事	器具交換	8

(2) 防犯カメラの運用

・設置状況　岩舟駅1台

(3) 防犯活動

ア　栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

・会議、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

イ　子どもの安全対策事業

子どもの登下校の安全対策として「見守りボランティア」の方に小学校を通じ防犯パトロールベストとキャップを配付した。また、岩舟地域の保育園、幼稚園、小学校にのぼり旗を配置した。

・配付数　防犯パトロールベスト、キャップ　110個
　　のぼり旗　80本

保健福祉係

1　民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況　　(単位：件)

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
32	11	5	19	－	3
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
3	19	14	254	360	8

(2) 調査等状況　　(単位：件)

調　　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,127	16	2,196	2,112	9,073	14,524	322.8

2　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目　標　額	実　績　額	達　成　率
1,770,650円	1,754,753円	99.1%

(2) 災害による救援品配布状況

区　分	世帯数(世帯)	人数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)

火災	－	－	－	－	－

(3) 災害見舞金給付状況 （単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	－	－	－	－

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	3
聴覚・平衡障がい	5
音声・言語・そしゃく障がい	－
肢体不自由障がい	10
内　部　障　が　い	20
複　合　障　が　い	－
合　　計	38

4 知的障がい者(児）の現況(療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い12人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区　分	申請受付件数
1　級	13
2　級	38
3　級	8
合　計	59

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、209件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	17
身体障がい児	5
合　計	22

(2) 日常生活用具の申請件数　　（単位：件）

区　分	申請受付件数
身体障がい者	33
身体障がい児	5
合　計	38

7　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区　　分	申請受付件数
視　覚　障　が　い	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	－
免　疫　機　能　障　が　い	－
肢　体　不　自　由	－
心　臓　機　能　障　が　い	7
腎　臓　機　能　障　が　い	59
合　　計	66

8　自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、5人が申請した。

9　各種手当の状況　　（単位：件）

種　　別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		19
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		2

10　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。　　（単位：人）

区　　分	交付者数
高齢者（80歳以上）	310
高齢者（65～79歳）	39
障がい者	49

合　　計	398

11　学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数　　177件

12　児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数　　179件

13　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事　業　名	祝　金　額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子　　10,000円	18
	第三子以降　20,000円	16

14　児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種　別	申請受付件数
児童扶養手当	19
遺児手当	－

15　高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。　　（単位：件）

種　別	件　数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	－
敬老会事業補助金申請	49
緊急通報装置貸与申請	4
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	21
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	－
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	18

在宅寝たきり老人等介護手当申請	36
紙おむつ給付申請	48
軽度生活援助員派遣申請	1
高齢者配食サービス申請	7
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	－
合　計	184

16　介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。　（単位：件）

種　別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	166
高額介護サービス費支給申請	67
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	129
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	66
短期入所連続利用等申請	18
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	3
福祉用具購入費支給申請	3
住宅改修費支給申請	81
被保険者証等再交付申請書	39
住所地特例適用・変更・終了届	4
受給資格証明書	4
障がい者控除対象者認定申請書	25
おむつ使用証明書	－
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届・解除届	14
合　　計	620

17　予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第５章　保健福祉部

第１節　福祉総務課

〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、地域福祉センターの管理運営に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関することである。

地域福祉係では、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、福祉に関する各種施策等についての検討及び各種計画策定に際しての協議を行うとともに、民生委員・児童委員の任期満了による3年毎の一斉改選に係る事務を行った。

また、令和元年東日本台風による被災者支援として、特例条例に基づく災害見舞金の支給を行った。

更に、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（愛称　ゆったり～な）」を整備した。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組など、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

また、国において社会福祉法人指導監査実施要綱が制定されたことにより、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

地域福祉係

1　社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい福祉プラン」、「第7期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、「栃木市子どもの貧困対策推進計画」の進捗について検討を行うとともに、「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」「栃木市成年後見制度利用促進計画」、「（仮称）栃木市再犯防止推進計画」の策定に伴う協議を行った。

会議名	実施日	内　容
委員会	6月28日(金)	・栃木市障がい福祉プランの進捗状況について ・第7期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について ・第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について ・栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について ・（仮称）栃木市再犯防止推進計画の策定について ・日中サービス支援型共同生活援助施設の整備について
委員会	12月20日(金)	・栃木市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について ・栃木市成年後見制度利用促進計画（案）について ・第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画（素案）について
権利擁護専門部会	12月20日(金)	・正副部会長の互選について

2　地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内　容
9月30日(月)	・地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価について

3　障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

4　身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

(1)　体力回復トレーニング

・実施日　9月1日(日)

・場　所　つくば宇宙センター、予科練記念館

・参加者　46人

※ 第14回障がい者軽スポーツ大会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

5　民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会

相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、任期満了による一斉改選が行われ、新たに393人を委嘱した。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員193人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1)　相談・指導状況　　（単位：件）

地域福祉･在宅福祉	家族関係	住　居	保健･医療･健康	仕　事	生活費
126	19	27	74	1	31
年金･保険	非行･養護･健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
9	80	92	836	1,295	6.7

(2)　調査等状況　　（単位:件）

調　査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合･行事への参加	友愛訪問･安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
6,806	125	3,743	17,496	31,039	59,209	306.8

6　日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1)　赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	－	7,091,913	－
大平	－	2,837,038	－
藤岡	－	1,532,651	－
都賀	－	1,169,902	－
西方	－	641,201	－
岩舟	－	1,754,753	－
合計	17,458,000	15,027,458	86.1

(2)　災害による救援品配布状況

ア　火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛　布(枚)	布　団(組)	緊急セット(個)
栃木	3	11	10	10	3
大平	1	2	1	1	1
藤岡	5	14	9	9	6
都賀	－	－	－	－	－
西方	－	－	－	－	－
岩舟	－	－	－	－	－
合計	9	27	20	20	10

(3)　講習会等

・健康生活支援講習　　2回

・救急法講習　　6回

・幼児安全法講習　　2回
・水上安全法講習　　2回

7　災害弔慰見舞金支給状況

(1)　火災等による災害見舞金支給状況　　（単位：件）

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
11	1	1	－	－	1	－	3

(2)　令和元年東日本台風による災害弔慰見舞金支給状況　（単位：件）

全壊、半壊 床上浸水	床下浸水	負傷	死亡
4,292	3,207	3	1

栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例に基づく見舞金額
・全壊、半壊、床上浸水の見舞金額　406,750,000円
・床下浸水の見舞金額　31,315,000円
・負傷の見舞金額　300,000円
栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例に基づく弔慰金額
・死亡の弔慰金額　2,500,000円

8　北部健康福祉センター整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター」の新築工事が完了し、令和2年3月30日に竣工式を挙行した。また、愛称を募集し、「ゆったり～な」に決定した。

(1)　名　　称　栃木市北部健康福祉センター（愛称　ゆったり～な）
(2)　所 在 地　栃木市西方町本城２番地１
(3)　構　　造　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造２階建
(4)　延床面積　2,782.53 ㎡　建築面積　2,034.24 ㎡
(5)　施設構成
ア　集会所棟１階　事務室（総合受付）、会議室、多目的ホール（多目的ホール１・２に分割可）、相談室、診察室、男女トイレ、多目的トイレ　等
イ　集会所棟２階　和室１、和室２、調理実習室、プレイルーム、子ども用トイレ、授乳室、男女トイレ、多目的トイレ　等
ウ　健康増進棟　男女浴室、トレーニングルーム、歩行用プール、男女更衣・脱衣室、男女トイレ、多目的トイレ　等

9　地域福祉センター

(1)　ふるさとふれあい館
ア　利用状況
・年度別利用者数

区分＼年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数（人）	17,053	18,808	18,602

・開館日数 311日

・1日平均入場者数 59.8人

・月別内訳

区分＼月別	研修室	和室	ボランティアルーム	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・応接室	合計	開館日数（日）
4	691	333	112	84	97	25	171	250	1,763
5	928	322	86	203	136	50	171	548	2,444
6	613	323	96	128	95	32	215	213	1,715
7	555	316	92	144	79	26	155	223	1,590
8	437	302	89	163	52	13	143	265	1,464
9	404	298	105	138	89	33	197	218	1,482
10	463	299	83	88	82	16	181	154	1,366
11	401	291	75	183	48	40	185	170	1,393
12	513	301	94	99	46	24	161	228	1,466
1	648	329	104	112	5	22	140	200	1,560
2	509	301	111	145	54	25	173	155	1,473
3	215	85	74	33	89	15	142	233	886
合計	6,377	3,500	1,121	1,520	872	321	2,034	2,857	18,602

イ　事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を実施した。

(ｱ)　伝統文化体験

日本伝統文化や施設の魅力を感じてもらうために、利用団体を講師にして篆刻教室を開催した。

・参加者 29人

(ｲ)　学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

・開催回数　35回

・延べ人数　331人/年

(ｳ)　夏休みボランティアスクールの開催

夏休みに小学生を対象に点字や手話体験・アイマスク体験・車椅子体験などを実施した。

・参加者 36人

(ｴ)　ふれあい健康福祉まつりの開催

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、点字体験、福祉体験、模擬店などを実施し、ふれあい館や福祉についてのＰＲを行った。

・参加者　約1,000人

(ｵ)　エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(ｶ)　高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として毎月サロンを実施した。

・延べ　284人/年 (2)　あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分＼年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数	大人	871人	1,317人	845人
	子ども	4,557人	5,569人	2,210人
	計	5,428人	6,886人	3,055人
開館日数		308日	280日	297日
日平均利用者数		17.6人	24.6人	10.3人

・地域予算事業でボールプール一式を購入した。

検査指導係

1　社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1)　社会福祉法人　（単位：件）

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	1	3	－	4

(2)　障がい福祉サービス事業所　（単位：件）

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	13	13	232	4	262

(3)　保育所等　　（単位：件）

	設置認可開始届	変更届	休止・廃止届	合計
保育所	－	3	－	3
小規模保育事業	1	1	1	3
一時預かり事業	1	3	－	4
放課後児童健全育成事業	2	1	－	3
認可外保育施設	1	3	1	5
児童館	－	1	－	1

2　検査指導（実地・集合）業務の実施延件数　　（単位：件）

種　　別		指導監査対象件数	指導監査実施件数
社会福祉法人		22	7
社会福祉施設等		521	175
高齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	64	14
	居宅介護支援事業	55	14
	介護予防支援事業	8	1
	第1号事業	123	－
障がい	障がい福祉サービス事業	123	62
	地域活動支援センター	4	－
児童	保育所	16	15
	一時預かり事業	10	9
	特定教育・保育施設	34	16
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	52	21
	児童館	6	3
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	18	18

第２節　障がい福祉課

〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関すること、障がい児者の手当支給に関すること、福祉タクシー料金助成に関すること、障がい者自立支援医療に関すること、障がい福祉サービスの支給に関すること及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関することである。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）の支給、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

障がい福祉係

1　身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）　（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	333	17
聴覚・平衡障がい	721	54
音声・言語・そしゃく障がい	61	5
肢体不自由障がい	2,698	70
内部障がい	1,768	182
複合障がい	281	2
合計	5,862	330

2　知的障がい者(児）の現況(療育手帳交付状況）　（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度(A1･A2)	67	33	271	246	617
中度(　B1　)	54	28	259	189	530
軽度(　B2　)	96	39	193	95	423
合　　計	217	100	723	530	1,570

3　身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1)　身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア　件数　　（単位：件）

区分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	2	－	2	－	－	－
	義足	5	7	12	1	1	2
装具	下肢	26	7	33	4	－	4
	靴型	7	1	8	－	－	－
	体幹	2	－	2	－	－	－
	上肢	－	－	－	－	－	－
座位保持装置		1	9	10	4	1	5
盲人安全つえ		10	－	10	－	－	－
義眼		－	－	－	－	－	－
眼鏡	矯正眼鏡	4	－	4	－	－	－
	遮光眼鏡	2	－	2	－	－	－
	弱視眼鏡	1	－	1	－	－	－
補聴器	高度難聴用ポケット型	2	－	2	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	66	18	84	1	1	2
	重度難聴用ポケット型	1	－	1	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	26	23	49	1	1	2
車いす	普通型	14	26	40	3	8	11
	その他	7	3	10	4	2	6
電動車いす		1	9	10	－	－	－
起立保持具		－	－	－	－	－	－
座位保持いす		－	－	－	1	－	1
歩行器		3	1	4	－	－	－
歩行補助つえ		4	－	4	－	－	－
重度障がい者用意思伝達装置		－	1	1	－	－	－
特例補装具		－	－	－	－	－	－
合計		184	105	289	19	14	33

イ　費用　　（単位：円）

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	22,333,943	21,794,153	539,790
身体障がい児	6,014,075	5,542,255	471,820

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2)　障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア　件数　　（単位：件）

区　　分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特殊寝台	2	1	－
特殊マット	2	－	－
床ずれ防止用具	2	1	－
特殊尿器	－	－	－
入浴担架	－	－	－
体位変換器	－	－	－
移動用リフト	－	1	－
移動用リフトスリングシート	1	1	－
訓練いす（児のみ）	－	－	－
訓練用ベッド（児のみ）	－	－	－
入浴補助用具	5	－	－
腰掛便座	1	－	－
洗浄機能付便座	1	－	－
昇降機能付便座	－	－	－
歩行支援用具	5	－	－
T字状・棒状のつえ	－	－	－
頭部保護帽	4	－	－
火災警報器	－	－	－
自動消火器	－	－	－
電磁調理器	－	－	－
歩行時間延長信号機用小型送信機	－	－	－
聴覚障がい者用屋内信号装置	3	－	－
透析液加温器	2	－	－
ネブライザー	1	1	－
電気式たん吸引器	9	3	1

酸素ボンベ運搬車	－	－	－
盲人用体温計	1	－	－
盲人用体重計	－	－	－
携帯用会話補助装置	－	－	－
点字ディスプレイ	1	－	－
点字器	－	－	－
点字タイプライター	－	－	－
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	－	－
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	－	－	－
視覚障がい者用拡大読書器	4	－	－
盲人用時計	2	－	－
聴覚障がい者用通信装置	1	－	－
聴覚障がい者用情報受信装置	－	－	－
人工喉頭	3	－	－
埋込型人工鼻	4	－	－
点字図書	－	－	－
情報・通信支援用具	2	－	－
ストマ用装具	3,383	－	－
紙おむつ	475	243	－
収尿器	1	－	－
居宅生活動作補助用具	1	1	－
パルスオキシメーター	1	－	1
車いす	－	－	－
クールベスト	－	－	－
紫外線カットクリーム	－	－	－
合計	3,918	252	2

イ　費用　　（単位:円）

区分	総額
障がい者等	40,871,201
障がい児	3,864,555
小児慢性特定疾患児	182,551

(3)　軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア　件数　（単位:件）

区分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	－	－	－
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	8	9
	高度難聴用ポケット型	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	－	－	－
	重度難聴用ポケット型	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	－	－	－

イ　費用　（単位：円）

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	256,836	171,224	85,612

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1)　件数　（単位:件）

区分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
肢体不自由	6
心臓機能障がい	63
腎臓機能障がい	446
肝臓機能障がい	6
免疫機能障がい	20
合計	542

(2)　費用　（単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
160,113,340	159,342,517	770,823

5　身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1)　件数　（単位:件）

区分	給付決定件数
視覚機能障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	8

肢体不自由	11
心臓機能障がい	4
小腸機能障がい	－
肝臓機能障がい	－
その他機能障がい	2
合計	25

(2) 費用 （単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
1,735,116	1,398,773	336,343

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種別		受給者数（人）	支給額（円）
特定疾患者介護手当		1,293	43,191,000
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	110	36,034,860
	障がい児福祉手当	60	10,307,320
	福祉手当(経過的)	2	442,860
重度障がい児支援手当		131	4,641,000
特別児童扶養手当		263	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分		実施状況
交付者数		6,833人
	障がい者	860人
	高齢者	5,973人
交付枚数		158,952枚
利用枚数		88,672枚
利用率 （利用枚数/交付枚数）		55.8%
助成額		44,336,000円

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額(円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	95	105	96	5	301	138,557,790
	行動援護	2	7	－	－	9	1,153,582
	同行援護	44	－	－	－	44	11,410,251
	短期入所	24	65	4	－	93	40,889,744
	重度訪問介護	5	1	－	－	6	11,395,021
	療養介護	22	－	－	－	22	71,704,920
	生活介護	150	319	23	－	492	1,235,898,156
	重度障害者等包括支援	－	－	－	－	－	－
	施設入所支援	76	127	3	－	206	323,429,072
	特定障害者特別給付費	－	－	－	－	－	174,155,641
	高額障害福祉サービス費	3	5	－	1	9	276,711
	新高額障害福祉サービス費	1	2	－	－	3	159,438
	計	422	631	126	6	1,185	2,009,030,326
訓練等給付費	共同生活援助	17	142	60	1	220	296,995,842
	自立訓練	1	5	5	－	11	9,532,677
	就労移行支援	1	21	20	－	42	29,497,644
	就労継続支援Ａ型	12	28	63	4	107	134,190,857
	就労継続支援Ｂ型	40	277	161	3	481	690,040,935
	就労定着支援	－	2	2	－	4	946,761
	計	71	475	311	8	865	1,161,204,716
相談支援給付費	計画相談支援	286	635	328	11	1,260	49,373,998
	地域移行支援	－	2	2	－	4	379,838
	地域定着支援	4	8	2	－	14	470,636
	計	290	645	332	11	1,278	50,224,472
合　　計		783	1,751	769	25	3,328	3,220,459,514

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額(円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	－	3	1	－	4	950,000
コミュニケーション支援事業	24	－	－	－	24	1,225,890

移動支援事業	35	81	42	－	158	8,786,148
訪問入浴サービス事業	3	－	－	－	3	3,290,510
更生訓練費及び就職支度金給付事業	－	－	－	－	－	－
日中一時支援事業	54	229	58	－	341	70,384,482
自動車改造費助成事業	10	－	－	－	10	993,000
自動車運転免許取得助成事業	－	－	－	－	－	－
合　　計	126	313	101	－	540	85,630,030

(2)　障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	7	8.3	4	2.9	1	1.3	－	－	1	50.0	－	－
2	11	13.1	25	17.9	35	45.5	－	－	－	－	3	33.3
3	19	22.6	18	12.9	28	36.4	2	6.7	－	－	3	33.3
4	13	15.5	30	21.4	11	14.3	5	16.7	－	－	1	11.1
5	8	9.5	21	15.0	1	1.25	4	13.3	－	－	1	11.1
6	26	31.0	42	29.9	1	1.25	19	63.3	1	50.0	1	11.2
計	84	100.0	140	100.0	77	100.0	30	100.0	2	100.0	9	100.0
平均区分	3.98		4.18		2.73		5.33		3.50		3.33	

障がい支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	13	3.7
2	－	－	－	－	2	28.9	1	100.0	－	－	77	21.9
3	－	－	－	－	2	28.9	－	－	－	－	72	20.5
4	－	－	1	100.0	1	14.0	－	－	－	－	62	17.7
5	－	－	－	－	1	14.1	－	－	－	－	36	10.3
6	－	－	－	－	1	14.1	－	－	－	－	91	25.9
計	－	－	1	100.0	7	100.0	1	100.0	－	－	351	100.0
平均区分	－		4.00		3.57		2.00		－		3.87	

2　障がい児福祉関係

(1)　児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	447	19,906,417
児童発達支援	202	100,179,330
放課後等デイサービス	236	302,348,071
保育所等訪問支援	3	19,790
医療型児童発達支援	－	－
高額障害児通所給付	5	27,699
合　計	893	422,481,307

(2)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	1	－
	行動援護	－	－
	短期入所	7	－
	合　計	8	－

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	－	－
移動支援事業	1	6,075
訪問入浴サービス事業	－	－
日中一時支援事業	151	11,297,858
合　計	152	11,303,933

3　地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況　（単位：人）

施　設　名	所　在　地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	94.08	1,129

さざなみの家	平柳町1-2-7	133.5	1,602

4　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区　分	交付者数（人）	比　率（%）
1　級	259	23.8
2　級	625	57.4
3　級	205	18.8
合　計	1,089	100.0

(2)　自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,940人が受給した。

障がい児者相談支援センター係

1　相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1)　相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア　実人数　（単位：人）

合　計	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
161	4	12

イ　支援回数　（単位：件）

訪問	面接	電話	合 計
206	517	781	1,504

(2)　相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア　実人数（障がい種別）　（単位：人）

	合 計	内訳（障がいが重複している場合は、それぞれに計上）						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	109	7	－	21	57	3	1	20
継続	181	14	3	40	104	8	3	9
合計	290	21	3	61	161	11	4	29

イ　支援方法　（単位：件）

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
697	304	192	1,416	49	66	2	2,726

ウ　支援内容　（単位：件）

福祉サービスの利用等	1,545	家計・経済	389
障がいや病状の理解	115	生活援助	82
健康・医療	1,146	就労	160
不安解消・情緒不安定	602	社会参加・余暇支援	32
保健・教育	70	権利擁護	31
家族関係・人間関係	379	その他	521
		合　計	5,072

2　くらしだいじネット緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

(1)　登録者数　208名（うち令和元年度 新規9名）

(2)　相談件数　11件

(3)　支援件数　（単位：件）

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
5	5	－	－

第３節　生活福祉課

〔総括概要〕

経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

経理係　保護第1係　保護第2係

1　生活保護及び支援給付関係

(1)　被保護世帯数

ア　地区別状況

区　分	総　数	栃　木	大　平	藤　岡	都　賀	西　方	岩　舟
世帯数	1,139	734	133	102	66	15	89
比率％	100	64.4	11.7	9.0	5.8	1.3	7.8

イ　世帯類型別状況

区　分	総　数	高齢者	障がい者	傷病者	母　子	その他
世帯数	1,139	639	122	96	32	250
比率％	100	56.1	10.7	8.4	2.8	22.0

ウ　労働力類型別状況

区　分	総　数	世帯主常用勤労者	世帯主日雇労働者	世帯主内職者	その他の就労者	世帯員が稼働	稼働者なし
世帯数	1,139	51	45	5	1	23	1,014
比率％	100	4.5	4.0	0.4	0.1	2.0	89.0

(2)　生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	41	10	10	－	－	8
5月	58	15	15	－	－	10
6月	57	13	9	3	1	6
7月	65	22	18	2	2	15

8月	40	15	15	－	－	14
9月	45	13	13	－	－	7
10月	50	11	11	－	－	13
11月	49	16	15	－	1	18
12月	53	14	12	1	1	11
1月	54	14	13	1	－	16
2月	42	14	14	－	－	15
3月	52	17	16	1	－	17
合　計	606	174	161	8	5	150
月平均	50	14	13	1	1	12

(3)　保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

・施設名　　共生の杜（救護施設）
　　フルーツガーデン（救護施設）

・入所者数　12人

（内訳）　　（単位：人）

区　　分	平成30年度末	入所者	退所者	令和元年度末
共　生　の　杜	6	－	－	6
フルーツガーデン	3	3	－	6
合　　計	9	3	－	12

(4)　生活保護費等の支出状況

・支出状況　【別表1】生活保護費等の支出状況

2　行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区　　分	件数(人)	支出額（円）
行旅死亡人	－	－
行旅病人	－	－
行　旅　人	32	18,340
合　　計	32	18,340

3　生活困窮者自立促進支援事業関係

(1)　生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談支援事業	委　託 栃木市社会福祉協議会	239人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとと

<table>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>もに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。</td></tr>
<tr><td>家計相談
支援事業</td><td>委　託
栃木市社会福祉協議会</td><td>8人</td><td>家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。</td></tr>
<tr><td>学習支援
事業</td><td>委　託
栃木市社会福祉協議会</td><td>91人</td><td>午前・午後の2部に分けて、個別指導(主に英語・数学)により週6時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。

（習熟度別学習）
<table><tr><th>学　年</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中学1年生</td><td>18</td></tr><tr><td>中学2年生</td><td>11</td></tr><tr><td>中学3年生</td><td>20</td></tr><tr><td>合　計</td><td>49</td></tr></table>（短期集中型学習）
<table><tr><th>学　年</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中学1年生</td><td>15</td></tr><tr><td>中学2年生</td><td>6</td></tr><tr><td>中学3年生</td><td>14</td></tr><tr><td>合　計</td><td>35</td></tr></table>（通信学習）
<table><tr><th>学　年</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中学1年生</td><td>2</td></tr><tr><td>中学2年生</td><td>4</td></tr><tr><td>中学3年生</td><td>1</td></tr><tr><td>合　計</td><td>7</td></tr></table></td></tr>
</table>

(2)　住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	支給月数(月)	支出額（円）
平成 29 年度	0	0
平成 30 年度	3	78,666
令和元年度	9	339,000

【別表 1】 生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況

（単位：円）

月別	被保護		生活	住宅	教育	介護	医療	出産	生業	葬祭	就労自立	進学準備	保護施設
	世帯数	人員	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	扶助費	給付金	給付金	事務費
4月	1,130	1,411	52,759,195	23,878,190	464,172	5,656,487	77,958,061	－	438,817	360,000	－	－	1,602,817
5月	1,137	1,418	51,883,040	24,398,742	454,207	5,548,486	95,899,749	－	343,915	603,488	137,167	100,000	1,604,818
6月	1,134	1,404	51,546,430	24,294,242	827,445	5,800,867	116,705,217	－	247,665	－	118,922	－	1,938,378
7月	1,143	1,417	51,349,492	24,396,013	490,000	5,229,714	109,586,699	－	150,240	414,000	－	－	1,771,352
8月	1,143	1,414	54,667,523	24,509,890	233,020	5,429,637	87,518,612	－	139,284	260,901	－	－	1,771,475
9月	1,145	1,418	53,980,895	24,304,198	440,980	5,576,988	87,448,065	446,790	171,532	220,398	35,326	－	1,938,255
10月	1,150	1,423	55,061,942	24,876,120	453,617	4,850,809	75,747,209	－	152,120	911,013	－	－	2,107,435
11月	1,147	1,419	58,939,480	24,698,704	422,980	4,934,691	82,897,622	321,000	211,570	493,814	－	－	2,110,560
12月	1,144	1,409	71,466,800	25,284,171	412,010	5,885,066	97,813,016	377,622	155,394	941,405	97,815	－	2,277,340
1月	1,147	1,417	58,747,113	25,363,475	439,880	6,059,954	87,444,192	349,712	126,250	572,810	31,940	－	2,264,257
2月	1,144	1,412	55,824,680	24,166,855	427,510	6,036,440	87,538,679	－	141,620	1,500,644	－	－	2,256,813
3月	1,139	1,406	56,961,373	24,902,692	418,482	5,018,974	92,681,307	－	109,790	781,808	27,142	－	2,229,323
合計			673,187,963	295,073,292	5,484,303	66,028,113	1,099,238,428	1,495,124	2,388,197	7,060,281	448,312	100,000	23,872,823
月平均	1,141	1,414	56,098,997	24,589,441	457,025	5,502,343	91,603,202	124,594	199,016	588,357	37,359	8,333	1,989,402
扶助別構成比			30.96%	13.57%	0.25%	3.04%	50.55	0.07%	0.11%	0.32%	0.02%	0.01%	1.10%

・月別支出状況

月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	合計
4月	163,117,739	5月	180,973,612	6月	201,479,166	7月	193,387,510	8月	174,530,342	9月	174,563,427	2,174,376,836
10月	164,160,265	11月	175,030,421	12月	204,710,639	1月	181,399,583	2月	177,893,241	3月	183,130,891	

※　保護率　9.07‰　［‰(パーミル)：1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーミルは 1000 分の 1。（人口 1,000 人当たりの保護者数）］

前年度比保護費	3.0％減
前年度比保護世帯数	1.5％減
前年度比保護人員	2.7％減

第４節　地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口（65歳以上）は年々増加しており、高齢化率は30.43％（平成31年4月1日現在）に達している。そのような中でも高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいづくりを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所､日常生活用具購入費助成､在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや健康福祉センターにおいては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

また、老人福祉施設の整備については、地域密着型介護老人福祉施設の開設として１事業所を整備し、居宅介護支援事業所の整備については、3 事業所を新規指定した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として生活サポーター(あったかいご員)養成講座を小山市と共同開催した。

介護認定係では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護（要支援）認定を行った。

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

また、地域における見守り訪問活動などの地域支え合い活動を普及するため、支え合い活動を紹介するPR映像（DVD）を作成した。

更に、認知症等により判断能力が低下した高齢者の権利を擁護する成年後見制度の利用促進を目的に、栃木市成年後見制度利用促進計画を策定した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

高齢福祉係

1　高齢者人口・生活態様別統計

(1)　高齢者人口（平成31年4月1日現在）

区分＼年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
総人口（人）	162,520	161,771	160,743
65 歳以上人口（人）	47,643	48,428	48,922
高齢化率（%）	29.32	29.94	30.43

(2)　高齢者生活態様（5～6月高齢者実態調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		48,922	100.00
内訳	独　居	6,263	12.80
	高齢者世帯※	12,198	24.93
	その他	30,461	62.27

※65歳以上のみで構成される世帯

2　敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長又は副市長が慶賀訪問した。101歳以上の方は、地域包括ケア推進課にて配布した。

区　分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,092
90歳	20,000	667
95歳	30,000	304
100歳	100,000	44
101歳以上	50,000	55

3　敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の 80 歳以上の高齢者数に1,000 円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	平成 29 年度	平成30年度	令和元年度
交付団体数（自治会等）	434	427	411
補助額（円）	14,399,000	14,473,000	14,578,000

4　栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。

・出品数　　101作品

・開催日　　2月20日、21日　計2日間

・来場者数　257人

5　とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
単位老人クラブ数（クラブ）	156	151	147
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	6,037	5,720	5,442
老人クラブ活動助成補助金(円)	7,196,000	6,896,000	6,691,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	8,621,000	8,621,000	8,621,000

6　高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談員数（人）	857	872	893
訪問世帯数（世帯）	7,477	7,576	8,332

7　養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

・開催回数　5回

・判定件数　22件

8　養護老人ホームへの措置　　（単位：人）

区　分	平成31年4月1日現在人数	令和元年度中		令和2年3月31日現在人数
		入所	退所	
養護老人ホーム	62	22	10	74

9　日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況　（単位：件）

品　　目	平成 29 年度	平成30年度	令和元年度
老人福祉車	257	221	230
小型暖房器具	28	15	10
電磁調理器	1	2	2
火災警報器	1	－	1
自動消火器	－	－	－

10　日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況　（単位：件）

品　　目	平成 29 年度	平成30年度	令和元年度
電動小型吸引機	27	15	13
特殊寝台	19	15	6
じょく瘡予防用具	4	－	1

11　緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況　（単位：台）

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
347	19	62	304

12　福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況　（単位:台）

既設置台数	撤去台数	計
6	3	3

13　在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）　（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
上半期	1,063	1,031	988
下半期	1,059	1,012	944
合計	2,122	2,043	1,932

14　紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数　（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
申請者数	1,495	1,489	1,459
受給者数	1,325	1,289	1,217

15　在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数（人）	8	15	20
延べ宿泊数（泊）	259	614	728

16　健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

・事業対象者　市内在住で満75歳以上の方

・助成券概要　2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成

・配付・利用実績

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
配布数（冊）	460	558	544
利用枚数（枚）	1,141	1,145	1,174

17　老人福祉センター長寿園

(1)　利用状況

・年度別利用者数　(単位：人)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
長寿園利用者	48,460	55,099	35,101

・開館日数　213日

・1日平均入場者数　165人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	身障者等	回数券利用			減免利用	団体割引	計	利用料	開館日数
	60歳以上	一般			60歳以上	一般	市外					
	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（円）	（日）
4	807	59	7	579	2,279	59	10	555	－	4,355	448,600	25
5	802	54	8	530	2,174	42	8	424	－	4,042	268,400	25
6	791	46	4	589	2,276	39	13	740	－	4,498	299,500	25
7	835	61	3	685	2,303	33	8	616	－	4,544	298,600	26
8	747	83	8	782	2,059	38	6	842	－	4,565	276,700	25
9	799	75	5	623	2,087	44	9	920	－	4,562	290,400	23
10	314	20	1	240	850	26	3	574	－	2,028	142,700	9
11	－	－	－	－	－	－	－	2,361	－	2,361	－	－
12	315	10	9	280	282	24	－	1,120	－	2,040	67,200	27
1	491	38	5	306	554	30	－	265	－	1,689	109,200	23
2	112	4	1	74	130	7	－	89	－	417	22,300	5
3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
計	6,013	450	51	4,688	14,994	342	57	8,506	－	35,101	2,223,600	213

※11月の2,361人は、令和元年東日本台風による被災者向け無料入浴実施利用者

(2)　事業実施状況

ア　機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術を行った。

・延べ人員　14,576人

（ヘルストロン使用者 9,749人、マッサージ器使用者 4,801人
マッサージ施術 26人）

・実施回数　6回

・マッサージ施術実施日　　毎月第2月曜日　午後1時30分～2時30分

イ　健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員　23人

・実施回数　6回

・実施日　　毎月第3水曜日　午後1時30分～2時30分

ウ　自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを開催した。

・事業数　10 事業

・延べ実施回数　72 回

・延べ人数　2,409 人

エ　高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、25 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸（4クラブ）	51	72	515
ダンス(8クラブ)	116	181	1,598
カラオケ(3クラブ)	58	65	868
絵画（2クラブ）	11	23	115
将棋	29	50	654
太極拳（2クラブ）	61	34	1,021
料理クラブ	31	5	122
気功体操	28	13	301
パドル体操	10	18	101
筋膜クラブ	27	11	252
短歌	8	6	42
合　　計	430	478	5,589

18　老人福祉センター泉寿園

(1)　利用状況

・年度別利用者数　(単位：人)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
泉寿園利用者	29,977	29,094	27,472

・開館日数　277日

・1日平均入場者数　99.2人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	身障者等	回数券利用			減免利用	団体割引	計	利用料	開館日数
	60歳以上（人）	一般（人）	（人）	（人）	60歳以上（人）	一般（人）	市外（人）	（人）	（人）	（人）	（円）	（日）
4	483	22	29	410	1,236	4	4	110	－	2,298	164,400	25
5	515	26	30	440	1,235	5	3	153	－	2,407	175,700	25
6	501	16	35	449	1,282	18	4	136	－	2,441	193,300	25
7	489	13	25	473	1,317	5	4	200	－	2,526	184,500	25
8	543	25	14	485	1,253	6	－	195	－	2,521	167,500	26
9	516	11	11	467	1,064	4	－	144	－	2,217	163,600	24
10	493	13	13	471	1,152	7	3	221	－	2,373	176,300	25
11	664	15	10	560	1,258	12	3	291	－	2,813	191,900	24

12	554	27	9	453	1,139	6	1	143	－	2,332	165,000	26
1	529	30	7	422	1,084	1	2	92	－	2,167	181,000	23
2	692	24	4	580	1,313	8	1	197	－	2,819	192,200	23
3	121	8	2	129	253	－	－	45	－	558	34,800	6
計	6,100	230	189	5,339	13,586	76	25	1,927	－	27,472	1,990,200	277

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 19,481 人

〔 ヘルストロン使用者 15,363 人、マッサージ器使用者 4,118 人 〕

イ 健康相談及び衛生教育

スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導を行った。

・延べ人員 7 人

・実施回数 3 回

・実施日 第 2 火曜日 午後 14 時 00 分～15 時 00 分

ウ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを開催した。

・3 事業

・延べ人員 218 人

・延べ実施回数 32 回

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、23 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	10	15	120
ダンス(3講座)	14	72	307
太極拳(2講座)	18	42	359
カラオケ(3講座)	23	43	501
囲碁・将棋・麻雀(10講座)	231	394	5,013
体操	14	47	458
折り鶴	4	7	27
ちぎり絵	10	20	145
俳句	3	10	30
合計	327	650	6,960

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 （単位：人）

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
福寿園利用者	21,261	21,683	22,217

・開館日数　278日

・1日平均入場者数　79.9人

・月別内訳

区分／月別	市内		市外	身障者等	回数券利用			減免利用	団体割引	計	利用料	開館日数
	60歳以上（人）	一般（人）	（人）	（人）	60歳以上（人）	一般（人）	市外（人）	（人）	（人）	（人）	（円）	（日）
4	319	22	4	138	864	2	－	492	－	1,841	127,500	26
5	273	6	4	165	824	5	－	449	－	1,726	98,700	24
6	312	8	5	160	893	13	－	611	－	2,002	112,300	26
7	280	9	3	144	819	11	－	485	－	1,751	112,700	26
8	286	25	5	173	713	3	－	449	－	1,654	106,100	25
9	239	12	4	197	651	4	－	513	－	1,620	91,500	24
10	263	5	6	284	764	11	－	576	－	1,909	92,100	24
11	380	5	3	287	940	23	－	649	－	2,287	122,900	24
12	501	16	4	348	1,051	28	－	561	－	2,509	149,500	27
1	407	23	4	269	990	25	－	408	－	2,126	135,500	23
2	393	15	5	334	1,048	26	－	564	－	2,385	144,800	24
3	65	2	2	58	197	7	－	76	－	407	21,500	5
計	3,718	148	49	2,557	9,754	158	－	5,833	－	22,217	1,315,100	278

(2)　事業実施状況

ア　機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員　16,135 人

〔 ヘルストロン使用者 9,073 人、マッサージ器使用者 7,062 人 〕

イ　健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員　526 人

・実施回数　65 回

・実施日　　毎週火・金曜日　午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

ウ　介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員　1 人

・実施回数　1 回

・実施日　　随時

エ　自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各

種教室や、イベントを開催した。

・事業数　13 事業

・延べ実施回数　44 回

・延べ人数　1,058 人

オ　高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、5 つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
俳句	3	1	3
大正琴	11	41	396
囲碁	8	45	265
合　　計	22	87	664

20　大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センターゆうゆうプラザの管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1)　利用状況

・年度別利用者数

区分＼年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数(人)	218,554	212,944	182,686

・開館日数　302日

・1 日平均入場者数　604.9 人

・月別内訳　（単位：人）

区分＼月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数（日）
4	11,662	3,340	271	78	531	182	509	212	37	16,822	25
5	11,543	3,269	262	74	470	87	451	154	109	16,419	25
6	11,914	3,442	443	94	897	456	547	370	31	18,194	26
7	11,522	3,317	515	114	570	260	725	390	31	17,444	25
8	11,828	3,249	219	107	510	317	467	264	19	16,980	27
9	11,595	3,154	217	129	1,013	330	600	453	148	17,639	25
10	4,313	1,363	187	47	606	192	637	330	60	7,735	24
11	8,371	2,791	187	85	872	349	578	346	78	13,657	26
12	9,195	2,841	237	91	922	181	465	274	104	14,310	25

1	11,080	2,941	300	70	459	253	378	277	32	15,790	24
2	12,491	3,230	337	76	724	220	414	204	43	17,739	25
3	9,828	106	－	－	－	3	10	10	－	9,957	25
合計	125,342	33,043	3,175	965	7,574	2,830	5,781	3,284	692	182,686	302

(2)　事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア　歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数　1回

・観覧者延べ人数　50人

イ　芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数　5回

・観覧者延べ人数　160人

ウ　その他

カラオケ大会等　　開催1回　参加者26人（観覧者延べ30人）

トレーニング自主事業　開催述べ25教室　参加者延べ278人

21　渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1)　利用状況

・年度別利用者数　（単位：人）

年　度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数	44,432	42,486	41,338

・開館日数　283日

・1日平均入場者数　146人

・月別内訳

区分／月別	大人(一般)		回数券利用（人）	子供（人）	障がい者（人）	グラウンドゴルフ（人）	その他（人）	計（人）	開館日数（日）
	65歳以上（人）	64歳以下（人）							
4	1,673	143	791	176	281	70	499	3,633	25
5	1,818	164	893	147	365	53	388	3,828	27
6	1,734	133	784	206	321	47	288	3,513	24
7	2,055	123	826	126	315	75	557	4,077	27
8	1,755	124	740	212	333	10	419	3,593	27
9	1,570	114	741	110	309	74	488	3,406	25

10	1,667	132	725	142	345	58	387	3,456	26
11	1,985	97	934	165	379	179	457	4,196	26
12	1,720	111	730	99	293	10	455	3,418	23
1	1,741	101	799	95	329	23	450	3,538	23
2	1,977	155	826	102	336	95	518	4,009	25
3	412	23	148	8	63	－	17	671	5
計	20,107	1,420	8,937	1,588	3,669	694	4,923	41,338	283

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

・ノルディックウォーキング教室・・・・・毎週金曜日（午前 11 時～正午）

・理想の体づくり教室・・・・・毎週水曜日（午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分）

・健康相談　　・・・・・月 1 回

22 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会（西方支所）に委託（指定管理）して実施した。

・年度別利用者数　（単位:人）

年度／区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,776	2,613	2,292

・開館日数　290日

・1日平均利用者数　7.9人

・内容　趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

23 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

・年度別利用者数　（単位:人）

年度／区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
西方さくらホーム利用者	1,117	929	1,035

・内容　手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

24 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター遊楽々館の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数　（単位：人）

年　度	平成29年度	平成30年度	令和元年度

利用者数	112,596	113,353	106,614

・開館日数　322日

・1日平均利用者数　331人

・月別内訳　（単位：人）

区分／月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数（日）
4	6,693	1,672	203	316	4	154	8	－	－	9,050	30
5	6,159	1,487	291	56	－	145	34	－	90	8,262	31
6	6,255	1,602	690	635	3	135	49	－	640	10,009	30
7	5,933	1,572	665	591	－	182	56	－	640	9,639	25
8	6,551	1,534	442	469	10	158	49	－	720	9,933	27
9	5,788	1,506	794	484	5	163	19	150	603	9,512	26
10	5,627	1,093	623	446	－	90	10	－	640	8,529	26
11	6,024	1,458	176	368	－	216	55	25	768	9,090	26
12	6,446	1,429	343	493	－	47	15	－	－	8,773	26
1	6,059	1,417	401	332	－	93	27	－	－	8,329	24
2	6,389	1,520	755	572	－	87	249	－	－	9,572	25
3	5,785	93	38	－	－	－	－	－	－	5,916	26
合計	73,709	16,383	5,421	4,762	22	1,470	571	175	4,101	106,614	322

(2)　事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア　歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数　99回

・観覧者延べ人数　7,970人

イ　伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数　19回

・観覧者延べ人数　1,670人

ウ　カラオケ

カラオケ大会等

・開催回数　8回

・観覧者延べ人数　620人

エ　演奏会

バンドの演奏会

・開催回数　3回

・観覧者延べ人数　220人

オ　運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

・開催回数　28回

・参加延べ人数　880人

カ　郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

・開催回数　1回

・参加延べ人数　40人

キ　クリスマスチャリティーバザー

・開催回数　1回

・参加延べ人数　100人

25　小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

26　団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月　別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者人数(人)	167	94	145	69	44	99	44	114	13	54	15	－	858

27　公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1)　年齢別会員登録状況

性別／年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	－	－	－	－
60 ～ 64	20	16	36	4.2
65 ～ 69	136	51	187	21.6
70 ～ 74	240	92	332	38.4
75 ～ 79	160	59	219	25.3
80歳以上	72	18	90	10.4
合　計	628	236	864	100.0
構成比 (%)	72.7	27.3	100.0	
平均年齢(歳)	73.4	72.7	73.2	

(2)　職群別会員登録状況

性　別／職　群	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)

植木手入れ、襖・障子の張替、大工、塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	182	15	197	22.8
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	19	21	40	4.6
施設管理、駐車(輪)場管理	134	21	155	17.9
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	9	5	14	1.6
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	269	122	391	45.3
家事手伝い、病人介添、子守り等	15	52	67	7.8
合　計	628	236	864	100.0

(3)　発注者別実績

区　分	受　注	就業延べ	契　約　金　額（円）			
	件数(件)	人員(人)	配分金	材料費	事務費	合　計
公　共	1,720	26,002	111,190,286	8,458,952	11,077,119	130,726,357
民　間	2,951	48,586	204,899,026	9,994,781	20,411,747	235,305,554
一　般	5,914	20,481	99,182,482	24,429,270	9,918,615	133,530,367
独　自	12	60	261,100	－	－	261,100
合　計	10,597	95,129	415,532,894	42,883,003	41,407,481	499,823,378

(4)　職群別実績

区　分	受　注	就業延べ	契　約　金　額（円）			
	件数(件)	人員(人)	配分金	材料費	事務費	合　計
専門技術	27	537	2,108,778	－	210,874	2,319,652
技　能	2,585	9,502	56,650,455	18,341,369	5,635,776	80,627,600
事務整理	115	893	5,175,277	26,900	513,367	5,715,544
施設管理	876	17,593	77,586,441	1,794,624	7,758,309	87,139,374
販売外交	95	941	2,824,986	－	256,322	3,081,308
軽作業	5,771	56,528	238,040,531	22,466,570	23,745,607	284,252,708
サービス	1,128	9,135	33,146,426	253,540	3,287,226	36,687,192
その他	－	－	－	－	－	－
合　計	10,597	95,129	415,532,894	42,883,003	41,407,481	499,823,378

介護保険係

1　介護保険被保険者数

第１号被保険者（65 歳以上）　49,513 人

2　保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、9割、8割又は7割を保険者(市)が給付した。

(1)　居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法

第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
訪問介護	557,245,468
訪問入浴介護	58,789,744
訪問看護	169,597,152
訪問リハビリテーション	22,451,777
通所介護	1,950,882,579
通所リハビリテーション	738,297,911
福祉用具貸与	364,568,882
短期入所生活介護	624,863,798
短期入所療養介護（老健）	65,839,273
居宅療養管理指導	46,720,697
特定施設入居者生活介護	486,265,167
合　計	5,085,522,448

(2)　介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護予防訪問入浴介護	619,771
介護予防訪問看護	11,467,610
介護予防訪問リハビリテーション	2,064,637
介護予防通所リハビリテーション	88,118,962
介護予防福祉用具貸与	32,125,994
介護予防短期入所生活介護	4,094,973
介護予防短期入所療養介護（老健）	878,202
介護予防居宅療養管理指導	1,946,329
介護予防特定施設入居者生活介護	27,729,838
合　計	169,046,316

(3)　地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
認知症対応型共同生活介護	835,687,057

（短期）認知症対応型共同生活介護	390,681
地域密着型老人福祉施設（特養）	820,812,514
認知症対応型通所介護	3,217,564
小規模多機能型居宅介護	209,221,704
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,488,832
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	27,759,260
地域密着型通所介護	335,245,365
看護小規模多機能型居宅介護	55,605,581
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	142,425
合　　計	2,290,570,983

(4)　地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護予防認知症対応型共同生活介護	1,891,143
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,077,870
合　　計	4,969,013

(5)　施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
介護老人福祉施設サービス	2,296,806,963
介護老人保健施設サービス	1,833,581,038
介護療養型医療施設サービス	38,363,300
合　　計	4,168,751,301

(6)　その他の給付費

・給付状況　（単位：円）

サービスの種類	給　付　額
居宅介護サービス計画費	620,161,948
介護予防サービス計画費	31,921,927
福祉用具購入費	14,301,570
介護予防福祉用具購入費	3,320,786
住宅改修費	39,822,099
介護予防住宅改修費	16,449,295
高額介護（介護予防）サービス費	278,216,432
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	37,118,125

特定入所者介護（介護予防）サービス費	488,273,920
合　　計	1,529,586,102

3　生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

（単位：人）

	第1回	第2回	第3回
受講者数（内栃木市民）	11（７）	７（４）	９（５）

4　居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所に対し、事業所説明会を開催した。（新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催）

5　高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数　（単位：件）

完結	継続中	合計
42	8	50

介護認定係

1　要介護認定の実施状況　（単位：件）

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,339	4,024	1,039	7,402	7,128	336	7,075

2　要介護度分布状況　（単位:人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計
584	960	1,816	1,588	1,172	1,094	914	8,128

地域包括ケア推進係

1　軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数　（単位：人）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
実利用者数	149	149	157

・延べ利用時間数　（単位：時間）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
家事	1,353	1,287	1,353
草取り	2,594	2,681	2,336
植木の剪定	941	1,288	1,286
大工・塗装	51	80	63
その他軽易な日常生活上の援助	87	222	253

2　生活支援サービス（高齢者配食サービス事業）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

・対象者　65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方

・宅配人数・個数

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人数（人）	704	753	784
個数（個）	70,415	72,834	81,074

・宅配業者　（株）金時給食センター　(福)栃木市社会福祉協議会
（有）ききょう　ファーマシー中山（株）
このひら配食サービス　(福)スイートホーム
まごころ弁当栃木中央店　(株)トレンド

3　地域安心安全事業

(1)　栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

・協定締結事業所・団体数　66 事業所・団体

・協力営業所・店舗数　349 営業所・店舗

(2)　緊急医療情報カプセル配付事業

65 歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

・配付数　133 個

4　成年後見制度利用促進事業

(1)　栃木市成年後見制度利用促進計画

認知症や障がいにより判断能力が十分でない方の権利を擁護する成年後見制度の利

用を進めるとともに、今後、増加が見込まれる認知症高齢者等に対する認知症施策を体系的にまとめた「栃木市成年後見制度利用促進計画」を策定した。

(2)　栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア　権利擁護に関する相談業務

・新規相談件数　90件

・継続相談件数　59件

イ　成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

障がいを抱えた兄の後見人となった落語家を講師に迎え、後見人業務のリアルな実体験や相続をモチーフとした古典落語から成年後見制度の利用促進や後見人業務への理解を深めるための講演会を開催した。

・開催日　　9月8日（日）

・開催場所　栃木文化会館小ホール

・参加者数　180人

ウ　市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

基礎編

・開催日数　5日間

・開催場所　栃木保健福祉センター

・受講者数　22名

フォローアップ研修

・開催日数　6日間

・開催場所　栃木保健福祉センター、宇都宮家庭裁判所等

・受講者数　18名

5　介護予防・生活支援サービス事業

要支援1、要支援2及び事業対象者に対して、要介護状態等になることの予防又は要介護状態の悪化防止のための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況　　（単位：円）

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	66,439,937
緩和した基準による訪問型サービス	1,395,538
通所介護相当サービス	187,122,302
緩和した基準による通所型サービス	4,068,416

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行なった。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

(1)　栃木市介護予防・日常生活支援総合事業の制度改正に係る説明会

・開催日　　8月26日（月）

・開催会場　栃木文化会館小ホール

・参加者数　居宅介護支援事業所　　52事業所

介護予防・生活支援サービス事業所　　67事業所

(2)　総合事業サービス事業所等集団説明会

・開催日　　3月17日（月）

・開催方法　新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

・参加者数　居宅介護支援事業所　　59事業所

介護予防・生活支援サービス事業所　　121事業所

6　はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内の自治会等に事業の実施を委託した。

・事業実施者　自治会等

・利用対象者　栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方

・実施施設　　地域の公民館、集会場、広場等

・実施内容　　趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

・実施状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施団体数（団体）	135	142	153
委託料（円）	20,780,000	18,622,000	20,443,000
実施回数（回）	19,297	20,902	20,821
参加延べ人数（人）	207,122	217,139	208,256

7　いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業実施箇所数（箇所）	111	141	151
補助金額（円）	3,738,000	3,790,000	3,828,000

8　栃木市地域支え合い活動の推進

(1)　地域支え合い活動対象者名簿

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿提供を行った。

・提供数　6自治会

（西水代上第3自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会

(2)　地域支え合い活動PR映像の制作

市で推進する地域支え合い活動の普及啓発のため、ふるさと応援基金を活用し、模範となる自治会等の活動を撮影し、PR用DVDを制作した。

・撮影協力　静和二地区まちづくり協議会、静和小学校、田村小路自治会

(3)　地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業

地域の日常的な支え合い体制づくりの推進を図るため、地域における支え合い活動を実施する自治会等に対して経費の一部を補助する制度を広報した。

・補助金交付団体　0団体

・補助金額　　0円

9　成年後見制度利用支援事業

(1)　審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数　2件（後見開始　2件）

(2)　後見人等報酬助成

被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に報酬の全部又は一部を助成した。

・助成件数　3件

・助成額　　690,000円

10　認知症総合支援事業

(1)　認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症ケアパス」の簡易版を作成し、関係機関に配布した。

(2)　市民特別講座（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催日予定日　　11月30日（土）

(3)　認知症サポーター養成講座（職員対象）

・開催日　　2月28日（金）

・開催場所　市役所3階正庁Ａ・Ｂ

・参加者数　職員 49 人

(4)　安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数　18 セット（総配布数　161 セット）

(5)　認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援､介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体に対し登録を行った。

・認知症カフェ登録団体　6 団体（栃木、大平、藤岡、西方、都賀、岩舟）

11　地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数　1 回（7 月 18 日）

（3 月 19 日予定の第 2 回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

12　在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において連携ルールや課題の検討を実施した。

また、多職種の顔の見える関係を構築するための多職種研修会の開催及び医療介護地域資源情報システムの導入を行った。

(1)　在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数　5 回

・開催場所　下都賀郡市医師会　会議室

・委員数　　23 名

（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員）

・検討事項　在宅医療介護連携ルールの検討

多職種研修会の企画・開催

(2)　在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

【第 1 回】

・開催日時　　10 月 17 日（木）午後 7 時～

・研修テーマ　「認知症カフェ」の活動から見えたもの

・開催場所　　とちぎメディカルセンターしもつが　2 階　講堂

・参加者数　　93 人（医療介護関係者）

(3)　医療介護地域資源情報システム

・医療機関、介護事業所情報調査　9 月～11 月

・医療介護地域資源システム運用開始　3 月

13　地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

・開催回数　　13 回

・延べ参加人数　443 人

14　多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティーの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1)　栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

・地域包括支援センター（高齢者）

・障がい児者相談支援センター（障がい児者）

・生活福祉課（生活保護）

・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）

・子育て世代包括支援センター（こども）

・地域子育て支援センター（こども）

・子育て支援課（こども）

・保育課（こども・保護者）

・こどもサポートセンター（こども）

・学校教育課（こども・保護者）

・健康増進課（成人・こども）

・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2)　相談支援包括化推進会議の開催

・開催回数　10 回（毎月第 1 木曜日開催）

・複合課題に関する事例検討（ケース検討）

・検討件数　7 件

15　生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

・生活支援コーディネーター配置人数

（1層）1人
（2層）4人（大宮地区・大平地域・岩舟地域・都賀地域）

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1　地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
＜皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内＞
＜寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内＞
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
＜大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内＞
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※＜　＞は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2　一般介護予防事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

(1)　運動器機能向上教室
（寺尾）健康講座「脳と身体を元気に」
（国府）体すこやか教室

(2)　複合型（運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室）
（栃木）元気ハツラツ！教室
（吹上・皆川・寺尾）元気アップ教室
（大平）大平シャンシャン教室
（藤岡）フレッシュ・シニア教室
（都賀）さわやか健康教室
（西方）元気アップ教室
（岩舟）こすもす教室

(3)　出前講座
「今日からさっそく介護予防」
「高齢者向け筋力運動　あったかとちぎ体操」

(4)　その他
健康講演会、公民館との共催事業等

(5)　実施状況

	栃木		吹上		国府		大平	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
運動器機能向上	－	－	1	43	2	56	－	－
複合型	8	137	10	185	－	－	10	105
出前講座(介護予防)	2	68	1	12	－	－	3	50
その他	－	－	10	347	27	792	2	294

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）	回数（回）	延人数（人）
運動器機能向上	－	－	－	－	－	－	－	－	3	99
複合型	12	198	6	67	12	151	8	95	66	938
出前講座(介護予防)	1	15	－	－	－	－	－	－	7	145
その他	6	106	15	283	1	32	3	73	64	1,927

(6)　地区組織活動支援

シニアクラブ、シルバー大学南校生、はつらつセンター等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

・実施回数　102 回

・活動支援数（延人数）　1,371 人

(7)　自主グループ活動支援

介護予防教室参加者のグループ活動の自主化を支援した。

・実施回数　58 回

・活動支援数（延人数）　476 人

(8)　ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした全体交流会・地区別研修会を開催した。

・実施状況

	回数（回）	実人数(人)	延人数(人)
ますます元気サポーター養成講座	10	90	226
ますます元気サポーター活動支援	38	－	433
ますます元気サポーター活動状況	2,153	161	2,573

・全体会

日時　2 月 14 日（金）

場所　栃木保健福祉センター

参加人数　61 人

内容　スキルアップ研修（脳トレ、レクリエーション、簡単な運動）

・地区別研修会参加状況　（単位：人）

	栃木	吹上	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
ますます元気サポーター地区別研修参加者数	31	23	38	15	20	15	27	169

(9)　あったかとちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかとちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

・実施団体　75 団体

・実施状況

	回数（回）	実人数(人)	延人数(人)
あったかとちぎ体操 出前講座	23	-	319
あったかとちぎ体操 団体活動状況	2,479	1,339	30,898
あったかとちぎ体操 団体活動支援	303	-	3,811

(10)　脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「音楽療法」を組み合わせて参加者の行動変容を促すプログラムとした。更に課題、日記、記憶 BOX、脳活性化ゲームにより、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

・会場

北部会場(栃木・都賀・西方)都賀保健センター

南部会場(大平・藤岡・岩舟)岩舟健康福祉センター

・実施回数　23 回

・延参加者数　北部会場　200 人　南部会場　179 人

3　介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	81	3	1	3	8	4	1	3	104
事業者委託	285	109	97	103	54	62	14	61	785
計	366	112	98	106	62	66	15	64	889

・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計

地域包括支援センター作成	11	1	3	2	7	2	1	3	30
事業者委託	201	51	68	141	91	36	11	123	722
計	212	52	71	143	98	38	12	126	752

・サービス担当者会議実施状況　（単位：回）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	474	169	180	238	65	99	32	127	1,384

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	3	－	1	－	－	1	－	1	6
住宅改修	29	2	6	5	10	6	7	12	77
計	32	2	7	5	10	7	7	13	83

4　総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	1,063	205	192	845	355	295	206	831	3,992
電話	1,527	438	741	2,103	464	428	157	752	6,610
家庭訪問	527	255	275	636	187	263	72	566	2,781
計	3,117	898	1,208	3,584	1,006	986	435	2,149	13,383

5　権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。また、地域の介護支援専門員を対象に、成年後見制度の有効活用や具体的な支援方法について理解を深めることを目的に研修会を開催した。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	225	4	113	39	32	92	1	3	509
高齢者虐待に関すること	102	25	42	198	21	30	19	48	485

・虐待ケース会議実施状況　（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース会議	実件数	6	4	2	15	5	4	4	6	46
	延件数	18	13	5	23	7	10	8	9	93
会議内訳(複数項目有)	身体	4	4	3	20	3	－	2	2	38
	放棄	1	－	－	－	1	1	4	2	9
	心理	－	－	－	13	2	－	－	2	17
	経済	1	－	2	3	3	1	－	1	11
	その他	－	－	－	－	－	3	－	－	3

6　包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1)　地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員研修交流会（市全体）

「医療と介護の切れ目ない連携」～在宅介護における訪問診療について～

参加者数　102 人

・介護支援専門員事例検討会・交流会開催状況（各包括）

事例検討会　6 回　参加者数　117 人

研修交流会　5 回　参加者数　112 人

・連携会議開催状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	5	7	20	10	3	－	4	10	59
関係機関との連携	212	25	44	103	7	34	25	76	526
個別ケース検討 地域ケア会議	23	2	2	7	1	3	1	8	47
日常生活圏域 個別地域ケア会議	1	－	4	1	3	1	－	39	49

(2)　生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

・実施状況　（単位:件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ケアプラン届出数	1	2	3	－	－	1	3	－	1	3	2	－	16
付議件数	2	1	－	2	2	－	－	1	2	2	2	－	14

ケアプラン届け出件数　16 件

会議開催回数　8 回(14 件)

生活援助ケア会議に付議しないと判断したケース　2 件

（老健入所者１件、届け出基準に非該当１件）

【構成員】

・助言者

薬剤師、理学療法士、管理栄養士

・事例提供者

居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者

・参加者

栃木市社会福祉協議会・介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3)　自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点を踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所)　5回(5件)　南部会場(大平総合支所)　2回(2件)

【構成員】

・助言者

医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士

・事例提供者

地域包括支援センターケアプラン作成担当者

・参加者

介護サービス提供事業者、栃木市社会福祉協議会、地域包括支援センター担当者等

7　認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況（市全体）

実施回数　　1回

参加人数　　59人

・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	3	2	－	8	5	3	1	6	28
参加人数(人)	132	162	－	382	139	166	44	227	1,252

8　認知症初期集中支援推進事業

(1)　もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

(2)　認知症初期集中支援チームの設置

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チー

ムとして、保健師・看護師及び認知症サポート医を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況　（単位：件）

総相談件数			118
	継続支援件数		91
		初期集中支援チームの支援	1
		専門員（保健師・看護師）のみの支援	90
	単発相談件数		27

9　地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況　（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	79	22	28	43	－	1	4	3	180
(内数) 地域包括支援センター対応	12	11	2	28	－	1	4	3	61

10　母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

第５節　健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん検診、乳がん検診、歯周病検診及び口腔がん検診を実施した。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券等を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」及び集団検診の日程や内容等をお知らせする「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、検診受診に対する意欲向上を図るため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、国の追加的対策事業として、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、風しんの抗体検査及び第5期風しん予防接種のクーポン券を送付し抗体検査の受診勧奨を行った。

また、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

更に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対策本部を設置し対応するとともに、感染防止について市民に啓発を行った。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めたほか、市有施設に配置した自動体外式除細動器（ＡＥＤ）を適切に管理した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、訪問等による個別相談を実施した。更に、発達障害、児童虐待、ＤＶ、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議、多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、生活習慣に課題を抱えている人が多い壮年期への健康づくりとして、企業にて栄養・運動等の健康教育を実施した。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養等に関する相談及び健康教育事業を実施した。

管理係

1　市民健康まつり開催事業（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・開催予定日　11月24日（日）

2　岩舟健康福祉まつり開催事業（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・開催予定日　10月20日（日）

3　各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントに参加し健康啓発を行った。

(1)　第26回ふれあい健康福祉まつり

・実施日　5月26日（日）

・会　場　大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）他

番号	実　施　内　容	参加者（人）
1	献血	35
2	食育コーナー	191
3	骨密度測定	112
4	歯の健康コーナー	38
5	体脂肪率・筋肉量チェック	113
6	健康クイズ	113

(2)　ど田舎にしかた祭り

・実施日　12月8日（日）

・会　場　道の駅にしかた及びうらの田んぼ

実　施　内　容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	120

4　献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数（日）	受付（人）	200ml献血（人）	400ml献血（人）	献血者計（人）	不適格者（人）
3	301	16	242	258	43

5　骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
7	2

6　保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1)　栃木保健福祉センター　（単位：人）

区　　分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合　計
利用者数	6,073	14,182	367	7,548	28,170

(2)　藤岡保健福祉センター　（単位：人）

区　　分	会議室	検診ホール	調理実習室	合　計
利用者数	5,707	3,416	946	10,069

(3)　都賀保健センター　（単位：人）

区　　分	会議室	和室	調理室	その他	合　計
利用者数	5,029	343	120	2,554	8,046

(4)　西方保健センター　（単位：人）

区　　分	機能訓練室	診察室	調理実習室	研修室	講和室	合 計
利用者数	360	180	0	185	180	905

地域医療対策係

1　救急医療対策事業

(1)　初期救急医療

栃木地区急患センター

・管理運営　栃木市医師会（指定管理者）

ア　休日・夜間診療

・診療時間　休日……午前9時～午後 9時　内科・外科

平日夜間…午後7時～午後10時　内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	5,698

イ　小児救急医療

・診療時間　日曜日　午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
53	699

(2)　二次救急医療

ア　病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利　用　施　設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	366	10,357

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を

交付した。

利　　用　　施　　設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	480

イ　小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利　　用　　施　　設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	366	2,092

2　地域医療対策基金積立事業　　（単位：円）

平成30年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和元年度末現在高
22,117,296	0	1,752,000	20,365,296

3　とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

・貸付名称　とちぎメディカルセンター運転資金貸付金

・用　　途　とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金

・貸付金額　5億円

・貸付期間　4月1日から3月31日

4　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の貸出しを行った。

・貸出申請件数　27件

5　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）整備事業

市内公共施設に設置された79台のほか、市内コンビニエンスストアに設置された10台のＡＥＤについても適切に管理した。

予防係

1　予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ及びロタウイルス感染症予防接種を実施し、高齢者の感染症予防として、インフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施した。

また、国の追加的対策事業として一定世代の成人男性に対し、風しんの抗体検査及び予防接種を実施した。

(1)　定期接種

ア　ヒブ感染症

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
・回　　数　（開始月齢により異なる。）
生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
生後12月から60月に至るまで：1回
・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
初回 1回目	906	888	98.0
初回 2回目		911	100.6
初回 3回目		896	98.9
追加		973	107.4

イ　小児の肺炎球菌感染症
・実施期間　通年
・接種方法　協力医療機関で個別実施
・対　　象　生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
・回　　数　（開始月齢により異なる。）
生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
生後12月から24月に至るまで：2回
生後24月から60月に至るまで：1回
・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
初回 1回目	906	898	99.1
初回 2回目		918	101.3
初回 3回目		914	100.9
追加	998	997	99.9

ウ　Ｂ型肝炎
・実施期間　通年
・接種方法　協力医療機関で個別実施
・対　　象　1歳に至るまでの間にある者
・回　　数　3回
・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	906	902	99.6
2回目		920	101.5
3回目		942	104.0

エ　ＢＣＧ（結核）
・実施期間　通年
・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　1歳に至るまでの間にある者

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
906	978	107.9

オ　四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後3月から生後90月に至るまでの間にある者

・回　　数　1期初回　20日以上の間隔で3回

1期追加　1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	906	919	101.4
1期初回 2回目		922	101.8
1期初回 3回目		986	108.8
1期追加		996	109.9

カ　急性灰白髄炎（ポリオ）

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者

（生ポリオ2回終了した者は除く）

・回　　数　1期初回　20日以上の間隔をおいて3回

1期追加　1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ

・接種状況

	被接種者数（人）
1期初回 1回目	0
1期初回 2回目	1
1期初回 3回目	1
1期追加	7

キ　麻しん・風しん（混合）

(ｱ)　1期

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
998	979	98.1

(ｲ) 2期

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,164	1,122	96.4

ク　水痘

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後12月から生後36月に至るまでの間にある者

・回　　数　3月以上の間隔をおいて2回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率(%)
1 回 目	998	1,009	101.1
2 回 目		914	91.6

ケ　日本脳炎

(ｱ) 1期初回

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者

・回　　数　6日以上の間隔で2回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1 回 目	1,121	1,149	102.5
2 回 目		1,157	103.2

(ｲ) 1期追加

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,121	1,258	112.2

(ｳ) 2期

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
2,536	1,768	69.7

コ　二種混合（ジフテリア・破傷風）

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）

・回　　数　1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,362	1,189	87.3

サ　ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子

※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。

・回　　数　3回

・接種状況

	被接種者数（人）
1 回 目	8
2 回 目	7
3 回 目	3

シ　高齢者インフルエンザ

・実施期間　10月1日～2月29日

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　①65歳以上の希望者

②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいを有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいを有する者で、接種を希望する者

・回　　数　年度内1回

・助 成 額　3,500円

・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
49,559	28,549	57.6

（対象者数は65歳以上の人数）

ス　高齢者の肺炎球菌感染症

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　①年度末年齢65歳の希望者

②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）

③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者

※過去に接種歴のある者は対象外

・回　　数　生涯1回

・助 成 額　5,700円

・接種状況

(ｱ)　対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
2,502	1,235	49.4

(ｲ)　対象者中②及び③に該当する者

被接種者数（人）
149

セ　風しん追加的対策

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施

・対　　象　昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性

※昭和47年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性にクーポン券を送付

・回　　数　抗体検査、予防接種ともに生涯1回

・実施状況　（実施数は令和2年2月分まで）

(ｱ)　昭和47年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（%）
抗体検査	8,451	1,769	20.9
予防接種		510	6.0

(ｲ)　昭和37年4月2日から昭和47年4月1日に生まれた男性

	実施数（人）
抗体検査	196
予防接種	46

(2)　任意予防接種

ア　小児インフルエンザ

・実施期間　10月1日～2月29日

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後6月から小学校就学前の小児の希望者

・回　　数　年度内に2回まで

・助 成 額　1回あたり2,500円

・延べ被接種者数　8,949人

イ　おたふくかぜ

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　生後12月から小学校就学前の小児の希望者

・回　　数　生涯2回

・助 成 額　3,600円

・延べ被接種者数　1,469人

ウ　ロタウイルス感染症

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

(ｱ)　1価ワクチン

・対　　象　生後6週から生後24週までの間にある者の希望者

・回　　数　4週間以上の間隔をおいて2回

・助 成 額　1回あたり7,600円

・延べ被接種者数　1,272人

(ｲ)　5価ワクチン

・対　　象　生後6週から生後32週までの間にある者の希望者

・回　　数　4週間以上の間隔をおいて3回

・助 成 額　1回あたり5,300円

・延べ被接種者数　268人

(3)　風しん予防対策事業

・実施期間　通年

・接種方法　協力医療機関で個別実施

・対　　象　次のいずれかに該当する方

①妊娠を希望している女性およびその配偶者

②妊娠している女性の配偶者

ア　風しん抗体検査

・回　　数　1回

・助 成 額　2,000円

・受診者数　47人

イ　風しん予防接種

・回　　数　1回

・助 成 額　3,000円

・被接種者数　29人

ウ　麻しん風しん混合予防接種

・回　　数　1回

・助 成 額　5,000円

・被接種者数　150人

2　とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

・登録者数　4,458人

3　感染症予防啓発事業

(1)　広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
風しん抗体検査の実施	5,7,11,4月号
ＨＩＶ抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号
新型コロナウイルス感染症の予防	4月号

(2)　市ホームページへの掲載

ＨＩＶ抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、風しん注意喚起、麻しん注意喚起、海外の感染症予防、食中毒予防、新型コロナウイルス感染症予防

4　新型インフルエンザ等対策事業

(1)　新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要となる備蓄品の管理及び補充

(2)　新型コロナウイルス感染症への対応として、対策本部を設置し感染拡大防止の対策を講じた。

ア　栃木市健康危機対策本部会議の開催

第1回	1月31日(金)	第2回	2月23日(日)	第3回	2月25日(火)
第4回	2月28日(金)	第5回	3月6日(金)	第6回	3月23日(月)
第7回	3月25日(水)				

イ　栃木市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

国、県が3月26日に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置したことに伴い、市においても栃木市健康危機対策本部から移行し、栃木市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置した。

・第1回　3月27日(金)

検診係

1　集団検診実施状況

・集団検診実施回数　102回

・集団検診実施場所　各保健センター、各公民館等

2　基本健診受診者数　（単位：人）

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	7,150	1,664	2,729	1,086	40	12,669
個別	1,576	－	2,037	－	－	3,613
合計	8,726	1,664	4,766	1,086	40	16,282

3　がん検診等事業

(1)　がん検診

区　分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	99	49,966	5,874	11.8	4,595	516	763	0
肺がん	102	49,966	11,370	22.8	7,112	431	3,827	0
大腸がん	102	49,966	10,614	21.2	10,047	567	0	0
前立腺がん	72	19,502	4,512	23.1	4,081	431	0	0
子宮がん(頸)	101	35,732	4,754	19.3	4,576	82	96	0
	(医療機関)		2,156		2,022	73	61	0
子宮がん(体)	(医療機関)	35,732	727	2.0	723	4	0	0
乳がん	101	33,420	7,203	21.7	4,317	229	2,657	0
	(医療機関)		39		30	8	1	0

(2)　肝炎ウイルス検診

区　分	受診者数(人)	要精検(人)
Ｂ＋Ｃ型	1,063	3
Ｂ型のみ	10	0
Ｃ型のみ	1	0

(3)　骨粗しょう症検診

項目／年齢	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
				正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女	1,404	9	0.6	7	2	0
30・35歳女	1,513	106	7.0	77	29	0
40歳女	935	96	10.3	74	18	4
45歳女	1,097	101	9.2	76	23	2
50歳女	966	100	10.4	73	26	1

55歳女	947	119	12.6	57	48	14
60歳女	1,024	144	14.1	41	77	26
65歳女	1,261	257	20.4	59	124	74
70歳女	1,568	372	23.7	62	193	117
60歳男	1,047	40	3.8	17	19	4
65歳男	1,244	96	7.7	44	36	16
70歳男	1,488	209	14.0	92	71	46
計	14,494	1,649	11.4	679	666	304

(4)　ＡＢＣ検査

項目／年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検（人）		
				A群	B群	C群	D群
40歳	1,931	117	6.1	101	9	6	1
45歳	2,360	88	3.7	77	8	1	2
50歳	2,066	69	3.3	59	5	4	1
55歳	1,949	55	2.8	44	3	7	1
60歳	2,071	65	3.1	53	6	4	2
65歳	2,505	126	5.0	81	27	10	8
70歳	3,056	136	4.5	84	25	19	8
計	15,938	656	4.1	499	83	51	23

(5)　歯周病検診

区　分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,517	6	0.4	0	2	4
25歳	1,498	4	0.3	1	0	3
30歳	1,500	13	0.9	0	4	9
35歳	1,723	16	0.9	1	4	11
40歳	1,931	130	6.7	7	16	107
45歳	2,360	150	6.4	9	19	122
50歳	2,066	129	6.2	6	16	107
55歳	1,949	147	7.5	4	22	121
60歳	2,071	154	7.4	7	12	135
65歳	2,505	265	10.6	13	23	229
70歳	3,056	272	8.9	22	15	235
76歳	2,121	229	10.8	19	21	189
計	24,297	1,515	6.2	89	154	1,272

(6)　口腔がん検診

区　分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
50歳～59歳	19,600	242	1.2	217	3	22
60歳～69歳	23,765	327	1.4	302	3	22

70歳～76歳	16,904	299	1.8	265	1	33
計	60,269	868	1.4	784	7	77

4　けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

・対　　象　20歳以上の全市民
・発送時期　5月下旬
・対象者数　136,555人　65,807世帯
・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	11,738	1,308	3,867	16,913
割合（%）	69.4	7.7	22.9	

5　健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

・対　　象　20歳以上の全市民
・実施方法　けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
　　参加者全員にサポートカードを発行（サポート店：38件）
　　参加者の中から抽選で600人に記念品等を送付
・参加状況及び抽選結果　　（単位：人）

区　分	参加者数	記念品当選者数	商品券当選者数
男　性	418	199	44
女　性	594	301	56
合　計	1,012	500	100

子育て世代包括支援センター係

1　子育て世代包括支援センター事業

(1)　妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行った。また、県南地区統一のリスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援

方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況　（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
		妊娠届出	双　胎	紛失等	海外からの転入
918	1,016	918	9	68	21

・要支援ケースカンファレンス実施回数　41回

・要支援ケースカンファレンス検討者数　317人

(2)　健康相談・支援

ア　生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤助産師による電話相談を行った。

・対象者数　885人

・実施数　883人

・実施率　99.8%

イ　新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤・在宅助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況　（単位：人）

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	152	192
他市町からの里帰り	12	12
計	164	204

ウ　低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や非常勤・在宅助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

・届出数　103件

・訪問件数　7件

エ　個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

・相談実施状況　（単位：人）

	面接	電話	訪問	計
妊　婦	41	73	28	142
産　婦	209	226	106	541
乳　児	270	213	108	591
幼　児	29	25	3	57
学童以上	166	176	51	393

その他	5	40	18	63
計	720	753	314	1,787

オ　子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

・作成数　13件(乳児：3件　幼児：7件　学童以上：3件)

(3)　関係機関との連携

ア　すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

・開催数　11回

・検討世帯数(延べ)　31件

イ　妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

・開催数　13回

・検討世帯数(延べ)　13件

・報告世帯数（延べ）19件

ウ　多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談事業

複合的な課題を抱える家庭に対して、適切な福祉的支援につなげていくために、学校等関係機関から聞き取りを行うため、訪問を実施した。

・学校訪問実施回数　3回

エ　子育て世代包括支援センター事業に係る関係機関連絡会議

関係機関との連携体制の構築を図るため、子育て世代包括支援センター（すこやか子育て相談室）の実績や課題等を共有し意見交換を行った。

・開催数　3回

・関係機関参加者（延べ）　18人

2　産後ケア事業

核家族化の進展や出産年齢の高齢化、地域のつながりの希薄化の中で家族等から出産後の支援が得られない産婦が増加しており、産後うつをはじめとしたメンタルヘルスの問題等が顕在化してきている。このような中、産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後４か月未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

・利用状況　（単位：人）

利用者数		利用内訳							
＼	計	1日/泊	2日/泊	3日/泊	4日/泊	5日/泊	6日/泊	7日/泊	8日/泊以上

通所	6	6	0	0	0	0	0	0	0
宿泊	16	6	7	1	1	0	0	0	1

母子保健係

1　母子保健事業

(1)　健康診査

ア　妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。

（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

・妊婦健康診査受診状況　（単位：人）

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	895	892	878	858	862	839	838	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	862	832	786	830	637	406	200	10,615

・産婦健康診査受診状況

回数	1回目 （産後2週間目）	2回目 （産後1か月目）	計
受診者数	680	865	1,545

イ　妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）
994	363	36.5

ウ　乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を導入した。

・会　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

区　分	実施回数（回）	対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	要観察（人）	治療中（人）	要治療（人）	要精検（人）
4か月児	27	848	826	97.4	135	32	6	18
9か月児	29	983	958	97.5	167	43	3	30
1歳6か月児	31	941	907	96.4	321	21	0	32
3歳児	31	1,041	1,024	98.4	185	30	16	245

エ　2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

実施回数（回）	対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	う歯のある児（人）
26	960	889	92.6	23（2.6%）

オ　乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

・会　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数（回）	受診児数（人）			結果内訳（人）		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
21	66	39	105	81	19	5

カ　乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）	結果内訳（人）		
			異常なし	要経過観察	要治療
920	852	92.6	830	20	2

キ　新生児聴覚検査

聴覚障がいを新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数（人）	受診数（人）	受診率（%）
885	884	99.9

(2)　健康教育

ア　両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞き、乳児に触れ合うことにより、親になる自覚を促した。

・会　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施数　栃木11回　大平10回　合計21回

・参加者　（単位：人）

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
141	108	16	19

イ　ぴよぴよ交流会

出生数の少ない（都賀地域、西方地域、藤岡地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

・会　　場　都賀保健センター、藤岡保健福祉センター
・実施回数　5回
・参加者延べ数　58組

ウ　にこにこ教室

児の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に対し、専門職による発達の見立てや個別相談を通して、育児支援を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
・実施回数　11回
・参加者延べ数　34人

エ　思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

・授業協力

対　　象	実施回数（回）	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小　学　校	2	68	0
中　学　校	9	1,065	19

オ　だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

・実施回数　29回（9か月児健康診査時）
・参加者延べ数　958組

カ　出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、子どもの病気や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

・実施回数　4回
・参加者延べ数　155人

(3)　健康相談

ア　子育て相談

育児に関する相談及び指導を行うとともに親子の交流を図った。

・会　　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、
　　岩舟健康福祉センター
・実施回数　14回

・参加者延べ数　333組

イ　母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・実施回数　11回

・参加者延べ数　77組

ウ　5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

・実施状況　（単位：人）

受診数	結　果　内　訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,198	928	78	57	21	114

エ　のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

・会　　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数　16回

・参加者延べ数　36人

オ　こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、その適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を行った。

・訪問実数　　886件

・訪問延べ数　987件

(4)　歯科保健事業

ア　フッ化物塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ化物塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

・フッ化物塗布者数　（単位：人）

小学1年生	年長児	合計
221	261	482

イ　よい歯のコンクール

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を

対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者を、県南地区の二次審査に推薦した。

・会　　場　栃木保健福祉センター

・3歳児の部参加者　20人（県南地区への推薦は5人）

・親と子の部参加者　2組（県南地区への推薦は2組）

ウ　フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

・参加学校数　6校

・参加者数　811人

(5)　給付事業

ア　未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

・給付認定者数　26件

イ　母子栄養食品支援事業

生活保護世帯又は市民税非課税世帯に属する妊産婦及び乳児に対して、心身の健全な育成を図るため、栄養の強化に必要な牛乳又は粉ミルクを無償で支給する。

・支給決定件数　-件

(6)　母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（141人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行ったほか、地域の子どもと親同士の交流を図るため、地区公民館等でふれあいのつどい等を開催した。活動を通して地域と行政のパイプ役を担った。

・活動実績　　（単位：件）

妊婦関係	乳幼児関係	計
591	1,214	1,805

成人保健係

1　健康増進計画推進事業

(1)　重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア　関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ　主な取組

・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集
・子どもの料理コンクール出展作品の発表会、「減塩野菜レシピ」「野菜摂取・減塩ちらし」を作成、配布
・食生活改善推進員協議会活動の推進
・ラジオ体操の推進（「ラジオ体操講習会」の実施、体操CD貸出）
・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発、グッズの作成や配布
・禁煙相談機関の周知
・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
・健康あっぷ講座、出前講座の実施
・健康診査・検診の実施

ウ　健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

健康増進計画中間評価、「歩く」を促進する取組について、健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング構成員と話し合った。

・実施内容

月日	参加数（人）	内容
第1回 8月1日	51	・栃木市健康増進計画中間評価の結果について ・グループワーク 「これからの健康づくりの取り組みについて」
第2回 2月6日	42	・団体、個人の健康づくりの取り組みについて ・グループワーク 「今年度団体・個人として取り組んだこと」 「今後、他機関と協力して取り組みたいこと」 ・「歩く」を促進する取り組みについて（身体活動・運動） ・グループワーク 「歩く」を促進する取り組みに関するキャッチフレーズ（標語）について 団体、個人としての取り組みについて

(2)　健康都市宣言の普及啓発

「あったかとちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、子育て世代への普及啓発として、9か月児健診の際に保護者958人に対してチラシの配布を実施した。

(3)　事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア　事業所への健康通信の送付

・回数　4回

・事業所数　44社

イ　出張型健康づくりの実施

・回数　7回

・参加者延べ数　284人

・実施内容　生活習慣病予防教室、運動教室、個別相談（栄養・禁煙）

2　健康づくり事業

(1)　特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

・会場　各保健センター

ア　特定保健指導

(ｱ)　実施回数（集団＋個別指導）　（単位：回）

初回面接	中間評価	最終評価	合　計
53	16	18	87

(ｲ)　実施状況

a　初回面接

区　　分	対象者数(人)	指導数（人）	実施率(%)
積極的支援	191	38	19.9
動機付け支援	676	181	26.8
合　　計	867	219	25.3

b　中間評価　（初回面接から1か月半後）

区　　分	指導数(人)	
	令和元年度初回面接実施者	平成30年度初回面接実施者
積極的支援	20	36
動機付け支援	145	159
合　　計	165	195

c　最終評価　（初回面接から3か月後）

区　　分	指導数(人)	
	令和元年度初回面接実施者	平成30年度初回面接実施者
積極的支援	20	40
動機付け支援	91	192
合　　計	111	232

イ　メタボ予防運動教室　～３回でマスター！～

・実施状況

回数（回）	特定保健指導該当者延べ数（人）	情報提供者延べ数（人）

27	16	204

ウ　健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会を行った。

・実施状況（個別指導）

回数（回）	参加数（人）
16	138

(2)　糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、6か月間の保健指導を行った。

ア　保健指導（外部委託）

・対象者　糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）

・実施状況　面談2回、電話6回

・プログラム終了者数　14人

イ　糖尿病予防教室～入門編～

・対象者　特定健診結果で糖尿病境界域段階の者

・会場　　栃木保健福祉センター

・回数　　5回1コース（年2コース）

・参加者延べ数　224人

ウ　糖尿病予防教室～応用編～

・対象者　平成30年度糖尿病予防教室～入門編～受講者

・会場　　栃木保健福祉センター

・回数　　1回

・参加者数　22人

(3)　肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者（人）	同意者（人）	フォロー数（人）	終了者数（人）
令和元年度	3	2	7	4
平成30年度	7	7	17	0
平成29年度	15	11	10	1
合　　計	25	20	34	5

(4)　健康教育

ア　健康あっぷ講座

一般市民を対象に生活習慣病に関連する歯周病の講話を行った。

・回数　2回

・参加者延べ数　33人

イ　中学校における歯と口の出前講座

中学生とその保護者を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

・回数　4回

・参加者延べ数　556人

ウ　ラジオ体操講習会

一般市民及び市民大学参加者に対し、ラジオ体操の講話と実技指導を行った。

・回数　2回

・参加者延べ数　109人

エ　出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区　　分	回数（回）	参加者延べ数（人）
ロコモ	9	170
口腔	9	201
健康増進計画	7	126
脳卒中	3	41
熱中症	4	69
ロコモ・脳卒中	1	50
合　　計	33	657

(5)　健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

・実施回数　　24回

・相談者延べ数　　26人

(6)　病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

・実施回数　　6回

・相談者延べ数　　6人

・指導内容(延べ件数)　　（単位：件）

糖尿病	脂質異常症	高血圧	肝臓病	腎臓病	計
5	3	3	0	0	11

(7)　脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、健診結果説明会、出前講座、健康まつり、ラジオ体操講習会、糖尿病予防教室で配布した。

・配布数　858枚

(8)　熱中症対策

ア　熱中症予防の普及啓発

熱中症予防に関するチラシやうちわ、ポスターを集団健診、クールシェアスポット、出前講座、3歳児健診、母子保健推進員による家庭訪問、食生活改善推進員会議等で配布した。また、本庁舎において暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示を行った。その他、広報とちぎ、会報ウェルワーク栃木、市ホームページ、FMくらら、ケ

ーブルテレビ文字放送等で情報発信を行った。

・チラシ等配布数　約6,800枚

・熱中症注意情報の掲示回数　34回

イ　防災無線放送を活用した注意喚起

栃木県に高温注意情報が発表された場合や週末の暑さが予想された場合に防災無線で周知した。また、TwitterやFacebookにも掲載した。

・防災無線放送の回数　17回

3　自殺予防対策事業

(1)　こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

・会　　場　栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数　23回

・相談件数　65件

(2)　こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

図書館職員、少年補導員、第4地区民生委員・母子保健推進員、人権擁護員協議会を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

・実施回数　　4回

・参加者延べ数　90人

(3)　自殺予防普及啓発キャンペーン（県共催）

自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

・会　　場　栃木駅

・実施回数　1回

・配 布 数　1,000人分

(4)　メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ることで、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

・アクセス数　20,867 件

4　地域保健対策推進事業

(1)　栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通した健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア　関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ　会議開催

月日	参加数(人)	内容
第1回 8月8日	13	・栃木市保健事業について ・栃木市健康増進計画中間評価について ・3歳児健診の眼科健診における屈折検査について
第2回 1月23日	15	・令和元年東日本台風による救護班の活動報告 ・風しん追加的対策事業について

(2)　食生活改善事業

食生活改善推進員（115人）が、地域における食生活改善推進のため、講習会や食育活動等の普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、研修会や交流会及び支部活動を実施した。

ア　栃木市食生活改善推進員協議会活動

・実施状況

区分	内容	実施回数（回）	会員参加数（人）	一般参加者延べ数（人）
事業	生活習慣病予防教室関係	1	10	17
	子どもの料理コンクール出展作品発表会	1	10	7
市事業協力	3歳児健診時食生活アドバイス	31	146	2,010
	食生活改善推進員養成講習会（調理補助）	4	25	60
研修会	全体研修会・事前研修会 交流会	4	195	-
会議	総会・理事会	5	117	-
	合計	46	503	2,094

イ　栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

・実施状況

内容	実施回数（回）	会員参加数（人）	一般参加者延べ数（人）
しもつかれ講習会	1	6	18
他機関事業協力（試食提供等）	6	53	1,258
各支部研修会	6	73	-
自主活動・交流会	15	169	-
支部会	5	74	-
合計	33	375	1,276

(3)　食生活改善推進員養成講習会

地域における食生活改善の更なる推進のため、新たに会員を養成して会の活性化を図った。

・実施回数　　5回
・参加実人数　　15人
・参加者延べ数　　73人

(4)　自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

・団体数　　5団体
・実施回数　　135回
・参加実数　　126人

5　医療用ウイッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウイッグ購入費の補助を行った。

・交付実績　　（単位：人）

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	－	－	－	1	－	－	1	－	－	2
女	－	1	－	4	4	18	18	17	2	64
合計	0	1	0	5	4	18	19	17	2	66

・交付額　1,953,700円

6　地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・保健師訪問指導数　3,519人
・内訳（延べ人数）　　（単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性特定疾患	精神保健	生活習慣病	他の疾患	その他
1,874	202	7	1,261	7	22	29	0	117

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

第６章　こども未来部

第１節　子育て支援課

〔総括概要〕

子育て支援課では、少子化、核家族化の進展により、社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するために、子育てに関する情報提供等を行うとともに、子ども・子育て支援に関する施策や事業を計画的に推進するため、令和２年度から令和６年度を計画期間とする「第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、市単独事業として、第2子以降の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

なお、地域子育て支援センター及び児童館においては、令和元年東日本台風による被災や新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の閉館を余儀なくされ、開館日数及び利用者数が昨年度と比べ減少している。

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体を完了し、施設の基本設計においては、パブリックコメントの実施により広く意見を求め､その内容を反映させた実施設計を作成した。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。また、利用児童数の増加による受け入れ拡大を図るため、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めるとともに、要支援児童健全育成事業「子どもの居場所」においては、要支援児童が、放課後等に必要な生活習慣を習得しつつ、家庭的な環境で過ごせる居場所を提供して、児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問

題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うための事業として、子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、配偶者等からの暴力による被害者の自立及び支援を行うため、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」及び「売春防止法」に基づき、「配偶者暴力相談支援センター」を設置し、より細やかな相談支援を行えるように努めた。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、言語聴覚士等の専門的アセスメントのもと、関係機関と連携を図りながらライフステージに応じた相談支援活動を行った。

就学前の児童に対しては、全ての保育園を巡回すると同時に、健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。また、登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」の利用を促し、児童が18歳になるまで切れ目なく家族を支えていく体制を整えた。

更に、就学後も連携支援を継続していくため、関係機関職員の研修を実施し、適切な対応が取れる人材の育成に努めた。学校等を窓口として相談に来る保護者に対し、他機関と協力して、集団生活に課題を持つ児童の支援を行った。

ことばの教室や、コミュニケーションの力を伸ばすいろどり教室においては、専門職による支援を充実させ、多くの児童の集団生活を改善した。

子育て支援係

1　子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、審議を行った。

回数	実施日	内容
第1回	7月4日（木）	・栃木市子ども・子育て支援事業計画（第二期計画）に係る推計人口及び量の見込みについて ・栃木市子ども・子育て支援事業計画の構成等について ・公立保育園の在り方について ・幼児教育・保育の無償化の概要について
第2回	11月26日（火）	・平成30年度子ども・子育て支援事業計画の実施状況について ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画（案）について ・栃木市保育所等整備基本方針（案）について

第3回	3月4日（水）	・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画 / 栃木市保育所等整備基本方針の決定について ・特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員の設定について

2　第二期子ども・子育て支援事業計画の策定

昨年度実施したニーズ調査の結果を踏まえ、子ども・子育て会議の委員及びパブリックコメントによりご意見を頂き、令和2年度から令和6年度を期間とする第二期計画を策定した。

3　児童に関する手当

種　　別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児　童　手　当	10,590	859
児童扶養手当（うち父子家庭）	952(43)	130(9)
遺　児　手　当	53	6

4　赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

・支給額　6,490,000円

・支給状況

区　分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	365
第3子以降	20,000	142

5　赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

・赤ちゃんの駅登録数　77か所（公共施設55か所・民間施設22か所）

・移動式赤ちゃんの駅　7セット（災害用6セット、貸出用1セット）

6　子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

・子育て応援企業登録数　76企業

7　栃木市子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、栃木市子ども未来基金を設置している。

(1)　栃木市子ども未来基金状況　　（単位：円）

摘　　要	増額	減額	現在高	備　考
平成30年度末残高	－	－	16,305,500	
一般会計へ繰入	－	6,500,000	－	
利子積立金	139	－	－	
寄附金等積立金	35,721,579	－	－	(2)寄附金内訳参照
令和元年度末残高	－	－	45,527,218	

(2)　寄附金内訳

区　　分	金　　額
個人からの寄附　　4件（5人）	1,170,030
団体からの寄附　　9件	1,707,549
ふるさと応援寄附（子育て支援）	32,844,000
合　　計	35,721,579

こども育成係

1　地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳　　（単位：人）

組　織　名	活　動　場　所	会員数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	26
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	16

2　ファミリー・サポート・センター事業

(1)　会員数の内訳　　（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	612
育児提供会員	172
依頼･提供両会員	77
合　計	861

(2)　活動状況　　（単位：件）

援　助　活　動　内　容	活動件数

保育園･幼稚園への登園前の預かり及び送り	279
保育園･幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	630
学童保育前の預かり及び送り	151
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	138
放課後の預かり及び送迎	37
子どもの習い事等の場合の援助	544
保育園･学校等休み時の援助	－
保護者等の短時間･臨時的就労の場合の援助	88
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	82
その他	127
合　　計	2,076

(3)　講習会等　　（単位：人）

No	内　容	参加人数
1	託児講習（支援センター「ピラティス講座」のため）	6
2	栃木市消防署　幼児安全法	14
3	栃木市消防署大平分署　幼児安全法	8
4	依頼・提供会員交流会「あきら先生の骨盤体操」	6
5	依頼・提供会員交流会「大人のおりがみ講習」	8

3　地域子育て支援センター

(1)　利用者数推移　　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
平成29年度	1,928	2,612	2,170	592	242	58	19	6,211	13,832
平成30年度	1,647	2,417	2,300	363	191	80	15	5,904	12,917
令和元年度	1,468	1,934	1,528	561	124	61	13	4,968	10,657

(2)　活動状況

ア　日常活動

・参加者数　延べ10,657人

・実施内容　子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ｱ)　えほんタイム

・実施時間　午前11時～11時20分、午後4時～4時20分(火・木曜日)

・実施内容　歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(ｲ)　園庭開放（はこのもり保育園園庭）

・実施曜日　毎週月・水・金曜日

・実施時間　午前11時30分～正午

イ　定例活動

・実施回数　ほんわかタイム11回　プチなかよしタイム11回

なかよしタイム 38 回

・参加者数　延べ 1,847 人

・実施内容　ほんわかタイム（0 歳児と保護者を対象）

ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動

プチなかよしタイム（1 歳児と保護者を対象）

ベビータッチケア、保育士の講話、助産師相談

なかよしタイム（2 歳児、3 歳児と保護者を対象）

集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

・実施日時

区　分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	11 支援センター合同行事「大平運動公園で遊ぼう！」	別表参照	7	語りべ「間中一代さん」	28
2	親子体操（4 回）	68	8	子育て講座「絵本」	14
3	食育講座（2 回）	68	9	クリスマス会「ViVid コンサート」	77
4	子育て講座「ピラティス」	7	10	子育て講座「親子リトミック」	29
5	避難、消防訓練（2 回）	18	11	公立地域子育て支援センター合同事業「いちご狩り」	中止※
6	エレクトーンコンサート	23	12	お楽しみ会「コロポックル」	中止※
				合　計	332

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	1	1	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	1	1	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	－	－	－
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康　ほか	2	2	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	9	2	7

対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	－	－	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	31	24	7
合　計		44	30	14

4　地域子育て支援センターおおひら

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
平成29年度	1,060	875	623	454	394	337	169	3,318	7,230
平成30年度	1,072	810	671	465	330	346	218	3,268	7,180
令和元年度	976	925	597	439	328	281	104	3,134	6,784

(2)　活動状況

ア　定例活動

・実施日時　火曜日(月2～3回)（ころころ広場）午前10時30分～11時30分
木曜日(月2回)（あかちゃんサロン）午前10時30分～11時30分
木曜日(月4回)（すくすく木曜日）午前9時～午後4時

・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　97回

・参加者数　延べ2,377人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	11支援センター合同行事「大平運動公園で遊ぼう！」	別表参照	7	水遊び(2回)	31
2	親子講習会・研修会(4回)	150	8	食育・離乳食作り、クリスマスクッキング(2回)	64
3	ベビーマッサージ(4回)	151	9	わいわい縁日	77
4	南第2保育園との交流会	7	10	育児講話	25
5	南第1保育園との交流会	19	11	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
6	西保育園との交流会	18	合　計		542

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	5	5	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	1	1	－

睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	4	4	－
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康　ほか	7	7	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	－	－	－
対人関係	他の子との関わり　ほか	1	1	－
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	25	17	8
合計		43	35	8

5　地域子育て支援センターふじおか

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
平成29年度	566	1,023	961	307	64	83	118	2,637	5,759
平成30年度	531	802	821	466	76	55	28	2,321	5,100
令和元年度	421	664	762	342	157	141	68	1,913	4,468

(2)　活動状況

ア　定例活動

わくわくタイム

・実施曜日　木曜日又は金曜日（月3～4回）

・実施時間　午前10時30分～11時30分

・実施内容　集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　56回

・参加者数　延べ1,531人

読み聞かせタイム

・実 施 日　行事がない開設日

・実施時間　午前11時～（15分程度）

・実施内容　歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操

・実施回数　179回

・参加者数　延べ1,362人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	食育出前講座	17	11	ミニミニ運動会	36
2	11支援センター合同行事「大平運動公園で遊ぼう！」	別表参照	12	童謡・合唱	33
3	ベビーマッサージ	25	13	絵本講座	36
4	母と子の音楽療法	39	14	クリスマス会	56

5	藤岡はーとらんど保育園との交流会	11	15	昔話・エプロンシアター	39
6	ピラティス	15	16	親子体操	34
7	ミニミニ夏祭り	37	17	エレクトーンコンサート	41
8	総合避難訓練（年2回のうち後半中止※）	4	18	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
9	親子ビクス	21	19	お楽しみ広場	中止※
10	お芋堀	19	合　計		463

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　子育て相談　（単位：件）

相談内容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	7	7	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	3	3	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	1	1	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康　ほか	7	7	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	12	10	2
対人関係	他の子との関わり　ほか	3	3	－
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	24	23	1
合　計		57	54	3

6　地域子育て支援センターつが

(1)　利用者数推移　（単位：人）

年齢／年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合　計
平成29年度	478	709	708	163	141	50	3	1,842	4,094
平成30年度	300	516	527	211	35	82	22	1,475	3,168
令和元年度	566	489	293	141	29	19	11	1,320	2,868

(2)　活動状況

ア　定例活動

すくすくタイム

・実施曜日　毎週木曜日

・実施時間　午前10時30分～11時30分

・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　33回

・参加者数　延べ729人

読み聞かせタイム

・実施曜日　毎日

・実施時間　午前 11 時～（15 分程度）

・実施内容　体操・手遊び・絵本・紙芝居

・実施回数　195 回

・参加者数　延べ人数 2,503 人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	親子体操	30	6	親子食育講座	15
2	親子リトミック （2 回目はコロナにより中止）	10	7	助産師による 「ベビーマッサージ」	52
3	11 支援センター合同行事 「大平運動公園で遊ぼう！」	別表参照	8	おはなし会	23
4	親子ヨガ	31	9	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
5	親子エアロビクス	49	合計		210

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　子育て相談　（単位:件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	7	7	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	7	7	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	7	7	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康　ほか	－	－	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	3	3	－
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	1	1	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	22	22	－
合　計		47	47	－

7　地域子育て支援センターにしかた

(1)　利用者数推移　（単位:人）

年齢／年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合　計
平成 29 年度	129	219	220	99	2	9	5	564	1,247
平成 30 年度	99	166	196	109	6	7	－	531	1,114
令和元年度	66	149	186	59	11	7	－	425	903

(2)　活動状況

ア　定例活動

なかよしひろば

・実 施 日　月 3～4 回

・実施時間　午前 10 時 30 分～11 時 30 分

・実施内容　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数　43 回

・参加者数　延べ 493 人

イ　特別活動　（単位:人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	親子ヨガ、体操	63	5	総合避難訓練	8
2	歯磨き指導	20	6	人形劇鑑賞	8
3	11 支援センター合同行事「大平運動公園で遊ぼう！」	別表参照	7	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
4	食育講座	28	合　計		127

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　子育て相談　（単位:件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	1	1	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	1	1	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	－	－	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康　ほか	1	1	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	－	－	－
対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	1	1	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり　ほか	8	8	－
合　計		12	12	－

8　地域子育て支援センターいわふね

(1)　利用者数推移　（単位:人）

年齢／年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合　計
平成 29 年度	739	859	515	228	197	121	20	2,356	5,035
平成 30 年度	727	981	997	387	79	108	99	2,745	6,123
令和元年度	472	758	557	321	88	42	32	1,931	4,201

(2)　活動状況

ア　定例活動

わくわく・うきうき・にこにこルーム

・実施曜日　わくわく：第1水曜日
　　うきうき：第2水曜日
　　にこにこ：第4水曜日

・実施時間　午前10時30分～11時30分

・実施内容　誕生会、おはなし会、身体測定、制作、カレンダー制作
　　集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ
　　体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実
　　施。

・実施回数　32回

・参加者数　延べ612人

読み聞かせ・園庭利用・夏季の水遊び

・実施曜日　毎週火・金曜日

・実施時間　午前11時～12時

・実施内容　絵本読み聞かせ、いわふね保育園園庭遊び、夏季の水遊び

・実施回数　91回

・参加者数　延べ1,075人

イ　特別活動　（単位：人）

No	活　動　名	参加人数	No	活　動　名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話(2回)	50	8	食育関係講座（4回）	55
2	ベビーヨガ（3回）	84	9	クリスマス会	44
3	親子ビクス（2回）	63	10	人形劇	中止※
4	11支援センター合同行事「大平運動公園で遊ぼう」	別表参照	11	手形足形取り	104
5	秋の感謝祭	37	12	お楽しみ会	中止※
6	運動会ごっこ	15	13	骨盤体操と骨の話(11回)	151
7	子育て講演会（4回）	135	14	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
				合　　計	738

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　子育て相談　（単位：件）

相　談　内　容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ　ほか	4	4	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘　ほか	1	1	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い　ほか	1	1	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康　ほか	6	6	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語　ほか	6	6	－

対　人　関　係	他の子との関わり　ほか	3	3	－
そ　の　他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	80	78	2
合　計		101	99	2

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表

No	活　動　名	参加組数（組）	No	活　動　名	参加組数（組）
1	11支援センター合同行事 「大平運動公園で遊ぼう！」 （民間の地域子育てセンター含む）	107	2	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
			合　計		107

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

9　児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1)　はこのもり児童センター

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均利用人員
2,618	2,778	2,741	984	2,218	4,108	15,447	274	56

イ　事業実施状況　（単位：人）

事　業　名	参加人数	事　業　名	参加人数
リサイクル＋遊べる工作（3回） ビー玉迷路・ボールキャッチ・キュービックパズル	108	移動動物園	中止※
季節の行事＋遊べる工作 スパイダージャンプゲーム	35	バレンタインクッキング 焼きドーナツ	16
季節の行事・工作（4回） こいのぼり・クリスマス・干支・節分	153	ピザ作り＆アクロバットショー鑑賞	38
季節の行事＋遊べる行事（2回） お正月あそび・ひなまつりあそび	280	体験バスツアー 伊香保グリーン牧場	20
季節の行事＋科学遊び七夕 プラバン	108	夏休み企画 ビンゴ大会	39
季節の行事＋早帰り工作 みんなでかるた作り	49	母の日企画 スポンジケーキのプチデコ	34
季節の行事 ぷち体力測定	54	父の日企画 フォトスタンド	33
世代間交流・クッキング	13	敬老の日企画	39

シチュー＆ロールサンド		ＰＢキャップの小物入れ	
科学遊び＋工作 ぽんぽんカーリング	69	進級工作 じゃばらファイル	中止※
季節の行事　夏祭り	60	工作　ソルトアート	34
		合　　計	1,182

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　いまいずみ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,346	1,387	995	188	2,985	223	9,124	272	34

イ　事業実施状況　（単位：人）

事　業　名	参加人数	事　業　名	参加人数
ママといっしょ（29回）	705	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	9
おしゃべりたいむ（3回）	106	野菜とお花の花壇づくり	28
わくわくたいむ（7回）	129	じどうかんまつり	132
笹を飾ろう（7回）	52	まちのおんがくやさんコンサート	中止※
リトミックワールド（5回）	103	いちご狩りへ行こう！	中止※
おたんじょうび会（6回）	140	冬休みスポーツ大会	16
こいのぼり作り	18	豆まき会	27
ぶんぶんゴマ作り（2回）	18	ひな人形作り	14
子育てママの為の 引き締めトレーニング（6回）	95	キッズ体操教室Light(16回)	192
産後ママのボディケア（3回）	33	合　　計	1,817

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計
人数	574	563	1,137

活動状況

いまいずみ子育てサロン（いまいずみ児童館内）

・実施曜日　月曜日、火曜日、金曜日

・実施時間　午前9時～12時

(3)　そのべ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,568	788	842	334	3,161	－	8,693	231	38

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子(ベビー)ビクス（7回）	243	水あそび（2回）	22
親子(ベビー)ビクス（9回）	287	敬老の日のプレゼント作り	254
きねんび☆photo（7回）	1,233	レッツゴー水族館	中止※
ぺたぺたひろば（20回）	6	するするおいも	13
元気いっぱい！子どもの日	6	クリスマス製作（帽子作り）	10
地域世代間交流　音で遊ぼう	34	新春福引き	32
星に願いを（七夕飾り作り）	86	雛人形を作ろう	中止※
夏まつり	286	ワクワクビンゴゲーム	中止※
陶芸小物親子で作ろう	8	合　　計	2,520

※　令和元年東日本台風による大雨被害のため

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計
人数	1,635	1,399	3,034

活動状況

そのべ子育てサロン（そのべ児童館内）

・実施曜日　月曜日、火曜日、水曜日

・実施時間　午前9時～12時

(4)　大平みなみ児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均利用人員
2,242	2,118	2,131	826	75	3,520	10,912	277	39

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ（24回）	818	ミッション in みなみ	53
こどもまつり	313	子ども科学教室	19
エコバック作り	18	お正月制作	17
母の日のプレゼント作り	17	ハッピーくじ	98
父の日のプレゼント作り	15	クリスマスグッズと	124
七夕飾り作り	130	オーナメント作り	
子どもクッキング(3回)	52	バレンタインチョコ作り	19
水あそび	21	きらきらメダル作り	10
親子制作	43	避難訓練	118
敬老の日プレゼント作り	34	チャレンジタイム	232
ハロウィンイベント	363	合　　計	2,514

(5)　大平児童館

ア　利用状況　（単位：人）

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均利用人員
6,773	982	1,791	2,446	6,048	379	18,419	277	66

イ　事業実施状況　（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング(7回)	101	流しそうめん（2回）	42
幼児クラブ（57回）	1,602	七草粥を食べよう& お正月遊び（2回）	70
わいわい広場（20回）	948	乳幼児専用プール開放（9回）	131
JAXAコズミックカレッジ	中止※1	天体観測（15回）	139
子どもフェスティバル	中止※2	ママ企画 ハーバリウム&アロマワックスバー作り	26
ママフェス	中止※2	ベビーマッサージ（9回）	481
産後の骨盤調整（10回）	185	2階の部屋開放（週5回）	4,392
工作あそび（5回）	63	ハロウィンおかしすくい(2回)	71
頑張るママへのご褒美リフレ	81	復興支援イベント～アロマハンドマッサージ～（4回）	49
育児相談コーナー（3回）	13	フォトアルバム作り	中止※1
		合　計	8,394

※1　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

※2　令和元年東日本台風による大雨被害のため

ウ　地域子育て支援センター連携型

利用者数　（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計
人数	2,480	1,912	4,392

活動状況

子育てサロン　てもんのおうち（大平児童館内）

・実施曜日　水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日

・実施時間　午前9時～16時

10　(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備に向け、旧下都賀総合病院北病棟の解体工事を竣工し、施設の基本設計、実施設計や駐車場の設計業務等を行った。

業務委託・工事名	期間
(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場新築工事基本設計及び実施設計業務委託	平成31年1月15日 ～令和2年2月28日

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場駐車場設計業務委託	平成31年3月7日 ～令和元年9月2日
旧下都賀総合病院北病棟解体工事	平成31年3月14日 ～令和2年2月28日
旧下都賀総合病院北病棟解体工事監理業務委託	平成31年3月6日 ～令和2年3月14日

学童保育係

1　学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

公営学童保育利用者数　（単位:人）

学年 / 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	9	6	15	6	5	11	11	10	21	26	21	47
なかよし第2(栃木中央小)	8	4	12	3	4	7	10	10	20	21	18	39
ひまわり(栃木第三小)	8	12	20	7	8	15	18	17	35	33	37	70
しろのうち(栃木第四小)	7	11	18	8	7	15	11	10	21	26	28	54
杉の木(栃木第五小)	10	16	26	19	9	28	15	20	35	44	45	89
のびっこ第1(南小)	6	6	12	10	11	21	3	9	12	19	26	45
宮の子第1(大宮北小)	5	8	13	10	6	16	5	13	18	20	27	47
宮の子第2(大宮北小)	7	5	12	7	5	12	10	14	24	24	24	48
宮の子第3(大宮北小)	4	3	7	9	2	11	12	18	30	25	23	48
宮の子第4(大宮北小)	7	5	12	6	4	10	12	14	26	25	23	48
いとひば第1(吹上小)	4	5	9	6	4	10	7	9	16	17	18	35
いとひば第2(吹上小)	4	6	10	6	6	12	2	15	17	12	27	39
えのき(千塚小)	1	2	3	5	3	8	7	6	13	13	11	24
しろやま(皆川城東小)	2	2	4	4	5	9	9	12	21	15	19	34
大平中央第1(大平中央小)	9	6	15	5	8	13	2	13	15	16	27	43
大平中央第2(大平中央小)	6	5	11	7	4	11	8	6	14	21	15	36
大平南第1(大平南小)	4	4	8	4	6	10	8	8	16	16	18	34
大平南第2(大平南小)	4	4	8	6	5	11	8	7	15	18	16	34
大平東第1(大平東小)	4	3	7	4	3	7	6	4	10	14	10	24
大平東第2(大平東小)	4	2	6	3	2	5	7	10	17	14	14	28
大平西第1(大平西小)	15	9	24	14	19	33	3	8	11	32	36	68
大平西第2(大平西小)	－	－	－	－	－	－	10	9	19	10	9	19
部屋(部屋小)	－	－	－	1	－	1	1	4	5	2	4	6

藤岡第１（藤岡小）	9	3	12	10	9	19	5	7	12	24	19	43
藤岡第２（藤岡小）	－	－	－	－	－	－	6	9	15	6	9	15
赤麻（赤麻小）	7	3	10	3	4	7	4	1	5	14	8	22
三鴨（三鴨小）	2	1	3	2	2	4	2	6	8	6	9	15
げんきっこ（合戦場小）	12	8	20	5	11	16	12	15	27	29	34	63
さくらんぼ（家中小）	11	9	20	6	4	10	14	10	24	31	23	54
キッズ（赤津小）	4	1	5	4	5	9	12	12	24	20	18	38
岩舟第1（岩舟小）	5	6	11	6	5	11	10	11	21	22	21	43
岩舟第2（岩舟小）	4	4	8	7	3	10	10	13	23	21	20	41
岩舟第3（岩舟小）	5	5	10	5	6	11	10	8	18	20	19	39
静和第1（静和小）	4	7	11	6	5	11	4	6	10	14	18	32
静和第2（静和小）	4	6	10	5	4	9	3	8	11	12	18	30
小野寺北（小野寺北小）	3	1	4	3	－	3	4	5	9	10	6	16
小野寺南（小野寺南小）	1	3	4	3	3	6	5	7	12	9	13	22
合　計	199	181	380	215	187	402	286	364	650	701	731	1,432

児童家庭係

1　児童福祉関係

(1)　児童福祉施設措置児童数　（単位：人）

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	4	5	9
児童養護施設	25	16	41
児童自立支援施設	2	1	3
情緒障害児短期治療施設	1	－	1
自立援助施設	1	1	2
障害児入所施設	4	2	6
里親委託	5	1	6
合計	42	26	68

(2)　家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員2人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分／月	性格・生活習慣	知能言語	学校生活等			非行	家族関係		環境福祉	心身障がい	その他	合計（件）	訪問回数（回）
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	－	－	－	6	－	－	69	55	255	4	5	394	92
5	－	－	－	1	－	－	107	40	197	48	2	395	61

6	−	−	−	1	−	−	56	56	187	20	12	332	71
7	−	−	−	−	−	−	65	24	205	2	5	301	93
8	1	−	−	−	−	−	45	56	169	−	2	273	68
9	−	−	−	−	−	−	136	41	313	3	15	508	155
10	−	−	−	6	−	−	130	14	226	9	8	393	147
11	−	−	−	12	−	−	128	30	192	4	5	371	113
12	−	−	−	15	−	−	132	12	138	2	2	301	71
1	−	−	−	9	1	−	77	14	181	12	3	297	77
2	−	−	−	15	1	−	139	34	240	9	1	439	118
3	−	−		15	−	−	150	41	193	5	1	405	93
計	1	−	−	80	2	−	1,234	417	2,496	118	61	4,409	1,159

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分／月	養育者の諸問題	虐待関係	家庭養育上の問題	施設等からの家庭復帰	心身上の諸問題	合計（回）	対応ケース数（件）
4	17	−	2	−	−	19	14
5	21	1	1	1	−	24	19
6	19	3	4	1	−	27	17
7	22	−	−	−	−	22	14
8	16	1	2	−	−	19	17
9	22	2	−	−	−	24	20
10	28	2	2	−	−	32	25
11	23	1	2	−	−	26	19
12	19	1	5	−	−	25	16
1	21	1	2	1	−	25	19
2	25	1	−	1	−	27	22
3	27	3	2	1	−	33	20
計	260	16	22	5	−	303	月平均 19

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種類	件数（件）	金額（円）
修学資金	7	9,342,200
就学支度資金	7	5,090,000
生活資金	2	974,000
医療介護資金	1	150,000

合　　計	17	15,556,200

(2)　母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施　　設	継　続	新規入所	退　所	元年度末時点での入所状況
県 内（1か所）	2　世帯	1　世帯	2　世帯	1　世帯
県 外（2か所）	6　　人	3　　人	6　　人	3　　人

3　配偶者暴力相談支援センター関係

(1)　相談、証明書等発行状況

相談人数	うち市外	来所延件数	電話延件数	訪問延件数	証明書等発行件数
192 人	5 人	148 件	146 件	14 件	住/意見 18 件 / 保/年 6 件 来 6 件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見
保/年 … 健康保険、年金に係る証明書
来 … 来所相談証明書

こどもサポートセンター係

1　相談支援等業務状況

(1)　心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績　　（単位：件）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
面接相談	769	784	797
知能検査	76	75	62
言語検査	57	80	81

(2)　子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が 18 歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	500 人 （内令和元年度新規登録者 120 人）

(3)　関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績　　（単位：回）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
幼稚園・保育園	55	57	64
学童保育		58	35
小中学校	7	10	8
合計	62	125	107

2　発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1)　乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
21回	104人	61人

(2)　5歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
34回	157人	41人

3　啓発活動

障がいの有無に関わらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1)　啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演　題　等	主　　催
4月 3日（水）	「子どもの発達とこころの理解」	栃木市立栃木東中学校
5月14日（火）	栃木市学校保健会研修会 「子どもの発達とこころの理解」	栃木市学校保健会事務局
6月12日（水）	栃木市ハッピー子育て講座(家庭教育学級) 「発達に合わせた子育てと対応」	生涯学習課
6月22日（土）	出前講座 「子どもの発達とこころの理解」	第6地区コミュニティ推進協議会社会部
6月28日（金）	平成31(2019)年度栃木市教育研究所希望研修会かかわりスキルアップセミナー「すくすくシートを作ってみよう」	栃木市教育研究所

7月 1日（月）	壬生町教育研究所 特別支援学級での授業研究会	壬生町教育研究所
7月 5日（金）	栃木市ハッピー子育て講座(家庭教育学級) 「思春期の心の発達」	生涯学習課
7月10日（水）	学童保育支援員研修会	子育て支援課
7月24日（水）	現職教育「特別支援教育研修会」 「子どもの発達とこころの理解－事例を通して考える－」	真岡市立真岡東小学校
8月 1日（木）	職員研修「通常学級における授業のUD化について」	千塚小学校
8月 6日（火）	「特別支援教育の視点から児童生徒の支援・指導について」	栃木市教育委員会
10月 4日（金）	県南地区家庭相談員研修	子育て支援課
10月 7日（月）	「発達障害の可能性のある児童生徒に対する教科指導法研修事業」	栃木市教育委員会
11月20日（水）	問題行動等未然防止プログラム事業 「子育てのつぼ～子供を理解する」	栃木県教育委員会事務局芳賀教育事務所学校支援課
12月18日（水）	保健集会「睡眠について考えよう」	小山市立小山第二中学校
1月15日（水）	「発達障害の可能性のある児童生徒に対する教科指導法研修事業」	栃木市教育委員会
2月19日（水）	「こどもの発達と不登校の理解」	真岡市立真岡東中学校

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実 施 日	演 題 等	講 師
8月 6日（火）	「子どもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺 文子氏
8月 23日（金）	「アセスメントとプランニング」	上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野 美幸氏
9月 13日（金）	「発達的課題や心因性の課題を持つ児童への支援 1」	栃木特別支援学校 教諭 葛西 久美子氏
10月 18日（金）	「発達的課題や心因性の課題を持つ児童への支援 2」	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城 紀代美氏

11月8日（火）	「発達的課題や心因性の課題を持つ児童への支援３」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授　髙橋　稔氏

(3)　保護者研修(ペアレントトレーニング)

実　施　日	演　題　等	講　師
10月 7日（月） 10月 28日（月） 11月 18日（月） 12月 16日（月）	「自分らしく前向きな子育てができるために」	明星大学 心理学部　心理学科 教授　竹内　康二氏

(4)　ペアレントクラブ

実　施　日	演　題　等	講　師
10月 15日(火) 12月 3日(火)	「押し花で感じる季節の雑貨」	押し花インストラクター 関口　友美子氏

(5)　市民講座

実　施　日	演　題　等	講　師
5月 17日（金）	子どもたちの心について知っておきたい大切なことⅠ ―若者たちの未来と教育者のあり方―	宮城県　石巻市立 桜坂高等学校 教諭　遠藤　則靖氏
8月 9日（金）	子どもたちの心について知っておきたい大切なことⅡ ―発達を知って見えてくる子育てのあり方―	上毛病院　精神科・心療内科 小児専門外来 医師　星野　美幸氏
10月 25日(金)	子どもたちの心について知っておきたい大切なことⅢ －障がいのある子・障がいのない子認め合うこれからの未来へ－	栃木特別支援学校 地域支援部長　葛西　久美子氏

(6)　事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

実　施　日	内　容	助　言　者
3月16日（月）	○「発達障がいに関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」を受け、今後専門機関が果たすべき役割について ○不登校、ひきこもり支援における福祉と教育の連携について	・上毛病院　精神科・心療内科 小児専門外来　医師　星野　美幸氏 ・佐野厚生総合病院　精神科 医師　牧口　暁子氏 ・明星大学　心理学部心理学科 教授　竹内　康二氏 ・宇都宮大学大学院　教育学研究科 准教授　司城　紀代美氏 ・目白大学　心理カウンセリング学科 准教授　髙橋　稔氏 ・栃木特別支援学校

		地域支援部長　葛西　久美子氏

(7)　アートセミナー

実　施　日	来　場　者	内　容
11月24日（日）～ 11 月 29 日（金）	304人	〈アート作品展〉 ○テーマ作品「花」・ロボットの絵・折り紙 ○オリジナルカード作り・イラスト・フォトフレーム作り・押し花 （しまず　よしのり氏、島津　リコ氏、山田　高靖氏、稲葉　かおる氏、関口　友美子氏）

(8)　サマースクール

実　施　日	演　題　等	講　師
8 月 11 日(日)	「サマースクール　マーカー1 本で旬の野菜を描こう」	小野田青果店　店主 山田　高靖氏

4　未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	44	1,056	こどもサポートセンター
大平教室	16	397	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	6	144	藤岡保健福祉センター
都賀･西方教室	9	163	都賀保健センター
岩舟教室	5	119	岩舟公民館
合　計	80	1,879	

5　よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
小学生	41	50	29

6　いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

（単位：人）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
未就学児	34	31	63
学齢児	245	258	268

7　こどもサポートクラブ

こどもサポーター(ボランティア)の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

めばえ(5～7 歳)	回　数(回)	延べ参加人数(人)	実施場所
こうさく	8	16	こどもサポートセンター
えほん	6	11	〃
小　　計	14	27	
ふれんど(7～15 歳)	回　数(回)	延べ参加人数(人)	実施場所
サイエンス	9	55	こどもサポートセンター
テニス	8	104	大平運動公園
フラワー	9	40	こどもサポートセンター
茶道	7	9	〃
レクリエーション	8	29	〃
クリニカルアート	9	28	〃
フットサル	8	134	栃木市屋内運動場他
ネイチャーランド	9	67	こどもサポートセンター
小　　計	67	466	
どりーむ(15～18 歳)	回　数(回)	延べ参加人数(人)	実施場所
囲碁・将棋	7	8	こどもサポートセンター
小　　計	7	8	
合　　計	88	501	

第２節　保育課

〔総括概要〕

保育管理係では、現行の子ども・子育て支援事業計画及び市保育所整備基本計画の計画期間が令和2年3月をもって満了することから、第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の策定に合わせ、同計画の保育の量の見込みや確保の方策に基づいた保育所整備等の推進を図るため、「栃木市保育所等整備基本方針」を策定した。

また、令和元年10月から施行された幼児教育・保育の無償化に向け、関係条例、規則の改正等を行った。更に、事務マニュアルを作成し、施設長に対する事務手続き説明会を開催し制度の周知を図り円滑な申請手続きを進めるとともに、利用者向けパンフレットを作成し、施設を通じて保護者に配付し、広報とちぎや市ホームページに掲載し周知を図った。

入園支援係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料等に関する相談業務を行った。また、令和元年 10 月より開始となった幼児教育・保育の無償化に伴う認定申請や利用料の償還払い等の業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

保育管理係

1　幼児教育・保育の無償化に向けた説明会等の開催

幼児教育・保育の無償化に適切に対応するため、民間保育等施設事業者向け説明会を開催し、制度、手続き等について説明を行った。併せて、公立保育園の今後の在り方について説明を行った。

会議名	実施日	内容
栃木市幼稚園連合会に対する説明会	7月10日（水）	・幼児教育・保育無償化の事務手続き等について
栃木市民間保育園連絡協議会に対する説明会	7月23日（火）	・幼児教育・保育無償化の事務手続き等について
公立保育園の在り方及び幼児教育・保育無償化に関する事務手続き説明会	7月30日（火）	・幼児教育・保育無償化の事務手続き等について ・公立保育園の今後の在り方について

2　幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を

行い、保護者負担の軽減に努めた。

3　保育所整備

施設の老朽化等への対応など継続的かつ緊急性のある保育所整備が必要であることから、令和2年度から令和11年度までの10年間を計画期間とする「栃木市保育所等整備基本方針」を関係機関と協議しながら令和2年3月に策定した。

会議名	実施日	内容
第2回栃木市子ども・子育て会議	11月26日（火）	・栃木市保育所等整備基本方針について
第3回栃木市子ども・子育て会議	3月 4日（水）	・栃木市保育所等整備基本方針の決定について

4　保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

・実施園　大平南第1保育園
　　いわふね保育園

5　幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

・交付額　20,000円

6　施設運営全般(公立)

(1)　施設運営上の目標

・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
・保育内容の充実と技術の向上
・安全対策と緊急時の対応
・地域における子育て支援

(2)　保健管理

ア　健康診断の実施状況

区　分	回 数	実　施　月	対　　応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ　検便等の実施状況

区　分	回　数	実　施　月	対　　応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ　健康状態の観察及び個別検査の状況

(ｱ)　観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(ｲ)　個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ｳ)　伝染病の発生と管理

・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。

・保護者に掲示等で流行の周知。

(3)　児童保育の内容

ア　保育目標

・心身ともに健康な子ども

・自分で考え行動する子ども

・喜んで話したり聞いたりする子ども

・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども

・豊かな感性を持つ子ども

・地域の中で育つ子ども

イ　保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ　年間行事実施状況

区　分	社会的行事に合わせた行事	主　な　行　事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ　特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数　（単位：人）

施　設　名	人数	施　設　名	人数
いまいずみ保育園	6	大平南第２保育園	4
くらのまち保育園	10	藤岡はーとらんど保育園	3
おおつか保育園	4	都賀よつば保育園	6
はこのもり保育園	7	認定西方なかよしこども園	3
大平西保育園	6	いわふね保育園	4
大平南第1保育園	5	合　計	58

・保育方法　混合保育で実施

(4)　防災対策の状況

ア　設備、遊具等の整備点検

イ　避難訓練

ウ　安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施

エ　災害時対応マニュアルの確認

(5)　給食実施状況

ア　予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ　給食構成

種　類	区　分		給　食　構　成
公立保育園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児		副食、おやつ
認定西方なかよしこども園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

入園支援係

1　幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(1)　国庫補助事業

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料等の減免を実施した園に対し交付する補助金。

・交付園　6園

・交付対象人数　8人

・交付額　523,500円

(2)　市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、国庫補助事業非該当者に保育料の減免を実施した園に対し交付する補助金。

・実績なし

(3)　市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

・交付園　9園

・交付対象人数　20人

・交付額　2,528,500円

2　幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

・交付園　16園

・交付額　300,000円×16園＝4,800,000円

3　幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

・交付園　16園

・交付額　500,000円×16園＝8,000,000円

4　幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

・交付園　26園

・交付額　1,387,245円

5　幼稚園等障がい児教育補助事業

私立認定こども園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ在園する市内の私立認定こども園に対し交付する補助金。

・実績なし

6　幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

・交付園　14園

・交付額　350,000円×14園＝4,900,000円

7　保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1)　入所状況

ア　児童定員・異動状況　　（単位：人）

区分	施設名	定　員	4月1日 入所児童数	3月1日 入所児童数	増減
保育所	いまいずみ保育園	120	111	119	8
	くらのまち保育園	110	104	104	0
	おおつか保育園	74	70	78	8
	はこのもり保育園	150	127	138	11
	大平西保育園	80	77	82	5
	大平南第1保育園	45	42	41	-1
	大平南第2保育園	40	33	33	0
	藤岡はーとらんど保育園	110	77	80	3
	都賀よつば保育園	125	116	124	8
	いわふね保育園	105	89	95	6
	さくら第2保育園	50	36	48	12
	けやき保育園	160	158	172	14
	大平中央保育園	100	97	103	6
	ひかり保育園	75	60	66	6
	フォレストキッズ保育園	110	107	112	5
	すみれ保育園	58	56	58	2
	市外委託	－	47	57	10
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	114	102	117	15
	認定こども園アルス幼稚園	80	76	85	9
	認定こども園アルス南幼稚園	48	53	65	12
	認定こども園おおみや幼児教育センター	100	98	104	6
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	32	40	41	1
	さくら学園SEI認定こども園	65	60	64	4
	認定こども園さくら	275	240	250	10
	認定こども園栃木幼稚園	27	20	30	10
	認定こども園ひらかわ幼稚園	58	54	55	1
	認定こども園吹上幼稚園	110	97	118	21

	認定こども園若葉幼稚園	30	19	22	3
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	100	98	109	11
	認定こども園大平みなみ幼稚園	80	64	77	13
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	70	63	77	14
	認定こども園ふじおか幼稚園	140	102	124	22
	認定こども園都賀幼稚園	82	68	75	7
	認定こども園岩舟幼稚園	59	52	63	11
	認定こども園しずわでら幼稚園	170	164	191	27
	市　外　委　託	－	7	10	3
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	19	16	19	3
	きらら保育園栃木大宮	19	14	19	5
	う　ず　ま　保　育　園	19	12	18	6
	とちぎメリーランド保育園	19	15	18	3
	市　外　委　託	－	2	4	2
合　計		3,228	2,943	3,265	322

イ　階層別児童数（3月1日現在）　（単位：人）

区分	施設名	1階層	2階層	3階層	4階層	5階層	6階層	7階層	8階層	9階層	10階層	11階層	12階層	合計
保育所	いまいずみ保育園	0	16	2	7	9	5	14	11	33	12	5	5	119
	くらのまち保育園	1	9	4	8	14	12	16	19	14	4	2	1	104
	おおつか保育園	2	11	1	4	1	6	15	11	20	5	1	1	78
	はこのもり保育園	0	6	1	5	10	13	28	20	30	14	7	4	138
	大平西保育園	0	2	3	8	4	5	9	18	13	14	6	0	82
	大平南第1保育園	0	1	1	4	4	6	3	2	10	9	0	1	41
	大平南第2保育園	0	2	2	4	2	4	10	1	6	0	2	0	33
	藤岡はーとらんど保育園	0	8	1	5	6	8	19	12	10	6	4	1	80
	都賀よつば保育園	0	8	3	9	7	13	26	19	20	15	3	1	124
	いわふね保育園	1	8	2	8	4	4	25	15	16	8	3	1	95
	さくら第2保育園	0	1	2	3	2	4	9	12	10	4	0	1	48
	けやき保育園	1	8	2	3	19	13	31	31	38	13	9	4	172
	大平中央保育園	0	0	2	6	8	13	6	18	23	13	11	3	103
	ひかり保育園	0	3	3	7	6	6	10	9	14	5	1	2	66
	フォレストキッズ保育園	1	11	0	10	11	8	23	16	18	4	4	5	111
	すみれ保育園	0	0	4	9	9	5	13	7	6	1	4	0	58
	市　外　委　託	0	1	0	5	7	2	7	6	12	12	4	1	57

認定こども園	認定西方なかよしこども園	0	2	6	12	16	41	25	13	17	5	7	1	145
	認定こども園アルス幼稚園	0	5	6	11	28	103	64	14	16	6	2	4	259
	認定こども園アルス南幼稚園	1	7	3	4	8	50	29	8	15	2	2	1	130
	認定こども園おおみや幼児教育センター	0	5	7	14	26	125	53	8	22	15	10	3	288
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	0	4	4	3	4	45	47	6	6	2	5	4	130
	さくら学園SEI認定こども園	0	3	0	6	3	18	13	3	14	11	12	13	96
	認定こども園さくら	0	9	12	10	21	23	37	36	51	37	16	12	264
	認定こども園栃木幼稚園	0	7	2	8	9	33	15	6	6	2	0	0	88
	認定こども園ひらかわ幼稚園	0	8	3	11	24	86	19	9	7	5	1	1	174
	認定こども園吹上幼稚園	0	7	13	16	31	119	54	18	7	11	2	0	278
	認定こども園若葉幼稚園	0	4	1	6	5	31	8	7	1	0	1	0	64
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	0	7	0	8	21	78	42	24	24	9	3	2	218
	認定こども園大平みなみ幼稚園	0	8	10	14	17	105	53	10	14	5	2	3	241
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	0	8	6	9	16	37	23	20	15	7	2	2	145
	認定こども園ふじおか幼稚園	1	12	7	17	15	25	20	20	16	6	9	4	152
	認定こども園都賀幼稚園	0	7	3	11	14	64	28	17	15	5	2	4	170
	認定こども園岩舟幼稚園	1	6	5	3	8	52	29	15	13	4	0	0	136
	認定こども園しずわでら幼稚園	0	16	3	21	21	68	65	31	36	13	9	9	292
	市外委託	0	0	0	2	4	6	4	2	1	2	1	0	22
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	1	2	0	1	2	2	5	4	2	0	0	0	19
	きらら保育園栃木大宮	0	1	2	2	3	3	2	2	3	1	0	0	19
	うずま保育園	0	1	0	4	3	0	3	3	2	0	2	0	18
	とちぎメリーランド保育園	0	1	0	1	2	2	3	5	2	1	0	1	18
	市外委託	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	5
合計		10	226	126	299	424	1,245	905	510	598	288	154	95	4,880

※階層：保護者の市町村民税所得割の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、在住地算定階層のため含まない。

ウ　副食費階層別児童数（3月1日現在）　（単位：人）

区分	施設名	免除なし	公的免除	独自免除	合計
保育所	いまいずみ保育園	45	19	8	72
	くらのまち保育園	28	22	14	64
	おおつか保育園	33	12	3	48

	はこのもり保育園	58	9	20	87
	大平西保育園	32	9	6	47
	大平南第1保育園	18	5	3	26
	大平南第2保育園	14	8	2	24
	藤岡はーとらんど保育園	29	12	8	49
	都賀よつば保育園	54	14	12	80
	いわふね保育園	36	13	8	57
	けやき保育園	70	15	11	96
	大平中央保育園	45	6	10	61
	ひかり保育園	27	8	6	41
	フォレストキッズ保育園	42	16	9	67
	すみれ保育園	14	12	8	34
	市外委託	26	3	9	38
認定こども園	認定西方なかよしこども園	68	17	21	106
	認定こども園アルス幼稚園	165	42	24	231
	認定こども園アルス南幼稚園	84	18	11	113
	認定こども園おおみや幼児教育センター	174	51	26	251
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	90	14	12	116
	さくら学園SEI認定こども園	138	26	29	193
	認定こども園さくら	60	10	8	78
	認定こども園栃木幼稚園	47	20	7	74
	認定こども園ひらかわ幼稚園	97	44	16	157
	認定こども園吹上幼稚園	159	49	25	233
	認定こども園若葉幼稚園	39	12	4	55
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	128	28	18	174
	認定こども園大平みなみ幼稚園	144	43	22	209
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	65	34	19	118
	認定こども園ふじおか幼稚園	59	27	24	110
	認定こども園都賀幼稚園	92	32	20	144
	認定こども園岩舟幼稚園	72	20	15	107
	認定こども園しずわでら幼稚園	142	39	33	214
	市外委託	10	6	2	18
合計		2,404	715	473	3,592

※免除区分：保護者の市町村民税所得割の合計により算定する副食費免除の区分
※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

エ　年齢別児童数（3月1日現在）　（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいずみ保育園	10	16	20	23	50	119
	くらのまち保育園	11	13	16	18	46	104
	おおつか保育園	6	11	13	13	35	78
	はこのもり保育園	13	18	20	30	57	138
	大平西保育園	9	10	16	12	35	82
	大平南第1保育園	1	6	8	8	18	41
	大平南第2保育園	2	5	3	7	16	33
	藤岡はーとらんど保育園	5	8	18	12	37	80
	都賀よつば保育園	9	15	20	24	56	124
	いわふね保育園	6	14	18	14	43	95
	さくら第2保育園	15	33	0	0	0	48
	けやき保育園	18	29	29	32	64	172
	大平中央保育園	8	16	18	20	41	103
	ひかり保育園	7	5	14	14	26	66
	フォレストキッズ保育園	12	16	17	23	44	112
	すみれ保育園	6	8	11	8	25	58
	市外委託	7	6	6	13	25	57
認定こども園	認定西方なかよしこども園	9	12	18	22	56	117
	認定こども園アルス幼稚園	5	14	12	14	40	85
	認定こども園アルス南幼稚園	1	10	9	14	31	65
	認定こども園おおみや幼児教育センター	7	11	20	25	41	104
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	3	4	9	7	18	41
	さくら学園SEI認定こども園	－	7	11	17	29	64
	認定こども園さくら	17	0	56	57	120	250
	認定こども園栃木幼稚園	4	6	6	2	12	30
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	6	8	13	25	55
	認定こども園吹上幼稚園	6	22	16	23	51	118
	認定こども園若葉幼稚園	2	4	3	5	8	22
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	9	15	20	23	42	109
	認定こども園大平みなみ幼稚園	9	10	14	17	27	77
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4	8	15	19	31	77
	認定こども園ふじおか幼稚園	9	16	17	25	57	124
	認定こども園都賀幼稚園	4	10	12	18	31	75
	認定こども園岩舟幼稚園	3	11	15	11	23	63

	認定こども園しずわでら幼稚園	16	30	32	39	74	191
	市　外　委　託	1	2	1	2	4	10
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	6	8	－	－	19
	きらら保育園栃木大宮	4	8	7	－	－	19
	うずま保育園	7	3	8	－	－	18
	とちぎメリーランド保育園	5	7	6	－	－	18
	市　外　委　託	1	1	2	－	－	4
合　計		279	452	572	624	1,338	3,265

(2)　延長保育の状況　　（単位：人）

区分	実施施設名	標準時間認定児童延べ利用人数	短時間認定児童延べ利用人数	開所時間
保育所	いまいずみ保育園	557	665	午前7時～午後7時
	くらのまち保育園	355	526	午前7時～午後7時
	おおつか保育園	262	100	午前7時～午後7時
	はこのもり保育園	868	551	午前7時～午後7時
	大平西保育園	249	61	午前7時～午後7時
	大平南第1保育園	448	205	午前7時～午後7時
	大平南第2保育園	－	517	午前7時30分～午後6時30分
	藤岡はーとらんど保育園	449	82	午前7時～午後7時
	都賀よつば保育園	557	780	午前7時～午後7時
	いわふね保育園	65	1,017	午前7時～午後7時
	さくら第2保育園	3,040	342	午前7時～午後7時
	けやき保育園	295	154	午前7時～午後7時
	大平中央保育園	277	232	午前7時～午後7時
	ひかり保育園	1,145	－	午前7時～午後7時
	フォレストキッズ保育園	819	26	午前7時～午後7時
	すみれ保育園	－	－	午前7時～午後6時
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	878	1,059	午前7時～午後7時
	認定こども園アルス幼稚園	－	22	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園アルス南幼稚園	－	150	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおみや幼児教育センター	299	27	午前7時～午後7時
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	65	39	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園さくら	19,401	537	午前7時～午後7時
	さくら学園SEI認定こども園	102	40	午前7時30分～午後6時30分

	認定こども園栃木幼稚園	－	227	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園ひらかわ幼稚園	－	50	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園吹上幼稚園	－	568	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園若葉幼稚園	－	9	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	－	139	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園大平みなみ幼稚園	－	－	午前7時30分～午後6時30分
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	554	173	午前7時～午後6時
	認定こども園ふじおか幼稚園	－	538	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園都賀幼稚園	7	80	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園岩舟幼稚園	8	41	午前7時～午後7時
	認定こども園しずわでら幼稚園	243	219	午前7時～午後7時
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	80	203	午前7時30分～午後7時
	きらら保育園栃木大宮	19	14	午前7時30分～午後7時30分
	うずま保育園	－	－	午前7時～午後7時30分
	とちぎメリーランド保育園	155	1	午前7時～午後8時
合計		31,197	9,394	

(3)　一時預かりの状況　　（単位：人）

区分	実施施設名	一般型延べ利用者数	幼稚園型延べ利用者数	余裕活用型延べ利用者数
保育所	くらのまち保育園	120	－	－
	はこのもり保育園	241	－	－
	大平西保育園	108	－	－
	藤岡はーとらんど保育園	66	－	－
	都賀よつば保育園	195	－	－
	いわふね保育園	52	－	－
	さくら第2保育園	357	－	－
	けやき保育園	162	－	－
	大平中央保育園	230	－	－
	フォレストキッズ保育園	275	－	－
認定こども園	認定西方なかよしこども園	51	－	－
	認定こども園アルス幼稚園	759	－	－
	認定こども園アルス南幼稚園	－	－	－
	認定こども園おおみや幼児教育センター	515	3,402	－
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	22	1,000	－

	認定こども園さくら	30	－	－
	さくら学園SEI認定こども園	487	7,197	－
	認定こども園栃木幼稚園	－	－	－
	認定こども園ひらかわ幼稚園	－	－	－
	認定こども園吹上幼稚園	428	5,875	－
	認定こども園若葉幼稚園	－	－	－
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4,916	57	－
	認定こども園大平みなみ幼稚園	－	5,235	－
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	491	1,780	－
	認定こども園ふじおか幼稚園	1,528	2,135	－
	認定こども園都賀幼稚園	－	731	－
	認定こども園岩舟幼稚園	－	－	9
	認定こども園しずわでら幼稚園	－	2,584	32
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	－	－	85
	うずま保育園	－	－	－
	とちぎメリーランド保育園	－	－	53
合計		11,033	29,996	179

(4) 休日保育の状況 （単位：人）

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	126
とちぎメリーランド保育園	－

(5) 病児保育事業 （単位：人）

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	118		
認定こども園さくら		16	
とちぎメリーランド保育園			119

(6) 保護者との連携

・保育参観

・送迎時の連絡

・子育て等相談

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ　異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ　子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

（単位：回）

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	いまいずみ保育園	2	1	1
	くらのまち保育園	2	－	1
	おおつか保育園	3	1	1
	はこのもり保育園	3	3	2
	大平西保育園	16	1	2
	大平南第1保育園	1	2	－
	大平南第2保育園	3	1	－
	藤岡はーとらんど保育園	1	1	－
	都賀よつば保育園	4	3	3
	いわふね保育園	2	3	2
	さくら第2保育園	18	6	18
	けやき保育園	－	－	2
	大平中央保育園	3	－	4
	ひかり保育園	－	－	－
	フォレストキッズ保育園	1	1	2
	すみれ保育園	1	1	－
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	3	3	1
	認定こども園アルス幼稚園	2	20	25
	認定こども園アルス南幼稚園	1	20	20
	認定こども園おおみや幼児教育センター	3	233	11
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	－	－	－
	認定こども園さくら	18	6	18
	さくら学園ＳＥＩ認定こども園	4	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	42	56	56
	認定こども園ひらかわ幼稚園	1	22	1
	認定こども園吹上幼稚園	－	－	－
	認定こども園若葉幼稚園	36	42	42
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4	12	23
	認定こども園大平みなみ幼稚園	3	6	1
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	12	2

	認定こども園ふじおか幼稚園	4	－	8
	認定こども園都賀幼稚園	3	13	3
	認定こども園岩舟幼稚園	6	7	－
	認定こども園しずわでら幼稚園	5	37	8
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	1	－	－
	きらら保育園栃木大宮	－	－	－
	うずま保育園	－	－	1
	とちぎメリーランド保育園	2	1	－
合計		201	516	260

8　子育てのための施設等利用給付費

・1号認定児童・・・　9名

・2号認定児童・・・191名

・3号認定児童・・・　2名

第７章　産業振興部

第１節　商工振興課

〔総括概要〕

令和元年度の我が国の経済は、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用・所得環境が改善され、10月に消費税率の引上げがあったものの、軽減税率制度や臨時・特別の措置など各種の対応策を実施したこともあり、内需を中心に緩やかな回復の兆しが見られた。しかしながら「令和元年房総半島台風」、「令和元年東日本台風」と相次ぐ大きな自然災害が発生したことから、災害からの復旧・復興と安全・安心の確保、経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援、未来への投資と経済活力の維持・向上を柱とした総合経済対策を策定し、機動的かつ万全の対策を講じ、民需主導の持続的な経済成長の実現につなげることとした。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業者・小規模事業者の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、甚大な被害を及ぼした令和元年東日本台風により被災した中小企業者の１日も早い復旧を支援し、本市経済の早期復興に努めた。

主な施策として、税率引上げ直後に生じる負担増の緩和や消費の下支えを目的とした、所得の少ない方や子育て世帯に対するプレミアム付き商品券の発行や、市制度融資の利用促進を行った。また、創業支援として、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、新規創業や第二創業を志す優秀なビジネスプランへの奨励金の贈呈とともに事業化へ向けた支援に努めた。更に、台風被害にあった中小企業者等の負担を軽減するため、事業所の復旧や設備の更新、事業再建等の費用への補助金を交付した。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めた。また、県から移譲を受けた砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の充実を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施するとともに、関係機関等との共催により、大卒者、中高年者向けの就職面接会や就活イベントによる市内企業の人材確保に努めた。また、直面する「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」、「働く方々のニーズの多様化」などの課題に対応し、投資やイノベーションによる生産性向上や、就業機会の拡大、意欲・能力を存分に発揮できる多様な働き方が選択できる職場環境づくりなど、「働き方改革」の推進に努めた。

商業金融係

1　商業の振興

(1)　栃木市の産業と物産展（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第42回栃木市の産業と物産展を、商工会議所との共催で企画した。

・開催予定日　11月2日（土）、3日（日）

(2)　商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況　（単位：円）

名　　称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	90,500,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,600,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	534,307	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,500,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合　　計	99,134,307	7,710,000	

(3)　大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数（件）
法第5条第1項（新設に関する届出等）	－
法第6条第1項（変更の届出〔形式的変更〕）	5
法第6条第2項（変更の届出〔実質的変更〕）	2
法第8条第4項（市意見）	2

(4)　中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

ア　中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名　　称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 （栃木商工会議所運営事業費内）	1,500,000円	事業費助成

イ　中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
第23回人形まつり	5月5日(日)、6日(月)	山車会館前広場
第15回県名発祥の地 「十千木縁日」	6月15日(土)	山車会館前広場

蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月4日（日）	栃っ子広場
第2回蔵の街とちぎ得するゼミナール	9月14日(土) ～10月14日(日)	栃木市商店会連合会 加盟商店会各所
第13回あそ雛まつり 縮小開催　※	2月27日(木) ～3月8日(日)	中心市街地一円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ　空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃、専門家相談費用を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

・対象事業　　小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
・対象区域　　栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア
西方地域：金崎商店会エリア
・補助内容　　店舗改装費の2分の1以内（限度額100万円）
開店後の家賃12か月分の2分の1以内（限度額50万円）
専門家相談費用の2分の1以内（1回の限度額1万6千円を5回まで）
・実　　績　　新規開業：2件
前年度からの家賃継続：2件

(5)　プレミアム商品券（とち介商品券）発行事業

ア　プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会
・発行総額：2億2,000万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率10%
・販売方法：事前申込販売※応募多数により抽選
・発行内容：発行部数：20,000冊
1冊11枚綴り（1,000円券×11枚、11,000円分）を10,000円で販売、中小店（店舗面積1,000㎡未満）専用券が6枚、全店共通券が5枚
・購入限度：1人5冊まで。同居家族分の購入も可。通勤通学者は本人分のみ可。
・購入資格：18歳以上の栃木市在住の方、通勤通学者
・有効期間：10月1日（火）～2月29日（土）
・換金総額：2億1,800万8,000円

・換金率：99.09％
・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。
・換金期間：10 月 1 日（火）～3 月 16 日（月）
・換金手数料：参加店が 1％を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

イ　補助金

名　　称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	25,000,000 円	プレミアム付き商品券発行に係るプレミアム分及び経費

(6)　所得の少ない方・子育て世帯向け商品券発行事業

消費税及び地方消費税の税率の引上げに際し、所得の少ない方及び子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費の喚起や下支えを図るためにプレミアム付き商品券を発行した。

・発行者：栃木市（国庫補助事業）
・販売冊数：40,471 冊（販売額 2 億 235 万 5,000 円）
・購入対象者：①住民税非課税者
②平成 28 年 4 月 2 日から令和元年 9 月 30 日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主
・購入限度：①の方　25,000 円
②の方　25,000 円×対象の子どもの数
・購入方法：市から交付された購入引換券を持参し、栃木市内の郵便局で購入。
ただし、①の方については申請が必要。
・販売期間：9 月 24 日（火）～2 月 28 日（金）
・発行内容：1 冊 5 枚綴り（1,000 円券×5 枚）を 4 千円で販売（プレミアム率 25%）、全店共通券が 5 枚
・有効期間：10 月 1 日（火）～2 月 29 日（土）
・換金総額：2 億 82 万 7,000 円
・換金率：99.24％
・換金方法：取扱店が市に使用済商品券を郵送後、相当額を指定口座へ振込。
・換金期間：10 月 1 日（火）～3 月 16 日（月）
・商品券取扱店舗数：465 店

(7)　特定計量器定期検査事務

取引や証明上の計量の適正化を推進するため、商店や法人等の取引及び医療機関、学校等で証明に使用しているはかりについて、計量法に基づき、県の計量検定士による定期検査を実施した。（隔年実施）

・実施主体：栃木県
・実施期間：5 月 20 日(月)から 6 月 7 日(金)までの平日 14 日間
・実施会場：藤岡公民館、岩舟総合支所、かかしの里、大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）、栃木保健福祉センター、老人福祉センター福寿園、栃木市水道庁舎、都賀公民館、西方公民館
・受検件数：418 件

2　産業振興支援

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト2019を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から 18 件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

(1)　開催内容

内容	実施日	会場・参加者数等
募集期間	7月 1日(月) ～10月 31日(木)	
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	11月 13日(水)	市役所本庁舎　正庁 14名参加
書類審査会	11月 19日(火)	市役所本庁舎　302会議室
若手経営者との意見交換会 （協力：栃木商工会議所青年経営者会）	12月 4日(水)	サンプラザ　10名参加
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	12月 23日(月)	市役所本庁舎 401･402会議室　6名参加
プレゼンテーション審査会・表彰式 （過去コンテスト受賞者報告会）	1月 29日(水)	市役所本庁舎　正庁 観覧者 約60名
ステップアップ個別相談会	2月 18日(火)	市役所大平総合支所 第1･第2会議室　6名参加

(2)　表彰・奨励金

・最優秀賞（80万円）：岡田怜子
・若者特別賞（30万円）：遠藤翼
・女性特別賞（30万円）：吉田真紀
・優秀賞（5万円）：小山翔、藤野晴彦
・審査員特別賞：臼井克英

(3)　審査員

・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合　組合員）
・加藤潔（（株）あしぎん総合研究所　代表取締役）
・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー　代表取締役）
・酒井由美（光産業（株）　取締役）
・福原誠（市産業振興部長）

3　金融支援

(1)　市制度融資

ア　中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用

保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金(中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金)として24億2,700万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として3,000万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(ｱ) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

・融資限度額　2,000万円
・返済期間　10年以内（据置き6か月以内）
・年利　1.6％（5年以内）
　1.9％（7年以内）
　2.1％（10年以内）
・協調倍率　3倍
・融資状況

令和元年度		平成30年度		平成29年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
38件	308,860千円	36件	196,310千円	44件	235,138千円

(ｲ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

・融資限度額　2,000万円
・返済期間　7年以内（据置き6か月以内）
・年利　1.4％（3年以内）
　1.6％（5年以内）
　1.8％（7年以内）
・協調倍率　3倍
・融資状況

令和元年度		平成30年度		平成29年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
352件	2,584,000千円	415件	2,798,150千円	429件	2,567,160千円

(ｳ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

・融資限度額　1,250万円
・返済期間　5年以内（据置き6か月以内）
・年利　1.4％（3年以内）
　1.6％（5年以内）
・協調倍率　3倍
・融資状況

令和元年度		平成 30 年度		平成 29 年度	
件 数	金　　額	件 数	金　　額	件 数	金　　額
80 件	647,550 千円	50 件	133,951 千円	34 件	108,700 千円

(ｴ)　中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

・融資限度額　　売上の減少　　1,000 万円
　　取引金融機関破綻、合併等　1,000 万円
・返 済 期 間　　5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
・年　　利　　1.3 ％（1 年以内）
　　1.4 ％（3 年以内）
　　1.6 ％（5 年以内）
・協 調 倍 率　　3 倍
・融 資 状 況

令和元年度		平成 30 年度		平成 29 年度	
件 数	金　　額	件 数	金　　額	件 数	金　　額
2 件	12,000 千円	1 件	5,000 千円	－件	－千円

(ｵ)　中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

・融資限度額　　500 万円
・返 済 期 間　　5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
・年　　利　　1.6 ％（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が 40 歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
・協 調 倍 率　　2 倍
・融 資 状 況

令和元年度		平成 30 年度		平成 29 年度	
件 数	金　　額	件 数	金　　額	件 数	金　　額
3 件	15,000 千円	10 件	34,650 千円	10 件	22,800 千円

イ　まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計 300 万円を預託した。

(ｱ)　歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

・融資限度額　　3,000 万円
・返 済 期 間　　15 年以内

・年　　利　2.2 %（5 年以内）
　　2.4 %（10 年以内）
　　2.7 %（15 年以内）
・協 調 倍 率　3 倍
・融 資 状 況　融資実績なし

(ｲ)　栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

・融資限度額　3,000 万円
・返 済 期 間　15 年以内
・年　　利　2.2 %（5 年以内）
　　2.4 %（10 年以内）
　　2.7 %（15 年以内）
・協 調 倍 率　3 倍
・融 資 状 況　融資実績なし

ウ　勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、平成 30 年 12 月末時点の債務残高の補填として 500 万円を預託した。

(ｱ)　勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託を行っている。

・融資限度額　2,000 万円
・返 済 期 間　35 年以内
・年　　利　2.5 %（平成 29 年度）
・協 調 倍 率　3 倍

(2)　中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区　　分	令和元年度		平成 30 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設備合理化	38	9,579,751	36	4,400,438
経営安定	356	47,619,189	415	52,778,713
小規模企業者	81	4,984,564	50	2,354,063
緊急景気対策	2	339,983	1	35,740
創業	3	311,992	10	798,089
旧岩舟町制度に係る返戻金	0	0	(1)	△623
合　　計	480	62,835,479	512	60,366,420

(3)　経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況　（単位：件）

保険法	適用事項	令和元年度	平成30年度	平成29年度
第1号	連鎖倒産防止	－	－	－
第2号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	－	－	－
第3号	突発的災害（事故等）	－	－	－
第4号	突発的災害（自然災害等）	29	－	－
第5号	業況の悪化している業種	1	1	8
第6号	取引金融機関の破綻	－	－	－
第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	－	－	－
第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	－	－	－
合　　計		30	1	8

(4)　小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

・補助対象（融資実行日）：平成29年4月～

・補助率：返済利子の2分の1

・支援年限：融資実行後2年間

・補助上限額：8万円

・補助金交付実績

令和元年度		平成30年度		平成29年度	
件　数	金　　額	件　数	金　　額	件　数	金　　額
191件	3,147,900円	156件	2,842,100円	140件	1,535,800円

4　中小企業振興事業

(1)　栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア　委員の構成

・学識経験を有する者　　1人
・市内中小企業者を代表する者　6人
・関係団体から選出された者　5人
・公募による者　　2人
・市の職員　　1人　　合計15人

イ　会議の開催

期　日	場　所	主な議案等
8月5日（火）	市役所 全員協議会室	・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について ・（仮称）栃木市中小企業総合支援センターについて

(2)　先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成30年7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

・実　　績　　新規認定　83件
　　変更認定　11件

5　中小企業災害復旧支援事業（令和元年東日本台風豪雨災害）

令和元年東日本台風による被災事業所の復旧費用の補助、機械類や車両等の設備の修理や買替え費用の一部補助及び融資に係る利子の一部を補助し、事業活動の早期の安定回復のための支援を行った。

(1)　被災事業所等復旧支援事業費補助金

・補助対象経費　　被災事業所（建築物）の復旧費用（10万円以上）
・補助対象者　　令和元年東日本台風により被災した市内で事業を営む事業者
・補助金額　　被害状況により、以下のとおり。
　　①全壊：100万円まで
　　②大規模半壊：75万円まで
　　③半壊：50万円まで
　　④一部損壊：復旧費用の50%（10万円まで）
・実施状況　　61件　21,702千円

(2)　被災中小企業再建支援補助金

・補助対象経費　　①事業用設備の再建費用（30万円以上）
　　②仮設事業所の設置費用
・補助対象者　　令和元年東日本台風により被災した市内の中小企業者
・補助金額　　①②ともに費用の20%（100万円まで）
　　ただし、①については、保険金額を控除する。
・実施状況　　47件　20,262千円

(3)　被災中小企業災害復旧資金融資利子補助金

・補助対象額　　災害復旧に係る資金融資の利子の総見込額

・補助対象者　令和元年東日本台風により被災し、市制度融資等を利用した市内の中小企業者

・補助金額　償還期間中に返済することが見込まれる利子の 80%（償還期間 10 年、100 万円まで）

・実施状況　30 件　12,899 千円

工業労働係

1　工業の振興

(1)　工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数　（単位：件）

新　設	変　更	廃　止	承　継	名義変更	計
3	1	1	-	2	7

(2)　砂利採取法・採石法に基づく業務

ア　砂利採取計画認可事務

平成 30 年度から砂利採取法に基づく認可権限が移譲されたので、栃木県工業振興課の協力を得ながら 5 件の認可事務を進めた。

イ　陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

・活動実績

区　　分	箇所数	総認可面積（㎡）
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	2	11,351
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3	185,757
採石法に基づく認可地	12	5,118,037

(3)　大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア　大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和 63 年 9 月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ　大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ｱ)　除草業務

（公社）栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

・草刈り　6月、10月

ウ　大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数　8回

(4)　栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

・講演会（就業安定対策協議会とともに主催）

日時　2月7日(金)

場所　サンプラザ

講演　「ワーク・ライフ・バランスと多様な人材確保!!」

講師　野﨑　千晶 氏

・会員企業　（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
22	8	3	5	5	2	45

(5)　技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

・技能検定合格者　62人

2　産業振興支援事業

(1)　産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア　栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

・本市負担金　10,500円

イ　ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日

本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

・本市負担金　200,000 円

(2)　新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

・対象事業　　市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。

・補助内容　　補助対象経費の 2 分の 1 に相当する額（限度額 100 万円）

・実　　績　　1 件

(3)　産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

・対　　象　　産業財産権を取得した中小企業者

・対象となる産業財産権　　特許権、実用新案権、意匠権、商標権

・補助、助成金の内容　　特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の2/3とする
（特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする）

・補助実績　　（単位：件）

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
－	－	－	－	0

3　勤労者支援

(1)　勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア　事業団体

・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称　ウェルワークとちぎ）

・理事長　　大川秀子

・所在地　　入舟町 15-5

・会員数　　事業所数　　459 事業所
従業員数　　1,446 人

イ　会議関係

期　　日	場　所	内　　容
5 月 9 日(木)	入舟庁舎	第 1 回サービスセンター担当主管課長会議
5 月 27 日(月)	市役所本庁舎	第 1 回サービスセンター理事会

10月10日(木) ～11日(金)	甲府市 ホテル談露館	全福センター東ブロック会議
1月24日(金)	台東区 テレコム センタービル	全福センター関東ブロック協議会実務研修会
2月18日(火)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月 9日(月)	市役所本庁舎	第2回サービスセンター理事会

ウ　実施事業

(ｱ)　余暇活動事業

a　スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期　　日	内　　容	場　　所	参加人員(人)
8月 3日(土)	筑波宇宙センターと那珂湊さかな市場	筑波宇宙センター	42
9月25日(水)	第36回ボウリング大会	サンプラザボウル	30
12月 8日(日)	神奈川県・栃木県共済会合同事業東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティー	東京ディズニーランド	32
その他市等の主催事業助成	藤岡観光農園いも掘り・栃木シティＦＣ入場券		34
合　　計			138

b　旅行等補助事業　（単位：人）

宿泊施設利用補助	166
提携ツアー利用補助	34

(ｲ)　余暇施設利用事業　（単位：人）

提　携　施　設　名	利用人数
東武動物公園（東武ハッピーフリーパス）	620
那須ハイランドパーク	148
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,078
シネマロブレ5（映画館）	2,063
小山温泉「思川」割引利用	187
小山温泉「思川」回数券	4
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	168
アグリの郷（いちご狩り）	56
栃木市総合運動公園プール	144
宇都宮動物園	287
那須どうぶつ王国	113
東京サマーランド	10
スパリゾートハワイアンズ	300
としまえん	4
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	3
井頭公園一万人プール	42

観光農園いわふね（フルーツ狩り）	9
合　　計	5,236

(ｳ)　在職中の生活安定事業

慶弔給付金　　（単位：件）

給付項目	件　数
結　婚　祝　金	18
出　産　祝　金	21
銀　婚　祝　金	1
入　学　祝　金	110
傷病休業保険金	6
疾病死亡等保険金	2
不慮の事故死亡等保険金	1
死　亡　弔　慰　金	23
合　　計	182

(ｴ)　文化教養健康事業

a　自己啓発事業　　（単位：人）

期　　日	内　　容	場　　所	参加人数
12月15日(土)	フラワーBOXとガーデニング教室	入舟庁舎	20
通　年	みかも山公園みどりの相談所講座		27
通　年	NHK学園生涯学習通信講座		－
通　年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		74
通　年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		4
合　　計			125

b　健康の維持増進事業　　（単位：人）

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	85
インフルエンザ予防接種受診助成事業	193

(ｵ)　広報宣伝活動（ＰＲ活動）

会報誌「ウェルワークとちぎ」（年6回発行）を発行

(ｶ)　会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

ミニコミ誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

コミュニティFM出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(ｷ)　その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(2)　労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名称		補助額(円)
第90回栃木県メーデー下都賀地区大会補助金		50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ｱ) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(ｲ) 会議及び啓発事業

実施日	内容
7月8日(月)	栃木市就業安定対策協議会
11月18日(月)	人権週間における街頭啓発（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）
12月26日(木)	人権啓発資料（パンフレット）送付
2月7日(金)	働き方改革講演会の開催 演題　ワーク・ライフ・バランスと多様な人材確保（参加者58人）

イ 合同就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により合同就職面接会等を開催した。

実施日	内容	会場
7月4日(木)	栃木市・壬生町中高年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳以上の求職者等 参加企業：25社 参加求職者：103人	サンプラザ

11月8日(金)	栃木市・壬生町若年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳未満の求職者等 参加企業：29社 参加求職者：37人	サンプラザ
2月28日(金) (未実施)	就活Fes'20　in蔵の街とちぎ ケーブルテレビ（株）が主催、栃木市・栃木市商工経済団体連絡協議会が共催 対象者：令和3年大学等卒業予定者 参加企業：20社程度 参加学生等：50人程度 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止又は延期	サンプラザ

(4)　職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 （栃木市技能センター内）	固定額500,000円＋（40,000円×市内生徒数3人）＝620,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 （鹿沼市職業訓練センター内）	定額　100,000円

4　勤労者福祉施設の管理、運営

(1)　勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に委託し、各種講座を開講した。

ア　利用状況　※3月7日～24日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合　計
件　数(件)	268	271	111	847	136	126	407	5	2,171
人　数(人)	2,765	6,344	881	24,913	1,579	1,343	1,549	64	39,438

イ　講座、イベント等の状況

(ｱ)　自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢	合計
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	(歳)	(人)
初めての書道	5月13日 ～7月29日	110	8月19日 ～11月18日	106	12月23日 ～3月2日	66	64	282
健康体操	5月13日 ～7月22日	421	8月19日 ～11月18日	350	12月23日 ～3月2日	261	70	1,032

筋力アップ	5月13日 ～7月22日	737	8月19日 ～11月18日	681	12月23日 ～3月2日	494	64	1,912
ストレッチ&ヨガ	5月15日 ～7月17日	189	8月28日 ～11月13日	203	1月8日 ～2月26日	122	59	514
エアロ★ダンス	5月15日 ～7月17日	285	8月28日 ～11月6日	264	1月8日 ～2月26日	184	60	733
リズム体操	5月9日 ～7月11日	539	8月29日 ～10月31日	518	1月9日 ～2月27日	451	72	1,508
社交ダンス	5月9日 ～7月11日	68					66	68
イキイキ☆フィットネス	5月10日 ～7月19日	400	8月30日 ～11月1日	387	1月10日 ～2月28日	261	66	1,048
合　計		2,749		2,509		1,839	65	7,097

※コロナウイルス感染拡大防止のため、3期は各講座を一部中止した。

(ｲ)　単発講座、イベント

名　称	開催日	参加者(人)	名　称	開催日	参加者(人)
プロ直伝！整体講座	6月9日(日)	8	きんそうマルシェ	1月19日(日)	300
ふれあいパーティー	7月7日(日)	17	新春社交ダンスパーティー	1月26日(日)	70
おりがみ講座	8月18日(日)	24	普通救命講習1	2月5日(水)	10
消防訓練	9月4日(水)	81	大なわとびに挑戦！	2月16日(日)	27
幼児からはじめる楽しい英語	9月8日(日)	32	マザーズセミナー	2月19日(水)	10
あったかとちぎ体操	9月9日(月)	22	きんそうハローワーク	2月19日(水)	4
ふれあいパーティー	10月6日(日)	30	消防訓練	3月11日(水)	3
秋の社交ダンスパーティー	10月13日(日)	70	ふれあいパーティー	3月1日(日)	※
コスプレイベント×machicos	10月27日(日)	330	社交ダンスパーティー	3月14日(土)	※
きんそうキッザニア	11月17日(日)	50	勤総フェスティバル	3月15日(日)	※
新体力テスト	12月5日(木)	9	顔も体もすっきりヨガ	3月29日(日)	※
ふれあいパーティー	12月8日(日)	23			

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（開催日は開催予定日）

(2)　栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア　概要　　（単位：人）

ホーム登録者数	273
ホーム利用者数	15,759

イ　年齢層別登録者数　　（単位：人）

区　分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	2	11	13	59	86
女	3	6	14	24	140	187
合計	4	8	25	37	199	273

ウ　年齢層別利用状況　　（単位：人）

区　分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	39	105	2,452	552	2,860	6,008

女	125	332	2,622	1,229	5,443	9,751
合計	164	437	5,074	1,781	8,303	15,759

エ　月別利用状況　（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,391	1,480	1,611	1,401	1,380	1,526	1,652	1,374	1,042	1,107	1,496	299	15,759

オ　曜日別利用状況　（単位：人）

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
722	2,636	1,902	3,517	2,936	2,456	1,590	15,759

カ　栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ｱ)　定期講座

講　座　名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	20	134	月
薬膳茶	10	4	19	月
やさしいペン字	20	6	30	月
パーソナルトレーニング	15	6	71	火
バドミントン	20	16	62	火
暗闇フィットネス	12	13	164	火
ギター講座	10	6	54	火
スタイリッシュヨガ	30	29	887	水
ソフトバレーボール	20	17	183	水
フラワーアレンジメント	15	2	13	水
ＺＵＭＢＡフィットネス	30	24	443	木
ピラティス	30	18	370	木
硬式テニス	15	18	70	木
ベリーダンス	20	28	329	金
リラックス整体	15	6	48	金
つまみ細工	10	13	78	金
フラダンス	25	28	538	土
合　　計		254	3,493	

(ｲ)　自立・就職相談事業

・内　　容　　日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言

・実施回数　　80回

・延べ相談者数　162人

(ｳ)　ホーム行事（利用者会事業）等

行　事　概　要	実施日	参加者数(人)	会　　場
第４回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月6日(日)	44	勤労者体育センター

ウイングとちぎフェスタ	11月16日(土)	122	市民会館講堂
ウイングとちぎクリスマス会	12月14日(土)	44	栃木勤労青少年ホーム体育室

(ｴ) 他ホームとの交流イベント等

行　事　概　要	実施日	参加人数(人)	会　　場
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月 18日(日)	25	大平勤労青少年ホーム
県ホーム協議会スポーツ交流会	11月11日(月)	中止※	－

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｵ) クラブ活動

クラブ名	活動曜日	活動回数（回）	活動延べ人数（人）
バレーボール遊人会	月	35	700
ベリーダンス	月	62	744
とちぎ江戸料理研究会	火	46	276
スポーツパラダイス	水	35	700
あかさた・ナ	水	48	288
ユースネット	木	49	784
ＨＮＫ	金	50	300
手づくりパンクラブ	金	48	288
ＳＳＯ	土	43	727
うぃすてりあ	日	27	675
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	230	230
合　　計		673	5,712

(ｶ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会　　場
独身男女で熱々ピザ作り	7月28日(日)	中止※1	－
スポーツで仲間を作ろう	3月15日(日)	中止※2	－
男女ペアヨガ（2回）	3月17日(火) 3月31日(火)	中止※2	－

※1 参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 概要　　（単位：人）

ホーム登録者数	332
ホーム利用者数	6,447

イ　年齢層別登録者数　（単位：人）

区　分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	2	0	6	52	60
女	5	5	16	30	216	272
合計	5	7	16	36	268	332

ウ　年齢層別利用状況　（単位：人）

区　分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	114	117	6	65	1,074	1,376
女	168	138	219	287	4,259	5,071
合計	282	255	225	352	5,333	6,447

エ　月別利用状況　（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
675	646	764	692	568	303	577	666	472	448	438	198	6,447

オ　曜日別利用状況　（単位：人）

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
274	1,643	742	1,267	874	1,012	635	6,447

カ　大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ｱ)　定期講座

講　座　名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	36	688	月
書道	15	28	292	月
沖縄さんしん	15	20	129	月
ボディメイクヨガ	25	37	477	火
ゴルフ	20	27	222	火
テニス	20	27	259	水
着付	15	19	60	水
ヒーリングヨガ	25	35	372	水
英会話	15	19	86	木
ボディケア	20	19	246	木
料理	15	35	162	金
華道	15	19	90	金
ゴスペル	20	15	125	金
ダンスエアロ	25	33	184	金
ハタヨガリラックス	25	36	546	土
合　　計		405	3,938	

(ｲ)　自立・就職相談事業

・内　　容　　日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言

・実施回数　　53回

・延べ相談者数　99人

(ｳ)　ホーム行事（利用者会事業）等

行　事　概　要	実施日	参加者数(人)	会　　場
クリーンアップ大作戦＆ＢＢＱ	6月9日(日)	27	大平勤労青少年ホーム
なつこい模擬店	7月27日(土)	18	大平運動公園
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月10日(土)	93	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月26日(土)、27日(日)	中止※	－
ホーム祭ハロウィン	10月27日(月)	26	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	2月2日(日)	42	成田方面

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｴ)　他ホームとの交流イベント等

行　事　概　要	実施日	参加人数(人)	会　　場
第4回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月6日(日)	21	勤労者体育センター
県ホーム協議会・スポーツ交流会	11月10日(日)	中止※	－
栃木勤労青少年ホーム利用者発表会	11月16日(土)	14	栃木勤労青少年ホーム
小山勤労青少年ホームクリスマス会	12月8日(日)	13	小山市勤労青少年ホーム
栃木勤労青少年ホームクリスマス会	12月14日(土)	4	栃木勤労青少年ホーム

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｵ)　クラブ活動

クラブ名	活動曜日	活動回数（回）	活動延べ人数（人）
ズンバクラブ	月	14	164
書道クラブ	月	7	75
クレッセンド	月	21	42
ボディメイクヨガクラブ	火	2	9
ハナミズキ	火	26	52
ターピン	水	49	437
テニスクラブ	水	24	147
リリーズ	水	40	152
ローズ	木	45	260
着物リメイク	木	19	145
料理クラブ	金	8	33
華道クラブ	金	0	0

こでまり	金、月	70	355
三線クラブ	土	47	212
リラックスヨガ	土	5	38
ハッピータイム	不定期	3	16
合　　計		380	2,137

(ｶ)　婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会　　場
ＢＢＱ交流会	6月9日(日)	中止※	－
ハロウィン	10月27日(日)	5	大平勤労青少年ホーム
卓球婚活	1月25日(土)	中止※	－

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(4)　勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア　利用状況

(ｱ)　利用者数　（単位：人）

市内居住者	23,801
市外居住者	245
合　計	24,046

(ｲ)　月別利用状況　（単位：人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,305	3,291	3,136	3,323	1,913	3,059	1,789	0	0	0	2,941	1,044
市外	8	29	12	36	66	26	16	0	0	0	33	19
合計	3,313	3,320	3,148	3,359	1,979	3,085	1,805	0	0	0	2,974	1,063

(ｳ)　曜日別利用状況　（単位：人）

曜　日	日　曜	月　曜	火　曜	水　曜	木　曜	金　曜	土　曜
利用者数	2,398	3,116	5,014	4,074	2,710	3,042	3,692

(ｴ)　種目別利用状況（団体利用のみ）　（単位：人）

種　目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓　球	ﾘｽﾞﾑ体操	その他
利用者数	3,913	748	4,405	9,595	2,700	1,196

イ　利用者交流イベント等

行　事　概　要	実施日	参加人数(人)
第4回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月6日(日)	44
第9回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	3月29日(日)	78

(5)　働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア　活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	2979	95.3
そ　の　他	148	4.7
合　　計	3127	100.0

イ　活動区分

区　　分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	782	25.0
勤労家庭婦人	2,345	75.0
合　　計	3,127	100.0

ウ　月別活動状況　　(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	430	462	457	421	100	427	302	77	44	64	280	63

エ　曜日別活動状況　　(単位：人)

曜　日	日　曜	月　曜	火　曜	水　曜	木　曜	金　曜	土　曜
人　数	0	108	1,902	84	340	693	0

オ　年齢別活動状況　　(単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上
人数	62	94	125	2,846

カ　自主グループ等

区　　分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備　　考
書　　道	38	142	2ｸﾞﾙｰﾌﾟ
ヨ　ー　ガ	32	224	
卓球（ラージ）	41	408	2ｸﾞﾙｰﾌﾟ
押　し　花	21	56	
茶　　道	59	295	2ｸﾞﾙｰﾌﾟ
リズム体操	25	1,854	
合　　計	216	2,979	

キ　その他

区　　分	回数(回)	延べ人数(人)	備　　考
団　体　利　用	7	88	女性団体利用等

第２節　観光振興課

〔総括概要〕

我が国の外国人観光客数は年々増加傾向にあり、年間約3,200万人となっている。

本市においても、観光産業の裾野を広げ、観光消費を持続的なものにするために、欧米などをはじめとするアジア以外の地域からの観光客を増やし、富裕層の消費を取り込むための受け皿を作っていくことが必要である。「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」では、我が国が今後目指すべき新たなビジョンが取りまとめられた。観光ビジョンに盛り込まれた施策及び栃木市観光基本計画を着実に実施することで観光客数とその消費単価を伸ばしていくことが重要である。

また、長期的には、外国人観光客に日本文化に関心を持ってもらい、リピーターを増やしていくことも必要となってくる。東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、更にはその後を見据えて、日々変化する観光をめぐる状況に対し、柔軟かつ的確に、官民が一丸となって取り組むことが重要となった。

市を取り巻く観光情勢としては、2017年から2019年の４月から６月にかけてJRグループ６社と栃木県が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーンである「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」（プレDC、アフターDCを含む）が開催された。市としては、令和元年５月１日・２日の２日間にわたり「とちぎ山車まつり～春の陣～」の開催のほか、各種特別企画の実施や全国宣伝販売促進会議へ参加した。また、近隣市町と連携を図りながら、観光資源の磨き上げや掘り起こし及び情報発信の強化、おもてなし環境の整備を図った。

地域ブランドについては、更なる戦略的ブランドづくりを進めるため、事業展開の大きな見直しを図るとともに、「とちぎ小江戸ブランド」の商品を展示販売する栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行った。

観光施設については、市内の賑わい創出を図るための様々なイベントが実施できるよう拡張整備を行った山車会館前広場において、様々な業種の事業者による「蔵の街シナジーマルシェ」を開催した。

観光まちづくりについては、栃木市観光資源データベースシステム「蔵ナビ！」を構築し、各地域の市民を委員とする栃木市観光まちづくり推進連絡会議及び市民自らの観光まちづくりに対する意識の醸成を図るための地域ワーキンググループにおいて発掘された観光資源等の蓄積を行った。

訪日外国人の誘致については、海外旅行博への出展、商談会への参加、「とちぎ江戸料理」の推進に努めた。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「栃木・蔵の街かど映画祭」、「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」などを開催した。

更に、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画やTVドラマなど年間65件の撮影支援が実施された。

観光企画係

1　観光振興宣伝事業

本市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1)　観光パンフレット等の作成・配布　（単位：部）

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	51,000	15,000
るるぶ栃木市	―	50
ことりっぷ栃木市	―	17,600
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	―	51,200
太平山観光パンフレット	―	4,400
出流・星野パンフレット	13,000	1,000

(2)　イベント等への出展

ア　第38回春日部藤まつり

・実施日　4月28日（日）

・会　場　春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

イ　第30回中央区大江戸まつり盆おどり大会

・実施日　8月23日（金）

・会　場　浜町公園（東京都中央区）

ウ　おいでよ！北関東！いばらき・とちぎ・ぐんまフェア2019

・実施日　9月28日（土）、29日（日）

・会　場　東京スカイツリータウン®スカイアリーナ（東京都墨田区）

エ　栃木産直市（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施予定日　3月6日（金）

(3)　広域観光推進事業

ア　下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体　3市2町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）

(ｱ)　会議開催

a　総会

・開催日　11月7日（木）

・会　場　小山市役所

b　専門部会

・開催数　2回

・会　場　小山市役所

イ　例幣使道軸共同開発協議会

構成団体　4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(ｱ)　会議開催

a　総会

・開催日　1月29日（水）

・会　場　佐野市役所

b　ワーキンググループ

・開催数　2回

・会　場　佐野市役所

ウ　両毛線沿線のほほん連絡協議会

構成団体　6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス

(ｱ)　会議開催

a　総会

・開催日　6月13日（木）

・会　場　伊勢崎市役所

b　ワーキンググループ

・開催数　6回

・会　場　伊勢崎市役所 ほか

(ｲ)　共同事業等

a　パンフレットの作成

・名　　称　JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪列車たび）

・対　　象　一般観光客

・作成部数　105,380部

b　観光キャラバン

・実施日　3月11日（水）

・場　所　JR大宮駅中央イベントCスペース

c　まち歩きスタンプラリー

・期　間　4月10日（水）～6月30日（日）

d　特別着付けプログラム

・実施日　5月11日（土）、5月12日（日）

・内　容　着付け（蔵の街散策）、横山郷土館の見学、和菓子作り体験

・参加数　12人

(4)　「本物の出会い　栃木」観光キャンペーン推進協議会

構成団体　栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

会議開催状況

名　称	日　時	場　所
第1回総会	7月25日（木）	県庁本館
第2回総会	3月24日（火）	県庁東館

(5)　パンフレット等の作成（栃木県全体）　（単位：部）

名　称	対象	作成部数
栃木県観光素材提案集	観光事業者	2,000
2019年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	125,000
2019年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	110,000
2019年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	100,000
2019年度観光PRパンフレット春季版	一般観光客	260,000

(6)　小江戸サミット佐原大会2019

・実 施 日　11月3日（日）
・会　　場　与倉屋大土蔵及び香取市佐原伝統的建造物群保存地区周辺
・主　　催　栃木市、川越市、香取市、
　　小江戸とちぎ会、小江戸かわごえ会、小江戸さわら会
・内　　容　香取市の街並み散策、基調講演、講談及び踊りの披露、交流会

2　「本物の出会い　栃木」デスティネーションキャンペーン

2018年の春（4～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が、2017年の春のプレDCと2019年の春のアフターDCを含め、3年間にわたり開催された。この3年間のDCにより得たレガシー（遺産）を引継ぎ、今後とも全国からの観光誘客を図るため、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1)　「本物の出会い　栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会

・構成団体　栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、
　　交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等
・会議開催状況

名　称	日　時	場　所
第7回企画会議	10月21日（月）	県庁北別館
第8回総会	11月11日（月）	県総合文化センター
第8回企画会議（中止※）	3月10日（火）	県庁本館
第9回総会	3月26日（木）	県総合文化センター

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　県南地域分科会

・構成団体　5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）
　各市町観光協会、交通事業者等

・会議開催状況

名　称	日　時	場　所
第1回県南地域分科会	7月17日（水）	佐野市役所
第2回県南地域分科会	12月10日（火）	佐野市中央公民館
第3回県南地域分科会	1月23日（木）	佐野市中央公民館
第4回県南地域分科会（中止※）	3月 9日（月）	佐野市中央公民館

※　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3)　DC特別企画

ア　とちぎ山車まつり～春の陣～

・開催日　5月1日（水）、2日（木）

・会　場　とちぎ山車会館前広場他

・内　容　江戸型人形山車・獅子頭の展示、お囃子の演奏、書道パフォーマンス、江戸料理茶屋・栃っ子茶屋の出店、からくり人形実演等

イ　歴コレ2019～とちぎ県南地域歴史文化財コレクション～

・開催日　4月1日（月）～6月30日（日）

・場　所　県南地域分科会構成市町より常設展示が7ヵ所（各市町1カ所）、特別展示が7ヵ所（各市町1カ所）。（栃木市：常設展示が横山郷土館、特別展示がとちぎ山車まつり～春の陣～）

・内　容　県南地域の各市町に共通する優れた観光素材「文化財」をテーマに、各市町の文化財常設展示施設（文化財関連施設）において文化財カードを配布した。（文化財カードを3枚集めるとカードホルダー、7枚集めるとコンプリート記念カードを配布した。）

ウ　鯉のぼり絵付け体験

・開催日　絵付け体験：4月6日（土）、7日（日）
鯉のぼり掲揚：4月10日（水）～5月10日（金）

・会　場　絵付け体験：栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」
鯉のぼり掲揚：幸来橋付近

・内　容　栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」で鯉のぼりの絵付け体験及び幸来橋付近に絵付けした鯉のぼりを設置した。

3　栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップを目的に認定したブランド品をホームページやパンフレットの作成により市内外に発信した。

(1)　栃木市ブランド推進協議会

・委　　員　21人

・会議開催状況

日　程	会　議	議事内容
8月6日（火）	第1回推進協議会	・平成30年度事業報告について ・平成30年度決算報告及び会計監査報告について ・令和元年度事業計画について ・令和元年度収支予算について ・栃木市ブランド推進協議会設置要綱の一部改正について ・栃木市ブランド専門部会設置要領等の廃止について ・とちぎ小江戸ブランドロゴマークの使用に関する要綱の制定について
12月10日（火）	第2回推進協議会 （書面表決）	・令和元年度事業計画の修正について ・令和元年度収支予算の修正について
2月12日（水）	第3回推進協議会	・栃木市ブランドPRフリーペーパーの仕様について ・栃木市ブランドPRフリーペーパー作成事業者の選定について

(2)　ブランド品更新認定

・認定品数　（単位：点）

	品数	内　訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
認　定　品	51	22	11	14	4
推　奨　品	20	7	4	6	3

4　栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1)　栃木県アンテナショップ協議会

・会議開催状況

名　称	日　時	場　所
第1回運営会議	6月28日（金）	県庁本館
決算総会	6月28日（金）	県庁本館
第2回運営会議	10月 9日（水）	県庁本館
第3回運営会議（中止※）	3月23日（月）	県庁本館
予算総会	3月23日（月）	書面表決

※　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内　容
4月 1日～7日	とちぎ山車まつり～春の陣～のＰＲ
4月 6日、7日	鯉のぼり絵付け体験
10月 17日（中止※1）	梨・梨狩りＰＲ
3月 13日（中止※2）	いちご・いちご狩りＰＲ

※1　令和元年東日本台風による大雨被害のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

5　鯉飼育管理事業

(1)　飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、水草の処理、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月20日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月 6日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月28日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

(2)　鯉の放流

コイヘルペスウィルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があって以降放流を見合わせている。

(3)　県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

・委託先　栃木市シルバー人材センター

・実施日　4月1日～3月31日の間の73日間

6　栃木市観光情報物産館管理運営事業

とちぎ小江戸ブランド等の展示・販売業務を民間事業者に委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

・民間運営事業者　株式会社ファーマーズ・フォレスト

・店舗名称　　栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1)　コエド市場における小江戸ブランド品取扱数：34点

店舗設置品数	内訳		
	農産物	加工品	工芸品
34（71）	8（20）	20（44）	6（7）

※（　）内の数値はブランド総数

(2)　来客者数　　（単位:人）

	令和元年度
4月	9,021
5月	10,213
6月	6,688
7月	7,247
8月	7,602
9月	7,485
10月	6,683
11月	7,930
12月	6,922
1月	6,721
2月	7,107
3月	6,685
合　　計	90,304

7　観光まちづくり事業

栃木市観光基本計画に基づき、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、観光基本計画に位置付けられた具体的アクションの実現に向けて、事業の進捗管理と評価及び見直し、また、3年間にわたって実施された「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンの総括を行った。

(1)　栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名　称	日　時	場　所
第1回会議	9月 9日（月）	栃木市役所　４０２会議室
第2回会議（中止※）	3月 19日（木）	とちぎ蔵の街観光館　多目的ホール

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　栃木市観光資源データベース化業務委託

栃木市は、1市5町の合併により広くなった市域に、歴史的な建造物や豊かな自然など、多くの地域資源を有している。これらの観光資源を一元管理し、市民や観光客、観光事業者を含む利用者が、観光資源を調べやすく、使いやすいことに加え、オリジナル周遊ルートの作成など、「快適な観光」を手助けする観光資源データベース「蔵ナビ！」の構築を行った。

8　栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1)　施設概要

・住　　所　栃木市入舟町 2-16

・展示内容　横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2)　運営状況

・開館時間　午前 9 時～午後 5 時

・休 館 日　毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）

・入 館 料　300 円（中学生以下無料）

・休　　館　10 月 12 日（土）～3 月 31 日（火）

（令和元年東日本台風による大雨被害及び復旧工事のため）

(3)　入館状況　（単位:人）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
4月	960	1,241	967
5月	1,403	1,452	1,356
6月	1,151	1,505	1,159
7月	555	682	494
8月	508	627	444
9月	544	804	707
10月	228	1,185	1,108
11月	―	1,433	1,293
12月	―	495	409
1月	―	366	393
2月	―	673	378
3月	―	797	794
合　　計	5,349	11,260	9,502

(4)　実施イベント

実施日	実施内容
4月1日（月）～（通年）	着物のレンタル・着付け
4月6日（土）、4月7日（日） 4月13日（土）、4月14日（日） 4月20日（土）、4月21日（日）	庭園のライトアップ（開館延長）
4月20日（土）、4月21日（日）	卯月茶会
5月11日（土）、5月12日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭
6月19日（水）～7月7日（日）	七夕まつり
6月19日（水）～9月1日（日）	風鈴祭
7月5日（金）～7月7日（日）	七夕まつり天の川ライトアップ（開館延長）
10月5日（土）～10月11日（金）	秋の明かり展

9　観光客入込状況

(1)　各地域入込状況　　（単位：人）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
栃木	2,344,126	2,771,488	2,308,736
大平	594,900	602,367	649,271
藤岡	1,003,645	1,029,374	1,046,338
都賀	81,831	101,270	113,470
西方	416,306	396,820	387,063
岩舟	982,208	1,126,930	1,157,662
合計	5,423,016	6,028,249	5,662,540

(2)　主要地点入込状況　　（単位：人）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
太平山	1,520,229	1,381,047	1,445,722
出流	493,333	566,645	555,375
星野	285,460	275,690	265,760
蔵の街	273,818	354,989	310,729
みかも山	1,540,562	1,682,757	1,732,952
渡良瀬遊水地	386,004	410,482	406,581

(3)　観光施設等入込状況　　（単位：人）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
太平山神社	143,700	125,400	117,400
出流山満願寺	9,400	10,500	11,000
塚田歴史伝説館	9,533	13,749	11,603
郷土参考館	4,248	5,905	5,494
横山郷土館	5,349	11,260	9,502
あだち好古館	1,874	2,882	1,910
岡田記念館	4,059	6,133	5,044
とちぎ山車会館	20,160	24,889	19,841
山本有三ふるさと記念館	2,598	3,767	4,309
とちぎ蔵の街美術館	12,215	18,224	15,338
旧栃木駅舎保存館	3,640	3,697	3,261
アグリの郷	16,921	20,428	25,056
蔵の街遊覧船	25,721	42,401	31,795
まちの駅コエド市場	90,304	95,695	86,360
大中寺	58,630	59,290	73,880
清水寺	50,670	51,645	63,105
観光ぶどう園	169,000	174,500	193,800
かかしの里	8,949	8,651	11,346
プラッツおおひら	162,877	163,663	134,877

歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	8,095	11,257	12,631
道の駅みかも	459,139	467,788	477,745
渡良瀬の里	41,338	42,486	44,432
花之江の郷	4,546	6,269	10,463
つがの里ふるさとセンター	13,155	10,834	14,627
大柿花山	5,760	3,817	4,620
八百比丘尼公園	480	520	540
西方総合公園（ふれあいパーク）	9,050	9,215	10,125
道の駅にしかた	396,776	380,085	368,398
とちぎ花センター	276,590	329,028	330,147
岩船山高勝寺	23,800	26,800	29,020
マルシェいわふね	246,068	307,796	324,305
いわふねフルーツパーク	24,984	48,115	46,776
みかも山岩舟特産館	14,088	16,711	14,379

10　国際観光まちづくり事業

外国人観光客の受入環境を整備することにより、外国人観光客を誘致し、観光振興を図った。

(1)　外国人観光客1日市民パスポートの発行

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し､特典サービスの提供や英会話による案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

(2)　Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

フィルムコミッション・イベント係

1　とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、新メニューの開発、ガイドブックの作成、学校給食として提供、イベントでのPRなど、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

・参加店　19店舗＋3団体

2　マスメディアへの取材協力

(1)　新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、栃木・蔵の街かど映画祭、 元気をだそう栃木市復興マルシェ
毎日新聞	とちぎあじさいまつり

産経新聞	とちぎ山車まつり～春の陣～、とちぎあじさいまつり、 うずまの竹あかり、元気をだそう栃木市復興マルシェ、 太平山寒たまごまつり
読売新聞	とちぎ山車まつり～春の陣～、とちぎあじさいまつり、 うずまの竹あかり、出流大寒祭
東京新聞	とちぎ山車まつり～春の陣～、とちぎあじさいまつり、 栃木・蔵の街かど映画祭、うずまの竹あかり、出流大寒祭、 元気をだそう栃木市復興マルシェ
下野新聞	花まつり、とちぎ山車まつり～春の陣～、 栃木・蔵の街かど映画祭、とちぎあじさいまつり、 うずまの鯉のぼり、うずま川行灯まつり、 蔵の街サマーフェスタ、太平山もみじまつり、 うずまの竹あかり、とちぎ江戸料理、出流大寒祭、 元気をだそう栃木市復興マルシェ、太平山寒たまごまつり

(2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	蔵の街、県庁堀、嘉右衛門町、栃木高校、三県境、玉川の湯 岡田記念館翁島
日本テレビ	岩舟文化会館（コスモスホール）
テレビ東京	蔵の街、蔵の街遊覧船、塚田歴史伝説館、太平山、幸来橋、 岡田記念館
とちぎテレビ	蔵の街観光館、コエド市場、大平歴史民俗資料館、栃木市役所、 小平浪平生家
とちぎCATV	巴波川遊覧船、蔵の街、とちぎ山車まつり～春の陣～、 栃木・蔵の街かど映画祭、とちぎあじさいまつり、 うずま川行灯まつり、出流大寒祭
FMくらら	花まつり、とちぎ山車まつり～春の陣～、とちぎあじさいまつり、蔵の街サマーフェスタ、うずま川行灯まつり、出流大寒祭

(3) インターネット

インターネット	取材内容
JRシステム	花まつり、とちぎあじさいまつり、太平山もみじまつり

3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施・支援した。

(1) 太平山桜まつり

・実施期間　平成31年3月29日（金）～4月7日（日）

・場　　所　太平山県立自然公園

・主　　催　太平山桜まつり実行委員会

・共　　催　栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木商工会議所
・来 場 者　約70,000人

(2)　とちぎ山車まつり～春の陣
・実 施 日　5月1日（水）、5月2日（木）　午前10時～午後4時
・場　　所　とちぎ山車会館前広場他
・主　　催　とちぎ秋まつり実行委員会
・来 場 者　約23,000人

(3)　栃木・蔵の街かど映画祭
・実 施 日　5月11日（土）、5月12日（日）
・場　　所　栃木高校講堂他
・主　　催　栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
・来 場 者　約4,300人

(4)　とちぎあじさいまつり
・実施期間　6月14日（金）～6月30日（日）
・場　　所　太平山県立自然公園（あじさい坂）
・主　　催　とちぎあじさいまつり実行委員会
・共　　催　栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木市観光ボランティア協会
・来 場 者　約60,000人

(5)　蔵の街サマーフェスタ
・実 施 日　8月4日（日）　午後2時～午後9時
・場　　所　蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
・主　　催　蔵の街サマーフェスタ実行委員会
・来 場 者　約75,000人

(6)　太平山もみじまつり
・実施期間　11月15日（金）～12月1日（日）
・場　　所　太平山県立自然公園
・主　　催　太平山観光会

(7)　太平山寒たまごまつり
・実施期間　2月7日（金）～2月13日（木）
・場　　所　太平山神社及び各茶店
・主　　催　太平山観光会

4　巴波川利用促進事業

(1)　巴波川を利用したイベント

ア　うずまの鯉のぼり
・実施日　平成 31 年 3 月 15 日（金）～5 月 10 日（金）
・場　所　巴波川及び巴波川綱手道（常盤橋～うずま公園）

イ　巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト
・実施日　6 月 1 日（土）～8 月 31 日（土）
・場　所　巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）

・内　容　行燈設置

ウ　蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』

・実施日　8月4日（日）

・場　所　巴波川（塚田歴史伝説館前）

エ　うずまの竹あかり

・実施日　11月15日（金）～3月1日（日）

・場　所　巴波川幸来橋付近

・内　容　竹あかり設置

オ　舟行

・実施主体　NPO法人蔵の街遊覧船

・実施日　　通年実施（年末年始を除く）

・場　所　　巴波川　幸来橋～瀬戸河原堰

(2)　巴波川に関する啓発活動

ア　河川清掃への参加、実施

・参加日　4月20日（土）、7月6日（土）、9月28日（土）

イ　PR・アイデア募集

・ホームページによるPR

・各種メディアを通したPR

5　フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影支援件数　（単位：件）

映　画	ドラマ	情報番組	その他	合　計
14	13	22	16	65

6　倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

7　観光施設等利用状況

(1)　山車会館入館状況　（単位：人）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
4月	1,800	1,751	1,449
5月	2,716	2,795	2,256
6月	4,082	4,523	3,463
7月	1,630	1,561	1,032
8月	1,234	1,370	1,193

9月			1,556	2,269	1,491
10月			1,227	3,058	2,811
11月			2,934	2,890	2,498
12月			961	1,078	1,620
1月			802	971	557
2月			1,082	972	36
3月			136	1,651	1,435
合　計			20,160	24,889	19,841
内訳	有料	割引有	14,367	14,765	10,661
		割引無	1,257	4,288	4,042
	無　料		4,536	5,836	5,138

(2)　倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況　（単位：台）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
4月	2,287	2,366	2,289
5月	2,668	2,270	2,160
6月	2,117	2,119	2,009
7月	1,949	2,177	2,001
8月	1,988	2,204	2,031
9月	2,117	2,170	2,219
10月	1,529	2,098	1,641
11月	1,916	1,645	2,046
12月	1,809	1,879	1,836
1月	1,816	1,996	1,786
2月	2,005	1,918	1,867
3月	1,989	2,477	2,338
合　計	24,190	25,319	24,223

(3)　山車会館前広場利用状況

実　施　日	行　　事	主　催　等
5月1日（水）、2日（木）	とちぎ山車まつり～春の陣～	とちぎ秋まつり実行委員会
5月 5日（日）、6日（月）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ人形まつり実行委員会
5月11日（土）、12日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
5月24日（金）、25日（土）、26日（日）	世界のビール祭り in 蔵の街 2019	ビール祭り実行委員会

6月15日（土）、16日（日）	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月 4日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ 実行委員会
9月13日（金）、14日（土）、15日（日）	オクトーバーフェスト in 蔵の街	ビール祭り実行委員会
9月22日（日）	栃木市高校生合同文化祭	とちぎ高校生蔵部
10月 4日（金）、5日（土）、6日（日）	オクトーバーフェスト in 蔵の街	ビール祭り実行委員会
12月21日（土）	TOCHIGI TODAY’S MARKET （蔵の街シナジーマルシェ）	栃木市
1月25日（土）	元気をだそう！ 栃木市復興マルシェ （蔵の街シナジーマルシェ）	栃木市
2月9日（日）	ブラックマルシェ	ブラックマルシェ 実行委員会
2月22日（土）	元気をだそう！ 栃木市復興マルシェ （蔵の街シナジーマルシェ）	栃木市

(4)　とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵　座　敷	
	回数（組）	人 員（人）	回数（組）	人 員（人）
4	27	394	3	33
5	16	301	6	45
6	31	673	9	235
7	27	761	8	389
8	22	442	8	42
9	33	559	9	80
10	33	686	9	170
11	25	510	3	30
12	18	359	3	25
1	19	282	0	0
2	25	399	4	90
3	10	164	0	0
合計	286	5,530	62	1,139

第３節　農業振興課

〔総括概要〕

農業は、食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び伝統文化の形成など多面的かつ公益的な機能を果たしている。

このような中、本市は、農業を基幹産業としている県内有数の都市で、大消費地である首都圏に近い地理的優位性を最大限に活かした農業は、水稲や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産等の経営が盛んに行われている。市民の食に対する安心安全への関心が年々高まる中、農業は、今後本市の成長産業として、大きな期待を担っている。

特に、二条大麦の生産は、収穫量は全国2位だが、農業産出額においては、全国1位で、高い品質が認められている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の拡大等により衰退し、更に、令和元年度は令和元年東日本台風により、農作物や農業生産施設へ甚大な被害を受けた。

例年、ＪＡしもつけと共同開催している「アグリフェスタ」を中止し、台風被害の状況把握に努めるとともに、災害復旧支援策を最優先課題として取り組んだ。

こうした状況下で、本市においては「栃木市農業ビジョン」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、生産者と消費者、都市と農村の相互理解及び交流・共生を可能とする施策の展開を図った。

更に、全国の新規就農希望者が集まる「新・農業人フェア」（主催：リクルートジョブズ、後援：農林水産省）に出展し、本市農業の魅力をＰＲするとともに、新規就農者の確保に努めた。

新たな事業として、「第1回農福商工連携ビジネス交流会」を開催し、農業における新たなビジネスネットワークが広がるためのきっかけづくりの推進に力を入れた。

また、一般財団法人栃木市農業公社では、農地中間管理機構等を活用した農地の流動化を推進するとととともに、農地バンクと農業機械施設バンクの制度の周知を図り、担い手への農地集積・集約化の支援を実施した。

農政係

1　経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮するため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1)　米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体等と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数 （農業委員会所有の農地データ登録農家かつ経営所得安定対策を希望している農家）	8,107人
水稲生産実施計画書提出農業者数	3,146人
水稲生産数量	29,213ｔ
水稲作付面積（①）	5,998.58ha
主食用水稲作付面積（②）	4,703.00ha
非主食用水稲作付面積（①－②）	1,295.58ha
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合（②÷①）	78.4%

(2)　水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積　　（単位：ha）

二条大麦	2,007.68
大豆	295.30
そば	88.29
飼料作物	171.71
新規需要米	863.66
加工用米	408.88
備蓄米	16.99

(3)　令和2年度水稲生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、個別相談及び事業加入申請受付を行った。

期間　2月25日～3月19日

2　農業制度資金関係

(1)　農業近代化資金利子補給金

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額（一般農業者）

上　期		下　期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
35	146,257	32	145,365	291,622

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上　期		下　期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
3	10,550	3	8,478	19,028

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額（千円）
16	126,560

(2)　農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額（平成23年度分まで利子助成。平成24年度以降利子助成該当者無し）

件数（件）	利子助成金額（円）
9	44,635

3　農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

・農業経営改善計画認定者数　　91経営体

（新規認定9経営体、再認定77経営体、変更認定5経営体）

・青年等就農計画認定者数　　1経営体

4　新規就農支援事業

(1)　新・農業人フェアへの出展

次代を担う新規就農者の確保を目的とした、「新・農業人フェア」（株式会社リクルートジョブズ主催）に出展した。

開　　催　　日：1月25日（土）

会　　場：池袋サンシャインシティ

参 加 団 体 数：264団体

来　場　者　数：842人

本市への相談者数：12人

(2)　新規に就農した経営体への支援

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

・新規就農サポート事業補助金（市単）

補助金額：2,389,525円

対 象 者：8人

・農業次世代人材投資事業【経営開始型】（国庫）

補助金額：21,228,348円
対 象 者：17人（うち夫婦4組）

5　農村女性活動活性化事業

(1)　栃木市農村女性セミナーの開催

地域活性化を図るための取組を行っている農業者、及び地域農産物の販売施設を訪ね、自ら学びを得られる研修を行った。

ア　実 施 日：7月12日（金）
場　　所：下都賀庁舎
内　　容：講演会「令和に生きる農村女性のために」講師　御子貝 荒江氏
参加人数：107人

イ　実 施 日：8月9日（金）
場　　所：茨城県行方市
内　　容：「なめがたファーマーズヴィレッジ」において、「さつまいも」を活用し、地域農業を盛り上げる取組について研修した。
参加人数：27人

6　栃木県南地方卸売市場関係

(1)　市場に関する事務を小山市へ事務委託し、構成する市町は小山市に対し負担率に応じ委託費を支出した。

・構成市町負担率

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

(2)　民営事業者「荒井商事（株）」

所　在　地：〒254-0043　神奈川県平塚市紅谷町 17 番 2 号
設 立 年 月：昭和 31 年 11 月（1956 年）
無償貸付対象：土地・建物・附属建物・設備・附属施設
無償貸付期間：平成 29 年 10 月 1 日～令和 4 年 9 月 30 日の 5 年間

(3)　栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

開催日時：2月6日（木）　午前9時30分
評価対象期間：平成30年10月1日～令和元年9月30日
出席委員：12人（本市からは、産業振興部長、農業振興課長出席）

7　ふるさと農業体験学習事業

市内で作られている様々な農産物を一般消費者にアピールし、地域農業の振興に寄与することを目的に農業体験事業を実施した。

開 催 日：7月21日（日）

主　　催：栃木市農業士会
場　　所：海老原女性農業士　きゅうり圃場・栃木第五地区コミュニティセンター
内　　容：ひめきゅうり収穫・棒棒鶏、酢豚、漬物料理体験
参加人数：13人

8　農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に､各種農業者団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	300,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	30,000
栃木地区農業教育連絡協議会負担金	栃木県立栃木農業高等学校	50,000

9　農福商工連携事業

農業×福祉×商工業という、新たなビジネススタイルを推進するため、交流会を開催した。

開催日時：1月27日（月）午後1時30分～午後4時30分
会　　場：サンプラザ
内　　容：1部　基調講演
講師：金丸　弘美 氏
テーマ：農福商工連携による地域活性化について
参加人数：69名
2部　農産物、加工品のPRと交流会
ブース数：農業者6団体、商工業者5団体、福祉事業者1団体
参加人数：40名

10　栃木市の農業周知事業

栃木駅前で建設中のシビックコア建設防護柵に、「いちご」（とちおとめ、スカイベリー、ミルキーベリー、とちひめ）のA1プリントシールを貼付し、建設現場の景観に配慮した取組や、訪れた観光客などに市特産品の一つである農産物のPRを行った。

設置期間　令和元年12月12日～令和3年5月末

振興係

1　とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のＰＲを図るため、下野農業協同組合との共催により、12月7日（土）にアグリフェスタ2019を開催予定であったが、令和元年東日本台風による影響により中止した。

2　農業振興事業関係

(1)　首都圏農業確立対策事業

ア　大消費地へ農産物を供給することを目的に、農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

・強い農業・担い手づくり総合支援交付金（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：3経営体

補 助 額：12,867,000円

・産地パワーアップ事業（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：1経営体

補 助 額：4,074,000円

・農業用ハウス強靭化緊急対策事業（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：13経営体

補 助 額：8,900,000円

・産地づくりモデル地域育成事業（県補助）

事業内容：経費補助

取組件数：1経営体

補 助 額：1,542,000円

イ　平成30年台風24号による農業用施設被害において、年度内に完了しなかった事業に対し、国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

・被災農業者向け経営体育成支援事業（台風24号）（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：26経営体

補 助 額：10,368,000円

(2)　稲等病害虫防除事業

稲の病害虫防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

補助金額：14,572,000円

面　　積：3,109.74ha

対 象 者：1,886人

(3)　優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：859,608円（8円/本）

事業内容：優良種苗の供給107,451本

(4)　農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：市内6地域の廃プラスチック処理対策団体

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

（塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出）

（※H28～H30の平均　1,031.02ｔ）

補助金額：1,550,000円

(5)　農産物ＰＲ事業

市内農畜産物を県内外に広くＰＲし、販売促進を図った。

・農業振興課職員参加のＰＲイベント

中央区大江戸まつり盆踊り大会、いちごのふるさと満喫体験講座

(6)　農畜産業災害復旧支援事業費（令和元年東日本台風被害）

令和元年東日本台風による農作物及び農業用施設等の被害に対し、市単独事業、県補助事業を活用し産地の復興に向けて支援を行った。

なお、年度内に完了しない国庫補助事業については、事業費の繰越を行った。

・令和元年東日本台風被害による農業用機械購入等支援補助金（市単）

事業内容：経費補助

取組件数：64 経営体

補 助 額：9,600,000 円（150,000 円/経営体）

・令和元年東日本台風被害による病害虫防除用農薬購入等補助金（県補助）

事業内容：経費補助

取組件数：5 経営体

補 助 額：2,114,995 円

3　畜産振興事業関係

(1)　畜産団体育成補助金

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

支出先：栃木市畜産協議会

補助額：200,000円

(2)　新食肉センター整備事業費補助金

畜産農家の流通コストを低減し、高い衛生基準を確保するため、平成29年度から令和元年度において芳賀町に建設された新食肉センター整備の支援を行った。

支出先：株式会社栃木県畜産公社

補助額：25,400,000円（3か年補助額合計　47,900,000円）

(3)　繁殖牛導入促進支援補助金

和牛素牛導入価格高騰の要因となっている繁殖牛の減少を抑制するため、繁殖雌牛を導入する資金の一部支援を行った。

取組件数：15経営体

補 助 額：1,500,000円（100,000円/経営体）

(4) 家畜伝染病防疫対策

平成30年9月に国内で発生が確認され、各地に感染が拡大している家畜伝染病豚熱の市内養豚農場における防疫対応を行った。

・豚熱感染拡大防止に係る家畜防疫用消耗品（消石灰、防鳥ネット）の配付

・家畜防疫用防護柵設置補助金（市単）

取組件数：1経営体

補 助 額：1,748,000円

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的利用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

・利用状況

利　用　団　体	利用日数(日)	利用人数(人)	備　考
農業団体	14	170	各種会議
土地改良区関係	24	345	各種会議
みそづくりグループ	40	245	みそづくり
その他団体グループ	106	1,883	福利厚生活動
合　計	184	2,643	

5 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地　区	開　催　日	名　称	参加者(人)
大柿地区	7月13日(土)、9月16日(月)	大柿地区農業体験交流事業	延べ 75
皆川地区	11月24日(日)	第13回皆川ふれあい農業体験	13
寺尾地区	5月26日(日)、9月29日(日)	令和元年！寺尾米づくり体験教室	延べ 82
吹上地区	6月16日(日)、12月21日(土)	吹上米づくり体験教室2019	延べ 28
下高島地区	8月11日(日)	茶豆オーナー制度引渡式	約 200
北武井地区	10月20日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 450
新地区	10月20日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	398
瓜畑地区	10月20日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 230

・イベントにおける交流事業実施状況

イベント名：第11回栃木どろんこバレー大会

主　　催：栃木どろんこバレー実行委員会

開 催 日：8月11日（日・祝）

参 加 人 数：299人

6　地域農産物活用事業関係

(1)　栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進するため、PR用のぼり旗、横断幕、とちぎの直売所ガイドマップを作製した。

（予算内での定額補助）

事　業　主　体：栃木市直売所連絡協議会

事　業　内　容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心ＰＲ」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：14か所

補　助　金　額：350,000円

(2)　直売所出荷農家流通支援事業

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る小規模農家への後押しを実現するため、直売所に出荷する農業者に対し支援を行った。

事　業　主　体：栃木市直売所連絡協議会に加入している市内農家

事　業　内　容：直売所が農業者から徴収した流通経費（販売手数料相当額）の一部を、農業者に補助する。

対　象　者　数：延べ1,486人

補　助　金　額：5,403,239円

7　農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農者団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
農業改良団体育成助長補助金	栃木市青少年クラブ協議会	10,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	62,300

農用地係

1　農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1)　農用地利用集積事業

ア　農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(ha)
1	4月26日	栃木市告示第153号	利用権の設定及び所有権移転	52.98
2	5月31日	栃木市告示第 33号	利用権の設定及び所有権移転	48.37
3	6月28日	栃木市告示第 59号	利用権の設定及び所有権移転	23.42
4	7月31日	栃木市告示第 87号	利用権の設定及び所有権移転	21.89
5	8月30日	栃木市告示第112号	利用権の設定及び所有権移転	11.09
6	9月30日	栃木市告示第143号	利用権の設定及び所有権移転	19.21
7	10月31日	栃木市告示第171号	利用権の設定及び所有権移転	30.09
8	11月29日	栃木市告示第203号	利用権の設定及び所有権移転	53.72
9	12月27日	栃木市告示第235号	利用権の設定及び所有権移転	114.70
10	1月31日	栃木市告示第 32号	利用権の設定	104.51
11	2月28日	栃木市告示第 75号	利用権の設定及び所有権移転	56.08
12	3月27日	栃木市告示第128号	利用権の設定及び所有権移転	66.97
合　　計				603.03

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（ha）			
	田	畑	樹園地	合　計
1～5年	383.19	11.92	－	395.11
6～9年	41.73	4.77	－	46.50
10年～	139.44	6.48	－	145.92
合計	564.36	23.17	－	587.53

イ　栃木市担い手農地集積促進補助金

担い手への農地集積と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、農地中間管理機構(栃木県農業振興公社)や栃木市農業公社を活用して新たに農地の利用集積を行った認定農業者及び認定新規就農者、認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者に対して補助金を交付した。

・実績状況

区　分	対象人数（人）	対象面積（ha）	交付金額（円）
栃木市農業公社を活用した農地の借受又は買受	75	75.92	3,757,000
農地中間管理機構を活用した農地の借受	27	38.51	2,681,000
認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者	1	0.21	10,000

2　人・農地プラン推進事業

集落･地域における話し合いを通じ､地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人･農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会

等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力金を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数　　1回

区　　分		対象者（人）	対象面積（ha）	補助金額（円）
機構集積協力金	経営転換協力金	13	21.37	3,204,500
	地域集積協力金	－	－	－
	耕作者集積協力金	－	－	－
農業経営の法人化等事業費補助金		－	－	－

3　農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

・農業振興地域内の農用地等の面積　　（単位：ha）

区　　分		総面積	農用地						混牧林地	農業用施設用地	混牧林地以外の山林原野	その他
			農地				採草放牧地	計				
			田	畑	樹園地	計						
現況	農業振興地域	16,997	8,070	1,849	217	10,136	2	10,138	2	52	1,468	5,337
	農用地区域	7,363	6,396	728	154	7,278	－	7,278	－	50	6	29
	農振白地地域	9,634	1,674	1,121	63	2,858	2	2,860	2	2	1,462	5,308

※令和元年度確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査より抜粋

・農振除外申出受理件数　　（単位：件）

区　　分	件　　数
重要変更	14
軽微な変更	1

4　農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理を行うため調整した。

5　諸証明の発行状況　（単位：件）

件　名	件　数
農振農用地区域等の証明	43
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	23
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	19
合　計	85

6　一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的な運営の支援を行った。

・補助金額：16,825,000円

7　「何とかしたい農」からはじまる事業

一般財団法人栃木市農業公社の「農業機械施設バンク」を利用して農業機械又は農業施設を譲り受けた農業者に対し、譲受け及び修繕等に要する経費の一部を補助することにより、青年就農の促進及び離農の防止を図るもの。

・農業機械施設バンク利用促進補助金　令和元年度実績なし

第４節　農林整備課

〔総括概要〕

農村整備係においては、老朽化した農業水利施設の更新・整備や多面的機能支払制度を推進するとともに、農道の舗装や農業用ため池の改修事業等を実施した。

また、防災・減災事業としては、新たに選定された防災重点ため池の浸水想定区域について、ため池ハザードマップを作成した。

林務係においては、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業体や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置や河川敷の刈払いなど自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

農村整備係

1　農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
県単独農業農村整備事業 木野地(1)地区	木野地町地内	農道舗装 L＝484.7m	工事費 15,831,200 業務委託費 2,420,000
県単独農業農村整備事業 木野地(2)地区	木野地町地内	農道舗装 L＝331.7m	工事費 11,691,900 業務委託費 1,639,000
県単独農業農村整備事業 皆川城内地区	皆川城内町地内	農道舗装 L＝207.0m	工事費 8,702,100 業務委託費 1,144,000
県単独農業農村整備事業 打越２地区	小野口町地内	ため池改修 １箇所	工事費 3,993,000 業務委託費 473,000
県単独農業農村整備事業 梓川地区	宮町地内	敷コンクリート L＝337.0m	工事費 10,835,000 業務委託費 627,000

2　県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区	H21～R 元	排水機場更新一式	34,202,050
農業用河川工作物応急対策事業	美田東部頭首工地区	H27～R2	頭首工改築一式	103,000
農業用河川工作物応急対策事業	小倉堰地区	H27～R3	護床工一式	14,400,000
水利施設整備事業（農地集積促進）	部屋南部地区	H30～R6	排水機場改修一式	4,587,500
水利施設整備事業（農地集積促進）	真弓地区	H30～R2	ゲートポンプ改修一式	77,000,000

3　土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	団体名	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金（かんがい排水事業）	栃木市東部土地改良区	302,000
		172,800
		142,500
団体営土地改良補助金	栃木市土地改良区	574,000
	栃木市東部土地改良区	6,325,000
	国府土地改良区	3,440,000

4　ため池ハザードマップ作成事業（国庫補助）

令和元年に新たに選定された防災重点ため池の浸水想定区域について、国庫補助事業を導入し、3 地区のため池ハザードマップを作成した。

・弁天溜（大平町西山田地内）
・鷲巣溜（岩舟町鷲巣地内）
・星の宮溜（岩舟町三谷地内）

5　多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の 25%

(1)　農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田（3,000 円/10a）		畑(2,000 円/10ａ)		
				面積(ａ)	金額(円)	面積(ａ)	金額(円)	

仲仕上 みどりの里	R 元	R5	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	R 元	R5	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	R 元	R5	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	R 元	R5	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	R 元	R5	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	R 元	R5	5	5,740	1,722,000	1,167	233,340	488,500
春名塚 環境保全会	R 元	R5	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	R 元	R5	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	R 元	R5	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	R 元	R5	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	H27	R 元	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	H27	R 元	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地･水保全の会	H27	R 元	5	4,512	1,353,600	697	139,400	373,250

(2)　資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田(1,800 円/10ａ)		畑(1,080 円/10ａ)		
				面積(ａ)	金額(円)	面積(ａ)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R 元	R5	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	R 元	R5	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	R 元	R5	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	R 元	R5	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033

吹上東部 環境保全会	R 元	R5	5	5,740	1,033,200	1,167	126,036	289,809
春名塚 環境保全会	R 元	R5	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	H27	R 元	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348
川原田 めぐみの里	H27	R 元	5	2,978	536,040	283	30,564	141,651

6　災害復旧事業（国庫補助）

豪雨等により被災した農地及び農業用施設に対し、国庫補助事業を導入し復旧を行うもの。今年度は令和元年東日本台風により被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

事業名	箇所数	事業量	申請事業費（円）
農業用施設災害復旧事業 (国庫補助)	6	揚水機 1 基 用排水路 509m	15,415,000
農地災害復旧事業 (国庫補助)	33	17.74ha	185,228,000
農地・農業用施設災害復旧 工事(市応急工事)	34	-	24,841,993
農地・農業用施設災害復旧事業 (市単独土地改良事業補助金)	36	-	34,444,630
崩土等除去・敷地復旧補助金	15	-	2,166,000

林務係

1　アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1)　噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

・背負式噴霧機　　3人

・高枝切り　　1人

2　治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1)　林道維持補修工事

・林道水路復旧工事（鍋山町）　　534,600円

・林道路面補修工事（片角観音入線）　　390,500円

(2)　太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

・業務概要　ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託

・実施期間　通年

・委託費　　56,000円

3　出流ふれあいの森管理事業

(1)　管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

・指定管理者　　みかも森林組合

・指定管理期間　平成28年度～令和3年度

・委託費　　8,372,240円

(2)　施設管理

・施設用地の賃借料　　2,755,401円

・借地面積　　34,900.2㎡（地権者18人）

・賠償保険料（森林国営保険料）　1,068,898円

・施設修繕費

木製遊具等修繕工事　　788,700円

コテージトイレ改修工事　　764,090円

キャンプ場浄化槽維持補修工事　330,000円

コテージ火災報知器設置工事　　198,000円

(3)　施設利用状況　　（単位:人）

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
20,933	1,633	1,058	1,296	401	469	499

4　木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1)　林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に木工教室を開催した。

・実施日　　7月31日（水）

・参加者　　寺尾小学校6年生　13人

・内　容　　木工教室

(2)　水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

・実施日　　2月15日（土）

・参加者　　9家族　27人

・内　容　　木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（なめこ）

5　森を育む人づくり事業交付金

県が実施する森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

・支援団体　　2団体（皆川地区街づくり協議会、みかも森林組合）

・交付金額　　350,000円

6　森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合　国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内　　訳	取組組織数	面積等	交付金
活動推進費	5	－	751,986円
地域環境保全（里山林保全）	19	337.0ha	54,806,992円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	3	1.6ha	642,335円
機材及び資材の整備	6	6団体	1,711,775円

・取組組織　19組織　　・市負担額　6,909,750円

7　森林法に基づく許認可事務

(1)　林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

・処理件数　林地開発許可申請書　1件

林地開発届出書　8件

(2)　伐採及び伐採後の造林届出書

・処理件数　28件

(3)　保安林の制限に関する事務

・処理件数　0件

(4)　火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）

・処理件数　2件

8　自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1)　県自然環境保全地域内における許可、届出事務

・処理件数　0件

(2)　県緑地環境保全地域内における行為の届出等

・処理件数　1件

9　林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

・処理件数　0件

10　森林環境譲与税の活用

栃木市森林環境譲与税基金積立

・積立金額　11,078,000円

獣害対策係

1　有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1)　イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通　年	イノシシ　1,613頭 ニホンジカ　482頭 ニホンザル　1頭

(2)　その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	獣類(ハクビシン等) 53頭 鳥類(カラス等)　304羽

(3)　被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱わな（大）等設置の経費を補助した。

・獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計
	電気	ﾜｲﾔｰﾒｯｼｭ	金網	獣害ﾈｯﾄ	小計	箱罠(大)	箱罠(小)	小計	柵・わな
申請件数	40	21	－	1	62	6	－	6	68
うち個人	40	15	－	1	56	6	－	6	62
うち団体	－	6	－	－	6	－	－	－	6
距離(km)	17.2	6.4	－	0.3	23.9	－	－	－	23.9
罠数(基)	－	－	－	－	－	20	－	20	20
補助額(千円)	4,061	7,212	－	57	11,330	538	－	538	11,868

(4)　県の有害鳥獣河川敷緩衝帯整備事業支援事業を活用し、河川敷の刈払いを行った。

実施区域　思川右岸河川敷(大光寺橋から小山市境)

実 施 日　令和元年12月1日（日）

参 加 者　大光寺町円光寺、大光寺自治会・田村町田下自治会住民　58名

実施面積　2.5ヘクタール

2　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1)　鳥獣捕獲等の許可

・処理件数　89件

(2)　鳥獣飼養許可

・処理件数　-件

(3)　販売禁止鳥獣（ヤマドリ）の販売許可

・処理件数　1件

第５節　産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課では、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、主に千塚産業団地及び市内産業団地等への企業誘致、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備を行っている。

企業誘致事業については、企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展への出展及び企業訪問等により本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にＰＲし、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致状況に関しては、千塚産業団地に4社、宇都宮西中核工業団地に2社の分譲が決定した。市内の企業立地状況については、千塚産業団地において1社が間もなく操業開始の予定である。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

栃木インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修、栃木インター西地区推進部会等を開催した。栃木インター西地区の市街化区域編入に向けた農林調整については、県及び国との事前協議が完了した。また、栃木インター西地区の基本設計業務委託及び地質調査業務委託を実施した。

都賀インター周辺開発事業については、開発区域内に既に立地している企業と意見交換をそれぞれ実施した。

佐野藤岡インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修を行った。また、昨年度に行った開発に関する意向調査の結果を取りまとめ、結果報告を行った。

千塚産業団地管理事業については、分譲中区画の維持管理のため、除草業務を行った。

千塚産業団地自然環境モニタリング調査事業については、環境影響評価書に基づき、保全計画書によるモニタリングを行い、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し、保全対策を協議した。

企業立地係

1　企業誘致事業

(1)　千塚産業団地の概要

・所在地　　千塚町地内
・事業主体　　栃木市
・団地面積　　約 36.7ha
・分譲面積　　約 26.0ha
・分譲済面積　　約 25.5ha

・分譲率　　98.2％
・分譲価格　　13,500 円/㎡
・予約開始　　平成 28 年 11 月
・分譲開始　　平成 29 年 7 月
・分譲企業数　　14 社
・未操業　　8 社
・未分譲区画　　1 区画

(2)　中根産業団地の概要

・所在地　　藤岡町富吉地内
・事業主体　　栃木市
・団地面積　　約 5.8ha
・分譲面積　　約 4.7ha
・分譲率　　100％
・分譲企業数　　4 社

(3)　惣社東産業団地の概要

・所在地　　惣社町及び壬生町地内
・事業主体　　栃木県企業局
・団地面積　　約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
・分譲面積　　約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
・分譲率　　100％
・分譲企業数　　11社(栃木市分)
・未操業　　1社(栃木市分)

(4)　宇都宮西中核工業団地の概要

・所在地　　西方町本城及び鹿沼市地内
・事業主体　　栃木県土地開発公社
・団地面積　　約142.7ha(栃木市分　約83.4ha)
・分譲面積　　約 91.8ha(栃木市分　約50.6ha)
・分譲済面積　　約 91.8ha(栃木市分　約50.6ha)
・分譲率　　100％(栃木市分　100％)
・分譲企業数　　17社(栃木市分)
・未操業　　3社(栃木市分)

(5)　皆川城内産業団地の概要

・所在地　　皆川城内町地内
・事業主体　　栃木市土地開発公社
・団地面積　　約4.8ha
・分譲面積　　約3.5ha
・分譲率　　100％
・分譲企業数　　7社
・未操業　　2社

(6)　企業誘致活動

ア　企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

・企業訪問　　39件

・現地案内　　15件

イ　産業展等への参加

・とちぎ企業立地魅力発信セミナー（東京都）　8月20日（火）

・第22回関西機械要素技術展（大阪府）　10月4日（金）

・第6回自動車部品＆加工EXPO（東京都）　1月16日（木）

ウ　企業誘致パンフレットの作成

・作成部数　1,500部

エ　市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7)　各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア　栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額　100,000円)

・構成団体　27団体（栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町）

・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のＰＲ、新聞等への広告掲載等)

・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)

・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ　宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額　300,000円)

・構成団体　2団体(栃木県土地開発公社、栃木市)

・役員会の開催

開催日	主　な　内　容
4月23日（火）	・平成30年度事業報告書及び収支決算について　並びに 令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認

・幹事会の開催

開催日	主　な　内　容
3月6日（金）	・令和元年度事業実績報告書及び収支決算(見込み)について ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・役員会の日程について

・広報活動等

実施日	主　な　内　容
7月18日（木）	・リーフレット印刷（600部）
通年	・団地案内看板の維持管理（都賀IC、国道293号、栃木IC）
通年	・協議会ホームページによる情報発信

ウ　中根産業団地連絡協議会活動(補助金交付額　50,000円)

・定期総会

開催日	主　な　内　容
5月17日（金）	・平成30年度事業報告書及び収支決算について ・令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・役員の改選について

・会議等

開催日	主　な　内　容
7月10日（水）	・役員会、親睦事業について
11月27日（水）	・役員会、新年会について
3月25日（水）	・役員会、定期総会について

・親睦事業

団地内に立地する企業間の交流を図るため、年間2回の親睦事業を実施した。

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数　7回　（4月10日、 5月 8日、 6月12日、 7月10日、10月 9日、11月13日、 3月11日）

2　企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例(平成23年10月施行)に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

(1)　企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主　な　内　容
第1回	5月23日（木）	・指定申請企業の審査(2件)
第2回	2月25日（火）	・指定申請企業の審査(3件)

(2)　奨励金の交付

・立地奨励金交付企業　　18件

3　宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧粟野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

(1)　事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

(2)　関係自治体負担金内訳

自治体名	負担額（円）	負担割合（%）
栃木市	80,834,000	56.69
鹿沼市	61,743,000	43.31

基盤整備係

1　栃木インター周辺開発事業

(1)　事業計画

ア　栃木インター周辺開発研究会区域

・位　　置　吹上町・野中町・新井町地内

・地区面積　約 80ha

・地権者数　約230人

イ　栃木インター西地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

・位　　置　吹上町・野中町地内

・地区面積　約24ha

・地権者数　73人

(2)　栃木インター周辺開発研究会活動

区　分	開催回数	会　場
総会	1回（7月）	吹上公民館
役員会	1回（6月）	吹上公民館
正副会長会議	2回（4月、12月）	吹上公民館
視察研修	1回（3月）	新座市
推進部会	1回（1月）	吹上公民館

(3)　栃木インター周辺開発研究会補助金の交付　100,000円

(4)　業務委託

業　務　名	内　容	金額（円）
栃木インター西地区基本設計業務委託	総合基本設計、道路設計、整地設計、排水及び用水計画	20,350,000
栃木インター西地区地質調査業務委託	土質ボーリング、標準貫入試験、変状土CBR試験	2,068,000

2　都賀インター周辺開発事業

(1)　事業計画

・位　　置　都賀町家中地内

・地区面積　約24ha

・地権者数　約70人

(2)　都賀インター周辺土地利用研究会活動

区　分	開催回数	会　場
意見交換会	2回（7月、9月）	（株）上原園、（株）ショウナン

3　佐野藤岡インター周辺開発事業

(1)　事業計画

・位　　置　藤岡町太田・岩舟町静地内

・地区面積　約100ha

・地権者数　約220人

(2)　佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区　分	開催回数	会　場
総会	1回（7月）	岩舟総合支所
役員会	3回（6月、10月、1月）	岩舟総合支所
視察研修	1回（2月）	千塚産業団地

(3)　佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付　100,000円

4　千塚産業団地管理事業

(1)　業務委託

業　務　名	内　容	金額（円）
除草等業務委託	・除草	1,980,000

5　千塚産業団地自然環境モニタリング調査事業

(1)　業務委託

業　務　名	内　容	金額（円）
自然環境モニタリング調査業務委託 H30～R元（R元年度分）	・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理（4月～1月分） ・事後調査中間報告書作成	16,588,800
自然環境モニタリング調査業務委託 R元～R2（R元年度分）	・調査計画作成 ・両生類 猛禽類調査等(3月分)	1,881,000

(2)　栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主　な　内　容
第1回 (通算17回目)	3月13日（金）	・第16回検討委員会意見の確認 ・令和元年モニタリング調査結果報告（案）について ・令和2年保全対策計画（案）について ・令和2年モニタリング調査計画（案）について

第６節　大平産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、米麦の二毛作を中心とした土地利用型農業に加え、施設園芸、果樹、畜産等が盛んに行われている。

担い手の多くは、首都圏に近い地理的条件を活かし、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸、主食用米を基本として戦略作物である麦、大豆、加工用米、新規需要米等を組合わせた複合的経営が中心である。

このような中、地域特性を活かした産地づくりを目指し、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策等の推進により、安定した農業経営を継続できる環境づくりを進めるとともに地域農業の活性化を図った。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和 34 年から始まり平成 2 年にはほぼ完了し、整備率は 98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業を更に推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、更に担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養保安林など、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、森林整備事業を行った。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

林務については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、野生獣による農作物被害の軽減を図った。

また、野生獣による獣害対策については、イノシシによる農作物等に係る被害の防止のため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を実施し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取組を推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取組を支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興係

1　農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1)　栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

(2)　栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって農業経営、働き方及びゆとりある生活を推進し、お互いの教養を高め合い、農村型ライフスタイル実現と農村女性の地位向上を目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

2　集落営農の法人化推進

(1)　栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の７つの集落営農組合で栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

ア　視察研修の実施

・研修先　新潟県三条市　（株）井関新潟製造所
・実施日　11 月 14 日（木）、15 日（金）
・参加者　18 人

3　おおひら産業祭事業（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のＰＲ、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を企画した。

4　栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

5　農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施　設　名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	42	161
大平西地区農産加工所	88	593

6　農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件　　名	件　　数
耕作証明書	53
農家基本台帳の写し	34
農家証明書	5

7　多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源の保全管理を行う活動組織に支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の 25%

(1)　農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
				田 (3,000 円/10a)		畑 (2,000 円/10a)		
	締結年度	終了年度	交付期間	面積(ａ)	金額(円)	面積(ａ)	金額(円)	
西山田自然環境保全会	H31	R5	5	8,826	2,647,800	7,006	1,401,200	1,012,250
富田七環境保全会	H31	R5	5	5,044	1,513,200	210	42,000	388,800
真弓南環境保全会	H31	R5	5	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代環境保全会	H31	R5	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい水と緑の会	H31	R5	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島環境保全会	H31	R5	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利組合環境保全会	H31	R5	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田環境保全会	H31	R5	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部環境保全会	H31	R5	5	58,706	15,032,700	824	136,600	3,792,325
下皆川環境保全会	H31	R5	5	3,530	1,059,000	671	134,200	298,300

(2)　資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田（1,800円/10a）		畑（1,080円/10a）		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然環境保全会	H31	R5	5	8,826	1,588,680	7,006	756,648	586,332
富田七環境保全会	H31	R5	5	5,044	907,920	210	22,680	232,650
西水代環境保全会	H31	R5	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい水と緑の会	H31	R5	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島環境保全会	H31	R5	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田環境保全会	H31	R5	5	5,077	913,860	108	6,912	230,193
大平東部環境保全会	H31	R5	5	58,706	1,547,460	824	15,228	390,672
下皆川環境保全会	H31	R5	5	3,530	635,400	671	72,468	176,967

8　土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

（単位：円）

事業名	土地改良区（箇所） 事業内容	事業費	補助額
県単独土地改良事業(かんがい排水)	大美間土地改良区（牛久地区） 水中ポンプ更新　1箇所	3,850,000	2,117,000 (うち市負担額 770,000)
	大美間土地改良区（川連地区） 水中ポンプ更新　1箇所	3,850,000	2,117,000 (うち市負担額 770,000)
	大美間土地改良区（榎本地区） 水中ポンプ更新　1箇所	3,350,000	1,842,000 (うち市負担額 670,000)
市単独土地改良事業(かんがい排水)	大字新水利組合（新地区） ポンプ更新　1箇所	51,000	51,000
市単独土地改良事業（災害復旧費）	新農区（新地区） 水中ポンプ修繕工事	30,000	30,000

大字新水利組合（新地区） 水中ポンプ修繕工事	30,000	30,000
西野田水利組合（西野田地区） 取水口土砂撤去工事	132,000	132,000
伯仲地区水利組合（伯仲地区） 導水路土砂撤去工事、補修工事	614,000	614,000
西水代水利土木組合（西水代地区） 排水路土砂撤去工事	473,000	473,000
大美間土地改良区（大美間(1)地区） 用排水路土砂浚渫・法面復旧等工事	45,441,000	45,441,000
大美間土地改良区（大美間(2)地区） 用排水路土砂浚渫・法面復旧等工事	1,463,000	1,463,000
大美間土地改良区（大美間(3)地区） 用排水路土砂浚渫・法面復旧等工事	297,000	297,000
大美間土地改良区（大美間(4)地区） 用排水路土砂浚渫・法面復旧等工事	121,000	121,000
大平西部土地改良区（下皆川(1) 地区） 農地堆積土砂撤去工事	29,590,000	29,590,000
大平西部土地改良区（下皆川(2) 地区） 用排水路堆積土砂等撤去工事	20,176,200	20,176,200
大平西部土地改良区（下皆川(4) 地区） 揚水機新設工事　3箇所	110,572	110,572
大平西部土地改良区（富田(1)地区） 農地堆積土砂撤去工事	12,584,000	12,584,000
大平西部土地改良区（富田(2)地区） 用排水路堆積土砂等撤去工事	5,483,720	5,483,720

9　治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

(1)　除草業務委託

・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託　　498,630円

・林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託　　412,797円

(2)　維持管理業務委託

・林道西山田線維持管理業務委託　　499,642円

10　生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

(1)　維持管理業務委託

・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山)　　249,753円

11　とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1)　野生獣被害のための里山林整備事業委託（下草刈り、除伐等）

・実施箇所　大平町西山田地内　下皆川地内　計2か所

・事 業 量　4.0ha

・委 託 費　200,000円

12　有害鳥獣対策事業

(1)　有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシの有害捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(日)～3月31日(日)	190頭

商工観光係

1　商工業振興

(1)　商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。　（単位：円）

名　　称	事 業 費	うち補助額	備　　考
大平町商工会事業費補助金	52,853,536	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業　等

(2)　産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。　（単位：円）

名　　称	事 業 費	うち補助額	備　　考
産業振興活動支援事業補助金	195,820	40,000	富田地区中心市街地商業振興会事業費助成

2　栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を（株）大高商事に委託した。

(1)　まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	311
利用者数(人)	162,877
1日平均(人)	523

(2)　まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	413
	利用者数(人)	1,927
多目的ルームB	使用時間(時間)	764
	利用者数(人)	2,295
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,359
	利用者数(人)	2,157
交流サロン	使用時間(時間)	144
	利用者数(人)	298

3　買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、(株) 大高商事に委託した。

(1)　買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	155
利用件数(件)	780
1日平均(件)	2.5

4　みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年1回（4月19日(金)）開催した。

5　観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1)　観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2)　観光キャンペーン等

ア　ぶどう狩りキャンペーン

実　施　日	場　所
6月16日（日）	太平山あじさいまつり会場
8月31日（土）	ぶどうまつり

イ　横断幕設置　7月～9月　東武鉄道　浅草・北千住駅構内

6　観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1)　“なつこい”Sound Stage TOCHIGI 2019

・実施日　７月27日（土）
・場　所　大平運動公園さくら球場
・主　催　なつこい実行委員会
・共　催　栃木市
・来場者　約15,000人

(2)　光と音のページェント

・実施期間　12月2日（月）～1月13日（月）　午後5時～午後11時
・場　　所　新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら
・主　　催　光と音のページェント実行委員会
・共　　催　栃木市
・来 場 者　約22,000人

7　ハイキングコース管理事業

(1)　首都圏自然歩道管理事業

・かかしの里ブドウのみち、桜咲くパノラマのみち、稜線をたどるみち（延長11.9km）

(2)　歩道ハイキングコース

・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8　観光施設管理事業

・大中寺憩の森緑地管理
・清水寺の森緑地管理
・かかしの里緑地管理
・かかしの里受付業務等管理
・大中寺憩の森トイレ維持管理
・清水寺の森トイレ維持管理
・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
・林道下皆川線あずまや維持管理

第７節　藤岡産業振興課

〔総括概要〕

藤岡地域の農業は、米麦の二毛作を中心として、大豆、野菜、果樹、畜産を組み合わせ、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、近年、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農林整備については、市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では４組織が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内３か所の排水機場維持管理事業を支援した。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第25回藤岡さくらまつり」、「栃木市・渡良瀬バルーンレース2019」などの、まつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、栃木市と群馬県板倉町及び埼玉県加須市との境界にある三県境を2市1町共有の地域資源として利活用し、観光振興に取り組んだ。

農林振興係

１　農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や農業経営の規模、生産方式、経営管理や農業従事の態様等、営農の類型ごとの経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数　111人

２　農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体や担い手の

確保、育成及び支援を行った。

(1)　栃木市認定農業者協議会藤岡支部

関係機関・団体との連携と会員相互の親睦を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のための活動を行った。

4月19日（金）全体会議

2月 7日（金）視察研修会

「量子科学技術研究開発機構　那珂核融合研究所」

「道の駅グランテラス筑西」

(2)　栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。また、地元農産物を使った加工食品を地域イベントで提供するなど、藤岡地域の農業振興のための活動を行った。

7月12日（金）　視察研修会

「カゴメ株式会社　那須工場」

「ベーカリーペニーレイン　那須店」

(3)　栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため家畜防疫備品の配付等を行った。

3　ふじおか産業祭事業（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2019」を企画した。

4　藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民が地元の農業に関心を持つよう、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等のため加工センターの貸出を行った。

・利用日数　50日

・利用者数　344人

5　わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸し出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより、野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

・利用者数　17人

・貸出区画　32区画

6　農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件　　名	件　数
耕作証明書	41
農家証明書	11
農家基本台帳の写し	11
合　　計	63

7　道の駅みかも管理運営事業

(1)　売上等実績

売店名	客　数　（人）	売上額　（円）
農産物直売室	272,955	275,409,479
物産館	241,109	184,715,130
農産物加工販売室「ジェラート工房」	36,172	15,850,400
地域食材供給室「レストランみかも」	63,900	57,522,560
合　　計	614,136	533,497,569

(2)　主なイベント

イベント名	開　　催　　日
七夕飾り	6月 24日（月）～7月7日（日）
オールドタイムランみかも 2019	10月 20日（日）
みかも山ウォーク	11 月 24 日（日）
初売りイベント	1 月 1 日（水）・2 日（木）

(3)　視察の受入：3 団体

団　　体　　名	視　察　日	視　察　目　的
部屋小学校　3 年生	6月14日（金）	施設見学
藤岡小学校　3 年生	6月19日（水）	施設見学
赤麻小学校　3 年生	6月27日（木）	施設見学

8　農道・水路維持管理事業

工事名	工事箇所	工事内容	工事費（円）
農道維持管理工事	太田	農道法面復旧工　Ｌ＝40ｍ	160,600
水路維持管理工事	大前	排水路設置工　L=6ｍ	216,000
水路維持管理工事	都賀	排水路土砂撤去工事　L=20ｍ	110,000

9　災害復旧工事（市単独）

令和元年東日本台風災害により被災した農業用施設について、市単独費にて復旧を行った。

事業名	箇所数（箇所）	工事費（円）
農業用施設災害復旧工事	4	4,642,000

10　土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名 （補助率）	団 体 名（箇所） 事　業　内　容	事業費（円）	補助額（円） （市負担分）
県単独農業農村整備事業（県 35%、市 20%）	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） ・揚水機工事　1 式 　さく井　Φ350㎜×60m	13,022,900	2,602,000
	藤岡土地改良区（部屋南部地区） ・揚水機工事　1 式	5,445,000	1,904,000
市単独土地改良事業（市 20%）	藤岡土地改良区（部屋南部地区） ・水中ポンプ交換工事　1 式	1,298,000	259,600
	中根西原土地改良区 ・揚水機工事　1 式 ・さく井　Φ300 ㎜×90m	3,681,720	736,300
	道花土地改良共同施行 ・用水管修繕工事　1 式	418,000	83,600

11　土地改良事業費補助金（災害復旧関係補助）

令和元年東日本台風災害の復旧工事を実施する下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	箇所数 （箇所）	補助額（円） （市負担分）
農業用施設災害復旧事業（国庫補助）	藤岡土地改良区	35	723,409
農業用施設災害復旧事業（市単独補助）	藤岡土地改良区	7	2,719,200
	大岩藤土地改良区	1	1,934,570

12　多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の 25%

(1)　農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田(3,000 円/10ａ)		畑(2,000 円/10ａ)		
				面積(ａ)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	

戸崎農地保全組合	H26	H30	5	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
万葉の郷保全会	H28	R2	5	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300
ふじおか環境保全会	H30	R4	5	64,057	19,217,100	1,142	228,400	4,861,375
新波・巴波の郷	H30	R4	5	9,858	2,957,400	307	61,400	754,700

(2)　資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田(1,800円/10ａ)		畑(1,080円/10ａ)		
				面積(ａ)	金額(円)	面積(ａ)	金額(円)	
ふじおか環境保全会	H30	R4	5	16,641	2,995,380	326	35,208	757,647
新波・巴波の郷	H30	R4	5	9,858	1,774,440	307	33,156	451,899

13　環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。（補助率　国50%、県25%、市25%）

活動組織名	実施地区	対象農家数（戸）	事業内容	交付額（円）
栃木市環境保全型農業研究会（うち藤岡地域分）	藤岡、大前、赤麻、新波	4	有機農業 1,138ａ	910,400

14　西前原湛水防除事業

栃木市の農地､農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し､農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理を行った。

・運転回数及びポンプ稼働時間　2回（8日間）107時間30分（点検に伴う試運転を除く）

・事業費（人件費を除く）　　8,581,221円

15　藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全・安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

・対象地区　藤岡土地改良区（部屋南部地区、新井地区、東谷津地区）

・補 助 額　1,737,000円

16　排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

支出先市町等	対　象　施　設	負担金（円）
小山市	与良川水系排水機場	2,677,000
佐野市	界排水機場	301,637
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	151,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	70,000

17　有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	17頭

18　地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び面積に関する測量を実施した部屋ⅩⅥ地区について、県へ認証請求を行う予定であったが、令和元年東日本台風災害復旧事業を優先して行うため、次年度改めて実施することとした。

商工観光係

1　商業振興

・商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。　（単位：円）

名　　称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	45,627,183	5,500,000	商工会事業助成

2　観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三毳山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然環境と観光資源に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、積極的に観光ＰＲイベントへの参加、観光パンフレット等の配布を行い観光誘客に努めた。

(1)　第7回渡良瀬遊水地まつりinＫＡＺＯ

・実施日　10月6日(日)

・場　所　渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

(2)　県境エリア観光キャンペーン

・実施予定日　3月14日(土)（新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期）

3　観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1)　第25回藤岡さくらまつり

・実 施 日　4月6日（土）～7日（日）

・場　　所　藤岡渡良瀬運動公園

・主　　催　（一社）栃木市観光協会藤岡支部

・後　　援　栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか

・来場者数　17,000人

(2)　栃木市・渡良瀬バルーンレース2019

・実 施 日　4月5日（金）～7日（日）

・場　　所　藤岡渡良瀬運動公園

・主　　催　渡良瀬バルーンレース実行委員会

・共　　催　栃木市

・後　　援　国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか

・来場者数　115,000人

(3)　第20回よさこい藤岡パレード

・実 施 日　12月8日（日）

・場　　所　足利銀行藤岡支店～藤岡小学校

・主　　催　よさこい藤岡運営委員会

・後　　援　栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、（一社）栃木市観光協会ほか

・参 加 者　670人（61団体）

4　三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について､観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町の担当者で、随時会議を開催した。

また、三県の行政区域境界確認書の調印から4周年を迎えるにあたり、加須市の道の駅「かぞわたらせ」において、徒歩による三県境ツアー、2市1町のＰＲ及び各市町の特産品販売を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

第８節　都賀産業振興課

〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施している。

人・農地プランについては、家中地区及び赤津地区の２地区が取り組んだ。

農業農村整備事業については、県単独農業農村整備事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、6団体が取り組んだ。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり県民税事業により伐採や下草刈りなど里山林整備に努めた。

商工業においては、都賀町商工会と連携の上、商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

令和元年東日本台風により甚大な被害を受け、都賀町土地改良区が事業主体となり農地２か所、施設１か所、市が事業主体となり農地１か所について国庫補助を申請し、令和２年度にまたがる災害復旧となった。また、観光事業では「まるまるまるごとつがまつり」が影響を受けて中止となった。

農林振興係

1　人・農地プラン

地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人･農地プラン」について、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

地区名	対象字名	策定日	平成30年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体（人）
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成24年 11月16日	令和2年 3月13日	23
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成24年 9月27日	令和2年 3月13日	22

2　農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対し、認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数　81 人

3　農業団体育成事業

(1)　栃木市認定農業者協議会都賀支部

都賀地域の農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

(2)　栃木市農村生活研究グループ協議会都賀地域

農村女性の社会参画や地位向上により農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

・事業内容　視察研修・手芸教室・料理教室・さつまいも掘り

4　畜産振興事業

(1)　栃木市畜産協議会都賀支部

家畜の伝染病の防止、経済効果の向上など地域畜産振興のため、畜産協議会の事業に協力した。

5　多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の 25%

(1)　農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田（3,000 円/10ａ）		畑（2,000 円/10ａ）		
				面積（ａ）	金額（円）	面積（ａ）	金額（円）	
富張地区環境保全会	R 元	R5	5 年	9,840	2,952,000	1,785	357,000	827,250
大柿の郷をまもる会	R 元	R5	5 年	11,066	3,319,800	4,420	884,000	1,050,950
木の西環境保全会	R 元	R5	5 年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	R 元	R5	5 年	10,759	3,227,700	739	147,800	843,875
遊泉の会	R 元	R5	5 年	12,245	3,673,500	975	195,000	967,125
大橋深沢南地区環境保全会	R 元	R5	5 年	2,536	760,800	25	5,000	191,450

(2)　資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田（1,800円/10ａ）		畑（1,080円/10ａ）		
				面積（ａ）	金額（円）	面積（ａ）	金額（円）	
富張地区環境保全会	R元	R5	5年	9,840	1,771,200	1,785	192,780	490,995
大柿の郷をまもる会	R元	R5	5年	11,066	1,991,880	4,420	477,360	617,310
木の西環境保全会	R元	R5	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	R元	R5	5年	10,759	1,936,620	739	79,812	504,108
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	2,204,100	975	105,300	577,350

6　土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。　（単位：円）

事業名	団体名（箇所） 事業内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備事業	都賀町土地改良区（家中南部） U型排水路敷設替	2,211,000	442,200
	都賀町土地改良区（赤津北部） 水槽及びU型排水路布設替	682,000	136,400
	都賀町土地改良区（赤津南部） 水中ポンプ交換	1,529,000	305,800
	都賀町土地改良区（大橋深沢南） 送水管修繕	552,200	110,440
土地改良団体育成事業	都賀町土地改良区（南嶺向宿） 真名子土地改良区との合併に伴う字界等調整事務	1,830,000	1,830,000

7　つがの里周辺管理事業

周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

・借上面積　　10,254㎡

・借上金額　　90,560 円

8　生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の修繕及び維持管理を行った。

・生出宿里の駅トイレ周辺改修工事　182,160 円

9　有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1)　イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	通　年	イノシシ194頭、シカ11頭、サル-頭

(2)　その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	5月26日(日)～6月2日(日)	ドバト2羽、カラス37羽、カモ類26羽
	10月20日(日)～10月27日(日)	ドバト4羽、カラス55羽

10　とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をした。

(1)　里山林管理事業(地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分)

隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持管理するために、除伐や刈払い等を実施した。

・実施箇所　家中地区（光明寺城跡地）

・事 業 量　0.6ha

・事 業 費　30,000円

11　農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件　　名	件　数(件)
耕作証明書	14
農家証明書	7
農家基本台帳の写し	1
合　　計	22

12　令和元年東日本台風災害関係

・国庫補助事業（激甚災）　農地 2 か所　施設 1 か所

・市単独補助事業　　農地 28 か所　施設 70 か所

・市事業　　農地（国庫）1か所　市単独　施設2か所

商工観光係

1　商業振興

(1)　商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名　　称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	54,034,137	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,309,025	800,000	商店の販売促進

2　観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のＰＲ、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1)　観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光ＰＲ事業等に対し補助金を交付した。

・つがまち観光協会事業補助金　271,000円

・主催事業　つがの里ハスまつり、つが花火大会

3　観光行事

(1)　つがの里花まつり“花彩祭”

・実施期間　　平成31年3月31日（日）～4月14日(日)

・場　　所　　つがの里（栃木市都賀町臼久保地内）

・主　　催　　つがの里花まつり実行委員会・栃木市

・後　　援　　(一社）栃木市観光協会都賀支部・都賀町商工会・下野農業協同組合

・来場者数　　約50,730人

(2)　つがの里ハスまつり

・実施期間　　6月16日（日）のみ開催、15日（土）【荒天により中止】

・場　　所　　つがの里（栃木市都賀町臼久保地内）

・主　　催　　つがの里ハスまつり企画運営委員会

・共　　催　　（一社）栃木市観光協会都賀支部

・後　　援　　栃木市

・来場者数　　約7,000人

(3)　つが花火大会

・実 施 日　　8月11日（日・祝日）

・場　　所　　都賀市民運動場

・主　　催　　（一社）栃木市観光協会都賀支部

・共　　催　　つが市民盆踊り大会実行委員会
・協　　賛　　栃木県信用保証協会
・打 上 数　　約 2,320 発

(4)　まるまるまるごとつがまつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）
・実施予定日　11 月 17 日（日）

第９節　西方産業振興課

〔総括概要〕

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用した木工教室の開催や、林道真上・男丸・柏木線の草刈りを実施し維持管理を行った。

また、令和元年東日本台風により、農業施設や林道等に災害が発生したため、災害復旧工事等を実施した。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会へ事業補助金を交付し、同商工会と連携して商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷)」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番)」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら)」で構成されている。また、当施設は平成 26 年度より指定管理者制度を導入し、民間企業による管理運営により各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のＰＲに努めた。

農林振興係

1　農業団体育成事業

(1)　栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で開催される視察研修会等に参加した。

2　農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施　設　名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	344	3,474

真名子農産物加工所	13	68
西方農村婦人の家	106	425

3　畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

・事業主体　　栃木市畜産協議会西方支部

・事業内容　　アカバネ病予防接種の実施(30頭)

4　土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。　　(単位：円)

事業名	団　体　名（箇所） 事　業　内　容	事業費	補助額
市単独土地改良事業 （かんがい排水）	小倉堰土地改良区（全域） 用水路漏水補修他　　6箇所	1,263,493	250,000

5　有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1)　イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	通　年	イノシシ 199頭、ニホンジカ 49頭、ニホンザル -頭

(2)　その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	5月26日(日)、3月8日(日)	カラス 0羽、ドバト 0羽、カルガモ 20羽

6　とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

(1)　木とのふれあい体験委託事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

・実 施 日　　12月8日(日)

・参加人数　　135人

・事 業 費　　100,000円

・事業主体　　にしかたリフォームおまかせ隊

7　治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道（真上・男丸・柏木線）の管理を実施した。

(1)　林道植栽等管理業務委託

・業務委託費　　314,350円

8　農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。　（単位：件）

件　　名	件　数
耕作証明書	10
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	0
合　　計	15

9　道の駅にしかた管理運営事業

(1)　売上等実績

施設名	客数（人）	売上額（円）
農産物直売所「ふれあいの郷」	204,998	248,981,276
農村レストラン「ふるさと一番」	145,359	84,263,120
交流物産館「さくら」	46,419	53,412,179
合　　計	396,776	386,656,575

(2)　主なイベント

イベント名	開催日
ＧＷフェスタ 2019	4月27日(土)～5月 6(日)
真上の梅収穫体験ツアー	6月 9日(日)
夏の感謝祭	7月29日(日)
道の駅にしかた収穫祭	11月24日(日)

(3)　視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校２年生	5月31日(金)	校外学習
西方小学校２年生	6月12日(水)	校外学習
西方小学校３年生	6月21日(金)	校外学習
独立行政法人 国際協力機構	11月 7日(木)	農村女性能力向上

(4)　職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	5月 5日(水)～ 7日(金)	西方中学校２年生(6人)

10　県単独農業農村整備事業

小倉堰土地改良区が施工した、県単独農業農村整備事業(揚水機改修工事)に対して、市補助金(20%)の支出を行った。

（単位：円）

地区名	数量	事業費	県補助金(35%)	市補助金(20%)	土地改良区
本郷	1基	3,087,700	1,050,000	600,000	1,437,700
金井	1基	3,307,700	1,050,000	600,000	1,657,700
計		6,395,400	2,100,000	1,200,000	3,095,400

11　令和元年東日本台風災害復旧関係

令和元年東日本台風の大雨により、農業施設及び林道の一部で法面の崩れや土砂の堆積等の災害が発生したため、災害復旧工事や小倉堰土地改良区に対して災害復旧補助金の支援を実施した。

(1)　工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額（円）
農業用排水路復旧工事(南沢①)	西方町本城	水路復旧	748,000
農業用排水路復旧工事(南沢②)	西方町本城	水路法面復旧	589,160
農業用排水路復旧工事(岡)	西方町真名子	水路法面復旧	999,900
農業用排水路復旧工事(甘露寺沢)	西方町本城	水路法面復旧	929,500
農業用排水路復旧工事(真上)	西方町真名子	水路法面復旧	744,700
農業用水路復旧工事(真上①)	西方町真名子	水路法面復旧	782,100
農業用水路復旧工事(真上②)	西方町真名子	水路法面復旧	667,700
林道真上･柏木線復旧工事(真上①)	西方町真名子	林道陥没等復旧	979,000
林道真上･柏木線復旧工事(真上②)	西方町真名子	林道法面等復旧	862,400

(2)　補助金

補助金名	交付先	工事内容	金額（円）
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	8,928,920
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	6,794,779
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	9,709,894
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	7,903,500
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	小倉堰流木撤去	8,780,640

商工観光係

1　ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心ＰＲを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

・事業主体　　にしかたふるさと祭り実行委員会
・実 施 日　　12月8日(日)
・場　　所　　道の駅にしかた及び道の駅にしかた西側田んぼ
・内　　容　　田んぼ相撲、俵飛ばし大会、トラクター試乗体験、花火、和楽器演奏等
・参加人数　　6,000人

・事 業 費　　2,646,233 円(負担金 1,500,000 円)

2　商業振興

(1)　商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。　　(単位：円)

名　　称	事業費	内補助金額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	25,459,803	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	2,926,889	116,000	未成年者の喫煙防止

3　観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

(1)　金崎のさくらまつり

・事　業　主　体　　(一社)栃木市観光協会西方支部
・観光行事負担金　　450,000 円
・実　　施　　日　　平成 31 年 3 月 31 日(日)～4 月 14 日(日)
・期間中来場者数　　4,000 人

(2)　西方のさくらウォーキングスタンプラリー

・事　業　主　体　　栃木市
・事　　業　　費　　32,817 円
・実　　施　　日　　4 月 7 日(日)
・参　加　者　数　　56 人

4　金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

・業務委託費　　887,300 円

第１０節　岩舟産業振興課

〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稲を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、農産物需要の多様化、国際化の進展など、様々な課題に直面しており、このことから担い手への農地の集約化を推進するなど、農業の中心となる認定農業者と農業法人の育成に努めた。

また、農業就業人口の減少や高齢化、後継者不足による農地の遊休化等により集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつあり、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の有する農地や水路といった地域の資源を次の世代へ引き継ぎ、伝えていくための大切な力として、多面的機能の維持や機能を発揮するための共同活動に取り組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にあり、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、野生獣被害軽減のための緩衝帯として、侵入防止柵周辺2haの下草刈りや雑木及び倒木整理等の里山林の管理活動を実施した団体に支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために設置した7施設を所管している。そのうち6施設で地域住民組織による自主運営による事業を展開していることから、事業目的に沿った運営支援を行った。また1施設は、地域振興・活性化を目的とし、6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道及び作業道等の安全な通行を確保するため、草刈り、伐採木処分等の維持管理業務を行った。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会、（一社）栃木市観光協会岩舟支部と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業と観光による地域活性化を図った。

観光振興については、（一社）栃木市観光協会岩舟支部による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

地域連携による振興として、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）、とちぎ花センター、県営みかも山公園を拠点とした、みかも山東エリアにおける観光施設や、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、イベントの開催、観光ＰＲを実施した。

地域振興として、いわふね夏まつり実行委員会を組織し支援する事で、地域に密着したイベント「サマーフェスタinいわふね」を開催し、地域の活性化を図った。

農林振興係

1　農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数　86経営体

2　農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1)　栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行った。

・2月6日（木）　パートナー研修

(2)　栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、畜産業の振興を図るとともに防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するために石灰の配布等を行った。

3　農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟町ふるさとセンターの運営を行った。

・利用状況

施　設　名	利用日数（日）	利用人数（人）	利用目的
農　産　加　工　室	76	466	みそづくり等
研　修　室	18	262	会議等
合　計	94	728	

4　農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。　（単位：件）

件　名	件　数
耕作証明書	20
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	27
合　計	52

5　むらづくり施設管理運営事業

むらづくり施設の2施設の管理運営を、指定管理者制度により事業者（指定管理者）に委託した。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

(1)　指定管理運営委託料(年額)

施設名	指定管理者	委託料(円)
いわふねフルーツパークセンター	㈱観光農園いわふね	8,075,000
岩舟農村環境改善センター	㈱観光農園いわふね	5,450,000
合　　計		13,525,000

(2)　維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	浄化槽修繕等	375,130

(3)　売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	245,992	284,871,195
岩舟農村環境改善センター	6,957	734,540
静和ふれあいの郷センター	7,259	7,111,310
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	47,213	42,897,990
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	29,223	31,820,513
合　　計	336,644	367,435,548

6　多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の 25%

(1)　農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田(3,000円/10ａ)		畑(2,000円/10ａ)		
				面積(ａ)	金額(円)	面積(ａ)	金額(円)	
ふるさと古江21	R元	R5	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を守る会	R元	R5	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動組織	R元	R5	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	R元	R5	5年	1,992	597,600	－	－	162,200

和泉活動組織	H27	R元	5年	10,173	3,051,900	473	94,600	786,625
にしね里山を守る会	H27	R元	5年	2,300	690,000	100	20,000	177,500
三谷地域の自然を守る会	H27	R元	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450

(2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額（円）
	締結年度	終了年度	交付期間	田（1,800円/10ａ）		畑（1,080円/10ａ）		
				面積（ａ）	金額（円）	面積（ａ）	金額（円）	
ふるさと古江21	R元	R5	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	R元	R5	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
にしね里山を守る会	H27	R元	5年	2,300	414,000	100	10,800	106,200
三谷地域の自然を守る会	H27	R元	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

7 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

（単位：円）

事業名	団体名（箇所） 事業内容	事業費	補助額
農地耕作条件改善事業	大岩藤土地改良区（鷲巣地区） 排水路整備　L=41.5m	1,700,000	340,000
市単独土地改良事業（災害復旧）	大岩藤土地改良区 小野寺地区復旧工事　他21件	32,751,730	32,751,730
	岩舟土地改良区 静和地区復旧工事　他4件	32,590,000	32,590,000
市単独土地改良事業（かんがい排水）	大岩藤土地改良区（畳岡地区） フラップゲート修繕　1箇所	2,530,000	497,040
	大岩藤土地改良区（畳岡地区） 第2揚水機場ネットフェンス設置工事　1箇所	496,800	99,360
	大岩藤土地改良区（三谷地区等） 給水栓及び漏水箇所復旧工事 4箇所	432,000	86,400

	大岩藤土地改良区（小野寺地区） 給水栓復旧工事　1箇所	172,800	34,560
	大岩藤土地改良区（新里地区） 幹線鋼菅漏水復旧工事　1箇所	290,500	58,100
	大岩藤土地改良区（下津原地区） パイプライン復旧工事　1箇所	516,240	103,248

8　農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

9　治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草等業務を実施した。

(1)　林道広戸・三谷線維持管理業務委託

・委 託 費　77,500円

・事業内容　除草等業務（延長2.8km）

(2)　林道山中・広戸線維持管理業務委託

・委 託 費　104,900 円

・事業内容　除草等業務（延長 2.9km）

10　元気な森づくり推進市町村交付金事業

豊かな水や空気を育み、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持つ大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくことを目的とした「とちぎの元気な森づくり県民税」による明るく安全な里山林整備事業及び森を育む人づくり事業を推進した。

(1)　野生獣被害軽減のための里山林整備事業

野生鳥獣被害が発生している農地に隣接する里山林の下草刈り等の管理活動を補助金により支援した。

・実施箇所　岩舟町小野寺地内（小名路地区）

・管理団体　小名路自治会

・事 業 量　2ha

・補 助 額　100,000円

(2)　森を育む人づくり事業

地域や地域住民による森林を活用した里山体験活動を補助金により支援した。

・実施箇所　岩舟町小野寺地内

・活動団体　特定非営利活動法人渡良瀬エコビレッジ
・事 業 量　イベント等回数4回、参加人数合計58人
・補 助 額　200,000円

(3)　木とのふれあい体験事業

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。

・実 施 日　11月3日（日）
・実施場所　いわふねフルーツパーク第2駐車場
・参加人数　60人
・事 業 費　100,000円

11　有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシ、ニホンジカの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	4月1日(月)～3月31日(火)	イノシシ249頭、ニホンジカ75頭

商工観光係

1　商工業振興

(1)　商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。　（単位：円）

名　　称	事 業 費	補助額	備　　考
岩舟町商工会事業費補助金	58,396,688	7,000,000	商工会事業助成

(2)　産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

・実 施 日　11月3日（日）
・場　　所　いわふねフルーツパーク第2駐車場
・主　　催　いわふね軽トラ市実行委員会
・来場者数　約2,500人

2　観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1)　観光パンフレット等の制作・配布

・自然と文化のまち　栃木市いわふね

・岩舟ハイキングマップ

(2)　観光協会関係

（一社）栃木市観光協会岩舟支部が実施する観光行事や観光案内・ＰＲ事業等に対し積極的に支援した。

・主催事業　　ホタルまつり

(3)　みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関（とちぎ花センター・みかも山公園・いわふねフルーツパーク・道の駅みかも）が連携を強化し、観光パンフレットの制作、秋のクイズラリーを実施した。

3　観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

(1)　サマーフェスタinいわふね2019

・実 施 日　　8月10日（土）

・場　　所　　岩舟総合運動場

・主　　催　　いわふね夏まつり実行委員会

・来場者数　　約5,000人

4　ハイキングコース管理事業

(1)　首都圏自然歩道管理事業

・松風のみち（延長1.5km）

・かかしの里・ブドウのみち（延長5.6km）

・稜線をたどるみち（延長4.6km）

5　観光施設管理事業

・小野寺憩いの森維持管理

・三毳山棚岩遊歩道維持管理

・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理

・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理

・慈覚大師誕生地駐車場維持管理

・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

・岩船山公衆用トイレ維持管理

第８章　建設部

第１節　道路河川整備課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事業を行った。

これらの事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

更に、令和元年東日本台風による大雨被害によって被災した公共土木施設を復旧すべく、災害復旧事業採択のため、被災箇所の調査、測量及び設計並びに国の災害査定等において建設部内の連携支援を図った。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動の円滑化を図るためバリアフリー特定事業計画を推進した。

道路整備第１係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 1024 号線をはじめ 12 か所の道路改良工事を実施した。

道路整備第２係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ８か所の道路改良工事を実施した。

河川整備係においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るために、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川改修事業としては箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、藤岡町赤麻地内などの排水路整備工事を実施した。

スマートＩＣ整備係は、東日本高速道路株式会社や栃木県など関係機関と協議・連携しながら、（仮称）都賀西方スマートＩＣ整備事業における用地取得、物件補償、埋蔵文化財調査等を実施した。また、第３回地区協議会を開催し、スマートインターチェンジ本体工事に着手できる段階となったことを報告した。

企画調整係

1　建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を実施

2　陳情、要望等受付

・道路（橋りょう）改良工事に関するもの　2件

3　各種協議会・同盟会

(1)　関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）

・ 5月　総会及び要望活動実施（国、国会議員）

・10月　要望活動実施（国、国会議員）

・11月　研修会（栃木市開催：令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

(2)　その他協議会・同盟会

・道路関係団体総会、要望活動等参加　8回

4　バリアフリー推進事業

・3月　バリアフリー推進会議（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

道路整備第1係

1　工事関係

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道~号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
西方町金崎	53022	56.1	4.0	-	5,024,400	繰越明許費
		-	-	付帯工事	453,600	繰越明許費
惣社町	1023	68.0	4.2	-	2,962,440	
		-	-	付帯工事	388,800	
		-	-	付帯工事	950,400	
		-	-	付帯工事	179,300	
川原田町	13249	82.8	6.0	-	7,264,000	繰越明許費
平井町	2065	30.0	9.5	-	23,350,000	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	896,400	
		-	-	付帯工事	745,200	
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	91.0	11.0	-	32,084,400	繰越明許費
		158.7	11.0	-	28,589,000	
		-	-	付帯工事	864,000	
		-	-	付帯工事	961,200	
		-	-	付帯工事	755,352	
		-	-	付帯工事	885,276	
		-	-	付帯工事	491,076	

		－	－	付帯工事	844,344	
		－	－	付帯工事	756,000	
		－	－	付帯工事	529,200	
		－	－	付帯工事	176,000	
		－	－	付帯工事	891,000	
		－	－	付帯工事	737,000	
		－	－	付帯工事	770,000	
大宮町	1033	70.7	9.5	－	9,171,600	繰越明許費
		－	－	付帯工事	118,800	繰越明許費
		75.4	9.5	－	18,348,000	
		－	－	付帯工事	132,000	
本町・ 城内町一丁目	1030	38.4	2.0	－	4,374,000	繰越明許費
		－	－	付帯工事	388,800	繰越明許費
都賀町家中	43386	176.4	5.0	－	16,170,000	翌年度に繰越
都賀町家中	43062	171.9	8.0	－	8,380,800	繰越明許費
		－	－	付帯工事	982,800	繰越明許費
		－	－	付帯工事	950,400	繰越明許費
		－	－	付帯工事	972,000	繰越明許費
		－	－	付帯工事	648,000	繰越明許費
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	93.0	－	－	26,840,000	
		－	－	付帯工事	979,000	
		－	－	付帯工事	946,000	
		－	－	付帯工事	682,000	翌年度に繰越
		－	－	付帯工事	968,000	
		－	－	付帯工事	495,000	
		－	－	付帯工事	408,607	
皆川城内町	14239	62.0	6.0	－	7,986,000	
		－	－	付帯工事	88,000	
		－	－	付帯工事	528,000	
西方町本城・ 金崎	1005	154.5	9.75	－	4,345,000	
		－	－	付帯工事	29,150	
計　12箇所					216,480,345	

2　業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名（市道~号線）			
除草業務			除草	360,720	
			除草	356,400	

			除草 除草 除草	442,800 108,000 297,000	
用地測量	藤田町	1001	用地測量	2,222,000	
用地測量	都賀町合戦場	43382/43390	用地測量	297,000	
用地測量	薗部町四丁目・ 平井町	1032	用地測量	7,535,000	翌年度に繰越
土地評価	惣社町	13279	土地評価	286,000	
用地調査	川原田町	13249	用地調査	3,729,000	
用地調査 ほか	大宮町	1033	用地調査 用地測量	1,375,000 440,000	
測量ほか	志鳥町	道普請	路線・用地測量 詳細設計	9,180,000 495,000	繰越明許費
測量ほか	大宮町	道普請	路線・用地測量 詳細設計	6,750,000 484,000	繰越明許費
地積測量	惣社町	道普請	地積測量	44,000	繰越明許費
踏切改良 ほか	都賀町家中	43062	踏切改良 交通量調査	38,560,000 496,800	繰越明許費
用地調査	今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	用地調査 用地調査	1,298,000 183,600	
計12箇所				74,940,320	

3　用地取得関係

用地取得箇所		用地	補償	金額（円）	備　考
町　　名	路線名（市道~号線）	（筆）	（件）		
都賀町合戦場	43382/43390	2	－	2,029,393	翌年度に繰越
今泉町一丁目	12268	2	－	224,454	
惣社町	13279	1 1 1	1 1 －	845,613 4,553,099 1,322,758	翌年度に繰越 翌年度に繰越 翌年度に繰越
惣社町	1023	－	1	15,000	
川原田町	13249	4 1	1 1	14,145,573 36,856,036	翌年度に繰越 翌年度に繰越
平井町	2065	3 －	1 1	4,419,738 9,400,000	繰越明許費 繰越明許費
吹上町・宮町・ 皆川城内町	1024	1	－	3,337	

入舟町	11156	1	－	1,647,459	繰越明許費
		－	1	10,600,000	繰越明許費
		2	－	4,640,595	繰越明許費
		1	－	1,028,040	繰越明許費
		－	1	2,300,000	繰越明許費
大宮町	1033	4	1	1,734,435	翌年度に繰越
		1	－	19,564	翌年度に繰越
		1	－	1,955	翌年度に繰越
		2	－	4,253,593	
		1	1	2,276,237	翌年度に繰越
		1	1	3,625,876	
		1	－	1,534,288	翌年度に繰越
		－	1	25,516,786	翌年度に繰越
		－	1	3,880,000	
		－	1	8,819,864	
都賀町合戦場	43386	9	1	20,623,306	繰越明許費
		－	1	213,844	繰越明許費
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	6	1	10,109,315	繰越明許費
		4	1	2,800,965	繰越明許費
		2	－	1,660,728	繰越明許費
		－	1	20,654,234	繰越明許費
		－	1	2,188,043	繰越明許費
		2	－	5,206,211	翌年度に繰越
		1	1	4,212,880	翌年度に繰越
		2	1	4,833,229	翌年度に繰越
		2	1	1,595,790	
		1	－	544,152	
		1	1	17,518,396	翌年度に繰越
		2	－	119,194	
		1	1	2,624,457	
		1	－	32,487	
		－	1	385,770	翌年度に繰越
		－	1	1,922,713	翌年度に繰越
		－	1	183,650	
皆川城内町	14239	2	1	1,082,827	繰越明許費
		2	1	1,359,985	繰越明許費
		1	1	1,139,170	翌年度に繰越
		3	－	801,180	翌年度に繰越
計 12 箇所				247,506,219	

4　登記関係

内　　容	筆数(筆)
分　　筆　(代　位)	55
地　積　更　正　(代　位)	27
地　図　訂　正　(代　位)	1
名義人表示変更・更正　(代　位)	10
相　　続　(代　位)	－
所　有　権　保　存	－
所　有　権　移　転	62
合　　計	155

道路整備第2係

1　工事関係

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大平町新	1061	581.6	2.5	－	33,205,400	繰越明許費
		－	－	配管切廻し	792,000	繰越明許費
		53.0	－	－	4,752,000	
		－	－	外灯移設	224,400	
		－	－	暗渠配水管移設	276,353	
		－	－	道路路盤	220,000	
大平町富田	23051	46.3	8.0	－	6,242,400	繰越明許費
	1037	90.3	8.0	－	10,000,000	翌年度に繰越
大平町富田	2106	167.6	1.15	－	8,000,000	翌年度に繰越
大平町蔵井	2083	72.0	1.51 ～2.12	－	6,578,000	
藤岡町富吉	1066	137.4	10.2	－	27,923,000	翌年度に繰越
藤岡町大田和	31091	42.9	6.0	－	4,860,000	繰越明許費
		26.1	6.0	－	967,670	繰越明許費
		－	－	付帯工事	345,600	繰越明許費
		－	－	付帯工事	273,240	繰越明許費
		－	－	付帯工事	163,781	繰越明許費
		－	－	舗装工事	517,000	
岩舟町静戸	62219	69.3	6.0	－	7,062,000	
		－	－	付帯工事	103,400	

岩舟町静	1055	－	－	橋梁拡幅仮設	12,800,000	繰越明許費
		53.9	6.0	－	9,590,400	繰越明許費
		－	－	付帯工事	453,600	繰越明許費
		－	－	付帯工事	194,400	繰越明許費
		－	－	付帯工事	715,000	繰越明許費
		－	－	付帯工事	1,000,000	翌年度に繰越
計8箇所					137,259,644	

2　業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道～号線)			
用地測量	大平町富田	22045	用地測量	473,000	
用地測量ほか	大平町西山田	23037	用地測量	462,000	
			復元測量	486,000	
			仮杭設置測量	496,800	
			用地調査	432,000	
用地測量	藤岡町蛭沼	1066	用地測量	77,000	
用地測量	藤岡町太田	31051	用地測量	2,750,000	
設計	藤岡町大前本郷	2135	橋梁詳細設計	18,000,000	翌年度に繰越
調査	岩舟町静	61268	物件調査等	561,600	
		61262	物件調査等	251,900	
		61251			
工事・設計	岩舟町静	1055	踏切拡幅工事	35,134,864	
			踏切拡幅工事	73,350,000	翌年度に繰越
再算定	岩舟町静戸	62219	再算定	251,900	
除草業務等			除草	432,000	
			除草	165,000	
			伐採	495,000	
計9箇所				133,819,064	

3　用地取得関係

用地取得箇所		用地	補償	金額（円）	備考
町名	路線名（市道～号線）	（筆）	（件）		
大平町新	1061	2	－	786,168	繰越明許費
		3	－	1,812,507	繰越明許費
		2	－	1,227,463	繰越明許費
大平町西山田	23037	－	1	1,288,959	翌年度に繰越

		1	1	795,000	
藤岡町蛭沼	1066	1	－	75,823	
岩舟町静	61268	6	1	5,746,954	
		－	1	4,805,100	
	61262	－	1	652,344	
	61251	1	1	522,480	翌年度に繰越
		1	－	82,661	翌年度に繰越
		－	1	3,860,000	翌年度に繰越
岩舟町静戸	62219	1	1	351,777	繰越明許費
		1	1	2,542,028	繰越明許費
		1	1	1,091,123	繰越明許費
計5箇所				25,640,387	

4　登記関係

内　　容	筆数(筆)
分　　筆　(代　位)	10
地　積　更　正　(代　位)	－
地　図　訂　正　(代　位)	－
名義人表示変更・更正　(代　位)	－
相　　続　(代　位)	3
所　有　権　保　存	－
所　有　権　移　転	17
合　　計	30

河川整備係

1　工事関係

(1)　河川改修工事

工　事　箇　所		工 事 内 容	金額(円)	備　考
町　名	河　川　名			
箱森町地内	舘野川	大型積ブロックL=21.5m	9,559,000	翌年度に繰越
川原田町地内	神ノ宮川	越流堤改修	676,500	
川原田町地内	神ノ宮川	遊水池伐採	4,895,000	
合　計			15,130,500	

(2)　排水路整備工事

工　事　箇　所		工 事 内 容	金額(円)	備　考
町　名	河　川　名			
梅沢町地内	水路	排水路整備　L=50.4m	3,080,000	翌年度に繰越
本町地内	杢冷川	護岸整備　L=42.8m	11,660,000	翌年度に繰越

藤岡町赤麻地内	水路	排水路整備　　L=61.4m	9,493,000	
合　　計			24,233,000	

2　業務委託関係

業　務　名	委　託　箇　所		委託内容	金額（円）	備　考
	町　　名	河川名			
排水路測量	梅沢町地内	排水路	測量	480,600	
排水路測量設計	平井町地内	排水路	測量設計	3,641,000	
雨水浸水対策事業	川原田町地内外	神ノ宮川	計画検討	6,480,000	繰越 明許費
合　　計				10,601,600	

スマートＩＣ整備係

1　業務委託関係

業務名	委　託　箇　所		委託内容	金額(円)	備　考
	町　　名	路線名（市道～号線）			
土壌調査	西方町元	52200	地歴調査	385,000	繰越明許費
用地測量	西方町元	52200	用地測量 用地測量 用地測量	464,400 486,000 383,200	
設計業務	都賀町富張	53111	取水堰詳細設計	440,000	
	都賀町富張 西方町元 外	―	標識詳細設計	4,774,000	
遺跡調査	西方町元	52200	埋蔵文化財調査 伐採業務	27,379,000 93,420	
合　　計				34,405,020	

2　用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備　考
町　　名	路線名（市道～号線）				
都賀町富張・ 西方町元	53111	15	6	56,268,345	繰越明許費
西方町元	52200	26	6	36,902,483	繰越明許費
計　2　箇所				93,170,828	

3　事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備　考

東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	施工管理業務 家屋事前調査 土工工事	312,999,650	翌年度に繰越

4　登記関係

内　　容	筆数(筆)
分　　筆　(代　位)	29
地　積　更　正　(代　位)	-
地　図　訂　正　(代　位)	-
名義人表示変更・更正　(代　位)	4
相　　続　(代　位)	2
所　有　権　保　存	1
所　有　権　移　転	45
合　　計	81

第２節　道路河川維持課

〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要不可欠な社会資本である道路・河川・橋梁等の効率的な維持補修に努め、生活環境の向上を図っている。また、令和元年東日本台風により被害のあった道路や橋梁、河川等の災害復旧工事を行った。

道路河川維持第１係は、市の北部エリア、道路河川維持第２係は、南部エリアの道路、河川を担当している。

道路については、常に安全な通行を確保するため、直営による迅速な対応を行ったほか、生活道路の環境改善を図るため、未舗装道路の舗装工事や交通安全施設の維持補修工事等を実施し、道路環境の向上に努めた。

河川については、河川機能を維持するために堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

道路長寿命化係においては、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施した。また、構造物点検として橋梁点検を行った。

このほか、市民協働による取組として道路等のアダプト制度による道路・河川の清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに道路・河川の維持に取り組み、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

道路河川維持第1係　　道路河川維持第2係

1　工事関係

(1)　市道各号線道路維持補修事業　　（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
神田町	11203	側溝打替	6,339,600	
出流町	1007	擁壁設置	1,925,000	
合計			8,264,600	

(2)　市道各号線交通安全施設整備事業　　（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
平柳町２丁目	新栃木駅東口	階段手摺設置	691,200	
大光寺町ほか	1022ほか	区画線設置	1,668,280	
大平町富田ほか	1047ほか	区画線設置	1,848,000	
西方町真名子ほか	1004ほか	区画線設置	1,870,000	
平井町ほか	－	道路反射鏡設置	150,700	

その他	－	看板設置等	371,520	
合計			6,599,700	

(3) 河川維持補修事業 （単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	河川名等			
藤岡町藤岡	新町排水樋管	改良工事等	14,839,000	
薗部町3丁目ほか	東郷堀川ほか	河床コンクリート設置等	1,198,080	
合計			16,037,080	

(4) 通学路安全施設整備事業 （単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
片柳町1丁目	1036	国庫補助事業薄層カラー舗装	11,440,000	
片柳町1丁目	1036	区画線除去	968,000	
岩舟町畳岡ほか	1050ほか	区画線設置	2,977,600	
合計			15,385,600	

(5) 生活道路舗装補修事業費 （単位:円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
境町	11254	舗装補修	2,516,400	
川原田町	13328	舗装補修	4,395,600	
今泉町1丁目	12270	舗装補修	6,091,200	
沼和田町	11383	舗装補修	7,538,400	
田村町	12100	舗装補修	1,900,800	
大光寺町	12173ほか	舗装補修	4,784,400	
宮町	2041	舗装補修	5,720,000	
尻内町	14092	舗装補修	4,972,000	
新井町	14272	舗装補修	4,224,000	
柏倉町	14209	舗装補修	3,597,000	
大塚町	13248	舗装補修	1,708,300	
久保田町	12264ほか	舗装補修	5,720,000	
仲仕上町	12258	舗装補修	3,300,000	
田村町ほか	12139ほか	舗装補修	5,896,000	
泉町ほか	11063	舗装補修	14,740,000	
大皆川町	2045	舗装補修	10,208,000	
神田町	11203	舗装補修	5,522,000	
大町	11003	舗装補修	3,740,000	
大平町下高島	22013	舗装補修	10,615,000	

藤岡町富吉	1068	舗装補修	14,353,200	
藤岡町甲	1066	舗装補修	9,720,000	
藤岡町藤岡	31276	舗装補修	2,420,000	
藤岡町甲	2142	舗装補修	4,796,000	
藤岡町太田	31040	舗装補修	3,476,000	
藤岡町中根	32068ほか	舗装補修	5,005,000	
藤岡町都賀	31203	舗装補修	3,240,600	
藤岡町大前	2137	舗装補修	6,875,000	
藤岡町蛭沼	32048ほか	舗装補修	3,872,000	
藤岡町蛭沼	32135	舗装補修	5,236,000	
都賀町大柿	1009	舗装補修	10,318,000	
西方町本郷	1012	舗装補修	9,007,200	
西方町真名子	2006	舗装補修	8,591,000	
岩舟町静	61220	舗装補修	1,562,000	
岩舟町静	62209ほか	舗装補修	4,334,000	
合計			199,995,100	

(6) 道路橋りょう災害復旧事業費（令和元年東日本台風災害） （単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
出流町	1007	国庫補助事業道路災害復旧工事	58,080,000	翌年度繰越
千塚町	14126	無名橋(32)災害復旧工事	14,850,000	翌年度繰越
西方町真名子	1009	国庫補助事業道路災害復旧工事	5,830,000	翌年度繰越
沼和田町	栃木駅	連絡通路北口扉修繕	1,298,000	
星野町ほか	牛落橋迂回路ほか	保安用仮設電源引込等	132,000	
合計			80,190,000	

(7) 河川災害復旧事業費（令和元年東日本台風災害） （単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	河川名等			
柏倉町	柏倉川	国庫補助事業河川災害復旧工事	35,343,000	
柏倉町	柏倉川	国庫補助事業河川災害復旧工事	22,275,000	翌年度繰越
岩舟町小野寺	羽田川	国庫補助事業河川災害復旧工事	5,445,000	翌年度繰越
片柳町4丁目	－	水路修繕等	1,231,560	
大平町西水代ほか	大平都市下水路	舗装修繕等	3,696,000	
合計			67,990,560	

2　業務委託関係

(1)　道路事業　　(単位:円)

業務名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	路線・河川名			
道路維持補修	市内全域	－	道路補修等	25,388,300	
道路舗装補修	市内全域	－	舗装補修等	14,167,800	
駅関連業務	沼和田町ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,244,450	
アンダーパスポンプ場管理業務	大平町富田ほか	－	自家用電気工作物保守点検等	1,609,593	
樹木管理業務	市内全域	－	樹木管理等	19,822,830	
除草業務	市内全域	－	道路除草等	11,784,282	
側溝清掃業務	今泉町１丁目ほか	市道2059号線ほか	側溝清掃等	1,881,200	
その他	城内町２丁目ほか	道路河川維持課車庫ほか	施設点検等	1,031,890	
合計				83,930,345	

(2)　河川事業　　(単位:円)

業務名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	路線・河川名			
調整池管理業務	沼和田町ほか	調整池	除草等	1,867,900	
河川水路等清掃	薗部町４丁目ほか	水路等	河川水路清掃等	7,509,200	
樋管操作業務	藤岡町藤岡ほか	渡良瀬川ほか	水門等操作	3,314,837	
その他河川管理事業	大平町西水代ほか	瀬戸川排水路	都市排水路浚渫等	813,262	
合計				13,505,199	

(3)　道路橋りょう災害復旧事業費（令和元年東日本台風災害）　　(単位:円)

業務名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	路線・河川名			
測量業務	星野町ほか	市道14034号線(新田橋)ほか	現況測量等	36,520,000	
設計業務	大平町蔵井ほか	市道21118号線(諏訪橋)ほか	詳細設計等	67,870,000	
災害復旧業務	市内全域	－	道路仮復旧等	479,278,723	
合計				583,668,723	

(4)　河川災害復旧事業費（令和元年東日本台風災害）　　（単位：円）

業務名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	路線・河川名			
設計業務	岩舟町小野寺ほか	羽田川ほか	詳細設計等	11,231,000	
災害復旧業務	市内全域	－	河川内土砂撤去等	95,040,517	
合計				106,271,517	

3　工事用原材料　　（単位:円）

材料名	数量	金額
常温合材等	670t	8,178,150
切込砕石等	448.37㎥	1,079,899
柵板	550枚	1,439,900
側溝蓋等	840枚	3,460,740
単管	800本	1,258,400
木材等	19個	54,509
交通安全施設用資材	－	2,969,620
合計		18,441,218

4　栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、道路24団体・河川14団体である。

道路長寿命化係

1　工事関係

(1)　舗装修繕工事　　（単位：円）

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大塚町	1001	140.0	8.6～8.8	舗装修繕	15,521,000	

(2)　大前跨線橋修繕工事　　（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
藤岡町大前	2142	橋脚、橋台ひび割れ 修繕工事	24,948,000	翌年度繰越

(3)　吾妻橋更新工事

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町横堀ほか	2074	吾妻橋 改修工事、下部工	52,652,400	繰越明許
大平町横堀ほか	2074	吾妻橋 改修工事、上部工	137,500,000	翌年度繰越
合計			190,152,400	

(4)　市道各号線橋りょう維持補修事業　（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	箇所			
箱森町	無名橋	橋梁補修(橋台修繕)	1,188,000	
入舟町	学橋	橋梁補修(断面修復)	1,265,000	
大平町富田ほか	1号橋愛宕線ほか	橋梁補修(断面修復)	1,090,800	
合計			3,543,800	

2　業務委託関係

(1)　道路構造物点検業務委託　（単位：円）

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内全域	-	道路橋点検業務委託(51橋)	17,820,000	
市内全域	-	跨道橋点検業務委託(東北道)	7,502,000	
合計			25,322,000	

(2)　橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託　（単位：円）

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内全域	-	橋梁長寿命化修繕計画（改訂版）策定	11,935,000	

(3) 橋梁修繕設計業務委託　（単位：円）

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
宮町	2053	宮の橋修繕設計業務委託	9,900,000	翌年度繰越

第３節　土木管理課

〔総括概要〕

土木管理課は、市民生活に必要不可欠な道路・河川の機能確保と適正な管理監督を行うことにより、社会基盤の安全性の確保に努めている。

土木管理係は市道路線の認定事務をはじめ道路台帳の整備や、道路法に基づく占用許可申請や道路工事施行承認申請、法定外公共物使用許可申請等に係る各種許認可、協議、指導等を行った。

公共物管理係では、道路・河川と民有地との境界確定や用途廃止事務のほか、公共物の寄附受入や、開発行為に伴う道路河川の帰属に係る協議、指導等を行った。

土木管理係

1　市道路線認定関係

種　　別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	224,496
2級市道	151	214,287
その他の市道	4,739	1,537,919
合　計	4,967	1,976,702

2　道路台帳整備業務関係　　（単位：円）

委託箇所	委　託　内　容	金　額
栃木市全域	道路台帳補正業務委託 道路台帳補正、属性データ作成等 （国際航業(株)宇都宮営業所）	14,949,000

3　道路占用許可関係　　（単位：件）

申　請　内　容	件　数
市道道路占用許可申請	726
占用廃止届	62
合　計	788

4　各種申請関係　　（単位：件）

申　請　内　容	件　数
法定外公共物使用許可申請等	210
道路工事施行承認申請	128
放流許可申請（道路・河川）	76

特殊車両通行許可申請	420
駅掲示板申請	28
道路関係証明等交付申請	2,243
合　計	3,105

公共物管理係

1　各種申請・手続関係　　（単位：件）

内　　容	件　　数
境界確認申請	345
市有財産用途廃止申請	18
土地交換申請	4
土地寄附申請	39
開発帰属	10
位置指定承認	1
合　計	417

第４節　公園緑地課

〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

国民体育大会関連施設整備事業では、令和４年開催の国民体育大会のハンドボール競技場となる総合体育館において、平成 30 年度から実施している給排水設備更新工事(トイレ更新工事)を実施した。

栃木総合運動公園施設整備事業については、総合運動公園の北駐車場トイレ改修工事及び陸上競技場空調設備整備工事を実施した。

太平山県立自然公園施設整備事業については、あじさい坂中腹から太平山神社までの区間において、手すり設置工事を実施した。

また、令和元年東日本台風による大雨災害復旧関係では、栃木市総合運動公園ほか25公園の災害復旧工事を実施した。

公園緑地の維持管理については、市内316公園（内栃木地域148か所、大平地域91か所、藤岡地域29か所、都賀地域14か所、西方地域18か所、岩舟地域16か所）において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間 45 万人以上の利用者が訪れており、総合体育館などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなど、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

公園緑地整備係

1　国民体育大会関連施設整備事業

(1)　業務委託　（単位:円）

内　　容	金　額
栃木市総合運動公園総合体育館主競技場・審判員席床張設計業務委託	803,000
栃木市総合運動公園総合体育館キュービクル更新設計業務委託	627,000
栃木市総合運動公園メインキュービクル更新設計業務委託	902,000
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事監理業務委託	1,342,000
栃木市総合運動公園総合体育館シャワー室改修設計業務委託	121,000
合　　計	3,795,000

(2)　整備工事　　(単位:円)

内　　容	金　額
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事	60,797,000

2　栃木総合運動公園施設整備事業

(1)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	金　額
栃木市総合運動公園北駐車場トイレ改修設計業務委託	1,868,400
栃木市総合運動公園硬式野球場給排水設備更新設計業務委託	5,808,000
栃木市総合運動公園北駐車場トイレ改修工事監理業務委託	498,300
合　　計	8,174,700

(2)　整備工事　　(単位:円)

内　　容	金　額	備　考
栃木市総合運動公園北駐車場トイレ改修工事	18,997,000	翌年度へ繰越
栃木市総合運動公園陸上競技場空調設備整備工事	6,996,000	
栃木市総合運動公園北駐車場トイレ改修付帯工事	387,000	
合　　計	26,380,000	

3　地域会議提案事業

(1)　つがの里活性化事業(都賀地域会議)　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
工事請負	つがの里ハス再生整備工事	1,249,600

(2)　大平運動公園健康づくり促進事業(大平地域会議)　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
工事請負	大平運動公園健康遊具整備工事	1,220,400

(3)　大平運動公園子どもの体力づくり促進事業(大平地域会議)　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
工事請負	大平運動公園登はん遊具整備工事	1,582,200

4　生垣設置奨励補助金

(1)　生垣設置奨励補助金　　(単位:円)

補助金名称	内　　容	金　額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市大平町下皆川地内　外1件 補助対象延長 42m	54,000

5　公園災害復旧事業(令和元年東日本台風による大雨災害)

(1)　公園災害復旧事業　　(単位:円)

工事名	公　園　名	金　額	備　考

公園災害復旧工事	栃木市総合運動公園　外 25 公園	133,450,054	内 5 件 翌年度へ繰越

総合運動公園維持係

1　栃木市総合運動公園管理事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
運動施設（プール温水用バコティンヒーター部品交換工事）	1,144,800
その他（管理事務所玄関庇防水改修工事　外 4 件）	1,339,304
合　　計	2,484,104

(2)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	金　額
高木伐採業務委託　外 7 件	4,139,890

(3)　工事費　　(単位:円)

内　　容	金　額
陸上競技場会議室漏水箇所補修　外 1 件	1,914,000

(4)　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
施設設置許可申請	1

2　栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1)　業務委託　　(単位:円)

業　務　名	内　　容	金　額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	176,624,027

(2)　利用状況

ア　総合体育館　　(単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	65,489	15,704	15,902	2,023	4,081	55,171	2,488	160,858

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

※令和元年東日本台風による大雨被害のためサブ競技場使用中止。（令和 2 年 7 月復旧予定）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年 3 月 7 日から 3 月 24 日まで休館。

3 月 25 日から 3 月 31 日まで主競技場を除き休館。

イ　野球場・グラウンド　（単位：人）

区分	硬式野球場	軟式野球場	芝生運動広場	多目的広場	計
計	14,024	27,784	12,372	21,121	75,301

※12 月 1 日から 3 月 13 日までグラウンド整備のため、硬式・軟式(4 面)の利用中止。

ウ　庭球場　（単位：人）

区分	個　人	団　体	計
計	23,184	20,069	43,253

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ　陸上競技場　（単位:人）

区分	個　人	団　体	計
計	7,068	22,982	30,050

※PASS 登録者の利用人数を含む。

オ　プール　（単位:人）

区分	個　人	団　体	計
計	31,313	770	32,083

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※9 月 1 日から 3 月 31 日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

※施設整備期間として令和 2 年 2 月 22 日から 3 月 8 日まで休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年 3 月 9 日から 3 月 31 日まで休館。

カ　弓道場　（単位:人）

区分	個　人	団　体	計
計	414	9,143	9,557

※PASS 登録者の利用人数を含む。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年 3 月 7 日から 3 月 24 日まで休館。

(3)　自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア　メディカルサービス・フィットネスサービス　（単位:人）

区　　分	利 用 者 数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	715

イ　各種プログラム　（単位:人）

教　室　名	内　　容	延べ参加者数
通常プログラム(60 分)	エアロビクス、ピラティス等	11,305
ショートプログラム(30 分)	バランスボール、腰痛体操等	15,585
ジュニアスポーツ教室	KID’S Sports School、サッカー等	4,744
水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	24,511
プールプログラム(30 分)	泳法別 30、大人水中歩行等	12,236
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	2,371
合　　計		70,752

ウ　PASS 登録者数　（単位:人）

区　　分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	20	57,563
メディカル PASS (ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾌﾘｰ)	4	
マンスリーPASS	420	
マンスリーPASS (ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾌﾘｰ)	118	
フィジカル PASS (ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾌﾘｰ)	10	
マンスリーPASS (TOCHIGI CITY)	29	
合　　計	601	

エ　PASS 登録者の施設利用人数　（単位:人）

区　　分	登録者利用数
総合体育館	40,269
プール	17,263
陸上競技場	22
合　　計	57,554

オ　PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数　（単位:人）

区　　分	登録者数	登録者利用数
テニス	72	2,807
卓球	35	485
フットサル	27	58
合　　計	134	3,350

カ　各種イベント　（単位:人）

区　　分	利用者数
ノルディックウォーキング	37
キャニオニングツアー	10
管理釣り場	1,696
魚のつかみどり	159
合　　計	1,902

3　大平運動公園管理事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
運動施設（テニスネットワイヤー修理　外3件）	301,540
給排水設備（北側男子トイレ改修工事　外6件）	1,141,495
その他（遊具点検及び修繕工事　外1件）	259,200
合　　計	1,702,235

(2)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	金　額
緑地等管理作業業務委託	7,209,893
樹木管理業務委託（切り枝処分業務委託　外8件）	2,806,430
機械警備業務委託	267,612
自家用電気工作物保安管理業務	268,140
その他（噴水設備機器点検整備業務委託 外11件）	1,034,342
合　　計	11,586,417

(3)　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
公園内における行為の許可申請	19
公園施設管理許可申請	1
公園施設設置許可申請 （エイジェックさくら球場人工芝張替・防球ネット設置　外1件）	2

4　藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
給排水設備（水洗トイレ用真空システム修繕工事　外4件）	484,420

(2)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	金　額
緑地等管理作業業務委託	4,400,879
樹木管理業務委託（樹木伐採業務委託　外3件）	709,800
その他（トイレ真空システム保守点検業務委託　外2件）	633,220
合　　計	5,743,899

(3)　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
公園内における行為の許可申請	7

5　つがの里管理運営事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
建物設備修繕 （ファミリーパークプラザホール非常用照明取替工事　外1件）	89,100
給排水設備修繕（第一駐車場男子トイレ小便器修理工事）	31,460
屋外施設修繕（ファミリーパーク高圧電気工作物LBS交換　外2件）	473,000
合　　計	593,560

(2)　業務委託　　（単位:円）

内　　容	金　額
施設管理業務委託	6,439,184
警備業務委託	873,744
樹木管理業務委託（枯枝剪定業務委託　外4件）	1,632,400
浄化槽維持管理清掃業務	2,764,492
自家用電気工作物保安管理業務委託	126,901
その他（消防設備点検業務委託　外3件）	597,471
合　　計	12,434,192

(3)　備品購入　　（単位:件）

内　　容	金　額
ふるさとセンター大広間テーブル、チェア	602,207

(4)　各種許可申請　　（単位:件）

内　　容	件　数
公園占用許可申請	3
公園内における行為の許可申請	24
公園施設管理許可申請	1
公園施設設置許可申請	0

(5)　つがの里公園内施設利用状況　　（単位:人）

施　設　名	利用者数
ふるさとセンター	10,254
ファミリーパークプラザ	2,351
バーベキュー場	2,792
体験交流館	236
合　　計	15,633

6　西方総合公園管理事業

(1)　維持補修　　（単位:円）

内　　容	金　額
設備修繕工事（園路修繕工事）	30,250
給排水設備修繕（中央広場トイレ修繕工事　外5件）	482,990
合　　計	513,240

(2)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	金　額
施設管理業務委託	3,792,244
樹木管理業務委託	798,600
浄化槽維持管理業務委託	266,230
合　　計	4,857,074

(3)　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
公園占用許可申請	3

(4)　バーベキュー広場利用状況　　(単位:件)

４月～１１月利用件数	227

7　岩舟総合運動公園管理事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
倉庫シャッター修繕工事	341,440

(2)　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
公園内における行為の許可申請	0
公園施設設置許可申請	2

8　岩舟総合運動公園管理運営委託事業

(1)　業務委託　　(単位:円)

業　務　名	内　　容	金　額
岩舟総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	5,567,500

9　地域会議提案事業

(1)　西方ふれあいパーク活性化事業（西方地域会議）　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
業務委託	花の滝草刈業務	990,830
工事請負	バーベキュー広場ベンチ等設置　外１件	1,545,480

地域公園維持係

1　都市公園等管理事業

(1)　維持補修　　(単位:円)

内　　容	金　額
園路及び広場（皆川城址公園園路修繕工事　外４件）	1,331,120

修景施設（うずま公園噴水排水口金網設置工事）	22,680
休養施設（惣社第一公園休息所屋根改修工事）	257,472
遊戯施設（四季の森公園ｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝ遊具滑り台改修工事　外 8 件）	1,261,980
運動施設（中央公園防球ネット修繕工事）	185,691
便益施設（円通寺前公園女子トイレ設備改修工事　外 9 件）	852,510
管理施設（うずま公園スロープ設置工事　外 14 件）	2,676,993
合　　計	6,588,446

(2)　業務委託　　(単位:円)

内　　容	業務箇所及び件数	金　額
都市公園樹木等管理業務 （除草、寄せ植え苅込等管理）	栃木地域の公園 （前期　9 件、後期　9 件） 大平地域の公園 （前期　2 件、後期　1 件） 藤岡地域の公園 （前期 1 件）	32,212,480
公園除草等業務委託 （公園等の除草剤散布）	栃木市内の公園　13 件	4,469,054
支障樹木剪定、伐採業務	庚塚公園　外 23 件	8,581,130
さくら更新業務 （剪定、古木伐採、天狗巣病駆除）	太平山県立自然公園内遊覧道路 3 件	1,485,000
自然災害等による倒木、枝折れ等撤去業務	太平山風致公園　外 2 件	578,664
公園樹木病害虫防除業務 （害虫、ハチ等駆除）	栃木市内の公園等　21 件	4,268,219
さくら害鳥（ウソ）防除業務	太平山県立自然公園	330,000
年間都市公園等管理業務 （除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収）	栃木市内の公園等	1,845,883
年間公園管理業務 （除草、苅込等）	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	3,198,917
年間公園清掃業務 （ゴミ拾い）	永野川緑地公園、皆川城址公園	659,232
年間トイレ清掃業務	栃木市内　47 公園	3,913,534
管理委員会、自治会等による公園清掃、管理等業務	丸沼長瀞公園外　89 公園	3,404,210
浄化槽維持管理業務 （保守点検、11 条検査）	栃木市内　24 箇所	1,287,620
浄化槽清掃業務 （汚泥引抜き）	栃木市内　21 箇所	2,310,673

警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	143,880
その他の業務	上祇園公園看板作成業務外　4件	573,626
合　　計		69,262,122

2　太平山県立自然公園施設整備事業

(1)　工事　　(単位:円)

内　　容	金　額
桜咲くパノラマのみち(あじさい坂)手すり設置工事	11,363,000

3　各種許可申請　　(単位:件)

内　　容	件　数
公園占用許可申請	16
公園内における行為の許可申請	74

4　地域会議提案事業

(1)　蔵の街広場整備事業費(中央地域会議)　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
業務委託	樹木伐採等業務　外1件	398,844
工事請負	ベンチ改修工事　外2件	2,025,400

(2)　丸沼・長瀞公園整備事業費(東部地域会議)　　(単位:円)

予算項目	内　　容	金　額
業務委託	看板作成業務　1件	187,920
工事請負	パーゴラ設置工事　外1件	2,855,000

第９章　都市整備部

第１節　都市計画課

〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査及び計画策定、良好な景観の誘導並びに開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画係では、人口減少や高齢者の増加、郊外開発による市街地の拡散などの課題に対応しながら、財政面・経済面で持続可能なコンパクトなまちづくりを推進するため、平成30年度から3か年をかけて、立地適正化計画の策定を進めている。令和元年度は庁内検討委員会の意見を聴きながら本計画の核となる都市機能誘導区域や居住誘導区域、誘導施設や誘導施策などを定め、計画の素案を作成した。

シビックコア推進事業については、栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会を開催し、複合施設・（仮称）シビックセンター及び国の合同庁舎の建設・整備の進捗状況についての報告並びにシビックコア地区歩道・広場整備事業の案についての協議を行うとともに、随時、シビックコア地区整備計画について国の機関との協議を実施した。

また、都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図るため、都市計画情報システムを導入した。

景観係では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源や景観構造を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行った。同時に良好な景観の形成や風致の維持、更に、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために、関係課職員の参加を求め、令和元年東日本台風による被害の応急対策期を除き、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

計画係

1　立地適正化計画策定に関すること

商業施設や医療・福祉施設などの都市機能及び居住を誘導し、公共交通との連携を図りつつ、安全・安心で持続可能なコンパクトなまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定する。

(1)　立地適正化計画策定に係る業務委託

件　　名	委託箇所	金　額(円)	備　考
令和元年度栃木市立地適正化計画策定支援業務委託	栃木市全域	9,350,000	(内、国庫補助金 4,675,000円)

(2)　栃木市立地適正化計画策定委員会及び同作業部会

・開催回数　　4回
・作業部会　　7月16日
・策定委員会　7月30日
・合同会議　　10月29日、2月18日

2　公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等に関すること

・公拡法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項　　目	件数(件)
土地有償譲渡届出書（法第4条）	14
土地買取希望申出書（法第5条）	－
計	14

3　国土利用計画法による届出等に関すること

・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地　　域	件数(件)
栃木地域	15
大平地域	8
藤岡地域	3
都賀地域	1
西方地域	2
岩舟地域	5
計	34

4　地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査基準地の周知を行った。

(1)　地価公示

・価格時点　　1月 1日

・公示時点　　3月19日
・標 準 地　　栃木市大町字西向223番1　ほか54地点

(2)　地価調査

・価格時点　　7月 1日
・告示時点　　9月20日
・基 準 地　　栃木市大森町442番9　ほか41地点

5　シビックコア推進事業に関すること

(1)　事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

・シビックコア計画対象地区　面積　41.3 ha
・シビックコア重点整備地区　面積　 6.6 ha

主要官公庁施設

・国の合同庁舎（入居予定官署：栃木税務署、栃木公共職業安定所）
・県立学悠館高校（平成17年4月開校）
・（仮称）シビックセンター

(2)　事業経過

ア　栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会の開催　1回

栃木駅前市有地土地利用事業者が整備を進める複合施設・（仮称）シビックセンター及び国の合同庁舎の建設・整備の進捗状況について報告するとともに、シビックコア地区歩道・広場整備事業案について協議するため、5月に「第9回栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会」を開催した。

イ　シビックコア地区整備計画協議の実施状況

・国土交通省 関東地方整備局 営繕部　　4回
・財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課　3回

6　都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名　　称	件数(件)
3・3・3　小山栃木都賀線	1
3・4・201 沼和田川原田線	3
3・4・203 今泉泉川線	3
3・4・204 沼和田合戦場線	2
3・4・206 平柳城内線	1
3・4・208 富士見町線	1(※)
3・4・210 日ノ出錦町線	1

3・4・302 家中駅前通り線	1
3・4・214 境町薗部線	1(※)
3・4・401 大平中央線	3
3・4・404 大平町役場通り	2
3・4・601 藤岡中央通り	1
3・5・3　亀和田栃木線	2
新大平下駅前土地区画整理事業	7
計	28

※　申請案件のうち1件は、3・4・208 富士見町線及び3・4・214 境町薗部線双方の区域を含む土地において行う建築物の建築行為の案件であるため、本件を1件として重複のないよう合計値を集計している。

7　栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

・太平山風致地区内における行為の許可等

項　　目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	2
建築行為の通知受理（条例第3条）	1
計	3

8　都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

・地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前	5(※)
栃木駅南	3
運動公園前	7
惣社東産業団地	1
栃木駅前第2	4(※)
箱森小平	6
箱森西部	9
下皆川・富田	9
千塚産業団地	5
大田和東	5
宇都宮西中核工業団地	1
計	51

※　届出案件のうち4件は、栃木駅前及び栃木駅前第2双方の区域にまたがる土地において行う建築物の建築行為及び工作物の建設行為の案件であるため、本件を4件として重複のないよう合計値を集計している。

9　都市計画情報システムに関すること

(1)　事業概要

都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図ることを目的に、土地利用規制、都市計画施設、開発許可等の都市計画関連情報をGISデータ化するとともに、当該データを搭載した都市計画情報システムを構築した。

(2)　事業の実施状況

ア　都市計画情報システム導入業務委託の実施

・委託業務名　栃木市都市計画情報システム導入業務委託
・履行期間　　6月17日～3月31日
・契約額　　25,168,000円
・契約相手方　国際航業㈱宇都宮営業所

イ　都市計画情報システムに搭載する都市計画関連データ

種　　別	項　　目
都市計画情報	都市計画区域、区域区分、用途地域、特別用途地区、準防火地域、風致地区、伝統的建造物群保存地区、道路、都市高速鉄道、公園、緑地、墓園、下水道、汚物処理場、ごみ焼却場、河川、火葬場、市街地開発事業、地区計画
開発許可情報	都市計画法第29条及び第43条に基づく開発許可、既存宅地
景観情報	景観形成計画、屋外広告物規制図
都市計画基礎調査情報	平成28年度都市計画基礎調査データ

10　崩土等除去・敷地復旧補助金に関すること

令和元年東日本台風による宅地等の被害のうち、公共災害復旧事業等の対象とならないものについて、流入した土砂等の除去、流出した土砂等の埋戻し又は被害を受けた土地の区画形質の現状復旧に係る工事を自ら実施したもの等に対し、補助金を交付し、その災害復旧の支援を行った。

・件　数　　360件
・補助額　　52,028,000円

景観係

1　街なみ環境修景事業に関すること

旧日光例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

(1)　歴史的建造物等の修景補助事業

・件　数　　1件
・補助額　　380,000円
・内　容　　歴史的建造物（安達邸土蔵1の屋根の修繕（緊急的措置））

(2)　景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項　　目		件数(件)
工事の届出の受理 （要綱第12条）	建築物	9
	工作物	6
	その他	4
計		19

(3)　町並み委員会

・開催回数　　1回

ア　令和元年度第1回栃木市町並み委員会（1月28日）

審議事項　歴史的建造物の認定について

報告事項　町並み修景事業について

2　都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例による景観まちづくりを推進してきた。また、同条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1)　栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項　　目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 （景観法第16条第1項）	建築物	10
	工作物	72
	開発行為	－
計		82
建築行為等の変更届出の受理 （景観法第16条第2項）	建築物	－
	工作物	2
	開発行為	1
計		3
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 （景観法第16条第5項）	建築物	1
	工作物	1
	開発行為	－
計		2
総　　計		87

(2)　景観審議会に関すること

開催日	議　　題
7月17日 （第3回）	(1)　景観形成重点地区の指定に向けての確認について
2月7日 （第4回）	(1)　新生栃木市10周年記念景観賞について

(3)　景観重要建造物の保全補助事業

塚田歴史伝説館内にある建築物9棟及び工作物1基については、木材回漕問屋の歴史

を感じさせる土蔵をはじめ、数寄屋造りの離れ、庭園、板塀など歴史的な価値を有し、地域で親しまれ、本市を代表する景観であることから、保全に係る経費の一部を補助した。

・件 数 1件

・補助額 5,000,000円

・内 容 景観重要建造物（塚田歴史伝説館旧荷蔵）

(4) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、庁内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

・公共サインを有する課 31課

・公共サイン管理台帳数 483基

3 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	51
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	146
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	25
計	222

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	32
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	84
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理（条例施行規則第4条）	－
計	116

ウ 許可申請手数料

・件 数 222件

・金 額 2,079,570円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数（月1回を予定）	認定日
栃木市とちぎ少年補導員会	46	11	3月15日

大平町あじさいグループ	11	11	3月29日

開発指導係

1　都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1)　都市計画法許可等の状況

区　　分		件数(件)
法第29条第1項	開発許可	101
法第34条の2第1項	開発許可の特例の協議	－
法第35条の2第1項	開発変更許可	20
法第36条第2項	完了検査及び検査済証の交付	117
法第36条第3項	完了公告	113
法第37条第1項	建築制限解除承認	7
法第38条	開発廃止届の受理	4
法第42条第1項	用途変更等許可	10
法第43条第1項	建築行為許可	42
法第46条	開発登録簿の調製	101
法第47条第5項	開発登録簿の写しの交付	214
省令第60条	開発行為又は建築行為に関する証明	210

(2)　開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月　別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	38	35	31	35	25	29	
金額(円)	618,820	285,240	618,410	412,260	418,070	95,700	
月　別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
件数(件)	25	40	34	25	27	21	365
金額(円)	383,230	706,980	330,190	50,410	673,780	87,690	4,680,780

※　件数及び金額は、受付ベース

(3)　栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は10回開催された。

・個別付議　　3件

・報告事案　　30件

(4)　栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会を実施した。

・幹事会　　1回

・総会　　1回

・研修会　　2回

2　優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3　栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1)　栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区　　分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	12
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	－
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	1

(2)　開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月　別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	－	2	－	2	2	1	
金額(円)	－	240,000	－	240,000	240,000	120,000	
月　別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
件数(件)	－	1	－	5	－	－	13
金額(円)	－	120,000	－	600,000	－	－	1,560,000

※　件数及び金額は、受付ベース

(3)　栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

・許可案件　　13件

第２節　市街地整備課

〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

中心市街地の土地利用については、栃木地域の中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地に各種施設を整備する「地方都市リノベーション事業」として、市民交流センター、（仮称）文学館及び（仮称）文化芸術館の整備を進めた。

また、平成30年3月に、国が、地域活力の再生のためハード・ソフトの両面から支援するモデル都市「地方再生コンパクトシティ」に選定されたことから、リノベーション事業等のハード事業と蔵の街の歴史資源を活かしたソフト事業の連携を図るため、庁内調整等を行った。

土地区画整理事業については、定住の促進や新たな人口の流入を促す良質な住環境の確保及び駅を中心とした市街地の利便性を総合的に高めるため、平成27年度から着手した新大平下駅前第2地区において、都市計画道路や区画道路の整備、建築物等の移転、宅地整地を進めた。

また、平川地区開発事業を本格的に進めるため、関係者へ説明会を実施するとともに基本設計等を実施したほか、岩舟駅周辺地区について、地元代表者で組織するまちづくり検討会等を開催し、本地区のまちづくり基本計画の作成に向けた検討を行った。

更に、令和元年東日本台風により被害のあった施設について、災害復旧工事を行った。

リノベーション係

1　地方都市リノベーション事業

とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地において各種施設の整備を進めた。

(1)　都市再生整備計画

ア　事業期間　　平成28年度～令和2年度（5か年間）

イ　整備事業

計画箇所	整備施設	備考
旧栃木市役所本庁舎跡地	（仮称）文化芸術館（新設）	
	（仮称）文学館（別館の改修）	
旧栃木中央小学校跡地	市民交流センター（校舎の改修）	令和元年度整備完了
	くらのまち保育園（新設）	平成29年度整備完了

	市道（新設）	平成29年度整備完了

(2)　地方再生コンパクトシティ検討委員会

地方再生コンパクトシティの推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会及び検討部会を開催した。

ア　検討委員会

・委 員 数　13人

・委 員 長　都市整備部長

・開催状況　1回（7月12日）

イ　検討部会

・部会員数　16人

・部 会 長　市街地整備課長

・開催状況　1回（7月12日）

2　市民交流センター整備事業

地方都市リノベーション事業の一つとして、旧栃木中央小学校跡地において、既存の校舎を活用し生涯学習活動・市民活動を支援する「市民交流センター」の整備を進めた。

(1)　規模等

・建築面積　1,740.9 ㎡

・延床面積　5,818.9 ㎡

・階　　数　地上４階建

(2)　工事請負契約

工 事 名	工 期	金　額（円）
（仮称）地域交流センター整備建築工事	平成30年3月22日 ～令和元年7月31日	754,380,000
（仮称）地域交流センター整備機械設備工事	平成30年3月22日 ～令和元年7月31日	195,210,000
（仮称）地域交流センター整備電気設備工事	平成30年3月22日 ～令和元年7月31日	140,761,800
（仮称）地域交流センター外構土木工事	令和元年10月2日 ～令和2年3月16日	65,703,000
（仮称）地域交流センター外構電気工事	令和元年9月12日 ～令和2年3月16日	16,676,000
（仮称）地域交流センター外構舗装工事	令和元年11月13日 ～令和2年3月17日	19,690,000

(3)　工事監理業務委託

業 務 委 託 名	履行期間	金　額（円）
（仮称）地域交流センター整備工事監理業務委託	平成30年2月22日 ～令和元年8月16日	10,746,000

3　旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受けながら、検討を行った。

・UR都市機構との打ち合せ　6回（6月19日、7月22日、8月21日、9月24日、12月10日、2月7日）

4　シビックコア地区歩道・広場整備事業

シビックコア地区整備計画に基づき、国の合同庁舎の整備に合わせて、合同庁舎に接する市有地を歩道・広場として整備を進めた。

(1)　面積

・約1,300㎡

(2)　工事請負契約

工 事 名	金　額（円）	備　考
シビックコア地区広場整備工事	28,600,000	翌年度へ繰越

5　災害復旧事業

令和元年東日本台風により被害を受けた市民交流センターについて、災害復旧及び災害対策工事を行った。

(1)　災害復旧工事

工 事 名	金　額（円）
（仮称）地域交流センター災害復旧工事（建築工事）	14,179,000
（仮称）地域交流センター災害復旧工事（電気設備）	101,200
（仮称）地域交流センターエレベーター復旧工事	634,700

(2)　災害対策工事

工 事 名	金　額（円）
（仮称）地域交流センター災害対策工事（建築工事）	176,000
（仮称）地域交流センター災害対策工事（機械設備）	157,300

区画整理計画係

1　土地区画整理事業

(1)　土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

・座標データを提供した件数　81件

(2)　平川地区開発事業

本事業の実施に向けて、国及び県との調整が概ね整ったことから、現在の事業進捗

及び今後の事業スケジュールについて、説明会を行った。また、土地区画整理事業準備のため、基本設計及び地質調査を実施した。

ア　事業概要

・地区面積　22.7ha

・地権者数　92人

イ　土地所有者への説明等

・地権者説明会の開催　3回（1月29日、1月30日、1月31日）

ウ　業務委託

業務委託名	内　　容	金　額（円）	備　考
基本設計等業務委託	基本設計、路線測量	17,160,000	
地質調査業務委託	機械ボーリング、 解析等調査、土質試験	4,510,000	
地質調査業務委託(その2)	土質調査	253,000	

(3)　岩舟駅南口整備事業

岩舟駅周辺において、地元代表者で組織するまちづくり検討会、及び各地元自治会での意見交換会を開催し、本地区のまちづくり整備基本計画(素案)の作成について概ね了解を得られた。

ア　事業概要

・地区面積　約68.3ha

イ　地元への説明等

・まちづくり検討会の開催　1回（6月14日）

・意見交換会の開催　3回（9月9日、9月10日、9月12日）

ウ　業務委託

業務委託名	内　　容	金　額（円）
まちづくり整備基本計画策定業務委託	整備基本計画策定	473,000

区画整理事業係

1　土地区画整理事業

(1)　新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア　事業概要

(ｱ)　面　　積　約5.3ha

(ｲ)　地権者数　87人

(ｳ)　施行期間　平成27年度～令和3年度

(ｴ)　総事業費　1,888,000千円

(ｵ)　令和元年度事業費　307,761,301円（繰越明許費を含む）

イ　事業経過等

(ｱ)　連絡会の開催　1回（6月12日）

ウ　各種申請・証明・届出

(ｱ)　土地区画整理法第76条に基づく申請　6件

(ｲ)　仮換地証明の交付申請　11件

(ｳ)　所有権移転の届出　5件

(ｴ)　仮換地分割の届出　2件

エ　業務委託

業　務　名	内　容	金　額（円）
確定測量業務	境界設置　一式	1,107,480
物件調査算定調査業務	建築物・工作物等　一式	7,771,600
その他	公園清掃・草刈り　一式	186,489
合　計		9,065,569

オ　工事

路線名等	内　容	金　額（円）	備考
都市計画道路	新大平下駅前線築造工事	28,237,000	
	新大平下駅前線付帯工事　2件	607,200	
	大平町役場通り築造工事	11,495,000	翌年度へ繰越
	大平町役場通り歩道拡幅工事 2件	8,899,000	
区画道路	区画道路6-1号線築造工事	3,909,600	
	区画道路6-5号線築造工事	18,425,000	翌年度へ繰越
	区画道路6-7、6-8号線築造工事	15,653,000	
宅地造成	整地工事（8、10、11街区）　4件	2,286,000	
合　計		89,511,800	

カ　負担金

名　称	内　容	金　額（円）
水道事業負担金	給・配水管布設工事	8,737,900
下水道事業負担金	下水管布設工事	2,928,200
合　計		11,666,100

キ　物件移転補償

名　称	内　容	金　額（円）	備　考
移転補償	建築物、工作物、立竹木　20件	168,636,649	
	〃　6件	28,050,589	翌年度へ繰越
移設補償	電柱、電気・通信設備等　3件	365,356	
合　計		197,052,594	

(2)　磯山地区土地区画整理事業（組合施行）

ア　事業概要

(ｱ)　面　積　約2.1ha

(ｲ)　地権者数　15人

(ｳ)　令和元年度事業費　9,350,000円

イ　事業経過等

(ｱ)　準備会の開催　　2回（7月18日、12月17日）

ウ　業務委託

業　務　名	内　容	金　額（円）
確定測量業務	街区・画地確定測量　2.1ha	3,575,000
換地設計業務	換地設計準備、土地評価　2.1ha	5,775,000

(3)　栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業（組合施行）

ア　事業概要

(ｱ)　面　積　約29.8ha

(ｲ)　組合員数　141人（理事長　阿部　秀夫）

(ｳ)　施行期間　平成19年度～令和2年度

(ｴ)　総事業費　1,189,637千円

(ｵ)　令和元年度事業費　19,206,794円

イ　事業経過等

(ｱ)　役員会の開催　　2回（6月6日、12月18日）

(ｲ)　総会の開催　　2回（6月28日、1月16日）

(ｳ)　事業計画（第6回変更）の変更認可　　3月3日

ウ　各種申請・証明・届出

(ｱ)　土地区画整理法第76条に基づく申請　　8件

(ｲ)　所有権移転の届出　　2件

(ｳ)　仮換地証明の交付申請　　10件

(ｴ)　保留地証明の交付申請　　3件

(ｵ)　仮換地分割の願出　　2件

エ　業務委託（組合発注）

業　務　名	内　容	金　額（円）
区画整理登記等業務	区画整理登記、公共施設引継書作成 解散認可申請書作成　29.8ha	10,527,000
出来形確認測量業務	画地境界点測量、確定図作成　29.8ha	4,400,000
その他	ドローン空撮　1件	86,400
合　計		15,013,400

オ　実施工事（組合発注）

工　事　名	内　容	金　額（円）
1号調整池擁壁設置工事	擁壁工（平均高25㎝）70.9m	810,000
調整池改修工事	1号調整池　水路工（高45㎝）51.5m 2号調整池　防護柵工（高1.8m）49.9m	3,300,000
合　計		4,110,000

2　災害復旧事業

令和元年東日本台風により被害を受けた下皆川・富田地区内の調整池について、災害復旧工事を行った。

(1)　災害復旧工事（市発注）

工　事　名	内　容	金　額（円）
調整池災害復旧工事 （下皆川・富田地区）	1、2、3号調整池　防護柵工（高1.8m）92.0m 2号調整池　掘削工　1式	8,393,000
調整池災害復旧工事 （下皆川・富田地区）その2	1号調整池　掘削工、整地工　4,558㎡	3,630,000
合　計		12,023,000

第３節　住宅課

〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用のほか、定住促進に関することである。

住宅政策関係については、令和元年東日本台風による被災住宅の再建支援として、災害救助法に基づく「住宅応急修理制度」を実施するとともに、自宅を再建するために必要な資金を借り入れたことにより生じる利子を補助する「被災住宅再建等利子補給制度」により被災者の初期負担の軽減を図った。また、被災者への住宅支援策として市営住宅を6か月間無償提供するとともに、市の指定する民間賃貸住宅に入居した世帯の家賃の一部を補助する「指定民間賃貸住宅家賃等補助制度」を行った。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営と耐震改修工事、屋上防水改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を図る「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」、多世代家族の形成促進による地域コミュニティ維持等を図る「多世代家族住宅新築等補助制度」等の住宅取得の補助制度に加え、都内通勤通学者の移住定住の促進を目的とした「通勤者特急券購入費補助制度」、「通学者定期券等購入費補助制度」を実施した。

また、栃木市での暮らしを体感できる二つの移住体験施設「IJUテラス蔵人館」、「蔵の街やどかりの家」を適正に管理し、栃木市への移住定住のPRにつなげた。

住宅政策係

1　公営住宅管理戸数

(1)　市営住宅管理戸数　　（単位：戸）

種別構造 / 団地名	木造 平屋建	木造 2階建	準耐火 平屋建	準耐火 2階建	中層 耐火 3階建	中層 耐火 4階建	中層 耐火 5階建	高層 耐火 8階建	計
本町市営住宅	－	－	－	－	－	－	20	－	20
薗部市営住宅	－	6	－	－	－	－	－	－	6
城内市営住宅	－	－	－	－	－	48	－	－	48
神田市営住宅	－	8	－	－	－	－	－	－	8
大宮市営住宅	－	－	－	－	42	88	－	－	130

川原田西市営住宅	－	－	－	－	24	－	－	－	24
川原田市営住宅	－	－	－	－	58	－	－	60	118
川原田東市営住宅	－	－	60	－	－	－	－	－	60
城内南市営住宅	－	－	45	54	－	－	60	－	159
城内南第2市営住宅	－	－	－	－	12	88	30	－	130
平井市営住宅	－	－	－	－	－	16	－	－	16
平柳市営住宅	－	－	－	－	－	－	－	36	36
藤岡仲町市営住宅	3	－	4	－	－	－	－	－	7
藤岡南山市営住宅	24	－	4	－	－	－	－	－	28
藤岡荒立市営住宅	－	－	40	－	－	－	－	－	40
藤岡都賀市営住宅	－	－	4	－	－	－	－	－	4
岩舟西根南市営住宅	－	－	－	4	－	－	－	－	4
計	27	14	157	58	136	240	110	96	838
退去戸数	38								
入居戸数	19								

(2)　特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数　30戸

(3)　改良住宅管理戸数

管理戸数　19戸

2　市営住宅維持管理関係

(1)　市営住宅改修工事費等　（3件）　（単位：円）

工事名	工事箇所	工事概要	工事金額
城内市営住宅 屋上防水改修工事	城内町1丁目地内	屋上防水改修工事 中層4階建1棟（2号棟） 高反射率塩ビニール防水 （338㎡）、 高架水槽部分改修等	10,175,000
川原田西市営住宅 外壁及び排水管 改修工事	川原田町地内	外壁及び排水管改修工事 中層3階建1棟（1号棟） 外壁のひび割れ、剥離部分 の修繕、塗装等（856㎡）、 キッチン・浴室配管、雨樋	40,194,000
城内南市営住宅耐 震改修工事	城内町2丁目地内	耐震改修工事 中層5階1棟（1号棟） 鉄筋コンクリート基礎補強	12,529,000
合計			62,898,000

(2)　指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の入居者管理事務、施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務委託

・指定管理者名称　一般社団法人　宅建とちぎ公営住宅管理センター

・委託料　40,780,000円

3　空き家解体費補助制度

地域	件数（件）	金額（円）
栃木地域	62	16,092,000
大平地域	11	2,750,000
藤岡地域	15	4,239,000
都賀地域	7	1,989,000
西方地域	7	2,206,000
岩舟地域	8	2,218,000
計	110	29,494,000

4　まちなか宅地開発奨励補助制度　8件　1,260,000円

5　住宅被災者支援

平成27年関東豪雨災害

・被災住宅再建等利子補給金　申請者数　3件　利子補給額　30,911円

令和元年東日本台風災害

・被災住宅再建等利子補給金　申請者数 10件　利子補給額　42,904円

・指定民間賃貸住宅家賃等補助金　申請者数　17件　補助額　3,400,000円

・応急修理制度　申請件数　1,407件　　支払額　523,945,159円

・市営住宅被災者用風呂設置工事　38箇所　工事費　5,291,661円

定住促進係

1　まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数（件）	金額（円）
平成29年度	市内住み替え補助金	280	58,325,000
	ＩＪＵ補助金	97	49,400,000
平成30年度	市内住み替え補助金	278	58,335,000
	ＩＪＵ補助金	128	67,400,000
令和元年度	市内住み替え補助金	345	73,105,000
	ＩＪＵ補助金	133	67,350,000
計	－	1,261	373,915,000

2　多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成29年度	74	14,800,000
平成30年度	108	21,600,000
令和元年度	118	23,600,000
計	300	60,000,000

3　結婚新生活支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成29年度	17	3,799,000
平成30年度	19	5,160,000
令和元年度	11	2,797,000
計	47	11,756,000

4　通勤者特急券購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成29年度	183	7,509,140
平成30年度	221	19,071,440
令和元年度	208	17,044,300
計	612	43,624,880

5　通学者定期券等購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成30年度	119	2,195,519
令和元年度	110	2,145,876
計	229	4,341,395

6　あったか住まいるバンク制度

(1)　空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数（件）	成約件数（件）	利用登録者数（人）
令和元年度	110	95	354
累計	462	310	1,259

(2)　空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数（件）	金額（円）
リフォーム補助	45	20,186,000

家財処分補助	22	1,747,000
計	67	21,933,000

7　空き家等改善資金利子補給制度

・申請者数　5件　利子補給額　217,302円

8　移住体験施設

(1)　万町移住体験施設「IJUテラス蔵人館」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
平成30年度	28	68
令和元年度	19	41
計	47	109

(2)　入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
平成29年度	29	76
平成30年度	32	82
令和元年度	22	55
計	83	213

第４節　建築課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築維持業務、建築整備業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定するとともに、昭和 56 年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行い、耐震診断、補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

そのほか、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第 42 条第 2 項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「栃木南中学校外 6 校トイレ改修設計業務委託」、「（仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計業務委託」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計業務委託」及び「北部健康福祉センター（仮称）新築建築工事」等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

建築指導係

1　木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請　（補強計画策定含む）	22 件	660,000 円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	28 件	26,632,000 円

※　件数及び金額は、受付ベース

2　道路位置指定

指定件数	7 件	指定延長	311.02m
廃止件数	-件	廃止延長	-m

3　建設リサイクル法による届出及び通知

10 条届出	449 件	11 条通知	155 件

4　道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	24 件	後退面積計	403.50 ㎡

5　狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	12 件	3,600,000 円
工作物等撤去に係る補助申請	9 件	689,000 円

6　建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件数
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 22 項	1
法第 43 条第 2 項	7
法第 44 条第 1 項	1
法第 47 条	－
法第 48 条第 1 項から第 14 項	－
法第 51 条	1
法第 52 条第 14 項	－
法第 53 条第 4 項、第 5 項	－
法第 53 条の 2 第 1 項	－
法第 55 条第 2 項、第 3 項	－
法第 56 条の 2 第 1 項	－
法第 57 条の 4 第 1 項	－
法第 59 条第 1 項、第 4 項	－
法第 59 条の 2 第 1 項	－
法第 60 条の 2 第 1 項	－
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	－
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	－
法第 68 条の 2 から第 68 条の 7	1
法第 85 条	3
法第 86 条第 1 項から第 4 項	－
合　　計	14

7　建築確認申請受付件数及び同手数料

・受付状況等　【別表】令和元年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1　建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数　（単位：件）

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	11	1	13	257	2	4	288
	指定確認検査機関	12	2	51	526	12	9	612
	合計	23	3	64	783	14	13	900
計画変更	栃木市	2	－	1	18	－	－	21
	指定確認検査機関	12	－	12	57	－	－	81
	合計	14	－	13	75	－	－	102
中間検査	栃木市	－	－	－	27	－	－	27
	指定確認検査機関	1	－	－	93	－	－	94
	合計	1	－	－	120	－	－	121
完了検査	栃木市	16	－	11	246	2	1	276
	指定確認検査機関	26	1	50	497	13	9	596
	合計	42	1	61	743	15	10	872

2　計画通知（法第18条）件数　（単位：件）

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	1	－	－	3	3	1	8
	計画変更	1	－	－	1	－	－	2
	中間検査	－	－	－	－	－	－	－
	完了検査	2	－	－	5	3	1	11

3　住宅金融支援機構審査申請取扱状況

・手数料収入　　－円

・取扱状況　（単位：戸）

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
－	－	－

4　長期優良住宅建築等計画の認定件数　（単位：件）

申請件数	116	認定件数	116

5　低炭素建築物新築等計画の認定件数　（単位：件）

申請件数	2	認定件数	2

6　バリアフリー法による認定件数　　（単位：件）

申請件数	－	認定件数	－

7　栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数（単位：件）

届出件数	15

8　省エネ法による届出件数（単位：件）

届出件数	28

9　建築物省エネ法による認定件数（単位：件）

申請件数	－	認定件数	－

10　建築物省エネ適合性判定による認定件数（単位：件）

申請件数	1	認定件数	1

建築維持係

1　設計・工事依頼関係

(1)　設計・工事監理業務委託

業　務　名	業　務　箇　所	業　　務　　概　　要	委託金額（円）
栃木南中学校外1校 トイレ改修設計業務 委託	本町地内外	トイレ改修実施設計 栃木南中学校　1式 東陽中学校　1式	8,415,000
栃木市総合運動公園 硬式野球場給排水設 備更新設計業務委託	川原田町地内	給排水設備更新実施設計 栃木市総合運動公園 硬式野球場　1式	5,808,000
栃木東中学校外2校 トイレ改修工事 （1期）監理業務委託	日ノ出町地内	トイレ改修工事監理 栃木東中学校　1式 栃木西中学校　1式 大平南中学校　1式	4,367,000
その他業務委託件数　12件			28,568,200
合　　計		15件	47,158,200

(2)　施工監理業務

工　事　名	工　事　箇　所	工　　事　　概　　要	工事金額（円）
栃木東中学校トイレ 改修工事（1期）	日ノ出町地内	機械設備工事 洋式便器設置 42箇所、天井配管改修、内装改修、トイレブース改修　1式	67,793,000

衛生センター水処理棟外壁及び屋上防水改修工事	城内町２丁目地内	建築工事 防水改修　改修屋根面積 1,396 ㎡、 外壁改修　改修外壁面積 2,131 ㎡	61,215,000
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備更新工事	川原田町地内	機械設備工事 建築改修、電気設備改修、機械設備改修　１式	60,797,000
栃木市役所本庁舎高圧受電設備改修工事	万町地内	電気設備工事 三相変圧器 4 台、単相変圧器 4 台、三相→二相変圧器 1 台	47,113,000
その他工事件数　34 件			445,066,324
合　　計		38 件	681,984,324

２　定期点検業務委託

業　務　名	業　務　箇　所	業　　務　　概　　要	委託金額（円）
市有建築物定期点検業務委託（栃木その 3）	藤田町地内外	点検業務 大宮北小学校、東陽中学校、国府公民館等 10 施設 19 棟	1,232,000
市有建築物定期点検業務委託（西方地区）	西方町本城地内外	点検業務 西方総合支所、西方保健センター、西方公民館等 11 施設 18 棟	1,089,000
その他定期点検業務委託件数　17 件		137 施設 258 棟	14,362,200
合　　計		158 施設 295 棟	16,683,200

３　外壁調査業務委託

業　務　名	業　務　箇　所	業　　務　　概　　要	委託金額（円）
栃木文化会館外２施設外壁調査業務委託	旭町地内外	外壁調査業務 栃木文化会館 吹上公民館 真名子小学校 3 施設 3 棟	5,995,000
大平文化会館外１施設外壁調査業務委託	大平町蔵井地内外	外壁調査業務 大平文化会館 大平南児童館 2 施設 2 棟	3,245,000

合　　計	5 施設 5 棟	9,240,000

建築整備係

1　設計・工事依頼関係

(1)　設計・工事監理業務委託

業　務　名	業　務　箇　所	業　　務　　概　　要	委託金額（円）
（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場新築工事基本設計及び実施設計業務委託（H30～R 元年度）	祝町地内	基本設計及び実施設計 建築、電気設備、機械設備、外構等	25,336,800
（仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計・実施設計業務委託（R 元～R2 年度）	都賀町原宿地内	基本設計及び実施設計 建築、電気設備、機械設備、外構等	55,440,000
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本及び実施設計業務委託（R 元～R2 年度）	平柳町 1 丁目地内	基本設計及び実施設計 建築、電気設備、機械設備、外構等	82,203,000
北部健康福祉センター（仮称）新築工事監理業務委託（H30～R 元年度）	西方町本城地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備、外構等	12,128,400
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」）工事監理業務委託（H30～R2 年度）	入舟町地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備等	10,231,473
（仮称）文化芸術館工事監理業務委託（R 元～R2 年度）	入舟町地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備、外構等	30,250,000
その他業務委託件数　12 件			83,254,400
合　　計		18 件	298,844,073

(2)　施工監理業務

工　事　名	工　事　箇　所	工　　事　　概　　要	工事金額（円）

北部健康福祉センター（仮称）新築建築工事 （H30～R 元年度）	西方町本城地内	建築工事 RC 造 2 階建て 延床面積　2,754.33ｍ^2 外 2 棟、外構等	1,009,800,000
北部健康福祉センター（仮称）新築電気設備工事 （H30～R 元年度）	西方町本城地内	電気設備工事 電灯、動力、受変電、自家発電、発電、太陽光発電、監視カメラ設備等	186,732,000
北部健康福祉センター（仮称）新築機械設備工事 （H30～R 元年度）	西方町本城地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具、床暖房、濾過設備等	、 394,200,000
（仮称）栃木市文学館建築（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」改修）工事 （H30～R2 年度）	入舟町地内	建築工事 既存部：木造一部鉄骨造 2 階建て 延床面積　926.90ｍ^2 増築部：RC 造一部鉄骨造 2 階建て 延床面積　105.00ｍ^2	494,640,000
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」）電気設備工事 （H30～R2 年度）	入舟町地内	電気設備工事 電灯、動力、幹線設備等	66,020,400
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」)機械設備工事 （H30～R2 年度）	入舟町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具設備等	72,522,000
（仮称）文化芸術館新築建築工事 （R 元～R2 年度）	入舟町地内	建築工事 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階建て 延床面積　2,375.41ｍ^2 外構等	1,540,000,000
（仮称）文化芸術館新築電気設備工事 （R 元～R2 年度）	入舟町地内	電気設備工事 電灯、動力、受変電、自家発電、監視カメラ、入退室管理設備等	240,020,000

（仮称）文化芸術館新築機械設備工事 （R 元～R2 年度）	入舟町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具、消火設備等	474,650,000
吹上小学校給食共同調理場改築建築工事 （R 元～R2 年度）	川原田町地内	建築工事 鉄骨造 2 階建て 延床面積　904.83m^2 配膳室改修、外構等	273,020,000
吹上小学校給食共同調理場改築電気設備工事 （R 元～R2 年度）	川原田町地内	電気設備工事 電灯、動力、受変電設備等	84,700,000
吹上小学校給食共同調理場改築機械設備工事 （R 元～R2 年度）	川原田町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具、厨房機器、廃水処理設備等	267,971,000
その他工事件数　16 件			1,343,905,200
合　　計		28 件	6,448,180,600

【別表】令和元年度建築確認申請受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		認定・許可等手数料		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内　42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
4月	4	163,000	0	0	1	190,000	21	393,000	0	0	2	26,000	0	0	28	772,000	4	84,000	20	437,000	3	133,000	7	1,400	62	1,427,400
																					2	100,000				
5月	3	97,000	0	0	2	46,000	23	449,000	0	0	0	0	1	9,000	29	601,000	4	69,000	21	514,000	0	0	14	3,200	68	1,187,200
																					0	0				
6月	0	0	0	0	0	0	25	503,000	1	15,000	0	0	1	9,000	27	527,000	2	37,000	20	487,000	2	77,000	8	3,400	59	1,131,400
																					1	50,000				
7月	0	0	0	0	0	0	37	739,000	0	0	0	0	2	18,000	39	757,000	2	42,000	22	574,000	2	66,000	19	6,000	84	1,445,000
																					0	0				
8月	1	190,000	0	0	0	0	18	360,000	1	15,000	0	0	0	0	20	565,000	3	63,000	25	685,000	1	160,000	5	2,400	54	1,475,400
																					0	0				
9月	0	0	0	0	2	205,000	21	397,000	0	0	0	0	4	42,000	27	644,000	4	79,000	25	787,000	2	77,000	9	1,800	67	1,588,800
																					1	50,000				
10月	0	0	1	15,000	1	37,000	16	314,000	0	0	0	0	2	18,000	20	384,000	1	21,000	17	385,000	1	33,000	5	1,000	44	824,000
																					0	0				
11月	1	37,000	0	0	2	60,000	21	419,000	0	0	2	26,000	3	33,000	29	575,000	2	42,000	20	673,000	1	50,000	11	3,000	63	1,343,000
																					1	50,000				
12月	0	0	0	0	2	74,000	17	327,000	0	0	0	0	2	81,000	21	482,000	0	0	44	1,288,000	0	0	13	3,800	78	1,773,800
																					0	0				
1月	0	0	0	0	1	37,000	14	272,000	0	0	0	0	4	48,000	19	357,000	0	0	22	768,000	2	187,000	15	6,000	58	1,318,000
																					0	0				
2月	0	0	0	0	0	0	15	333,000	0	0	0	0	0	0	15	333,000	1	21,000	12	276,000	0	0	6	1,800	34	631,800
																					0	0				
3月	1	37,000	0	0	1	0	21	477,000	0	0	0	0	1	15,000	24	529,000	4	79,000	24	606,000	0	0	12	4,800	64	1,218,800
																					0	0				
計	10	524,000	1	15,000	12	649,000	249	4,983,000	2	30,000	4	52,000	20	273,000	298	6,526,000	27	537,000	272	7,480,000	14	783,000	124	38,600	735	15,364,600
																					5	250,000				

第１０章　会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

更に、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対する立入検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は118,063,951,105円、払高は108,781,209,012円となっている。

審査係

1　月別支払状況

区　　分	件数(件)	金額(円)
平成31年 4月	1,050	5,965,753,543
令和元年 5月	5,583	5,468,388,561
6月	6,306	7,792,631,969
7月	7,344	7,730,257,452
8月	6,580	6,616,614,984
9月	5,895	10,376,491,267
10月	7,813	7,531,485,158
11月	5,823	6,821,173,987
12月	6,752	8,848,768,166
令和2年 1月	7,979	10,345,842,294
2月	7,251	8,351,220,238
3月	8,138	16,196,752,472
4月	8,285	5,392,769,398

令和2年 5月	1,447	1,343,059,523
合　　計	86,246	108,781,209,012

2　資金運用状況

・預金等の種類　　大口定期預金・譲渡性預金（ＮＣＤ）

・運用回数　　37回

・運用資金累計（延べ）額　　21,407,234,166円

・運用収益（利子）額　　1,653,556円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	1	400,000,000	12,098
	国民健康保険特別会計	－	－	－
	後期高齢者医療特別会計	－	-	－
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	－	－	－
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	－	－	－
	千塚町上川原産業団地特別会計	－	－	－
	寺尾財産区特別会計	－	－	－
	小　　計	1	400,000,000	12,098
運用基金	保護費即時払基金	－	－	－
	奨学基金	－	－	－
	土地開発基金	1	110,415,591	22,083
	印紙等購買基金	－	－	－
	小　　計	1	110,415,591	22,083
積立基金	財政調整基金	4	16,800,000,000	514,245
	減債基金	1	500,000,000	35,630
	大澤基金	2	984,239,924	447,124
	庁舎建設基金	2	696,671,147	173,587
	土地総合調整基金	1	191,050,222	47,762
	地域福祉基金	3	379,222,824	93,442
	栃木駅周辺地区景観形成基金	2	1,269,218	153
	大宮南小学校教育振興基金	－	－	－
	スポーツ振興基金	1	20,525,678	4,105
	ふるさと文化振興基金	1	49,000,000	14,700
	図書館振興基金	2	43,920,000	6,446
	保険財政調整基金	1	279,460,153	11,714
	介護給付費準備基金	1	354,723,817	106,417
	小野寺地区市有林管理基金	－	－	－
	寺尾財産区運営基金	1	210,224,696	63,067
	市民協働まちづくりファンド	1	7,730,294	324
	墓園管理基金	1	148,715,566	44,614

	皆川地区振興基金	1	23,139,200	6,942
	再生可能エネルギー普及促進基金	−	−	−
	ふるさと応援基金	1	49,681,523	2,082
	義務教育施設整備基金	−	−	−
	ふるさと整備事業基金	1	79,985,508	31,994
	地域医療対策基金	−	−	−
	中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	4,013
	西方さくら基金	1	3,139,186	1,256
	創業支援中村由美子基金	−	−	−
	マスコットキャラクター応援基金	1	2,550,617	107
	新斎場整備基金	1	2,000,003	200
	消防基金	1	2,229,688	93
	篤志奨学基金	−	−	−
	子ども未来基金	1	3,305,500	139
	小平浪平顕彰基金	1	10,000,000	419
	森林環境譲与税基金	−	−	−
	小　　計	34	20,852,818,575	1,610,575
歳入歳出外現金		1	44,000,000	8,800
合　　計		37	21,407,234,166	1,653,556

※ 令和元年度より普通預金を決済用預金に変更

出納係

1　会計

(1)　現金受払状況　　（単位：円）

区分 / 会計名		受　高	払　高	残　高
一般会計		75,141,771,502	67,294,035,720	7,847,735,782
特別会計	国民健康保険	19,108,897,328	18,676,081,473	432,815,855
	後期高齢者医療	1,930,541,277	1,915,400,702	15,140,575
	介護保険(保険事業勘定)	14,691,593,825	14,561,627,626	129,966,199
	介護保険(介護サービス事業勘定)	70,349,576	65,002,104	5,347,472
	寺尾財産区	28,884,002	25,532,228	3,351,774
運用基金	保護費即時払基金	769,710	141,348	628,362
	奨学基金	37,101,993	4,596,000	32,505,993
	土地開発基金	110,607,249	−	110,607,249
	印紙等購買基金	43,792,380	42,441,020	1,351,360

一時借入金	－	－	－
歳入歳出外現金	6,899,642,263	6,196,350,791	703,291,472
合　　計	118,063,951,105	108,781,209,012	9,282,742,093

(2)　令和元年度　歳入歳出決算

ア　一般会計

・歳入　　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	21,659,659,000	23,907,024,789	22,555,584,237	119,121,457	1,232,319,095
2 地方譲与税	633,280,000	610,301,061	610,301,061	－	－
3 利子割交付金	20,500,000	12,851,000	12,851,000	－	－
4 配当割交付金	78,900,000	80,610,000	80,610,000	－	－
5 株式等譲渡所得割交付金	149,600,000	55,868,000	55,868,000	－	－
6 地方消費税交付金	2,916,900,000	2,876,557,000	2,876,557,000	－	－
7 ゴルフ場利用税交付金	316,900,000	338,844,450	338,844,450	－	－
8 自動車取得税交付金	95,863,000	95,862,721	95,862,721	－	－
9 環境性能割交付金	23,300,000	30,162,000	30,162,000		
10 地方特例交付金	485,651,000	310,693,000	310,693,000	－	－
11 地方交付税	8,759,914,000	9,906,127,000	9,906,127,000	－	－
12 交通安全対策特別交付金	16,700,000	16,056,000	16,056,000	－	－
13 分担金及び負担金	335,892,000	347,173,276	338,496,476	1,310,800	7,366,000
14 使用料及び手数料	832,383,000	878,472,334	809,299,262	－	69,173,072
15 国庫支出金	13,100,650,000	9,530,644,214	9,530,644,214	－	－
16 県支出金	7,237,567,000	6,714,164,897	6,714,164,897	－	－
17 財産収入	1,050,890,000	1,051,434,310	1,051,434,310	－	－
18 寄附金	355,552,000	393,223,363	393,223,363	－	－
19 繰入金	5,967,383,000	5,941,577,410	5,941,577,410	－	－
20 繰越金	3,036,931,920	3,036,932,188	3,036,932,188	－	－
20 諸収入	4,354,724,000	4,006,792,151	3,684,682,913	－	322,109,238
21 市債	14,336,900,000	6,751,800,000	6,751,800,000	－	－
合　　計	85,766,039,920	76,893,171,164	75,141,771,502	120,432,257	1,630,967,405

・歳出　　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	393,207,000	377,026,776	－	16,180,224
2 総務費	7,718,151,000	7,431,909,924	858,000	285,383,076

3 民生費	27,173,746,000	25,317,774,121	479,925,224	1,376,046,655
4 衛生費	9,741,135,000	5,453,582,576	2,584,664,000	1,702,888,424
5 労働費	79,670,000	68,092,278	−	11,577,722
6 農林水産業費	1,567,100,000	1,304,354,534	102,828,000	159,917,466
7 商工費	4,103,786,000	3,287,257,817	124,865,000	691,663,183
8 土木費	10,060,273,000	7,391,466,854	2,249,376,000	419,430,146
9 消防費	4,127,957,000	2,409,453,092	1,661,623,294	56,880,614
10 教育費	8,682,328,920	6,339,978,381	1,951,275,400	391,075,139
11 災害復旧費	5,535,515,000	1,427,915,869	3,655,089,800	452,509,331
12 公債費	6,537,432,000	6,485,223,498	−	52,208,502
13 予備費	45,739,000	−	−	45,739,000
合　　計	85,766,039,920	67,294,035,720	12,810,504,718	5,661,499,482

イ　国民健康保険特別会計

・歳入　　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	3,767,252,000	6,119,773,435	4,082,163,300	138,666,449	1,898,943,686
2 一部負担金	4,000	−	−	−	−
3 使用料及び手数料	2,501,000	2,343,910	2,343,910	−	−
4 国庫支出金	1,431,000	22,668,000	22,668,000	−	−
5 県支出金	13,216,316,000	12,831,981,571	12,831,981,571	−	−
6 財産収入	2,400,000	11,714	11,714	−	−
7 繰入金	1,406,478,000	1,406,476,913	1,406,476,913	−	−
8 繰越金	694,556,000	694,556,363	694,556,363	−	−
9 諸収入	61,276,000	73,530,628	68,695,557	−	4,835,071
10 市債	1,000	−	−	−	−
合　　計	19,152,215,000	21,151,342,534	19,108,897,328	138,666,449	1,903,778,757

・歳出　　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	221,184,000	204,296,808	−	16,887,192
2 保険給付費	12,897,609,000	12,502,680,995	−	394,928,005
3 国民健康保険事業費納付金	5,304,441,000	5,304,438,378	−	2,622
4 財政安定化基金拠出金	1,000	−	−	1,000
5 保健事業費	139,313,000	107,886,078	−	31,426,922
6 積立金	478,504,000	476,115,714	−	2,388,286

7 公債費	166,000	-	-	166,000
8 諸支出金	82,179,000	80,663,500	-	1,515,500
9 予備費	28,818,000	-	-	28,818,000
合　　計	19,152,215,000	18,676,081,473	-	476,133,527

ウ　後期高齢者医療特別会計

・歳入　　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,437,339,000	1,431,650,260	1,421,258,865	1,180,200	9,211,195
2 使用料及び手数料	211,000	217,500	217,500	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	454,617,000	454,616,920	454,616,920	-	-
5 繰越金	9,241,000	9,241,259	9,241,259	-	-
6 諸収入	58,030,000	45,206,733	45,206,733	-	-
合　　計	1,959,439,000	1,940,932,672	1,930,541,277	1,180,200	9,211,195

・歳出　　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	74,060,000	62,935,507	-	11,124,493
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,806,726,000	1,791,130,685	-	15,595,315
3 後期高齢者健診事業費	66,012,000	51,727,610	-	14,284,390
4 諸支出金	11,941,000	9,606,900	-	2,334,100
5 予備費	700,000	-	-	700,000
合　　計	1,959,439,000	1,915,400,702	-	44,038,298

エ　介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入　　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,194,441,000	3,254,243,895	3,199,313,063	12,481,451	42,449,381
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	450,000	377,100	377,100	-	-
4 国庫支出金	3,373,685,000	3,138,986,696	3,138,986,696	-	-
5 支払基金交付金	3,815,551,000	3,674,388,174	3,674,388,174	-	-
6 県支出金	2,071,479,000	1,989,252,439	1,989,252,439	-	-
7 財産収入	800,000	106,417	106,417	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,397,941,000	2,397,939,000	2,397,939,000	-	-

10 繰越金	258,200,000	258,200,456	258,200,456	−	−
11 諸収入	25,100,000	33,376,680	33,030,480	−	346,200
12 市債	1,000	−	−	−	−
合　　計	15,137,650,000	14,746,870,857	14,691,593,825	12,481,451	42,795,581

・歳出　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	456,681,000	441,371,831	−	15,309,169
2 保険給付費	13,733,872,000	13,260,233,211	−	473,638,789
3 財政安定化基金拠出金	1,000	−	−	1,000
4 積立金	73,360,000	72,666,417	−	693,583
5 地域支援事業費	723,888,000	638,983,006	−	84,904,994
6 公債費	2,000	−	−	2,000
7 諸支出金	148,846,000	148,373,161	−	472,839
8 予備費	1,000,000	−	−	1,000,000
合　　計	15,137,650,000	14,561,627,626	−	576,022,374

オ　介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	66,020,000	63,410,935	63,410,935	−	−
2 繰入金	2,061,000	2,061,000	2,061,000	−	−
3 繰越金	1,000	4,877,641	4,877,641	−	−
4 諸収入	4,000	−	−	−	−
合　　計	68,086,000	70,349,576	70,349,576	−	−

・歳出　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	68,086,000	65,002,104	−	3,083,896
合　　計	68,086,000	65,002,104	−	3,083,896

カ　寺尾財産区特別会計

・歳入　（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	−	−	−	−
2 財産収入	25,627,000	22,274,341	22,274,341	−	−
3 繰入金	1,000	−	−	−	−
4 繰越金	5,769,000	6,609,661	6,609,661	−	−
5 諸収入	2,000	−	−	−	−

合　　計	31,400,000	28,884,002	28,884,002	－	－

・歳出　　（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,205,000	1,138,172	－	66,828
2 総務費	29,842,000	24,394,056	－	5,447,944
3 土木費	3,000	－	－	3,000
4 予備費	350,000	－	－	350,000
合　　計	31,400,000	25,532,228	－	5,867,772

(3)　口座による自動払込分（1件あたり10円(税込)）

科　　目	件数（件）	手数料（円）
市県民税	876	8,760
固定資産税・都市計画税	7,391	73,910
軽自動車税	1,591	15,910
国民健康保険税	4,205	42,050
介護保険料	346	3,460
後期高齢者医療保険料	1,177	11,770
市営住宅使用料	573	5,730
保育料	1,306	13,060
学童保育料	1,215	12,150
奨学資金貸付金	198	1,980
配食サービス事業自己負担金	853	8,530
聖地公園管理手数料	146	1,460
幼稚園保育料	20	200
軽度生活援助員派遣負担金	101	1,010
合　　計	19,998	199,980

(4)　金融機関別公金収納状況

金融機関名		件　数(件)		金　額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関	足利銀行	726,469	79.56	100,899,928,253	88.28
収納代理金融機関	みずほ銀行	22,182	2.43	4,397,846,220	3.85
	三井住友銀行	9,988	1.09	1,456,998,798	1.28
	群馬銀行	12,080	1.32	952,637,464	0.83
	常陽銀行	4,066	0.45	184,802,422	0.16
	栃木銀行	37,489	4.11	1,845,119,075	1.61

	栃木信用金庫	42,838	4.69	2,037,680,436	1.78
	足利小山信用金庫	2,563	0.28	114,190,203	0.10
	佐野信用金庫	2,768	0.30	90,848,561	0.08
	鹿沼相互信用金庫	4,768	0.52	173,010,130	0.15
	下野農業協同組合	41,012	4.49	1,910,283,826	1.67
	上都賀農業協同組合	5,641	0.62	181,585,620	0.16
	中央労働金庫	1,270	0.14	54,595,038	0.05
	計	186,665	20.44	13,399,597,793	11.72
合　　計		913,134	100.00	114,299,526,046	100.00

(5)　有価証券取扱状況

区　分		小切手		約束手形		為替手形		合　計	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
前年度末保管分		1	315,100	－	－	－	－	1	315,100
本年度保管分		－	－	－	－	－	－	－	－
計		1	315,100	－	－	－	－	1	315,100
処理	取立て(納入)	1	315,100	－	－	－	－	1	315,100
	組戻し(取消し)	－	－	－	－	－	－	－	－
	不渡り	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	1	315,100	－	－	－	－	1	315,100
本年度末保管分		－	－	－	－	－	－	－	－

2　主な消耗品交付状況（本庁舎）

品　　名	数　量	品　　名	数　量	品　　名	数　量
鉛筆	290 本	シャープペン	90本	シャープペン芯	126個
ボールペン	575 本	マジック	530本	蛍光ペン	946本
蛍光ペン替	203 個	消しゴム	255個	賞状（Ａ３）	525枚
修正テープ	159 個	修正テープ替	290個	付箋紙	1,788個
液状のり	397 個	ホッチキス針	1,595個	インデックス	874袋
ホワイトボードマーカー	162 本	ダブルクリップ	293箱	厚紙（Ａ３）	32枚
両面テープ	337 本	セロテープ	405本	ガムテープ	238個
ビニールひも	88 個	決裁カバー	196冊	書類封筒	37,400 枚
広告入書類封筒	20,000 枚	封筒　中	98,000枚	広告入封筒　中	60,000 枚
封筒　小	19,550 枚	ゴミ袋	985袋	石けん	57 個
台所用洗剤	86 本	台所用漂白剤	41本	スポンジ	204 個

3　指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月18日（火）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
2月19日（水）	収納代理金融機関 ㈱常陽銀行栃木支店
	収納代理金融機関 ㈱栃木銀行栃木支店
	収納代理金融機関 栃木信用金庫本店営業部
2月21日（金）	収納代理金融機関 佐野信用金庫岩舟支店

第１１章　議会事務局

第１節　議事課

〔総括概要〕

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。

10月の令和元年東日本台風による災害発生時は、市民の生活再建に向け、議員それぞれが地域での活動に全力を注ぐとともに、11月臨時会においては、市当局との連携・協力のもと、難局を乗り越えるべく市議会としての決議を全会一致で可決した。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって準備を進めていたが、令和元年東日本台風による大雨により、市内に甚大な被害が発生していることを受け、全議員が4班体制で各地域に出向く通常版の議会報告会を中止した。

一方で、4つの常任委員会がそれぞれテーマを設定し、関係団体との意見交換を行う常任委員会版報告会や、大学生世代と子育て世代との意見交換会を実施し、延べ61名の参加があった。それらの意見を整理し、「市長への6つの提言」を行った。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、ワーキンググループを中心に予算・決算特別委員会の検証を行い、審査スケジュールや資料の見直しなど、更なる審査の充実に努めた。また、大規模災害時において、議員が共通認識のもと適切な行動をとることができるよう「栃木市議会災害対応指針」を定めた。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催など積極的に活動した。更に、政務活動費を活用し、会派等による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。

議会情報の提供については、ホームページやＳＮＳを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務係　議事調査係

1　議会

(1)　議員　平成30年4月25日～

・定数　30人（現員数29人）

議席	氏　名	議席	氏　名	議席	氏　名	議席	氏　名
1	森戸　雅孝	2	小平　啓佑	3	浅野　貴之	4	川上　均
5	大浦　兼政	6	古沢ちい子	7	大谷　好一	8	坂東　一敏
9	青木　一男	10	茂呂　健市	11	内海まさかず	12	小久保かおる
13	針谷　育造	14	氏家　晃	15	入野登志子	16	千葉　正弘
17	白石　幹男	18	永田　武志	19	福富　善明	20	広瀬　義明
21	関口孫一郎	22	針谷　正夫	23	大阿久岩人	24	（欠　員）
25	松本　喜一	26	小堀　良江	27	梅澤　米満	28	福田　裕司
29	中島　克訓	30	天谷　浩明				

(2)　正副議長

区　分	氏　名	任　期
議　長	大阿久岩人	平成30年5月17日～
副議長	千葉正弘	令和元年6月7日～

（副議長　小堀良江　～令和元年6月7日）

(3)　常任委員会（平成30年5月17日～）

委員会名	委員長	副委員長	委　員
総　務	福田裕司	福富善明	入野登志子　永田武志　関口孫一郎 針谷正夫　大阿久岩人　天谷浩明
民　生	古沢ちい子	大浦兼政	浅野貴之　内海まさかず　針谷育造 白石幹男　松本喜一　梅澤米満
産業教育	坂東一敏	小平啓佑	川上　均　茂呂健市　広瀬義明 小堀良江
建　設	青木一男	森戸雅孝	大谷好一　小久保かおる　氏家　晃 千葉正弘　中島克訓

(4)　議会運営委員会（平成30年5月17日～）

委員長	副委員長	委　員
関口孫一郎	小久保かおる	森戸雅孝　川上　均　大谷好一 青木一男　針谷育造　針谷正夫 （千葉正弘）

（千葉正弘議員　～令和元年6月12日　針谷育造議員　令和元年6月12日～）

(5)　議会広報委員会（平成30年5月17日～）

委員長	副委員長	委　　員
福 富 善 明	浅 野 貴 之	小 平 啓 佑　　川 上　　均　　大 浦 兼 政 古沢ちい子　　内海まさかず　　関口孫一郎 梅 澤 米 満

2　会議

(1)　会期及び本会議日数　　（単位：日）

区　分	令和元年 第2回 臨時会 (5月)	令和元年 第3回 定例会 (6月)	令和元年 第4回 定例会 (9月)	令和元年 第5回 臨時会 (11月)	令和元年 第6回 定例会 (12月)	令和 2年 第1回 臨時会 (1月)	令和 2年 第2回 定例会 (3月)	合計
会　　期	1	20	32	1	20	1	33	108
本会議開催日数	1	6	6	1	5	1	6	26
常任委員会 開催延べ日数	－	4	4	－	4	－	4	16
予算特別委員会 開催延べ日数	－	－	－	－	－	－	7	7
決算特別委員会 開催延べ日数	－	－	7	－	－	－	－	7
議会運営委員会 開催日数	1	3	1	1	2	1	3	12

(2)　議会付議事件件数　　（単位：件）

区　分		令和元年 第2回 臨時会 (5月)	令和元年 第3回 定例会 (6月)	令和元年 第4回 定例会 (9月)	令和元年 第5回 臨時会 (11月)	令和元年 第6回 定例会 (12月)	令和 2年 第1回 臨時会 (1月)	令和 2年 第2回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条　例	2	12	27	2	10	－	7	60
	予算決算	1	4	10	7	5	1	14	42
	人　事	－	25	2	－	－	－	3	30
	報　告	1	8	4	1	－	1	－	15
	その他	－	4	4	－	12	－	7	27
議員提出	条例規則	－	－	－	－	－	－	－	－
	意見書	－	1	－	－	－	－	－	1
	決　議	－	－	－	1	1	－	－	2
	その他	－	－	1	－	－	－	－	1
議会人事等		－	2	－	－	－	－	－	2
請願・陳情		－	2	1	－	－	－	1	4

計	4	58	49	11	28	2	32	184

(3) 議案等処理状況

ア 令和元年第2回臨時会

・開会 5月15日

・閉会 5月15日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第2号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市長	5月15日	(5月15日)	報告
議案第47号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定）	市長	5月15日	5月15日	原案承認
議案第48号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	市長	5月15日	5月15日	原案承認
議案第49号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第1号）	市長	5月15日	5月15日	原案可決

イ 令和元年第3回定例会

・開会 6月 7日

・閉会 6月26日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第3号	平成30年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第4号	平成30年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第5号	平成30年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第6号	平成30年度栃木市下水道事業会計予算繰越計算書	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第7号	放棄した債権の報告について	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第8号	栃木市土地開発公社の令和元事業年度事業計画書の提出について	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第9号	一般財団法人栃木市農業公社の令和元年度事業計画書の提出について	市長	6月7日	(6月14日)	報告
報告第10号	株式会社観光農園いわふねの令和元年度事業計画書の提出について	市長	6月7日	(6月14日)	報告

議案第50号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第3号）	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第51号	令和元年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第52号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第53号	栃木市市民交流センター条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第54号	栃木市税条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第55号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第56号	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第57号	栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第58号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第59号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第60号	栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第61号	栃木市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第62号	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第63号	栃木市働く婦人の家条例を廃止する条例の制定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第64号	工事請負契約の変更について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第65号	財産の取得について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決

議案第66号	財産の取得について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第67号	和解及び損害賠償の額の決定について	市　長	6月7日	6月26日	原案可決
議案第68号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (大島 洋一)
議案第69号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (大島 知江子)
議案第70号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (舩田 和男)
議案第71号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (前田 克己)
議案第72号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (山中 雅博)
議案第73号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (大島 公一)
議案第74号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (白沢 栄幸)
議案第75号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (関根　仁)
議案第76号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (柴 賢一郎)
議案第77号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (鈴木 芳博)
議案第78号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (石川　光)
議案第79号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (若林 英一)
議案第80号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (木村 隆夫)
議案第81号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (石塚 一彦)
議案第82号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (狐塚 正直)
議案第83号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市　長	6月7日	6月7日	同　意 (阿部 康夫)

議案第84号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（若色 昭松）
議案第85号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（平本 勲）
議案第86号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（大塚 幸八）
議案第87号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（毛塚 信道）
議案第88号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（小林 真理子）
議案第89号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（鈴木 久美子）
議案第90号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（五十畑 節子）
議案第91号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（長 明美）
議案第92号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月7日	6月7日	同意（泉田 裕美）
議案第93号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第2号）	市長	6月11日	6月11日	原案可決
議案第94号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月26日	6月26日	原案可決
請願第1号	栃木市民読書の日の制定に関する請願書	朗読ボランティアはなみずき代表 高久 文江	6月14日	6月26日	不採択
陳情第2号	介護福祉職員処遇を当面4万円引き上げる助成制度の新設を求める意見書の提出を要請する陳情書	栃木市特別養護老人ホーム養護老人ホーム連絡協議会 会長 佐々木 剛	6月14日	6月26日	採択

意見書案第２号	介護職員の処遇改善のための新たな助成制度等を設けることを求める意見書	議　員	６月 26 日	６月 26 日	原案可決
	副議長辞職の許可		６月７日	（６月７日）	許　　可
	副議長の選挙		６月７日	（６月７日）	千葉　正弘 当選

ウ　令和元年第４回定例会

・開会　８月 30 日

・閉会　９月 30 日

番　　号	件　　名	提出者	提出月日	議決月日	結　　果
報　　告 第 11 号	平成 30 年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市　長	８月 30 日	（９月６日）	報　　告
報　　告 第 12 号	栃木市土地開発公社の平成 30 事業年度事業報告書の提出について	市　長	８月 30 日	（９月６日）	報　　告
報　　告 第 13 号	一般財団法人栃木市農業公社の平成 30 年度事業状況報告書の提出について	市　長	８月 30 日	（９月６日）	報　　告
報　　告 第 14 号	株式会社観光農園いわふねの平成 30 年度経営状況説明書の提出について	市　長	８月 30 日	（９月６日）	報　　告
議　　案 第 95 号	市長の専決処分事項の承認について （損害賠償の額の決定について）	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案承認
議　　案 第 96 号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第４号）	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決
議　　案 第 97 号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第２号）	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決
議　　案 第 98 号	栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決
議　　案 第 99 号	栃木市新斎場ＰＦＩ事業者選定委員会条例の制定について	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決
議　　案 第 100 号	栃木市森林環境譲与税基金条例の制定について	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決
議　　案 第 101 号	栃木市藤岡遊水池会館条例及び栃木市渡良瀬遊水地ハートランド城条例の一部を改正する条例の制定について	市　長	８月 30 日	９月 30 日	原案可決

議案第102号	栃木市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第103号	栃木市天幕使用条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第104号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第105号	栃木市消費生活センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第106号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第107号	栃木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第108号	栃木市隣保館条例及び栃木市真名子夢ホール条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第109号	栃木市地域福祉センター条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第110号	栃木市保健福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第111号	栃木市勤労者体育センター条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第112号	栃木市営有料観光駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第113号	道の駅にしかた条例及び道の駅みかも条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第114号	栃木市道路占用料徴収条例及び栃木市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第115号	栃木市公園条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第116号	栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第117号	栃木市市民交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決

議案第118号	栃木市下水道条例及び栃木市農業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第119号	栃木市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第120号	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第121号	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第122号	栃木市コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第123号	栃木市公民館条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第124号	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第125号	財産の貸付けについて	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第126号	平成30年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第127号	平成30年度栃木市下水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月30日	9月30日	原案可決
議案第128号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	8月30日	8月30日	同意 (館野 知美)
議案第129号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月30日	8月30日	同意 (黒川 弘照)
認定第1号	平成30年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第2号	平成30年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第3号	平成30年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第4号	平成30年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定

認定第5号	平成30年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第6号	平成30年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第7号	平成30年度栃木市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
認定第8号	平成30年度栃木市下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月30日	9月30日	認定
請願第2号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	栃木小山民主商工会代表中山全央	9月6日	9月30日	不採択
	決算特別委員会の設置について	議長	8月30日	8月30日	可決

エ　令和元年第5回臨時会

・開会　11月15日

・閉会　11月15日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第15号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定について)	市長	11月15日	(11月15日)	報告
議案第130号	市長の専決処分事項の承認について(令和元年度栃木市一般会計補正予算(第5号))	市長	11月15日	11月15日	原案承認
議案第131号	令和元年度栃木市一般会計補正予算(第6号)	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第132号	令和元年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第133号	令和元年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第134号	令和元年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第135号	令和元年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	市長	11月15日	11月15日	原案可決

議案第136号	令和元年度栃木市下水道事業会計補正予算（第1号）	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第137号	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例の制定について	市長	11月15日	11月15日	原案可決
議案第138号	栃木市公民館条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	11月15日	11月15日	原案可決
決議案第1号	台風第19号による大雨被害に関する決議	議員	11月15日	11月15日	原案可決

オ　令和元年第6回定例会

・開会　11月29日

・閉会　12月18日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
議案第139号	市長の専決処分事項の承認について（損害賠償の額の決定）	市長	11月29日	12月18日	原案承認
議案第140号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第7号）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第141号	令和元年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第142号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第143号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第144号	令和元年度栃木市下水道事業会計補正予算（第2号）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第145号	栃木市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第146号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第147号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第148号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決

議案第149号	栃木市墓園条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第150号	栃木市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第151号	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第152号	栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第153号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第154号	栃木市西方保健センター条例を廃止する条例の制定について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第155号	栃木市新市まちづくり計画の変更について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第156号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第157号	工事請負契約の締結について（吹上小学校給食共同調理場　改築建築工事）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第158号	工事請負契約の締結について（吹上小学校給食共同調理場　改築機械設備工事）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第159号	工事請負契約の締結について（（仮称）栃木市文化芸術館　建築工事）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第160号	工事請負契約の締結について（（仮称）栃木市文化芸術館　電気設備工事）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第161号	工事請負契約の締結について（（仮称）栃木市文化芸術館　機械設備工事）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第162号	財産の処分について（栃木市千塚町地内）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第163号	財産の処分について（栃木市千塚町地内）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第164号	指定管理者の指定について（栃木市北部健康福祉センター）	市長	11月29日	12月18日	原案可決
議案第165号	指定管理者の指定について（栃木市西方ふれあいプラザ）	市長	11月29日	12月18日	原案可決

決議案第2号	議案第159号、議案第160号及び議案第161号工事請負契約の締結（(仮称)栃木市文化芸術館）に対する付帯決議	議　員	12月18日	12月18日	原案可決

カ　令和2年第1回臨時会

・開会　1月22日

・閉会　1月22日

番　号	件　名	提出者	提出月日	議決月日	結　果
報告第1号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市　長	1月22日	(1月22日)	報　告
議案第1号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第8号）	市　長	1月22日	1月22日	原案可決

キ　令和2年第2回定例会

・開会　2月21日

・閉会　3月24日

番　号	件　名	提出者	提出月日	議決月日	結　果
議案第2号	令和2年度栃木市一般会計予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第3号	令和2年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第4号	令和2年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第5号	令和2年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第6号	令和2年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第7号	令和2年度栃木市水道事業会計予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第8号	令和2年度栃木市下水道事業会計予算	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第9号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第9号）	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第10号	令和元年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	市　長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第11号	令和元年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	市　長	2月21日	3月24日	原案可決

議案第12号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第5号）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第13号	令和元年度栃木市水道事業会計補正予算（第1号）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第14号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第15号	栃木市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第16号	栃木市予防接種委員会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第17号	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第18号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第19号	栃木市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第20号	栃木市立大宮南小学校教育振興基金条例を廃止する条例の制定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第21号	財産の処分について（栃木市千塚町地内）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第22号	財産の処分について（栃木市千塚町地内）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第23号	財産の処分について（日光市瀬川地先）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第24号	指定管理者の指定について（栃木地区急患センター）	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第25号	市道路線の認定について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第26号	市道路線の廃止について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第27号	市道路線の変更について	市長	2月21日	3月24日	原案可決
議案第28号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月21日	2月21日	同意 (西脇 はるみ)

議案第29号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月21日	2月21日	同意 (大島 秀介)
議案第30号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月21日	2月21日	同意 (関口 茂一郎)
議案第31号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第10号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案第32号	令和元年度栃木市一般会計補正予算（第11号）	市長	3月24日	3月24日	原案可決
請願第1号	栃木市火葬場建設に関する請願書	新斎場建設を考える会代表 尾島勝夫	3月2日	3月24日	不採択

(4)　請願、陳情等受付状況

4件

(5)　その他の会議

区分		開催回数（回）	
常任委員研究会	総務	－	計 11
	民生	6	
	産業教育	5	
	建設	－	
議会運営委員研究会		12	
議員全員協議会		10	
各会派代表者会議		15	
予算特別委員会（全体会）		3	
予算特別委員会（分科会）		4	
決算特別委員会（全体会）		3	
決算特別委員会（分科会）		4	
議会広報委員会		8	
議会報告会運営委員会		7	
議会改革検討委員会		9	
議員研究会		16	
議会報告会		2	

常任委員会意見交換会	4
議員研修会	2
議会政策研究会全体会	－
議会政策研究会幹事会	－
議会情報交換会	5

3　広報紙発行状況

とちぎ市議会だより（定期）

・規　　格　　A4版　艶消しコート紙

・体　　裁　　表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷
4段切（1段30行詰め）

号　数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 40 号	5月20日（月）	18	51,500
第 41 号	8月20日（火）	16	51,500
第 42 号	12月20日（金）	18	51,500
第 43 号	2月20日（木）	16	51,500

4　調査

(1)　常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総　務	8	10月 2日(水) 3日(木)	岐阜県岐阜市 羽島市	「内部統制の整備・運用」について　等
民　生	8	7月31日(水) 8月 1日(木)	石川県金沢市 小松市	「子育て支援の取り組み」について　等
産業教育	6	8月 1日(木) 2日(金)	静岡県三島市 掛川市	「三島市スポーツ・文化コミッション」について　等
建　設	7	8月 5日(月) 6日(火)	岐阜県各務原市 静岡県磐田市	「公園の新しい光景とともに育つクリエイティブな公民連携スタイル」について　等

(2)　議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

・参加委員　8人

・調査期日　1月30日(木)、31日(金)

・調査団体　愛知県知立市、半田市

・調査事項　「議会改革の取り組み」について　等

(3)　議会広報委員会研修会

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

・参加委員　9人

・調査期日　1月27日(月)

・調査団体　株式会社　会議録センター　杉本　誠一

・調査事項　「議会だより編集を学ぶ」

(4)　その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査団体	参加議員
5月21日(火) 22日(水)	長野県塩尻市 松本市	古沢ちい子　小久保かおる　入野登志子
7月25日(木) 26日(金) 27日(土)	北海道滝川市 美唄市 三笠市	森戸雅孝　小平啓佑　大浦兼政 青木一男　氏家　晃　福富善明 関口孫一郎　大阿久岩人　松本喜一 小堀良江　梅澤米満
8月 9日(金)	栃木県壬生町	針谷正夫
1月14日(火) 15日(水) 16日(木)	鹿児島県鹿児島市 姶良市 霧島市	森戸雅孝　小平啓佑　大浦兼政 青木一男　氏家　晃　永田武志 福富善明　関口孫一郎　大阿久岩人 松本喜一　小堀良江　梅澤米満
1月23日(木) 24日(金)	熊本県熊本市 うきは市	内海まさかず　針谷育造　千葉正弘 福田裕司
2月 3日(月) 4日(火)	和歌山県白浜町 和歌山市	浅野貴之　古沢ちい子　大谷好一 小久保かおる　入野登志子　針谷正夫 中島克訓
2月19日(水)	栃木県日光市内	森戸雅孝　小平啓佑　大浦兼政

5　庶務

(1)　行政視察に来局した議員

期　日	市町名	人員(人)	視　察　項　目
5月14日（火）	富山県小矢部市	8	空き家対策事業について
5月15日（水）	兵庫県川西市	9	空き家対策について
5月15日（水）	愛媛県西条市	7	栃木市学校給食調理場整備基本計画策定について

5月20日（月）	富山県射水市	6	奨学金の運用について
5月22日（水）	長野県須坂市	6	空き家対策事業の取り組みについて ～先駆的空き家対策モデル事業～
5月27日（月）	栃木県野木町	1	外国人住民に対する市の対応について
5月31日（金）	広島県呉市	1	地域生活支援拠点等整備推進モデル事業について
7月 2日（火）	宮崎県都城市	7	移住・定住の推進
7月31日（水）	三重県鈴鹿市	7	空き家対策について
7月31日（水）	広島県東広島市	7	コミュニティスクール･小中一貫教育について
8月 8日（木）	富山県	7	とちぎ未来アシストネットについて
8月22日（木）	広島県三原市	3	蔵を活かしたまちづくりについて 歴史的町並み景観形成補助金等について
8月23日（金）	北海道釧路市	5	あったか住まいるバンクについて
10月 1日（火）	徳島県北島町	13	空き家対策事業等について
10月11日（金）	埼玉県戸田市	6	空き家対策について
1月16日（木）	埼玉県草加市	1	空き家対策について
1月22日（水）	長崎県諫早市	3	空き家バンクの運用状況について
1月29日（水）	富山県富山市	3	小規模校を活性化させる場合の教育活動の高度化
2月 3日（月）	大分県宇佐市	4	都市景観形成事業について
2月 4日（火）	福岡県春日市	6	地域生活支援拠点事業について（面的整備型）
2月 6日（木）	新潟県出雲崎町	10	「住みたい田舎ランキング」で子育て世代1位となった取組について
2月 6日（木）	山形県東根市	12	議会基本条例について
2月12日（水）	愛媛県宇和島市	2	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備事業との調和に関する条例について
2月13日（木）	福島県石川町	7	奨学金制度について

(2) 文書件数調　　（単位：件）

収受	発送	合計
413	113	526

(3) その他

・新春賀詞交歓会　1月7日(火)

第１２章　上下水道局

第１節　企業経営課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安心・安全で信頼される水道水の安定供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者に委託しており、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数60,693戸、給水人口147,200人となり、行政区域内人口（159,295人）に対する普及率は92.4％となった。また、年間有収水量は16,054,214㎥となった。

下水道事業においては、快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の３地域６地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は60.6％、水洗化率は96.3％、農業集落排水の水洗化率は75.0％である。

経理事務については、水道事業及び下水道事業において、公営企業法を適用し公営企業会計による会計処理を行っている。法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

経営係

1　水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
159,295	147,200	60,693	92.4

2　給水状況

(1)　年間配水量　　(単位:㎥)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,054,214	1,131,581	17,185,795	4,961,063	22,146,858

(2)　口径別給水状況

口径	令和2年3月31日現在(戸)	平成31年3月31日現在(戸)	増減(戸)	有収水量(㎥)	利用率(%)
13mm	42,755	42,502	253	8,286,872	51.62
20mm	16,445	15,790	655	4,036,883	25.15
25mm	804	793	11	582,946	3.63
30mm	189	187	2	284,663	1.77
40mm	292	287	5	745,136	4.64
50mm	150	146	4	879,810	5.48
75mm	53	55	△2	571,789	3.56
100mm	4	4	－	9,302	0.06
200mm	1	1	－	656,813	4.09
合計	60,693	59,765	928	16,054,214	100.00

3　流域下水道事業

本市と壬生町を対象とした巴波川流域下水道事業及び本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

(1)　流域下水道の建設事業

ア　巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金　　45,421,907円

イ　渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金　　53,321,114円

(2)　流域下水道の維持管理事業

ア　巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金　　447,480,000円

イ　渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金　　355,259,000円

4　流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル（ポスター展のみ実施）、連絡調整会議を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金　　210,000円

経理係

1　予算・決算

【水道事業】　（単位：円）

区　分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,701,136,000	2,508,092,000	542,889,000	2,304,049,000
補正予算	1,981,000	－	－	－
繰越額	－	－	－	10,692,000
合　計	2,703,117,000	2,508,092,000	542,889,000	2,314,741,000
決算額	2,659,498,015	2,236,919,288	519,071,600	2,179,729,999

【下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）】　（単位：円）

区　分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	3,773,392,000	3,773,392,000	2,032,545,000	3,280,175,000
補正予算	－	－	－	16,100,000
繰越額	－	－	176,700,000	186,000,000
合　計	3,773,392,000	3,773,392,000	2,209,245,000	3,482,275,000
決算額	4,025,158,101	3,648,995,275	1,584,403,307	3,047,562,609

2　企業債

【水道事業】

種　類	件　数（件）	当年度発行額（円）	当年度償還高(円)		年度末残高（円）
			元　金	利　子	
政府資金	78	－	303,344,628	66,828,560	2,505,256,798
機構資金	132	360,000,000	360,633,336	88,508,874	4,700,707,931
その他	3	－	24,810,559	607,435	38,039,585
計	213	360,000,000	688,788,523	155,944,869	7,244,004,314

【公共下水道事業】

種　類	件　数（件）	当年度発行額（円）	当年度償還高(円)		年度末残高（円）
			元　金	利　子	
政府資金	214	－	1,023,075,018	304,645,824	13,344,734,885
機構資金	214	569,400,000	429,923,958	74,211,187	6,537,161,729
その他	45	127,900,000	202,945,087	46,814,638	2,583,059,323
計	473	697,300,000	1,655,944,063	425,671,649	22,464,955,937

【農業集落排水事業】

種　類	件　数（件）	当年度発行額（円）	当年度償還高(円)		年度末残高（円）
			元　金	利　子	
政府資金	23	－	131,932,325	44,228,337	1,988,920,202

機構資金	36	－	48,070,336	8,319,658	351,594,865
その他	1	－	6,481,325	198,475	13,177,905
計	60	－	186,483,986	52,746,470	2,353,692,972

料金係

【水道事業】

1　水道料金収納状況　（現年度分）

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
363,704	2,283,500,579	2,231,051,857	2,356,296	97.7

【公共下水道事業・農業集落排水事業】

2　使用料収納状況

(1)　下水道使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
212,947	1,286,376,597	1,257,457,385	1,393,954	97.8

(2)　農業集落排水施設使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10,457	76,601,956	75,611,076	65,198	98.7

3　受益者負担金・分担金収納状況

(1)　下水道事業受益者負担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
1,427	85,449,010	68,392,060	1,855,600	80.0

(2)　農業集落排水事業受益者分担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10	1,900,000	1,210,000	690,000	63.7

4　特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金・農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

・実施回数　2回

・実施期間　7月22日(月)～ 8月9日(金)

2月17日(月)～ 3月6日(金)

訪問件数（件）	徴収件数（件）	徴収金額（円）
150	40	967,841

5　公共下水道普及対策事業

(1)　普及促進関係

ア　普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会等で配布した。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

マンホールカードを随時配布しＰＲを行った。

イ　特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を随時実施した。

第２節　水道建設課

〔総括概要〕

水道事業については、安全・安心な水道水の安定的な供給が常に求められており、運営基盤の安定と強化を継続的に確保するため、水道施設や管路における整備更新及び耐震化事業並びに未普及地域の解消事業などを実施した。また、令和元年東日本台風の影響による浸水被害が薗部浄水場などで発生したが、懸命な復旧活動により大規模な断水を回避しながら早急に浄水場機能を回復することができた。災害復旧事業以外での令和元年度の主な建設改良事業は、次のとおりである。

平成 25 年度から令和元年度までの継続事業である寺尾地区簡易水道事業では、事業の最終年度として、尻内町地内に寺尾尻内増圧ポンプ場を新設したほか、梅沢町地区などにおいて配水管を布設しながら各戸への給水管を布設した。

水道統合事業では、令和 3 年度までの継続事業として、中央監視装置の更新を行い、都賀・西方地域の水道施設を薗部浄水場にて監視制御するシステムを構築した。

上水道整備事業では、大塚浄水場の配水池を内外面の補修により改修したほか、新大平下駅前第 2 土地区画整理事業に伴い配水管の布設を行った。

水道設備更新事業では、大塚浄水場の電気計装設備及び取水ポンプ制御盤等の更新を行った。更に、大平川連第 3 水源の取水ポンプの更新、藤岡浄水場における生物活性炭ろ過機のろ材の更新と原水ポンプの更新、都賀第 5 水源の取水ポンプの更新、西方真名子浄水場の流入電動弁の更新、岩舟静戸第 1 浄水場の吐出弁の更新及び岩舟第 7 水源の取水ポンプの更新を行った。

管路耐震化事業では、皆川城内町、大平町下皆川地区、藤岡町藤岡地区、都賀町家中地区及び西方町元地区などで塩化ビニル管を耐震管である配水用ポリエチレン管等へ配水管の布設替えを行った。

老朽管更新事業では、藤岡町赤麻地区及び岩舟町小野寺地区などで石綿セメント管を配水用ポリエチレン管等へ配水管の布設替えを行った。

水道施設耐震化事業では、薗部浄水場の浄水池と管理棟の耐震 2 次診断を実施した。

その他の事業として、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに水質検査計画に基づいて毎月定期的に検査を実施し、安全な水道水を供給できた。また、漏水量を減らして有収率の向上を図るため、岩舟地域の全域、西方地域の一部並びに栃木地域の片柳町 1 丁目、城内町 1 丁目、大町及び箱森町などにおいて漏水調査を実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。なお、水道施設の維持管理については、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設における運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障や不具合に対して迅速に対処した。更に突発的に発生する給配水管の漏水事故に対しても 24 時間体制で対処し、水道水の安定供給に努めた。

施設係

1　給水状況

(1)　月別配水量　（単位：㎥）

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	856,567	311,623	135,134	197,711	57,242	229,360	1,787,637
5月	885,391	325,426	145,814	204,268	65,322	238,848	1,865,069
6月	850,030	312,587	138,463	187,486	70,076	221,154	1,779,796
7月	886,751	320,116	143,369	196,266	75,016	229,175	1,850,693
8月	901,677	328,224	149,096	202,384	78,695	235,828	1,895,904
9月	873,469	314,969	143,197	191,266	82,480	216,849	1,822,230
10月	865,575	324,488	142,906	221,002	94,840	227,793	1,876,604
11月	827,297	304,197	144,706	239,038	93,772	232,593	1,841,603
12月	874,843	319,067	150,485	233,777	88,673	238,695	1,905,540
1月	861,997	318,184	146,413	236,703	84,481	232,823	1,880,601
2月	812,158	298,589	139,300	228,552	81,596	217,638	1,777,833
3月	865,605	311,771	142,109	231,014	88,865	223,984	1,863,348
計	10,361,360	3,789,241	1,720,992	2,569,467	961,058	2,744,740	22,146,858

(2)　水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目（51項目）	浄水場18箇所 端末給水栓等26箇所	検査項目により毎月又は年1回
	水質管理目標設定項目（26項目）	浄水場18箇所 端末給水栓等24箇所	年1回
原水	水質検査項目（39項目）	浄水場6箇所 水源32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源56箇所	毎月又は年4回

施設係　建設管理第1係　建設管理第2係

1　工事関係

(1)　建設改良工事関係（工事請負契約300万円を超えるもの）　（単位：円）

工事名	工事内容	工事費
公共下水道工事に伴う 給・配水管布設替工事 （岩舟町畳岡）	配水管布設工 HPPEφ100　L=121.6m 配水管布設工 HPPEφ75　L= 93.4m 配水管布設工 HPPEφ50　L= 7.2m 給水管取出し工 PPφ20　5箇所 消火栓設置工　地下式単口　1基 仮設管布設工 PPφ50　L=163.0m	11,469,600

	仮設管撤去工　1式	
市道 14344(D82)号線外 下水道工事に伴う 配水管布設工事 （薗部町４丁目）	配水管布設工 DIPφ200　L=119.6m 仮設管撤去工 SUSφ200　L=190.7m 消火栓設置工　地下式単口　1基	9,072,000
交付金事業 市道 2014 号線外 配水管布設工事 （梅沢町）	配水管布設工 HPPEφ100 L=1325.6m 配水管布設工 HPPEφ75　L=　20.9m 配水管布設工 HPPEφ50　L=　58.4m 橋梁添架工　SUS 100A　L=　11.6m 排泥弁設置工 SGP-VD 40A　1箇所 給水管取出し工 PPφ30～20　25箇所	45,331,000
市道 43123 号線外 配水管布設替工事 （都賀町家中）	配水管布設工 HPPEφ75　L=581.6m 配水管布設工 HPPEφ50　L=419.2m 消火栓設置工　地下式単口　1基 排泥弁設置工　SGP-VD　1箇所 給水管取出し工 PPφ30～20　72箇所	37,246,000
市道 43379 号線外 配水管布設替工事 （都賀町合戦場）	配水管布設工 HPPEφ100　L=160.3m 配水管布設工 HPPEφ75　L=312.9m 配水管布設工 HPPEφ50　L=701.1m 配水管布設工 DIPφ75　L=　27.2m 消火栓設置工　地下式単口　1基 排泥弁設置工　SGP-VD　1箇所 給水管取出し工 PPφ50～20　87箇所	42,130,000
市道 61007 号線外 配水管布設替工事 （岩舟町小野寺）	配水管布設工 HPPEφ100　L=439.8m 消火栓設置工　地下式単口　2基 給水管取出し工 PPφ20～40　5箇所	17,996,000
市道 61097 号線 配水管布設替工事 （岩舟町三谷）	配水管布設工 HPPEφ150　L=275.4m 配水管布設工ﾌﾚｷ管φ150　L=　3.0m 配水管布設工 HPPEφ100　L=　2.3m 水管橋布設工 HPPEφ150　L=　12.1m 消火栓設置工　地下式単口　1基 給水管取出し工 PPφ20,25　7箇所	19,404,000
交付金事業 市道 14040 号線外 配水管布設工事 （鍋山町）	配水管布設工 HPPEφ100　L=341.7m 配水管布設工 HPPEφ75　L=421.0m 配水管布設工 HPPEφ50　L=　18.3m 給水管取出し工 PPφ20　17箇所 排泥弁設置工 SGP32A　1箇所	24,211,000

交付金事業 市道 14056 号線外 配水管布設工事 （梅沢町）	配水管布設工 HPPEφ75　L=734.2m 配水管布設工 HPPEφ50　L=610.9m 排泥弁設置工　1 箇所 給水管取出し工 PPφ40～20　30 箇所	34,100,000
市道 2053 号線外 配水管布設替工事 （皆川城内町）	配水管布設工 HPPEφ100　L=968.2m 配水管布設工 HPPEφ75　L=183.0m 消火栓設置工 地下式単口　4 箇所 給水管取出し工 PPφ50～20　30 箇所	35,673,000
新大平下駅前 第 2 土地区画整理事業に伴う 配水管布設工事 （大平町富田）	配水管布設工 HPPEφ100　L= 81.0m 配水管布設工 HPPEφ50　L=149.2m 給水管取出し工 PPφ20　13 箇所	8,008,000
市道 2146 号線外 配水管布設替工事 （藤岡町赤麻）	配水管布設工 HPPEφ150　L=958.4m 配水管布設工 HPPEφ100　L= 21.1m 配水管布設工 HPPEφ75　L= 7.1m 消火栓設置工　地下式単口　2 基 空気弁設置工　地下式　3 基 給水管取出し工 PPφ20～50　48 箇所	51,227,000
市道 33126 号線外 配水管布設替工事 （藤岡町藤岡）	配水管布設工 HPPEφ100　L=515.3m 配水管布設工 HPPEφ75　L=365.5m 配水管布設工 HPPEφ50　L= 16.2m 消火栓設置工　地下式単口　4 基 給水管取出し工 PPφ20～50　86 箇所	38,489,000
交付金事業 寺尾減圧弁設置工事 （鍋山町）	減圧弁設置工　φ200　1 基	12,551,000
交付金事業 市道 14047 号線外 配水管布設工事 （梅沢町）	配水管布設工 HPPEφ75　L=478.1m 配水管布設工 HPPEφ50　L=338.1m 橋梁添架工 HPPEφ75　L= 11.6m 排泥弁設置工 SGP-VD 40A　1 箇所 給水管取出し工 PPφ25～20　17 箇所	24,420,000
主要地方道　佐野・古河線外 配水管布設替工事 （藤岡町藤岡）	配水管布設工 HPPEφ100　L=266.6m 給水管取出し工 PPφ20　3 箇所	16,346,000

市道 61052 号線 配水管布設替工事 （岩舟町小野寺）	配水管布設工 HPPEφ75　L=444.1m 空気弁設置工　地下式　1基 排泥弁設置工 SGP-VDφ50　1箇所 給水管取出し工 PPφ20～40　15箇所	14,421,000
市道 62087 号線外 配水管布設替工事 （岩舟町静戸）	配水管布設工 HPPEφ100　L= 66.7m 配水管布設工 HPPEφ75　L= 75.1m 消火栓設置工　地下式単口　1基 給水管取出し工 PPφ20～25　3箇所	5,720,000
市道 14353 号線外 配水管布設替工事 （平井町）	配水管布設工 HPPEφ100　L=316.6m 消火栓設置工　地下式単口　2基 給水管取出し工 PPφ50～20　21箇所	12,551,000
市道 43362 号線外 配水管布設替工事 （都賀町合戦場）	配水管布設工 HPPEφ50　L=914.1m 配水管布設工 DIPφ75　L= 9.1m 排泥弁設置工 HIVP　2箇所 給水管取出し工 PPφ50～20　38箇所	27,742,000
市道 1033 号線 配水管布設替工事 （大宮町）	配水管布設工 HPPEφ150　L=376.5m 配水管布設工 HPPEφ100　L= 2.0m 消火栓設置工　地下式単口　2基 給水管取出し工 PPφ50～20　29箇所	22,770,000
市道 62075 号線外 配水管布設替工事 （岩舟町静戸）	配水管布設工 HPPEφ100　L= 33.8m 配水管布設工 HPPEφ75　L=222.3m 配水管布設工 HPPEφ50　L= 6.8m 消火栓設置工　地下式単口　1基 給水管取出し工 PPφ20～50　10箇所	11,440,000
市道 1044 号線外 配水管布設替工事 （岩舟町古江）	配水管布設工 HPPEφ150　L=117.5m 配水管布設工 HPPEφ75　L=174.3m 消火栓設置工　地下式単口　2基 給水管取出し工 PPφ20,50　5箇所	11,220,000
大塚・家中浄水場間 連絡管布設工事 （都賀町家中）	配水管布設工 HPPEφ150　L=192.5m 排泥弁設置工 SGP-VD 50A　1箇所	8,272,000
市道 52084 号線外 配水管布設替工事 （西方町元）	配水管布設工 HPPEφ75　L=393.2m 配水管布設工 HPPEφ50　L=406.3m 配水管布設工 SUS80A　L= 41.5m 橋梁添架工 HPPEφ75　L= 6.6m 消火栓設置工　地下式単口　1基 排泥弁設置工 PPφ25　1箇所 給水管布設工 PPφ25～20　7箇所	27,060,000

市道 1033 号線 配水管布設替工事（その 2） （大宮町）	配水管布設工 HPPEφ150　L= 96.8m 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ20　1 箇所	4,928,000
市道 52119 号線外 配水管布設替工事 （西方町元）	配水管布設工 HPPEφ75　L= 91.7m 配水管布設工 HPPEφ50　L=226.4m 排泥弁設置工 PPφ25　1 箇所 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ50,25　4 箇所	10,406,000
市道 22284 号線外 配水管布設替工事 （大平町伯仲）	配水管布設工 HPPEφ100　L=501.8m 消火栓設置工　地下式単口　3 基 給水管取出し工 PPφ20～50　13 箇所	16,808,000
市道 31106 号線外 配水管布設替工事 （藤岡町大前）	配水管布設工 HPPEφ100　L=666.8m 配水管布設工 HPPEφ75　L= 0.5m 水道管挿入設備工 PPφ50 L= 24.0m 配水管布設工 PPφ50　L= 18.7m 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ20～25　10 箇所	21,769,000
主要地方道　栃木・藤岡線外 配水管布設替工事 （藤岡町大前）	配水管布設工 HPPEφ50　L=394.2m 給水管取出し工 PPφ20～40　10 箇所 舗装本復旧工　1 式	10,560,000
市道 14239 号線 配水管布設替工事 （皆川城内町）	配水管布設工 HPPEφ150　L= 62.6m 給水管取出し工 PPφ25、20　2 箇所	3,399,000
市道 43386 号線 配水管布設替工事 （都賀町合戦場）	配水管布設工 HPPEφ75　L=183.2m 給水管取出し工 PPφ50～20　9 箇所 消火栓設置工　地下式単口　1 基	7,766,000
市道 13110 号線外 配水管布設替工事 （吹上町）	配水管布設工 HPPEφ150　L=147.1m 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ25～20　5 箇所	10,417,000
市道 21082 号線外 配水管布設替工事 （大平町下皆川）	配水管布設工 HPPEφ75　L=311.2m 配水管布設工 HPPEφ50　L=191.0m 不断水工　1 箇所 給水管取出し工 PPφ20～30　33 箇所	17,050,000

市道 21079 号線外 配水管布設替工事 （大平町下皆川）	配水管布設工 HPPEφ75　L=303.7m 配水管布設工 HPPEφ50　L=140.5m 消火栓設置工　地下式単口　2 基 給水管取出し工 PPφ20～30　43 箇所	17,083,000
市道 2067 号線 配水管布設替工事 （片柳町 1 丁目）	配水管布設工 HPPEφ100　L=267.6m 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ50～20　12 箇所	11,528,000
市道 12235 号線 配水管布設工事 （神田町）	配水管布設工 HPPEφ100　L=175.5m 給水管取出し工 PPφ50,20　3 箇所	5,423,000
市道 31112 号線外 配水管布設替工事 （藤岡町甲）	配水管布設工 HPPEφ150　L=202.6m 給水管取出し工 PPφ20,25　8 箇所	8,943,000
市道 43087 号線外 配水管布設工事 （都賀町家中）	配水管布設工 HPPEφ75　L=173.1m 給水管取出し工 PPφ20　3 箇所	5,841,000
市道 12246 号線外 舗装復旧工事 （久保田町）	舗装工ｴｺｽﾗｸﾞ入再生密粒度 As t=3cm A=1,107m2	4,004,000
市道 43326 号線外 配水管布設工事 （都賀町平川）	配水管布設工 HPPEφ150　L=209.1m 配水管布設工 HPPEφ100　L= 21.3m 給水管取出し工 PPφ30～20　13 箇所	11,033,000
市道 33013 号線 配水管布設替工事 （藤岡町藤岡）	配水管布設工 HPPEφ100　L=166.8m 消火栓設置工　地下式単口　1 基 給水管取出し工 PPφ20　13 箇所	7,513,000
県道中岩舟線外 配水管布設替工事 （岩舟町新里）	配水管布設工 DIPφ250　L=108.0m	7,678,000
市道 13269 号線 配水管布設工事 （川原田町）	配水管布設工 HPPEφ50　L=150.8m 給水管取出し工 PPφ30～20　5 箇所	5,280,000
都賀・西方浄水場 中央監視装置更新工事 （薗部町３丁目外）	監視設備工　監視装置 外　1 式	220,000,000

岩舟第１浄水場 No.３吐出弁更新工事 （岩舟町静戸）	機械設備工 吐出弁１台外　１式 電気設備工 低圧ケーブル 22ｍ外　１式	4,136,400
大塚浄水場 計装設備更新工事 （大塚町外）	電気計装設備工 計装盤１面外　１式 第１水源電気計装設備工 取水ポンプ盤１面外　１式 第３水源電気計装設備工 取水ポンプ盤１面外　１式 第４水源電気計装設備工 取水ポンプ盤１面外　１式 排泥管布設工 DIP(K)φ150　L=20.5m	141,240,000
大塚浄水場 配水池改修工事 （大塚町）	No.１配水池改修工 内壁部防蝕防水工 1,007m2 外　１式	50,358,000
藤岡浄水場 No.１生物活性炭ろ過機ろ材更新工事 （藤岡町藤岡）	ろ材更新工　１式 粒状活性炭　12m3 支持砂利　0.8m3 既設ろ材撤去敷設 試運転調整外	30,613,000
都賀第５水源 取水ポンプ更新工事 （都賀町家中）	機械設備工　１式 水中深井戸ポンプ （φ125×1.58 ㎥/min×45m×18.5kW 200V,50Hz,2P）	4,968,000
岩舟第７水源 取水ポンプ更新工事 （大平町伯仲）	機械設備工　１式 深井戸用水中ポンプ （φ125×1.46 ㎥/min×40m×15kW 200V,50Hz,2P） 電気設備工　１式 単体・組合試験	8,470,000
藤岡浄水場 No.１原水ポンプ更新工事 （藤岡町藤岡）	機械設備工　１式 水中斜流ポンプ （φ150×2.78 ㎥/min×10m×7.5kW） 電気設備工　１式 組合試験	7,920,000

川連第３水源 取水ポンプ更新工事 （大平町川連）	機械設備工　1式 深井戸用水中ポンプ （φ100×1.0 ㎥/min×25m 200V,50Hz,2P,7.5kw） 電気設備工　1式 単体・組合試験	4,510,000
真名子浄水場 No.2 流入電動弁更新工事 （西方町真名子）	機械設備工　1式 ポート付弁体形電動バタフライ弁 φ150 7.5K 3 相 3 線 200V,50Hz,0.2kw	3,740,000
交付金事業 寺尾尻内増圧ポンプ場整備工事 （尻内町）	調整槽築造工　1式 ステンレス製 Ve=16m3　ポンプ室付 機械設備工　1式 配水ポンプ 電気設備工　1式 低圧分岐盤・計装テレメーター盤・非常用発電機 水位調整弁室設置工　1式 水位調整弁φ100・ストレーナーφ100 場内配管工　1式 ＨＰＰＥφ100 外 場内整備工　1式	111,760,000

(2)　漏水修理件数　（単位：件）

	配水管	給水管	合計
栃木	6	413	419
大平	-	116	116
藤岡	11	105	116
都賀	9	132	141
西方	4	45	49
岩舟	17	163	180
合計	47	974	1,021

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1　給水装置工事件数（申請件数）　（単位：件）

	新設	改造	修繕	撤去	合計
栃木	183	387	-	45	615

大　平	89	94	-	18	201
藤　岡	29	37	-	17	83
都　賀	30	41	-	14	85
西　方	9	13	-	2	24
岩　舟	49	45	-	16	110
合　計	389	617	-	112	1,118

2　公道分岐工事箇所数　（単位：件）

	県　道	市　道	認定外	その他	合　計
栃　木	14	137	24	-	175
大　平	1	60	9	-	70
藤　岡	1	33	1	-	35
都　賀	3	23	2	-	28
西　方	－	9	1	-	10
岩　舟	2	39	6	-	47
合　計	21	301	43	-	365

第３節　下水道建設課

〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備、農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした 4,244.6 ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画 3,451.4 ヘクタール、雨水計画 334.0 ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積 2,890.35 ヘクタール、整備率 83.7％、普及率 60.6％、水洗化率 96.3％である。

主な整備区域は、栃木地域では平井町、薗部町、大宮町、大塚町等であり、大平地域では大平町西野田地区等、藤岡地域では藤岡町赤麻地区等である。

雨水渠整備事業の整備区域は、永野川左岸の 102 ヘクタールであり、本年度は地質及び水質調査と事業用地取得を実施した。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の 3 地域 6 地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成 9 年に計画策定し、平成 14 年に供用開始、みずほ西地区は平成 12 年に計画策定し、平成 18 年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成 13 年に計画策定し、平成 19 年に供用開始、巴波川西部地区は平成 16 年に計画策定し、平成 23 年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成 5 年に供用開始、本郷金井地区は平成 4 年に計画策定し、平成 9 年に供用開始した。各排水処理施設において、適正な維持管理等を実施した。なお、農業集落排水全体の整備面積は 351.44 ヘクタール、接続率は 75.0％となっている。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置者に補助金を交付した。

管理係

1　公共下水道の供用開始

・対象区域の告示　3月18日　栃木市企業管理告示第5号

・供用及び下水の処理を開始した日　3月31日

・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 （巴波川処理区）	沼和田町、片柳町1丁目、平井町、薗部町2丁目、薗部町4丁目、柳橋町、箱森町、大宮町、平柳町 3 丁目、今泉町 1 丁目、野中町、惣社町、大塚町及び都賀町合戦場の各一部
渡良瀬川下流流域 （大岩藤処理区）	大平町富田、大平町新、大平町西野田、藤岡町藤岡、藤岡町赤麻、藤岡町大前、岩舟町静及び岩舟町畳岡の各一部

・処理区域面積及び処理人口

区　分	処　理　区	処理区域面積(ha)	人　口(人)
新規告示	巴波川処理区	18.04	442
	大岩藤処理区	8.00	282
既 告 示	巴波川処理区	1,812.22	62,867
	大岩藤処理区	1,052.09	32,727
合　計	巴波川処理区	1,830.26	63,309
	大岩藤処理区	1,060.09	33,009

2　公共下水道管理関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	9,350,000
水道庁舎建築に伴う法面擁壁外・車庫設計業務委託	薗部町3丁目地内	水道庁舎建築に伴う法面擁壁・車庫の設計図書作成	847,000

建設係

1　公共下水道汚水渠整備状況

区　分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管渠延長(m)	幹　線	栃木	425.1	31,195.8
		大平	-	11,768.7
		藤岡	-	5,090.5
		都賀	-	3,063.5
		西方	-	2,743.2
		岩舟	-	14,496.9
	枝　線	栃木	5,156.1	316,131.7
		大平	218.4	102,975.3
		藤岡	455.2	67,298.3
		都賀	101.5	58,219.6
		西方	-	22,329.6

		岩舟	703.9	74,989.3
合　　計			7,060.2	710,302.4
マンホール数(箇所)		栃木	205	12,033
		大平	9	3,418
		藤岡	16	2,263
		都賀	4	1,948
		西方	-	786
		岩舟	35	2,865
合　　計			269	23,313
汚水桝数(箇所)		栃木	386	23,250
		大平	95	6,624
		藤岡	33	3,274
		都賀	19	2,707
		西方	-	1,033
		岩舟	49	4,174
合　　計			582	41,062
マンホールポンプ数(箇所)		栃木	1	16
		大平	-	11
		藤岡	-	24
		都賀	-	4
		西方	-	1
		岩舟	-	20
合　　計			1	76

※　開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。
（市に寄付されて、市の管理となるため。）

2　私道における公共下水道工事（汚水）　（単位：件）

地　域	申請件数	工事件数	備　考
栃　木	6	6	
大　平	2	2	
藤　岡	1	1	
都　賀	-	-	
西　方	-	-	
岩　舟	-	-	
合　計	9	9	

3　公共下水道建設事業関係

(1)　汚水管渠築造工事

工　事　箇　所	工　事　内　容		工事金額(円)	備　考
	延　長 (m)	管種・内径 (mm)		
薗部町4丁目地内 西部処理分区第1工区	668.7	VU　200	51,408,000	(前年度繰越)
平井町地内 西部処理分区第8工区	481.5	VU　200	44,269,200	(前年度繰越)
柳橋町地内 西部処理分区第15工区	38.0	VU　200	3,088,800	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第16工区	425.0	VU　200	60,534,000	(前年度繰越) 幹線
大塚町地内 国府第1処理分区第4工区	407.0	VU　200	32,076,000	(前年度繰越)
大塚町地内 国府第1処理分区第5工区	マンホール ポンプ 2基	φ65× 0.420㎥ /min×5.1 m×0.75kW	11,653,200	(前年度繰越)
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第3工区	102.5	VU　150	19,915,200	(前年度繰越)
岩舟町畳岡地内 岩舟町第4処理分区第1工区	322.7	VU　150	28,620,000	(前年度繰越)
薗部町4丁目地内 西部処理分区第1工区	474.1	VU　200	41,965,000	
平井町地内 西部処理分区第4工区	429.5	VU　200	42,515,000	
平井町地内 西部処理分区第6工区	195.9	VU　200	19,184,000	
片柳町地内 西部処理分区第11工区	41.0	VU　200	3,704,400	
薗部町地内 西部処理分区第12工区	39.1	VU　200	3,402,000	
沼和田町地内 西部処理分区第13工区	35.0	VU　200	3,630,000	
平井町地内 西部処理分区第14工区	31.0	VU　200	3,223,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第2工区	108.7	VU　200	13,959,000	
大宮町地内 東部処理分区第3工区	25.6	VU　200	27,390,000	(新設延長) 257.4m (撤去延長) 231.8m
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	316.5	VU　200	25,377,000	

大塚町地内 国府第2処理分区第1工区	223.5	VU　200	18,612,000	
惣社町地内 国府第2処理分区第2工区	181.7	VU　200	16,533,000	
惣社町地内 国府第2処理分区第3工区	189.3	VU　200	23,243,000	
惣社町地内 国府第2処理分区第4工区	30.2	VU　200	2,689,500	
平柳3丁目地内 平柳第1処理分区第1工区	30.6	VU　200	3,218,400	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	18.8	VU　200	1,922,400	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	39.0	VU　200	2,310,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第1工区	24.0	VU　200	1,925,000	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第3工区	287.5	VU　150	22,627,000	
藤岡町藤岡地内 藤岡町第3処理分区第4工区	47.7	VU　150	6,556,000	
藤岡町藤岡地内 藤岡町第4処理分区第1工区	17.0	VU　150	1,890,000	
都賀町合戦場地内 都賀第3処理分区第1工区	10.5	VU　200	1,782,000	
岩舟町畳岡地内 岩舟町第4処理分区第1工区	193.0	VU　150	14,444,300	
合　　計	5,434.6		553,666,400	

(2)　ポンプ更新工事

工　事　箇　所	工　事　内　容		工事金額(円)	備　　考
	延　長 (m)	管種・内径 (mm)		
片柳町地内 片柳4号	制御盤１面		4,913,000	
樋ノ口町地内 樋ノ口2号	マンホール ポンプ１基	1.37㎥/min 5.5kw	2,970,000	
藤岡町藤岡地内 仲町第１	マンホール ポンプ１基	0.16㎥/min 0.75kw	957,852	
藤岡町藤岡地内 城山第２	マンホール ポンプ１基	0.6㎥/min 1.5kw	1,091,232	
岩舟町静和地内 古橋南	制御盤１面		4,950,000	
合　　計			14,882,084	

(3)　舗装本復旧工事

工　事　箇　所	工事延長(m)	工事金額(円)	備　考
沼和田町地内　市道1030号線	273.0	5,637,600	
野中町地内　市道13381号線外	678.4	16,082,000	
野中町地内　市道13378号線外その1	395.5	10,747,000	
野中町地内　市道13378号線外その2	459.1	11,297,000	
平井町地内　県道太平山公園線	535.0	14,498,000	
薗部町地内　市道11164号線	576.4	12,837,000	
川原田町地内　市道13455号線	622.1	14,949,000	
大平町真弓地内　市道21207号線外	471.1	9,039,600	
大平町西野田地内　市道22102号線	218.8	4,568,400	
大平町西野田地内　市道22160号線	672.1	17,160,000	
藤岡町藤岡地内　市道33106号線外	622.1	13,409,000	
岩舟町静和地内　市道61178号線	110.0	2,181,600	
合　計	5,633.6	132,406,200	

(4)　その他の工事

地域	公共汚水桝設置工事		付帯工事（前年度繰越含む）（舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	85　(73)	36,757,410	26	10,153,008
大平	60　(47)	30,424,010	2	753,840
藤岡	11　(11)	5,995,420	4	824,160
都賀	6　(6)	3,283,600	－	－
西方	－	－	－	－
岩舟	19　(15)	8,933,440	3	1,227,385
合計	181 (152)	85,393,880	35	12,958,393

(5)　業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
下水道実施設計業務	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計　1式	5,170,000	
下水道実施設計業務 （その 2）	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計　1式	473,000	
下水道実施設計業務 （その 3）	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計　1式	462,000	
下水道実施設計業務 （その 4）	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計　1式	473,000	
下水道実施設計業務	今泉町 1 丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計　1式	1,447,200	

下水道実施設計業務	今泉町1丁目地内 東部処理分区	道路排水設計　1式	1,199,000	
下水道実施設計業務	惣社町地内 国府第2処理分区	管渠実施設計　1式	486,000	
下水道実施設計業務 （その2）	惣社町地内 国府第2処理分区	管渠実施設計　1式	475,200	
下水道実施設計業務 （その3）	惣社町地内 国府第2処理分区	管渠実施設計　1式	486,000	
下水道用地測量業務	平井町地内 西部処理分区	測量業務　1式	432,000	
下水道用地測量業務 （その2）	箱森町地内 西部処理分区	測量業務　1式	421,200	
申請書作成業務	藤岡町藤岡地内 藤岡町第3処理分区	作成業務　1式	486,000	
下水道実施設計業務	藤岡町藤岡地内 藤岡町第3処理分区	管渠実施設計　1式	486,000	
下水道実施設計業務	岩舟町静地内 主要地方道桐生岩舟線	管渠実施設計　1式	5,500,000	
水道庁舎設計業務	薗部町3丁目地内	設計業務　1式	4,950,000	
合　　計			22,946,600	

(6)　物件等損失補償

区　　分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	16	33,414,560

雨水係

1　公共下水道雨水渠整備状況

（単位：m）

区　　分	地　域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃　木	－	732.5
	藤　岡	－	984.1
合　　計		－	1,716.6

2　公共下水道雨水事業

(1)　業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠地質調査	片柳町4丁目地内	地質調査及び	6,836,400	

	永野川左岸第一排水区	解析等調査 1式		
雨水渠水質調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	水質調査　1式	6,875,000	
雨水渠地質調査（その2）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	地質調査及び解析等調査　1式	9,086,000	
雨水渠用地測量	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地測量　1式	3,630,000	
河川占用許可申請書類作成	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	申請書類作成　1式	486,000	
河川占用許可申請書類作成（その2）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	申請書類作成　1式	484,000	
建設資材価格特別調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	価格調査　1式	79,860	
遺跡調査補助	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	遺跡調査　1式	330,330	
合　　計			27,807,590	

(2)　移転補償

補償箇所	件数	金額(円)	備考
片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	3	2,272,964	

(3)　固定資産取得費

取得箇所	筆数	金額(円)	備考
片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	13	71,400,739	

(4)　事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理業務委託その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	草刈等	5,406,760	ほか12件

保全係

1　公共下水道施設管理関係

(1)　業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査　　28箇所	14,688,000
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 76箇所	28,796,601

管渠調査・清掃	神田町・ 大平町西水代外	管渠調査　　6件	2,766,200
	平柳町・ 都賀町合戦場外	管渠・マンホールポンプ清掃 4件	
合　　計			46,250,801

(2)　修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 修繕工事	処理区域全域	水位計、通報装置等　12件	3,997,170
舗装修繕工事	室町、城内町	2件	1,089,000
汚水桝修繕工事	処理区域全域	9件	3,142,688
マンホール修繕工事	処理区域全域	嵩高調整等　　17件	6,816,240
管渠修繕工事	城内町外	4件	2,606,780
合　　計			17,651,878

2　農業集落排水事業施設概要

区　　分	地　　区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下　皆　川	－	7,515.4	
	みずほ西	－	18,433.6	
	巴波川南部	－	14,450.2	
	巴波川西部	－	28,604.4	
	西方西部	－	12,550.8	
	本郷金井	－	14,900.8	
合　　計		－	96,455.2	
マンホール数(箇所)	下　皆　川	－	244	
	みずほ西	－	486	
	巴波川南部	－	144	
	巴波川西部	－	264	
	西方西部	－	415	
	本郷金井	－	423	
合　　計		－	1,976	
汚水桝数(箇所)	下　皆　川	－	210	
	みずほ西	－	447	
	巴波川南部	－	368	
	巴波川西部	－	548	
	西方西部	－	356	
	本郷金井	1	366	
合　　計		1	2,295	

マンホールポンプ数（箇所）	下　皆　川	－	3	
	みずほ西	－	14	
	巴波川南部	－	－	
	巴波川西部	－	4	
	西方西部	－	4	
	本郷金井	－	4	
合　　計		－	29	

3　農業集落排水事業

(1)　ポンプ更新工事

工　事　箇　所	工　事　内　容		工事金額(円)	備　考
	延　長（m）	管種・内径（㎜）		
川連地内 みずほ西8号	制御盤１面		4,950,000	
藤岡町富吉地内 富吉第1	マンホールポンプ１基	3.6㎥/min 11kw	4,950,000	
藤岡町中根地内 中根No1	マンホールポンプ１基	2.33㎥/min 11kw	2,246,400	
合　　計			12,146,400	

(2)　業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	13,482,846	2施設
藤岡地域農業集落排水処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処理施設・巴波川西部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・真空設備維持管理等	14,760,490	2施設
西方地域農業集落排水処理施設維持管理等	西方西部汚水処理施設・本郷金井汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	12,580,926	2施設
施設機能診断	みずほ西、巴波川南部、西部	施設機能診断	6,567,000	3施設
合　　計			47,391,262	

(3)　修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
処理施設修繕工事	処理区域全域	ポンプ修繕等　　25件	5,971,268
汚水桝修繕工事	処理区域全域	真空ユニット等　　91件	12,851,411
合　　計			18,822,679

排水設備係

1　公共下水道施設管理関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 39 箇所	1,562,000
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査　11 地点	2,010,800
合　計			3,572,800

2　公共下水道普及状況

区　分	地域	前年度末	今年度末	比　較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	78,580	78,115	△465
	大平	30,474	29,945	△529
	藤岡	15,586	15,371	△215
	都賀	12,910	12,890	△20
	西方	6,159	6,069	△90
	岩舟	17,066	16,905	△161
合　計		160,775	159,295	△1,480
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	20,557	20,722	165
	大平	4,930	4,970	40
	藤岡	2,676	2,707	31
	都賀	2,555	2,556	1
	西方	857	857	-
	岩舟	3,052	3,064	12
合　計		34,627	34,876	249
処理区域内戸数 (C) (戸)	栃木	18,216	18,381	165
	大平	4,930	4,970	40
	藤岡	2,676	2,707	31
	都賀	2,555	2,556	1
	西方	857	857	-
	岩舟	3,052	3,064	12
合　計		32,286	32,535	249
処理区域内人口 (D) (人)	栃木	53,005	53,446	441
	大平	15,369	15,501	132
	藤岡	8,123	8,234	111
	都賀	7,306	7,307	1
	西方	2,430	2,430	-
	岩舟	9,591	9,630	39
合　計		95,824	96,548	724

水洗化世帯数(E)（世帯）	栃木	19,095	19,492	397
	大平	4,705	4,924	219
	藤岡	2,085	2,126	41
	都賀	2,459	2,475	16
	西方	814	823	9
	岩舟	3,008	3,059	51
合計		32,166	32,899	733
水洗化戸数(F)（戸）	栃木	17,972	18,318	346
	大平	4,708	4,929	221
	藤岡	2,103	2,150	47
	都賀	2,475	2,523	48
	西方	813	827	14
	岩舟	3,047	3,061	14
合計		31,118	31,808	690
水洗化人口(G)（人）	栃木	51,810	52,794	984
	大平	14,368	14,735	367
	藤岡	6,360	6,480	120
	都賀	7,254	7,284	30
	西方	2,343	2,377	34
	岩舟	9,140	9,316	176
合計		91,275	92,986	1,711
普及率(D/A)（%）	栃木	67.5	68.4	0.9
	大平	50.4	51.8	1.4
	藤岡	52.1	53.6	1.5
	都賀	56.6	56.7	0.1
	西方	39.5	40.0	0.5
	岩舟	56.2	57.0	0.8
合計		59.6	60.6	1.0
水洗化率（世帯）(E/B)（%）	栃木	92.9	94.1	1.2
	大平	95.4	99.1	3.7
	藤岡	77.9	78.5	0.6
	都賀	96.2	96.8	0.6
	西方	95.0	96.0	1.0
	岩舟	98.6	99.8	1.2
合計		92.9	94.3	1.4
水洗化率（戸数）(F/C)（%）	栃木	98.7	99.7	1.0
	大平	95.5	99.2	3.7
	藤岡	78.6	79.4	0.8
	都賀	96.9	98.7	1.8

	西方	94.9	96.5	1.6
	岩舟	99.8	99.9	0.1
合　　計		96.4	97.8	1.4
水洗化率（人口）　(G/D)　(%)	栃木	97.7	98.8	1.1
	大平	93.5	95.1	1.6
	藤岡	78.3	78.7	0.4
	都賀	99.3	99.7	0.4
	西方	96.4	97.8	1.4
	岩舟	95.3	96.7	1.4
合　　計		95.3	96.3	1.0

3　農業集落排水事業普及状況

区　　分	地区	前年度末	今年度末	比　較
処理区域内戸数（A）(戸)	下　皆　川	228	228	-
	みずほ西	462	462	-
	巴波川南部	369	369	-
	巴波川西部	551	551	-
	西方西部	386	386	-
	本郷金井	368	369	1
合　　計		2,364	2,365	1
処理区域内人口（B）(人)	下　皆　川	675	675	-
	みずほ西	1,546	1,546	-
	巴波川南部	1,245	1,245	-
	巴波川西部	2,052	2,052	-
	西方西部	1,122	1,122	-
	本郷金井	1,054	1,057	3
合　　計		7,694	7,697	3
接続戸数（C）(戸)	下　皆　川	217	218	1
	みずほ西	386	394	8
	巴波川南部	245	254	9
	巴波川西部	241	251	10
	西方西部	372	373	1
	本郷金井	333	337	4
合　　計		1,794	1,827	33
接続人口（D）(人)	下　皆　川	639	641	2
	みずほ西	1,192	1,216	24
	巴波川南部	876	900	24
	巴波川西部	841	877	36

	西方西部	1,117	1,119	2
	本郷金井	1,011	1,020	9
合　　計		5,676	5,773	97
接続率（戸数）(C/A)(%)	下皆川	95.2	95.6	0.4
	みずほ西	83.5	85.3	1.8
	巴波川南部	66.4	68.8	2.4
	巴波川西部	43.7	45.6	1.9
	西方西部	96.4	96.6	0.2
	本郷金井	90.5	91.3	0.8
合　　計		75.9	77.3	1.4
接続率（人口）(D/B)(%)	下皆川	94.7	95.0	0.3
	みずほ西	77.1	78.7	1.6
	巴波川南部	70.4	72.3	1.9
	巴波川西部	41.0	42.7	1.7
	西方西部	99.6	99.7	0.1
	本郷金井	95.9	96.5	0.6
合　　計		73.8	75.0	1.2

4　公共下水道普及対策事業

(1)　排水設備等の設置　　（単位：件）

確認申請件数	検査済件数
808	803

(2)　水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
23	157,721

5　農業集落排水普及対策事業

排水設備等の設置　　（単位：件）

確認申請件数	検査済件数
38	34

6　合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無いため、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を

交付し、その普及を図った。

また、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない者についても補助の対象とした。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区　　分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	107	332,000	35,524,000
	7人槽	60	414,000	24,840,000
	10人槽	4	548,000	2,192,000
	計	171	－	62,556,000
敷地内処理装置		36	100,000	3,600,000
単独浄化槽撤去		15	100,000	1,500,000
合計		－	－	67,656,000

7　雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区　　分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	2	38,000
雨水浸透施設	4	192,000
合計	6	230,000

第１３章　消防本部

第１節　消防総務課

〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団係の２係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、平成 22 年から近年の大量定年退職に伴う急激な世代交代による消防力の低下を防ぐため、採用後３年目から５年目の職員を対象に技能伝承研修会を実施した。平成 30 年度からはこの研修会を発展させ、分野ごとに対象者を限定とするＴＦＥＴ（Tochigi Fireman Education and Training／栃木市消防職員研修）として、年間を通して実施している。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、消防庁舎整備事業として平成 31 年４月に取りまとめた「栃木市消防庁舎整備基本計画」を踏まえ、栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計業務委託事務、庁舎整備に伴う用地取得を行った。

消防団係の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

施設等の整備については、団本部の指揮広報車について公益財団法人日本消防協会から寄贈を受けたほか、大平方面隊本部分団及び藤岡方面隊本部分団の指揮広報車並びに都賀方面隊第１分団第２部及び岩舟方面隊第２分団第１部の消防ポンプ自動車について、平成 29 年３月に改正された普通自動車免許の重量制限に対応する車両総重量 3.5 トン未満の消防ポンプ自動車に更新し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練としては、全方面隊が消防本部と合同で実施した水防訓練のほか、大平・藤岡・岩舟方面隊合同訓練及び大火防止消防（市消防署・栃木・都賀・西方方面隊合同）訓練を実施した。

消防団の防災活動については、平時における消火活動等に従事したほか、令和元年東日本台風の集中豪雨災害において人命救助等の活動を行い人的被害の軽減に貢献したことが評価され、水防功労者国土交通大臣表彰及び防災功労者消防庁長官表彰を受賞した。

消防総務係

1　消防職員数

(1)　階級別職員数　　（4月1日現在　単位：人）

区分＼階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	24	36	26	17	69	6	188

(2)　所属別職員数　　（4月1日現在　単位：人）

所属＼階級		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計	摘要
消防本部	消防長	1	－	－	－	－	－	－	－	1	
	次長	－	1	－	－	－	－	－	－	1	
	消防総務課	－	2	3	2	1	－	2	5	15	県航空隊へ派遣1、(公財)日本消防協会へ派遣1
	予防課	－	1	4	2	2	1	1	1	12	
	警防課	－	1	1	1	－	－	2	－	5	
	通信指令課	－	1	2	3	2	1	2	－	11	
	計	1	6	10	8	5	2	7	6	45	
消防署	署長	－	1	－	－	－	－	－	－	1	
	消防第１課	－	1	3	8	2	3	12	－	29	
	消防第２課	－	1	2	7	4	2	12	－	28	
	大平分署	－	－	2	2	4	2	8	－	18	
	藤岡分署	－	－	2	3	3	1	7	－	16	
	都賀分署	－	－	2	2	2	3	5	－	14	
	西方分署	－	－	1	4	2	3	4	－	14	
	岩舟分署	－	－	2	2	4	1	7	－	16	
	計	－	3	14	28	21	15	55	－	136	
研修職員		－	－	－	－	－	－	7	－	7	県消防学校へ入校7
合計		1	9	24	36	26	17	69	6	188	

(3)　消防職級別職員数　　（単位：人）

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	12	36	26	51	32	179
女	－	－	－	－	－	－	2	1	3
計	1	9	12	12	36	26	53	33	182

2　消防職員人事

(1)　職員の採用　　（単位：人）

職　種	人　員	男	女
消　防	8	7	1

(2)　職員の退職　　（単位：人）

職　種	人　員
消　防	4

(3)　消防職員採用試験の実施状況

ア　試験実施状況

実　施　日	内　　容
9月22日(日)	第一次試験（筆記試験）実施
10月17日(木)	第二次試験（体力測定）実施
10月24日(木)	第二次試験（面接試験）実施

イ　受験状況

職　種	応募者数（人）	受験者数（人）	最終合格者数（人）			実質倍率（倍）
			男	女	計	
消　防	26	24	7	1	8	3.0

3　消防職員研修

(1)　栃木県消防学校教育訓練

期　　間	研　修　科　目	参加者数（人）
4月　8日(月)～　9月27日(金)［115日］	初任教育	7
6月　3日(月)～　6月　7日(金)　［5日］	幹部教育中級幹部科	2
7月16日(火)～　7月25日(木)　［8日］	特別教育水難救助科	2
9月30日(月)～10月30日(水)　［21日］	専科教育救助科	2
10月　3日(木)～10月17日(木)　［10日］	幹部教育初級幹部科	2
10月28日(月)～12月24日(火)　［41日］	専科教育救急科	6
1月15日(水)～　1月28日(火)　［10日］	専科教育警防科	2
1月16日(木)～　1月24日(金)　［7日］	専科教育特殊災害科	2
2月　3日(月)～　2月　7日(金)　［5日］	専科教育危険物科	2
2月　4日(火)～　2月18日(火)　［10日］	専科教育予防査察科	2

(2)　消防大学校教育訓練

期　　間	研　修　科　目	参加者数（人）
6月　5日(水)～　7月24日(水)　［50日］	専科教育火災調査科	1

(3)　ＴＦＥＴ（栃木市消防職員研修）

研　修　日	研　修　科　目	参加者数（人）
7月11日(木)、12日(金)	火災調査研修（初級）	42

1月30日(木)、31日(金)	ＮＢＣ災害研修	46
2月 6日(木)、 7日(金)	水道に関する研修	48
2月13日(木)、14日(金)	火災調査研修(上級)	54

4　職員厚生

健康診断の実施状況

検　診　名	対　象　者	受診者数（人）
一般健康診断	全職員	145
胃がん検診	〃	95
肺がん検診（胸部Ｘ線撮影）	〃	124
大腸がん検診	〃	118
前立腺がん検診	50歳以上	4
人間（脳）ドック	35歳以上	53

5　広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

6　消防施設の概要　（単位：㎡）

区　分	所　在　地	敷地面積	構　造	1階床面積	2階床面積	3階床面積	延面積
消防本部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造3階建	641	330	315	1,286
大平分署	大平町蔵井2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造2階建	228	65		293
藤岡分署	藤岡町藤岡81-2	1,312	鉄筋コンクリート造2階建	266	104		370
都賀分署	都賀町大柿1529	1,286	鉄筋コンクリート造2階建	225	65		290
西方分署	西方町金井293	1,371	鉄筋コンクリート造2階建	226	63		289
岩舟分署	岩舟町静5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7　消防施設の整備状況

主な業務　（単位：円）

業　務　内　容	金　額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計業務委託	19,207,551
庁舎整備に伴う用地取得	141,516,169

消防団係

1　消防団員数

(1)　階級別団員数　（4月1日現在　単位：人）

区分＼階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定　員	1	18	37	37	85	162	876	1,216
実　員	1	16	37	37	85	159	791	1,126

(2)　所属別団員数　（4月1日現在　単位：人）

方面隊等＼階級		団長	副団長（方面隊長）	副団長（方面隊副隊長）	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	定　員	1	6	12	－	－	－	－	－	19
	実　員	1	6	10	－	－	－	－	－	17
栃　木	定　員	－	(1)	(2)	13	13	36	100	332	494(497)
	実　員	－	(1)	(2)	13	13	36	97	286	445(448)
大　平	定　員	－	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実　員	－	(1)	(1)	4	4	14	14	124	160(162)
藤　岡	定　員	－	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実　員	－	(1)	(2)	5	5	9	9	115	143(146)
都　賀	定　員	－	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実　員	－	(1)	(2)	5	5	7	13	67	97(100)
西　方	定　員	－	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実　員	－	(1)	(2)	5	5	8	14	73	105(108)
岩　舟	定　員	－	(1)	(2)	4	4	10	10	121	149(152)
	実　員	－	(1)	(1)	4	4	10	10	113	141(143)
女性分団	定　員	－	－	－	1	1	1	2	15	20
	実　員	－	－	－	1	1	1	2	13	18

合　計	定　員	1	6(6)	12(12)	37	37	85	162	876	1,216
	実　員	1	6(6)	10(10)	37	37	85	159	791	1,126

備考　副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。
（　）内の数字は内数

2　消防車等の態勢　　（4月1日現在　単位：台）

区分／方面隊等	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	指揮連絡車	計
団本部	－	－	2	2
栃木	21	6	2	29
大平	13	－	1	14
藤岡	4	4	1	9
都賀	4	2	1	7
西方	2	6	1	9
岩舟	9	－	1	10
女性分団	－	－	1	1
計	53	18	10	81

3　消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団及び各方面隊により、各種訓練を実施した。

(1)　栃木市消防団の主な訓練

ア　水防訓練

・実施日　6月22日(土)

・場　所　藤岡町藤岡地内　渡良瀬運動公園

イ　大平・藤岡・岩舟方面隊合同訓練

・実施日　1月26日（日）

・場　所　岩舟総合運動公園

ウ　大火防止消防（市消防署・栃木・都賀・西方方面隊合同）訓練

・実施日　2月23日（日）

・場　所　千塚産業団地　不二ラテックス栃木千塚工場

(2)　各方面隊・女性分団の主な訓練等

方面隊等	名　称	開催日	開催場所
栃木	伝建地区消防訓練	1月26日(日)	泉町地内
大平	小山市総合防災訓練	9月 7日(土)	小山市石ノ上河川広場
藤岡	幹部研修会	5月16日(木)	藤岡総合支所会議室
	ポンプ操法大会	8月 4日(日)	藤岡総合体育館駐車場
都賀	普通救命講習会	8月25日(日)	都賀公民館講堂

西　　方	現場対応訓練	5月26日(日)	西方総合支所駐車場
岩　　舟	ポンプ操法大会	6月16日(日)	岩舟総合運動公園
女性分団	住宅用火災警報器設置状況等調査	5月13日(月) ～16日(木)	市内
	応急手当普及員講習会	6月23日(日)、 7月13日(土)、28日(日)	栃木市消防署
	普通救命講習指導	8月25日(日)	都賀公民館講堂
	上級救命講習会	9月 7日(土)、8日(日)	大宮公民館
	ひとり暮らし高齢者宅防火指導	9月 9日(月)、	藤岡地域
		9月12日(木)、13日(金)	栃木、大平、西方地域
		9月17日(火)、18日(水)	都賀地域
	応急手当講習指導補助	2月16日(日)	渡良瀬遊水地 ハートランド城

(3)　栃木市消防団団本部会議

開催日	場　所
4月 7日(日)	栃木市消防署災害対策室
5月 9日(木)	栃木市消防署会議室
8月 1日(木)	〃
9月25日(水)	〃
1月17日(金)	〃

(4)　各方面隊・女性分団の会議

方面隊等	名　称	開催日	場　所
栃　　木	栃木方面隊分団長会議	5月17日(金)	栃木市消防署会議室
		8月 6日(火)	〃
		10月11日(金)	〃
		1月24日(金)	〃
大　　平	大平方面隊部長以上会議	4月23日(火)	ゆうゆうプラザ研修室
		6月 4日(火)	〃
		8月 7日(水)	〃
		10月 8日(火)	〃
藤　　岡	藤岡方面隊正副分団長会議	4月27日(土)	藤岡総合支所会議室
		5月16日(木)	〃
		8月 9日(金)	〃
		10月 2日(水)	〃
		12月13日(金)	〃
		1月28日(火)	藤岡公民館会議室
都　　賀	都賀方面隊役員会	6月 7日(金)	都賀総合支所会議室
		9月 1日(日)	都賀方面隊本部分団機械器具置場

		10月11日(金)	都賀総合支所会議室
		1月24日(金)	〃
西　　方	西方方面隊役員会	4月 9日(火)	西方方面隊本部分団機械器具置場
		5月21日(火)	西方総合文化体育館会議室
		8月 6日(火)	西方公民館会議室
		10月 1日(火)	〃
		12月10日(火)	〃
		2月13日(木)	〃
		3月 3日(火)	〃
岩　　舟	岩舟方面隊会議	5月22日(水)	岩舟分署会議室
		8月10日(土)	〃
		10月 3日(木)	〃
		2月 5日(水)	〃
女性分団	女性分団会議	6月 2日(日)	栃木市消防本部会議室
		12月 8日(日)	〃

4　消防施設の整備状況

(1)　主な資機材等の購入

品　名	数　量	配　　備　　先	金額（円）
指揮広報車	2台	大平方面隊本部分団 藤岡方面隊本部分団	5,786,000
消防ポンプ自動車	2台	都賀方面隊第1分団第2部 岩舟方面隊第2分団第1部	45,760,000
編上げ靴	275足	栃木方面隊 119足 大平方面隊　43足 藤岡方面隊　38足 都賀方面隊　27足 西方方面隊　25足 岩舟方面隊　23足	1,930,500
分団旗	1基	女性分団	135,300

(2)　主な施設整備

工　　事　　名	金額（円）
栃木方面隊第8分団第4部機械器具置場解体工事	2,640,000

5　消防団サポート店登録状況

(1)　業種別　　（単位：件）

登録数	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他

93	35	2	17	39

※その他は建設業・自動車整備業等

(2) 地域別 （単位：件）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
41	15	11	10	4	12

6 消防団協力事業所認定状況

(1) 地域別 （単位：件）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
22	13	13	6	1	6

7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへの記事掲載やホームページにおいて訓練等の様子を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第2号を発刊し、消防団を広くＰＲした。

第２節　予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1　予防関係

区分／行事	実施日	内容
危険物安全週間	6月2日(日)～6月8日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会	1月24日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動	11月9日(土)～11月15日(金)	広報活動 防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動	3月1日(日)～3月7日(土)	防火対象物立入検査

2　火災原因及び件数　（単位：件）

原因	件数	原因	件数
たばこ	3	内燃機関	－
こんろ	2	配線器具	6
かまど	－	火あそび	－
風呂かまど	－	マッチ・ライター	1
炉	－	たき火	7
焼却炉	－	溶接機・溶断機	1
ストーブ	1	灯火	－
こたつ	－	衝突の火花	－
ボイラー	－	取灰	－
煙突・煙道	－	火入れ	7
排気管	2	放火	4

電気機器	2	放火疑い	3
電気装置	2	その他	16
電灯電話等の配線	3	不明・調査中	9
合計			69

3　災害関係

区分	件数（件）	焼損棟数（類焼含）		世帯数（類焼含）		焼損床面積	死傷者（人）		損害額（千円）	
							死亡	負傷		
建物火災	34	全焼	27	全損	13	10,565㎡	5	4	建物	3,007,662
		半焼	2	半損	－					
		部分焼	22	小損	19					
		ぼや	13							
林野火災	4					－	－	－	－	
車両火災	9						－	－	8,344	
その他の火災	22						－	－	49,736	

4　消防同意処理状況

(1)　防火対象物（延面積 150 ㎡以上）　　（単位：件）

用途別			件数
1	イ	劇場等	－
	ロ	公会堂等	1
2	イ	キャバレー等	－
	ロ	遊技場等	－
	ハ	性風俗施設	－
	ニ	カラオケボックス等	－
3	イ	料理店等	－
	ロ	飲食店	3
4		物品販売店舗等	3
5	イ	旅館・ホテル等	－
	ロ	共同住宅	11
6	イ	病院等	3
	ロ	老人短期入所施設等	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	5
	ニ	幼稚園等	－
7		学校	－
8		図書館等	1
9	イ	特殊浴場	－
	ロ	公衆浴場	－

10		停車場等	－
11		神社・寺院等	1
12	イ	工場・作業場	10
	ロ	スタジオ	－
13	イ	駐車場等	－
	ロ	航空機格納庫	－
14		倉庫	12
15		事務所等	11
16	イ	特定複合用途	7
	ロ	非特定複合用途	－
17		文化財	－
合　　計			70

(2)　(1)以外のもの　　（単位：件）

その他の消防同意	件数
住宅	17
その他	100
合　　計	117

危険物係

1　危険物施設設置状況

(1)　地域別危険物施設設置状況　　（単位：件）

区分＼地域別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
製造所		1	1	－	－	3	1	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	29	13	10	5	6	7	70
	屋外タンク貯蔵所	21	8	－	3	13	7	52
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2	－	1	7
	地下タンク貯蔵所	62	19	13	14	15	9	132
	簡易タンク貯蔵所	－	－	1	－	－	－	1
	移動タンク貯蔵所	61	24	14	7	13	24	143
	屋外貯蔵所	2	3	－	－	－	－	5
	計	177	68	39	31	47	48	410
取扱所	給油取扱所	65	17	20	12	6	22	142
	第1種販売取扱所	3	－	－	－	－	－	3
	第2種販売取扱所	－	－	－	－	－	－	－
	一般取扱所	43	25	12	10	10	18	118
	計	111	42	32	22	16	40	263

合　　計	289	111	71	53	66	89	679
事 業 所 数	159	28	23	21	15	36	282

(2)　指定数量の倍数別危険物施設設置状況　　（単位：件）

区分＼倍数別		5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超えるもの	計
製　造　所		2	1	1	－	2	－	－	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	41	17	8	－	1	2	1	70
	屋外タンク貯蔵所	7	11	20	12	2	－	－	52
	屋内タンク貯蔵所	5	2	－	－	－	－	－	7
	地下タンク貯蔵所	45	44	33	6	3	－	1	132
	簡易タンク貯蔵所	1	－	－	－	－	－	－	1
	移動タンク貯蔵所	107	4	15	13	4	－	－	143
	屋外貯蔵所	1	2	2	－	－	－	－	5
	計	207	81	78	31	10	2	2	410
取扱所	給油取扱所	29	13	41	17	11	7	24	142
	第1種販売取扱所	3	－	－	－	－	－	－	3
	第2種販売取扱所	－	－	－	－	－	－	－	－
	一般取扱所	45	40	28	2	1	－	2	118
	計	77	53	69	19	12	7	26	263
合　　計		286	134	148	50	24	9	28	679

査察係

1　査察関係

(1)　防火対象物別立入検査実施状況　　（単位：件）

用途別＼地域別			栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
1	イ	劇場等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	公会堂等	－	－	－	－	－	－	－
2	イ	キャバレー等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	遊技場等	－	－	－	－	－	－	－
	ハ	性風俗施設	－	－	－	－	－	－	－
	ニ	カラオケボックス等	－	－	－	－	－	－	－
3	イ	料理店等	－	－	－	－	－	－	－

	ロ	飲食店	－	－	－	－	－	－	－
4		物品販売店舗等	1	1	－	－	－	－	2
5	イ	旅館・ホテル等	－	1	－	2	－	－	3
	ロ	共同住宅	－	－	－	－	－	－	－
6	イ	病院等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	老人短期入所施設等	7	2	－	－	－	－	9
	ハ	老人デイサービスセンター等	7	－	－	－	－	－	7
	ニ	幼稚園等	－	－	－	－	－	－	－
7		学校	－	－	－	－	－	－	－
8		図書館等	－	－	－	－	－	－	－
9	イ	特殊浴場	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	公衆浴場	－	－	－	－	－	－	－
10		停車場等	－	－	－	－	－	－	－
11		神社・寺院等	－	－	－	－	－	－	－
12	イ	工場・作業場	－	－	1	－	－	－	1
	ロ	スタジオ	－	－	－	－	－	－	－
13	イ	駐車場等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	航空機格納庫	－	－	－	－	－	－	－
14		倉庫	－	－	－	－	－	－	－
15		事務所等	－	－	－	－	－	－	－
16	イ	特定複合用途	4	－	－	－	－	－	4
	ロ	非特定複合用途	－	－	－	－	－	－	－
17		文化財	－	－	－	－	－	－	－
一人暮らし高齢者宅防火診断			－	－	－	－	－	－	－
合　　計			19	4	1	2	－	－	26

(2)　製造所等立入検査実施状況　　（単位：件）

区分＼地域別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
立入検査実施件数	7	－	2	－	3	4	16

第３節　警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両の維持管理及び消防資機材等の更新整備を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成、医師による救急活動に対する事後検証の実施、派遣型ワークステーションの運用により、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか、高規格救急自動車及び救急資器材の更新整備を行った。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的として、幅広い年齢層や聴覚障がい者の方に対し、広報誌などで応急手当普及啓発活動を実施し、受講者を増やした。

警防係

1　消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成 7	
	総務連絡車	トヨタ	平成 10	
	査察広報車	トヨタ	平成 20	
	予防広報車	ニッサン	平成 11	
	予防連絡車	スズキ	平成 20	
	警防連絡車	トヨタ	平成 7	
	警防広報車	いすゞ	平成 9	
	火災調査車	トヨタ	令和 2	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 25	水槽 600 ℓ（ＣＡＦＳ装置付）
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 10	水槽 2,500 ℓ
	化学車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ　薬液 500 ℓ
	はしご車	日野	平成 28	35ｍ級(先端屈折、伸縮水管付)
	救助工作車	日野	平成 30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成 25	
	指揮車	トヨタ	平成 27	

	救急1号車	トヨタ	平成24	高規格
	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格
	救急3号車	トヨタ	平成22	高規格
	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	令和2	
	防火号	ニッサン	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ　薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	令和元	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量400kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成11	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量350kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽1,500ℓ（ＣＡＦＳ装置付）
	救急車	トヨタ	平成29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ（ＣＡＦＳ装置付）
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	
	ボートトレーラー	ｽﾍﾟｼｬﾙﾄﾚｰﾗｰｽﾞ	平成23	最大積載量450kg

2　地域別消防水利設置状況　（単位:基）

種別＼地域	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,483	453	384	303	158	314	3,095
防火井戸	225	102	40	4	－	－	371
防火水槽	555	177	238	104	43	180	1,297
プール	21	6	6	4	2	5	44

計	2,284	738	668	415	203	499	4,807

3　消防資機材配備状況　　（単位:一式）

種別 ＼ 所属別		消防本部	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
救助器具	救命索発射銃	－	2	－	－	－	－	－	2
	油圧式救助器具	－	2	1	1	1	－	1	6
	ワイヤーはしご	－	2	－	－	－	－	－	2
	可搬式ウインチ	－	3	－	1	－	－	2	6
	救助マット	－	2	－	－	－	－	－	2
	排煙機	－	4	－	－	－	－	－	4
	マット型空気ジャッキ	－	2	－	－	－	－	－	2
	耐熱防護服	－	2	－	－	－	－	－	2
	化学防護服（防毒衣）	－	25	5	－	2	－	－	32
	放射線防護服	－	2	－	－	－	－	－	2
	放射線測定器	－	5	－	－	－	－	－	5
	可燃・有毒ガス測定器	－	3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服	－	5	－	－	－	－	－	5
	潜水器具一式	－	11	－	－	－	－	－	11
	救命ボート（※水上バイク含む）	－	3	1	2※	1	1	2	10
	船外機	－	1	1	－	－	－	1	3
	エアーテント	－	2	－	－	－	－	－	2
	熱画像直視装置	－	1	1	－	－	－	1	3
	画像探索装置	－	1	－	－	－	－	－	1
救急用器具	人工呼吸器	－	3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具	－	3	2	1	2	2	1	11
	バックボード一式	－	6	2	2	3	2	3	18
	血圧計	－	6	5	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器	－	5	4	2	2	4	3	20
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	－	3	1	1	1	1	1	8
	吸引器	－	7	3	2	2	2	3	19
	喉頭鏡	－	7	7	3	4	3	5	29
	半自動体外式除細動器	－	4	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器（AED）	1	2	1	1	1	1	1	8

	ベッドサイドモニター	－	3	1	1	1	1	1	8
	輸液用資機材(輸液ポンプを除く)	－	3	1	1	1	1	1	8
破壊器具	エンジンカッター	－	3	1	1	1	1	1	8
	エアツール	－	2	－	－	－	－	－	2
	ガス熔断機	－	1	－	－	－	－	－	1
	チェーンソー	－	6	1	2	2	－	1	12
	削岩機	－	1	－	－	－	－	－	1
	万能斧	－	9	3	1	2	3	5	23
呼吸保護具	空気充填設備	－	1	－	－	－	－	－	1
	空気呼吸器	－	29	10	7	7	8	8	69
	空気ボンベ	－	66	22	21	29	21	18	177
	酸素呼吸器	－	3	－	－	－	－	－	3
	簡易呼吸器	－	2	－	－	－	－	－	2
作業用器具	ホースカー	－	2	1	2	2	2	3	12
	連梯子	－	5	2	2	2	2	2	15
	かぎ付梯子	－	3	－	－	1	－	1	5
	照明発電機	1	10	2	2	2	2	3	22
	拡声装置	3	11	4	5	4	2	5	34
放水・発泡器具	簡易発泡器	－	2	1	1	1	－	－	5
	エアフォームノズル	－	5	4	－	－	－	1	10
	ピックアップノズル	－	1	－	1	1	1	－	4
	ラインプロポーショナー	－	1	1	1	1	－	－	4
	消火栓用スタンドパイプ	－	5	2	2	2	2	2	15
	分岐金具	－	15	4	5	7	4	7	42
	ホースブリッジ	－	3	4	2	4	2	4	19
	ロータリー管鎗	－	1	－	1	－	－	－	2
	フォグガン	－	5	2	2	1	2	－	12
	山林火災用手動ポンプ	－	23	5	9	7	8	7	59
	山林火災用可搬式送水装置	－	2	1	1	1	1	－	6
	ウォーターチャージャー	－	2	1	2	－	1	2	8
	界面活性剤原液(ℓ)	－	1,420	360	220	280	180	520	2,980
その他の器具	超音波厚さ計	1	－	－	－	－	－	－	1
	ピンホール探知機	1	－	－	－	－	－	－	1
	膜厚計	1	－		－	－	－	－	1
	非接触温度計	－	3	1	1	1	1	1	8

4　消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容
東北自動車道消防相互応援協定	S49.12.20	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策相互応援協定	S55.4.30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互応援協定	S56.5.20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害及び多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S40.10.21 H元.3.28 H6.8.1 H2.1.29 H25.4.1 H26.4.1	小山市 館林市 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報又は覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

救急管理係

1　救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在55人が救急救命士として認定されている。

(1)　救急救命士の編成状況　（単位:人）

消防本部	消　防　署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
9	14	6	7	6	7	6	55

(2)　救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

（単位：人）

救急救命士総数	55

資格内訳	気管挿管認定救命士 （医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる）	39 （重複）
	薬剤投与認定救命士 （医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる）	50 （重複）
	処置拡大認定救命士 （医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、ブドウ糖投与ができる）	43 （重複）

(3)　指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在 4 名が指導救命士として認定されている。

2　事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

・事後検証会実施回数　18 回（事後検証事案 516 件）

第４節　通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第１係と指令第２係で組織されており、24時間勤務の２交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示され、これらの情報を基に車両の種類・台数等を決定し出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成し出動させると共に出動隊及び人員の確保を行った。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

外国人からの119番通報及び消防、救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応するため多言語同時通訳を導入した。

指令第１係　　指令第２係

1　119番通報受付回数　　（単位：回）

種別／月	火災	救急・救助	その他の災害	通報訓練	問合せ	まちがいいたずら	同報通報	その他	合計
4月	8	551	36	61	57	64	26	48	851
	(6)	(220)	(12)	(-)	(37)	(38)	(17)	(6)	(336)
5月	7	503	36	70	75	71	29	34	825
	(5)	(179)	(8)	(-)	(47)	(51)	(18)	(4)	(312)
6月	6	499	38	75	69	57	34	31	809
	(2)	(172)	(11)	(-)	(36)	(30)	(18)	(1)	(270)
7月	8	600	57	56	83	41	38	42	925
	(3)	(235)	(16)	(-)	(44)	(32)	(26)	(6)	(362)
8月	2	639	44	41	121	76	30	19	972
	(1)	(232)	(17)	(-)	(68)	(53)	(20)	(4)	(395)
9月	2	530	41	82	90	61	41	32	879
	(1)	(188)	(13)	(2)	(55)	(35)	(32)	(6)	(332)
10月	9	631	87	84	479	84	50	194	1618
	(5)	(257)	(26)	(2)	(349)	(49)	(43)	(125)	(856)

11月	5	598	37	93	85	46	29	28	921
	(2)	(255)	(12)	(1)	(55)	(24)	(21)	(9)	(379)
12月	5	623	25	63	95	39	20	28	898
	(3)	(279)	(6)	(-)	(50)	(25)	(14)	(3)	(380)
1月	3	601	37	45	129	58	32	27	932
	(1)	(230)	(13)	(1)	(87)	(40)	(23)	(6)	(401)
2月	6	504	32	73	63	57	34	24	793
	(2)	(174)	(10)	(2)	(30)	(35)	(25)	(5)	(283)
3月	10	562	36	90	55	61	41	22	877
	(5)	(230)	(10)	(1)	(35)	(35)	(29)	(2)	(347)
合計	71	6,841	506	833	1,401	715	404	529	11,300
	(36)	(2,651)	(154)	(9)	(893)	(447)	(286)	(177)	(4,653)

※下段（　）内は携帯電話からの受付で内数

2　システム主要機器

機　器　名		数量	概　略　仕　様
通信指令課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型　3席6扱い者
	音声合成装置	1台	
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	モニター
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	モニター
	無線統制台	7台	活動波2台・共通波5台
	気象情報収集装置	1式	栃木署・藤岡分署（藤岡分署は風向風速のみ）
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	固定・携帯・IP位置情報の取得
	災害情報表示システム	1台	60インチモニター
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障がい者用メール119	1台	
	聴覚障がい者用ＦＡＸ119	1台	
署・分署	署所端末装置	各署1台	
	指令情報出力装置	各署1台	
	監視カメラ	各署2台	栃木市消防署は3台
	駆け付け通報装置	各分署1台	

3　無線機台数　　（単位：台）

所　　属	種別	所有台数	周波数内訳台数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基　地　局	7	2	5	－
	固　定　局	2	－	－	2
	陸上移動局	7	7	7	－
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	－
大平分署	陸上移動局	13	13	13	－
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	－
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	－
西方分署	陸上移動局	12	12	12	－
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	－

4　気象関係

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温（℃）	12.3	19.4	21.3	23.9	27.9	24.2	18.5	11.0	6.2	5.1	5.8	9.1
最高気温（℃）	26.6	34.5	31.5	36.8	37.7	36.2	30.3	23.0	18.2	17.8	18.0	24.5
最低気温（℃）	-1.3	4.9	14.6	17.1	20.9	16.8	10.7	-0.9	-3.0	-3.5	-6.5	-2.1
降水量（㎜）	99.0	115.0	233.5	171.0	129.0	126.5	456.0	88.5	20.5	58.0	17.5	88.5
1日最高降水量（㎜）	36.5	100.5	46.0	60.0	28.5	53.0	271.5	42.0	7.0	42.0	14.5	36.0
1時間最高降水量（㎜）	4.0	17.5	18.0	15.5	21.5	48.5	35.0	6.0	2.0	10.5	3.5	6.0
降水日数（日）	12	4	16	18	15	8	15	8	5	5	5	8
平均風速（m）	1.8	1.7	1.8	1.5	1.5	1.3	1.5	1.1	1.1	1.3	1.4	1.8
最大瞬間風速（m）	18.7	13.6	16.9	15.4	15.5	20.4	21.2	18.2	19.5	17.2	21.6	23.4
平均湿度（%）	55.6	55.0	73.1	81.3	74.9	73.1	77.7	71.8	70.1	66.3	56.7	59.8
最高湿度（%）	99.2	99.4	99.7	99.9	98.3	99.4	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
最低湿度（%）	8.1	11.2	23.6	33.0	32.5	28.8	23.6	18.2	20.9	16.5	14.7	11.5

（観測地点：栃木市消防本部）

第５節　消防署

〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助及びその他の災害の防ぎょ活動であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計136人の職員が2交替制で24時間勤務している。

各災害出動件数については、火災 160 件、救急 6,979 件、救助 205 件、その他の災害 1,352 件であった。

また、災害活動以外では、消防訓練が 158 回、救命講習会が 138 回、消防庁舎見学が 65 件、消防体験学習受入れを 11 件実施した。これらの機会に併せて、住宅用火災警報器の設置促進等の火災予防及び救急車の適正利用についての普及啓発を図った。

消防係

1　火災出動件数　（単位：件）

署別／種別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合　計
建　物	31	26	14	2	8	18	99
林　野	4	1	3	1	－	3	12
車　両	7	－	－	1	－	－	8
その他	11	6	7	5	2	10	41
合　計	53	33	24	9	10	31	160

2　その他の事故関係

(1)　その他の出動件数　（単位:件）

区　分	内　訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	90
	倒木	道路等への倒木の排除	5
	その他	上記に掲げる以外の活動	6
特別危険排除	Ｎ災害	核臨界事故等の核汚染による災害	－
	Ｂ災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	－
	Ｃ災害	サリン等の化学物質汚染による災害	－
	ガス臭	明らかにＬＰＧ臭とわかるもの	－
	異臭	その他の異臭	－
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	27
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	7

	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	11
	その他	上記に掲げる以外の活動	6
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	49
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	－
	電線のショート	送電線の火花	－
	異臭	種類の判らない異臭	1
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	－
	その他	上記に掲げる以外の活動	26
水防活動	工法	水防工法活動を行ったのもの	9
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	13
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	608
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	19
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	155
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	208
	ＰＡ連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	67
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	6
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	3
	動物等	人以外の救出活動等	－
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	1
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	1
	誤報	事実のないもの	16
	その他	上記に掲げる以外の活動	18
合　　計			1,352

(2)　署別その他の出動件数　　（単位：件）

区分	内　訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合　計
危険排除	流出	38	14	6	7	7	19	91
	倒木	1	1	－	－	1	3	6
	その他	2	2	－	2	－	－	6
特別危険排除	Ｎ災害	－	－	－	－	－	－	－
	Ｂ災害	－	－	－	－	－	－	－
	Ｃ災害	－	－	－	－	－	－	－
	ガス臭	－	－	－	－	－	－	－
	異臭	－	－	－	－	－	－	－

緊急確認	ベル鳴動	25	13	－	3	8	3	52
	焚火	4	2	1	1	1	1	10
	誤報	9	6	2	2	－	3	22
	その他	4	2	1	1	2	3	13
調査	焚火	13	14	6	4	6	6	49
	落雷	－	－	－	－	－	－	－
	電線のショート	－	－	－	－	－	－	－
	異臭	－	1	－	－	－	－	1
	流出	－	－	－	－	－	－	－
	その他	17	6	1	－	2	1	27
水防	工法	2	－	－	6	1	－	9
	巡回	3	2	2	2	2	2	13
支援	救急支援	320	124	40	20	12	92	608
	高速支援	19	－	－	1	－	－	20
	搬出困難	105	20	6	4	－	20	155
	航空支援	107	40	25	3	8	24	207
	ＰＡ連携	27	13	13	1	－	13	67
その他	施錠	4	－	1	－	－	1	6
	捜索	2	1	－	－	－	－	3
	動物等	－	－	－	－	－	－	－
	怪煙等	1	－	－	－	－	－	1
	悪戯	1	1	1	－	－	1	4
	誤報	8	3	3	－	－	3	17
	その他	12	－	－	1	3	1	17
合　　計								1,404

※ (2)署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

救助係

1　救助事故関係

(1)　事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 / 件数及び人員	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	破裂事故	その他	合計
出動件数(件)	31	66	1	39	2	11	－	－	55	205
活動件数(件)	5	26	－	23	1	7	－	－	19	81
救助人員(人)	2	26	－	60	1	8	－	－	19	116

(2)　地域別救助出動、活動件数　　(単位:件)

地域 / 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管　外	合計
出動件数	112	37	17	13	2	20	4	205
活動件数	44	17	7	6	1	6	－	81

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1　火災予防条例に基づく届出の受付状況　　(単位:件)

署別 / 条例別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
露店等の開設届出書	114	14	13	4	11	21	177
消防訓練実施計画書	483	132	76	86	63	128	968
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発するおそれのある行為の届出書	30	33	16	8	8	28	123
煙火の届出書	34	2	27	40	2	22	127
催物開催届出書	21	4	3	6	1	－	35
水素ガスを充てんする気球の設置届	1	－	－	－	－	－	1
合計	683	185	135	144	85	199	1,431

2　予防査察の実施状況

(1)　防火対象物　　(単位:件)

用途別		署別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
1	イ	劇場等	－	1	2	－	－	－	3
	ロ	公会堂等	－	2	－	－	2	2	6

2	イ	キャバレー等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	遊技場等	－	－	－	－	－	－	－
	ハ	性風俗施設等	－	－	－	－	－	－	－
	ニ	カラオケボックス等	－	－	－	－	－	－	－
3	イ	料理店等	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	飲食店	5	4	5	3	－	－	17
4		物品販売店舗等	53	3	－	4	8	8	76
5	イ	旅館・ホテル等	－	－	－	2	－	80	82
	ロ	共同住宅等	－	－	－	－	－	2	2
6	イ	病院等	－	2	2	－	3	8	15
	ロ	老人短期入所施設等	6	－	1	3	－	2	12
	ハ	老人デイサービスセンター等	1	－	3	2	1	2	9
	ニ	幼稚園・特別支援学校	－	－	－	2	－	－	2
7		学校	－	－	－	5	2	－	7
8		図書館等	－	－	－	－	－	－	－
9	イ	特殊浴場	－	－	－	－	－	－	－
	ロ	公衆浴場	－	－	－	－	－	－	－
10		停車場等	－	－	－	－	－	－	－
11		神社・寺院等	－	2	5	－	－	－	7
12	イ	工場・作業場	1	－	22	3	11	8	45
	ロ	スタジオ	－	－	－	－	－	－	－
13	イ	駐車場等	－	－	－	1	－	－	1
	ロ	航空機格納庫	－	－	－	－	－	－	－
14		倉庫	－	－	2	2	3	2	9
15		事務所等	1	－	4	9	6	4	24
16	イ	特定複合用途	4	－	2	2	1	－	9
	ロ	非特定複合用途	－	－	－	－	－	－	－
17		文化財	－	2	－	1	2	8	13
合計			71	16	48	39	39	126	339

(2)　危険物施設　　（単位:件）

区分＼署別		栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
製造所		－	－	－	－	3	－	3
貯蔵所	屋内貯蔵所	4	4	4	－	3	－	15
	屋外タンク貯蔵所	1	2	－	1	－	－	4
	屋内タンク貯蔵所	－	－	－	－	－	－	－

	地下タンク貯蔵所	9	－	4	7	3	－	23
	簡易タンク貯蔵所	－	－	－	－	－	－	－
	移動タンク貯蔵所	－	－	－	－	－	－	－
	屋外貯蔵所	－	1	－	－	－	－	1
取扱所	給油取扱所	－	－	2	5	3	13	23
	第1種販売取扱所	－	－	－	－	－	－	－
	第2種販売取扱所	－	－	－	－	－	－	－
	一般取扱所	－	－	4	7	4	8	23
合計		14	7	14	20	16	21	92

(3)　一人暮らし高齢者宅防火診断　　（単位：件）

署別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
件数	6	6	2	5	3	4	26

救急係

1　署別・月別救急活動状況

署別／月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合計	
	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）
4月	288	265	106	98	40	40	36	37	29	25	65	61	564	526
5月	243	214	91	88	52	51	29	27	32	31	64	58	511	469
6月	247	227	90	89	44	44	27	26	24	23	82	67	514	476
7月	290	267	115	105	52	44	32	32	38	37	92	81	619	566
8月	309	276	126	117	44	36	40	40	37	34	95	86	651	589
9月	254	227	108	104	45	41	35	36	34	33	68	60	544	501
10月	291	270	121	109	38	31	46	42	37	32	83	70	616	554
11月	281	251	113	113	47	44	46	43	47	42	77	71	611	564
12月	309	273	125	119	52	51	34	29	42	41	76	69	638	582
1月	293	264	111	100	40	39	38	35	48	42	89	77	619	557
2月	234	203	92	85	48	46	35	32	41	33	70	62	520	461
3月	256	228	129	114	53	47	42	34	27	26	65	60	572	509
合計	3,295	2,965	1,327	1,241	555	514	440	413	436	399	926	822	6,979	6,354

2　地域別・事故種別救急活動状況

地域別／事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）
火災	15	3	7	1	5	1	2	－	－	－	6	1	－	－
自然災害	4	2	2	1	2	－	－	－	1	－	2	1	－	－
水難	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
交通事故	341	334	122	124	56	60	42	44	21	24	61	64	14	13
労働災害	32	32	23	22	8	8	4	4	1	1	8	8	－	－
運動競技	19	18	4	4	7	7	2	2	2	2	－	－	－	－
一般負傷	487	459	131	122	90	84	68	64	28	27	82	72	1	1
加害	20	14	6	6	－	－	9	9	1	－	6	4	－	－
自損行為	34	24	11	9	14	6	6	4	2	2	7	3	1	－
急病	2,334	2,090	731	673	426	393	330	294	120	113	498	448	1	－
その他	272	231	314	306	23	17	13	7	52	51	46	39	－	－
合計	3,559	3,208	1,351	1,268	632	576	476	428	228	220	716	640	17	14

3　事故種別・月別救急活動状況　（単位：件）

区分／月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	564	4	－	－	59	6	7	87	3	6	337	55
5月	511	2	－	－	53	6	8	52	4	4	326	56
6月	514	4	－	－	49	6	3	59	5	5	328	55
7月	619	5	－	－	57	5	4	72	8	7	398	63
8月	651	1	－	－	49	6	4	71	3	5	450	62
9月	544	1	－	1	63	7	3	74	2	6	346	41
10月	616	4	11	1	62	8	－	87	3	9	378	53
11月	611	2	－	－	63	6	2	91	2	5	375	65
12月	638	5	－	－	57	9	1	76	2	6	411	71

1月	619	2	－	－	55	7	－	84	3	6	393	69
2月	520	2	－	－	51	3	2	66	4	2	325	65
3月	572	3	－	－	39	7	－	68	3	14	373	65
合計	6,979	35	11	2	657	76	34	887	42	75	4,440	720

4　事故種別・曜日別搬送人員状況　（単位：人）

事故種別／曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	－	－	－	83	9	1	125	5	6	643	110	982
火	1	－	－	91	9	2	95	3	6	536	113	856
水	－	－	－	88	11	3	134	5	6	543	96	886
木	－	－	－	82	14	2	110	5	8	560	98	879
金	1	－	－	105	20	3	121	2	4	610	116	982
土	1	3	－	121	8	7	131	7	9	565	74	926
日	3	1	1	93	4	15	113	6	9	554	44	843
合計	6	4	1	663	75	33	829	33	48	4,011	651	6,354

5　月別高速道路救急活動状況

区分／月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）	出動件数（件）	搬送人員（人）
4月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
5月	2	2	－	－	1	1	－	－	5	5	－	－	8	8
6月	3	4	－	－	1	1	2	3	－	－	－	－	6	8
7月	5	6	3	2	－	－	－	－	3	4	－	－	11	12
8月	1	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2	1
9月	1	－	7	7	1	1	2	2	－	－	－	－	11	10
10月	3	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	5
11月	2	1	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	3	2

12月	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
1月	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	2
2月	1	－	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	3	1
3月	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
合計	20	21	12	11	7	5	4	5	8	9	－	－	51	51

6　事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況　（単位：人）

年齢程度＼事故種別			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児	生後28日未満	死	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		重	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
		中	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	14	16
		軽	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	15	17
乳幼児	28日から6歳	死	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		重	－	－	－	－	－	－	1	－	－	14	－	15
		中	－	－	－	2	－	－	1	－	－	32	2	37
		軽	－	－	－	11	－	－	35	－	－	126	4	176
		他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		計	－	－	－	13	－	－	37	－	－	172	6	228
少年	7歳から17歳	死	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		重	－	－	－	1	－	－	－	－	－	7	－	8
		中	－	－	－	7	－	7	5	－	1	25	5	50
		軽	1	－	－	42	－	19	13	2	2	68	1	148
		他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		計	1	－	－	50	－	26	18	2	3	100	6	206
成人	18歳から64歳	死	－	－	－	2	－	－	－	－	5	18	－	25
		重	1	1	－	16	7	－	9	1	5	106	52	198
		中	－	－	－	81	24	4	49	4	17	396	110	685
		軽	2	－	－	323	24	2	93	22	10	571	22	1,069
		他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		計	3	1	－	422	55	6	151	27	37	1,091	184	1,977
老人	65歳	死	－	－	1	－	1	－	9	－	2	96	－	109
		重	－	1	－	15	4	－	64	－	3	374	109	570
		中	1	1	－	43	6	－	273	1	3	1,346	303	1,977

	以上	軽	1	1	－	120	9	1	277	3	－	830	28	1,270
		他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		計	2	3	1	178	20	1	623	4	8	2,646	440	3,926

※程度（死重中軽他）について

略語の意味　　内容説明（初診医による重症度評価より）

① 死は死亡を示す　：初診時において、死亡が確認されたもの

② 重は重症を示す　：傷病の程度が 3 週間以上の入院加療を必要とするもの

③ 中は中等症を示す：傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの

④ 軽は軽症を示す　：傷病の程度が入院を必要としないもの

⑤ 他はその他を示す：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第１４章　教育部

第１節　教育総務課

〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「地域とともにある学校」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては､教育委員会を開催し､教育に関する協議を行ったほか、各種研修会等にも積極的に参加した。また、市内小中学校を巡回訪問し学校の現状把握に努めるとともに､教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に､「栃木市教育委員会だより」の発行を行い全戸配布した。

奨学金貸付事業については、通常の貸与型の「ゆめ応援奨学金」及び定住促進を目的として、要件を満たせば返還が免除される「住まいる奨学金」による貸付を行い、更に栃木市の発展に寄与する有為な人材を育成することを目的とした給付型の「とちぎ吾一奨学金」による給付を行った。

学校適正配置については、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」に基づき、基本方針の基準に満たない小中学校において、統合の合意形成が図られた地域で統合を進めた。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的として策定した「栃木市版　先生の働き方改革ガイドライン」の具体的な取組として、留守番電話による時間外電話対応やタイムレコーダーによる出退勤管理を行った。

教育総務係

1　規則等の制定、改廃件数　16件

2　教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月22日(月)	定　例　会	3	1	1	議会会議室
5月24日(金)	定　例　会	6	－	－	議会会議室
6月28日(金)	定　例　会	3	－	－	501 会議室
7月26日(金)	定　例　会	4	3	3	議会全員協議会議室
8月19日(月)	定　例　会	2	－	1	議会会議室
9月27日(金)	定　例　会	1	－	2	501会議室
10月30日(水)	定　例　会	1	2	－	議会会議室
11月29日(金)	定　例　会	2	6	－	正庁

12月27日(金)	定　例　会	2	－	－	議会会議室
1月27日(月)	定　例　会	－	2	－	議会会議室
2月25日(火)	定　例　会	30	－	2	501会議室
3月30日(月)	定　例　会	5	－	1	議会会議室

3　教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青　木　千津子	女	平成30年6月11日 令和 3年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理者	後　藤　正　人	男	平成22年5月19日 令和 4年5月18日	平成30年6月11日 職務代理者に就任
委員	福　島　鉄　典	男	平成22年5月19日 令和 3年5月18日	
〃	西　脇　はるみ	女	平成28年5月19日 令和 2年5月18日	
〃	大　橋　孝　子	女	令和元年5月19日 令和 5年5月18日	
〃	舘　野　知　美	女	令和元年11月25日 令和 5年11月24日	
〃	林　　慶　仁	男	平成26年5月19日 令和 3年5月18日	

4　要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	596	33,931,126
中学校	332	36,965,315
合計	928	70,896,441

5　特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	165	5,117,636
中学校	79	3,961,412

合計	244	9,079,048

6　遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校　4㎞以上　　中学校　6㎞以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	3	33,600
藤岡第一中	2	8,000
都賀中	7	153,000
西方中	3	12,000
合計	15	206,600

7　栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第４学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後１年以内に本市に居住し、引続き５年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付している。

(1)　奨学金月額

	区　　分		月額（円）
貸与型奨学金 （ゆめ応援奨学金）	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000
		自宅外通学	40,000
定住促進奨学金 （住まいる奨学金）	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000
給付型奨学金 （とちぎ吾一奨学金）	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000

(2)　奨学金の貸付状況　　（単位：人）

	区　分	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
貸与型奨学金	高等学校	2	1	1				4
	高専	－	－	－	－	－		－
	専門学校	－	－	－	－	－		－
	短期大学	－	－					－
	大学	1	3	2	3	1	－	10
	合計	3	4	3	3	1	－	14
定住促進奨学金	高専	－	－	－	－	－		－
	専門学校	1	1	2	－	－		4
	短期大学	2	5					7
	大学	8	7	24	21	1	－	61
	合計	11	13	26	21	1	－	72
給付型奨学金	高専							－
	専門学校	1	－					1
	短期大学	－	－					－
	大学	2	1					3
	合計	3	1					4

(3)　栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	130,888,868
貸付金額	98,382,875
現金額	32,505,993

(4)　栃木市篤志奨学基金の状況(単位：円)

基金額	8,913,012

8　叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位　2件　・叙勲　6件

教育政策係

1　教育委員会点検・評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（後期）」に基づく平成 30 年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検・評価を実施し、8 月 30 日の議会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

2　栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を2回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、3月）
形式	A4判
発行部数	各51,800部（全戸配布）

3　学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、平成31年1月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

基本方針の基準に満たない小中学校について、統合の合意形成が図られた地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置し、統合校開校に向けて統合時期や校歌、制服等について協議した。協議結果を踏まえ、令和2年4月1日小野寺小学校を、令和4年4月1日に藤岡中学校を開校する旨の条例改正を行った。

小規模特認校については､大宮南小学校､国府南小学校の2校に制度を適用している。ただし、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議する。

4　学校運営協議会制度の推進

制度導入3年目となるが、保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また､市内の10地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える義務教育9年間の学び’「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

5　学校現場の業務適正化の推進

多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的として平成31年1月に策定した「栃木市版　先生の働き方改革ガイドライン」を周知するため、概要版パンフレットを作成し学校運営協議会委員や保護者、教職員に配布した。

また、教職員の時間外勤務実態を客観的に把握する手段として、市内全小中学校にタイムレコーダーを設置した。更に、学校事務の標準化により安定した事務処理が行えるよう、共同学校事務室を市内7カ所に設置した。これらの取組により、令和2年2月の時間外勤務が週20時間を超える教職員の割合を2年前と比較したところ、13.6%減となった。

第２節　学校教育課

〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。そして、令和元年度の「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の結果を基にした家庭用・教職員用のリーフレットを作成・配布した。3学期には、市内全44小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問を実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内全30小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。更に、学力向上推進研究校として東陽ブロックの小中学校を指定した研究については、教員の指導力の向上を図る研究を進め、3か年研究の最終年度を終えた。

小中一貫教育については、「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、市内14の中学校ブロックで、合同学校運営協議会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。更に、小中一貫教育研修会では、一貫性のある教育課程の編成を目指して、教頭と学習指導主任を対象とした研修会を開催し、各中学校ブロックで協議をするほか、宇都宮大学の松本敏教授から指導助言をいただいた。

人権教育については、平成30・令和元年度の2か年、大平ブロックの小中学校を人権教育実践研究校に指定して、「人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

道徳教育については、平成30・令和元年度の2か年、大平南ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定して、「ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

特別支援教育については、平成30・令和元年度の2か年、栃木中央小学校を研究校に指定して、「一人一人が生き生きと学び、どの子も『分かる』を実感できる授業の在り方」を研究主題として研究を推進した。本研究の協力校として、栃木東中学校、栃木西中学校、栃木第三小学校、栃木第五小学校を指定した。

外国語教育については、本年度、栃木南ブロックの小中学校を外国語教育実践研究校に指定し、目指す子ども像「多様性を受容し、主体的に思いや考えを伝え合う子ども～ふるさと栃木から世界へ！～」の具現化に向けた研究を推進した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とし「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催し、市内44校の代表児童生徒を募り、いじめ防止の取組について意見交換を行った。

学務係

1　学務に関する事業

(1)　教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

（単位：人）

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
51	50	81	46	46
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
14	2	2	21	35

(2)　教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
・人事異動に伴う事務
・学級編制に関する事務
・学校事故に関する事務
・各種選考試験に関する事務
・教職員評価制度に関する事務
・表彰に関する事務
・公務災害に関する事務
・教員免許制度に関する事務
・教職員の履歴に関する事務

(3)　教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はいないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4)　教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5)　児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

（単位：人）

区　　分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成30年5月1日	7,729	350	3,997	157
令和元年5月1日	7,605	352	3,865	159
比　較	-124	2	-132	2

(6)　小中学校教育環境整備事業（理科教育設備整備等事業）

理科教育設備整備費等補助金により、小学校15校、中学校13校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	901,647
中学校	612,120
合　計	1,513,767

(7)　教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務　（単位：冊）

区　分		冊　数
小学校	前期用	69,884
	前期転学用	163
	後期用	17,475
	後期転学用	96
中学校	前期用	42,303
	前期転学用	102
	後期用	－
	後期転学用	68
合　計		130,091

(8)　教師用教科書及び指導書等購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区　分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書　前後期用	806	389,196
教師用指導書等　前後期用	228	2,561,564
合　計	1,034	2,950,760

(9)　臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施した。

・市内27の小学校で実施、参加児童数1,265名

（1校は別事業を実施、2校は隔年実施のため本年度未実施）

(10)　特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

・市内43の小中学校で実施、交付金額2,000,000円

指導係

1　指導に関する事業

(1)　学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア　共同訪問

栃木第五小、南小、千塚小、赤麻小、赤津小、栃木東中、藤岡第二中

イ　研究学校

(ｱ)　市指定人権教育実践研究校

・大平東小、大平西小、大平中

(ｲ)　市指定学力向上推進研究校

・大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小、東陽中

(ｳ)　市指定放課後教室研究校

・市内全小学校

(ｴ)　市指定道徳教育推進研究校

・大平中央小、大平南小、大平南中

(ｵ)　特別支援教育推進研究校

・栃木中央小

・協力校（栃木第三小、栃木第五小、栃木東中、栃木西中）

(ｶ)　市指定外国語教育実践研究校

・栃木第四小、南小、栃木南中

ウ　学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語・理科	6月 26日	水	特別支援教育推進研究校
2	栃木中央小	国語・理科	10月 2日	水	特別支援教育推進研究校
3	栃木中央小	国語・理科	11月 15日	金	特別支援教育推進研究公開授業
4	栃木第三小	算数・理科	11月 6日	水	低学年・高学年　各１授業
5	栃木第四小	外国語活動	6月 26日	水	外国語教育実践研究校
6	栃木第四小	グローバルデー	9月 27日	金	外国語教育実践研究校
7	栃木第四小	外国語活動	12月 12日	木	外国語教育実践研究公開授業
8	栃木第五小	各教科	7月 1日	月	共同訪問
9	栃木第五小	算数・国語	10月 30日	水	
10	南小	グローバルデー	10月 1日	火	外国語教育実践研究校
11	南小	各教科	10月 2日	水	共同訪問
12	南小	外国語活動	10月 17日	木	外国語教育実践研究校
13	南小	外国語活動	2月 13日	木	外国語教育実践研究公開授業
14	大宮南小	算数(2授業)	6月 12日	水	
15	大宮南小	算数(2授業)	9月 12日	木	
16	大宮南小	算数(2授業)	11月 8日	金	学力向上推進研究公開授業
17	大宮北小	国語(2授業)	7月 3日	水	
18	大宮北小	国語(2授業)	11月 8日	金	学力向上推進研究公開授業
19	皆川城東小	講話	7月 26日	金	ブロック小中合同研修会
20	皆川城東小	国語（2年）	9月 11日	水	
21	皆川城東小	国語（3年）	10月 9日	水	ブロック小中合同研修会

22	吹上小	生活科	6月 7日	金	幼小連携推進者研修会（公開授業）
23	吹上小	国語（2授業）	6月 17日	月	
24	吹上小	算数（2授業）	10月 23日	水	
25	千塚小	道徳	6月 26日	水	
26	千塚小	各教科	10月 15日	火	共同訪問
27	寺尾小	算数	7月 3日	水	
28	寺尾小	算数	11月 27日	水	
29	国府南小	国語	9月 10日	火	
30	国府南小	国語	10月 31日	木	学力向上推進研究公開授業
31	国府北小	国語（2授業）	6月 18日	火	
32	国府北小	国語（2授業）	10月 31日	木	学力向上推進研究公開授業
33	大平東小	社会	6月 18日	火	人権教育実践研究校
34	大平東小	道徳	10月 30日	水	人権教育実践研究校
35	大平東小	道徳	11月 12日	火	
36	大平南小	道徳	6月 26日	水	道徳教育推進研究校
37	大平南小	道徳（2授業）	11月 7日	木	道徳教育推進研究公開授業
38	大平西小	道徳	6月 19日	水	人権教育実践研究校
39	大平西小	社会	11月 6日	水	人権教育実践研究校
40	大平西小	社会	11月 12日	火	
41	大平中央小	道徳（2授業）	7月 1日	月	道徳教育推進研究校
42	大平中央小	道徳（4授業）	11月 7日	木	道徳教育推進研究公開授業
43	藤岡小	体育・社会	10月 23日	水	
44	部屋小	算数	6月 17日	月	
45	部屋小	算数	10月 2日	水	小中一貫教育ブロック研修会
46	赤麻小	各教科	5月 15日	水	共同訪問
47	赤麻小	講話	6月 25日	火	学びのUD化
48	赤麻小	算数	11月 21日	木	
49	三鴨小	外国語活動	6月 14日	金	
50	合戦場小	算数	11月 13日	水	
51	家中小	算数	11月 20日	水	
52	赤津小	算数	6月 24日	月	
53	赤津小	各教科	10月 18日	金	共同訪問
54	西方小	算数	6月 5日	水	
55	西方小	算数	11月 6日	水	
56	真名子小	算数	10月 10日	木	
57	真名子小	算数	11月 11日	月	
58	真名子小	算数(2授業)	11月 20日	水	小中一貫教育ブロック研修会
59	岩舟小	国語	10月 7日	月	

60	岩舟小	国語	11月28日	木	
61	静和小	算数	6月19日	水	
62	静和小	算数	10月28日	月	
63	小野寺南小	算数	7月3日	水	
64	小野寺南小	算数	10月2日	水	
65	小野寺北小	国語	6月26日	水	
66	栃木東中	各教科	5月22日	水	共同訪問
67	栃木東中	数学	7月3日	水	
68	栃木東中	理科	10月30日	水	
69	栃木東中	英語	1月15日	水	
70	栃木西中	数学(2授業)	7月11日	木	
71	栃木南中	英語	7月9日	火	外国語教育実践研究校
72	栃木南中	英語	2月20日	木	外国語教育実践研究公開授業
73	東陽中	音楽・理科	9月18日	水	
74	東陽中	国語・英語	10月8日	火	
75	東陽中	社会･数学･英語	11月19日	火	学力向上推進研究公開授業
76	東陽中	道徳(2授業)	1月31日	金	
77	皆川中	講話	7月26日	金	小中一貫教育ブロック研修会
78	皆川中	道徳	11月20日	水	小中一貫教育ブロック研修会
79	吹上中	数学	6月10日	月	
80	吹上中	数学	12月2日	月	
81	寺尾中	道徳	11月7日	木	
82	大平中	英語	6月12日	水	人権教育実践研究校
83	大平中	社会・道徳	9月25日	水	人権教育実践研究校
84	大平中	社会・道徳	11月12日	火	人権教育実践研究公開授業
85	大平南中	道徳	6月6日	木	道徳教育推進研究校
86	大平南中	道徳(4授業)	11月14日	木	道徳教育推進研究公開授業
87	藤岡第一中	道徳・講話	9月18日	水	道徳の評価についての講話
88	藤岡第二中	各教科	6月6日	木	共同訪問
89	藤岡第二中	社会	11月26日	火	
90	都賀中	数学	7月1日	月	
91	都賀中	英語	11月26日	火	
92	岩舟中	理科	9月20日	金	

・学校課題　【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

(2)　教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

・実　施　日　　1月23日（木）午後2時～

・発 表 会 場　　國學院大學栃木学園教育センター
・口頭発表者　　11件（小3件、中4件、高1件、中学校ブロック3件）
・紙上発表者　　6件（小4件、中2件）
・参　加　者　　市内幼稚園、保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員等　276人

(3)　人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、大平中学校区の小中学校を人権教育実践研究校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア　第1回栃木市人権教育研修会
・実施日　5月28日（火）
・場　所　国府公民館
・講　話　「栃木県の人権教育推進について」
・講　師　下都賀教育事務所学校支援課指導主事　臼井　誠　氏
・講話・協議　「多様な性と人権」
・講　師　宇都宮大学教育学部准教授　艮　香織　氏
・参加者　各小中学校の人権教育主任

イ　第2回栃木市人権教育研修会
・実施日　8月7日（水）
・場　所　大平隣保館
・講　話　「同和問題の現状と課題」
・講　師　部落解放同盟栃木県連合会事務局長　戸田　眞　氏
・参加者　各小中学校1～2名の教職員（主に教職10年目までの教員対象）

ウ　研究指定校(大平ブロック：大平中、大平東小、大平西小)での取組

(ｱ)　研究授業・授業研究会の実施
・実施日　6月12日（水）大平中
6月18日（火）大平東小
6月19日（水）大平西小
9月25日（水）大平中
10月30日（水）大平東小
11月 6日（水）大平西小

(ｲ)　公開研究発表会の開催
・実施日　11月12日（火）大平中、大平東小、大平西小

(ｳ)　推進委員会と推進協議会の開催
・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施
推進協議会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)
実施回数 4回　5月21日(火)、10月24日(木)、1月14日（火）
2月10日（月）
推進委員会(教務主任、研究担当者)

実施回数16回　4月4日(木)、5月17日(金)、7月16日(火)、8月8日（木）
8月30日(金)、9月5日(木)、9月13日(金)
9月20日（金）、9月25日（水）、10月3日（木）
10月11日（金）、10月21日（月）、10月24日（木）
11月8日（金）、1月10日（金）、2月20日（木）

(4)　外国語指導助手学校派遣

小・中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手（ALT）前期22名、後期25名を各学校に派遣し、外国語を通したコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小・中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小・中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数　　（単位：日）

中学校	1,461
小学校	2,311
合　計	3,772

(5)　特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア　特別支援教育コーディネーター連絡会議
・実施回数　1回
・対　　象　特別支援教育コーディネーター　参加者44名

イ　児童生徒支援研修会
・実施回数　１回
・対　　象　特別支援教育コーディネーター　児童生徒指導担当　参加者80名

ウ　通級指導教室担当者研修会
・実施回数　2回
・対　　象　通級指導教室担当者　参加者11名

エ　学校支援員研修会
・実施回数　2回
・対　　象　全支援員　　参加者64名

オ　特別支援学級担当者研修会
・実施回数　1回
・対　　象　特別支援学級担当者　参加者72名

カ　臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6)　幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア　代表者会議（年2回）

イ　全体研修会（平成30年度幼小連携推進者の講話）

・参加者　幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員　　計77人

ウ　幼保小教職員相互職場体験研修

区　　分	参加者（人）	期間（日）
幼稚園・保育園から小学校へ	26	26
小学校から幼稚園・保育園へ	30	30

エ　地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡・岩舟地域、各2回）

・参加者：第1回67名、第2回（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の共有（指導案・日案等を通して）

・就学先の学校との情報の交換

(7)　地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア　14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

・実施期間　6月～2月

イ　栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

・実施期間　4月～3月

ウ　児童生徒支援研修会

小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援コーディネーターによる合同研修会を開催

・実施日　8月6日（火）

エ　各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月1日（金）

(8)　適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

・適応指導教室通級人数　38人（学校復帰人数27人）

（単位：件）

来所相談	1,396
電話相談	1,211
学校訪問	85
家庭訪問	32
合　　計	2,724

(9)　スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、学校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア　実施状況

・対応件数　129件（うち終結した件数55件、他機関へ引き継いだ件数57件、引き続き対応している件数17件）

(10)　防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア　栃木市防災教育基本プログラムの活用

・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：44校）

イ　実践的体験活動の充実

・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施(実施校数：44校)

(11)　小中一貫教育推進事業

「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施した。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

令和元年度は、市内全14ブロックで合同学校運営協議会（ブロック会議）を実施し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。

ア　合同学校運営協議会（ブロック会議）

・栃木東ブロック　　6月11日（火）　栃木市民会館
・栃木西ブロック　　7月18日（木）　栃木西中
・栃木南ブロック　　8月 5日（月）　栃木南中
・東陽ブロック　　6月14日（金）　国府公民館
・皆川ブロック　　6月17日（月）　皆川公民館
・吹上ブロック　　6月11日（火）　吹上公民館
・寺尾ブロック　　6月12日（水）　寺尾公民館
・大平ブロック　　6月20日（木）　大平公民館
・大平南ブロック　　6月20日（木）　大平公民館
・藤岡第一ブロック　5月28日（火）　藤岡公民館
・藤岡第二ブロック　5月28日（火）　藤岡公民館
・都賀ブロック　　6月 7日（金）　都賀公民館
・西方ブロック　　6月 3日（月）　西方公民館
・岩舟ブロック　　6月13日（木）　岩舟公民館

イ　栃木市小中一貫教育研修会

・実施日　　8月21日（水）
・場　所　　西方総合文化体育館サブアリーナ
・内　容　　説明「小中一貫教育を生かした学力向上ＰＤＣＡサイクル」
　　研究協議「小中一貫教育を生かした学力向上について」
　　講話「小中一貫教育を生かした学力向上について」
　　講師　宇都宮大学　教授　松本　敏　氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学　校　課　題　・　研　究　主　題	教科等	備　考
栃木中央小	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方 ～かかわりあいの中で学ぶ国語科・理科の授業実践を通して～	国語科 理科	
栃木第三小	学び合いを生かした確かな学力の育成 ～自分の考えを「書く」「話す」力を伸ばす指導の工夫～	全教科	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かなコミュニケーション力を育む外国語活動の工夫～	外国語活動	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～自分の考えを広げ深める対話的な学びをとおして～	全教科・領域	
南小	多様性を受容し主体的に思いや考えを伝え合う子ども ～ふるさと栃木から世界へ！～	外国語活動	
大宮南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ～関わり合いの中で、コミュニケーションを高めるための指導法の工夫～	算数科	小規模特認校（市指定） 学力向上推進研究校（市指定）
大宮北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成～国語科　説明文・物語文の読み取りをとおして～	国語科	学力向上推進研究校（市指定）
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	国語科	
吹上小	自分の考えをもち、学び合う子どもの育成 ～国語科と算数科における主体的・対話的な活動を通して～	国語科 算数科	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考えをより深めることができる子どもの育成 ～本気で聴き合い、本音で話し合う授業を通して～	道徳	

寺尾小	一人一人が主体的に思考し、自分の考えを表現できる子どもの育成　～学業指導を中心とした集団づくり・授業作り～	算数科	
国府南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ～読み取れる力を付ける「説明文教材」の指導の工夫～	国語科	小規模特認校（市指定） 学力向上推進研究校（市指定）
国府北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ～協働的な学びの充実を目指して～	国語科	学力向上推進研究校（市指定）
大平東小	人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童の育成	社会科・道徳	人権教育実践研究校（市指定）
大平南小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成 ～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
大平西小	人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童・生徒の育成	社会科・道徳	人権教育実践研究校（市指定）
大平中央小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成 ～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
藤岡小	思考力を高め、楽しく分かる授業作り	全教科	
部屋小	主体的に表現できる児童の育成 ～多様な考えを引き出すための手立ての工夫～	国語科・算数科を中心に	
赤麻小	「わかる！」「できる！」を楽しみながら、考え表現する力を高める授業の創造 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた算数科の指導を通して～	算数科	
三鴨小	つながりのある学びの展開 ～伝え合う力を使って、学んだことを生かす学び（生きる力）へ～	全教科	
合戦場小	かかわりを通して自分の考えを深める児童の育成～対話的な授業づくりの工夫～	算数科	

家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成～自らの考えを表し、学び合う学習活動の展開～	国語科 算数科	
赤津小	自分の考えをもち　意欲的に学び合う子どもの育成 ～お互いの考えを伝え合い、深める活動を通して～	国語科 算数科	
西方小	主体的に取り組み深く考える子の育成 ～数学的活動の充実と達成感のある授業づくり～	算数科	
真名子小	よく考え、自ら学ぶ子の育成 ～目的意識をもって主体的に学習に取り組む児童を育てる～	算数科	小規模特認校 （市指定）
岩舟小	思考力･判断力･表現力を育む授業の工夫･改善」～各教科等の言語活動を充実させる授業実践を通して～	全教科・領域	
静和小	数学的な思考力・判断力・表現力を育てる指導法の工夫	算数科	
小野寺南小	自分の考えをもち、伝え合い・深め合う児童の育成 ～算数科の課題解決学習を通して～	算数科	
小野寺北小	生き生きと伝え合う児童の育成 ～話合い活動の充実をめざして～	各教科・領域	小規模特認校 （市指定）
栃木東中	「一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方」 ～一人一人の生徒の実態を踏まえた学力の保証を目指して～	理科	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して～「とち介の学び」による学び合い授業の充実～	全教科	
栃木南中	基礎・基本の習得と活用のバランスのとれた学力向上 ～個々の家庭学習力の向上を目指しながら～	教科指導全般（特に国語、社会、数学、理科、英語の５教科）	
東陽中	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ～生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり（学業指導の推進）～	全教科 全領域	学力向上推進研究校 （市指定）

皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科（道徳を含む）、特別活動、総合的な学習の時間	
吹上中	表現力を育成する指導方法の工夫～自己の考えを積極的に伝え合い、深い学びにつながる活動を通して～	国語科を中心とした全教科等	
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫～「学び合い」を取り入れた授業の実践を通して～	全教科 全領域	
大平中	人権感覚を磨き、自ら考え、自ら行動できる生徒の育成 ～自尊感情を育む教育活動の工夫と授業・体験活動における人権学習の推進を目指して～	社会科・英語科・道徳	人権教育実践研究校 （市指定）
大平南中	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成 ～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進研究校 （市指定）
藤岡第一中	「安心・自信・意欲」を高めるための「わかる授業」づくりと「自立した学習者」を育成するための指導の充実	全教科	
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」 ～発展的課題解決学習と表現力育成を通して～	全教科	
都賀中	基礎・基本の力を高め、自ら学び、課題解決できる生徒の育成 ～できた・分かった・楽しい「授業づくり」をとおして～	数学科・英語科	
西方中	「主体的、対話的で深い学び」の実現に向けた学習指導の工夫・改善　～学び合いと振り返りの充実を目指して～	全教科	
岩舟中	学習支援ボランティアの活用を学習意欲の向上に生かす	全教科	

＊表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

第３節　学校施設課

〔総括概要〕

「安心安全な施設・設備づくり」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

小中学校の管理については、学校の管理運営に必要な共通経費並びに各学校における学習活動及び管理運営に必要な学校別経費を予算計上し、学校運営の円滑化を図っている。特に、令和元年度は樹木管理において、各学校の樹木の点検調査を実施するとともに現地調査を行い、25校の高木について剪定及び伐採を行った。

また、小中学校の維持補修については、築 40 年以上経過している学校が多く、学校施設の修繕にかかる費用が、年々増加傾向にあり、特に校舎建築当初から設置されているエアコン設備については改修時期にあたるため、今後も継続的に改修していく必要がある。

安全で快適かつ良好な教育環境を整備するため、トイレ洋式化を平成 26 年から実施しており、小学校については平成 30 年度に完了した。中学校については本年度から着手し、栃木東中ほか 2 校の工事を実施した。

10 月には令和元年東日本台風が栃木市内の学校施設にも甚大な被害をもたらし、特に被害の大きかった栃木第五小、吹上小、大平西小、栃木西中、皆川中、寺尾中については、応急工事等の対応を実施した。なお、次年度においては国庫補助を利用し、本格的な復旧工事を実施する予定である。

そのほか、各小中学校において給排水設備、屋内運動場、ブロック塀など学校施設の改修・修繕及び保守点検などを実施した。

学校管理係

1　小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

(1)　小学校

（全学校共通）・教育用コンピュータの借上及び管理運営に係る費用の支出
（機器賃借料、修繕料等）

（学校別実施）・機器の更新　新規契約　13校
再リース　4校

(2)　中学校

（全学校共通）・教育用コンピュータの借上及び管理運営に係る費用の支出
（機器賃借料、修繕料等）

（学校別実施）・機器の更新　新規契約　8校
再リース　3校

2　寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

・利用者数　延べ147人

3　学校施設管理業務

小中学校設備保守点検等委託料　　93,780,623円

(1)　主な学校施設管理業務とその概要

業　務　名	概　　要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気設備の保守管理
校舎警備	夜間休日の校舎警備
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)
昇降機及び給食用ダムウェーター保守管理	乗用及び給食運搬用エレベーターの安全性担保及び機能維持のための保守点検
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り（年2回）
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査（年1回）
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前･後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
地下貯蔵施設漏えい検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採
学校遊具点検	小学校遊具の安全点検

施設営繕係

1　小中学校施設の維持補修状況

小学校維持補修　　317件　　25,257,904円

中学校維持補修　　174件　　15,397,584円

小学校30校、中学校14校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

2　小学校施設整備事業

・施設整備工事　　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
屋内運動場屋根防水工事	大平中央小	1,198,800
渡り廊下屋根改修工事	赤津小	864,000

外壁雨漏り修繕工事	大平中央小	1,102,200
バルコニー手摺爆裂補修工事	栃木四小	3,234,000
その他の工事（9件）		3,735,369
合　　計		10,134,369

・設備改修等工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
職員室エアコン入替工事	大平中央小	1,700,800
職員室エアコン入替工事	三鴨小	928,800
職員室エアコン入替工事	家中小	896,400
保健室エアコン入替工事	国府南小	1,080,000
保健室エアコン入替工事	皆川城東小	985,820
図書室エアコン入替工事	大平中央小	821,700
普通教室ＬＥＤ照明交換工事	部屋小	1,099,440
インターホン更新工事	藤岡小	726,000
動力操作盤更新工事	大平東小	634,700
受変電設備ほか塗装修繕工事	南小	862,400
体育館放送設備更新工事	栃木第四小	993,300
消防設備不具合修繕工事	大平中央小	953,700
消防設備不具合修繕工事	赤麻小	990,000
体育館スピーカー更新工事	吹上小	540,100
その他の工事（24件）		7,284,770
合　　計		20,497,930

・遊具等整備工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
門扉改修工事	赤津小	1,252,800
	合戦場小	1,306,402
	家中小	658,800
	栃木第四小	2,937,000
	大平東小	2,998,600
	藤岡小	2,618,000
	大宮北小	1,133,000
遊具改修工事	栃木第四小	794,880
	大宮南小	809,600
	藤岡小	968,000

	大平中央小	635,734
	大平東小	726,000
	国府北小	767,800
その他の工事（28件）		9,866,463
合　　計		27,473,079

・投てき板解体・撤去工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
投てき板解体・撤去工事	栃木第五小	313,500
	部屋小	198,000
	栃木第四小	297,000
	大宮北小	176,000
合　　計		984,500

3　中学校施設整備事業

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
エレベーター更新工事実施設計業務委託	大平南中	2,101,000
スロープ設置工事実施設計業務委託		407,000
エレベーター更新工事監理業務委託 （令和元年分）　【令和元～2年継続事業】		479,050
合　　計		2,987,050

・施設整備工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
エレベーター更新工事 （令和元年分）　【令和元～2年継続事業】	大平南中	25,463,350
武道場床改修工事	藤岡第一中	6,270,000
体育館床修繕工事	東陽中	513,700
金工木工室屋上防水改修工事	東陽中	1,481,400
渡り廊下・階段室防水改修工事	栃木南中	2,995,850
その他の工事（14件）		4,038,452
合　　計		40,762,752

・設備改修等工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
視聴覚室エアコン入替工事	栃木南中	635,040

保健室・放送室等系統エアコン修繕工事	都賀中	999,000
職員室エアコン入替工事	栃木東中	1,760,000
保健室エアコン入替工事	大平南中	880,000
エアコン修繕工事	藤岡第一中	964,700
図書室エアコン入替工事	寺尾中	907,500
事務室エアコン入替工事	栃木西中	660,000
特別教室棟１階ＬＥＤ照明交換工事	栃木東中	1,364,000
普通教室等ＬＥＤ照明交換工事	東陽中	2,212,100
防火シャッター電源装置交換工事	都賀中	770,000
その他の工事（12件）		3,212,472
合　　計		14,364,812

・校庭等整備工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
プール水槽改修工事	吹上中	9,622,800
スロープ設置工事	大平南中	3,938,000
門扉改修工事	大平南中	1,243,000
	栃木東中	1,259,500
	栃木南中	2,923,800
体育館吊縄撤去工事	東陽中	511,500
体育館バレー床金具改修工事	東陽中	785,400
その他の工事（8件）		2,721,125
合　　計		23,005,125

4　小学校プール整備事業

老朽化したプール水槽について、改修工事を実施した。

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
プール水槽修繕工事	西方小	993,600
	三鴨小	999,000
	部屋小	998,800
プール配管改修工事	寺尾小	977,900
ポンプ小屋改修工事	寺尾小	990,000
その他の工事（7件）		1,801,536
合　　計		6,760,836

5　小学校屋内運動場改修事業

老朽化した小学校屋内運動場について、改修のための実施設計及び工事を行った。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事実施設計業務委託	三鴨小	4,422,000
屋内運動場修繕工事監理業務委託	栃木第四小	1,474,000
合　　計		5,896,000

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
屋内運動場修繕工事	栃木第四小	42,900,000

6　小学校校舎改修事業費

小学校の校舎について環境改善のため、改修工事を実施した。

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
玄関屋根防水改修工事	国府北小	4,790,500
玄関屋根・音楽室屋上防水改修工事	岩舟小	3,361,800
その他の工事（1件）		478,500
合　　計		8,630,800

7　小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について環境改善のため、改修設計及び改修工事を実施した。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
受水槽・高架水槽改修設計業務委託	大平東小	1,122,000
	部屋小	

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
受水槽・高架水槽改修工事	皆川城東小	20,692,800
高架水槽改修工事	大宮北小	5,594,400
下水道接続工事	国府北小	9,317,000
合　　計		35,604,200

8　中学校洋式トイレ改修事業

生徒にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、中学校のトイレ洋式化を進めた。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
トイレ改修工事実施設計業務委託 【国庫補助事業】	栃木南中	8,415,000
	東陽中	
	皆川中	7,326,000
	吹上中	
	藤岡第一中	8,294,000
	岩舟中	
	都賀中	1,947,000
トイレ改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】 〔平成30年度繰越分〕	栃木東中（Ⅰ期）	4,367,000
	栃木西中（Ⅰ期）	
	大平南中（Ⅰ期）	
その他の業務（2件）		149,600
合　　計		30,498,600

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
トイレ改修工事 【国庫補助事業】 〔平成 30 年度繰越分〕	栃木東中（Ⅰ期）	67,793,000
	栃木西中（Ⅰ期）	52,008,000
	大平南中（Ⅰ期）	55,979,000
その他の工事（1件）		180,090
合　　計		175,960,090

9　中学校校舎改修事業費

中学校の校舎について環境改善のため、改修設計を実施した。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	工事費
校舎外壁等改修工事実施設計業務委託	栃木西中	5,830,000

10　小中学校ブロック塀等安全対策事業

小中学校に設置されているブロック塀について、安全を確保するために改修工事を実施した。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費

ブロック塀改修工事実施設計業務委託	赤麻小	475,200

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
ブロック塀撤去・改修工事	赤麻小	12,815,000
	大平南小	1,276,000
	栃木東中	2,095,500
	栃木南中	972,000
	栃木西中	1,942,600
	藤岡第一中	2,948,000
	藤岡第二中	1,980,000
合　　計		24,029,100

11　小学校施設災害復旧事業費(令和元年東日本台風災害)

令和元年東日本台風によって被害を受けた小学校について、復旧工事等を実施した。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
災害復旧測量設計業務委託	吹上小	2,541,000

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
災害復旧工事(応急工事)	大平西小	2,402,950
	栃木第五小	457,600
	吹上小	297,000
合　　計		3,157,550

12　中学校施設災害復旧事業費(令和元年東日本台風災害)

令和元年東日本台風によって被害を受けた中学校について、復旧工事等を実施した。

・業務委託　（単位：円）

委　託　名	学校名	委託費
災害復旧測量設計業務委託	栃木西中	2,882,000
	皆川中	2,189,000
その他の業務（2件）		486,200
合　　計		5,557,200

・工事　（単位：円）

工　事　名	学校名	工事費
災害復旧工事(応急工事)	栃木西中	2,246,200
	寺尾中	1,468,500
合　　計		3,714,700

・備品　　（単位：円）

備　品　名	学校名	工事費
備品購入（高跳びマット・ライン引き等）	栃木西中	964,210

13　義務教育施設整備基金の状況　　（単位：円）

摘　　要	増額	減額	現在高	備　考
平成30年度末残高			16,891,307	
一般会計へ繰入		6,000,000	10,891,307	小・中学校運営費(高木管理)事業へ充当
寄附金等積立金	13,932,000		24,823,307	ふるさと応援寄付金・湯沢トヨ様
令和元年度末残高			24,823,307	

第４節　保健給食課

〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については､安全で安心な､美味しい学校給食の提供に努めるとともに、栄養教諭等による食育を推進し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

地域特産品学習事業として､栃木市の特産品を活用した学校給食｢とち介ランチ｣を提供し、ふるさと学習の推進及び地産地消の拡大を図った。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなど、衛生管理の徹底を図った。

更に､学校給食食物アレルギー対応調整会議において､関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催し、食物アレルギー対応のさらなる充実を図った。

加えて、調理場の老朽化が進んでいることを踏まえ、今後の計画的な調理場整備を進めるため、栃木市学校給食調理場整備基本計画の見直しを行うと共に、その中で栃木市立吹上小学校給食共同調理場の整備を図るべく、改築工事を開始した。

学校保健係

1　学校保健管理

(1)　結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月に実施）

ア　小中学校　（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,604	7,595	24	22	2	―
中学校	3,866	3,863	8	8	1	―
合　計	11,470	11,458	32	30	3	―

イ　教職員(全教職員　胸部レントゲン間接撮影)　（単位:人）

区分	教職員数	受診者数	未受診者数	未受診者理由	有所見者数
小学校	756	725	31	妊娠中・産休・育休　40 傷病休暇・休職・内留等　5	—
中学校	421	407	14		
合　計	1,177	1,132	45	45	—

(2)　小中学校腎臓検診（4月～6月）

一次・二次検査結果及び三次検査対象者　（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者数	要精検者数	新規対象者数	継続管理者数	合計
小学校	7,598	7,591	397	243	170	83	253
中学校	3,865	3,840	546	328	212	127	339
合　計	11,463	11,431	943	571	382	210	592

(3)　学校心臓検診（5月～6月、4年生のみ9月）　（単位：人）

区分	検診対象者数	一次検診		二次検診			精密検査
		受診者数	有所見者数	受診者数	要精検者数	省略者数	精検受診者数
小学校一年生	1,166	1,166	64（5.5%）	38	12(1.0%)	26	27（2.3%）
中学校一年生	1,258	1,258	115（9.1%）	72	29(2.3%)	43	38（3.0%）
合　計	2,424	2,424	179（7.4%）	110	41(1.7%)	69	65（2.7%）
小学校四年生	1,306	1,306	48（3.7%）				40（3.1%）

※（　）は有所見率

(4)　むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

・実施期間　5月27日（月）～7月10日（木）までの間の18日間で下記実施校を訪問

・実施校　市内小学校30校

・参加者　小学1年生1,164人

保護者（自由参加）

・実施内容　児童指導　歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導

保護者指導　児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5)　定期健康診断（生活習慣病検診）

・実施時期　7～8月

・対　　象　学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（%）
小　学　校	321（44）	64（ 1）	19.9　（2.3）
中　学　校	172（24）	40（ 1）	23.3　（4.2）
合　計	493（68）	104（ 2）	21.1　（2.9）

※（　）内の数字は胃部X線検査受診者再掲

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員

対象

(6)　教職員ストレスチェック

6月24日～7月7日の期間に公立学校共済組合のＷＥＢシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
911人	752人	82.5%	68人	9.0%

(7)　就学時健康診断

・実施時期　9月～10月

・対　　象　平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの児童

・実施場所　市内小学校　26校（うち4校は2校合同実施）

・被検査者数　1,192人

(8)　出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒　（単位：人）

月／学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	48	64	59	26	48	28	133	284	584	180	0	1,454
中学校	5	8	6	3	1	2	15	72	123	46	0	281
合　計	53	72	65	29	49	30	148	356	707	226	0	1,735

※8月は夏休み、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業のため実績なし

(9)　日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童･生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	568	48	29	142,715
栃木第三小	408	24	18	88,047
栃木第四小	210	9	9	44,712
栃木第五小	500	30	22	154,987
南　小	220	3	3	10,524
大宮南小	73	14	7	76,858
大宮北小	678	70	43	303,234
皆川城東小	152	11	9	61,078
吹上小	301	36	28	146,936
千塚小	131	8	4	31,249
寺尾小	88	6	4	12,355
国府南小	40	3	2	17,892
国府北小	307	65	50	192,084
大平東小	247	8	6	46,612
大平南小	335	35	20	223,294
大平西小	387	28	24	118,807
大平中央小	616	50	25	319,482
藤岡小	244	27	15	123,410

部屋小	95	—	—	—
赤麻小	161	5	2	14,864
三鴨小	186	17	8	61,573
合戦場小	329	23	19	109,344
家中小	174	12	7	169,270
赤津小	121	6	4	22,383
西方小	208	9	5	28,880
真名子小	42	2	2	5,980
岩舟小	407	29	20	89,258
静和小	250	16	12	83,458
小野寺南小	80	4	4	15,884
小野寺北小	27	—	—	—
小学校計	7,585	598	401	2,715,170
栃木東中	249	42	7	908,598
栃木西中	439	89	43	971,932
栃木南中	215	72	23	652,517
東陽中	587	109	57	561,727
皆川中	85	17	6	80,218
吹上中	238	47	20	548,067
寺尾中	29	7	5	27,820
大平中	352	78	38	462,787
大平南中	506	196	94	1,624,371
藤岡第一中	281	68	37	321,750
藤岡第二中	52	11	7	62,776
都賀中	347	53	23	567,307
西方中	137	25	10	164,041
岩舟中	340	67	39	347,056
中学校計	3,857	881	409	7,300,967
合　　計	11,442	1,479	810	10,016,137

2　学校環境衛生管理

区　分	検査日	検査項目	備　　考
飲料水水質検査	4月22日（月）	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月12日（水）	水質6項目　第1回	2点測定
プール施設調査	7月17日（水）	水質5項目　第2回	〃
ホルムアルデヒド検査	8月	ホルムアルデヒド測定	赤麻小体育館
照度検査	10月～12月	照度測定	
一･二酸化炭素検査	1月～ 2月	一・二酸化炭素検査	

学校給食係

1　学校給食実施状況

(1)　栃木地域

ア　学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	568	22	栄養教諭1	6(3)	鉄筋コンクリート造	405
		南　　小	220	11				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	408	15	栄養職員1	委託	〃	195
		栃木東中	249	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	210	10	栄養教諭1	5(2)	〃	331
		大宮南小	73	7				
		栃木南中	216	9				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	500	20	栄養教諭1	委託	〃	348
		栃木西中	442	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	680	25	栄養職員1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	40	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	301	14	栄養職員1	委託	〃	155
		吹上中	238	10				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	131	7	栄養職員1	委託	鉄筋コンクリート造	310
		皆川城東小	153	7				
		皆川中	85	5				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	88	6	栄養教諭1	委託	〃	252
		寺尾中	29	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	307	14	栄養職員1	委託	〃	194
		東陽中	587	21				
計	9調理場	20校	5,525	241		11(5)		

※（　）内の数字は臨時職員の内数

イ　各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）
栃木中央小	601	66	40,502	78	45,696	35	20,938	179	107,136
栃木第三小	431	67	29,171	79	25,889	35	12,171	181	67,231
栃木第四小	227	64	15,702	78	17,997	35	8,367	177	42,066

栃木第五小	528	67	34,734	75	39,051	35	18,494	177	92,279
南　　小	238	66	16,100	78	18,327	35	8,580	179	43,007
大宮南小	86	65	5,719	78	6,614	35	3,129	178	15,462
大宮北小	716	65	48,220	78	50,869	35	25,856	178	124,945
皆川城東小	166	66	11,067	78	12,676	35	5,835	179	29,578
吹　上　小	323	66	21,984	76	25,276	35	11,816	177	59,076
千　塚　小	145	65	9,777	78	11,322	35	5,291	178	26,390
寺　尾　小	100	66	7,085	76	7,987	35	3,704	177	18,776
国府南小	49	63	3,422	77	3,574	35	1,932	175	8,928
国府北小	329	67	22,874	78	26,910	35	12,075	180	61,859
栃木東中	272	60	17,177	78	16,302	35	7,327	173	40,806
栃木西中	472	64	29,271	74	34,311	35	15,987	173	79,569
栃木南中	233	64	14,877	76	17,844	35	8,120	175	40,841
東　陽　中	627	65	39,937	78	48,600	35	21,525	178	110,062
皆　川　中	98	65	6,450	76	7,672	35	3,466	176	17,588
吹　上　中	257	61	16,018	76	19,880	35	8,923	172	44,821
寺　尾　中	31	62	2,842	74	3,344	35	1,584	171	7,770
合　　計	5,929	1,294	392,929	1,539	440,141	700	205,120	3,533	1,038,190

(2)　大平地域

ア　学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）
1	大平学校給食センター	大平東小	260	9	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	349	12				
		大平西小	404	12				
		大平中央小	639	19				
		大平中	362	12				
		大平南中	521	16				
計	1調理場	6校	2535	80	3(1)			

※（　）内の数字は臨時職員の内数

イ　各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）

大平東小	270	67	17,948	76	20,370	35	8,854	178	47,172
大平南小	357	67	23,805	77	27,587	35	12,238	179	63,630
大平西小	414	67	27,576	73	29,342	35	14,269	175	71,187
大平中央小	652	66	42,653	79	56,833	34	22,054	179	121,540
大平中	381	64	23,568	76	28,902	35	12,977	175	65,447
大平南中	540	62	33,100	77	41,372	35	18,075	174	92,547
センター	31	67	2,177	78	2,588	35	1,135	180	5,900
合計	2,645	460	170,827	536	206,994	244	89,602	1,240	467,423

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）
1	藤岡学校給食センター	藤岡小	244	13	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	95	7				
		赤麻小	161	8				
		三鴨小	188	9				
		藤岡第一中	281	11				
		藤岡第二中	52	4				
計	1調理場	6校	1,021	52	2 (1)			

※（ ）内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）
藤岡小	267	65	17,330	78	20,281	35	9,261	178	46,872
部屋小	108	66	7,114	77	8,132	35	3,719	178	18,965
赤麻小	179	66	11,640	77	13,515	35	6,203	178	31,358
三鴨小	205	67	13,597	76	15,511	34	6,886	177	35,994
藤岡第一中	305	62	18,514	76	23,106	35	10,258	173	51,878
藤岡第二中	66	64	4,071	76	4,920	35	2,224	175	11,215
センター	15	67	988	78	1,204	35	576	180	2,768
合計	1,145	457	73,254	538	86,669	244	39,127	1,239	199,050

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）

1	都賀学校給食センター	合戦場小	334	12	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	174	7				
		赤津小	121	6				
		都賀中	344	11				
計	1調理場	4校	973	36	3(1)			

※（　）内の数字は臨時職員の内数

イ　各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）
合戦場小	358	67	24,111	78	27,452	35	12,578	180	64,141
家中小	194	66	12,820	77	14,662	35	6,845	178	34,327
赤津小	139	67	9,271	77	10,613	35	4,861	179	24,745
都賀中	369	64	23,332	77	28,241	35	12,555	176	64,128
センター	20	67	1,340	78	1,560	35	700	180	3,600
合計	1,080	331	70,874	387	82,528	175	37,539	893	190,941

(5)　西方地域

ア　学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）
1	西方小学校給食共同調理場	西方小	208	11	栄養職員1	委託	鉄筋コンクリート造	569
		真名子小	42	6				
		西方中	137	7				
計	1調理場	3校	387	24	1			

イ　各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）
西方小	226	67	15,829	77	18,341	35	8,361	179	42,531
真名子小	51	67	3,729	76	4,245	35	1,982	178	9,956
西方中	152	66	9,459	76	11,850	35	5,277	177	26,586
合計	429	200	29,017	229	34,436	105	15,620	534	79,073

(6)　岩舟地域

ア　学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数（人）	学級数（学級）	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積（㎡）

1	岩舟小学校給食調理場	岩　舟　小	410	15	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静　和　小	250	12		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	80	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	27	6		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩　舟　中	342	14		委託	〃	247
計	5調理場	5校	1,109	53	3(2)			

※（　）内の数字は臨時職員の内数

イ　各学校別給食実施延べ食数

校名	実施人員（人）	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）	回数（回）	食数（食）
岩　舟　小	435	67	28,899	77	33,117	35	15,305	179	77,321
静　和　小	265	67	17,906	76	20,532	35	9,596	178	48,034
小野寺南小	91	66	6,331	77	7,380	34	3,299	177	17,010
小野寺北小	35	67	2,804	77	3,351	33	1,398	177	7,553
岩　舟　中	371	63	23,138	76	28,624	35	12,918	174	64,680
合　　計	1,197	330	79,078	383	93,004	172	42,516	885	214,598

(7)　共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

・開催日　9月9日（月）参加委員16人、1月22日（水）参加委員15人

・場　所　栃木市役所　501会議室、栃木市役所　402会議室

(8)　食育研究会の開催

栃木市食育研究会（献立作成会議）

・開　催　日　　4月19日（金）、5月16日（木）、6月27日（木）、7月25日（木）、8月9日（金）、9月20日（金）、10月31日（木）、12月12日（木）、2月18日（火）計9回

・場　　所　　大平学校給食センター等

・参　加　者　　栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期　　日	事　　業　　名	場　　所	参加者（人）
1	5月　9日(木)	第1回給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか55
2	7月23日(火)	学校給食調理員研修会（衛生講話・調理実習）	大平健康福祉センター	調理員ほか　30
3	8月　5日(月)	第2回給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか51

第１５章　生涯学習部

第１節　生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠であるため、本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施した。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市ＰＴＡ連合会との共催により第5回ボランティア交流会を開催し、多くの参加があった。ボランティア同士の結びつきを広める場となり、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設するとともに、低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、小規模保育施設や子育て支援センター等へ家庭教育学級開設の依頼をするなど、保育園・こども園等における家庭教育学級を推進した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成 28 年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の 6 館すべてを同一の指定管理者による管理運営としたことを踏まえ、各館の特色を生かしつつ市図書館として一体化したサービスの展開に努めた。

読書活動の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を基に、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、蔵の街大通りの空き店舗等において、学校の垣根を越えた高校生の交流と地域住民との交流を促進するため「栃木市高校生合同文化祭」を開催し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

生涯学習係

1　生涯学習推進事業

(1)　生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応えてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

・登録件数　52件（個人49件、団体3件）

・自主講座開催数　56講座（6月募集29講座、12月募集27講座）

・出前講座開催数　10講座

(2)　生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項　　目	掲載日	内　　容	備　　考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	ホームページ 広報とちぎ折り込み

(3)　市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区　　分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	75講座	135件（38講座）	3,572人
市民出前講座	18講座	10件（ 7講座）	202人

(4)　学校開放

ア　特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数（人）
8	243	6,836

イ　地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子どもと住民との交流活動の促進を図った。

・地域住民の利用（利用件数6件）

・とちぎ未来アシストネットでの利用（34件）

(5)　栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

2、3月開催予定であった講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を延期した。(令和2年度開催予定)

・受講者数148名　　(敬称略)

開催日	内　　容	講　　師
8月29日(木)	「幸せ装置」と4つの縁(えにし)	茨城県生涯学習・社会教育研究会 長谷川　幸介
9月 4日(水)	高校生による栃木市のまちづくり ～とちぎ高校生蔵部の取組～	とちぎ高校生蔵部
9月19日(木)	「ことば」の楽しさ	教育研究者 小林　祥二郎
10月 4日(金)	あったかとちぎ ラジオ体操 ～目指せ、健康寿命の延伸～	1級ラジオ体操指導士 岩木　照予
11月16日(土)	児童虐待防止について	とちぎユースアフターケア 事業協同組合 田村　隆
11月26日(火)	下野七廻り鏡塚古墳 ～発見から50年～	栃木市文化大使 初山　孝行
11月30日(土)	魅力的なコミュニケーションで 誰もが輝く社会に	フリーキャスター 木場　弘子
12月 5日(木)	渡良瀬遊水地について	元一般社団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 飯村　広寿
1月16日(木)	栃木県が「いちご王国」である 理由	栃木県農業試験場いちご研究所 岩崎　慎也
2月26日(水)	栃木県の仏像 ～栃木市の仏像を中心に～	日光市文化財保護審議会委員 北口　英雄
3月12日(木)	栃木県誕生と三島通庸	元下野新聞社論説室論説委員長 綱川　栄

2　社会教育委員関係

(1)　委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱している。（期間 令和2年3月31日まで）

氏　　名	選出区分	委嘱年月日
五 味 壽 明	学校教育	平成 30 年 4 月 1 日
小 林 勇 夫	学校教育	〃
川 田　　薫	社会教育	〃
佐 山 正 樹	学識経験者	〃
石 河 不 砂	社会教育	〃
柳 田 和 子	社会教育	〃
荒 川 里 子	学識経験者	〃
野 村 馨 子	社会教育	〃
壱 谷 悠 樹	社会教育	〃
大 山 和 昭	社会教育	〃
大 波 龍 郷	社会教育	〃
後 籐 聡 子	社会教育	〃
舘 野 知 美	家庭教育	〃
高 久 厚 子	家庭教育	〃
上岡 裕美子	社会教育	〃
有馬 小枝子	公募委員、社会教育	〃
日向野 好司	公募委員、社会教育	〃

(2)　会議等

「地域活性化の拠点としての公民館のあり方及び活用方法について」を議題として社会教育委員会議を開催し、提言書としてまとめ、教育委員会へ提出した。

また、栃木市生涯学習振興計画の進行管理を行った。

開　催　日	会　　議　　名　　等	会　　場
6月 3日(月)	社会教育委員会議	大宮公民館　中会議室
8月20日(火)	社会教育委員会議	栃木第三地区コミュニティセンター大会議室
12月 2日(月)	社会教育委員会議	書面開催
3月 18日(水)	社会教育委員会議	吹上公民館　大交流室

社会教育係

1　とちぎ未来アシストネット

(1)　研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、学校

からの要請により、校内研修会を行った。2月には、第5回ボランティア交流会を開催し、今後の活動の充実に繋がるボランティア同士の連携を深めることができた。また、栃木市青少年育成市民会議・栃木市子ども育成会連絡協議会の研修会においてアシストネットの説明を行い、事業の広報を行った。

実施日	会　　場	研修名等	出席者数（人）
5月15日(水)	栃木市役所	新任地域コーディネーター研修会	8
5月23日(木)	皆川公民館	地域・学校コーディネーター・公民館担当者合同研修会Ⅰ	88
10月29日(火)	皆川公民館	1・2年目地域コーディネーター研修会	10
12月 6日(金)	皆川公民館	地域・学校コーディネーター・公民館担当者合同研修会Ⅱ	92
2月 1日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会　第1部 実践発表・情報交換	194
2月 1日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会　第2部 情報交換会	111
2月12日(水)	栃木市役所	青少年育成市民会議等合同研修会	58

(2)　地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

(3)　視察研修受け入れ

とちぎ未来アシストネット事業視察研修のために、富山県議会議員団の訪問があり同事業に係る意見交換などを行った。

受け入れ日	訪問団体名	研修会場	訪問人数（人）
8月8日(木)	富山県議会議員団	栃木市役所	13

2　成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会　　場	会　議　名　等	出席者数(人)
8月10日(土)	栃木市役所501会議室	成人式実行委員会(栃木地域)	21
9月 7日(土)	栃木市役所501会議室	成人式実行委員会（全体会）	11
1月11日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	28
1月12日(日)	栃木文化会館	令和2年栃木市成人式	679

3　家庭教育

(1)　家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育

学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めることができた。

ア　保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

（対象：保育園児保護者・祖父母）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数（人）
6月 7日（金）	～子どもたちの輝く力！ 「ココロ貯金」で親子を笑顔に～	佐藤　陽子	藤岡はーとらんど保育園	65
6月12日（水）	子どもの発達とこころの理解	佐藤　直昭	いまいずみ保育園	69
6月14日（金）	生活に読書の習慣を～絵本の読み聞かせどうしたらいいの？～	栃木市図書館	大平南第２保育園	24
9月14日（土）	祖父母のための孫育て井戸端会議	ほほえみ	フォレストキッズ保育園	54
11月 1日（金）	子どもを伸ばす魔法の言葉	ほほえみ	大平中央保育園	42
11月12日（火）	食事って大切だよ ～早寝・早起き・朝ご飯～	中田　智子	大平西保育園	70
1月16日（木）	子育てのイライラとうまく付き合うには	かるがも	いわふね保育園	16
1月28日（火）	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪　光男	ひかり保育園	38
2月22日（土）	子どもの生活リズム考えてますか～大人の時間・子どもの時間～	星野　正隆	けやき保育園	79

イ　子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

（対象：子育て支援センター園児保護者）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数（人）
7月24日（水）	子どもの心が育つ親子の関わり・心を育てる絵本	かるがも	地域子育て支援センターいわふね	19

ウ　認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

（対象:認定こども園児保護者）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数（人）
6月21日（金）	～子どもたちの輝く力！「ココロ貯金」で親子を笑顔に～	佐藤　陽子	ふじおか幼稚園	33
6月28日（金）	脳が育つ子どものごはん	青木恵美子	國學院大學栃木二杉幼稚園	22
7月12日（金）	「ココロ貯金」で心をほっとに	佐藤　陽子	バンビ幼稚園	59
9月 4日（水）	保護者のための子育て井戸端会議	神山　陽子	吹上幼稚園	30
10月28日（月）	小学校入学を前にして	飯田　和代	おおみや幼児教育センター	68
11月20日（水）	生活に読書の習慣を	栃木市図書館	ひらかわ幼稚園	17
1月21日（火）	子育ての不安や悩みについて考えよう	かるがも	岩舟幼稚園	42

1月24日(金)	親子ではぐくむ子どもの心	にしかた	認定西方なかよしこども園	90
2月25日(火)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	しずわでら幼稚園	57

エ　就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会

（対象地域：栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域

対象者：就学時健康診断対象児童の保護者）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数(人)
10月2日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	三鴨小学校	25
10月2日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	赤津小学校	28
10月3日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	寺尾小学校	16
10月3日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	藤岡小学校	36
10月9日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	第四小学校	43
10月10日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	千塚小学校	25
10月10日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	小野寺北小学校	12
10月11日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	飯田　和代	西方小学校	58
10月16日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	家中小学校	28
10月16日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	岩舟小学校	49
10月21日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	部屋小学校	13
10月28日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	南小学校	49
10月30日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	赤麻小学校	18
2月4日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	静和小学校	47

オ　小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

（各校で1回又は2回開催　対象：小学校児童保護者）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数(人)
6月 3日(月)	「ココロ貯金」で心をほっとに	佐藤　陽子	家中小学校	15
6月 5日(水)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪　光男	小野寺南小学校	22
6月12日(水)	子どもの心が育つ親子のかかわり	佐藤　秋子	三鴨小学校	52
6月13日(木)	心がほっとするような親子の関わりについて考えよう	らっこっこ	合戦場小学校	41
6月14日(金)	脳が育つ子どものごはん	青木恵美子	大宮南小学校	7
6月19日(水)	生活習慣や生活リズムを身に付けさせるには～早寝・早起き・朝ごはん～	かるがも	岩舟小学校	15
6月19日(水)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	飯田　和代	赤麻小学校	58
6月22日(土)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤　真弓	小野寺北小学校	19

6月26日(水)	しつけや学びについて考えよう ～ゲーム・睡眠と脳～	神山　陽子	大平東小学校	41
6月26日(水)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房　剛樹	藤岡小学校	52
6月27日(木)	あなたの笑顔　子どもの笑顔！！ ＝発見　やる気スイッチ！！	野口　郁子	大平中央小学校	28
7月 3日(水)	子育てに生かす真名子の歴史・文化について	中村　良一	真名子小学校	24
7月11日(木)	心が育つために大切なこと	星野　美幸	静和小学校	41
9月13日(金)	家庭でのコミュニケーションのありかた	カルパ	栃木第四小学校	20
9月24日(火)	親子ではぐくむ子どもの心	星野　美幸	大宮北小学校	27
10月 3日(木)	しつけや学びについて考えよう ～ゲーム・SNSとの関わり～	鈴木　正俊	栃木中央小学校	13
10月10日(木)	生活に読書の習慣を！ ～おとなもわくわく絵本を～	かるがも	静和小学校	40
10月17日(木)	子育ての不安や悩みについて考えよう	カルパ	国府北小学校	48
10月25日(金)	食育に関する講話と実習	青木恵美子	大平南小学校	19
10月25日(金)	子どもを伸ばす魔法の言葉	大塚　幸一	赤津小学校	15
10月30日(水)	子どもを伸ばす魔法の言葉	大塚　幸一	栃木第三小学校	23
11月9日(土)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房　剛樹	部屋小学校	16
11月16日(土)	あいさつや社会のルールをきちんと身に付けさせるには	神山　陽子	吹上小学校	29
11月21日(木)	親のかかわり方の大切さ	吉沢栄里子	栃木第五小学校	44
11月25日(月)	多様な性から、人権を考える～「その子らしさ」をまるごと尊重する子育てを考える～	中島　　潤	千塚小学校	50
11月27日(水)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出・ペアレントトレーニングをとおして	大塚　幸一	南小学校	13
11月29日(金)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房　剛樹	国府南小学校	22
12月4日(水)	子どものほめ方・叱り方	ほほえみ	大平中央小学校	12
1月31日(金)	保護者のための子育て井戸端会議～ゲームばかりで困っていませんか？	カルパ	皆川城東小学校	38
2月 7日(金)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平南小学校	30
2月12日(水)	生活習慣と学力の関連について	神山　陽子	大平南小学校	30

カ　中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

（各校希望制　対象：中学校生徒保護者）

実施日	タイトル	講師（敬称略）	場所	参加人数（人）
7月 5日（金）	思春期の心の発達	佐藤　直昭	西方中学校	77
11月19日（火）	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤　真弓	大平中学校	27
12月10日（火）	思春期の子どもとの接し方	吉沢栄里子	都賀中学校	19
1月30日（木）	子どもの健全な生活について	早乙女　豊	岩舟中学校	86

※カルパ　→　栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会　ＣＡＲＰＡ（カルパ）

※ほほえみ　→　栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー　ほほえみの会

※らっこっこ　→　栃木市都賀家庭教育オピニオンリーダー会　らっこっこくらぶ

※かるがも　→　家庭教育オピニオンリーダー　かるがも岩舟

※どーなつ　→　藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会　どーなつクラブ

(2)　家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区ＰＴＡ連絡会、栃木市ＰＴＡ連合会との共催で下記のとおり開催した。

演　題	実施日	対象者	参加人数（人）	講師（敬称略）
叱らなくても子どもは伸びる～目から鱗の子育てと家庭教育～	7月13日（土）	保護者（幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生）、ＰＴＡ連合会員、一般市民	323	親野智可等

4　社会教育関係団体育成

(1)　コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

（単位：円）

団　体　名	補　助　金　額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2)　ＰＴＡ・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力するとともに補助金を交付した。　（単位：円）

団　体　名	補　助　金　額
栃木市ＰＴＡ連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000

「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

5　人権教育

(1)　研修

ア　高齢者教室　（敬称略）

地区名	実　施　日	参加人数(人)	講　　師
大平地区	5月 8日(水)	110	柏崎　友洋
寺尾地区	12月 4日(水)	42	柏崎　友洋
計		152	

イ　女性学級　（敬称略）

地区名	実　施　日	参加人数(人)	講　　師
大宮地区	6月20日(木)	32	柏崎　友洋
皆川地区	6月21日(金)	21	柏崎　友洋
寺尾地区	7月13日(土)	24	柏崎　友洋
都賀地区	8月 2日(金)	57	飯田　和代
計		134	

(2)　人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通した人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、平成28年度から「社会にある同和問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員や行政担当者を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、ＰＴＡ関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

ア　人権教育指導者の育成　（敬称略）

実施日	内　　容	参加者(人)
4月16日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修（含壬生町行政の職員） 講師：栃木市社会教育主事	45
5月20日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（西方中学校）	2
5月29日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会（西方中学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	10
6月21日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（栃木第五小学校）	2
6月24日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（寺尾小学校）	2
6月25日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（真名子小学校）	2
6月28日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（大平南中学校）	2

7月　9日（火）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（大平南中学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	16
7月24日（水）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（寺尾小学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	10
7月30日（火）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（真名子小学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	11
8月　2日（金）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（栃木第五小学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	21
10月1日（火）	栃木市初級職員対象の人権教育研修（含壬生町行政の職員） 講師：栃木市社会教育主事	41
10月16日（水）	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（栃木西中学校）	2
10月21日（月）	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修（静和小学校）	2
11月20日（水）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（栃木西中学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	28
11月27日（水）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（静和小学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	14
12月　4日（水）	人権教育推進事業に関わる校内研修会（藤岡小学校） 講師：部落解放同盟　戸田　眞	20

6　図書館関係

(1)　図書館協議会

回	開催日	協　議　内　容
第1回	7月18日（木）	・平成30年度栃木市図書館自主事業について ・栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】について ・栃木市図書館計画【第2期】進捗状況について ・令和元年度視察研修について
第2回	10月10日（木）	・栃木市図書館協議会視察研修 土浦市立図書館、土浦市立図書館新治地区分館
第3回	3月16日（月）	・栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】進捗状況について ・令和元年度図書館協議会視察研修収支報告について ・栃木市図書館防犯カメラ設置について

(2)　自主事業

ア　幼児・児童向け事業

(ｱ)　栃木市図書館各館事業

a　定期事業

開催館	内　容	頻　度	参加者(人)
栃木	おはなし広場 出演：りんごの会	月2回 （全21回）	141人 （子83・大58）

	えほんデビュー 出演：図書館スタッフ	月 1 回 （全 11 回）	82 人 （子 42・大 40）
	子ども映画鑑賞会 共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	年 4 回	205 人 （子 119・大 86）
	親子映画会 主催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	年 5 回	167 人 （子 89・大 78）
大平	おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ 出演：おはなししゃぼんだま	月 3 回 （全 32 回）	283 人 （子 144・大 139）
	TOCHICO サロン 主催：TOCHICO 日和スタッフ	月 1 回 （全 10 回）	267 人 （子 137・大 130）
	図書館スタッフによる読み聞かせ	年 2 回	16 人 （子 9・大 7）
藤岡	おはなし会・工作教室 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	月 2 回 （全 22 回）	176 人 （子 112・大 64）
都賀	おはなし会 出演：おはなしボランティア「たんぽぽ」	年 6 回 （全 4 回）	42 人 （子 26・大 16）
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 （全 11 回）	57 人 （子 37・大 20）
西方	おはなし会 出演：おはなし☆きらら	月 1 回 （全 11 回）	114 人 （子 66・大 48）
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 （全 11 回）	24 人 （子 15・大 9）
岩舟	おはなし会 出演：あきの会、「あのね…」の会、 いわふねおはなしキャラバン	月 1 回 （全 9 回）	57 人 （子 34・大 23）
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1～2 回 （全 13 回）	41 人 （子 25・大 16）

b　単発事業

開催館	内　容	参加者(人)
栃木	こどもの日ミニミニ縁日	23
	怪談ナイト（全3回）　出演：りんごの会、図書館スタッフ	71
	図書館友の会特版おはなしひろば　出演：図書館友の会	12
	冬のりんごのおはなし会　出演：りんごの会	50
大平	サンタさんに会えるかも！サンタさんと写真撮影	26
藤岡	とちぎ花センター出張教室「お花のミニパフェをつくろう！」	26
	とっても楽しいリトミック　講師：川島優子氏	25
	こどものおはなしカーニバル 出演：藤岡地区読み聞かせボランティア	20

都賀	らっこっこひろば（全2回）　主催：らっこっこ	8
	クリスマス会～おはなし会と音楽会～ 出演：たんぽぽ＆音楽の宅急便ViVid	82
	スノードーム工作教室	15
	子ども科学館移動教室　講師：子ども総合科学館	45
	音と映像を使った楽しいおはなし会「あらしのよるに」 出演：ふれーずファミーユ、音楽の宅急便ViVid	13
西方	ぬいぐるみおとまり会	10
	新春こどもかるた大会「ご当地方言かるた」	3

(ｲ)　栃木市図書館6館共通事業（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

内　容	会　場	参加者(人)
ビブリオバトル大会（全2回）	栃木図書館	出場者　12 観覧者　18
おはなしキャラバン隊（全5回） 主催：ふじおかおはなし会コロポックル	各図書館 （都賀を除く）	224
おおきなおおきなおはなし会 出演：図書館おはなし会等実施ボランティア団体	都賀公民館	102

イ　講座・講演会・特別展示

(ｱ)　栃木市図書館各館事業

開催館	内　容	参加者(人)
栃木	朗読サロン　出演：朗読を楽しむ会（全3回）	173
	とちぎ花センター体験教室 きらきらカラージェルで植物を育てよう お花を入れた万華鏡作り	 13 21
	はじめてのベビトレヨガ体験　講師：山中志穂氏	18
	Xmas JAZZ LIVE IN TOCHIGI LIBRARY 出演：ライブラリーカルテット	81
	山本有三記念会主催文学講座 ①「山本有三の足跡を訪ねて」講師：大塚幸一氏 ②「『路傍の石』と時代」講師：吉田和佳子氏	 32 30
	市民講座「松尾芭蕉と栃木」 共催：図書館友の会　協力：ネットワークとちぎ	25
	特別展示「柴田トヨメッセージ展」	－
	栃木図書館午後の映画鑑賞会（全6回） 主催：栃木図書館　共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	124
大平	「星風会おはなし会」参加（全11回） 出演：おはなししゃぼんだま、図書館スタッフ	76

	ミニミニ市民ギャラリー（全9回） 関連イベント「クレイフラワー体験教室」	－ 14
	夏休み映画まつり（全3回）	62
	大平図書館災害支援チャリティーコンサート 出演：佐藤純一氏	26
	大平図書館寄席　出演：入船亭小辰氏	40
藤岡	夏の読書マラソン	50
	プロが教える！おいしい珈琲の淹れ方教室 講師：「珈琲音」木村玲子氏	12
	特別展示「渡良瀬遊水地フォトコンテスト入賞作品」	－
	クリスマスコンサート 出演：ふじおかおはなし会コロポックル、川島宗竹氏	42
都賀	特別展示「防災の日『あの日を忘れない…震災から学ぶこと！』」 協力：福島県立図書館	－
	知っておきたいお墓のこと講座 講師：青木昌子氏（お墓ディレクター）	9
西方	佐藤純一Xmasギターリサイタル	44

(ｲ)　栃木市図書館共通

a　市民歴史講座（連続講座）

回	内　容	開催日 開催館	参加者(人)
第1回	岩舟町の歴史について 講師：三柴茂氏	11月10日（日） 図書館岩舟館	29
第2回	歴史を探る～郷土の偉人小平浪平～ 講師：大塚幸一氏	11月16日（土） 都賀図書館	13
第3回	まぼろしの西方藩 講師：福田和成氏	11月23日（土） 図書館西方館	30
第4回	江戸の女流歌人　石塚倉子 講師：石川義克氏	1月26日（日） 藤岡図書館	45
第5回	地域のために尽くした田村律之介 講師：大塚幸一氏	2月22日（土） 大平図書館	29

b　図書館資料リサイクル市

開催日	内　容	会場
6月1日（土） ～6月30日（日）	一般書リサイクル市	都賀図書館
6月29日（土）	児童書リサイクル市	大平図書館

～7月5日（金）		
10月26日（土） ～11月10日（日）	本と雑誌のリサイクル市 （図書館市民フェスタ）	図書館西方館
10月26日（土） ～10月27日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	大平図書館 図書館岩舟館
11月2日（土） ～11月3日（日）	本と雑誌のリサイクル市（図書館市民フェスタ）	栃木図書館
11月3日（日） ～11月17日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	藤岡図書館
11月16日（土） ～12月22日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	都賀図書館
2月22日（土） ～3月6日（金）	一般書リサイクル市	藤岡図書館

c　夏休み期間　児童・生徒向け事業

開催館	内　容	開催日	参加者(人)
栃木	読書感想文教室　講師：毛塚辰幸氏	7月27日（土） 8月10日（土）	19 12
	書道教室　講師：大塚昌峰氏	7月30日（火） 7月31日（水）	17 16
	読書感想画教室　講師：宇賀神行一氏	8月17日（土）	3
	親子で楽しむスイーツデコ　講師：小松君枝氏	8月18日（日）	20
	こども俳句教室　講師：紺句会	8月22日（木）	18
藤岡	出前モノづくり教室 講師：日立栃木理科クラブ	7月28日（日）	12
	親子アロマ教室　講師：市塚亜希氏	8月22日（木）	21
都賀	読書オリンピック	7月20日（土） ～8月31日(土)	－
	読書感想文教室　講師：毛塚辰幸氏	7月28日（日）	16
	しもつけ新聞塾　講師：下野新聞社	8月27日（火）	9
西方	夏休み1日司書さん体験	7月27日（土） 8月18日（日）	11
岩舟	読書感想文教室　講師：毛塚辰幸氏	8月 4日（日）	13

ウ　読書週間関係事業

(ｱ)　こどもの読書週間（4月23日～5月11日）

開催館	内　容	参加者（人）
栃木	オリジナルしおりプレゼント	600
大平	お楽しみ！図書館クイズ！！	－
	スタッフ読み聞かせ	6

藤岡	イースターうさぎの挑戦状！	370
都賀	ツーガビッグビンゴ	－
西方	こどもの読書週間の春！図書館で本をたくさん読もう！	－
	メッセージ入りポケットティッシュプレゼント	88
岩舟	しおりプレゼント	104
	図書館クイズで物知り博士	－

(ｲ) 読書週間（10月27日～11月9日）

開催館	内容	参加者（人）
栃木	わたしの読書カード配布	1000
大平	オリジナルしおり配布	500
藤岡	本を探せ！図書館クエスト	198
	秋だ！読書だ！付録プレゼント	52
都賀	ツーガちゃんしおりプレゼント	150
西方	ブックカバー・折紙しおりプレゼント	各 100
岩舟	特製しおりプレゼント	100

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内容	参加者（人）
栃木図書館 11月2日（土） 11月3日（日）	子ども映画会	43
	司法書士による出張法律教室「相続・遺言・後見人」	4
	とちぎ花センター出張教室＆季節の花木展示即売	18
	脚本家八津弘幸さんと高校生の意見交換会	25
大平図書館 10月26日(土) 10月27日(日)	マルチメディアデイジー紹介「そうめん地蔵」	4
	映画上映会「花の誇り」	10
	子ども映画会「おじゃる丸」ほか	17
	こどものあそび場	96
	（スーパーボールすくい、バルーンアート）	
	模擬店（コーヒー、NPO法人海がめ菓子販売）	－
	宇都宮音楽集団コンサート	28
藤岡図書館 11月3日（日）	やってみよう！とっても楽しいリトミック！	25
	講師：川島優子氏	
	こどものおはなしカーニバル	20
	出演：藤岡地区読み聞かせボランティア	
	水ヨーヨー	75
	フードコーナー（チョコバナナ、ポップコーン）	270
都賀図書館 11月16日(土)	工作教室「木の実カフェ」	20
	豆本を作ってみよう！ 講師：都賀図書館友の会	21
	なすびの里ゆうの家出張販売	－

図書館西方館 10月26日(土)	図書館カフェ 工作教室「かぼちゃバスケットを作ろう」 西方名所めぐりパネル展	－ 16 －
図書館岩舟館 10月26日(土) 10月27日(日)	おはなし会特別版-ぬいぐるみのおとまり会- 雑誌の付録プレゼント おはなしカーニバル 出演：あきの会、いわふねおはなしキャラバン、虹の会	12 － 67

オ　展示企画

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	39	20	46	7
大平図書館	37	3	27	－
藤岡図書館	28	2	27	5
都賀図書館	29	1	29	6
図書館西方館	20	－	47	－
図書館岩舟館	12	1	33	－

カ　配付型企画

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	1	－	大平図書館	1	2
藤岡図書館	1	－	都賀図書館	－	－
図書館西方館	1	2	図書課岩舟館	－	1

キ　その他

(ｱ)　栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(ｲ)　大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売、大平図書館バッグの販売

(3)　その他の事業

ア　広報活動

(ｱ)　栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）
・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
・ホームページによる広報
・ＦＭくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
・イベント広報配布(各図書館)
・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(ｲ)　栃木図書館

・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

イ　施設見学（人数は引率者を含む）、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
栃木図書館	15件	505人	10件	32人	4件	7人
大平図書館	15件	462人	4件	12人	－	－
藤岡図書館	3件	108人	2件	4人	－	－
都賀図書館	5件	149人	4件	10人	－	－
図書館西方館	2件	22人	1件	2人	－	－
図書館岩舟館	3件	79人	1件	2人	－	－

ウ　その他

(ｱ)　図書館6館共通

a　「あかちゃんタイム」実施

・藤岡図書館及び図書館岩舟館　　毎週火曜日

・栃木図書館及び図書館西方館　　毎週木曜日

・大平図書館及び都賀図書館　　毎週金曜日

b　こどものい～ばしょ

c　ブックスタート事業（9か月児健診・1歳6か月児健診）

d　読書ノートの配布

e　夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤・都）

f　ハッピー子育て講座（生涯学習課主催）に講師として参加（全2回）

g　出張展示（地域内の小・中学校で蔵書の展示）

h　学校連携　夏休み特別講演会

（栃木市学校図書館事務員研究会・図書館スタッフ合同研修会）

・実 施 日　　7月25日（木）13：30～15：00

・演　　題　　「調べ学習について
―調べ学習のためのレファレンス・テクニック」

・講　　師　　荒井さやか氏（株式会社ヴィアックス）

・参 加 者　　56人

(ｲ)　栃木図書館

a　移動図書館

・巡回ステーション　　29か所

b　絵本・児童書配本事業

・巡回施設　　6か所

c　寺尾公民館サマースクール参加

d　第4回栃木市高校生合同文化祭参加

e　栃木県高校生読書コンシェルジュ活動協力

f　「おもしろびっくり！スペシャルサイエンススクール」参加

(ｳ)　大平・藤岡・都賀図書館、図書館西方館

a　「動く図書館」事業

・地域内の保育園及び認定こども園及び小・中学校へ図書の配達・回収

(4)　資料の状況

ア　図書資料

(ｱ)　栃木図書館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	406	223	661	1,044	554	512
除籍数(点)	520	519	277	4	5	912
総　数(点)	13,344	11,043	28,362	37,294	18,553	18,949
構成比(%)	4.1	3.4	8.8	11.6	5.8	5.9

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	そ の 他	合　計
増加数(点)	252	550	131	1,805	153	645	6,936
除籍数(点)	－	1	1	86	7	35	2,367
総　数(点)	8,094	24,750	6,095	120,754	14,528	20,733	322,499
構成比(%)	2.5	7.7	1.9	37.4	4.5	6.4	100.0

(ｲ)　大平図書館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	135	125	293	573	365	322
除籍数(点)	65	56	368	312	80	－
総　数(点)	3,989	6,263	14,119	20,282	12,120	11,677
構成比(%)	2.4	3.8	8.7	12.4	7.4	7.2

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	その他	合　計
増加数(点)	148	353	59	1,460	160	696	4,689
除籍数(点)	1	336	－	100	－	10	1,328
総　数(点)	5,997	16,190	4,153	47,162	5,796	15,376	163,124
構成比(%)	3.7	9.9	2.5	28.9	3.6	9.4	100.0

(ｳ)　藤岡図書館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	69	71	182	203	191	246
除籍数(点)	16	45	114	144	67	62
総　数(点)	1,905	1,726	5,199	5,229	4,158	4,076
構成比(%)	2.8	2.6	7.8	7.8	6.2	6.1

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	その他	合　計
増加数(点)	87	367	56	593	91	440	2,596
除籍数(点)	37	12	19	514	－	410	1,440
総　数(点)	1,618	6,987	1,175	23,423	3,575	7,959	67,030
構成比(%)	2.4	10.4	1.8	34.9	5.3	11.9	100.0

(ｴ)　都賀図書館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	55	75	140	228	203	230
除籍数(点)	－	－	－	－	－	－
総　数(点)	1,711	1,539	4,776	6,935	5,529	4,756

構成比(%)	2.0	1.8	5.5	7.9	6.3	5.4	
分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	その他	合　計
増加数(点)	67	159	32	642	62	584	2,477
除籍数(点)	－	－	－	－	－	－	－
総　数(点)	1,884	5,289	1,182	39,217	3,904	10,610	87,332
構成比(%)	2.2	6.1	1.4	44.9	4.5	12.1	100.0

(ｵ)　図書館西方館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	15	63	85	110	137	176
除籍数(点)	20	72	103	92	22	24
総　数(点)	491	732	1,247	1,319	1,538	1,877
構成比(%)	2.1	3.2	5.4	5.8	6.7	8.2

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	そ の 他	合　計
増加数(点)	64	176	21	378	56	419	1,700
除籍数(点)	10	－	13	522	－	122	1,000
総　数(点)	674	1,751	361	8,340	782	3,776	22,888
構成比(%)	2.9	7.7	1.6	36.4	3.4	16.5	100.0

(ｶ)　図書館岩舟館

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	20	51	97	96	94	72
除籍数(点)	1	3	5	3	－	1
総　数(点)	631	782	1,989	2,100	2,301	1,665
構成比(%)	1.7	2.1	5.4	5.7	6.2	4.5

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	そ の 他	合　計
増加数(点)	34	80	24	563	59	265	1,455
除籍数(点)	－	－	－	8	－	－	21
総　数(点)	719	2,321	486	16,888	1,274	5,723	36,879
構成比(%)	1.9	6.3	1.3	45.8	3.5	15.5	100.0

(ｷ)　図書館合計

分　類	総　記	哲　学	歴　史	社会科学	自然科学	技　術
増加数(点)	700	608	1,458	2,254	1,544	1,558
除籍数(点)	622	695	867	555	174	999
総　数(点)	22,071	22,085	55,692	73,159	44,199	43,000
構成比(%)	3.2	3.2	8.0	10.5	6.3	6.1

分　類	産　業	芸　術	言　語	文　学	郷土資料	そ の 他	合　計
増加数(点)	652	1,685	323	5,441	581	3,049	19,853
除籍数(点)	48	349	33	1,230	7	577	6,156
総　数(点)	18,986	57,288	13,452	255,784	29,859	64,177	699,752

構成比(%)	2.7	8.2	1.9	36.6	4.3	9.2	100.0

イ　視聴覚資料

(ｱ)　栃木図書館

分　類	C　　D	カセットテープ	レコード	D　V　D
増減数(点)	21	－	－	96
総　数(点)	9,930	2,275	510	3,432
構成比(%)	52.2	12.0	2.7	18.1

分　類	ビデオテープ	ＣＤ－ＲＯＭ	ＤＶＤ－ＲＯＭ	合　計
増減数(点)	△ 1	1	13	130
総　数(点)	2,617	100	146	19,010
構成比(%)	13.8	0.5	0.8	100.0

(ｲ)　大平図書館

分　類	C　　D	カセットテープ	レコード	D　V　D
増減数(点)	37	△ 11	－	26
総　数(点)	13,795	2,427	938	1,369
構成比(%)	67.7	11.9	4.6	6.7

分　類	ビデオテープ	ＣＤ－ＲＯＭ	ＤＶＤ－ＲＯＭ	合　計
増減数(点)	△ 4	－	16	64
総　数(点)	1,716	23	113	20,381
構成比(%)	8.4	0.1	0.6	100.0

(ｳ)　藤岡図書館

分　類	C　　D	D　V　D	ビデオテープ	ＣＤ－ＲＯＭ
増減数(点)	103	－	－	－
総　数(点)	4,626	83	7	71
構成比(%)	95.2	1.7	0.1	1.5

分　類	ＤＶＤ－ＲＯＭ	合　計
増減数(点)	－	103
総　数(点)	71	4,858
構成比(%)	1.5	100.0

(ｴ)　都賀図書館

分　類	C　　D	D　V　D	ビデオテープ
増減数(点)	45	24	－
総　数(点)	2,312	358	1,065
構成比(%)	57.8	9.0	26.6

分　類	レーザーディスク	ＣＤ－ＲＯＭ	ＤＶＤ－ＲＯＭ	合　　計
増減数(点)	－	－	0	69
総　数(点)	80	74	108	3,997

構成比(%)	2.0	1.9	2.7	100.0

(ｵ) 図書館西方館

分　類	C　D	D　V　D	CD－ROM	合　計
増減数(点)	2	－	－	2
総　数(点)	16	7	1	24
構成比(%)	66.7	29.2	4.2	100.0

(ｶ) 図書館岩舟館

分　類	C　D	合　計
増減数(点)	－	－
総　数(点)	12	12
構成比(%)	100.0	100.0

(ｷ) 図書館合計

分　類	C　D	カセットテープ	レ コ ー ド	D　V　D
増減数(点)	208	△ 11	－	146
総　数(点)	30,691	4,702	1,448	5,249
構成比(%)	63.6	9.7	3.0	10.9

分　類	ビデオテープ	レーザーディスク	CD－ROM	DVD－ROM	合　計
増減数(点)	△ 5	－	1	29	368
総　数(点)	5,405	80	269	438	48,282
構成比(%)	11.2	0.2	0.6	0.9	100.0

ウ　逐次刊行物

(ｱ) 栃木図書館　(単位：種)

新　聞		雑　誌		合　計
購　入	寄　贈	購　入	寄　贈	
16	2	154	106	278

(ｲ) 大平図書館　(単位：種)

新　聞		雑　誌		合　計
購　入	寄　贈	購　入	寄　贈	
9	2	112	7	130

(ｳ) 藤岡図書館　(単位：種)

新　聞		雑　誌		合　計
購　入	寄　贈	購　入	寄　贈	
6	－	56	－	62

(ｴ) 都賀図書館　(単位：種)

新　聞		雑　誌		合　計
購　入	寄　贈	購　入	寄　贈	
6	－	51	1	58

(ｵ)　図書館西方館　　（単位：種）

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
5	－	26	－	31

(ｶ)　図書館岩舟館　　（単位：種）

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
4	－	24	1	29

(ｷ)　図書館合計　　（単位：種）

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
46	4	423	115	588

(5)　貸出状況

ア　貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）
4	26	7,090	273	26	3,335	128	26	1,173	45
5	27	7,118	264	27	3,262	121	27	1,164	43
6	26	7,672	295	26	3,560	137	26	1,193	46
7	27	7,822	290	27	3,855	143	27	1,258	47
8	26	7,496	288	28	4,105	147	28	1,526	55
9	26	7,422	285	27	3,341	124	27	1,104	41
10	26	7,022	270	28	3,128	112	28	1,154	41
11	25	7,194	288	25	3,054	122	25	1,194	48
12	26	7,040	271	24	3,064	128	24	1,038	43
1	24	6,915	288	25	3,420	137	25	1,105	44
2	25	7,325	293	26	3,540	136	26	1,114	43
3	24	3,733	156	26	2,094	81	26	672	26
計	308	83,849	272	315	39,758	126	315	13,695	43

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）	開館日数（日）	貸出人数（人）	一日平均（人）	貸出人数（人）	一日平均（人）
4	26	991	38	26	471	18	26	481	19	13,541	521
5	27	1,002	37	27	469	17	27	518	19	13,533	501
6	26	1,046	40	26	507	20	26	510	20	14,488	557

7	27	1,171	43	27	551	20	27	573	21	15,230	564
8	28	1,279	46	28	565	20	28	613	22	15,584	577
9	27	1,070	40	27	505	19	27	489	18	13,931	527
10	26	942	36	28	528	19	28	514	18	13,288	496
11	27	1,048	39	27	465	17	27	506	19	13,461	533
12	24	996	42	24	452	19	24	455	19	13,045	521
1	25	1,036	41	25	477	19	25	513	21	13,466	550
2	26	1,091	42	25	505	20	26	572	22	14,147	556
3	26	607	23	26	290	11	26	327	13	7,723	310
計	315	12,279	39	316	5,785	18	317	6,071	19	161,473	517

月	うち移動図書館			
	巡回日数(日)	巡回回数(回)	貸出人数(人)	一日平均(人)
4	14	52	338	24
5	16	55	499	31
6	13	49	508	39
7	16	57	357	22
8	11	38	69	6
9	12	51	467	39
10	14	57	573	41
11	14	52	472	34
12	16	52	440	28
1	13	53	455	35
2	13	47	455	35
3	6	23	51	9
計	158	586	4,684	30

イ　貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)
4	26	36,219	1,393	26	16,486	634	26	6,916	266
5	27	34,521	1,279	27	15,634	579	27	6,765	251
6	26	38,506	1,481	26	17,846	686	26	7,473	287
7	27	39,089	1,448	27	18,802	696	27	7,526	279
8	26	38,346	1,475	28	19,631	701	28	8,651	309
9	26	36,295	1,396	27	16,199	600	27	6,168	228

10	26	33,706	1,296	28	14,907	532	28	6,931	248
11	25	35,020	1,401	25	14,895	596	25	6,897	276
12	26	35,953	1,383	24	14,893	621	24	7,087	295
1	24	34,236	1,427	25	16,867	675	25	6,586	263
2	25	37,232	1,489	26	17,652	679	26	7,473	287
3	24	20,723	863	26	10,987	423	26	4,264	164
計	308	419,846	1,363	315	194,799	618	315	82,737	263

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)	開館日数(日)	貸出点数(点)	一日平均(点)	貸出点数(点)	一日平均(点)
4	26	4,981	192	26	2,466	95	26	2,108	81	69,176	2,661
5	27	5,285	196	27	2,394	89	27	2,021	75	66,620	2,467
6	26	5,734	221	26	2,741	105	26	2,149	83	74,449	2,863
7	27	6,092	226	27	2,728	101	27	2,660	99	76,897	2,848
8	28	6,856	245	28	2,846	102	28	2,681	96	79.011	2,927
9	27	5,821	216	27	2,654	98	27	2,123	79	69,260	2,617
10	26	5,345	206	28	2,659	95	28	2,327	83	65,875	2,460
11	27	5,607	208	27	2,696	100	27	2,349	87	67,464	2,668
12	24	5,093	212	24	2,464	103	24	2,122	88	67,612	2,702
1	25	5,711	228	25	2,378	95	25	2,408	96	68,186	2,785
2	26	5,919	228	25	2,815	113	26	2,582	99	73,673	2,895
3	26	3,336	128	26	1,499	58	26	1,478	57	42,287	1,693
計	315	65,780	209	316	30,340	96	317	27,008	85	820,510	2,634

月	うち移動図書館			
	巡回日数(日)	巡回回数(回)	貸出点数(点)	一日平均(点)
4	14	52	1,124	80
5	16	55	1,452	91
6	13	49	1,394	107
7	16	57	1,060	66
8	11	38	306	28
9	12	51	1,251	104
10	14	57	1,404	100
11	14	52	1,272	91
12	16	52	1,317	82
1	13	53	1,124	86

2	13	47	1,344	103
3	6	23	298	50
計	158	586	13,346	84

(6)　利用者登録状況

ア　新規登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	うち移動図書館	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	62	－	－	26	－	38	－
5	61	4	－	35	－	11	－
6	56	1	1	157	－	12	2
7	115	1	－	48	－	20	－
8	113	－	－	52	－	19	－
9	67	－	－	22	－	5	－
10	49	－	－	24	－	38	－
11	140	－	－	42	－	11	－
12	32	－	－	27	－	6	－
1	52	－	－	20	－	4	－
2	54	1	－	24	1	7	－
3	16	－	－	9	－	5	－
計	817	7	1	486	1	176	2

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	9	－	35	－	5	－	175	－
5	5	－	2	－	4	－	118	－
6	9	－	－	－	8	－	242	3
7	15	－	－	－	16	1	214	1
8	16	－	6	－	14	－	220	－
9	7	－	4	－	83	－	188	－
10	9	－	1	－	8	－	129	－
11	63	－	2	－	7	－	265	－
12	4	－	5	－	3	－	77	－
1	2	－	7	－	6	－	91	－
2	11	－	3	－	12	－	111	1
3	6	－	－	－	3	－	39	－

計	156	－	65	－	169	1	1,869	5

イ　年齢別利用者登録状況　（単位：人）

年齢	栃木図書館	うち移動図書館	大平図書館	藤岡図書館	都賀図書館	図書館西方館	図書館岩舟館	合計
～ 6	179	1	189	72	52	18	13	523
7～12	1,889	32	1,379	587	553	244	192	4,844
13～15	1,261	32	803	323	328	113	124	2,952
16～18	1,397	57	820	336	297	91	139	3,080
19～22	2,179	54	1,124	476	450	29	122	4,380
23～29	5,189	158	2,040	1,012	834	23	62	9,160
30～39	12,129	496	4,092	1,648	1,389	77	167	19,502
40～49	20,046	507	4,582	1,168	1,024	104	213	27,137
50～59	9,406	183	2,563	868	843	50	103	13,833
60 ～	18,589	921	5,698	1,886	1,342	192	317	28,024
団体	181	－	58	74	18	6	11	348
合計	72,445	2,441	23,348	8,450	7,130	947	1,463	113,783

(7)　各種利用状況

ア　予約・リクエスト件数　（単位：件）

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計
4	1,078	196	1,274	341	52	393	137	17	154	100	13	113
5	993	196	1,189	328	44	372	112	16	128	104	17	121
6	1,194	187	1,381	383	74	457	169	24	193	91	23	114
7	1,308	160	1,468	463	84	547	145	26	171	115	19	134
8	1,284	133	1,417	412	83	495	159	23	182	115	5	120
9	1,262	215	1,477	382	47	429	126	20	146	114	4	118
10	1,000	199	1,199	295	58	353	146	12	158	119	6	125
11	1,065	222	1,287	365	55	420	155	18	173	111	3	114
12	1,348	203	1,551	311	24	335	181	20	201	131	4	135
1	1,349	169	1,518	415	17	432	173	19	192	97	11	108
2	1,252	173	1,425	426	12	438	180	8	188	94	14	108
3	761	95	856	237	10	247	71	16	87	50	15	65
計	13,894	2,148	16,042	4,358	560	4,918	1,754	219	1,973	1,241	134	1,375

月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計	予約	ﾘｸｴｽﾄ	合計
4	65	5	70	74	1	75	3,373		3,373	5,168	284	5,452
5	57	8	65	53	4	57	3,473		3,473	5,120	285	5,405

6	163	6	169	51	1	52	3,722		3,722	5,773	315	6,088
7	85	6	91	119	5	124	3,721		3,721	5,956	300	6,256
8	232	1	233	96	1	97	3,534		3,534	5,832	246	6,078
9	101	14	115	69	1	70	3,939		3,939	5,993	301	6,294
10	123	6	129	66	2	68	3,501		3,501	5,250	283	5,533
11	79	11	90	64	1	65	3,684		3,684	5,523	310	5,833
12	82	15	97	55	1	56	3,752		3,752	5,860	267	6,127
1	101	13	114	71	1	72	3,835		3,835	6,041	230	6,271
2	69	4	73	79	3	82	3,959		3,959	6,059	214	6,273
3	53	5	58	52	－	52	4,737		4,737	5,961	141	6,102
計	1,210	94	1,304	849	21	870	45,230		45,230	6,8536	3,176	71,712

※インターネットでは予約のみの受付。

イ　レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）　（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	1,083	6	－	1,089	333	2	－	335	128	3	－	131
5	1,156	22	－	1,178	338	3	－	341	93	3	－	96
6	1,152	5	－	1,157	380	6	－	386	122	6	－	128
7	1,497	10	－	1,507	421	4	－	425	128	5	－	133
8	1,662	24	－	1,686	400	8	－	408	203	13	－	216
9	1,524	14	－	1,538	250	6	－	256	135	6	－	141
10	1,236	22	－	1,258	303	4	－	307	115	7	－	122
11	1,452	9	－	1,461	258	4	－	262	127	3	－	130
12	1,445	21	－	1,466	291	3	－	294	111	2	－	113
1	1,504	11	－	1,515	344	3	－	347	130	4	－	134
2	1,622	14	－	1,636	294	2	－	296	135	6	－	141
3	751	26	－	777	233	4	－	237	54	－	－	54
計	16,084	184	－	16,268	3,845	49	－	3,894	1,481	58	－	1,539

月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	81	－	－	81	78	2	－	80	32	6	－	38
5	99	6	－	105	108	－	－	108	51	1	－	52
6	92	2	－	94	79	－	－	79	47	1	－	48
7	118	7	－	125	107	1	－	108	87	8	－	95
8	126	10	－	136	80	1	－	81	64	11	－	75
9	74	8	－	82	84	1	－	85	52	2	－	54
10	47	7	－	54	75	2	－	77	35	7	－	42
11	90	－	－	90	88	4	－	92	43	－	－	43

12	86	－	－	86	71	6	－	77	42	1	－	43
1	106	－	－	106	105	3	－	108	49	4	－	53
2	88	6	－	94	115	－	－	115	56	3	－	59
3	35	9	－	44	50	1	－	51	22	25	－	47
計	1,042	55	－	1,097	1,040	21	－	1,061	580	69	－	649

月	合計			
	口頭	電話	文書	計
4	1,735	19	－	1,754
5	1,845	35	－	1,880
6	1,872	20	－	1,892
7	2,358	35	－	2,393
8	2,535	67	－	2,602
9	2,119	37	－	2,156
10	1,811	49	－	1,860
11	2,058	20	－	2,078
12	2,046	33	－	2,079
1	2,238	25	－	2,263
2	2,310	31	－	2,341
3	1,145	65	－	1,210
計	24,072	436	－	24,508

ウ　宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数（点）	貸出点数（点）
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合　計		
4	13	18	13	－	44	40	167
5	13	20	13	－	46	49	247
6	12	21	15	－	48	54	265
7	12	21	16	－	49	64	338
8	12	23	15	－	50	48	258
9	13	24	15	－	52	58	285
10	13	25	15	－	53	66	378
11	13	25	16	－	54	59	327
12	13	27	17	－	57	62	384
1	13	27	17	－	57	65	421
2	13	28	18	－	59	65	426
3	14	27	18	－	59	66	407
計						696	3,903

エ　資料回送(市内図書館間資料回送業務)　　(単位：図書等資料数：点)

	栃　木 図書館へ	大　平 図書館へ	藤　岡 図書館へ	都　賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合　計
栃木図書館		19,813	7,902	10,071	5,340	3,523		46,649
大平図書館	20,704		5,426	2,991	1,856	2,707	1,159	34,843
藤岡図書館	7,857	4,708		1,322	929	1,236	688	16,740
都賀図書館	10,978	2,928	1,385		1,402	672	453	17,818
図書館西方館	6,133	1,799	903	1,719		362	430	11,346
図書館岩舟館	4,062	3,397	1,587	640	340		198	10,224
県相互貸借		1,141	695	395	434	188		2,853
合　計	49,734	33,786	17,898	17,138	10,301	8,688	2,928	140,473

オ　相互貸借（県内図書館間相互協力業務）　（単位：図書等資料数：点）

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
貸出数	2,067	697	541	224	366	131	4,026
借受数	1,603	435	160	173	58	64	2,493

カ　読書室・キャレルデスク利用件数（キャレルデスク＝調査研究用個人机）

（単位：件）

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合　計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	935	649	747	188	248	22	109	2,898
5	1,553	823	1,299	350	319	60	202	4,606
6	1,252	812	925	312	294	71	183	3,849
7	1,182	834	1,032	315	296	70	220	3,949
8	1,649	786	1,772	478	407	160	305	5,557
9	1,353	732	1,228	289	298	113	220	4,233
10	1,342	657	962	226	254	110	194	3,745
11	1,503	639	1,185	263	349	150	223	4,312
12	1,333	691	1,085	188	330	122	195	3,944
1	1,038	661	1,112	242	372	117	174	3,716
2	1,674	652	1,493	278	435	139	203	4,874
3	189	122	151	40	42	24	42	610
計	15,003	8,058	12,991	3,169	3,644	1,158	2,270	46,293

キ　コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	127	736	17	161	7	11	5	10
5	133	828	20	143	5	13	5	8

6	115	961	21	72	13	74	3	5
7	144	917	25	92	7	73	4	10
8	154	996	19	123	5	18	4	8
9	137	1080	18	59	2	8	4	7
10	128	947	17	91	6	17	1	3
11	117	807	19	89	5	51	2	5
12	113	659	15	59	3	11	5	31
1	111	1,170	19	49	3	7	4	31
2	126	929	26	53	6	21	8	53
3	45	220	12	84	3	43	4	4
計	1,450	10,250	228	1,075	65	347	49	175

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	2	4	4	10	162	932
5	3	7	4	25	170	1,024
6	5	16	3	17	160	1,145
7	3	4	1	3	184	1,099
8	1	1	6	37	189	1,183
9	1	1	4	5	166	1,160
10	−	−	2	2	154	1,060
11	1	7	3	7	147	966
12	1	18	2	7	139	785
1	−	−	4	29	141	1,286
2	−	−	3	5	169	1,061
3	1	2	1	17	66	370
計	18	60	37	164	1,847	12,071

7　視聴覚ライブラリー

(1)　財産の取得状況及び保有状況

ア　購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	いじめ心の声に気づく力	ＤＶＤ	19
2	いじめ一歩踏み出す勇気	ＤＶＤ	19
3	お互いの本当が伝わる時～障害者～	ＤＶＤ	24
4	誰もがその人らしく～LGBT～	ＤＶＤ	20
5	防ごう子どもの虐待	ＤＶＤ	25
6	おじゃる丸ちっちゃいものの大きなちから	ＤＶＤ	11
7	がんばれスイミー	ＤＶＤ	26

8	みんなが知ってる心あたたまるなつかしいお話しシリーズ	ＤＶＤ	24

イ　視聴覚教材保有状況

・16ミリフィルム 483作品

・ビデオテープ　745作品

・ＤＶＤ　208作品

(2)　教材作品利用状況

ア　視聴者層別人数　（単位：人）

対象／種別	成人（男）	成人（女）	青年	高校生	小中学生	ＰＴＡ	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	247	734	－	8	1,406	21	279	1,072	3,767
ビデオテープ	10	10	－	－	23	－	28	－	71
ＤＶＤ	522	827	2	429	7,138	45	703	401	10,067
計	779	1,571	2	437	8,567	66	1,010	1,473	13,905

イ　団体別利用回数　（単位：回）

団体／種別	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	ＰＴＡ	家庭教育学級	女性団体・女性学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	6	－	－	－	9	－	45	－	－	－	－	13	－	－	34	107
ビデオテープ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	3
ＤＶＤ	160	7	3	10	5	－	－	－	－	－	－	38	1	－	68	292
計	166	7	3	10	14	－	45	－	－	－	－	51	1	－	105	402

(3)　その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会　場	修了者数（人）
8月4日（日）	栃木図書館	12

青少年係

1　青少年教育関係

(1)　サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、

観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の7回の事業を実施した。

実　施　日	事　業　名	会　　場	参加人数(人)
7月25日(木)	サイエンススクール in 栃木県警察本部	栃木県警察本部・栃木県防災館	25
8月23日(金)	サイエンススクール in 小山高専	小山高専サテライトキャンパス	20
9月 7日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	15
10月 5日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	20
10月19日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	38
11月16日(土)	おもしろびっくり！スペシャルサイエンススクール	栃木文化会館	550
12月 7日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	19

2　青少年行政関係

(1)　青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア　とちぎユースネットワークの活動

実施日	会　　場	内　　容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	2箇月に1回 定例会開催	－
5月22日(水)	栃木勤労青少年ホーム	令和元年度　総会	16
8月25日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
12月22日(日)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(41件訪問)	12

(2)　青少年問題協議会

・理事幹事会、総会の開催

・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)

・「家庭の日」推進事業

・青少年対策（心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発）

・児童生徒対策（模範児童・生徒の表彰）

・啓発活動（広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載）

(3)　青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活

動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

ア　栃木市青少年育成市民会議　（敬称略）

実施日	会　　場	内　　容	参加人数（人）
2月12日（水）	栃木市役所	講話　「栃木市型教育システムとちぎ未来アシストネットについて」 講師　栃木市教育委員会事務局生涯学習部 生涯学習課　副主幹兼社会教育主事 柏崎　友洋	58

イ　栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部　（敬称略）

実施日	会　　場	内　　容	参加人数（人）
6月5日（木）	栃木南中学校	講師派遣事業 講話　「ネット時代の歩き方講習」 講師　合同会社ロジカルキット　下田　太一	300
10月11日（金）	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	8
11月15日（金）	国府北小学校	講師派遣事業 講話　「ネット時代の歩き方講習」 講師　合同会社ロジカルキット　下田　太一	70
12月6日（金）	栃木市内	防犯防火診断への協力	4

(4)　青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

（会議）

・定例会議　月 1～2 回

（イベント等）

・栃木・蔵の街かど映画祭（上映会場の運営）

・栃木市高校生合同文化祭（蔵の街大通り周辺の空き店舗等を活用して実施）

・栃木の街散策マップ（日本語版及び英語版）の制作（栃木女子高等学校美術部、國學院大學栃木高等学校英語部との連携）

3　青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1)　街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間199回、延べ655人の少年補導員等が街頭補導に従事し、165人（内女子58人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区　分	回数(回)	少年補導員等(人)
午　前	0	0
午　後	98	284
夜　間	101	371
合　計	199	655

・街頭補導実施結果（栃木市全体）

区　分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午　前	0	0	0
午　後	54	22	1,063
夜　間	51	38	454
合　計	105	60	1,517

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

(2)　少年相談

青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、17件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、令和元年度の相談件数は0件であった。

ア　少年相談状況（いじめ相談含む）

・相談者別内訳　（単位：件）

区　分 ＼ 内　容	相談者						
	少年本人	保護者	その他親族	教師	雇主	その他	計
教育相談	-(-)	4(1)	6(4)	-(-)	-(-)	-(-)	10(5)
児童福祉相談	-(-)	2(-)	3(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(2)	2(2)
合　計	-(-)	6(1)	9(4)	-(-)	-(-)	2(2)	17(7)
上記のうち電話	-(-)	3(1)	5(4)	-(-)	-(-)	-(-)	8(5)

※（　）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳　（単位：件）

内　訳 ＼ 内　容	対象少年								
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	計
教育相談	-(-)	4(1)	5(4)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	10(5)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)	5(-)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(2)	-(-)	2(2)
合　計	-(-)	4(1)	5(4)	1(-)	-(-)	-(-)	2(2)	5(-)	17(7)
上記のうち電話	-(-)	3(1)	5(4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	8(5)

※（　）内は、相談対象者のうち女性の数

(3)　有害環境浄化活動

ア　コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、成人向け雑誌の店内陳列等について指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	5
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	－
自動販売機（雑誌、ＤＶＤ等）	－
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	1
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	－
携帯電話等販売店	1
合　　計	7

イ　少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物（3枚）の排除を行った。

(4)　広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載による広報啓発を行った。

(5)　少年補導員等研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会の開催及び他主催の研修会に参加した。

（敬称略）

実施日	会　　場	内　　容
5月13日(月)	栃木市役所	講話　「違反広告物除却活動について」 講師　栃木市役所都市計画課　田沼　篤
5月28日(火)	栃木市役所	講話　「e-ネットキャラバン 安心講座SNSについて」 講師　兼松コミュニケーションズ（株）　黒川　智章
7月 1日(月)	川越少年刑務所	講話　「少年非行の現状と処遇について」 講師　川越少年刑務所　看守長　岸　和矢
8月 1日(木)	栃木市役所	講話　「こころの健康サポーター研修」 講師　とちぎ県南こころの相談室　海老原　順子
1月17日(金)	国立オリンピック記念青少年総合センター	講話　「児童虐待について」 講師　立正大学社会福祉学部　鈴木 浩之 講話　「不登校について」 講師　認定ＮＰＯ法人フリースペース　西野 博之 講師　静岡大学教育学部　塩田 慎吾 講話　「発達障害について」 講師　宮城学院女子大学教育学部　梅田 真理

		講話　「ひきこもりについて」 講師　新潟青陵大学大学院看護学研究科　斎藤 まさ子
1月22日(水)	栃木グランドホテル	講話　「青少年のインターネット利用環境等について」 講師　栃木県青少年男女参画課　佐藤 啓司

(6)　青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

・実 施 日　6月4日（火）
・会　　場　栃木市役所
・内　　容　副会長の選任について
　　平成30年度青少年育成センター運営報告
　　令和元年度青少年育成センター運営計画
　　その他
・参加人数　7人

第２節　公民館課

〔総括概要〕

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、市民の多様な学習意欲に応えられるよう、市内各地域の歴史や文化等について学び、郷土への誇りや愛着心を育んでいただくとともに、地域を越えた住民の交流や自己教育の支援を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『地域の魅力発見講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

そのほか、大平、藤岡、都賀、西方及び岩舟の各公民館においては、少年の非行防止と健全育成を期すため、街頭補導活動等を実施し、青少年健全育成の推進に努めた。また、文化協会等の芸術文化団体の育成支援を積極的に行い、地域の伝統文化の承継に努めるとともに、芸術文化活動の推進を図った。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

栃木公民館係

1　公民館の総合調整

(1)　栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月27日（木）	第１回栃木市公民館運理審議会	栃木公民館	20
7月29日（月）	第２回栃木市公民館運理審議会	栃木公民館	21

(2)　公民館使用状況

施　設　名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
栃木公民館	1,894	25,295	769,025
大宮公民館	1,546	22,988	562,680
皆川公民館	457	10,284	207,410
吹上公民館	875	17,540	349,860
寺尾公民館	344	8,954	69,650

国府公民館	1,502	23,621	584,160
大平公民館	1,853	26,091	403,950
大平西地区公民館	419	3,534	103,440
大平南地区公民館	486	3,949	108,620
大平東地区公民館	155	1,057	54,200
藤岡公民館	1,585	19,354	315,765
藤岡地区公民館	41	276	7,300
三鴨公民館	129	2,391	31,410
部屋地区公民館	168	2,124	53,200
赤麻地区公民館	130	3,292	21,525
都賀公民館	1,124	18,473	408,495
西方公民館	658	8,595	101,275
岩舟公民館	1,655	17,616	542,985
静和地区公民館	713	9,924	290,450
小野寺地区公民館	115	1,916	16,750
合計	15,849	227,274	5,002,150

2　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（蔵の街シルバー楽習塾）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月20日（木）	終活について	栃木公民館	334
7月18日（木）	コンサート　麗しの大正琴をあなたに	栃木公民館	308
9月19日（木）	栃木の歴史～周辺地区も含めて～	栃木公民館	292
10月16日（水）	現地学習	浅草演芸ホール	110
11月28日（木）	人権に関する映画鑑賞	栃木公民館	235

イ　教養講座（カルチャースクール）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月13日（月） ～6月17日（月）	笑いヨガ教室（全5回）	栃木公民館	延べ92
5月8日（水） ～6月19日（水）	楽しいオカリナ教室（全5回）	栃木公民館	延べ30
6月18日（火） ～6月27日（木）	らくらくスマホとタブレット教室(全3回)	栃木公民館	延べ42
10月23日（水） ～11月20日(水)	若返り体操教室（全5回）	栃木公民館	中止※
10月30日（水） ～12月18日(水)	絵手紙教室	栃木公民館	中止※

11月19日（火） 11月26日（火）	西方の歴史・伝説講座	西方地内	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（栃木地区女性学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月11日（火）	病院への上手なかかり方と女性のための健康体操	栃木公民館	53
7月2日（火）	ロコモ予防と脳卒中予防	栃木公民館	49
7月18日（木）	コンサート　麗しの大正琴をあなたに	栃木公民館	40
9月10日（火）	高齢者の消費者被害を防ぐために	栃木公民館	48
10月21日（月）	現地学習	茨城県方面	中止※
11月5日（火）	人権講話＆ワークショップ	栃木公民館	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（子どもサークル）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月6日（土）	友だちづくり	栃木公民館	44
7月25日（木）	スマイルボウリング	栃木公民館	47
7月23日（火）	動物園に行こう	宇都宮動物園	30
7月29日（月）	ポスターづくり①	栃木公民館	51
8月1日（木）	ポスターづくり②	栃木公民館	46
8月9日（金）	小さなインテリア～メッセージボードを作ろう～	栃木公民館	53
8月21日（水）	火おこし体験　カレー作り	太平少年自然の家	48

(4) 市民教育関係（各公民館連携講座）

ア 地域の魅力発見講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
10月29日（火）	古代下野の国の中心を巡る①	国府地区、下野市	中止※
11月14日（木）	古代下野の国の中心を巡る②	国府地区、下野市	22
11月27日（水）	歴史探訪～大平の里巡り～	大平町内	18
12月5日（木）	岩船山高勝寺とその周辺史跡を巡る	岩船山	19

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(5) 家庭教育学級

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA（カルパ）主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月30日（火）	親子ふれあい体験	千本松牧場ほか	31

	バターづくり体験と博物館見学		
2月8日（土）	親子ふれあいバレンタイン まごころを込めてケーキづくり	大宮公民館	17

3　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　栃木地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区女性会、栃木市家庭教育オピニオンリーダー会CARPA、栃木県女性教育推進連絡協議会栃木支部「路の会」

4　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・栃木中央地域教育協議会　2回

大宮公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（大宮地区シルバー教室）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月11日（火）	交通安全・特殊詐欺	大宮公民館	94
7月17日（水）	栃木市の美術工芸から教養を深めよう	大宮公民館	74
9月4日（水）	簡単なことから始める健康づくり	大宮公民館	66
10月2日（水）	グラウンドゴルフに挑戦！	大宮公民館	45
11月7日（木）	社会科見学	茨城県笠間市内	43
12月18日（水）	楽しく健康体操教室～お家でできる体操～	大宮公民館	58
1月8日（水）	輪投げに挑戦！	大宮公民館	74
2月20日（木）	みんなで歌おう！	大宮公民館	91

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
9月25日（水）	肩こり冷え性改善講座	大宮公民館	17
11月6日（水）	赤十字健康生活支援講習 災害時高齢者生活支援	大宮公民館	13
2月26日（水）	認知症予防講座 ウェーブリングで健康体操	大宮公民館	中止※

※コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（さわやかレディース学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月19日（水）	人権講話	大宮公民館	23
7月24日（水）	レクリエーション	大宮公民館	26
8月21日（水）	プリザーブドフラワーアレンジ教室	大宮公民館	18
9月11日（水）	運動教室①【包括支援センター共催】	大宮公民館	25
10月9日（水）	運動教室②【包括支援センター共催】	大宮公民館	24
11月20日（水）	おとなの社会科見学	東海ﾃﾗﾊﾟｰｸほか	17
12月11日（水）	料理教室	大宮公民館	19

イ 女性会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月23日（木）	視察研修会	栃木市内	20

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（のびのび体験広場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月15日（土）	お楽しみ料理教室 オリジナル中華まんづくり	大宮公民館	30
7月24日（水）	夏休み習字教室①【国府公民館共催】	国府公民館	1
7月25日（木）	夏休み習字教室②【国府公民館共催】	国府公民館	1
8月6日（火）	夏休み企画　虫博士になろう！	大宮公民館	8
8月7日（水）	大宮公民館サマーフェス！【大宮地区子ども会育成会連絡協議会共催】	大宮公民館	100
8月9日（金）	夏休み企画　書道教室	大宮公民館	9
8月19日（月）	夏休み企画　栃木シティFC特別講義【国府公民館共催】	大宮公民館	7
8月20日（火）	夏休み企画　環境問題ワークショップ	大宮公民館	7
8月28日（水）	社会科見学	つくばｴｷｽﾎﾟｾﾝﾀｰ、筑波宇宙ｾﾝﾀｰ	30
12月14日（土）	しめ縄づくり教室	大宮公民館	37

イ 関係行事

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
11月17日（日）	大宮地区子ども会マラソン大会	大宮地区内	延べ121

(4) 社会体育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月9日（日）	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場	4チーム
8月18日（日）	第7回栃木市民スポーツフェスティバ	総合運動公園	約200

8月19日（月） 8月24日（土） 8月25日（日）	ル参加		
9月29日（日）	大宮地区体育祭	大宮運動広場	14チーム
2月22日（土）	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	25チーム

(5)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月9日（金）	まちづくり懇談会ふれあいトーク（大宮地区・国府地区）	国府公民館	19
11月17日（日）	大宮地区まつり	大宮公民館	約 2,800

・公民館だよりを年3回発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　大宮地区自治会連合会、交通安全協会大宮支部、交通安全協会大宮支部高齢者部会、交通安全協会大宮支部女性部、大宮地区子ども会育成会連絡協議会、大宮地区女性会、大宮地区体育部、地域クリーン推進員連合会大宮支部、大宮運動広場管理運営委員会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会　2回【国府公民館共催】

4　大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区　　分			件　　数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	6
		第2種　（甲）	1
		第2種　（乙）	－
	小型特殊（農耕用）		5
廃車申告			17
名義・車台変更届			－
合　　計			29

(2)　出納事務取扱状況

区　　分	件　　数（件）	金　　額（円）
市　　税	1,873	39,990,153

その他	352	6,032,715
合　　計	2,225	46,022,868

(3)　戸籍関係取扱状況

ア　戸籍届出受付

区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)
出　生　届	－	死　亡　届	－	転　籍　届	－
婚　姻　届	－	養子縁組届	－	そ　の　他	1
		合　計			1

イ　戸籍謄抄本等交付件数　　584件　　315,400円

(4)　住民基本台帳関係事務取扱状況

ア　住民基本台帳届出受付

区　　分	件　数（件）	区　　分	件　数（件）
転　入　届	4	婚　姻　届	－
転　居　届	8	離　婚　届	－
転　出　届	20	転　籍　届	－
世帯主変更届	－	錯　　誤	－
世帯分離届	1	国保得喪届	21
世帯合併届	1	国年得喪届	6
出　生　届	－	そ　の　他	2
死　亡　届	－	合　　計	63

イ　住民票写し等交付件数　　1,532件　　354,000円

ウ　印鑑証明関係

区　　分	件　数（件）	金　額（円）
印　鑑　登　録	82	18,000
印　鑑　証　明	1,212	274,300
印　鑑　廃　止　届	36	－
合　　計	1,330	292,300

エ　身分証明交付件数　　18件　　4,400円

オ　諸証明交付件数　　11件　　2,400円

(5)　税務諸証明交付件数　　853件　　103,200円（内、車検用納税証明400件）

皆川公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（あじさい学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月7日（水）	防犯教室と脳トレ	皆川公民館	17

8月29日（木）	熟年処世術と古典落語	皆川公民館	19
9月12日（木）	運動	皆川公民館	19
10月3日（木）	ポーセラーツ	皆川公民館	14
10月17日（木）	バスで見学研修	埼玉県方面	中止※
11月12日（火）	楽しく食べて健康に	皆川公民館	18
12月12日（木）	きんトレで、107歳まで歩こう！！	皆川公民館	17

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
1月25日（土）	広照と信長・秀吉・家康	皆川公民館	54

(2)　女性教育関係

ア　女性学級（リフレッシュ学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月21日（金）	悪質商法と人権	皆川公民館	21
7月18日（木）	ストレッチ運動①	皆川公民館	21
7月25日（木）	ストレッチ運動②	皆川公民館	27
8月22日（木）	交通安全教室と歯と口の健康について	皆川公民館	28
9月25日（木）	バスで見学研修	東京都方面	25
10月7日（月）	一玉で編めるマフラー（スヌード）【吹上公民館共催】	吹上公民館	8
10月24日（木）	草木染め【吹上公民館共催】	皆川公民館	中止※
11月11日（月）	寄せ植え【吹上公民館共催】	吹上公民館	8
11月21日（木）	膝・腰・肩痛みなく生活できていますか【吹上公民館共催】	皆川公民館	24
12月19日（木）	ミニ門松作り【吹上公民館共催】	皆川公民館	13
1月20日（月）	体操【吹上公民館共催】	吹上公民館	10

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　女性会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月23日（日）	視察研修会	東京都方面	34
2月23日（日）	花いっぱい運動	皆川地区内	29

(3)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（チャレンジキッズ）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月23日（火）	段ボール工作	皆川公民館	31
7月31日（水）	鉄道博物館バスツアー	埼玉県方面	29
8月5日（月）	エコで遊ぼう！	皆川公民館	32
8月20日（火）	牛乳パック工作	皆川公民館	25

8月26日（月）	お金について学ぼう	皆川公民館	27
10月26日（土）	紙粘土工作教室	皆川公民館	中止※
12月21日（土）	クリスマスケーキデコレーション	皆川公民館	35

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　関係行事

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月12日（月）	子ども会育成会バス研修旅行	東京都方面	88

(4)　社会体育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月12日（日）	第41回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	6チーム
6月16日（日）	第21回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	5チーム
8月18日（日） 8月24日（土） 8月25日（日）	第7回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	約230

(5)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月6日（火）	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	52
8月16日（木）	ふれあいふるさとまつり	皆川城東小学校	約700
9月16日（月）	敬老祝賀会	皆川中学校	約300

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　皆川地区自治会連合会、皆川地区公民館連絡協議会、交通安全協会皆川支部、交通安全協会皆川支部高齢者部会、交通安全協会皆川支部女性部会、皆川地区子ども会育成会連絡協議会、皆川地区女性会、皆川地区体育協会､地域クリーン推進員連合会皆川支部､皆川地区街づくり協議会、皆川地域安全パトロール隊、皆川地区遺族会、皆川地区農政協力員連絡協議会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・皆川地域教育協議会　2回

4　皆川出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区分			件数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	2
		第2種　（甲）	－
		第2種　（乙）	－
	小型特殊（農耕用）		1
廃車申告			4
名義・車台変更届			－
合計			7

(2)　出納事務取扱状況

区分	件数（件）	金額（円）
市税	1,065	28,070,500
その他	167	1,654,478
合計	1,232	29,724,978

(3)　戸籍関係取扱状況

ア　戸籍届出受付

区分	件数(件)	区分	件数(件)	区分	件数(件)
出生届	－	死亡届	－	転籍届	1
婚姻届	－	養子縁組届	－	その他	－
		合計			1

イ　戸籍謄抄本等交付件数　　216件　　114,800円

(4)　住民基本台帳関係事務取扱状況

ア　住民基本台帳届出受付

区分	件数（件）	区分	件数（件）
転入届	1	婚姻届	－
転居届	－	離婚届	－
転出届	3	転籍届	1
世帯主変更届	－	錯誤	－
世帯分離届	－	国保得喪届	9
世帯合併届	－	国年得喪届	－
出生届	－	その他	3
死亡届	－	合計	17

イ　住民票写し等交付件数　　467件　　107,000円

ウ　印鑑証明関係

区分	件数（件）	金額（円）
印鑑登録	30	6,900
印鑑証明	526	119,400
印鑑廃止届	－	－
合計	556	126,300

エ　身分証明交付件数　　7件　　1,700円

オ　諸証明交付件数　　0件

(5)　税務諸証明交付件数　　230件　　15,900円（内、車検用納税証明167件）

吹上公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（伊吹の里シルバー楽校）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月26日（水）	交通安全と特殊詐欺防止【交通安全協会吹上支部高齢者部会共催】	吹上公民館	66
7月26日（金）	参加型じんけん楽習【女性学級共催】	吹上公民館	55
10月4日（金）	バス研修	群馬県方面	44
11月8日（金）	16ミリフィルムの映画鑑賞	吹上公民館	35
12月3日（火）	脳と体と楽器を使ったリフレッシュ体操【包括支援センター共催】	吹上公民館	42
12月26日（木）	歌声喫茶【女性学級共催】	吹上公民館	48

イ　教養講座（ふるさとを新発見！）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月4日（水）	夏に向かって！夏バテ防止、夏野菜料理	吹上公民館	14
9月20日（金）	法律教室～消費者における基礎的な知識講座	吹上公民館	11
11月12日（火）	バス研修	川崎市方面	24
1月19日（日）	思い出の鍋山軌道　吹上地区を走ったトロッコ列車	吹上公民館	60
1月25日（土）	笑いヨガ	吹上公民館	18

ウ　文化祭

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
11月3日（日）	吹上地区文化祭	千塚小学校	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2)　女性教育関係

ア　女性学級（ひまわり学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月17日（月）	目指せ！健康寿命の延伸～栃木市の健康づくりについて～	吹上公民館	37
7月26日（金）	参加型じんけん楽習【高齢者学級共催】	吹上公民館	29

8月1日（木）	手芸　はじめての粘土でつくるスイーツデコ雑貨	吹上公民館	28
9月3日（火）	バス研修	江戸東京博物館ほか	27
10月7日（月）	一玉で編めるマフラー（スヌード）【皆川公民館共催】	吹上公民館	12
10月24日（木）	草木染め【皆川公民館共催】	皆川公民館	中止※
11月11日（月）	寄せ植え【皆川公民館共催】	吹上公民館	12
11月21日（木）	膝・腰・肩痛みなく生活できていますか【皆川公民館共催】	皆川公民館	7
12月19日（木）	ミニ門松作り【皆川公民館共催】	皆川公民館	2
12月26日（木）	歌声喫茶【高齢者学級共催】	吹上公民館	19
1月20日（月）	体操【皆川公民館共催】【包括支援センター共催】	吹上公民館	11

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　女性会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
10月27日（日）～10月28日(月)	バス研修	草津・軽井沢方面	21

(3)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（わくわく教室いぶき）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月16日（日）	田植え（もち米）を体験しよう	吹上地内	13
7月23日（火）	軽スポーツでハッスル！！	吹上公民館	15
8月8日（木）	バス研修	大谷資料館ほか	44
8月24日（土）	陶芸（いぶき焼）を体験しよう	吹上公民館	34
9月28日（土）	紙芝居　さしもぐさしおり作り	吹上公民館	14
10月13日（日）	稲刈り（もち米）を体験しよう	吹上地内	中止※
11月17日（日）	空気で遊ぼう&8の字風車	吹上公民館	9
12月15日（日）	理科のおもしろさを発見	吹上公民館	20
12月21日（土）	餅つきを体験しよう	吹上公民館	16

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　関係行事

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月18日（土）	少年野球春季大会	総合運動公園	6チーム
5月18日（土）	フットベース春季大会	総合運動公園	6チーム
7月13日（土）	夏のいぶき屋	吹上公民館	183
12月1日（日）	吹上地区一周駅伝大会	吹上地内	13チーム

(4)　社会体育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
4月6日（土） ～4月7日（日）	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ ターゲットバードゴルフ	永野川宮の橋付近	延べ 151
4月7日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	73
4月11日(木)	第43回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	39
4月11日(木)	第40回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	64
5月9日(木)	第44回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	34
5月9日(木)	第41回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	60
5月26日(日)	第23回吹上地区春季ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	20
6月9日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	11
6月13日(木)	吹上地区体育協会グラウンドゴルフ部創部15周年記念グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	101
6月16日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	25
7月11日(木)	第15回市民スポーツフェスティバル選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	89
8月7日(水)	第 81 回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	79
8月18日（日） 8月19日（月） 8月24日（土） 8月25日（日）	第 7 回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	411
9月8日(日)	第 61 回吹上地区体育祭	吹上中学校	約 2,500
9月12日(木)	第 82 回吹上地区オープン(第 10 回ペア)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	89
10月9日(水)	第45回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	37
10月9日(水)	第42回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	53
10月20日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	中止※
10月20日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	中止※
10月27日(日)	第 9 回吹上地区秋季自治会対抗 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
11月14日(木)	第 14 回吹上地区自治会対抗 グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	106

11月17日(日)	吹上地区秋季自治会対抗 ソフトボール大会	総合運動公園	102
12月1日(日)	第56回吹上地区一周駅伝大会	地区内主要道路	約450
12月5日(木)	第83回吹上地区オープン(第11回年忘れ)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	83
1月9日(木)	第84回吹上地区オープン (第5回新春)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	83
2月13日(木)	第85回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	81
3月12日(木)	第86回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	82
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ10

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(5) その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月19日（月）	まちづくり懇談会ふれあいトーク	吹上公民館	122
9月25日（水） ～9月26日（木）	まちづくり視察研修	宮城県石巻市方面	17

・公民館だよりを年1回発行し、吹上地区内を対象に全戸配布した。

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　吹上地区自治会連合会、吹上地区公民館連絡協議会、交通安全協会吹上支部、交通安全協会吹上支部高齢者部会、交通安全協会吹上支部女性部会、吹上地区子ども会育成会連絡協議会、吹上地区女性会、吹上地区体育協会、地域クリーン推進員連合会吹上支部、吹上地区まちづくり協議会、吹上安全・安心な街パトロール隊、吹上地区遺族会、吹上地区長寿会、吹上地区社会福祉協議会、文化同好会連絡協議会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・吹上地域教育協議会　2回

4　吹上出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区　　分	件　　数（件）

標識交付申請	原動機付自転車	第1種	－
		第2種　（甲）	－
		第2種　（乙）	1
	小型特殊（農耕用）		－
廃車申告			7
名義・車台変更届			1
合　　計			9

(2)　出納事務取扱状況

区　　分	件　　数（件）	金　　額（円）
市　　税	2,405	57,601,410
そ の 他	401	34,392,712
合　　計	2,806	91,994,122

(3)　戸籍関係取扱状況

ア　戸籍届出受付

区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)
出　生　届	－	死　亡　届	－	転　籍　届	1
婚　姻　届	1	養子縁組届	－	そ　の　他	－
		合　計			2

イ　戸籍謄抄本等交付件数　　621件　　336,050円

(4)　住民基本台帳関係事務取扱状況

ア　住民基本台帳届出受付

区　　分	件　数（件）	区　　分	件　数（件）
転　入　届	8	婚　姻　届	1
転　居　届	5	離　婚　届	－
転　出　届	16	転　籍　届	1
世帯主変更届	2	錯　　誤	－
世帯分離届	1	国保得喪届	26
世帯合併届	1	国年得喪届	－
出　生　届	－	そ　の　他	1
死　亡　届	－	合　　計	62

イ　住民票写し等交付件数　　1,464件　　329,800円

ウ　印鑑証明関係

区　　分	件　数（件）	金　額（円）
印　鑑　登　録	80	18,200
印　鑑　証　明	1,086	249,400
印 鑑 廃 止 届	14	－
合　　計	1,180	267,600

エ　身分証明交付件数　　18件　　3,800円

オ　諸証明交付件数　　3件　　600円

(5)　税務諸証明交付件数　　581件　　55,700円（内、車検用納税証明326件）

寺尾公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月10日（水）	特殊詐欺・交通安全講話	寺尾公民館	64
8月8日（木）	うたごえ喫茶	寺尾公民館	71
9月4日（水）	健康生活支援講習（介護予防）	寺尾公民館	45
9月18日（水）	カラオケ大会	寺尾公民館	63
10月2日（水）	現地学習	群馬県方面	54
11月6日（水）	健康講座　脳と身体を元気に！	寺尾公民館	43
12月4日（水）	人権講話	寺尾公民館	42

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
11月27日(水)	秋のケーキ教室	寺尾公民館	8
12月12日(木)	手軽にできるおせち料理教室	寺尾公民館	8
12月18日(水)	冬のケーキ教室	寺尾公民館	12

(2)　女性教育関係

ア　女性学級

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月12日（金）	笑いヨガ	寺尾公民館	29
8月30日（金）	ごみと資源の分け方・出し方について	寺尾公民館	32
9月13日（金）	手芸　プリザーブドフラワー	寺尾公民館	46
10月18日（金）	人権講話	寺尾公民館	中止※
11月15日（金）	現地学習	東京都方面	28
12月6日（金）	出前コンサート	寺尾公民館	22

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(3)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（子どもふれあい広場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月30日（火）	現代アートに挑戦	寺尾小学校	30
8月1日（木）	ソプラノコンサート	寺尾小学校	32
8月2日（金）	お習字	寺尾小学校	28
8月5日（月）	お話の世界へ	寺尾小学校	29

8月6日（火）	人形劇	寺尾小学校	33
8月7日（水）	蕎麦打ち体験　できたお蕎麦をいただこう	寺尾小学校	51
8月8日（木）	ウクレレバンドと合奏	寺尾公民館	30
8月9日（金）	クラリネットコンサート	寺尾小学校	26
12月21日（土）	クリスマスケーキづくり教室	寺尾公民館	20

イ　関係行事

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月3日（土）	子どもフェスティバル	寺尾公民館	106

(4)　社会体育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月12日（日）	第70回野球大会	総合運動公園	8チーム
5月19日（日）	第68回卓球大会	寺尾小体育館	9チーム
5月19日（日）	第4回ソフトバレーボール大会	寺尾中体育館	9チーム
6月9日（日）	第58回バレーボール大会	寺尾小体育館 寺尾中体育館	10チーム
6月23日（日）	第36回ゲートボール大会	寺尾公民館	6チーム
7月7日（日）	第5回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	9チーム
7月14日（日）	第47回ソフトボール大会	坂本産業ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ 寺尾中校庭	中止※
7月14日（日）	第33回女性ミニバレーボール大会	水辺の広場	5チーム
7月14日（日）	第58回ソフトテニス大会	寺尾中校庭	中止※
8月1日（木）	第17回輪投げ大会	寺尾中体育館	9チーム
8月18日（日） 8月19日（月） 8月24日（土） 8月25日（日）	第7回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	約260
10月6日（日）	第70回寺尾地区体育祭	寺尾中校庭	中止※

※　雨天中止

(5)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月14日（水）	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中校庭	約1,000

・公民館だよりを年3回発行し、寺尾地区内を対象に全戸配布した。

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　寺尾地区自治会連合会、交通安全協会寺尾支部、交通安全協会高齢者部

会寺尾支部、交通安全協会女性部寺尾支部、寺尾地区子ども会育成会連絡協議会、寺尾地区女性会、寺尾地区体育協会、地域クリーン推進員連合会寺尾支部、寺尾地区まちづくり協議会、寺尾財産区議会、栃木市消防団栃木方面隊第11分団、栃木市第九遺族会、寺尾地区寿クラブ連絡協議会、寺尾地区社会福祉協議会、寺尾地区民生委員児童委員協議会、寺尾地区文化協会、寺尾地区ゲートボール協会、寺尾地区いきいきスポーツクラブ、寺尾学校給食農産物供給会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・寺尾地域教育協議会　2回

4　寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区分			件数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	19
		第2種　（甲）	－
		第2種　（乙）	1
	小型特殊（農耕用）		1
廃車申告			29
名義・車台変更届			2
合計			52

(2)　出納事務取扱状況

区分	件数（件）	金額（円）
市税	1,395	31,086,530
その他	150	12,985,303
合計	1,545	44,071,833

(3)　戸籍関係取扱状況

ア　戸籍届出受付

区分	件数(件)	区分	件数(件)	区分	件数(件)
出生届	－	死亡届	－	転籍届	－
婚姻届	－	養子縁組届	－	その他	－
		合計		－	

イ　戸籍謄抄本等交付件数　　369件　　215,250円

(4)　住民基本台帳関係事務取扱状況

ア　住民基本台帳届出受付

区　　分	件　数（件）	区　　分	件　数（件）
転　入　届	2	婚　姻　届	－
転　居　届	15	離　婚　届	－
転　出　届	6	転　籍　届	－
世帯主変更届	－	錯　　誤	－
世帯分離届	－	国保得喪届	20
世帯合併届	－	国年得喪届	8
出　生　届	－	そ　の　他	－
死　亡　届	－	合　　計	51

イ　住民票写し等交付件数　　470件　　106,000円

ウ　印鑑証明関係

区　　分	件　数（件）	金　額（円）
印　鑑　登　録	28	6,100
印　鑑　証　明	472	105,200
印　鑑　廃　止　届	12	－
合　　計	512	111,300

エ　身分証明交付件数　　7件　　1,500円

オ　諸証明交付件数　　0件

(5)　税務諸証明交付件数　　251件　　24,600円（内、車検用納税証明133件）

国府公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（いきいき学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月18日（水）	うたごえコンサート	国府公民館	49
7月19日（金）	天気について学ぼう！	国府公民館	34
8月21日（水）	卓球を楽しもう！	国府公民館	16
9月25日（水）	栃木消防署員による防火講話	国府公民館	22
10月23日（水）	おとなの社会科見学	群馬県方面	中止※
11月13日（水）	ニュースの舞台裏	国府公民館	32
12月18日（水）	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	28
1月15日（水）	輪投げ大会	国府公民館	31

※参加人数が最小開催定員に達しなかったため

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
2月4日（水）	身近な防災対策	国府公民館	21

(2)　女性教育関係

ア　女性学級（ゆうゆう学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月18日（火）	うたごえコンサート	国府公民館	51
7月24日（水）	視察研修	群馬県方面	30
8月7日（水）	フラダンス	国府公民館	15
9月5日（木）	パッチワーク	国府公民館	18
10月24日（木）	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	25
11月13日（水）	テレ朝出前講座	国府公民館	29
12月20日（金）	そば打ち	国府公民館	17
1月24日（金）	テーブルマナー	国府公民館	16

(3)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（わくわく学級）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月29日（土）	紙芝居と映画鑑賞会	国府公民館	16
7月24日（水）	夏休み習字教室①【大宮公民館共催】	国府公民館	7
7月25日（木）	夏休み習字教室②【大宮公民館共催】	国府公民館	6
8月2日（金）	遠くへ行こう	つくばｴｷｽﾎﾟｾﾝﾀｰ、筑波宇宙ｾﾝﾀｰ	22
8月19日（月）	夏休み企画　栃木シティFC特別講義【大宮公民館共催】	大宮公民館	2
8月21日（水）	卓球を楽しもう！	国府公民館	20
12月7日（土）	クリスマスケーキをつくろう	国府公民館	5
1月18日（土）	耳うどん作り	国府公民館	中止※

※参加人数が最小開催定員に達しなかったため

イ　関係行事

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
4月14日（日）	東部地区女子ﾌｯﾄﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾙ大会（春）	大塚運動広場	3チーム
10月20日（日）	東部地区女子ﾌｯﾄﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾙ大会（秋）	大塚運動広場	3チーム
11月17日（日）	子どもレクリエーション大会	国府南小体育館	104

(4)　社会体育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月26日（日）	フットベースボール大会	大塚運動広場	25
5月26日（日）	ソフトボール大会	大光寺河川敷運動場	108
6月13日（木）	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	77
8月18日（日） 8月24日（土）	第7回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	264

8月25日（日）			
10月6日（日）	地区民体育祭	大塚運動広場	約 2,000
11月3日（日）	大なわとび大会	国府公民館	7チーム
1月26日（日）	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	12チーム

(5)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月9日（金）	まちづくり懇談会ふれあいトーク（大宮地区・国府地区）	国府公民館	54
9月15日（日）	地区敬老会	国府北小学校	322
9月29日（日）	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	約 400
11月3日（日）	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	約 1,600

・公民館だよりを年2回発行し、国府地区内を対象に班内回覧した。

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、交通安全協会国府支部、交通安全協会高齢者部会国府支部、交通安全協会国府支部女性部会､国府地区子ども会育成会連絡協議会､栃木市体育協会第12支部、地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部、国府地区まちづくり協議会、国府地区遺族会、国府地区シニアクラブ連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区子どもを守る会、下野国庁跡・地区文化財整備委員会、大塚運動広場運営委員会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会　2回【大宮公民館共催】

4　国府支所業務

(1)　原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区　　分			件　　数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	－
		第2種　（甲）	1
		第2種　（乙）	－
	小型特殊（農耕用）		6
廃車申告			39
名義・車台変更届			－

合　　計	46

(2)　出納事務取扱状況

区　　分	件　　数（件）	金　　額（円）
市　　税	1,990	47,727,960
そ の 他	270	3,832,725
合　　計	2,260	51,560,685

(3)　戸籍関係取扱状況

ア　戸籍届出受付

区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)	区　　分	件　数(件)
出　生　届	－	死　亡　届	－	転　籍　届	－
婚　姻　届	－	養子縁組届	－	そ　の　他	－
		合　計		－	

イ　戸籍謄抄本等交付件数　　562件　　305,800円

(4)　住民基本台帳関係事務取扱状況

ア　住民基本台帳届出受付

区　　分	件　数（件）	区　　分	件　数（件）
転　入　届	47	婚　姻　届	－
転　居　届	9	離　婚　届	－
転　出　届	20	転　籍　届	－
世帯主変更届	1	錯　　誤	－
世帯分離届	1	国保得喪届	25
世帯合併届	－	国年得喪届	1
出　生　届	－	そ　の　他	16
死　亡　届	－	合　　計	120

イ　住民票写し等交付件数　　1,142件　　258,100円

ウ　印鑑証明関係

区　　分	件　数（件）	金　額（円）
印　鑑　登　録	74	16,300
印　鑑　証　明	974	222,100
印　鑑　廃　止　届	44	－
合　　計	1,092	238,400

エ　身分証明交付件数　　11件　　2,600円

オ　諸証明交付件数　　7件　　1,500円

(5)　税務諸証明交付件数　　533件　　59,800円（内、車検用納税証明262件）

大平公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月8日（水）	合同開講式	大平文化会館	125
5月10日（金） ～7月5日（金）	手作りパン教室（全5回）	大平公民館	延べ38
5月10日（金） ～7月12日（金）	はつらつ体操（全5回）	大平公民館	延べ124
5月14日（火） ～7月9日（火）	楽しい手芸教室（全5回）	大平公民館	延べ36
5月15日（水） ～7月17日（水）	さわやかヨガ（全5回）	大平公民館	延べ123
5月22日（水） ～6月26日（水）	歴史探訪講座（全3回）	大平公民館	延べ92
5月23日（木）	大人の社会科見学①	入間空軍基地	30
5月29日（水） ～7月10日（水）	コーラスⅧ（全4回）	大平文化会館	延べ200
6月3日（月） 6月24日（月）	一眼ﾚﾌｶﾒﾗを使いこなそう（全2回）	大平公民館	延べ6
6月4日（火）	大人の社会科見学②	川越市方面	29
10月2日（水） ～12月4日（水）	ペン習字講座（全4回）	大平公民館	延べ80
10月2日（水） ～12月11日(水)	歴史探訪（全5回） ※うち1回中止	大平公民館	延べ103
10月4日（金）	初心者向けハイキング	龍王峡方面	29
10月9日（水） ～11月27日(水)	ライフ・アップ教室（全5回） ※うち1回中止	大平公民館ほか	延べ96
10月10日（木） ～11月28日(木)	コーラスⅨ（全5回） ※うち4回中止	大平文化会館	延べ50
10月28日（月） ～11月18日(月)	デュークズ・ウォーキング（全3回）	大平公民館	延べ70
10月29日（火） ～11月26日(火)	料理教室（全4回） ※うち1回中止	大平公民館	延べ10
11月12日（火） ～12月17日(火)	笑いヨガ（全3回）	大平公民館	延べ39
11月13日（水）	ウォーキング＆ウォッチング	益子方面	22
12月6日（金） 12月13日（金）	クリスマスケーキ作り（全2回）	大平公民館	延べ24

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(2)　団体自主講座（大平パソコンクラブ）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
1月13日（月） ～3月16日（月）	初心者用パソコン教室（昼）（全 10 回）	大平公民館	延べ 70

(3)　成人式関係（大平会場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月9日（金）	第 1 回成人式実行委員会	大平公民館	9
9月11日（水）	第 2 回成人式実行委員会	大平公民館	8
11月10日（日）	第 3 回成人式実行委員会	大平公民館	6
12月15日（日）	第 4 回成人式実行委員会	大平公民館	8
1月11日（土）	成人式リハーサル	大平中体育館	10
1月12日（日）	令和 2 年栃木市成人式	大平中体育館	243

(4)　青少年教育関係

ア　リーダー研修の実施

子ども会育成会を卒業した高校生及び中学生が、子どもたちのリーダーとして主体的に奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダー養成のための研修会を実施した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月26日（金） ～7月27日（土）	リーダー研修	太平少年自然の家	54 児童 35

イ　冒険遊び場（ねずみもちパーク）の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日等	内　　容	参加人数(人)
5月11日（土）	ジャンボシャボン玉	16
5月25日（土）	木工作	14
6月 8日（土）	手づくりけん玉・糸でんわ	25
6月22日（土）	水あそび・泥あそび	15
7月13日（土）	思いおもいのあそびで楽しんでみよう	28
7月27日（土）	ウォータースライダー	17
8月24日（土）	夏休みイベント	80
9月14日（土）	はんごうすいさん	36
9月28日（土）	火おこし・木工・ベーゴマ	18
1月11日（土）	凧揚げ・お餅焼き	15
1月25日（土）	ひみつ基地づくり	26
2月 8日（土）	たき火	22

ウ　子どもフェスティバル

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)

9月14日（土）	第１回子どもフェス実行委員会	大平公民館	32
11月30日（土）	第２回子どもフェス実行委員会	大平公民館	中止※
12月7日（土）	第３回子どもフェス実行委員会	大平公民館	中止※
12月14日（土）	子どもフェスティバル	大平公民館	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

エ　大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間20回、延べ80人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、なつこい、盆祭り等において特別補導活動を実施した。

オ　青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平子ども会育成会連絡協議会委託事業の冒険遊び場（ねずみもちパーク）夏休みイベントに協力することにより、青少年健全育成に努めた。

(ｱ)　朝のあいさつ運動

実施日等	場　　所	参加人数(人)
7月11日（木）	大平東小学校、大平南小学校	20
11月14日（木）	大平西小学校、大平中央小学校	15

(ｲ)　冒険遊び場（ねずみもちパーク）夏休みイベント協力

実施日等	場　　所	参加人数(人)
8月24日（土）	冒険遊び場（ねずみもちパーク）　大平公民館西側	8

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　大平地域女性の会、大平家庭教育オピニオンリーダー会、大平ジュニアリーダースクラブ、大平地区手をつなぐ親の会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・大平地域教育協議会　2回

4　文化振興関係

(1)　栃木市大平文化祭（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　10月26日（土）、27日（日）
11月 2日（土）、 9日（土）、10日（日）、17日（日）

藤岡公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（わたらせ大学）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月13日（木）	大声で歌おう	藤岡公民館	32
7月18日（木）	茶道教室　抹茶のいただき方	藤岡公民館	33
8月22日（木）	これからの高齢福祉「終活」について	藤岡公民館	29
9月11日（水） ～9月13日（金）	七宝焼「世界に一つだけの美しいペンダント、ブローチを作ろう」	藤岡公民館	32
10月3日（木）	シニアのための軽運動	藤岡公民館	23
10月17日（木）	施設見学（富岡製糸所他）	群馬県富岡市	中止※
11月14日（木）	ハーバリウム作り	藤岡公民館	28
12月5日（木）	心豊かに生きるために	藤岡公民館	21
1月16日（木）	落語（初笑い）	藤岡公民館	30

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月30日（木） ～2月20日（木）	フォークソング講座（全９回）	藤岡公民館	延べ 156
9月10日（火）	暮らしに役立つ、知って得する税金入門【岩舟公民館共催】	岩舟公民館	15
10月7日（月） ～1月6日（月）	おとなのピアノ講座（全７回）	藤岡公民館	延べ 62
11月12日（火） ～2月18日（火）	栃木の歴史講座（全４回）	藤岡公民館	延べ 39
12月10日（火） 12月15日（日）	蕎麦打ち講座(全２回)	藤岡公民館	延べ 15
1月9日（木） ～2月6日（木）	正しく歩く！デュークズウォーキング(全３回)	藤岡公民館	延べ 81
3月9日（月）	おいしい珈琲入れてみま専科	藤岡公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2)　成人式関係（藤岡会場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月17日（土）	第１回成人式実行委員会	藤岡公民館	15
10月27日（日）	第２回成人式実行委員会	藤岡公民館	12
1月11日（土）	成人式リハーサル	藤岡文化会館	15

1月12日（日）	令和２年栃木市成人式	藤岡文化会館	117

(3)　青少年教育関係

ア　暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月1日（月） ～8月7日（水）	七夕祭り	藤岡公民館	50
7月22日（月） ～8月5日（月）	カヌー体験講座（全６回）	藤岡町各小学校	延べ 66
8月4日（日）	親子でカヌー体験講座	藤岡小学校	8
11月20日（金） ～1月10日（金）	クリスマスイルミネーション	藤岡公民館	60

イ　藤岡少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、少年補導員が藤岡町内各所、渡良瀬遊水地フェスティバル、初市祭において補導活動を実施した。

実施日等	場　　所	参加人数(人)
7月 28 日（日）	渡良瀬遊水地フェスティバル	中止※
2月8日（土）	初市祭	9

※荒天のため

ウ　青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を実施した。

また、活動を広く周知するため、「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、2月21日(金)に藤岡地域全戸へ配布した。

(ｱ)　朝のあいさつ運動

実施日等	場　　所	参加人数(人)
4月10日（水）・15日（月）・17日（水）・19日（金）・24日（水）、11月1日（金）・11日（月）・18日（月）・20日（水）	藤岡町各小中学校	延べ 172

(ｲ)　「藤岡子どもフェスティバル」への協賛

藤岡町子ども会育成会連絡協議会事業「藤岡子どもフェスティバル」に協賛し、子どもたちが安心して活動ができるよう運営の援助を行った。

実施日等	事　業　名	参加人数(人)
9月8日（日）	藤岡子どもフェスティバル	8

(4)　家庭教育関係

家庭教育オピニオンリーダー会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業と、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)

7月1日（月） ～11月25日(月)	親子でリトミック体験（全7回）	藤岡保健福祉センター	延べ146
8月3日（土）	おやこでスイカ割り	渡良瀬運動公園	66
12月1日（日）	おやこでクリスマス会	藤岡公民館	44

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

(1)　藤岡町子ども会育成会及び藤岡子どもネットワーク合同研修会

子ども会育成会及び藤岡子どもネットワークの活動充実を図るため、藤岡町子ども会育成会と藤岡子どもネットワークの共催により講演会を開催した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月20日（土）	スマホ・ネットの安心安全な使い方	藤岡公民館	31

(2)　子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」

子ども会育成会連絡協議会の育成のため、子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」の開催を支援した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
9月8日（日）	藤岡子どもフェスティバル	藤岡公民館、藤岡文化会館	約200

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・藤岡地域教育協議会　2回

4　子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
10月2日（水） ～11月30日(水)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム（全4校）	藤岡町各小学校	延べ99

5　文化振興関係

(1)　栃木市藤岡文化祭

広く文化への意識の高揚と､市民の文化･芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とした、栃木市藤岡文化祭を開催した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)

10月27日（日） 11月2日（土） 11月3日（日）	栃木市藤岡文化祭【栃木市藤岡文化団体連絡協議会共催】	藤岡公民館、藤岡文化会館	約 2,000

都賀公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（ふれあい大学）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月22日（水）	歯と口の健康【西方公民館共催】	都賀公民館	45
6月20日（木）	料理　米粉パン	都賀公民館	30
7月11日（木）	会社見学	栃木乳業ほか	35
8月2日（金）	人権講話　心穏やかにいきるために	都賀公民館	42
9月6日（金）	笑いヨガ	都賀公民館	25
10月11日（金）	秋の味覚きのこ料理	都賀公民館	16
11月20日（水）	バス研修	群馬県方面	38
12月10日（火）	肩・腰・膝の痛みに困っていませんか【西方公民館共催】	都賀公民館	50
1月29日（水）	悪徳商法から身を守るために	都賀公民館	33

(2)　成人式関係（都賀会場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月15日（木）	第1回成人式実行委員会	都賀公民館	9
9月7日（土）	実行委員会代表者会議	栃木市役所	2
10月19日（土）	成人式イベント作成打合せ	都賀公民館	7
1月10日（金）	第2回成人式実行委員会 成人式リハーサル	都賀文化会館	10
1月12日（日）	令和2年栃木市成人式	都賀文化会館	98

(3)　女性教育関係

ア　女性学級（女性セミナー）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月22日（水）	歯と口の健康	都賀公民館	51
6月14日（金）	バス研修	藤岡町方面	38
7月2日（火）	健康アップ体操	都賀公民館	37
8月2日（金）	心穏やかにいきるために【西方公民館共催】	都賀公民館	52
9月19日（木）	草木染め	都賀公民館	36
10月23日（水）	バス研修	小平浪平記念館、	35

		ひたち海浜公園	
11月8日（金）	そば打ち	都賀公民館	15
12月4日（水）	絵手紙	都賀公民館	21
1月29日（水）	悪徳商法から身を守るために【西方公民館共催】	都賀公民館	37

イ　女性会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月29日（水）	視察研修会	日光市方面	24
8月4日（日）	環境美化（公民館除草作業）	都賀公民館	24
8月11日（日）	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	28
9月1日（日）	輪投げ大会	都賀公民館	29
10月2日（水）	都賀スポレク踊り練習会	都賀公民館	15
12月25日（水）	寄せ植え講座	都賀公民館	21
1月23日（木）	愛の鈴作り	都賀公民館	17
2月22日（土）	福祉ふれあいの集い	都賀文化会館	19

(4)　青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び夏休みの夜間パトロールを実施した。また、つが盆踊り大会において特別補導活動を実施した。

都賀町のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

ア　少年少女学級（子どもふれあい楽習教室）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月25日（土）	スマイルボウリング教室	都賀公民館	28
6月22日（土）	米粉パンづくり	都賀公民館	20
7月6日（土）	竹とんぼ、紙コップUFO	都賀公民館	27
8月23日（金）	校外学習	とちぎ海浜自然の家	34
9月7日（土）	藤糸うどんづくり	都賀公民館	36
10月19日（土）	バウムクーヘンづくり	都賀公民館	中止※
11月9日（土）	ユニホック教室	都賀公民館	12
12月7日（土）	親子でできる簡単料理	都賀公民館	13
1月18日（土）	餅つき＆バルーンアート教室	都賀公民館	20

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　都賀町のこどもを育む会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
4月29日（月）	タケノコ堀体験	木地区ほ場	30
6月9日（日）	さつまいも苗付け体験	赤津地区ほ場	8
6月15日（土）	ホタルナイトウォーキング	大柿ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	5

		ほか	
10月27日（日）	さつまいも堀体験	赤津地区ほ場	28
1月18日（土）	餅つき＆バルーンアート教室	都賀公民館	14

ウ　都賀町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月26日（金） ～7月28日（日）	都賀子ども会リーダー研修会	大柿ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	24
12月15日（日）	カルタ大会	西方総合文化体育館	184

エ　ジュニアリーダースクラブ

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
12月24日（火）	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	11

(5)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月11日（日）	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約 6,000

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダースクラブ、青年団

3　地域教育関係

(1)　とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・都賀地域教育協議会　2回

(2)　地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

事　業　名	対　　象
地域学習文化、スポツレクリエーション大会	7自治会（530人）
自治会公民館子ども育成活動	6自治会（329人）
地域学習講師依頼関係	11自治会（180人）
学校支援ボランティア関係	30,022人

(3)　放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施日等	内　　容	実施校	参加人数(人)
9月10日（火） ～12月10日(火)	高齢者との交流活動（輪投げ）（全12回）	合戦場小学校	664
10月2日（水） ～12月4日（水）	高齢者との交流活動（輪投げ・ペタンク）（全6回）	家中小学校	174
10月1日（火） ～10月25日(金)	高齢者との交流活動（輪投げ・グラウンドゴルフ）（全6回）	赤津小学校	121

4　子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

(1)　家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内　　容	会　　場	派遣人数（人）
4月17日（水）	託児ボランティア	赤津小学校	3
6月13日（木）	親学習プログラム「ハッピー子育て」	合戦場小学校	2
5月・9月・1月	あかちゃんタイム	都賀図書館	3
偶数月	オレンジカフェ（全6回）	都賀町社会福祉協議会	3

(2)　子育て支援講座等

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月23日（火）	親子おりがみ工場見学&親学習	㈱トーヨー、都賀公民館	42
10月2日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	赤津小学校	23
10月16日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	家中小学校	25

5　文化振興関係

(1)　芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
10月19日（土） ～11月3日（日）	作品展示「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館、都賀公民館	129
10月20日（日）	歌謡部門発表	都賀文化会館	250
10月26日（土）	都賀中学校と文化協会交流事業「輝響祭」	都賀中学校	400

10月27日（日）	芸能部門発表	都賀文化会館	320
10月30日（水）	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	540
11月3日（日）	音楽部門発表	都賀文化会館	600
11月3日（日） ～11月10日(日)	菊花展	都賀文化会館、都賀公民館	150
通年	作品展示「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	348

西方公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア　生涯楽習のつどい

西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として開催した。前半は、実際の公民館活動をスライドで視聴し、後半は、古今亭志ん橋氏による講演「落語講座」を企画した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
2月8日（土）	生涯楽習のつどい	西方総合文化体育館	120

イ　真名子城跡探訪

最近脚光を浴びている真名子城跡に足を運び、遺構を見聞きすることで更に関心を高めた。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
11月28日（木）	真名子城跡探訪	真名子城跡	20

(2)　成人教育関係

ア　高齢者学級（会い逢い楽校）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月22日（水）	歯と口の健康【都賀公民館共催】	都賀公民館	2
6月5日（水）	今日からさっそく介護予防 青春歌謡カフェ	西方公民館	23
6月25日（火）	真名子城の歴史【都賀公民館共催】	西方公民館	18
7月26日（金）	現地学習	栃木市内	16
9月14日（土）	現地学習	豊洲市場	6
10月16日（水）	現地学習	日光方面	10
10月27日（日）	きんトレで107歳まで歩こう	西方公民館	中止※
11月20日（水）	そば打ち体験	西方公民館	6
12月6日（金）	軽スポーツでハッスル【都賀公民館共催】	西方公民館	6

12月10日（火）	肩・腰・膝の痛みで困っていませんか【都賀公民館共催】	都賀公民館	7

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月27日（火）～11月5日（火）	パソコン講座（タブレット入門）（全10回）	西方公民館	延べ62
9月5日（木）～10月17日(木)	趣味の講座Ⅰ（3B体操）（全4回）	西方公民館	延べ26
6月22日（土）～7月6日（土）	趣味の講座Ⅱ（DIYでインテリア）（全3回）	西方中学校	延べ29

(3)　成人式関係（西方会場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月5日（月）	第1回成人式実行委員会 式典及びイベント企画打合せ	西方公民館	10
8月10日（土）	成人式実行委員会	栃木市役所	22
12月28日（土）	第2回成人式実行委員会 式典及びイベント企画打合せ	西方公民館	9
1月11日（土）	会場準備、成人式リハーサル	西方公民館	10
1月12日（日）	令和2年栃木市成人式	西方総合文化体育館	58

(4)　女性教育関係

ア　女性学級（女性セミナー）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月5日（水）	今日からさっそく介護予防 青春歌謡カフェ	西方公民館	26
6月25日（火）	季節の花の寄せ植え	西方公民館	14
7月8日（月）	一日で作れる簡単手編み	西方公民館	21
7月25日（木）	素敵なハーバリウム	西方公民館	7
9月14日（土）	現地学習	豊洲市場	14
9月25日（水）	デコ巻き寿司作り	西方公民館	13
10月23日（水）	お部屋を彩る簡単手作り講座	西方公民館	6
12月14日（土）	料理教室　ピザ＆チーズケーキ【都賀公民館共催】	西方中学校	22
12月16日（月）	一玉で編めるマフラー	西方公民館	10
12月18日（水）	アロマ美容クリーム作り	西方公民館	9

(5)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（わくわく子ども塾）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月29日（月）	アイシングクッキーをつくろう	西方公民館	16
8月1日（木）	やき絵たいけん	西方公民館	19
8月9日（金）	理科実験　葉っぱのしおり作り	西方公民館	16
8月19日（月）	消防のお仕事を見に行こう	栃木消防署	11
8月28日（水）	ハートホール体験	都賀文化会館	14

(6)　家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
6月1日（土）	親子でチャレンジ　ピザ＆バルーンアート	大柿ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	30

(7)　その他

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月24日（土）	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約 2,000
11月9日（土） 11月10日（日）	西方文化祭	西方総合文化体育館	約 1,000
12月7日（土）	クリスマス会	西方総合文化体育館	約 200
1月25日（土）	どんど焼き	道の駅にしかた西側田園	約 500

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力した。

・対象団体　西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・西方地域教育協議会　2回

岩舟公民館係

1　生涯学習推進関係

(1)　成人教育関係

ア　高齢者学級（いきいき教室）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
5月29日（水）	らくらく健康体操①	岩舟公民館	26
6月5日（水）	らくらく健康体操②	小野寺公民館	1
6月12日（水）	らくらく健康体操③	静和公民館	11
6月24日（月）	楽しい工作①	岩舟公民館	20
7月1日（月）	楽しい工作②	小野寺公民館	3
7月8日（月）	楽しい工作③	静和公民館	13
9月18日（水）	館外学習	出流・星野方面	26
10月1日（火）	グラウンドゴルフ①	岩舟公民館	20
10月8日（火）	グラウンドゴルフ②	小野寺公民館	11
10月15日（火）	グラウンドゴルフ③	静和公民館	8
10月30日（水）	認知症予防のためにⅡ①	岩舟公民館	47
11月6日（水）	認知症予防のためにⅡ②	小野寺公民館	15
11月13日（水）	認知症予防のためにⅡ③	静和公民館	37

イ　教養講座

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月23日（火）	いきがい・ワクワク入門講座	岩舟公民館	14
9月10日（火）	暮らしに役立つ、知って得する税金入門【藤岡公民館共催】	岩舟公民館	17
8月21日（水）～10月16日(水)	絵手紙づくり講座（全5回）	岩舟公民館	延べ83
6月10日（月）～7月8日（月）	デュークズウォーク講座（全3回）	岩舟体育館	延べ38
8月23日（金）～10月18日(金)	美文字講座(全5回)	岩舟公民館	延べ54
9月5日（木）～11月7日（木）	脳トレ・認知症予防講座（全5回)、交流会	岩舟公民館	延べ102
9月17日（火）～12月17日(火)	食と健康の料理教室（全4回）	静和地区公民館	延べ97
11月21日（木）	館外学習「大江戸探訪講座」	東京都方面	30
7月16日（火）～10月8日（火）	フォークソング講座（全4回）	岩舟公民館	延べ79

(2)　成人式関係（岩舟会場）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月9日（金）	第1回成人式実行委員会	岩舟公民館	6
9月7日（土）	第2回成人式実行委員会	岩舟公民館	10

11月10日（日）	第3回成人式実行委員会	岩舟公民館	10
1月11日（土）	成人式リハーサル	岩舟文化会館	13
1月12日（日）	令和2年栃木市成人式	岩舟文化会館	117

(3)　女性教育関係

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
9月5日（木） ～10月31日(木)	女性講座　美と健康アップ（全5回）	静和地区公民館	延べ79

(4)　青少年教育関係

ア　少年少女学級（いわふねチャレンジ工房）

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月3日（土）	グラスアートフォトフレームづくり教室【社会福祉協議会共催】	岩舟公民館	12
8月3日（土）	まが玉づくり教室【社会福祉協議会共催】	岩舟公民館	24
8月4日（日）	紙飛行機づくり教室【社会福祉協議会共催】	岩舟公民館	11
8月4日（日）	木の実のルームライトづくり教室【社会福祉協議会共催】	岩舟公民館	14

イ　岩舟地域青少年育成会議

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
7月14日（日）	子どもフェスティバル【社会福祉協議会共催】	岩舟健康福祉センター	316
12月1日（日）	ウォークラリー大会	静和地区	307

ウ　岩舟町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内　　容	会　　場	参加人数(人)
8月7日（水）	社会見学事業	埼玉県方面	21

(5)　いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

・月1回会議を開催

・いわふねしぐさについてのチラシを全戸配布

2　社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体　家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

3　地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・岩舟地域教育協議会　2回

4　文化振興関係

(1)　岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。

第３節　スポーツ振興課

〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、令和2年3月に栃木市スポーツマスタープラン改定版を作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、生涯スポーツの普及振興として、中高年者が健康で活力に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区36専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。また、屋内運動場においては利用環境向上のため、芝の張替工事を行った。

学校体育施設の開放等においては、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

スポーツ振興係

1　生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

(1)　栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等12人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議した。

開　催　日	内　容	場　所
7月31日（水）	栃木市スポーツマスタープラン改定版の策定について他	栃木市総合体育館二階会議室

10月10日（木）	栃木市スポーツマスタープラン改定版の策定について他	栃木市総合体育館二階会議室
3月25日（水）	栃木市スポーツマスタープラン改定版の策定について他	文書会議により実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為

(2)　県民スポーツ大会関係

令和元年度栃木県民スポーツ大会（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

・実施予定日　10月20日（日）、27日（日）

(3)　県南五市大会関係

開催日	事　業　名	参加者(人)	会　場
6月30日(日) 7月 7日(日)	第73回県南五市対抗親善総合競技大会	415	足利市　他
1月13日(月)	第70回県南五市対抗親善駅伝競走大会	中止※	小山市～足利市
2月17日(月)	第68回県南四市対抗親善スキー大会	中止※	新潟県苗場スキー場

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

(4)　国民体育大会

ア　第74回国民体育大会本大会

・実施期間　9月28日(土)～10月8日(火)

・開 催 地　茨城県他

・参 加 者

No.	種　目	氏　名	備　考
1	陸上	茂呂　柊汰	成年男子選手
2	陸上	関根　功織	少年男子選手
3	ボート	戸田　圭一	監督
4	バレーボール	舩田　璃々香	少年女子選手
5	バスケットボール	大出　雅輝	少年男子選手
6	バスケットボール	渡邊　明美	少年女子監督
7	ウエイトリフティング	野尻　雄基	成年男子選手
8	ウエイトリフティング	中村　允登	少年男子選手
9	ハンドボール	菊地　英仁	成年男子監督
10	フェンシング	萩原　宏樹	成年男子監督兼選手
11	柔道	葭葉　国士	少年男子監督
12	なぎなた	木滑　あゆみ	少年女子選手
13	なぎなた	齋藤　友里菜	少年女子選手
14	ビーチバレーボール	増山　啓太	少年男子選手
15	ビーチバレーボール	上野　亜弥	少年女子選手
16	ラグビーフットボール	國學院大學栃木高校	少年男子選手

イ　第75回国民体育大会冬季大会

・実施期間　2月16日(日)～19日(水)

・開 催 地　富山県

・参 加 者

No.	種　　目	氏　　名	備　　考
1	クロスカントリー	佐藤　岳史	成年男子A

(5)　第7回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進及び体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

開催日	競　技　種　目	参加者（人）	会　場
8月18日(日) 19日(月) 24日(土) 25日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、長縄跳び)	3,800	総合運動公園他

(6)　第7回　来て・観て・歩こう　あったか栃木市ウォーキング大会（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

ウォーキングは日ごろ運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツである。本大会はラムサール条約登録湿地の渡良瀬遊水地や、みかも山といった栃木市の誇る豊かな自然や、趣のある街並みを歩く中で、健康や体力づくりを行うほか、本市の魅力を市内外に発信するスポーツイベントである。

・実施予定日　　10月27日(日)

(7)　スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。また、各種スポーツ大会を開催することにより、選手の競技力向上、スポーツ人口の増加に努めた。

ア　少年スポーツ振興事業

(ｱ)　教室

開　催　日	教室名	受講者(人)	会　　場
4月 6日・13日 11月16日・23日　各日(土)	サッカー	延べ360	総合運動公園

10月 5日・19日 11月 9日・23日　各日(土)	陸上	延べ250	総合運動公園
11月 3日・10日・17日・24日 12月 1日・ 8日　各日(日)	ラグビー	延べ180	國學院栃木高校
1月18日(土)～19日(日)	スキー	61	たかつえスキー場

(ｲ) 行事

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	会　場
2月15日(土) 16日(日)	第41回栃木市小・中学校ハンドボール大会	450	総合体育館

イ　中高年スポーツ振興事業

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	会　場
5月23日(木)	第40回栃木市教育委員会ゲートボール大会	56	屋内運動場

ウ　各種スポーツ大会開催委託事業

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	会　場
6月16日(日) ～7月15日(月)	第9回栃木市学童軟式野球大会	420	総合運動公園
6月23日(日)	第7回栃木市市民陸上大会	600	
7月14日(日) 15日(月)	第64回栃木市学童フットベースボール大会	132	

(8) 栃木市体育協会事業

ア　総合大会

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
6月30日(日) 7月 7日(日)	第73回県南五市対抗親善総合競技大会	415	足利市　他

イ　体育祭

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
9月 8日(日)	第61回吹上地区体育祭	2,500	吹上中
9月28日(土)	令和元年度みかもニコリンピック	500	三鴨小
	令和元年度赤麻地区大運動会	500	赤麻小
9月29日(日)	第3回第一支部運動会	160	栃木中央小
10月 6日(土)	第10回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	雨天中止	つがスポーツ公園
	国府地区体育祭	2,000	大塚運動広場
10月 7日(日)	令和元年度大宮地区体育祭	800	大宮運動広場
	第70回寺尾地区体育祭	雨天中止	寺尾中
10月13日(日)	第62回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
	令和元年度第2支部体育祭	中止※	栃木中央小
	令和元年度皆川地区体育祭	中止※	皆川城東小
	第27回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園

10月20日(日)	第8回西方地域体育祭	中止※	西方中学校

※　令和元年東日本台風による大雨被害のため

ウ　専門部関係

(ｱ)　野球

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
5月 4日(土) ～26日(日)	第63回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	1,000	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
5月12日(日) ～ 6月16日(日)	第9回栃木市春季壮年軟式野球大会	300	
5月26日(日) ～ 9月 1日(日)	第9回栃木市体育協会長杯軟式野球大会	860	
7月 7日(日) ～ 9月 8日(日)	第16回栃木県議会議長杯軟式野球大会 （一般の部）	880	
5月12日(日) ～ 6月16日(日)	第17回栃木県議会議長杯軟式野球大会 （壮年の部）	180	
7月27日(土) ～ 8月 4日(日)	第50回栃木県学童軟式野球大会兼 マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	4,720	
8月31日(土) ～ 9月 8日(日)	第9回栃木市新人学童軟式野球大会	400	
9月 1日(日) ～11月17日(日)	第9回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	1,200	
10月20日(日) ～11月 2日(土)	第16回蔵の街学童軟式野球大会	500	
11月 3日(日) ～17日(日)	第9回栃木市秋季壮年軟式野球大会	280	
11月23日(土)	栃木市内高校野球ＯＢ親睦野球大会	100	
12月 8日(日) 21日(土)	第7回市内高校野球部との学童チームの練習会	中止※1	
12月15日(日)	第1回栃木市ティーボール大会	131	
3月 7日(土)	栃木市・新発田市スポーツ少年団交流大会	中止※2	
3月22日(日)	審判講習会(AM 学童、PM 一般)	70	
3月28日(土)	栃木市春季学童軟式野球大会	中止※2	

※1　令和元年東日本台風による大雨被害のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ｲ)　剣道

開　催　日	行　事　名	参加者（人）	場　所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	30	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	30	市剣道場
	大平町少年剣友会	30	大平武道館

	藤岡剣道クラブ	10	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	20	都賀中
	西方剣道教室	60	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	30	岩舟中・岩舟体育館
	静和剣志会	50	岩舟中
	蔵の街剣志会	40	第四小
	栃木市居合道部	10	大平武道館
7月13日(土) 1月19日(日)	剣道一級審査会	24	大平南中学校
8月24日(土)	第40回栃木市少年剣道錬成大会	165	大平体育館
9月 1日(日)	栃木地区剣道審査会	70	大平中央小
9月15日(日)	第66回栃木地区近県剣道大会	900	総合体育館
12月 1日(日)	第63回東武日光沿線三市親善剣道大会	69	日光市立落合中学校
2月 2日(日)	栃木市民剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	190	藤岡総合体育館

(ｳ) 柔道

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月 (柔道教室)	栃木市柔道教室	20	栃木警察柔道場
	大平町少年柔道教室	45	大平武道館
	岩舟柔道教室	30	岩舟中
5月12日(日)	全国小学生学年別柔道大会県南支部予選会	90	大平武道館
7月21日(日)	わたらせ杯親善柔道大会	130	藤岡総合体育館
11月10日(日)	大平町少年柔道クラブ柔道大会	60	大平武道館
11月23日(土)	栃木市少年柔道大会	64	大平武道館
12月 1日(日)	近県少年柔道大会	200	岩舟体育館

(ｴ) バスケットボール

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月12日(日) ～ 6月16日(日)	栃木市バスケットボールリーグ戦	69	栃木南中
5月12日(日) ～ 7月 7日(日)	ミニバスケットボール教室(小学生)	69	栃木中央小
5月14日(火) ～ 7月 2日(火)	バスケットボール教室(中学生)	95	栃木西中
5月25日(土) ～ 6月23日(日)	蔵の街交流会	400	西方総合文化体育館
8月 4日(日)	第12回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	60	総合体育館
8月18日(日) ～ 9月29日(日)	第21回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	120	栃木南中

12月 1日(日)	第45回栃木市民バスケットボール選手権大会	180	総合体育館
8日(日)	第5回蔵の街杯U-10	180	
12月 1日(日)	審判講習会	8	総合体育館
2月 1日(土) 2日(日)	蔵の街交流会	180	西方総合文化体育館
2月 2日(日) ～22日(土)	県南五市及び県民スポーツ大会予選	40	栃木南中

(ｵ) 陸上

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市少年陸上教室	250	総合運動公園
4月20日(土) 21日(日)	第35回全国小学生陸上競技交流大会陸上教室内選考会	200	
5月19日(日)	第23回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月16日(日)	第35回全国小学生陸上競技交流大会　栃木県予選会	600	
10月20日(日)	第22回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会　栃木県予選会	135	下野市大松山運動公園
12月 7日(土)	栃木市長距離走大会距離走大会	30	総合運動公園
1月 1日(水)	栃木市元旦マラソン大会	中止※	
1月26日(日)	第12回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(火)	太平山廻遊駅伝大会	400	

※ 令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｶ) 卓球

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月28日(日)	北関東中学生卓球大会	640	総合体育館
5月～11月	ラージボール卓球教室	80	
5月 3日(金)	栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	550	
5月 4日(土)	栃木市卓球選手権大会(一般の部)	290	
7月15日(月)	栃木卓球リーグ（前期）	530	
7月16日(火)	とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	300	
9月22日(日)	あすなろ卓球大会(個人)	900	
10月 7日(月)	ラージボール卓球講習会	150	
12月22日(日)	あすなろ卓球大会(団体)	160	
1月12日(日)	栃木オープンラージボール卓球大会	240	
2月 9日(日)	栃木卓球リーグ（後期）	420	

(ｷ) ソフトテニス

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～12月	栃木市ジュニアソフトテニス教室	376	総合運動公園
4月27日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生の部)	298	
5月 5日(日)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般の部)	106	

5月22日(水)	第8回栃木市シニアオープンソフトテニス大会	104	
6月25日(火)	第40回家庭婦人ソフトテニス大会	12	
10月 5日(土)	令和元年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会	312	
11月 3日(日) 4日(月)	近県高校新人ソフトテニス選手権大会(女子・男子)	996	
11月 9日(土)	令和元年度関東シニアクラブ対抗栃木大会	中止 ※1	
3月14日(土) 15日(日)	第13回近県高校ソフトテニス大会（男子団体戦）	中止 ※2	
3月29日(日)	第6回おしどり夫婦ソフトテニス大会	中止 ※2	

※1　令和元年東日本台風による大雨被害のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ｸ)　射撃

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
4月27日(日)	第17回栃木市クレー射撃選手権大会	35	ニッコー射撃場

(ｹ)　テニス

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
4月 6日(土) ～27日(土)	春季ジュニアテニス教室	43	総合運動公園
4月 7日(日)	春季シングルステニス大会	74	総合運動公園 大平運動公園他
4月20日(土)	西方地区春季テニス大会	12	西方総合公園
5月11日(土) ～6月 1日(土)	春季ナイターテニス教室（初・中級）	36	総合運動公園 つがスポーツ公園
5月19日(日)	春季ダブルステニス大会	156	
6月 5日(水)	あじさい杯テニス大会	60	
7月 6日(土) ～27日(土)	夏季ジュニアテニス教室	52	
7月 7日(日)	第10回つがオープンテニス大会	48	つがスポーツ公園
8月11日(日)	オープンジュニアテニス大会	51	総合運動公園
8月17日(土) ～9月 7日(土)	夏季ナイターテニス教室	41	総合運動公園 大平運動公園他
9月 8日(日) ～15日(日)	オープンシングルテニス大会	75	
10月 2日(水)	もみじ杯テニス大会	78	総合運動公園
10月12日(土)	オープンジュニアテニス大会	中止※	
10月19日(土)	西方地区秋季テニス大会	12	西方総合公園

11月 9日(土) ～16日(土)	秋季ジュニアテニス教室	17	総合運動公園
11月24日(日)	栃木市硬式テニス交流会	中止※	
1月 5日(日)	クラブ対抗テニス大会	260	
2月16日(日) ～23日(日)	オープンダブルステニス大会	150	総合運動公園 つがスポーツ公園

※ 令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｺ) バレーボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月 4日(土)	第6回栃木市小学生バレーボール選手権大会	90	静和小
5月19日(日)	西方地域春季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
5月19日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	60	大平体育館
6月16日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	400	藤岡総合体育館
6月23日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	84	都賀南部ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
7月 7日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	75	西方総合文化体育館
9月22日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	140	大平体育館
10月 6日(日)	栃木市バレーボール大会	90	都賀南部ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
10月20日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	350	藤岡総合体育館
10月27日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	中止※	西方総合文化体育館
11月17日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	64	都賀南部ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
11月23日(土)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	288	大平南中・大平南体育館・他
12月 1日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	200	藤岡総合体育館
12月 7日(土)	わたらせ招待小学生バレーボール大会	200	藤岡総合体育館

※ 令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｻ) 相撲

開催日	行事名	参加者(人)	場所
6月 2日(日)	第52回栃木市少年相撲大会	44	栃木東中相撲場

(ｼ) 弓道

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月～ 3月	弓道教室	15	大平武道館
5月～11月	初心者弓道教室	29	総合運動公園
5月､9月､3月	指導者研修会	24	
7月15日(月)	栃木市民弓道大会	87	
10月14日(月)	栃木蔵の街弓道大会	中止※	

※ 令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ｽ) 山岳

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月21日(日)	市民ハイキング下見	7	山中湖村鉄砲木ノ頭

5月26日(日)	市民ハイキング	36	

(ｾ) 水泳

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
9月 1日(日)	第37回栃木市民水泳大会	111	総合運動公園

(ｿ) スキー

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
12月28日(土) ～30日(月)	苗場スキースクール	中止※1	新潟県苗場スキー場
1月25日(土) 26日(日)	おおひらスキースクール	20	山形県蔵王温泉スキー場
2月 1日(土)	市民スキー祭	中止※1	エーデルワイススキー場
2月29日(土)	おおひらスキー祭	中止※2	福島県だいくらスキー場

※1　応募者少数のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ﾀ) サッカー

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
4月～3月	サッカー教室	110	大平運動公園
4月 7日(日) ～6月23日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	620	総合運動公園
4月28日(日)	栃木市少年サッカー春季大会	120	
8月 2日(金) ～ 4日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル(蔵の街カップ2019)	400	
12月 1日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	120	
12月28日(土)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	
2月29日(土) 3月 7日(土)	第32回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	260	

(ﾁ) ハンドボール

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
12月 7日(土) 8日(日)	第49回栃木市民選手権ハンドボール大会	120	総合体育館

(ﾂ) フットベースボール

開　催　日	行　　事　　名	参加者(人)	場　　所
5月 3日(金) ～5日(日)	第20回栃木市学童春季フットベースボール大会 第36回学童キック大会	125	総合運動公園
5月12日(日)	第9回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第9回春季一般女子キック大会	95	
7月28日(日)	第3回蔵の街フットベースボール大会	258	
9月15日(日)	第23回セントラルライオンズ杯大会	103	

10月14日(月)	第30回栃木市一般女子フットベースボール大会	中止※	
11月 3日(日) 4日(月)	栃木市学童フットベースボール新人大会 学童キック大会	中止※	
11月17日(日)	関東フットベースボール大会	265	

※　令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ﾃ)　体操

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	20	東陽中
10月14日(月)	第48回市民体操選手権大会	20	

(ﾄ)　バドミントン

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	バドミントン教室	20	大平体育館
4月～3月	小中学生バドミントン教室	20	総合体育館
5月 1日(水)	栃木市春季バドミントン大会	112	
8月11日(日)	栃木市会長杯バドミントン大会	180	
2月23日(日)	栃木市会長杯バドミントン大会	60	

(ﾅ)　ゴルフ

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
9月16日(月)	第10回市民ゴルフ大会	241	都賀CC

(ﾆ)　空手道

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	空手教室	15	大平武道館
6月16日(日)	栃木市民空手道選手権大会	150	総合体育館

(ﾇ)　ラグビーフットボール

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	1,050	永野川緑地公園･國學院栃木高校
7月 7日(日)	第27回栃木市ラグビー祭	100	総合運動公園
2月 2日(日)	第8回栃木カップ大会	200	

(ﾈ)　ソフトボール

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月14日(日) ～21日(日)	市選抜大会町予選会	70	藤岡渡良瀬運動公園
4月28日(日)	第41回藤岡春季ソフトボール大会	120	藤岡渡良瀬運動公園
5月12日(日) ～26日(日)	栃木支部長杯ソフトボール大会	1,050	総合運動公園
6月23日(日)	明和町大会藤岡予選会	70	藤岡渡良瀬運動公園
9月 1日(日)	第39回市長杯ソフトボール大会	875	総合運動公園

～11月22日(日)			
9月 1日(日) ～ 8日(日)	第10回大岩藤ソフトボール交流大会	250	藤岡渡良瀬運動公園 ほか
9月14日(土) 15日(日)	第8回栃木県スーパーシニアソフトボール大会	170	藤岡渡良瀬運動公園
10月13日(日)	第10回渡良瀬７１２大会	中止※	藤岡渡良瀬運動公園
11月17日(日) ～24日(日)	第4回西方創生近隣市町親善シニアソフトボール大会	中止※	西方総合公園 西方北グラウンド
3月 8日(日) ～22日(日)	第5回西方町近隣市町親善ソフトボール大会(一般男子)	510	総合運動公園 岩舟総合運動公園

※ 令和元年東日本台風による大雨被害のため

(ﾉ) ゲートボール

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月 2日(木)	春のオープンゲートボール大会 交通安全ゲートボール大会	109	屋内運動場
6月27日(木)	栃木親善ゲートボール大会	62	
10月 4日(金)	フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	65	
10月17日(木)	秋のオープンゲートボール大会	60	

(ﾊ) 太極拳

開催日	行事名	参加者(人)	場所
9月 7日(土)	第20回栃木市太極拳交流大会	250	総合体育館
9月13日(金)	2019年度前期太極拳技能検定会	50	

(ﾋ) サイクリング

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月～10月	おはようサイクリング	271	市内
6月～ 9月	遠乗りサイクリング	31	市内・鹿沼市・下野市
9月 8日(日)	バスによるサイクリングコースのサイクリング	21	ひたちなか海浜公園
9月28日(土)	栃木市交通安全市民大会	8	栃木市内

(ﾌ) グラウンド・ゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	場所
5月16日(木)	第29回県南地区Ｇ・Ｇ都賀・西方大会	544	総合運動公園
9月18日(水)	第23回栃木県Ｇ・Ｇ協会親善交歓大会	902	
9月26日(木)	第50回西方地区記念交歓大会	38	西方総合公園

(ﾍ) レクリエーション

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(月)	太平山健康ハイキング	93	太平山周辺
11月10日(日)	みかも山ハイキング	29	みかも山
1月19日(日)	新春大ドッジボール大会	80	大平南体育館

(ホ)　フォークダンス

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	フォークダンス講習会	575	都賀公民館
6月12日(水) ～ 7月10日(水)	健康ダンス講習会	200	

(マ)　ウエイトリフティング

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	ウエイトリフティング教室	20	大平運動公園
6月 1日(土)	ウエイトリフティング部記録挑戦会	8	
10月26日(土)		10	

(ミ)　綱引

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
1月11日(土)	栃木県綱引選手権大会	24	大田原市黒羽体育館
2月16日(日)	第19回都賀綱引大会	64	都賀中学校

(ム)　ターゲット・バードゴルフ

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
5月25日(土)	栃木市長杯ＴＢＧ大会	62	赤津ＴＢＧコース
6月29日(土)	ＴＢＧ協会大会	50	
10月14日(月)	都賀地区市民親睦大会	90	
1月18日(土)	栃木市ＴＢＧ協会初打ち大会	65	

(メ)　なぎなた

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
12月 4日(水)	第7回栃木市なぎなた大会	9	國學院栃木高校

エ　地区・支部関係

開　催　日	行　事　名	参加者(人)	場　所
4月～3月	健康体操教室	631	西方総合文化体育館
4月 6日(土) 7日(日)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	200	西方総合公園 西方北グラウンド
4月21日(日)	渡良瀬遊水地ウォーキング	23	渡良瀬遊水地
5月 3日(金)	ウォータースポーツ教室	62	渡良瀬遊水地
5月26日(日)	第37回わたらせ市民射撃大会	13	ニッコー栃木綜合射撃場
10月20日(日)	第41回岩舟健康マラソン大会	中止※1	岩舟総合運動公園
11月 2日(土)	ミニバスケットボール教室	45	西方小学校
11月 9日(土) 10日(日)	第27回わたらせソフトボール大会	200	藤岡第一中学校 岩舟中学校
11月17日(日)	第38回大平地区マラソン大会	中止※1	大平運動公園・日立周辺
5月19日(日) ～3月 1日(日)	ミニバスケットボール教室	30	三鴨小学校

11月22日(金) ～12月20日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（一般）	8	大平体育館
11月23日(土) ～12月21日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（小学生）	中止※1	大平運動公園
12月 1日(日) ～22日(日)	寒さに負けない体力づくり　テニス教室	中止※1	大平運動公園
11月27日(水) ～12月25日(水)	寒さに負けない体力づくり　卓球教室	17	大平体育館
3月 1日(日)	第45回栃木市岩舟駅伝競走大会	中止※2	岩舟地域
3月 7日(土) 8日(日)	第23回わたらせ近県テニストーナメント	150	藤岡渡良瀬運動公園

※1　令和元年東日本台風による大雨被害のため

※2　新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(9)　栃木市スポーツ少年団関係

ア　事業報告

開　催　日	事　　業　　名	参加団数	場　　所
4月20日(土) 27日(土)	第5回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	10	総合運動公園
5月 4日(金)	第6回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	2	静和小体育館
5月12日(日)	第8回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	4	総合体育館
5月19日(日)	第36回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	5	総合運動公園
6月19日(木)	栃木市スポーツ少年団総会		皆川公民館
9月29日(日)	第5回栃木市スポーツ少年団剣道大会	2	大平武道館
10月 7日(日) 8日(月)	第35回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	雨天中止	総合運動公園

イ　登録人数表

種　　目	団数	指導者数(人)	団員数(人)		
			男子	女子	合計
フットベースボール	5	18	－	58	58
剣道	2	12	26	13	39
空手道	1	4	6	2	8
バレーボール	2	8	－	25	25
柔道	3	10	23	10	33
野球	10	57	142	6	148
ミニバスケットボール	4	24	27	32	59
陸上	1	3	7	5	12
卓球	1	2	14	－	14
少林寺拳法	1	2	4	4	8

合　　計	30	140	248	155	404

スポーツ施設係（栃木地域）

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施　設　名	建　設　年	面　積　(㎡)		備　考
		敷　地	建　物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造亜鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	－	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	27.30	木造平屋トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	－	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	－	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2)　利用状況　　(単位:人)

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	205	198	185	286	315	210	278	299	237	244	235	60	2,752
弓道場	385	301	397	287	95	235	329	262	292	261	227	73	3,144
柳原河川敷運動場	417	387	407	394	424	414	110	-	-	-	-	-	2,553
大光寺河川敷運動場	596	693	610	517	687	649	110	-	-	-	-	-	3,862
大塚運動広場	1,414	1,441	1,294	1,404	1,266	1,356	3,372	1,376	1,271	1,256	1,285	1,396	18,131
大宮運動広場	2,475	2,552	2,928	2,671	2,011	4,236	1,866	2,877	2,383	2,142	2,198	2,280	30,619
大皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	1,170	1,215	1,210	1,120	990	1,220	755	-	-	-	-	560	8,240
屋内運動場	979	816	821	619	933	522	470	-	-	-	-	73	5,233
合　計	7,641	7,603	7,852	7,298	6,721	8,842	7,290	4,814	4,183	3,903	3,945	4,442	74,534

※－は、台風被害、工事等により利用不可

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況

ア　学校体育施設(体育館)　　(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	773	966	1,288	1,352	1,256	1,320	322	-	-	1,159	934		9,370
栃木第三小	822	928	1,007	954	1,060	742	822	1,007	954	822	1,007	53	10,178
栃木第四小	483	598	828	575	-	-	-	345	920	805	782	46	5,382
栃木第五小	662	662	882	980	858	245	858	956	735	588	417		7,843
南　　小	954	1,101	1,395	1,321	1,358	1,505	1,064	1,285	1,321	1,321	1,285		13,910
大宮南小	211	339	316	445	468	515	257	527	456	433	456		4,423
大宮北小	470	697	745	664	632	664	713	664	713	535	616		7,113
皆川城東小	369	574	472	492	492	595	554	718	595	636	595		6,092
吹　上　小	501	501	394	519	537	644	430	501	412	215	251		4,905
千　塚　小	135	425	270	347	521	367	483	540	328	309	207		3,995
寺　尾　小	469	447	596	575	405	554	639	533	362	362	469		5,411
国府南小	211	307	307	326	250	307	518	480	384	461	365		3,916
国府北小	410	595	615	595	533	451	615	472	636	595	369		5,886
栃木東中	365	448	465	481	465	349	199	465	515	382	382	17	4,533
栃木西中	487	644	691	675	628	612	173	-	-	-	-	-	3,910
栃木南中	400	491	491	455	510	491	328	491	455	510	510	18	5,150
東　陽　中	385	471	492	492	514	449	385	578	599	556	535	21	5,477
皆　川　中	545	660	627	660	561	594	462	627	594	512	545	17	6,404
吹　上　中	281	343	328	328	265	312	234	328	203	250	250	-	3,122
寺　尾　中	329	384	384	458	366	348	311	512	421	403	384	-	4,300
合　　計	9,262	11,581	12,593	12,694	11,679	11,064	9,367	11,029	10,603	10,854	10,422	172	121,320

※－は、台風被害、工事等により利用不可

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

イ　学校体育施設(運動場)　　(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	1,072	503	838	905	1,374	1,005	168	-	-	469	871	469	7,674
栃木第三小	541	541	624	458	499	541	416	582	541	541	582	208	6,074
栃木第四小	200	200	160	180	220	220	180	200	180	180	220	60	2,200
栃木第五小	231	126	189	105	105	42	42	-	-	84	168	42	1,134
南　　小	700	250	750	500	750	600	200	550	650	600	800	250	6,600
大宮南小	104	117	91	234	234	286	104	260	208	221	260	78	2,197
大宮北小	432	432	480	432	432	528	432	432	432	192	408	144	4,776
皆川城東小	420	294	336	378	399	462	336	420	378	378	462	147	4,410

吹上小	336	378	336	105	21	231	84	294	378	-	-	-	2,163
千塚小	264	264	192	312	504	264	216	192	264	192	264	168	3,096
寺尾小	42	0	0	0	21	0	21	105	189	147	231	63	819
国府南小	65	43	65	43	43	302	194	281	238	216	324	302	2,116
国府北小	300	270	300	270	270	150	240	120	270	270	300	90	2,850
合計	4,707	3,418	4,361	3,922	4,872	4,631	2,633	3,436	3,728	3,490	4,890	2,021	46,109

※－は、台風被害、工事等により利用不可

ウ　学校体育施設(夜間照明)　　(単位:人)

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	181	0	36	72	181	0	36	－	－	0	181	0	687
栃木第三小	310	226	282	282	367	310	141	169	338	226	254	0	2,905
栃木第五小	78	52	130	104	52	0	0	－	－	182	260	0	858
南小	740	440	680	720	800	800	720	680	760	720	760	0	7,800
皆川城東小	0	36	54	0	36	36	0	126	72	0	0	0	360
栃木東中	389	389	389	389	389	259	259	518	389	356	389	0	4,115
東陽中	163	163	65	98	98	33	33	130	130	98	130	0	1,141
吹上中	27	54	0	27	80	54	54	54	27	0	13	0	390
寺尾中	0	0	15	45	30	0	0	0	0	0	0	0	90
栃木商業高校	60	90	-	60	-	-	-	-	-	-	-	-	210
栃木高校	120	150	150	150	0	150	50	250	550	200	100	0	1,870
合計	2,048	1,600	1,801	1,947	2,033	1,642	1,293	1,927	2,266	1,782	2,087	0	20,426

※－は、台風被害、工事等により利用不可

(2)　施設(夜間照明)

種別／学校名	被照明面積(㎡)	平均照度(ルクス)	照明柱	完成年度
栃木中央小	4,500	224	5基　8灯－5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基　6灯－2基 8灯－4基	昭和57年 6月
栃木第五小	4,500	107.6	5基　6灯－2基 4灯－3基	昭和55年10月
南小	5,222	154	7基　2灯－2基 4灯－3基 6灯－2基	平成29年 9月

皆川城東小	6,375	138	8基	7灯－4基 6灯－4基	昭和57年 6月
栃木東中	8,500	115	7基	7灯－2基 6灯－5基	昭和56年10月
東陽中	9,100	120	7基	7灯－7基	昭和56年10月
吹上中	4,900	210	6基	6灯－2基 8灯－4基	昭和56年 8月
寺尾中	3,724	108.3	6基	4灯－6基	昭和55年10月

大平スポーツ振興係

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成 7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成 9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

(2)　利用状況　　(単位:人)

施設＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平体育館	1,677	2,201	2,010	1,553	1,766	2,045	1,026	1,784	2,170	1,619	1,717	506	20,074
大平南体育館	1,437	1,373	1,515	1,652	1,819	1,056	1,300	917	1,108	1,035	1,002	698	14,912
大平武道館	358	358	388	337	240	349	307	333	345	348	330	318	4,011
大平運動公園野球場	341	178	254	6,377	201	487	61	125	280	-	-	-	8,304
大平運動公園多目的運動広場	280	100	330	6,042	150	525	337	215	-	70	-	-	8,049
大平運動公園第2多目的運動広場	509	432	349	12,410	535	360	865	-	-	-	-	-	15,460
大平運動公園テニスコート	1,962	2,368	2,568	1,921	1,567	2,325	1,557	1,330	1,265	1,410	2,158	2,063	22,494
合計	6,564	7,010	7,414	30,292	6,278	7,147	5,453	4,704	5,168	4,482	5,207	3,585	93,304

※－は、台風被害、工事等により利用不可

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況　　(単位:人)

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平東小	465	541	585	539	562	491	514	515	420	476	523	93	5,724
大平南小	526	710	650	522	675	624	467	455	451	469	530	102	6,181
大平西小	722	858	1,055	1,410	2,282	906	888	910	1,047	850	904	90	11,922
大平中央小	1,020	1,157	1,230	1,268	1,287	1,268	1,048	977	970	793	742	222	11,982
大平中	405	493	481	426	445	403	316	497	480	324	390		4,660
大平南中	629	858	805	830	793	812	785	991	798	861	912		4,274
合計	3,767	4,617	4,806	4,995	6,044	4,504	4,018	4,345	4,166	3,773	4,001	507	49,543

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

藤岡スポーツ振興係

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成 6年	256	236	鉄骨・ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2)　利用状況　　（単位:人）

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡渡良瀬運動公園	3,858	3,195	3,999	3,373	2,445	3,335	1,176	－	2,266	1,152	1,319	754	26,872
藤岡総合体育館	2,216	2,447	2,850	2,890	1,931	2,372	4,034	2,496	2,801	2,061	2,693	1,125	29,916
藤岡弓道場	136	146	118	80	54	66	78	76	64	63	63	31	975
三鴨スポーツ広場	60	75	60	60	75	60	60	209	164	60	284	312	1,479
合計	6,270	5,863	7,027	6,403	4,505	5,833	5,348	2,781	5,295	3,336	4,359	2,222	59,242

※－は、台風被害、工事等により利用不可

(3)　施設(夜間照明)

種別／施設名	被照明面積（㎡）	平均照度（ルクス）	照明柱	完成年度
藤岡渡良瀬運動公園	8,100	228	6基　8灯	昭和54年8月

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況

ア　学校体育施設(体育館)　　(単位:人)

施設＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	213	133	260	315	233	250	185	240	403	398	371	50	3,051
赤麻小	30	39	60	40	139	110	45	75	30	130	50		748
三鴨小	124	218	235	218	263	201	231	201	203	314	311		2,519
藤岡一中	45	30	75	60	75	200	45	150	165	75	135		1,055
藤岡二中	120	120	120	150	130	190	120	228	120	120	60		1,478
合　計	532	540	750	783	840	951	626	894	921	1,037	927	50	8,851

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

イ　学校体育施設(格技場)　　(単位:人)

施設＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	220	280	240	260	220	－	220	240	220	220	260		2,380
藤岡一中弓道場	234	208	208	208	208	208	260	182	208	208	260		2,392
藤岡二中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
合　計	454	488	448	468	428	208	480	422	428	428	520		4,772

※－は、台風被害、工事等により利用不可

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

ウ　学校体育施設(運動場)　　(単位:人)

施設＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部屋小	600	475	625	550	625	650	600	550	475	500	565	840	7,055
赤麻小	0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80
三鴨小	510	360	390	510	660	300	510	210	360	30	180	450	4,470
合　計	1,110	915	1,015	1,060	1,285	950	1,110	760	835	530	745	1,290	11,605

エ　学校体育施設(夜間照明)　　(単位:人)

学校名＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	200	80	160	550	180	200	160	350	250	200	200	100	2,630
三鴨小	40	90	40	30	30	30	30	0	0	0	0	0	290
藤岡一中	48	64	64	80	0	64	64	64	64	48	48	0	608
合　計	288	234	264	660	210	294	254	414	314	248	248	100	3,528

(2)　施設(夜間照明)

種別 / 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照　明　柱	完 成 年 度
部屋小	3,600	100	4基－8灯	昭和53年7月
三鴨小	3,600	100	4基－8灯	昭和54年7月
藤岡一中	4,900	114	4基－6灯	昭和52年8月

都賀スポーツ振興係

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施　設　名	建設年	面　積　(㎡)		備　考
		敷　地	建　物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	－	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	－	
つがスポーツ公園ﾃﾆｽｺｰﾄ	平成4年	4,017.00	－	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2)　利用状況　　(単位：人)

月 / 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
都賀市民運動場	5,286	2,035	2,802	2,164	2,250	2,731	86	1,610	－	1,710	1,040	1,565	23,279
都賀体育センター	1,226	312	1,676	1,240	852	1,723	900	926	1,451	1,181	1,120	845	13,452
つがスポーツ公園多目的広場	691	504	495	1,680	1,356	2,041	1,670	713	785	715	2,516	444	13,610
つがスポーツ公園テニスコート	718	992	1,039	1,332	681	382	650	444	404	472	384	935	8,434
都賀南部コミュニティセンター	3,999	480	2,934	2,437	2,269	2,265	1,990	1,228	2,382	2,117	2,417	2,340	26,856
木コミュニティセンター	2,414	320	2,494	1,544	1,431	860	1,802	1,111	2,536	1,763	4,782	1,390	22,447
大柿コミュニティセンター	406	115	366	183	162	517	111	20	460	530	370	100	3,340
合　計	14,740	4,758	11,806	10,580	9,001	10,519	7,209	6,052	8,018	8,488	12,629	7,619	111,419

※－は、台風被害、工事等により利用不可

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況　　(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	1,050	310	3,687	4,309	590	667	2,547	4,160	2,476	1,146	990	882	22,814
家中小	1,104	265	3,212	3,513	350	210	3,020	4,615	2,330	1,485	1,724	1,850	23,678
赤津小	1,243	395	2,373	2,847	770	496	2,433	2,905	2,050	1,067	1,940	925	19,444
都賀中	1,410	896	958	1,988	896	526	561	1,977	1,036	1,358	453	590	12,649
合計	4,807	1,866	10,230	12,657	2,606	1,899	8,561	13,657	7,892	5,056	5,107	4,247	78,585

西方スポーツ振興係

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

(2)　利用状況　（単位:人）

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方総合文化体育館	2,415	5,237	2,481	2,954	5,330	2,840	3,595	3,181	2,339	2,580	2,555	1,740	37,247
西方総合公園運動場	318	432	204	406	190	370	258	446	64	116	95	50	2,949
西方北グラウンド	341	408	290	68	236	426	－	－	－	－	－	－	1,769
西方南グラウンド	157	496	153	153	141	280	303	350	260	308	325	392	3,318
西方桜グラウンド	463	493	540	260	260	500	260	260	540	520	520	390	5,006
真名子運動広場	304	180	470	380	445	500	500	1,225	565	68	125	310	5,072
合計	3,998	7,246	4,138	4,221	6,602	4,916	4,916	5,462	3,768	3,592	3,620	2,882	55,361

※－は、台風被害、工事等により利用不可

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況　（単位:人）

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	275	637	736	346	609	709	815	604	500	320	510		6,061
真名子小	20	0	15	0	32	0	240	20	130	25	0		482
西方中	290	265	260	220	257	294	236	252	121	126	153		2,474
合　計	585	902	1,011	566	898	1,003	1,291	876	751	471	663		9,017

※3月斜線部分は卒業式、閉校式に伴い利用不可

岩舟スポーツ振興係

1　社会体育施設

(1)　施設の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造　平屋

(2)　利用状況　（単位：人）

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
野球場	251	451	302	201	2,116	285	129	461	302	474	453	369	5,794
ソフトボール場	546	427	649	255	4,253	818	563	1,297	768	722	880	338	11,516
テニスコート	77	106	50	81	95	107	86	98	89	68	85	49	991
体育館	1,240	1,285	1,294	1,366	852	1,318	2,392	1,288	1,301	1,120	1,206	457	15,119
合　計	2,114	2,269	2,295	1,903	7,316	2,528	3,170	3,144	2,460	2,384	2,624	1,213	33,420

2　学校体育施設開放関係

(1)　利用状況　（単位：人）

月／施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岩舟小	448	632	659	526	570	563	586	605	432	513	884	84	6,502
静和小	989	1,230	1,238	1,180	1,084	950	1,430	985	961	1,032	941	245	12,265
小野寺北小	504	623	499	533	698	551	608	556	532	409	285	140	5,938
小野寺南小	110	95	70	85	85	75	70	60	55	75	75		855

岩舟中	1,755	1,715	1,830	1,639	1,899	1,584	1,699	1,835	1,670	1,480	1,745	80	18,931
合　計	3,782	4,219	4,221	3,939	4,288	3,625	4,318	3,915	3,614	3,473	3,707	549	44,491

※3月斜線部分は卒業式、閉校式に伴い利用不可

第４節　文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、美術館関係事業及び文化施設整備関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を実施した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第29回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。そのほか市内文化会館全館では、指定管理者の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催し市民の教養の向上と芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。また、市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操教育の一助とすることを目的に派遣事業を実施した。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、指定有形文化財の所有者に対して文化財の修理に必要な経費の一部を補助し、所有者の負担軽減及び文化財の保全を図った。さらに、西方城跡近辺の城郭について、令和5年度に国の史跡指定を目指し、有識者等による専門者会議の指導のもと、測量や発掘調査等のほか、発掘調査現地説明会を行った。そのほか、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また、歴史に関する調査依頼及び施設案内等に対応することで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展及びワークショップ等の付帯催事の開催等により市民の知識及び教養の向上に努めるとともに、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。また、「とちぎ歌麿館」での喜多川歌麿浮世絵版画の復刻版等の展示や、とちぎ歌麿まつりに合わせて、とちぎ蔵の街美術館での市所蔵の肉筆画「女達磨図」・「鍾馗図」・「三福神の相撲図」の展示、市役所４階での「深川の雪」・「品川の月」・「吉原の花」の高精細複製画の三点同時展示等、喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設整備関係では、歴史・文化を活かしたまちづくりの推進及び観光等による賑わいの創出を図ることを目的とした（仮称）栃木市文化芸術館及び（仮称）栃木市文学館の整備推進を図った。令和元年度は、平成 30 年度末に着手した(仮称)栃木市文学館の工事を進めるとともに、将来にわたる財政負担軽減の観点から実施した変更設計を完了させ、(仮称)栃木市文化芸術館の新築工事に着手した。

文化振興係

1　文化振興関係

(1)　栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、平成27年度から令和4年度までの8年間を見据え「栃木市文化振興計画（改訂版）」の推進を図った。

ア　文化振興推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

・開催回数　1回

(2)　文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア　栃木市文化大使（延べ委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図る。

・市事業等への支援状況

審議会委員等　6人、講演会講師等　1人（延べ1回）

イ　栃木市文化マイスター（延べ認定数：40団体、個人27人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

・現年認定数　個人 3人

・活動状況　　学校支援ボランティア　432回、公民館事業　17回

ウ　とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るために、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

講座名	実施日	参加者数（人）
栃木市の仏像たち	9月 5 日（木）	52
例幣使街道の道しるべ	9月 12 日（木）	48
とちぎの古墳を学ぶ	9月 19 日（木）	54
竹工芸家・齋藤文石	10月 3 日（木）	38
吉屋信子の生涯と作品世界	10月 10 日（木）	46
文明開化の写真師	10月 17 日（木）	31
吹上の幕末維新	11月 7 日（木）	46

下野国から栃木県へ	11月14日（木）	45
学校記録から知る栃木の明治	11月21日（木）	49

(3)　栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

・栃木市ふるさと文化振興基金状況　（単位：円）

個人からの寄附　285人	寄附金額	5,132,000
団体からの寄附　6団体	寄附金額	313,449
	計（A）	5,445,449
	基金利子	14,700
	繰出金※	△13,512,071
	計（B）	△13,497,371
	小計（A＋B）	△8,051,922
	前年度基金額（C）	51,258,542
	基金合計（A＋B＋C）	43,206,620

※繰出金内訳：とちぎ蔵の街美術館運営費
文化財施設共通管理費
山本有三記念「路傍の石」俳句大会開催事業費
とちぎ蔵の街美術館特別企画展等開催事業費
とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費

(4)　第29回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

・栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催

・応募総数　14,822句

期　日	場　所	内　容
6月中旬~9月6日（金）	－	作品募集
9月上旬～10月中旬	栃木公民館外	24人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月17日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室

(5)　その他の芸術・文化振興関係事業

ア　後援関係

各種文化団体の開催する展覧会､演奏会､発表会等を後援した。

イ　県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ　栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとと

もに、市民文化の振興を図った。

実　施　日	事　　業　　名	会　　場	参加者数 (参加団体数)
4月26日（金）	第1回理事会	市役所正庁	25人
6月26日（水）	総会	市役所正庁	37人
6月26日（水）	懇親会	栃木グランドホテル	34人
9月20日（金）	第2回理事会	市役所正庁	24人
9月14日（土） ～12月22日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	295団体
3月26日（木）	第3回理事会	市役所正庁	25人

エ　第44回栃木県文化振興大会

・実施日　1月30日（木）

・場　所　宇都宮市文化会館

・内　容　「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与し、盛大に行われた。

2　文化会館関係

(1)　文化会館運営委員会会議

実　施　日	審　　議　　事　　項
7月23日（火）	・委員長及び副委員長選出 ・平成30年度実績報告について ・令和元年度自主事業計画について
12月4日（水）	・各会館の利用者懇談会での要望・質問について
3月13日（金）	・令和元年度実績報告について ・令和元年度自主事業実績報告について ・令和2年度自主事業計画（案）について ・会館アンケート結果について

(2)　栃木文化会館

ア　自主事業関係

事　業　名	実　施　日　等	入　場　料	入場者数(人)
鑑賞事業 森高千里「この街」TOUR	5月12日（日） 午後5時30分開演 会場：大ホール	8,640円	1,129

市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（ベーゼンドルファー）	6月2日（日） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：小ホール	無料	156
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「日日是好日」	6月29日（土） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：大ホール	500円 ※未就学児童入場不可	1,225
鑑賞事業 アトラクションワークショップ 「ダイダラボッチのあしあと」	8月2日（金）WS 8月3日（土）・4日（日）展示 会場：展示室	WS：500円 展示：無料	54
鑑賞事業 さかなクンのギョギョッとびっくりおさかな教室in栃木	9月1日（日） 午後2時00分開演 会場：大ホール	大人2,500円 中学生以下1,000円親子ペア（大人1、子ども1）3,000円	884
地域振興次世代事業 ゆかりのアーティスストシリーズ 川田将人ピアノリサイタル	10月19日（土） 午後2時00分開演 会場：小ホール	一般1,000円 子ども500円 ※4歳以下入場不可	334
鑑賞事業 よしもとお笑いまつりin栃木市2019週末スペシャル	10月25日（金） 午後2時00分開演 会場：大ホール	前売：4,000円 当日：4,500円	955
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	12月15日（日）1月11日（土） 2月1日（土）、8日（土）、11日（火・祝） 午後1時00分～4時00分 会場：大会議室、会議室	参加費 5,000円 （全5回）	11
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（スタインウェイ）	3月2日（月） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：大ホール	無料	86
鑑賞事業 岩崎宏美コンサートツアー ～残したい花について～	2月22日（土） 午後5時30分開演 会場：大ホール	6,000円	813

イ　貸館事業関係　　（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	7,033	3,234	1,504	943	390	152	65	815	146	14,282
5	4,785	3,141	2,028	1,255	354	203	77	661	109	12,613
6	10,458	2,965	1,565	1,197	420	149	72	516	85	17,427
7	7,352	4,569	1,614	1,394	531	690	38	1,330	884	18,402
8	6,349	2,982	700	1,245	366	208	56	845	249	13,000
9	10,615	6,206	4,881	2,902	569	294	38	998	522	27,025
10	8,920	3,301	1,896	1,390	433	783	69	531	229	17,552
11	12,031	3,623	1,691	2,058	438	194	94	1,224	695	22,048
12	7,251	3,289	2,066	1,348	410	592	65	503	252	15,776
1	3,793	1,388	2,027	671	616	98	69	434	72	9,168
2	4,760	2,191	1,442	872	458	129	41	507	96	10,496
3	1,078	183	547	37	91	34	21	110	16	2,117
合計	84,425	37,072	21,961	15,312	5,076	3,526	705	8,474	3,355	179,906
月平均	7,035	3,089	1,830	1,276	423	294	59	706	280	14,992

(3)　大平文化会館

ア　自主事業関係

事　業　名	実　施　日　等	入　場　料	入場者数(人)
鑑賞事業 ワタナベエンタオールスター お笑いライブin栃木	6月2日（日） ①11時00分開演 ②14時30分開演 会場：中ホール	3,800円	1,111
市民参加 ホールたんけんツアー	8月10日（土） 午前10時00分	無料	6
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	8月25日（日） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：中ホール	無料	97
鑑賞事業 ティータイムコンサート	①　10月9日(水) 午後2時30分開演 会場：ロビー ②　2月11日(火・祝)	無料	①56 ②中止※
鑑賞事業 栃木市大平文化協会創立40周年記念　小野リサコンサート2019 ～Music Journey～	11月24日（日） 午後4時00分開演 会場：栃木文化会館　大ホール	4,500円	702

	令和元年東日本台風による浸水被害のため会場変更		
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	12月21日（土）	無料	中止※
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	6月14日(金) 会場：大平東小学校　体育館 「堀恭子：Bamboo Brass Quartetto(金管四重奏)」	無料	264
	11月13日（水） 会場：大平西小学校　体育館 「渡辺三輪子（サックス四重奏）」		365
	12月2日（月） 会場：大平中央小学校　体育館 「荒井庸子&川上真智子」		676
	12月24日（火） 会場：大平南小学校　体育館 「前田みねり&高際悦子」		409

※令和元年東日本台風による浸水被害のため

イ　貸館事業関係　（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	1,107	297	0	1,404
5	530	190	50	770
6	3,004	220	108	3,332
7	7,799	1,271	500	9,570
8	2,654	210	0	2,864
9	6,118	239	400	6,757
10	3,283	189	108	3,580
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
合計	24,495	2,616	1,166	28,277
月平均	2,041	218	97	2,356

※令和元年東日本台風の影響により10月13日（土）以降休館中

(4)　藤岡文化会館

ア　自主事業関係

事　業　名	実　施　日　等	入　場　料	入場者数(人)
鑑賞事業 栃木県警察音楽隊コンサート2019in藤岡	11月10日（日） 午後14時00分開演 会場：中ホール	無料 （要事前申込）	894
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「家族のレシピ」	11月26日（火） 1回目：午前10時30分上映 2回目：午後2時00分上映 会場：中ホール	500円	284
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	1月18日(土)、19日(日) 午前10時00分開演 会場：中ホール	無料	40
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	10月11日(金) 会場：三鴨小学校　体育館 「渡辺三輪子（サックス四重奏）」	無料	214
	10月28日（月） 会場：赤麻小学校　体育館 「前田みねり＆高際悦子」		178
	11月15日（金） 会場：藤岡小学校　体育館 「さかはし矢波、福田素子」		277
	11月22日（金） 会場：部屋小学校　体育館 「荒井庸子＆川上真智子」		127

イ　貸館事業関係　　（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	77	0	0	0	77
5	77	0	0	60	137
6	1,478	0	0	0	1,478
7	620	0	104	106	830
8	344	0	0	104	448
9	1,284	0	31	36	1,351
10	1,885	60	90	70	2,105
11	4,893	3,764	0	0	8,657
12	9,133	289	267	267	9,956
1	1,091	177	33	0	1,301

2	2,412	0	0	0	2,412
3	0	0	0	0	0
合計	23,294	4,290	525	643	28,752
月平均	1,941	358	44	54	2,396

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	5月25日（土）、26日（日） 午前10時00分開演 会場：中ホール	無料	40
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「モリのいる場所」	8月25日（日） 1回目午前11時00分 2回目午後4時00分 会場：中ホール	500円	829
創造事業 とちぎシアター成果発表会 「リーディングの時間」	2月16日（日） 午後2時00分開演 会場：中ホール	無料	41
鑑賞事業 打楽器集団男群コンサート	3月8日（日） 午後1時30分開演 会場：中ホール	一般：1,200円 高齢者(65歳以上)・ 障がい者：1,000円 高校生以下：500円	149
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	11月15日(金) 会場：家中小学校　体育館 「さかはし矢波、福田素子」	無料	194
	12月20日(金) 会場：赤津小学校　体育館 「堀恭子：Bamboo Brass Quartetto(金管四重奏)」		135
	1月24日（金） 会場：合戦場小学校体育館 「馬場千井寿」		57

イ 貸館事業関係　（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	1,255	148	204	114	1,721
5	2,270	76	93	365	2,804
6	1,020	225	165	175	1,585
7	2,556	178	502	360	3,596
8	1,654	288	172	228	2,342
9	6,536	775	554	967	8,832

10	3,245	713	583	1,933	6,474
11	4,573	653	636	2,313	8,175
12	3,027	531	485	645	4,688
1	1,162	212	190	163	1,727
2	2,429	597	363	143	3,532
3	324	36	12	6	378
合計	30,051	4,432	3,959	7,412	45,854
月平均	2,504	369	330	618	3,821

(6)　岩舟文化会館

ア　自主事業関係

事　業　名	実　施　日　等	入　場　料	入場者数(人)
鑑賞事業 中川晃教コンサート 2019 New Wind with the Trio in Early Summer	6 月 15 日(土) 午後2時00分開演 会場：中ホール	4,500円	273
鑑賞事業 イリヤ・ラシュコフスキー ピアノ・リサイタル	2月9日（日） 午後4時00分開演 会場：中ホール	一般：3,000円 高校生以下：500円	274
市民参加型 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年	登録料：無料 利用料：1コマ2,000円	99
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業)	6 月 17 日(月) 会場：静和小学校　体育館 「Chemin de neige」	無料	264
	6 月 26 日（水） 会場：岩舟小学校　体育館 「堀恭子：Bamboo Brass Quartetto(金管四重奏)」		452
	10 月 9 日（水） 会場：小野寺南小学校体育館 「リエール」		95
	11 月 13 日（水） 会場：小野寺北小学校体育館 「音楽の贈り物」		57

イ　貸館事業関係　　（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	合計
4	2,838	482	3,320
5	896	275	1,171

6	2,450	752	3,202
7	4,198	534	4,732
8	691	30	721
9	2,804	722	3,526
10	2,617	669	3,286
11	3,007	563	3,570
12	2,690	312	3,002
1	1,489	619	2,108
2	1,809	716	2,525
3	2,138	910	3,048
合計	27,627	6,584	34,211
月平均	2,302	549	2,851

文化財係

1　文化財関係

(1)　市文化財保護審議会関係

開催日	場　　所	内　容
4月22日（月）	栃木市役所	○要望事項に対する協議 ・大町の山車（弁慶）修理方針 ・三鬼尊の内、中位青鬼像の指定について
3月6日（金）	栃木文化会館	○令和元年度令和元年東日本台風による文化財被害報告 ○現状変更許可の報告 ・神明宮拝殿修理 ・大中寺山門修理 ・塚田歴史伝説館人形山車・銘木展示館（旧荷蔵）修理 ・皆川城跡の園路修理、崩落 ・下野国庁跡高木の枝おろし ○文化財修理等状況報告 ・大山寺のしだれ桜の獣害防止柵設置 ・大町山車の修理の進捗状況 ・「旧栃木町役場庁舎」改修工事の状況

(2)　文化財保護関係

ア　埋蔵文化財

文化財保護法及び県教育委員会の指導に基づき、公共及び民間団体による土地開発に際し、埋蔵文化財包蔵地の確認調査を行った。

・照会件数　　1,807件

・発掘届出件数　　199件（92条関係 2件、93条関係 164件、94条関係 17件、97条関係 0件、99条関係 16件）

・現地立会件数　　60件
・確認調査　　17件
・本調査　　1件

イ　指定文化財

指定有形文化財の所有者に対して文化財の修理に必要な経費の一部を補助することにより、所有者の負担軽減及び文化財の保全を図った。

・市指定有形文化財修理費等補助金（神明宮拝殿）　　4,500,000円

ただし、令和元年東日本台風の影響により工事期間が延伸されたため、予算の繰越により令和2年度完成予定。

(3)　資料館関係

ア　下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、槍鉋（やりがんな）等の古代の大工道具等を展示している。

・開館日数　239日
・入館者数　1,456人

イ　栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

・開館日数　287日
・入館者数　4,248人

ウ　星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のＥトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

・開館日数　285日

エ　藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大桝塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村等の資料を展示している。

・開館日数　244日
・入館者数　1,306人

オ　都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

カ　おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物等をおおひら歴史民俗資料館にて展示しており、また、江戸時代の大庄屋だった白石家戸長屋敷をおおひら郷土資料館として公開している。管理については指定管理者制度を導入しており、平成27年度から令和元年度までの5年間を委託している。

・開館日数　287日
・入館者数　8,095人（内、有料入館者　6,319人）

事業名	実施日
歴史講座「ふるさとの歴史を歩く」（主催：大平わいわいテラス、共催：おおひら歴史民俗資料館）	4月6日（土）、5月18日（土）、6月29日（土）

県民の日イベント（無料開放）	6月15日（土）～6月16日（日）
例幣使街道富田宿の文化財展	6月20日（木）～7月21日（日）
親子でつくる・あそぶ・まなぶ　おおひら資料館の夏休みイベント ・自然素材でものづくり、カイコの観察会、生糸とり体験 ・龍吐水で遊ぼう	8月10日（土）～8月25日（日） ※休館日を除く
戸長屋敷のお月見飾り	8月31日（土）～9月29日（日）
第36回企画展「豊原国周の役者絵」	9月1日(日)～9月29日(日)
戸長屋敷のひな祭り（雛人形とつるし飾り）	2月8日(土)～3月15日(日) ※休館日を除く

キ　星野遺跡記念館

平成28年度に寄贈された星野遺跡記念館について、令和2年度の開館を目指し、改修工事等を行った。

業務名	工期	契約額
看板撤去・製作・設置業務	令和2年1月6日～令和2年1月31日	300,000円
建物改修工事	令和2年2月7日～令和2年3月27日	4,972,000円
建物改修機械設備工事	令和2年2月7日～令和2年3月27日	3,421,000円
アプローチ防塵舗装工事	令和2年3月10日～令和2年3月19日	253,000円

(4)　ふるさとの城郭群再発見事業

西方城跡及び二条城跡について令和5年度に国の史跡の指定を目指し､航空レーザーによる測量図の作成及び発掘調査等を実施した。

実施日	場所	内容
6月24日（月）～ 1月31日（金）	西方城跡等	○西方城跡、二条城跡発掘調査及び整理作業 作業員数：延べ1,615人
7月11日（木）～ 3月20日（金）	西方城跡等	○赤色立体図作成業務（業者委託）
8月9日（金）	西方公民館、 西方城跡	○第1回専門者会議の開催 ・発掘調査作業状況及び報告書項目に対する検討 ・今年度実施事業内容について
11月7日（木）	西方公民館、 西方城跡	○第2回専門者会議の開催 ・発掘調査作業状況及び報告書項目に対する検討 ・次年度調査計画の検討 ・地籍調査の方針、内容について
11月23日（土）	西方城跡等	○発掘調査現地説明会 参加者数：80人

(5)　その他

・その他工事等

郷土参考館雨漏り漆喰壁他修理工事、下野国庁跡フジ棚剪定及びケヤキ伐採

・文化財等の維持管理

荒宿B古墳群、大枡塚古墳、赤麻古墳、西方城跡、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、星野遺跡地層たんけん館、星野遺跡記念館、古久磯提灯店見世蔵の除草・清掃

美術館係

1　とちぎ蔵の街美術館関係

(1)　とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア　開館期間　4月27日（土）～3月22日（日）

※開館期間中、10月13日は令和元年東日本台風による大雨被害のため、3月7日～22日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

イ　展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数（日）	観覧者数（人）	有料観覧者（人）			無料観覧者（人）		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
春の特別企画展 田村セツコのＨＡＰＰＹがいっぱい！ 4月27日～8月4日	87	5,401	1,984	346	856	338	549	1,328
夏休み特別企画 蔵を見せます 8月9日～8月16日	7	712	-	-	-	56	-	656
企画展 栃木の竹工芸家・齋藤文石 9月3日～10月20日	41	2,049	662	270	276	54	534	253
歌麿まつり関連企画 喜多川歌麿肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」特別無料公開 11月2日～11月4日	3	279	-	-	-	2	-	277
秋の特別企画展 栃木初の写真師 片岡如松 ―時代を写した写真と絵葉書 11月12日～12月22日	36	2,269	677	715	156	32	515	174

収蔵品展 コレクターの競演―発生川コレクションと石井コレクション 1月11日～3月22日	47	1,505	583	194	243	66	287	132
合計	221	12,215	3,906	1,525	1,531	548	1,885	2,820

ウ　月別観覧者内訳

月	開館日数（日）	観覧者総数（人）	有料観覧者（人）			無料観覧者（人）		
			一　般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	4	289	139	20	72	12	25	21
5	27	1,662	763	67	292	183	181	176
6	26	1,957	475	152	217	17	104	992
7	26	1,188	515	102	212	103	156	100
8	11	1,017	92	5	63	79	83	695
9	24	1,278	447	107	213	37	287	187
10	17	771	215	163	63	17	247	66
11	20	1,437	303	556	68	17	142	351
12	19	1,111	374	159	88	17	373	100
1	18	545	236	75	75	14	80	65
2	24	845	308	112	142	49	170	64
3	5	115	39	7	26	3	37	3
合計	221	12,215	3,906	1,525	1,531	548	1,885	2,820

エ　講演会等

(ｱ)　対談「田村セツコのハッピー・ライフ」

・実 施 日　6月1日（土）
・会　　場　とちぎ蔵の街観光館2階　多目的ホール
・講　　師　田村セツコ氏（イラストレーター）
　　内田静枝氏（弥生美術館学芸員）
・聴講者数　150人

オ　ワークショップ等

(ｱ)　わたしのＨＡＰＰＹちゃんを作りましょう

・実 施 日　7月7日（日）
・会　　場　とちぎ蔵の街観光館2階　多目的ホール
・講　　師　田村セツコ氏（イラストレーター）
・来場者数　40人

(ｲ)　蔵の鑑賞会

・実 施 日　8月16日（金）
・会　　場　とちぎ蔵の街美術館
・講　　師　小澤美和子氏（栃木市教育委員会文化課学芸員）

・参 加 者　21 人

(ｳ)　竹工芸作家によるギャラリートーク

・実 施 日　9 月 14 日（土）

・会　　場　とちぎ蔵の街美術館

・講　　師　大木淑恵氏（竹工芸家）

・参 加 者　12 人

(ｴ)　竹編みのコースターをつくろう！

・実 施 日　9 月 28 日（土）

・会　　場　とちぎ蔵の街観光館 2 階　多目的ホール

・講　　師　佐川素峯氏（竹工芸家）

・参 加 者　12 人

(ｵ)　100 年前のカメラを体験してみよう

・実 施 日　12 月 1 日（日）

・会　　場　とちぎ蔵の街観光館 2 階　多目的ホール

・講　　師　片岡惟光氏（片岡写真館 4 代目）

・参 加 者　11 人

(2)　とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に行うため運営協議会を開催した。

開　催　日	内　　容
11月13日（水）	令和元年度展覧会等実施報告、令和2年度の展覧会(案)について
2月 5日（水）	令和元年度展覧会等実施報告、令和2年度の展覧会(案)について

(3)　とちぎ蔵の街美術館美術資料選考評価委員会

美術作品購入及び寄附等の受入れに当たり選考評価委員会を開催した。

・開催日　3月9日（月）

・場　所　市役所 402会議室

・内　容

寄附作品

清水登之　≪(仮称)イタリア風景(ヴェッキオ橋)≫（油彩・紙・額）

≪椎名幾三郎の肖像≫（水彩・紙）

≪椎名セツの肖像≫（水彩・紙）

南摩朱鳥　≪桜図≫（紙本着色、二曲一双屏風）

石川照雲　≪花籃≫（竹）

井上萬二　≪白磁百合口花瓶≫（磁）

≪白磁竹文壷≫（磁）

近藤宗雪　≪赤楽茶盌≫（陶）

≪赤磨き土器火鉢≫（陶）

購入作品

二代飯塚鳳斎　≪籃火鉢≫（竹・籐）

飯塚小玕齋　≪花籃≫（竹・籐）

2　喜多川歌麿関係

(1)　「雪」・「月」・「花」高精細複製画展示

「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」高精細複製画3点を揃って市役所4階に展示、公開した。

・公開期間（土・日・祝日も公開）

10月1日（火）～12月1日（日）

※令和元年東日本台風による大雨被害の影響により10月12日、13日及び10月19日以降の土・日・祝日の公開は中止

・土・日・祝日公開日数　3日間（10月5、6、14日）

・土・日・祝日総観覧者数　145人

(2)　とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

・総観覧者数　6,213人（289日間開館）

※10月12日～13日は令和元年東日本台風による大雨被害のため、3月7日～31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

・展示内容　　喜多川歌麿と栃木の狂歌資料

喜多川歌麿復刻版

市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画

（※歌麿まつり期間中の展示）

古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料　等

文化施設整備係

1　文化施設整備関係

(1)　（仮称）栃木市文化芸術館・文学館の整備

ア　（仮称）栃木市文化芸術館・文学館の設計

（仮称）栃木市文化芸術館・文学館の設計は平成30年 6月に完了したが、将来にわたる財政負担軽減の観点から整備内容の見直しを行い、平成30年11月に基本設計の変更、平成31年 1月に（仮称）文学館の実施設計変更、令和元年 8月に（仮称）文化芸術館の実施設計変更を完了した。

業務名	委託期間	契約額	備考
（仮称）文化芸術館等整備工事変更設計業務委託	平成30年10月5日～令和元年8月30日	43,696,800円 (内令和元年度 41,325,293円)	図面・設計書等の変更

イ　（仮称）栃木市文学館整備工事

(ｱ)　工事概要

建築面積	560.23㎡（既存部分 477.02㎡　増築部分 83.21㎡）
延床面積	1,031.90㎡（既存部分 926.90㎡　増築部分 105.00㎡）

構造	既存部分：木造一部鉄骨造 増築部分：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
工事内容	・資料に基づき、建築当時の姿へ復原 ・鉄骨による耐震補強 ・増築棟を新設し、トイレ、エレベーターを設置

(ｲ)　工事等の契約状況

工事等名	工期	契約額	施工業者
（仮称）栃木市文学館建築（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」改修）工事	平成31年3月28日～ 令和 3年1月29日	494,640,000円	牧田・清田ＪＶ
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」）電気設備工事	平成31年3月28日～ 令和 3年1月29日	66,020,400円	㈱まつでん
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」）機械設備工事	平成31年3月28日～ 令和 3年1月29日	72,522,000円	㈲関根総合設備
（仮称）栃木市文学館（市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」）工事監理業務委託	平成31年3月28日～ 令和 3年2月12日	10,231,473円	㈱佐藤総合計画

(ｳ)　本年度の施工内容

・既存部分：後年増築部撤去、既存設備撤去、外壁・屋根補修、耐震補強　ほか

・増築部分：地盤改良　ほか

・進捗率：29.70％

ウ　（仮称）栃木市文化芸術館整備工事

(ｱ)　工事概要

建築面積	2,191.98 ㎡
延床面積	2,375.41 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
工事内容	・展示室３室 （常設展示１室、企画展示２室（計 671.69 ㎡）） ・収蔵庫 （市所蔵の美術品等を一定の温度・湿度で管理可能、303.98 ㎡） ・多目的室 （展覧会関連催事、ギャラリー等のスペース、75.38 ㎡）

(ｲ)　工事等の発注及び契約状況

工事等名	工期	契約額	施工業者
（仮称）栃木市文化芸術館建築工事	令和元年12月19日～ 令和 3年3月19日	1,540,000,000円	清水・舘野・落合ＪＶ
（仮称）栃木市文化芸術館	令和元年12月19日～	240,020,000円	森澤・幸和ＪＶ

電気設備工事	令和 3年3月19日		
（仮称）栃木市文化芸術館機械設備工事	令和元年12月19日～令和 3年3月19日	474,650,000円	トリタ・ユタカＪＶ
（仮称）栃木市文化芸術館工事監理業務委託	令和元年12月19日～令和 3年3月31日	30,250,000円	㈱佐藤総合計画

(ｳ) 本年度の施工内容

・地盤改良、基礎、雨水浸透槽設置　ほか

・進捗率：9.02％

エ　文化芸術施設等整備検討審議会

（仮称）文化芸術館の実施設計変更に当たり、施設の仕様について審議を行い7月に最終答申に至った。

検討組織等	内　容　等
文化芸術施設等整備検討審議会	・構成員：文化芸術施設の建設・運営等に係る学識経験者10名 ・設置根拠：文化芸術施設等整備検討審議会条例 ・開催回数：1回 ・最終答申：施設の仕様について（7月12日付） 【主な内容】 ・施設・設備の仕様は館の具体的な業務想定に即したものとすること ・計画的な設備の更新・機能向上を図るための仕組みを構築すること ・展示室・収蔵庫以外の室は、用途を限定せず可変性を持たせること

第１６章　選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関すること、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関することである。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。また、参議院議員選挙時に栃木シティフットボールクラブと連携し、若い世代に投票を呼びかける啓発活動を行った。

本年度は栃木県議会議員選挙、参議院議員通常選挙、岩舟土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

選挙係

1　選挙管理委員会の状況

(1)　委員及び補充員

職　　名	氏　　名	就 任 年 月 日
委　員　長	松　本　　俊	平成30年6月4日
職務代理者	田　中　　徹	〃
委　　員	田　中　洋　子	〃
〃	大阿久　功　子	〃
補　充　員	中　田　芳　宏	平成22年6月4日
〃	荒　川　君　江	平成30年6月4日
〃	海老沼　かづ枝	〃
〃	清　藤　良　人	〃

(2)　委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
4月 4日（木）	選挙	2	－	－	－	市役所 401 会議室
4月 7日（日）	選挙	2	－	－	－	栃木市総合体育館
6月 3日（月）	定時	7	1	－	－	市役所 401 会議室
7月 3日（水）	選挙	24	－	－	－	市役所 401 会議室
7月 4日（木）	選挙	1	－	－	－	市役所 401 会議室
7月 18 日（木）	選挙	2	－	－	－	市役所 401 会議室

7月21日（日）	選挙	2	－	－	－	栃木市総合体育館
9月 2日（月）	定時	4	－	－	－	市役所401会議室
12月 2日（月）	定時	6	－	－	－	市役所401会議室
3月 2日（月）	定時	4	－	－	－	市役所401会議室

(3)　議案件数　　54件

番号	提出日	議案名
1	4月 4日	栃木県議会議員選挙における開票立会人について
2	4月 4日	栃木県議会議員選挙における選挙立会人について
3	4月 7日	選挙人名簿の抹消について
4	4月 7日	当日有権者数について
5	6月 3日	選挙人名簿の抹消について
6	6月 3日	選挙人名簿の定時登録について
7	6月 3日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
8	6月 3日	在外選挙人名簿の抹消について
9	6月 3日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
10	6月 3日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
11	6月 3日	選挙人名簿の登録日について
12	7月 3日	選挙人名簿の抹消について
13	7月 3日	選挙人名簿の選挙時登録について
14	7月 3日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
15	7月 3日	在外選挙人名簿の抹消について
16	7月 3日	投票所の場所について
17	7月 3日	期日前投票所の場所及び期間について
18	7月 3日	指定期日前投票所の場所について
19	7月 3日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
20	7月 3日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
21	7月 3日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（選挙区）
22	7月 3日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（比例代表）
23	7月 3日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
24	7月 3日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
25	7月 3日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
26	7月 3日	開票の場所及び日時について
27	7月 3日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（選挙区）
28	7月 3日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（比例代表）
29	7月 3日	ポスター掲示場を設置する場所について
30	7月 3日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及

		び日時について（選挙区）
31	7月 3日	投票立会人の選任について（選挙区）
32	7月 3日	投票立会人の選任について（比例代表）
33	7月 3日	投票立会人の選任について（期日前投票所・選挙区）
34	7月 3日	投票立会人の選任について（期日前投票所・比例代表）
35	7月 3日	参議院栃木県選出議員選挙及び参議院比例代表選出議員選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
36	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
37	7月 18日	参議院栃木県選出議員選挙における開票立会人の決定について
38	7月 18日	参議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について
39	7月 21日	選挙人名簿の抹消について
40	7月 21日	当日有権者数について
41	9月 2日	選挙人名簿の抹消について
42	9月 2日	選挙人名簿の定時登録について
43	9月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
44	9月 2日	選挙人名簿の登録日について
45	12月 2日	選挙人名簿の抹消について
46	12月 2日	選挙人名簿の定時登録について
47	12月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
48	12月 2日	在外選挙人名簿の登録について
49	12月 2日	個人演説会等開催可能施設の設備の程度の変更に係る承諾について
50	12月 2日	選挙人名簿の登録日について
51	3月 2日	選挙人名簿の抹消について
52	3月 2日	選挙人名簿の定時登録について
53	3月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
54	3月 2日	在外選挙人名簿の抹消について

(4) 告示件数　　28件

番号	告示日	告示名
1	5月 14日	岩舟土地改良区総代選挙の期日
2	5月 14日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
3	5月 14日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
4	5月 21日	岩舟土地改良区総代選挙の当選人
5	6月 3日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
6	6月 3日	選挙人名簿の登録日
7	7月 3日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
8	7月 4日	参議院議員通常選挙における投票所の場所について
9	7月 4日	参議院議員通常選挙における期日前投票所の設置について

10	7月 4日	参議院議員通常選挙における指定期日前投票所の指定について
11	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙における投票管理者及び職務代理者の住所及び氏名について
12	7月 4日	参議院比例代表選出議員選挙における投票管理者及び職務代理者の住所及び氏名について
13	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
14	7月 4日	参議院比例代表選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
15	7月 4日	参議院議員通常選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
16	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
17	7月 4日	参議院比例代表選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
18	7月 4日	参議院議員通常選挙の開票の場所及び日時
19	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
20	7月 4日	参議院比例代表選出議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
21	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙のポスター掲示場を設置する場所について
22	7月 4日	参議院栃木県選出議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時について
23	7月 4日	参議院議員通常選挙の投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて
24	9月 2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
25	9月 2日	選挙人名簿の登録日
26	12月 2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
27	12月 2日	選挙人名簿の登録日
28	3月 2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

2　選挙人名簿登録者数（3月1日現在）　　（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	758	852	1,610
栃木第2投票区	948	1,041	1,989
栃木第3投票区	788	910	1,698
栃木第4投票区	1,827	1,940	3,767
栃木第5投票区	1,198	1,262	2,460
栃木第6投票区	1,323	1,433	2,756

栃木第7投票区	1,924	1,978	3,902
栃木第8投票区	986	1,085	2,071
栃木第9投票区	1,553	1,585	3,138
栃木第10投票区	2,259	2,381	4,640
栃木第11投票区	2,283	2,380	4,663
栃木第12投票区	1,285	1,371	2,656
栃木第13投票区	1,398	1,529	2,927
栃木第14投票区	1,288	1,292	2,580
栃木第15投票区	698	767	1,465
栃木第16投票区	1,320	1,372	2,692
栃木第17投票区	660	648	1,308
栃木第18投票区	803	810	1,613
栃木第19投票区	962	990	1,952
栃木第20投票区	1,708	1,757	3,465
栃木第21投票区	1,147	1,109	2,256
栃木第22投票区	1,173	1,159	2,332
栃木第23投票区	382	394	776
栃木第24投票区	335	383	718
栃木第25投票区	427	436	863
栃木第26投票区	40	36	76
栃木第27投票区	704	798	1,502
栃木第28投票区	620	627	1,247
栃木第29投票区	1,166	1,167	2,333
合　　計	31,963	33,492	65,455
大平第1投票区	1,685	1,676	3,361
大平第2投票区	454	433	887
大平第3投票区	1,477	1,514	2,991
大平第4投票区	1,365	1,447	2,812
大平第5投票区	666	663	1,329
大平第6投票区	777	825	1,602
大平第7投票区	1,869	1,848	3,717
大平第8投票区	1,330	1,297	2,627
大平第9投票区	2,077	1,994	4,071
大平第10投票区	422	351	773
合　　計	12,122	12,048	24,170
藤岡第1投票区	586	590	1,176
藤岡第2投票区	679	721	1,400
藤岡第3投票区	1,294	1,323	2,617

藤岡第４投票区	1,088	1,144	2,232
藤岡第５投票区	1,515	1,504	3,019
藤岡第６投票区	1,057	1,080	2,137
藤岡第７投票区	397	393	790
合　　計	6,616	6,755	13,371
都賀第１投票区	2,140	2,214	4,354
都賀第２投票区	1,200	1,190	2,390
都賀第３投票区	503	509	1,012
都賀第４投票区	486	494	980
都賀第５投票区	733	748	1,481
都賀第６投票区	299	325	624
合　　計	5,361	5,480	10,841
西方第１投票区	670	728	1,398
西方第２投票区	613	615	1,228
西方第３投票区	854	841	1,695
西方第４投票区	456	469	925
西方第５投票区	24	14	38
合　　計	2,617	2,667	5,284
岩舟第１投票区	898	931	1,829
岩舟第２投票区	1,545	1,494	3,039
岩舟第３投票区	665	679	1,344
岩舟第４投票区	1,394	1,382	2,776
岩舟第５投票区	1,555	1,475	3,030
岩舟第６投票区	766	740	1,506
岩舟第７投票区	524	517	1,041
合　　計	7,347	7,218	14,565
総　合　計	66,026	67,660	133,686

３　3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分1の数

(1)　市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1　　2,674人

(2)　市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1　　22,281人

(3)　市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1　　44,562人

４　在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在）　　（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	8	18	26
大平第1投票区	11	13	24
西方第1投票区	0	1	1

合　　計	19	32	51

5　啓発事業

(1)　明るい選挙啓発ポスター募集

小学生　　出品総数　　318点　　うち市入選　　33点

中学生　　出品総数　　136点　　うち市入選　　17点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に1点、入選に4点、佳作に13点が選ばれた。また、県で優秀賞に選ばれた作品が国の中央審査に出品され、文部科学大臣・総務大臣賞に選ばれた。

(2)　明るい選挙啓発ポスター入選作品展

・展示期間　3月14日(土)～3月22日(日)

・展示場所　市役所1階　市民スペース

・展示方法　入選作品　小学生33点、中学生17点、計50点を展示

(3)　明るい選挙啓発ポスター教室の開催

・開 催 日　　8月17日(土)

・開催場所　　都賀公民館

・講　　師　　文星芸術大学生4人

・参加者数　　小学2年～6年生　39人

(4)　新有権者あて啓発資料配布

新有権者　　1,529人

(5)　選挙啓発の実施

明るい選挙推進協議会と連携し市内６ヶ所で啓発物資配布等の街頭啓発を実施した。

栃木県議会議員選挙　　平成 31 年 3 月 31 日（日）　　13 人参加

6　選挙結果

(1)　4 月 7 日執行　栃木県議会議員選挙　　定数 4

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
保　母　欽一郎	無　所　属	12,873	当
ことより　昌男	自由民主党	11,769	当
ひがの　義　幸	自由民主党	10,296	当
平　池　ひろし	自由民主党	9,859	当
増山　たかゆき	自由民主党	8,212	落
いちむら　　隆	無　所　属	7,011	落

(2)　7 月 21 日執行　参議院議員通常選挙

ア　参議院栃木県選出議員選挙

候補者氏名	党派	市得票数	県得票数	当落の別
高橋　かつのり	自由民主党	29,990	373,099	当
加　藤　ち　ほ	立憲民主党	22,990	285,681	落
町　田　紀　光	ＮＨＫから国民を守る党	2,965	38,508	落

イ　参議院比例代表選出議員選挙

政党名等	市得票数			当選人数
	政党等	個人 (特定枠除く)	合計	
日本共産党	2,795.000	262.218	3,057.218	4
自由民主党	15,735.000	7,473.792	23,208.792	19
オリーブの木	114.000	20.464	134.464	－
社会民主党	602.000	148.000	750.000	1
公明党	5,980.000	1,342.677	7,322.677	7
国民民主党	3,198.000	2,729.373	5,927.373	3
日本維新の会	2,166.000	285.208	2,451.208	5
幸福実現党	98.000	40.000	138.000	－
立憲民主党	8,507.000	1,472.294	9,979.294	8
労働の解放をめざす労働者党	38.000	13.000	51.000	－
ＮＨＫから国民を守る党	795.000	179.226	974.226	1
安楽死制度を考える会	162.000	22.000	184.000	－
れいわ新選組	1,029.166	950.568	1,979.734	2

(3)　5月21日執行　岩舟土地改良区総代選挙　　定数35

候補者氏名	得票数	当落の別
渡　邊　　明	無投票	当
茂　呂　　茂		
松　本　好　夫		
間　中　啓　治		
松　永　幸　助		
茂　呂　幸　司		
永　島　仁　一		
和久井　一　義		
栃　木　　誠		
海老沼　一　利		
鈴　木　義　二		
舩　田　和　男		
池　田　日出夫		
鈴　木　信　行		
茂　呂　准　一		
葛　生　信　行		
葛　生　　繁		
佐　山　和　也		
相　良　　栄		

小　林　　明	無投票	当
小　林　良　憲		
小　林　一　夫		
新　井　健　嗣		
渡　邊　　均		
富　田　正　夫		
小　野　重　雄		
木　村　健四郎		
三　柴　秀　夫		
三　柴　　昇		
小　柳　正　男		
加　藤　富　雄		
栃　木　敏　文		
齊　**藤**　弘　子		
石　塚　弘　晃		
松　本　　登		

第１７章　監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、令和元年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査､決算審査･基金運用状況審査､工事監査､財政援助団体監査及び貯蔵品たな卸（立会い)を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査係

1　監査委員の状況

・識見を有する者　藤沼 康雄　平成26年5月18日就任

・議 会 選 出 者　茂呂 健市　平成30年5月17日就任

2　監査等の実施状況

令和元年度監査計画により、次のとおり実施した。

(1)　定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対 象 課 等	実　施　日
総合政策部	総合政策課、秘書課、 シティプロモーション課、 蔵の街課、遊水地課、 スポーツ連携室、 地域づくり推進課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課	4月25日(木)
総務部	総務課、職員課、情報システム課、 契約検査課、危機管理課	5月27日(月)

消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	6月25日(火)
生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、 環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課、 大平市民生活課、藤岡市民生活課、 都賀市民生活課、西方市民生活課、 岩舟市民生活課	6月27日(木)
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	8月26日(月)
財務部 寺尾財産区	管財課、財政課、行財政改革推進課、 市民税課、資産税課、収税課 管財課	9月27日(金)
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、 地域包括ケア推進課、健康増進課 子育て支援課、保育課	10月24日(木)
小中学校	栃木中央小学校、栃木第三小学校、 大宮南小学校、大宮北小学校、千塚小学校、 栃木東中学校、東陽中学校	11月5日(火) 11月6日(水)
教育部 生涯学習部	教育総務課、学校教育課、学校施設課、 保健給食課 生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課、 文化課	11月25日(月)
産業振興部	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課、 大平産業振興課、藤岡産業振興課、 都賀産業振興課、西方産業振興課、 岩舟産業振興課	12月25日(水)
都市整備部 上下水道局	都市計画課、市街地整備課、住宅課、 建築課 企業経営課、水道建設課、下水道建設課	1月27日(月)
建設部	道路河川整備課、道路河川維持課、 土木管理課、公園緑地課	2月20日(木)

(2)　例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対　　象	実　施　日	対　　象	実　施　日
平成30年度　3月分	4月25日(木)	令和元年度　8月分	9月27日(金)

平成30年度 4月分 令和元年度 4月分	5月27日(月)	〃 9月分	10月24日(木)
		〃 10月分	11月25日(月)
平成30年度 5月分 令和元年度 5月分	6月25日(火)	〃 11月分	12月25日(水)
		〃 12月分	1月27日(月)
令和元年度 6月分	7月26日(金)	〃 1月分	2月20日(木)
〃 7月分	8月26日(月)	〃 2月分	3月25日(水)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成30年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対象	実施日
水道事業会計 下水道事業会計	6月19日(水)～8月16日(金)
寺尾財産区特別会計	7月3日(水)～8月16日(金)
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 千塚町上川原産業団地特別会計	7月3日(水)～8月16日(金)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月3日(水)～8月16日(金)

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成30年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対象	実施日
健全化判断比率 資金不足比率	7月3日(水)～8月16日(金)

(5) 工事監査

工事監査は、公益社団法人大阪技術振興協会に委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象（抽出）	実施日
寺尾尻内増圧ポンプ場整備工事	1月21日(火)

(6) 財政援助団体監査

財政援助団体監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対　　象（抽出）	実 施 日
栃木市農業再生協議会	10月7日(月)
一般財団法人栃木市農業公社	

(7)　指定管理者監査

令和元年東日本台風による大雨被害のため、実施していない。

(8)　行政監査

令和元年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9)　要求監査

令和元年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10)　住民監査請求による監査

令和元年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(11)　貯蔵品たな卸（立会い）

対　　象	実 施 日
水道事業貯蔵品たな卸(立会い)	3月3日(火) 3月4日(水)

第１８章　公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

1　公平委員の状況

委員長　渋川　孝夫　　平成26年5月18日就任
委　員　佐山　隆　　平成26年5月18日就任
委　員　髙岩　初枝　　平成30年5月18日就任

2　公平委員会

期　　日	内　　容
6月 6日（木）	・職員団体登録事項の変更について
3月 5日（木）	・職員団体登録事項の変更について

3　職員団体の登録・抹消

受　　付	届　　出　　者	内　　容	登録・抹消年月日
5月24日（金）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 6日登録
3月 2日（月）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	3月 5日登録

4　会議、研修会等（委員）

開　催　日	会　議　、　研　修　会　等	開催地	参加者数(人)
5月15日(水)	令和元年度栃木県公平委員会連合会総会	小山市	3
7月11日(木)	令和元年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1
10月11日(金)	令和元年度全国公平委員会連合会関東支部第2回研究会	千葉県	1

第１９章　固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

1　固定資産評価審査委員の状況

委員長　諏訪　晃　　平成22年 5月18日就任
委　員　髙際　悦子　　令和元年 5月18日就任
委　員　髙際　一夫　　平成28年 5月18日就任
委　員　柏倉　喜三久　平成25年 5月18日就任
委　員　青木　利男　　平成29年11月25日就任
委　員　大島　秀介　　平成29年 5月15日就任

2　委員会開催状況

開　催　日	内　　容	備　考
5月22日（水）	・委員長の選出について ・令和元年度固定資産評価の概要について ・令和元年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出

第２０章　農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「農地利用最適化」、「担い手の確保と育成」、「地域の課題解決」を大きな活動の柱として、様々な活動に取り組んできた。

主な取組として、優良農地の確保と有効利用については、農地の権利移動に対する許可や農地転用許可など、効率的な農地利用を進めるため農地法に基づき公正な審査事務を行った。

農地利用最適化については、遊休農地の発生を防止するために、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受けて、遊休農地所有者等へ利用意向調査を行い、担い手への集積集約化、遊休農地の解消に努めた。再生困難と判断した遊休農地については、非農地判断を行った。

担い手の確保と育成については、担い手農家への利用集積の促進や新規就農者に対して適正助言及び指導を行った。農業者年金へ加入促進、各地域での農業青色申告会簿記記帳会の開催、家族経営協定の啓発推進を行うなど、地域農業振興の推進を図った。

地域の課題解決については、農業者と意見交換を実施し、その結果を農地利用最適化推進施策に関する意見書にまとめ市に提出した。

令和元年７月、任期満了に伴い農業委員及び農地利用最適化推進委員が改選された。農地利用最適化推進委員については、担当区域の見直しを行い、定数が 70 名から 40 名となった。

農委総務係

1　農業委員会の構成

(1)　農業委員

・定数　25 人

・現員　23 人

議席番号	氏　　名	地　　域	議席番号	氏　　名	地　　域
1	大塚　幸八	都　　賀	14	石塚　一彦	藤　　岡
2	柴　賢一郎	栃　　木	15		
3	木村　隆夫	栃　　木	16	大島　公一	大　　平
4	大島知江子	大　　平	17	狐塚　正直	西　　方
5	白沢　栄幸	栃　　木	18	山中　雅博	岩　　舟
6	関根　　仁	藤　　岡	19		
7	五十畑節子	岩　　舟	20	鈴木久美子	西　　方

8	舩田　和男	岩　　舟	21	鈴木　芳博	利害を有しない者
9	毛塚　信道	栃　　木	22	石川　　光	大　　平
10	若色　昭松	栃　　木	23	若林　英一	都　　賀
11	泉田　裕美	都　　賀	24	平本　　勲	大　　平
12	小林真理子	大　　平	25	長　　明美	栃　　木
13	阿部　康夫	藤　　岡			

(2)　農地利用最適化推進委員（令和元年7月20日委嘱）

・定数　40人

・現員　40人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	10	6	8	6	3	7	40

(3)　委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア　運営委員会

農業委員会全体の運営

・農地利用最適化に関する意見書の提出

・農業者との意見交換会

イ　専門委員会

(ｱ)　農地委員会

・担い手への農地利用の集積、集約化

・遊休農地の発生防止、解消

・新規参入の促進

(ｲ)　農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

・7月1日号、1月1日号発行

(ｳ)　なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

・小学生への食育活動

・女性農業委員研修会への参加（国・県・下都賀）

2　総会開催状況

開　催　日	場　　所	付議事件数(件)
4月23日(火)	市役所正庁	8
5月23日(木)	市役所501会議室	6
6月21日(金)	市役所正庁	7
7月25日(木)	市役所501会議室	8

8月23日(金)	市役所正庁	7
9月24日(火)	市役所正庁	6
10月23日(水)	市役所正庁	8
11月22日(金)	市役所正庁	9
12月20日(金)	市役所正庁	7
1月23日(木)	吹上公民館	6
2月21日(金)	市役所正庁	11
3月23日(月)	市役所正庁	9

開　催　日	場　　所	付議事件数(件)	特　記
7月 5日(金)	栃木グランドホテル	4	臨時総会
7月20日(土)	市役所正庁	3	第1回総会

3　農地利用最適化推進事業

平成28年4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内　　容	場　　所
4月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査（農地パトロール）	各担当区域
11月	非農地判断現地調査	市内全域
12月～2月	人・農地プラン集落座談会	各担当区域

4　証明書等の発行状況

種　　別	件　数（件）
耕作面積証明書	280
農家証明書	104
諸　証　明　等	354
合　　計	738

5　委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に積極的に参加するとともに、先進地視察、他市町農業委員会からの視察受入れ等を行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研　修　内　容	開催場所

5月28日(火)	鹿児島県姶良・伊佐地区農業委員会連絡協議会視察来庁	正庁
6月12日(水)	北海道標津町農業委員会視察来庁	正庁
7月 9日(火)	群馬県渋川市農業委員会視察来庁	正庁
7月29日(月)	第1回栃木県農業委員研修会	県教育会館
8月30日(金)	農業者年金加入特別研修会	栃木県ＪＡビル
11月6日(水)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
11月22日(金)	農業者年金加入推進研修会	正庁
12月13日(金)	人・農地プラン研修会 農業委員等の綱紀粛正研修会	国府公民館
2月4日(火) ～ 5日 (水)	農業委員会委員先進地視察研修	神奈川県厚木市
3月 5日(木)	下都賀地方農業委員会会長会及び職員事務研究会合同研修会	栃木県下都賀庁舎

6　農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善について、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

・開 催 日　　2月21日(金)

・開催場所　　市役所　正庁　501A会議室

・参加者数　　(単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	8	7	1
大平	6	5	1
藤岡	11	4	1
都賀	5	3	1
西方	4	2	－
岩舟	8	3	1
合計	42	24	5

7　農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正

納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者　　（単位：人）

区　分	平成30年度末	令和元年度中増減	現加入者数
栃木支部	118	▲ 3	115
大平支部	114	▲ 5	109
藤岡支部	56	▲ 2	54
都賀支部	74	▲ 1	73
西方支部	95	－	95
岩舟支部	40	▲ 3	37
合　計	497	▲14	483

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区　分	回数（回）	受講者延べ人数（人）	講　　師
栃木支部	7	171	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田和己、谷中克己、久保弘、大阿久善之 青色申告指導員補助 本澤敏江
大平支部	5	276	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、新村享宏、 五十畑利茂 青色申告指導員補助 篠原朝陽、富田淳一、大豆生田全毅
藤岡支部	7	187	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	150	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 根本壽一
西方支部	5	163	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎、中田全紀 青色申告指導員補助 黒本陽平、金子竜也
岩舟支部	6	64	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合　計	34	1,011	県農業会議指導協力員22人　青色申告指導員補助7人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区　分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講　　師
栃木支部	9	102	根本壽一、石川明、大塚秀夫、 大阿久善之
大平支部	6	36	五十畑利茂、新村享宏、富田裕貴、 大豆生田全毅
藤岡支部	10	62	田沼正能
都賀支部	32	239	根本壽一、石川明、大塚秀夫、茅嶋美季
西方支部	4	43	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	4	18	根本壽一
合　計	65	500	

8　標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

(1)　水稲作業

作業区分		単位	料金（円）
トラクター作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）		〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）		〃	1,500～2,500
防除（空散別途）		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

(2)　麦作業

作業区分		単位	料金（円）
ドリル播	トラクター作業 (耕起･施肥･播種･鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000

乾燥・調整（袋代別途）	小麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費 （1日当たり8時間）

作業名	料金（円）
一般農作業	6,640～7,000

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場所	参加者（人）
11月22日(金)	市役所 正庁	35

・参加者内訳 農業委員25人、事務局職員10人

(2) 加入状況 （単位：人）

通常加入	政策支援加入
76（内新規加入者3）	16（内新規加入者1）

(3) 年金受給者数

945人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに､農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結び、過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧め、啓発を推進した。

・家族経営協定数 （単位：件）

地区名	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末
栃木地区	118	120	122
大平地区	63	66	67
藤岡地区	46	46	46
都賀地区	31	33	34
西方地区	64	65	65
岩舟地区	65	65	65
合計	387	395	399

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
2	－	5,907.00	5,907.00

12　農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1)　利用権の設定関係

月区分	件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
4	111	485,467.37	27,446.47	512,913.84
5	119	459,259.27	21,922.00	481,181.27
6	47	217,875.00	2,537.00	220,412.00
7	31	191,246.00	14,842.00	206,088.00
8	33	94,036.00	6,611.00	100,647.00
9	37	168,548.30	12,021.00	180,569.30
10	59	290,603.00	5,607.00	296,210.00
11	116	506,289.17	9,041.00	515,330.17
12	287	1,061,168.63	83,714.00	1,144,882.63
1	217	1,032,947.89	12,199.00	1,045,146.89
2	136	524,681.09	18,472.00	543,153.09
3	151	615,405.00	17,868.00	633,273.00
計	1,344	5,647,526.72	232,280.47	5,879,807.19

(2)　所有権の移転関係

月区分	件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
4	7	16,913.00	－	16,913.00
5	2	2,601.00	－	2,601.00
6	2	13,841.00	－	13,841.00
7	8	12,165.00	692.00	12,857.00
8	3	10,336.00	-	10,336.00
9	4	11,616.00	-	11,616.00
10	3	4,048.00	692.00	4,740.00
11	4	21,905.00	－	21,905.00
12	2	5,929.00	－	5,929.00
1	－	－	－	－
2	4	17,683.00	－	17,683.00
3	8	37,008.00	－	37,008.00

計	47	154,045.00	1,384.00	155,429.00

13　国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区　　分	件数(件)	筆数(筆)	面積（㎡）
農耕貸付	11	14	5,599
転用貸付	2	5	2,147
未 貸 付	19	19	6,988
合　　計	32	38	14,734

14　農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。（通年）

・利用権設定に結びつけたもの　1,344 件　5,879,807.19 ㎡

農地調整係

1　農地法関係処理状況

(1)　農地法第3条関係

ア　法第3条許可（所有権の移転関係）

月区分	件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
4	6	11,548.00	6,027.69	17,575.69
5	11	16,477.00	2,111.00	18,588.00
6	6	31,463.00	16,651.00	48,114.00
7	7	7,747.00	12,746.00	20,493.00
8	3	3,267.00	－	3,267.00
9	9	13,743.00	2,768.00	16,511.00
10	10	15,752.00	4,817.00	20,569.00
11	12	64,311.00	2,710.72	67,021.72
12	6	20,665.00	5,587.00	26,252.00
1	6	24,025.00	12,184.00	36,209.00
2	10	15,781.00	3,720.00	19,501.00
3	14	51,797.00	14,125.00	65,922.00
計	100	276,576.00	83,447.41	360,023.41

イ　法第3条許可（賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係）

月区分	件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
4	4	7,269.00	2,071.00	9,340.00
5	1	3,657.00	－	3,657.00
6	2	9,918.00	4,728.00	14,646.00

7	－	－	－	－
8	－	－	－	－
9	1	35,334.00	－	35,334.00
10	1	12,202.00	261.00	12,463.00
11	－	－	－	－
12	1	2,660.00	－	2,660.00
1	－	－	－	－
2	1	13,876.00	8,119.61	21,995.61
3	2	3,430.00	1,851.00	5,281.00
計	13	88,346.000	17,030.610	105,376.610

(2)　農地法第4・5条許可

ア　法第4条許可（市街化区域外の自己転用）

月区分	件数	田　(㎡)	畑　(㎡)	計　(㎡)
4	1	－	1,510.00	1,510.00
5	－	－	－	－
6	－	－	－	－
7	2	1,185.93	924.00	2,109.93
8	－	－	－	－
9	－	－	－	－
10	1	－	651.00	651.00
11	1	－	684.00	684.00
12	2	830.00	－	830.00
1	－	－	－	－
2	－	－	－	－
3	－	－	－	－
計	7	2,015.93	3,769.00	5,784.93

イ　法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田　(㎡)	畑　(㎡)	計　(㎡)
4	18	10,961.00	3,429.00	14,390.00
5	16	14,238.63	9,868.00	24,106.63
6	26	13,052.00	8,364.95	21,416.95
7	24	13,497.00	12,885.00	26,382.00
8	7	3,394.00	747.00	4,141.00
9	28	26,020.09	7,828.00	33,848.09
10	21	18,777.00	4,504.00	23,281.00
11	7	9,466.00	1,231.00	10,697.00
12	10	6,839.16	2,469.52	9,308.68
1	3	621.00	188.00	809.00

2	13	7,951.00	3,769.03	11,720.03
3	9	6,374.00	3,628.00	10,002.00
計	182	131,190.88	58,911.50	190,102.38

(3)　農地法第4・5条届出

ア　法第4条届出（市街化区域内の自己転用）

月区分	件数	田　(㎡)	畑　(㎡)	計　(㎡)
4	3	1,714.00	-	1,714.00
5	4	1,606.00	353.00	1,959.00
6	3	401.85	200.00	601.85
7	4	2,585.00	1,051.00	3,636.00
8	8	5,321.00	5,793.00	11,114.00
9	1	-	513.00	513.00
10	1	1,083.00	926.83	2,009.83
11	1	798.00	-	798.00
12	7	2,230.00	2,713.00	4,943.00
1	2	-	1,519.00	1,519.00
2	8	3,878.59	1,166.00	5,044.59
3	2	1,348.00	298.00	1,646.00
計	44	20,965.44	14,532.83	35,498.27

イ　法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田　(㎡)	畑　(㎡)	計　(㎡)
4	18	2,921.24	4,823.31	7,744.55
5	29	6,239.26	9,273.30	15,512.56
6	22	6,778.98	2,098.00	8,876.98
7	26	3,703.60	9,667.00	13,370.60
8	26	3,485.47	8,179.27	11,664.74
9	12	11,589.48	166.93	11,756.41
10	19	3,938.00	8,001.42	11,939.42
11	23	11,046.00	3,313.92	14,359.92
12	33	12,437.22	6,966.00	19,403.22
1	27	10,492.00	6,760.00	17,252.00
2	24	13,402.03	4,676.00	18,078.03
3	21	11,607.00	3,514.00	15,121.00
計	280	97,640.28	67,439.15	165,079.43

(4)　農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田　(㎡)	畑　(㎡)	計　(㎡)
4	21	48,812.00	931.00	49,743.00
5	5	5,040.00	495.00	5,535.00

6	12	18,582.00	－	18,582.00
7	19	57,476.00	10,336.00	67,812.00
8	5	8,053.00	1,117.00	9,170.00
9	13	22,740.00	2,770.00	25,510.00
10	11	39,051.00	－	39,051.00
11	13	29,063.00	461.00	29,524.00
12	43	174,477.70	5,131.00	179,608.70
1	14	55,255.00	393.00	55,648.00
2	31	88,931.00	1,538.00	90,469.00
3	23	78,909.00	1,322.00	80,231.00
計	210	626,389.70	24,494.00	650,883.70

(5)　非農地証明

月区分	件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
4	6	2,407.00	2,128.00	4,535.00
5	2	54.00	75.00	129.00
6	10	1,964.00	1,811.00	3,775.00
7	2	－	1,474.00	1,474.00
8	4	－	594.00	594.00
9	5	11,302.00	5,220.00	16,522.00
10	2	110.73	－	110.73
11	4	203.19	1,221.00	1,424.19
12	2	－	1,139.00	1,139.00
1	2	95.00	249.00	344.00
2	8	－	7,750.06	7,750.06
3	5	541.00	954.00	1,495.00
計	52	16,676.92	22,615.06	39,291.98

(6)　農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
17	16,144.20	8,655.07	24,799.27

2　耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1)　栃木市耕作放棄地対策協議会総会

・実施日　5月30日（木）

・場　所　正庁

(2)　農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに、農地利用状況調査を実施

・実施時期　7月～8月

・耕作放棄地面積　91.9ha

(3)　非農地判断

筆数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）

193	20,577.63	47,998.66	68,576.29

3　買受適格者証明　法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

件数	田　（㎡）	畑　（㎡）	計　（㎡）
3	2,528.00	－	2,528.00